

## 平成24年度つくば市一般会計予算執行の概要について

平成24年度は、つくば市制施行25周年という、これからの四半世紀に向けた節目の年でありました。そのような中、前年度に市内各所に被害をもたらしました東日本大震災からの復旧復興の最中に、つくば市北部で国内最大級の竜巻災害が発生しました。これにより、市民生活のより一層の安心安全の確保が必要となり、これらについての対応をとりながら、つくば市では引き続き、健康で健全な「つくば」の創造に向け、「安全で安心な地域づくり」、「教育日本一への取組み」、「少子・高齢化対策」、「環境・地球温暖化対策」、「自律都市づくり」、「国際戦略総合特区の推進」を主要施策の柱とし、まちづくりに取り組みました。

予算については、人口増加や高齢化による医療・介護・福祉など義務的な経費が増加し、さらに二度にわたる災害への対応などの財政需要がある中、急激な円高による企業業績の悪化や市民所得の低下が懸念されるため、従来以上に施策の厳選を徹底し、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努めました。

決算については、歳入が71,403,536千円（前年度比1.6%、1,136,175千円増）、歳出が66,779,918千円（前年度比2.4%、1,571,690千円増）となり、歳入は、地方交付税や国庫支出金が減少しましたが、繰越金などの増加により前年度を上回り、歳出も、竜巻災害による災害救助費、（仮称）中部豊里学校給食センター建設事業などの増加により、前年度を上回る決算規模となりました。

歳入面は、市税が個人市民税などの増加により、11,668千円増の39,681,328千円となりました。また、地方交付税は東日本大震災関連の特別交付税444,986千円減などにより、前年度比21.3%、713,367千円減の2,631,747千円となりました。市債は、臨時財政対策債の減少、春日小中学校建設事業債の事業完了による減少などにより、前年度比18.9%、637,208千円減の2,732,312千円となりました。

歳出面では、総務費と民生費が大幅に増加しました。総務費は、法人市民税還付金、市長・市議会議員選挙経費などの増加により、前年度比9.1%、573,526千円増の6,848,204千円、民生費は、災害救助費（竜巻被害）、民間保育所運営委託料などの増加により、前年度比4.8%、1,126,548千円増の24,699,258千円となりました。

この結果、収支状況は、実質収支が減少し、単年度収支及び実質単年度収支は、ともに赤字となりました。また、経常収支比率は90.1%、公債費負担比率は11.8%となっています。

以上、平成24年度つくば市一般会計決算の概要であります。主要な施策の成果及び予算執行の実績の主なものは、次のとおりです。

平成24年度 一般会計決算収支の状況

(単位:千円)

区 分	平成24年度 A	平成23年度 B	差引増減額 A - B	増 減 率
歳 入 総 額 C	71,403,536	70,267,361	1,136,175	1.6
歳 出 総 額 D	66,779,918	65,208,228	1,571,690	2.4
歳入歳出差引額 (C - D) E	4,623,618	5,059,133	435,515	8.6
翌年度に繰り越すべき財源 F	1,300,628	445,698	854,930	191.8
実 質 収 支 (E - F) G	3,322,990	4,613,435	1,290,445	28.0
単 年 度 収 支 H	1,290,445	2,789,367	4,079,812	—
積 立 金 I	844,487	53,103	791,384	1,490.3
繰 上 償 還 額 J	15,243	53,587	38,344	71.6
積立金取崩し額 K	1,028,420	0	1,028,420	100.0
実質単年度収支 (H+I+J-K) L	1,459,135	2,896,057	4,355,192	—

款 別 歳 入 決 算 額 比 較 表

(単位:千円)

科 目	年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 に 対 する 増 減 額	収 入 割 合		
						予 算 対	調 定 対	歳 入 計
市 税	24	38,267,556	43,300,616	39,681,328	1,413,772	103.7%	91.6%	55.6%
	23	37,879,652	43,587,820	39,669,660	1,790,008	104.7%	91.0%	56.4%
地 方 譲 与 税	24	956,600	933,751	933,751	22,849	97.6%	100.0%	1.3%
	23	981,600	989,414	989,414	7,814	100.8%	100.0%	1.4%
利 子 割 交 付 金	24	80,800	78,184	78,184	2,616	96.8%	100.0%	0.1%
	23	103,300	81,581	81,581	21,719	79.0%	100.0%	0.1%
配 当 割 交 付 金	24	61,800	63,776	63,776	1,976	103.2%	100.0%	0.1%
	23	50,100	57,185	57,185	7,085	114.1%	100.0%	0.1%
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	24	13,700	16,701	16,701	3,001	121.9%	100.0%	0.0%
	23	20,900	20,970	20,970	70	100.3%	100.0%	0.0%
地 方 消 費 税 交 付 金	24	2,299,500	2,221,516	2,221,516	77,984	96.6%	100.0%	3.1%
	23	2,048,300	2,157,173	2,157,173	108,873	105.3%	100.0%	3.1%
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	24	55,453	87,070	87,070	31,617	157.0%	100.0%	0.1%
	23	74,981	82,623	82,623	7,642	110.2%	100.0%	0.1%
自 動 車 取 得 税 交 付 金	24	230,800	242,562	242,562	11,762	105.1%	100.0%	0.3%
	23	213,000	185,659	185,659	27,341	87.2%	100.0%	0.3%
地 方 特 例 交 付 金	24	117,151	117,151	117,151	0	100.0%	100.0%	0.2%
	23	466,416	466,416	466,416	0	100.0%	100.0%	0.7%
地 方 交 付 税	24	2,008,963	2,631,747	2,631,747	622,784	131.0%	100.0%	3.7%
	23	2,408,975	3,345,114	3,345,114	936,139	138.9%	100.0%	4.8%
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	24	45,000	37,970	37,970	7,030	84.4%	100.0%	0.1%
	23	45,000	39,827	39,827	5,173	88.5%	100.0%	0.1%
分 担 金 及 び 負 担 金	24	1,377,880	1,489,112	1,339,862	38,018	97.2%	90.0%	1.9%
	23	1,281,518	1,397,806	1,242,099	39,419	96.9%	88.9%	1.8%
使 用 料 及 び 手 数 料	24	1,317,624	1,579,462	1,317,177	447	100.0%	83.4%	1.8%
	23	1,296,802	1,538,180	1,292,756	4,046	99.7%	84.0%	1.8%
国 庫 支 出 金	24	8,796,909	7,887,799	7,545,409	1,251,500	85.8%	95.7%	10.6%
	23	8,950,502	8,636,869	8,198,719	751,783	91.6%	94.9%	11.7%
県 支 出 金	24	4,377,909	4,204,705	4,173,785	204,124	95.3%	99.3%	5.8%
	23	4,080,198	4,097,764	3,954,488	125,710	96.9%	96.5%	5.6%
財 産 収 入	24	92,269	105,355	105,355	13,086	114.2%	100.0%	0.2%
	23	106,871	109,500	100,971	5,900	94.5%	92.2%	0.1%
寄 附 金	24	46,067	67,847	67,847	21,780	147.3%	100.0%	0.1%
	23	54,504	161,503	161,503	106,999	296.3%	100.0%	0.2%
繰 入 金	24	1,152,186	1,152,138	1,152,138	48	100.0%	100.0%	1.6%
	23	408,774	408,744	408,744	30	100.0%	100.0%	0.6%
繰 越 金	24	5,059,133	5,059,133	5,059,133	0	100.0%	100.0%	7.1%
	23	2,621,490	2,621,490	2,621,490	0	100.0%	100.0%	3.7%
諸 収 入	24	1,750,996	1,885,327	1,798,762	47,766	102.7%	95.4%	2.5%
	23	1,711,694	1,901,099	1,821,449	109,755	106.4%	95.8%	2.6%
市 債	24	5,486,503	2,732,312	2,732,312	2,754,191	49.8%	100.0%	3.8%
	23	4,762,889	3,369,520	3,369,520	1,393,369	70.7%	100.0%	4.8%
歳 入 合 計	24	73,594,799	75,894,234	71,403,536	2,191,263	97.0%	94.1%	100.0%
	23	69,567,466	75,256,257	70,267,361	699,895	101.0%	93.4%	100.0%

## 市 税 収 入 実 績 比 較 表

(単位:千円)

科 目	年度	区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	徴 収 率
市 民 税	24	現年課税分	18,001,649	19,013,191	18,713,023	777	301,818	98.4%
		滞納繰越分	201,535	1,570,170	255,298	107,093	1,207,807	16.3%
		計	18,203,184	20,583,361	18,968,321	107,870	1,509,625	92.2%
	23	現年課税分	17,644,288	18,634,814	18,316,211	235	319,080	98.3%
		滞納繰越分	169,426	1,623,968	258,910	110,090	1,255,010	15.9%
		計	17,813,714	20,258,782	18,575,121	110,325	1,574,090	91.7%
固 定 資 産 税	24	現年課税分	16,778,791	17,354,725	17,005,101	2,129	348,344	98.0%
		滞納繰越分	263,639	1,960,700	482,615	138,725	1,339,410	24.6%
		計	17,042,430	19,315,425	17,487,716	140,854	1,687,754	90.5%
	23	現年課税分	16,893,732	17,853,323	17,375,531	405	478,023	97.3%
		滞納繰越分	199,214	2,001,332	428,998	87,520	1,484,920	21.4%
		計	17,092,946	19,854,655	17,804,529	87,925	1,962,943	89.7%
軽自動車税	24	現年課税分	269,296	294,595	280,704	30	13,884	95.3%
		滞納繰越分	7,052	54,044	8,196	5,315	40,554	15.2%
		計	276,348	348,639	288,900	5,345	54,438	82.9%
	23	現年課税分	261,392	285,913	271,805	56	14,072	95.1%
		滞納繰越分	5,321	55,849	9,766	6,077	40,009	17.5%
		計	266,713	341,762	281,571	6,133	54,081	82.4%
市 た ば こ 税	24	現年課税分	1,286,290	1,443,293	1,443,293	0	0	100.0%
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	-
		計	1,286,290	1,443,293	1,443,293	0	0	100.0%
	23	現年課税分	1,243,486	1,463,283	1,463,283	0	0	100.0%
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	-
		計	1,243,486	1,463,283	1,463,283	0	0	100.0%
特 別 土 地 保 有 税	24	現年課税分	0	0	0	0	0	-
		滞納繰越分	1	256	256	0	0	100.0%
		計	1	256	256	0	0	100.0%
	23	現年課税分	0	0	0	0	0	-
		滞納繰越分	1	256	0	0	256	0.0%
		計	1	256	0	0	256	0.0%
入 湯 税	24	現年課税分	8,010	10,645	10,353	0	292	97.3%
		滞納繰越分	1	1,013	349	0	664	34.5%
		計	8,011	11,658	10,702	0	956	91.8%
	23	現年課税分	8,160	7,650	7,275	0	375	95.1%
		滞納繰越分	1	828	191	0	637	23.1%
		計	8,161	8,478	7,466	0	1,012	88.1%
都 市 計 画 税	24	現年課税分	1,433,407	1,476,799	1,446,670	183	30,018	98.0%
		滞納繰越分	17,885	121,185	35,470	3,822	81,896	29.3%
		計	1,451,292	1,597,984	1,482,140	4,005	111,914	92.8%
	23	現年課税分	1,442,328	1,546,781	1,504,759	36	42,042	97.3%
		滞納繰越分	12,303	113,823	32,931	1,717	79,184	28.9%
		計	1,454,631	1,660,604	1,537,690	1,753	121,226	92.6%
合 計	24	現年課税分	37,777,443	39,593,248	38,899,144	3,119	694,356	98.2%
		滞納繰越分	490,113	3,707,368	782,184	254,955	2,670,331	21.1%
		計	38,267,556	43,300,616	39,681,328	258,074	3,364,687	91.6%
	23	現年課税分	37,493,386	39,791,764	38,938,864	732	853,592	97.9%
		滞納繰越分	386,266	3,796,056	730,796	205,404	2,860,016	19.3%
		計	37,879,652	43,587,820	39,669,660	206,136	3,713,608	91.0%

収入済額には、還付未済額 3,472,972円を含む。

内訳 現年課税分：市民税 2,426,591円、固定資産税 848,793円、軽自動車税 22,200円、都市計画税 73,143円  
滞納繰越分：市民税 27,845円、固定資産税50,809円、軽自動車税 21,200円、都市計画税 2,391円

都市計画税の充当可能事業の実施状況

(単位:千円)

区 分	平成 24 年度 決 算 額	財 源 内 訳				充 当 額	
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国庫・県支出金	地 方 債	そ の 他			
下水道	建設事業費	1,967,170	498,405	1,123,900	236,766	108,099	108,099
	地方債償還金	4,022,809	0	460,200	1,387,539	2,175,070	1,374,041
	計	5,989,979	498,405	1,584,100	1,624,305	2,283,169	1,482,140
公園	建設事業費	147,701	133,660	0	0	14,041	0
	地方債償還金	126,998	0	0	0	126,998	0
	計	274,699	133,660	0	0	141,039	0
市街地 開発	建設事業費	183,995	0	175,934	0	8,061	0
	地方債償還金	363,169	0	0	0	363,169	0
	計	547,164	0	175,934	0	371,230	0
その他	建設事業費	0	0	0	0	0	0
	地方債償還金	30,138	0	0	0	30,138	0
	計	30,138	0	0	0	30,138	0
合 計	建設事業費	2,298,866	632,065	1,299,834	236,766	130,201	108,099
	地方債償還金	4,543,114	0	460,200	1,387,539	2,695,375	1,374,041
	計	6,841,980	632,065	1,760,034	1,624,305	2,825,576	1,482,140

都市計画税の充当可能事業

都市計画法に基づいて行う都市計画事業(例:下水道,公園など)  
土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業

款 別 歳 出 内 訳

(単位:千円)

区 分	平成 24 年度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 23 年度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 24 年度と 平成 23 年度の 増 減 額	増 減 比 (%)
議 会 費	425,273	0.6	492,502	0.8	67,229	13.7
総 務 費	6,848,204	10.3	6,274,678	9.6	573,526	9.1
民 生 費	24,699,258	37.0	23,572,710	36.1	1,126,548	4.8
衛 生 費	4,672,236	7.0	4,474,182	6.9	198,054	4.4
労 働 費	194,560	0.3	254,883	0.4	60,323	23.7
農林水産業費	1,657,315	2.5	1,959,563	3.0	302,248	15.4
商 工 費	680,901	1.0	718,111	1.1	37,210	5.2
土 木 費	7,339,467	11.0	6,860,917	10.5	478,550	7.0
消 防 費	3,211,654	4.8	3,136,035	4.8	75,619	2.4
教 育 費	8,919,423	13.3	10,014,946	15.4	1,095,523	10.9
災 害 復 旧 費	142,354	0.2	663,055	1.0	520,701	78.5
公 債 費	6,329,717	9.5	6,480,917	9.9	151,200	2.3
諸 支 出 金	1,659,556	2.5	305,729	0.5	1,353,827	442.8
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	66,779,918	100.0	65,208,228	100.0	1,571,690	2.4

職 員 数 及 び 人 件 費 の 調

区 分	職 員 数 (人)					職員に要した 人件費(千円)
	一 般 職	単 労 職	教 育 職	医 療 職	計	
議 会 関 係	11				11	92,826
総 務 関 係	241 (6)	7			248 (6)	3,740,594
税 務 関 係	76				76	534,473
民 生 関 係	464 (1)	19			483 (1)	3,372,503
衛 生 関 係	115 (2)	10			125 (2)	916,728
労 働 関 係	2				2	15,842
農 林 関 係	44 (1)				44 (1)	352,055
商 工 関 係	29 (2)				29 (2)	234,433
土 木 関 係	107	1			108	793,762
消 防 関 係	314				314	2,594,855
教 育 関 係	75 (1)	43	83		201 (1)	1,935,394
合 計	1,478 (13)	80	83	0	1,641 (13)	14,583,465

職員数は、平成24年4月1日現在

職員数欄の( )内は、再任用短時間勤務職員数を外書き

地 方 債 借 入 先 別 現 在 高 と 償 還 状 況

(単位:千円)

借 入 先	23年度末現在高	24年度発行額	24年度償還額		24年度末現在高
			元 金	利 子	
財 政 融 資 資 金	29,249,625	1,796,678	2,478,485	405,102	28,567,818
旧 郵 政 公 社 資 金	6,933,497		617,151	113,409	6,316,346
地方公共団体金融機構	6,877,625	769,300	937,537	145,188	6,709,388
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	1,811,070		103,460	36,963	1,707,610
市 中 銀 行	3,010,496		411,577	33,241	2,598,919
そ の 他 の 金 融 機 関	4,480,955		707,833	62,833	3,773,122
共 済 等	563,933	118,500	80,037	4,920	602,396
そ の 他	4,063,971	47,834	190,394	1,587	3,921,411
合 計	56,991,172	2,732,312	5,526,474	803,243	54,197,010

財政融資資金には、資金運用部資金を含む。  
24年度発行額には、前借分を含む。

## 平成 24 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
01			一般	65,072,000	2,284,608	6,238,191	73,594,799	75,894,234	71,403,536	97.0	
			市税	38,880,661		613,105	38,267,556	43,300,616	39,681,328	103.7	
			01	市民税	18,203,184			18,203,184	20,583,361	18,968,321	104.2
			01	個人	14,059,684			14,059,684	15,996,642	14,473,673	102.9
			01	現年課税分	13,867,942			13,867,942	14,514,265	14,232,029	102.6
				前年度	13,340,516			13,340,516	13,894,214	13,600,618	101.9
				比較	527,426			527,426	620,051	631,411	
			02	滞納繰越分	191,742			191,742	1,482,377	241,645	126.0
				前年度	160,896			160,896	1,541,580	248,472	154.4
				比較	30,846			30,846	59,203	6,827	
			02	法人	4,143,500			4,143,500	4,586,720	4,494,648	108.5
			01	現年課税分	4,133,707			4,133,707	4,498,926	4,480,994	108.4
				前年度	3,797,612		506,160	4,303,772	4,740,600	4,715,593	109.6
				比較	336,095		506,160	170,065	241,674	234,599	
			02	滞納繰越分	9,793			9,793	87,794	13,654	139.4
				前年度	8,530			8,530	82,389	10,438	122.4
				比較	1,263			1,263	5,405	3,216	
			02	固定資産税	17,585,415		542,985	17,042,430	19,315,425	17,487,716	102.6
			01	固定資産税	17,368,090		542,985	16,825,105	19,098,097	17,270,388	102.6
			01	現年課税分	17,104,451		542,985	16,561,466	17,137,397	16,787,773	101.4
				前年度	16,627,721			16,627,721	17,587,310	17,109,518	102.9
				比較	476,730		542,985	66,255	449,913	321,745	
			02	滞納繰越分	263,639			263,639	1,960,700	482,615	183.1
				前年度	199,214			199,214	2,001,332	428,999	215.3
				比較	64,425			64,425	40,632	53,616	
			02	国有資産等所在市	217,325			217,325	217,328	217,328	100.0
			01	現年課税分	217,325			217,325	217,328	217,328	100.0
	前年度	266,011			266,011	266,013	266,013	100.0			
	比較	48,686			48,686	48,685	48,685				
03	軽自動車税	276,348			276,348	348,639	288,900	104.5			
01	軽自動車税	276,348			276,348	348,639	288,900	104.5			
01	現年課税分	269,296			269,296	294,595	280,704	104.2			
	前年度	261,392			261,392	285,913	271,805	104.0			
	比較	7,904			7,904	8,682	8,899				
02	滞納繰越分	7,052			7,052	54,044	8,196	116.2			
	前年度	5,321			5,321	55,849	9,766	183.5			
	比較	1,731			1,731	1,805	1,570				
04	市たばこ税	1,286,290			1,286,290	1,443,294	1,443,294	112.2			
01	市たばこ税	1,286,290			1,286,290	1,443,294	1,443,294	112.2			
01	現年課税分	1,286,290			1,286,290	1,443,294	1,443,294	112.2			
	前年度	1,243,486			1,243,486	1,463,283	1,463,283	117.7			
	比較	42,804			42,804	19,989	19,989				
05	特別土地保有税	1			1	256	256	25600.0			
01	特別土地保有税	1			1	256	256	25600.0			
01	滞納繰越分	1			1	256	256	25600.0			
	前年度	1			1	256	256	25600.0			
	比較						256				
06	入湯税	8,011			8,011	11,658	10,701	133.6			
01	入湯税	8,011			8,011	11,658	10,701	133.6			
01	現年課税分	8,010			8,010	10,645	10,353	129.3			
	前年度	8,160			8,160	7,650	7,274	89.1			
	比較	150			150	2,995	3,079				
02	滞納繰越分	1			1	1,013	349	34900.0			
	前年度	1			1	828	191	19100.0			
	比較					185	158				
07	都市計画税	1,521,412		70,120	1,451,292	1,597,984	1,482,140	102.1			
01	都市計画税	1,521,412		70,120	1,451,292	1,597,984	1,482,140	102.1			
01	現年課税分	1,503,527		70,120	1,433,407	1,476,799	1,446,670	100.9			
	前年度	1,442,328			1,442,328	1,546,780	1,504,759	104.3			
	比較	61,199		70,120	8,921	69,981	58,089				
02	滞納繰越分	17,885			17,885	121,185	35,470	198.3			
	前年度	12,303			12,303	113,823	32,931	267.7			
	比較	5,582			5,582	7,362	2,539				

## 平成 24 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
02				地方譲与税	956,600			956,600	933,751	933,751	97.6
	01			地方揮発油譲与税	270,000			270,000	277,703	277,703	102.9
		01		地方揮発油譲与税	270,000			270,000	277,703	277,703	102.9
			01	地方揮発油譲与税	270,000			270,000	277,703	277,703	102.9
				本年度 前年度 比較	270,000 268,900 1,100			270,000 268,900 1,100	277,703 275,194 2,509	277,703 275,194 2,509	102.9 102.3
	02			自動車重量譲与税	686,600			686,600	656,048	656,048	95.6
		01		自動車重量譲与税	686,600			686,600	656,048	656,048	95.6
			01	自動車重量譲与税	686,600			686,600	656,048	656,048	95.6
				本年度 前年度 比較	686,600 712,700 26,100			686,600 712,700 26,100	656,048 714,220 58,172	656,048 714,220 58,172	95.6 100.2
03				利子割交付金	80,800			80,800	78,184	78,184	96.8
	01			利子割交付金	80,800			80,800	78,184	78,184	96.8
		01		利子割交付金	80,800			80,800	78,184	78,184	96.8
			01	利子割交付金	80,800			80,800	78,184	78,184	96.8
				本年度 前年度 比較	80,800 103,300 22,500			80,800 103,300 22,500	78,184 81,581 3,397	78,184 81,581 3,397	96.8 79.0
04				配当割交付金	61,800			61,800	63,776	63,776	103.2
	01			配当割交付金	61,800			61,800	63,776	63,776	103.2
		01		配当割交付金	61,800			61,800	63,776	63,776	103.2
			01	配当割交付金	61,800			61,800	63,776	63,776	103.2
				本年度 前年度 比較	61,800 50,100 11,700			61,800 50,100 11,700	63,776 57,185 6,591	63,776 57,185 6,591	103.2 114.1
05				株式等譲渡所得割	13,700			13,700	16,701	16,701	121.9
	01			株式等譲渡所得割	13,700			13,700	16,701	16,701	121.9
		01		株式等譲渡所得割	13,700			13,700	16,701	16,701	121.9
			01	株式等譲渡所得割 交付金	13,700			13,700	16,701	16,701	121.9
				本年度 前年度 比較	13,700 20,900 7,200			13,700 20,900 7,200	16,701 20,970 4,269	16,701 20,970 4,269	121.9 100.3
06				地方消費税交付金	2,299,500			2,299,500	2,221,516	2,221,516	96.6
	01			地方消費税交付金	2,299,500			2,299,500	2,221,516	2,221,516	96.6
		01		地方消費税交付金	2,299,500			2,299,500	2,221,516	2,221,516	96.6
			01	地方消費税交付金	2,299,500			2,299,500	2,221,516	2,221,516	96.6
				本年度 前年度 比較	2,299,500 2,048,300 251,200			2,299,500 2,048,300 251,200	2,221,516 2,157,173 64,343	2,221,516 2,157,173 64,343	96.6 105.3
07				ゴルフ場利用税交	55,453			55,453	87,070	87,070	157.0
	01			ゴルフ場利用税交	55,453			55,453	87,070	87,070	157.0
		01		ゴルフ場利用税交	55,453			55,453	87,070	87,070	157.0
			01	ゴルフ場利用税交 交付金	55,453			55,453	87,070	87,070	157.0
				本年度 前年度 比較	55,453 74,981 19,528			55,453 74,981 19,528	87,070 82,623 4,447	87,070 82,623 4,447	157.0 110.2
08				自動車取得税交付	230,800			230,800	242,562	242,562	105.1
	01			自動車取得税交付	230,800			230,800	242,562	242,562	105.1
		01		自動車取得税交付	230,800			230,800	242,562	242,562	105.1
			01	自動車取得税交付 金	230,800			230,800	242,562	242,562	105.1
				本年度 前年度 比較	230,800 213,000 17,800			230,800 213,000 17,800	242,562 185,659 56,903	242,562 185,659 56,903	105.1 87.2
09				地方特例交付金	134,900		17,749	117,151	117,151	117,151	100.0
	01			地方特例交付金	134,900		17,749	117,151	117,151	117,151	100.0
		01		地方特例交付金	134,900		17,749	117,151	117,151	117,151	100.0
			01	地方特例交付金	134,900		17,749	117,151	117,151	117,151	100.0
				本年度 前年度 比較	134,900 362,900 228,000		103,516 121,265	117,151 466,416 349,265	117,151 466,416 349,265	117,151 466,416 349,265	100.0 100.0
10				地方交付税	2,068,000		59,037	2,008,963	2,631,747	2,631,747	131.0
	01			地方交付税	2,068,000		59,037	2,008,963	2,631,747	2,631,747	131.0
		01		地方交付税	2,068,000		59,037	2,008,963	2,631,747	2,631,747	131.0
			01	地方交付税	2,068,000		59,037	2,008,963	2,631,747	2,631,747	131.0
				本年度 前年度 比較	2,068,000 1,709,000 359,000		59,037 699,975 759,012	2,008,963 2,408,975 400,012	2,631,747 3,345,114 713,367	2,631,747 3,345,114 713,367	131.0 138.9
11				交通安全対策特別	45,000			45,000	37,970	37,970	84.4
	01			交通安全対策特別	45,000			45,000	37,970	37,970	84.4
		01		交通安全対策特別	45,000			45,000	37,970	37,970	84.4
			01	交通安全対策特別 交付金	45,000			45,000	37,970	37,970	84.4
				本年度 前年度 比較	45,000 45,000 0			45,000 45,000 0	37,970 39,827 1,857	37,970 39,827 1,857	84.4 88.5



## 平成 24 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
12		分担金及び負担金	1,350,953		26,927	1,377,880	1,489,112	1,339,862	97.2
	01	分担金	1			1			
		01 農林水産業費分担	1			1			
		01 農業費分担金	1			1			
		本年度	1			1			
		前年度	1			1			
		比較							
	02	負担金	1,350,952		26,927	1,377,879	1,489,112	1,339,862	97.2
		01 総務費負担金	242			242	212	212	87.6
		01 選挙費負担金	242			242	212	212	87.6
		本年度	242			242	212	212	
		前年度	185			185	191	191	103.2
		比較	57			57	21	21	
		02 民生費負担金	1,335,747		26,927	1,362,674	1,473,938	1,324,688	97.2
		01 社会福祉費負担金	34,241			34,241	33,936	33,642	98.3
		本年度	34,241			34,241	33,936	33,642	
		前年度	35,077			35,077	36,544	36,251	103.3
		比較	836			836	2,608	2,609	
		02 児童福祉費負担金	1,301,506		26,927	1,328,433	1,440,003	1,291,046	97.2
		本年度	1,301,506		26,927	1,328,433	1,440,003	1,291,046	
		前年度	1,231,292			1,231,292	1,346,109	1,190,695	96.7
		比較	70,214		26,927	97,141	93,894	100,351	
		03 土木費負担金	14,963			14,963	14,962	14,962	100.0
		01 共同溝維持管理費負担金	14,963			14,963	14,962	14,962	100.0
		本年度	14,963			14,963	14,962	14,962	
		前年度	14,963			14,963	14,962	14,962	100.0
		比較							
13		使用料及び手数料	1,306,488		11,136	1,317,624	1,579,462	1,317,177	100.0
	01	使用料	742,934			742,934	996,050	737,744	99.3
		01 総務使用料	36,995			36,995	43,256	43,256	116.9
		× 情報センター使用料	30			30	72	72	240.0
		本年度	30			30	72	72	
		前年度	30			30	72	72	
		比較							
		01 公舎使用料	185			185	185	185	100.0
		本年度	185			185	185	185	
		前年度	472			472	426	426	90.3
		比較	287			287	241	241	
		02 サイエンス・イン フォーメーションセ ンター使用料	1,800			1,800	3,578	3,578	198.8
		本年度	1,800			1,800	3,578	3,578	
		前年度	1,200			1,200	2,567	2,567	213.9
		比較	600			600	1,011	1,011	
		03 行政財産使用料	35,010			35,010	39,494	39,494	112.8
		本年度	35,010			35,010	39,494	39,494	
		前年度	38,922			38,922	39,743	39,743	102.1
		比較	3,912			3,912	249	249	
		02 民生使用料	42,693			42,693	37,911	37,904	88.8
		01 福祉センター使用 料	1,334			1,334	1,312	1,312	98.4
		本年度	1,334			1,334	1,312	1,312	
		前年度	1,408			1,408	1,157	1,157	82.2
		比較	74			74	155	155	
		02 児童福祉使用料	33			33	152	152	30.3
		本年度	33			33	152	152	
		前年度	502			502	152	152	
		比較	469			469	152	152	
		03 障害者センター使 用料	3,748			3,748	3,480	3,480	92.8
		本年度	3,748			3,748	3,480	3,480	
		前年度	3,438			3,438	3,351	3,351	97.5
		比較	310			310	129	129	
		04 地域交流センター 使用料	30,658			30,658	26,688	26,688	87.1
		本年度	30,658			30,658	26,688	26,688	
		前年度	22,677			22,677	30,403	30,403	134.1
		比較	7,981			7,981	3,715	3,715	
		05 市民ホール使用料	6,072			6,072	5,488	5,488	90.4
		本年度	6,072			6,072	5,488	5,488	
		前年度	7,983			7,983	5,531	5,531	69.3
		比較	1,911			1,911	43	43	
		06 行政財産使用料	848			848	943	936	110.4
		本年度	848			848	943	936	
		前年度	823			823	865	865	105.1
		比較	25			25	78	71	
		03 衛生使用料	70,388			70,388	70,244	70,244	99.8
		01 保健衛生使用料	720			720	724	724	100.6
		本年度	720			720	724	724	
		前年度	68,086			68,086	73,499	73,499	108.0
		比較	67,366			67,366	72,775	72,775	
		02 メモリアルホール 使用料	69,201			69,201	68,824	68,824	99.5
		本年度	69,201			69,201	68,824	68,824	
		前年度	69,201			69,201	68,824	68,824	
		比較							
		03 行政財産使用料	467			467	697	697	149.3
		本年度	467			467	697	697	
		前年度	457			457	529	529	115.8
		比較	10			10	168	168	

## 平成 24 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
13	01	04	農林水産業使用料	53,507			53,507	51,065	51,065	95.4
		01	ゆかりの森施設使用料	19,790			19,790	20,031	20,031	101.2
			前年度	19,790			19,790	19,528	19,528	98.7
			比較				503	503		
		02	ふれあいの里施設使用料	33,675			33,675	30,981	30,981	92.0
			前年度	33,675			33,675	24,803	24,803	73.7
			比較				6,178	6,178		
		03	行政財産使用料	42			42	52	52	123.8
			前年度	40			40	84	84	210.0
			比較	2			2	32	32	
		05	商工使用料	53,333			53,333	50,337	50,337	94.4
		01	筑波山駐車場使用料	35,000			35,000	37,924	37,924	108.4
			前年度	35,000			35,000	32,456	32,456	92.7
			比較				5,468	5,468		
		02	産業振興センター使用料	18,270			18,270	12,150	12,150	66.5
			前年度	18,150			18,150	12,150	12,150	66.9
			比較	120			120			
		03	行政財産使用料	63			63	263	263	417.5
			前年度	60			60	106	106	176.7
			比較	3			3	157	157	
		06	土木使用料	385,201			385,201	643,508	385,210	100.0
		01	公園使用料	2,481			2,481	1,293	1,293	52.1
			前年度	1,389			1,389	1,336	1,336	96.2
			比較	1,092			1,092	43	43	
		02	広場使用料	15,700			15,700	15,597	15,597	99.3
			前年度	15,700			15,700	15,993	15,993	101.9
			比較					396	396	
		03	駐車場使用料	68,615			68,615	72,049	72,049	105.0
			前年度	66,110			66,110	72,868	72,868	110.2
			比較	2,505			2,505	819	819	
		04	駅前広場使用料	10,680			10,680	13,672	13,672	128.0
			前年度	8,340			8,340	12,263	12,263	147.0
			比較	2,340			2,340	1,409	1,409	
		05	市営住宅使用料	197,725			197,725	441,362	183,082	92.6
			前年度	205,210			205,210	424,115	183,755	89.5
			比較	7,485			7,485	17,247	673	
		06	道路占用使用料	90,000			90,000	99,411	99,393	110.4
			前年度	90,000			90,000	97,615	97,586	108.4
			比較					1,796	1,807	
		07	行政財産使用料					123	123	
			前年度					84	84	
			比較					39	39	
		07	消防使用料	142			142	144	144	101.4
		01	行政財産使用料	142			142	144	144	101.4
			前年度	152			152	142	142	93.4
			比較	10			10	2	2	
		08	教育使用料	100,675			100,675	99,578	99,578	98.9
		01	幼稚園使用料	80,144			80,144	79,406	79,406	99.1
			前年度	83,501			83,501	81,200	81,200	97.2
			比較	3,357			3,357	1,794	1,794	
		02	視聴覚使用料	2,572			2,572	2,400	2,400	93.3
			前年度	2,481			2,481	2,711	2,711	109.3
			比較	91			91	311	311	
		03	体育館使用料	12,120			12,120	11,732	11,732	96.8
			前年度	12,120			12,120	8,348	8,348	68.9
			比較					3,384	3,384	
		04	テニスコート使用料	2,820			2,820	2,879	2,879	102.1
			前年度	2,820			2,820	2,596	2,596	92.1
			比較					283	283	
		05	野球場使用料	2,100			2,100	1,611	1,611	76.7
			前年度	2,100			2,100	1,336	1,336	63.6
			比較					275	275	
		06	ソフトボール場使用料	144			144	152	152	105.6
			前年度	144			144	145	145	100.7
			比較					7	7	

## 平成 24 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率		
13	01	08	07	サッカー場使用料	本年度	300		300	331	331	110.3		
				前年度	300		300	386	386	128.7			
					比較				55	55			
					08	行政財産使用料	本年度	475	475	1,068	1,068	224.8	
					前年度	465	465	465	1,887	1,887	405.8		
					比較	10	10	819	819				
					09	労働使用料				7	7		
					01	働く婦人の家使用料	本年度			7	7		
					前年度								
					比較				7	7			
					02	手数料	563,554		11,136	574,690	583,412	579,433	100.8
					01	総務手数料	80,626			80,626	84,102	84,102	104.3
					01	戸籍住民登録手数料	本年度	43,413	43,413	43,196	43,196	99.5	
					前年度	44,500	44,500	42,097	42,097	94.6			
					比較	1,087	1,087	1,099	1,099				
					02	事務手数料	本年度	19,713	19,713	20,206	20,206	102.5	
					前年度	21,300	21,300	20,679	20,679	97.1			
					比較	1,587	1,587	473	473				
					03	徴税手数料	本年度	16,000	16,000	19,418	19,418	121.4	
					前年度	16,000	16,000	18,309	18,309	114.4			
				比較			1,109	1,109					
				04	自動車臨時運行許可手数料	本年度	1,500	1,500	1,282	1,282	85.5		
				前年度	1,650	1,650	1,352	1,352	81.9				
				比較	150	150	70	70					
				02	民生手数料	640			640	681	106.4		
				01	民生手数料	本年度	640	640	681	681	106.4		
				前年度	528	528	862	862	163.3				
				比較	112	112	181	181					
				03	衛生手数料	452,875		18,000	470,875	472,351	468,372	99.5	
				01	廃棄物処理手数料	本年度	447,035	18,000	465,035	466,101	462,122	99.4	
				前年度	466,949	26,000	440,949	453,610	448,575	101.7			
				比較	19,914	44,000	24,086	12,491	13,547				
				02	畜犬登録等事務手数料	本年度	5,600	5,600	6,249	6,249	111.6		
				前年度	5,600	5,600	5,545	5,545	99.0				
				比較			704	704					
				03	公害対策事務手数料	本年度	240	240	240				
				前年度	240	240							
				比較									
				04	農林水産業手数料	1			1	4	4	400.0	
				01	農林水産業手数料	本年度	1	1	1	4	4	400.0	
				前年度									
				比較	1	1	1	4	4				
				05	商工手数料	240			240	298	298	124.2	
				01	商工手数料	本年度	240	240	240	298	298	124.2	
				前年度	230	230	262	262	113.9				
				比較	10	10	36	36					
				06	土木手数料	27,492		6,864	20,628	22,965	22,965	111.3	
				01	土木手数料	本年度	26,580	6,864	19,716	22,551	22,551	114.4	
				前年度	27,283	7,427	19,856	21,544	21,544	108.5			
				比較	703	563	140	1,007	1,007				
				02	駐車場手数料	本年度	912	912	912	414	414	45.4	
				前年度	912	912	912	435	435	47.7			
				比較				21	21				
				07	消防手数料	1,680			1,680	3,012	3,012	179.3	
				01	消防手数料	本年度	1,680	1,680	1,680	3,012	3,012	179.3	
				前年度	1,492	1,492	1,492	3,040	3,040	203.8			
				比較	188	188	28	28					
14				国庫支出金	7,266,274	505,678	1,024,958	8,796,910	7,887,799	7,545,409	85.8		
				01	国庫負担金	5,846,919		194,567	6,041,486	5,956,894	5,956,894	98.6	
				01	民生費国庫負担金	5,846,919		194,567	6,041,486	5,956,894	5,956,894	98.6	
					01	心身障害者福祉費負担金	本年度	646,489	248,175	894,664	876,950	876,950	98.0
					前年度	671,727	38,933	710,660	723,623	723,623	101.8		
					比較	25,238	209,242	184,004	153,327	153,327			
				02	児童手当負担金	本年度	1,306	1,308	2				
				前年度	1,510			1,510	243	243	16.1		
				比較	204		1,308	1,512	243	243			

## 平成 24 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率					
14	01	01	03	児童福祉費負担金	本年度	677,199		25,816	703,015	677,779	677,779	96.4				
				前年度	555,416		462	555,878	570,160	570,160	102.6					
				比較	121,783		25,354	147,137	107,619	107,619						
				04	生活保護費負担金	本年度	1,278,561			1,278,561	1,249,442	1,249,442	97.7			
					前年度	1,284,414		52,031	1,336,445	1,292,639	1,292,639	96.7				
				比較	5,853		52,031	57,884	43,197	43,197						
				05	国民健康保険事業費負担金	本年度	51,500		12,806	64,306	64,305	64,305	100.0			
					前年度	51,212		10,836	62,048	62,048	62,048	100.0				
				比較	288		1,970	2,258	2,257	2,257						
				06	児童扶養手当負担金	本年度	219,938		673	220,611	220,012	220,012	99.7			
					前年度	215,412		4,525	219,937	214,643	214,643	97.6				
				比較	4,526		3,852	674	5,369	5,369						
				07	社会福祉費負担金	本年度	4,908			4,908	4,090	4,090	83.3			
					前年度	4,908			4,908	3,704	3,704	75.5				
				比較					386	386						
				08	子どものための手当負担金	本年度	2,967,018		91,595	2,875,423	2,864,315	2,864,315	99.6			
					前年度	3,831,078			3,831,078	3,525,992	3,525,992	92.0				
				比較	864,060		91,595	955,655	661,677	661,677						
				02	01	01	国庫補助金		1,327,281	505,678	861,611	2,694,570	1,870,856	1,528,466	56.7	
							総務費国庫補助金		3,000		700	2,300	2,300	2,300	100.0	
							総務管理費補助金	本年度	3,000		700	2,300	2,300	2,300	100.0	
							前年度			1,645		1,645	1,645	1,645	100.0	
							比較	3,000	1,645	700	655	655	655			
							02	民生費国庫補助金		128,924		219,388	348,312	308,778	308,778	88.6
								社会福祉費補助金	本年度	67,269		2,292	69,561	68,538	68,538	98.5
							前年度	62,689		1,072	61,617	62,894	62,894	102.1		
							比較	4,580		3,364	7,944	5,644	5,644			
							02	児童福祉費補助金	本年度	59,146		5,629	53,517	53,325	53,325	99.6
前年度	52,311							52,311	52,602	52,602	100.6					
比較	6,835		5,629				1,206	723	723							
03	老人福祉費補助金	本年度	2,509					686	1,823	2,507	2,507	137.5				
	前年度	51,540	6,829					58,369	16,305	16,305	27.9					
比較	49,031	6,829	686				56,546	13,798	13,798							
06	災害救助費補助金	本年度						223,411	223,411	184,408	184,408	82.5				
	前年度															
比較			223,411				223,411	184,408	184,408							
03	01	衛生費国庫補助金					30,065		30,829	60,894	59,065	59,065	97.0			
		保健衛生費補助金	本年度				30,065		30,829	60,894	59,065	59,065	97.0			
前年度	31,118		6,913				38,031	33,654	33,654	88.5						
比較	1,053		23,916				22,863	25,411	25,411							
04	01	01	土木費国庫補助金					651,004	115,765	31,272	798,041	670,415	439,883	55.1		
			土木費補助金				本年度	157,000	8,490	9,700	175,190	106,990	92,690	52.9		
			前年度				105,000	24,173	19,500	109,673	109,673	101,183	92.3			
			比較				52,000	15,683	29,200	65,517	2,683	8,493				
			02				都市計画費補助金	本年度	43,101	39,747	208,699	291,547	288,679	72,447	24.8	
							前年度	59,195			59,195	58,081	18,334	31.0		
			比較	16,094	39,747	208,699	232,352	230,598	54,113							
			03	住宅費補助金	本年度	450,903	67,528	187,127	331,304	274,746	274,746	82.9				
				前年度	218,401	10,728	53,942	175,187	107,659	107,659	61.5					
			比較	232,502	56,800	133,185	156,117	167,087	167,087							
			05	01	消防費国庫補助金		49,596	2,000	49,596	2,000	1,960	1,960	98.0			
					消防費補助金	本年度	49,596	2,000	49,596	2,000	1,960	1,960	98.0			
			前年度	35,538		33,538	2,000	2,000								
			比較	14,058	2,000	16,058		40	1,960							
			06	01	01	教育費国庫補助金		305,333	387,913	580,320	1,273,566	745,821	673,963	52.9		
						小学校費補助金	本年度	1,028	191,753	428,427	621,208	198,853	198,853	32.0		
						前年度	383,098	83,866	195,419	662,383	700,552	508,799	76.8			
						比較	382,070	107,887	233,008	41,175	501,699	309,946				
						02	中学校費補助金	本年度	47,000	146,185	174,710	367,895	264,829	264,829	72.0	
							前年度	274,915	116,076	137,714	528,705	534,908	388,723	73.5		
						比較	227,915	30,109	36,996	160,810	270,079	123,894				
						03	幼稚園費補助金	本年度	27,065		2,433	29,498	28,046	28,046	95.1	
							前年度	24,139			24,139	25,230	25,230	104.5		
						比較	2,926		2,433	5,359	2,816	2,816				
						04	社会教育費補助金	本年度	153,309		20,177	133,132	132,260	132,260	99.3	
							前年度	175,103	15,142	13,879	176,366	176,266	176,266	99.9		
						比較	21,794	15,142	6,298	43,234	44,006	44,006				

## 平成 24 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率						
14	02	06	05	保健体育費補助金	本年度	76,931	49,975	5,073	121,833	121,833	49,975	41.0					
				前年度			51,287	51,287	49,975								
			比較	76,931	49,975	56,360	70,546	71,858	49,975								
			07	01	災害復旧費国庫補	本年度	159,359		10,098	169,457	42,518	42,518	25.1				
					前年度	159,359		10,098	169,457	42,518	42,518	25.1					
			比較	159,359		92,810	92,810	158,783	158,783	171.1							
			x		地域活性化交付金	本年度		54,783		54,783	54,783	54,783	100.0				
						前年度		54,783		54,783	54,783	54,783	100.0				
			比較			54,783		54,783	54,783	54,783							
			08	01		農林水産業費国庫 農業費補助金	本年度			40,000	40,000	40,000					
							前年度			40,000	40,000	40,000					
			比較					40,000	40,000	40,000							
			03	01	01	委託金	総務費委託金	本年度	92,074		31,220	60,854	60,049	60,049	98.7		
							前年度			2,021	7,089	6,982	6,982	98.5			
						比較	92,074		2,021	7,089	6,982	6,982	98.5				
						総務管理費委託金	本年度	5,068		2,021	7,089	6,982	6,982	98.5			
							前年度	19,331			19,331	20,084	20,084	103.9			
						比較	14,263		2,021	12,242	13,102	13,102					
						02	01	民生費委託金	国民年金事務委託金	本年度	51,044		315	51,359	50,994	50,994	99.3
									前年度	50,744		315	51,059	50,694	50,694	99.3	
						比較	51,801		51,801	49,246	49,246	95.1					
						02		児童福祉費委託金	本年度	1,057		315	742	1,448	1,448		
									前年度	300			300	300	300	100.0	
比較	5,865					134	5,999	27,125	27,125	452.2							
比較	5,565					134	5,699	26,825	26,825								
03	01		衛生費委託金 保健衛生費委託金	本年度	33,556		33,556										
				前年度	33,556		33,556										
比較	33,556		33,556														
04	01		土木費委託金 河川費委託金	本年度	2,406			2,406	2,073	2,073	86.2						
				前年度	2,406			2,406	2,073	2,073	86.2						
比較	2,406			2,406	2,351	2,351	97.7										
比較					278	278											
15	01	01	県支出金	県負担金	本年度	3,853,147	113,364	411,398	4,377,909	4,204,705	4,173,785	95.3					
				前年度	1,939,053		131,570	2,070,623	2,037,437	2,037,437	98.4						
			比較	1,939,053		131,570	2,070,623	2,037,437	2,037,437	98.4							
			01	民生費県負担金	社会福祉費負担金	本年度	3,755			3,755	2,000	2,000	53.3				
					前年度	1,880		11,250	13,130	4,269	4,269	32.5					
			比較	1,875		11,250	9,375	2,269	2,269								
			02	児童福祉費負担金	本年度	338,599		12,908	351,507	340,456	340,456	96.9					
					前年度	277,708		231	277,939	284,307	284,307	102.3					
			比較	60,891		12,677	73,568	56,149	56,149								
			03	児童手当負担金	本年度	996		998	2								
					前年度	1,179			1,179	244	244	20.7					
			比較	183		998	1,181	244	244								
			04	生活保護費負担金	本年度	25,500			25,500	44,799	44,799	175.7					
					前年度	25,500			25,500	40,002	40,002	156.9					
			比較					4,797	4,797								
			05	国民健康保険事業 負担金	本年度	467,611		12,124	479,735	479,735	479,735	100.0					
					前年度	489,224		10,434	478,790	478,791	478,791	100.0					
比較	21,613		22,558	945	944	944											
06	障害福祉費負担金	本年度	306,845		116,870	423,715	408,044	408,044	96.3								
		前年度	319,176		20,264	339,440	335,594	335,594	98.9								
比較	12,331		96,606	84,275	72,450	72,450											
07	後期高齢者医療事 業負担金	本年度	162,305		13,567	175,872	175,873	175,873	100.0								
		前年度	156,350		5,954	162,304	162,305	162,305	100.0								
比較	5,955		7,613	13,568	13,568	13,568											
08	子どものための手 当負担金	本年度	633,442		22,901	610,541	586,530	586,530	96.1								
		前年度	540,458			540,458	530,689	530,689	98.2								
比較	92,984		22,901	70,083	55,841	55,841											
02	01	01	県補助金	総務費県補助金	本年度	1,561,093	113,364	57,272	1,731,729	1,681,250	1,650,329	95.3					
				前年度	188			188	165	165	87.8						
			比較	188			188	165	165	87.8							
			総務管理費補助金	本年度	94			94	72	72	76.6						
前年度	81				81	94	94	116.0									
比較	13			13	22	22											

## 平成 24 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率		
15	02	01	統計調査費補助金	本年度	49		49	49	49	49	100.0	
				前年度	44		44	49	49	49	111.4	
				比較	5		5					
		03	戸籍住民基本台帳費補助金	本年度	45		45	44	44	44	97.8	
				前年度	35		35	43	43	43	122.9	
				比較	10		10	1	1	1		
		×	復興まちづくり支援交付金	本年度			111,000	111,000	111,000	111,000	111,000	100.0
				前年度			111,000	111,000	111,000	111,000	111,000	
				比較								
		02	民生費県補助金	995,713	102,042	23,353	1,121,108	1,105,256	1,105,256	98.6		
01	社会福祉費補助金	本年度	49,309		7,788	41,521	55,418	55,418	133.5			
		前年度	59,300		1,086	58,214	91,622	91,622	157.4			
		比較	9,991		6,702	16,693	36,204	36,204				
02	老人福祉費補助金	本年度	4,715		19,676	24,391	22,071	22,071	90.5			
		前年度	4,765	116,000	24,950	145,715	181,428	181,428	124.5			
		比較	50	116,000	5,274	121,324	159,357	159,357				
03	心身障害者福祉費補助金	本年度	2,268		1,922	1,922	1,922	1,922	84.7			
		前年度	1,674		1,674	1,998	1,998	1,998	119.4			
		比較	594		594	76	76	76				
04	医療福祉費補助金	本年度	452,627		18,163	470,790	485,250	485,250	103.1			
		前年度	480,474		480,474	480,474	455,892	455,892	94.9			
		比較	27,847		18,163	9,684	29,358	29,358				
05	児童福祉費補助金	本年度	486,794	102,042	8,533	580,303	538,718	538,718	92.8			
		前年度	315,894		115,456	431,350	404,559	302,517	70.1			
		比較	170,900	102,042	123,989	148,953	134,159	236,201				
06	災害救助費補助金	本年度			1,835	1,835	1,877	1,877	102.3			
		前年度			1,835	1,835	1,877	1,877				
		比較										
03	衛生費県補助金	本年度	188,980		18,500	207,480	209,297	209,297	100.9			
		前年度	202,267		1,725	203,992	216,272	216,272	106.0			
		比較	13,287		16,775	3,488	6,975	6,975				
04	労働費県補助金	本年度	204,517	6,125	1,702	212,344	167,967	167,967	79.1			
		前年度	236,268		39,667	275,935	225,385	225,385	81.7			
		比較	31,751	6,125	37,965	63,591	57,418	57,418				
01	農業費補助金	本年度	85,043		13,710	71,333	64,699	64,699	90.7			
		前年度	63,581		2,447	66,028	65,454	65,454	99.1			
		比較	21,462		16,157	5,305	755	755				
02	畜産費補助金	本年度	1,028		1,028	947	947	947	92.1			
		前年度	17		17	20	20	20	117.6			
		比較	1,011		1,011	927	927	927				
03	林業費補助金	本年度	30,440		22,940	53,380	53,267	51,763	97.0			
		前年度	40,922		5,519	46,441	44,148	44,148	95.1			
		比較	10,482		17,421	6,939	9,119	7,615				
06	観光費補助金	本年度	35,644	5,197	2,000	42,841	57,858	28,441	66.4			
		前年度	41,235		41,235	41,235	55,978	26,561	65.0			
		比較	5,591	5,197	394	14,743	26,561	26,561				
02	商工費補助金	本年度			2,000	2,000	1,880	1,880	94.0			
		前年度			2,000	2,000	1,880	1,880				
		比較										
07	都市計画費補助金	本年度	13,950		1,290	12,660	12,362	12,362	97.6			
		前年度	6,000		6,000	6,000	5,654	5,654	94.2			
		比較	7,950		1,290	6,660	6,708	6,708				
08	消防費補助金	本年度	450		450							
		前年度	450		7,950	8,400	8,400	8,400	100.0			
		比較	450		8,400	8,400	8,400	8,400				
09	小学校費補助金	本年度	1,928		1,290	1,928	2,213	2,213	114.8			
		前年度	5,000		6,290	6,290	6,353	6,353	101.0			
		比較	3,072		1,290	4,362	4,140	4,140				

## 平成 24 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
15	02	09	02	中学校費補助金	798			798	723	723	90.6
				前年度			506	506	577	577	114.0
				比較	798		506	292	146	146	
			03	幼稚園費補助金	222			222	268	268	120.7
				前年度			316	316	352	352	111.4
				比較	222		316	94	84	84	
			04	社会教育費補助金	2,192			2,192	1,862	1,862	84.9
				前年度	2,044			2,044	1,766	1,766	86.4
				比較	148			148	96	96	
			05	教育総務費補助金			3,807	3,807	3,946	3,946	103.7
				前年度			2,218	2,218	2,190	2,190	98.7
				比較			1,589	1,589	1,756	1,756	
			10	災害復旧費県補助			420	420	421	421	100.2
			01	災害復旧費補助金			420	420	421	421	100.2
				前年度					32,026	32,026	
				比較			420	420	31,605	31,605	
	03			委託金	353,001		222,556	575,557	486,019	486,019	84.4
		01		総務費委託金	329,098		63,686	392,784	391,530	391,530	99.7
			01	総務管理費委託金	17,157			17,157	16,446	16,446	95.9
				前年度	18,732			18,732	17,916	17,916	95.6
				比較	1,575			1,575	1,470	1,470	
			02	徴税费委託金	304,380			304,380	315,764	315,764	103.7
				前年度	298,404			298,404	307,165	307,165	102.9
				比較	5,976			5,976	8,599	8,599	
			03	戸籍住民登録費委託金	180			180	178	178	98.9
				前年度	182			182	181	181	99.5
				比較	2			2	3	3	
			04	選挙費委託金	100		64,517	64,617	53,282	53,282	82.5
				前年度	100			100	60	60	60.0
				比較			64,517	64,517	53,222	53,222	
			05	統計調査費委託金	7,281		831	6,450	5,860	5,860	90.9
				前年度	10,983			10,983	9,146	9,146	83.3
				比較	3,702		831	4,533	3,286	3,286	
			02	民生費委託金	23,728		158,870	182,598	94,301	94,301	51.6
			01	社会福祉費委託金	4			4	20	20	500.0
				前年度	4			4	22	22	550.0
				比較					2	2	
			02	心身障害者福祉費委託金	7,440			7,440	7,260	7,260	97.6
				前年度	8,640		930	7,710	7,533	7,533	97.7
				比較	1,200		930	270	273	273	
			03	災害救助費委託金	16,284		158,870	175,154	87,021	87,021	49.7
				前年度	16,284		17,173	17,173	22,849	22,849	133.1
				比較			141,697	157,981	64,172	64,172	
			03	商工費委託金	97			97	97	97	100.0
			01	商工費委託金	97			97	97	97	100.0
				前年度	97			97	97	97	100.0
				比較							
			04	土木費委託金	48			48	60	60	125.0
			01	土木費委託金	48			48	60	60	125.0
				前年度	44			44	48	48	109.1
				比較	4			4	12	12	
			05	教育費委託金	30			30	30	30	100.0
			01	教育費委託金	30			30	30	30	100.0
				前年度	20			20	30	30	150.0
				比較	10			10			
	16			財産収入	98,913		6,644	92,269	105,355	105,355	114.2
		01		財産運用収入	23,902		10,356	34,258	35,331	35,331	103.1
			01	財産貸付収入	20,993		5,609	26,602	27,681	27,681	104.1
				前年度	20,993		5,609	26,602	27,681	27,681	104.1
				比較	24,294			24,294	22,763	22,763	93.7
				比較	3,301		5,609	2,308	4,918	4,918	
			02	利子及び配当金	2,909		4,747	7,656	7,650	7,650	99.9
			01	利子及び配当金	2,909		4,747	7,656	7,650	7,650	99.9
				前年度	3,094		4,465	7,559	7,607	7,607	100.6
				比較	185		282	97	43	43	

平成24年度歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款項目節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
16	02	財産売払収入	75,011		17,000	58,011	70,024	70,024	120.7
	01	不動産売払収入	2,001			2,001	3,672	3,672	183.5
		01	土地売払収入	2,001		2,001	3,672	3,672	183.5
			本年度	2,001		2,001	3,672	3,672	183.5
			前年度	14,001	12,000	2,001	1,453	1,453	72.6
			比較	12,000	12,000	2,219	2,219	2,219	
	02	物品売払収入	73,010		17,000	56,010	66,352	66,352	118.5
		01	物品売払収入	73,010		17,000	56,010	66,352	118.5
			本年度	73,010		56,010	66,352	66,352	118.5
			前年度	73,017	73,017	77,677	69,148	69,148	94.7
			比較	7	17,000	17,007	11,325	2,796	
17		寄附金	4,001		42,066	46,067	67,847	67,847	147.3
	01	寄附金	4,001		42,066	46,067	67,847	67,847	147.3
		01	一般寄附金	1		1	664	664	66400.0
			本年度	1		1	664	664	66400.0
			前年度	1	17,653	17,654	17,653	17,653	100.0
			比較		17,653	17,653	16,989	16,989	
	02	アイラブつくばま	4,000		6,140	10,140	31,148	31,148	307.2
		01	アイラブつくばま	4,000		6,140	10,140	31,148	307.2
			本年度	4,000		6,140	10,140	31,148	307.2
			前年度	4,000	4,000	4,499	4,499	4,499	112.5
			比較		6,140	6,140	26,649	26,649	
	03	災害復旧費寄附金			5,926	5,926	6,035	6,035	101.8
		01	災害復旧費寄附金			5,926	6,035	6,035	101.8
			本年度			5,926	6,035	6,035	101.8
			前年度		32,850	32,850	139,351	139,351	424.2
			比較		26,924	26,924	133,316	133,316	
	04	消防費寄附金			30,000	30,000	30,000	30,000	100.0
		01	防災対策費寄附金			30,000	30,000	30,000	100.0
			本年度			30,000	30,000	30,000	100.0
			前年度		30,000	30,000	30,000	30,000	100.0
			比較		30,000	30,000	30,000	30,000	
18		繰入金	239,722		912,464	1,152,186	1,152,138	1,152,138	100.0
	01	基金繰入金	239,719		846,769	1,086,488	1,086,441	1,086,441	100.0
		01	基金繰入金	239,719		846,769	1,086,488	1,086,441	100.0
			本年度	239,719		846,769	1,086,488	1,086,441	100.0
			前年度	373,536	505	374,041	374,012	374,012	100.0
			比較	133,817	846,264	712,447	712,429	712,429	
	02	特別会計繰入金	3		65,695	65,698	65,697	65,697	100.0
		01	国民健康保険特別	1		1			
			本年度	1		1			
			前年度	1		1			
			比較						
	02	後期高齢者医療特	1		15,473	15,474	15,474	15,474	100.0
		01	後期高齢者医療特	1		15,473	15,474	15,474	100.0
			本年度	1		15,473	15,474	15,474	100.0
			前年度	1	13,915	13,916	13,916	13,916	100.0
			比較		1,558	1,558	1,558	1,558	
	03	介護保険事業特別	1		48,692	48,693	48,693	48,693	100.0
		01	介護保険事業特別	1		48,692	48,693	48,693	100.0
			本年度	1		48,692	48,693	48,693	100.0
			前年度	1	20,815	20,816	20,816	20,816	100.0
			比較		27,877	27,877	27,877	27,877	
	04	下水道事業特別会			1,530	1,530	1,530	1,530	100.0
		01	下水道事業特別会			1,530	1,530	1,530	100.0
			本年度			1,530	1,530	1,530	100.0
			前年度			1,530	1,530	1,530	100.0
			比較		1,530	1,530	1,530	1,530	
19		繰越金	1,500,000	445,698	3,113,435	5,059,133	5,059,133	5,059,133	100.0
	01	繰越金	1,500,000	445,698	3,113,435	5,059,133	5,059,133	5,059,133	100.0
		01	繰越金	1,500,000	445,698	3,113,435	5,059,133	5,059,133	100.0
			本年度	1,500,000	445,698	3,113,435	5,059,133	5,059,133	100.0
			前年度	1,503,711	785,704	332,075	2,621,490	2,621,491	100.0
			比較	3,711	340,006	2,781,360	2,437,643	2,437,642	
20		諸収入	1,719,401		31,595	1,750,996	1,885,326	1,798,761	102.7
	01	延滞金、加算金及	44,597			44,597	82,932	81,994	183.9
		01	延滞金	42,626			42,626	79,244	185.9
			本年度	42,626			42,626	79,244	185.9
			前年度	37,652			37,652	74,140	196.9
			比較	4,974			4,974	5,104	
	02	加算金及び過料	1,971			1,971	3,688	2,750	139.5
		01	加算金及び過料	1,971			1,971	3,688	139.5
			本年度	1,971			1,971	3,688	139.5
			前年度	55		55	3,560	2,922	5312.7
			比較	1,916			1,916	128	



## 平成 24 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
20	02		市預金利子	2,000			2,000	3,497	3,497	174.9
	01		市預金利子	2,000			2,000	3,497	3,497	174.9
		01	市預金利子	2,000			2,000	3,497	3,497	174.9
			本年度	2,000			2,000	3,497	3,497	174.9
			前年度	1,130			1,130	3,910	3,910	346.0
			比較	870			870	413	413	
	03		貸付金元利収入	68,470			68,470	91,241	65,594	95.8
	01		民生費貸付金元利	430			430	26,198	551	128.1
		01	住宅新築資金等貸付金元利収入	300			300	26,067	420	140.0
			本年度	240			240	25,768	286	119.2
			前年度	60			60	299	134	
			比較	60			60	299	134	
		02	災害援護資金貸付金元利収入	130			130	131	131	100.8
			本年度	130			130	131	131	
			前年度							
			比較							
	02		農林水産業費貸付	5,040			5,040	5,040	5,040	100.0
		01	しいたけ生産振興貸付金元利収入	5,040			5,040	5,040	5,040	100.0
			本年度	10,120			10,120	10,121	10,121	100.0
			前年度	5,080			5,080	5,081	5,081	
			比較							
	03		商工費貸付金元利	63,000			63,000	60,004	60,004	95.2
		01	自治金融預託金元利収入	59,000			59,000	59,004	59,004	100.0
			本年度	61,000			61,000	61,004	61,004	100.0
			前年度	2,000			2,000	2,000	2,000	
			比較							
		02	コンベンション開催資金貸付金元利収入	4,000			4,000	1,000	1,000	25.0
			本年度	3,000			3,000			
			前年度	1,000			1,000			
			比較							
	04		受託事業収入	100,896		13,254	87,642	86,798	86,798	99.0
		01	受託事業収入	100,896		13,254	87,642	86,798	86,798	99.0
			後期高齢者医療制度健診実施受託事業収入	26,459		4,100	26,459	25,783	25,783	97.4
			本年度	28,600		24,500	28,600	25,219	25,219	102.9
			前年度	2,141		4,100	1,959	564	564	
			比較							
		02	流域貯留浸透施設整備受託事業収入	55,000		14,313	40,687	40,688	40,688	100.0
			本年度	55,000		14,313	40,687	40,688	40,688	
			前年度							
			比較							
		03	理科支援員等配置事業受託事業収入	720			720	950	950	131.9
			本年度	737			737	810	810	109.9
			前年度	17			17	140	140	
			比較							
		04	県給食受託事業収入	16,779			16,779	16,779	16,779	100.0
			本年度	15,913			15,913	15,528	15,528	97.6
			前年度	866			866	1,251	1,251	
			比較							
		05	学びの広場サポートプラン事業受託事業収入	1,248		1,059	2,307	2,253	2,253	97.7
			本年度	1,155		1,155	1,155	1,064	1,064	92.1
			前年度	93		1,059	1,152	1,189	1,189	
			比較							
		06	不登校解消モデル事業受託事業収入	690			690	345	345	50.0
			本年度	690		690	690	690	690	100.0
			前年度							
			比較							
		x	放射性物質測定事業受託事業収入			4,883	4,883	4,883	4,883	100.0
			本年度			4,883	4,883	4,883	4,883	
			前年度							
			比較							
	05		雑入	1,503,438		44,849	1,548,287	1,620,859	1,560,879	100.8
		01	雑入	1,503,438		44,849	1,548,287	1,620,859	1,560,879	100.8
			総務費雑入	47,596		504	47,092	66,401	66,401	141.0
			本年度	50,899		19,155	70,054	141,665	141,665	202.2
			前年度	3,303		19,659	22,962	75,264	75,264	
			比較							
		02	民生費雑入	167,720		25,504	193,224	254,099	209,471	108.4
			本年度	192,340		11,829	204,169	261,603	222,030	108.7
			前年度	24,620		13,675	10,945	7,504	12,559	
			比較							
		03	衛生費雑入	201,000		22,136	223,136	221,899	221,854	99.4
			本年度	189,745		123,092	312,837	316,776	316,592	101.2
			前年度	11,255		100,956	89,701	94,877	94,738	
			比較							
		04	労働費雑入	219			219	210	210	95.9
			本年度	255			255	243	243	95.3
			前年度	36			36	33	33	
			比較							
		05	農林水産業費雑入	12,940			12,940	13,672	13,574	104.9
			本年度	10,187			10,187	14,811	14,665	144.0
			前年度	2,753			2,753	1,139	1,091	
			比較							
		06	商工費雑入	5,357			5,357	3,867	3,867	72.2
			本年度	6,161			6,161	3,481	3,481	56.5
			前年度	804			804	386	386	
			比較							

## 平成 24 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
20	05	01	07	土木費雑入	本年度	6,688			6,688	5,515	5,511	82.4
				前年度	6,572			6,572	3,869	3,869	58.9	
				比較	116			116	1,646	1,642		
			08	消防費雑入	本年度	77,146		6,755	70,391	77,283	77,283	109.8
				前年度	60,087		16,754	43,333	45,498	45,498	105.0	
				比較	17,059		9,999	27,058	31,785	31,785		
			09	教育費雑入	本年度	54,760		4,468	59,228	55,338	55,338	93.4
				前年度	976,841		79,790	897,051	886,456	872,829	97.3	
				比較	922,081		84,258	837,823	831,118	817,491		
			10	学校給食費	本年度	930,012			930,012	922,574	907,369	97.6
				前年度								
				比較	930,012			930,012	922,574	907,369		
21	01		市債		2,905,887	1,219,869	1,360,747	5,486,503	2,732,312	2,732,312	49.8	
			市債		2,905,887	1,219,869	1,360,747	5,486,503	2,732,312	2,732,312	49.8	
		01	民生債		61,000		59,300	120,300	31,100	31,100	25.9	
			01	社会福祉事業債	本年度	59,300		49,100	108,400	19,200	19,200	17.7
			前年度									
			比較	59,300		49,100	108,400	19,200	19,200			
		02	災害救助事業債	本年度	1,700		10,200	11,900	11,900	11,900	100.0	
			前年度			22,200	22,200	14,100	14,100	63.5		
			比較	1,700		12,000	10,300	2,200	2,200			
		02	農林水産業債		39,900		40,000	79,900	37,900	37,900	47.4	
			01	農林水産業債	本年度	39,900		40,000	79,900	37,900	37,900	47.4
			前年度	47,600	21,600		69,200	63,800	63,800	92.2		
			比較	7,700	21,600	40,000	10,700	25,900	25,900			
		03	商工債		32,600	4,700	21,700	15,600	4,700	4,700	30.1	
			01	観光債	本年度	32,600	4,700	21,700	15,600	4,700	4,700	30.1
			前年度	37,800			37,800	31,500	31,500	83.3		
			比較	5,200	4,700	21,700	22,200	26,800	26,800			
		04	土木債		563,687	39,369	256,169	859,225	343,934	343,934	40.0	
			01	道路事業債	本年度	74,500	3,800	36,900	41,400	41,400	41,400	100.0
			前年度	71,600	17,400	22,000	67,000	63,200	63,200	94.3		
			比較	2,900	13,600	14,900	25,600	21,800	21,800			
		02	都市計画事業債	本年度	449,887	35,569	297,869	783,325	288,234	288,234	36.8	
			前年度	324,175	81,421	18,573	387,023	344,754	344,754	89.1		
			比較	125,712	45,852	316,442	396,302	56,520	56,520			
		03	河川事業債	本年度	30,000			30,000	9,800	9,800	32.7	
			前年度	22,500			22,500	20,100	20,100	89.3		
			比較	7,500			7,500	10,300	10,300			
		04	住宅事業債	本年度	9,300		4,800	4,500	4,500	4,500	100.0	
			前年度	12,600			12,600	12,600	12,600	100.0		
			比較	3,300		4,800	8,100	8,100	8,100			
		05	消防債		210,800		100,200	110,600	110,600	110,600	100.0	
			01	消防債	本年度	210,800		100,200	110,600	110,600	110,600	100.0
			前年度	101,100		10,900	90,200	90,200	90,200	100.0		
	比較	109,700		89,300	20,400	20,400	20,400					
06	教育債		848,200	1,175,800	1,165,600	3,189,600	1,092,800	1,092,800	34.3			
	01	学校建設事業債	本年度	66,300	685,200	1,253,200	2,004,700	623,300	623,300	31.1		
	前年度	603,200	406,800	655,700	1,665,700	831,700	831,700	49.9				
	比較	536,900	278,400	597,500	339,000	208,400	208,400					
02	社会教育事業債	本年度	45,300		19,600	25,700	25,700	25,700	100.0			
	前年度	49,900		11,900	38,000	37,900	37,900	99.7				
	比較	4,600		7,700	12,300	12,200	12,200					
03	保健体育事業債	本年度	736,600	490,600	68,000	1,159,200	443,800	443,800	38.3			
	前年度			491,000	491,000							
	比較	736,600	490,600	559,000	668,200	443,800	443,800					
07	災害復旧債		71,700		71,700							
	01	災害復旧事業債	本年度	71,700		71,700						
	前年度											
	比較	71,700		71,700								
08	臨時財政対策債		1,078,000		33,278	1,111,278	1,111,278	1,111,278	100.0			
	01	臨時財政対策債	本年度	1,078,000		33,278	1,111,278	1,111,278	1,111,278	100.0		
	前年度	2,371,000		511,334	1,859,666	1,859,666	1,859,666	100.0				
	比較	1,293,000		544,612	748,388	748,388	748,388					

事業名： 議員報酬等に要する経費

議会事務局 議会総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
01	01	01	01	本年	312,941		14,210		298,731		298,428	99.9
				前年	367,797		1,570		366,227		365,883	99.9
				比較	54,856		12,640		67,496		67,455	-
【参考】前々年度					257,217		5,578		251,639		250,725	99.6

目的	議会運営を円滑に進めるため(地方自治法により設置された議会等への出席に対する経費)											
概要及び成果	1 定例会(6,9,12,3月),臨時会,常任委員会,議会運営委員会,特別委員会等の開催。議員数30名 【成果】 議会活動状況(平成24年4月~平成25年3月)											
					請願							
	区分		回数	会議実日数	付議件数	左のうち			受付件数	10件		
						可決	否決	継続	採択	4件		
	定例会		4回	22日	148件	145件	3件		一部採択			
	臨時会		1回	1日	6件	6件			趣旨採択	4件		
	議運・常任委員会		40回	42日					不採択	1件		
	特別委員会		22回	22日					継続審査	1件		
	全員協議会		3回	3日					撤回			
	その他の会議		18回	17日					審議未了			
合計		88回	107日	154件	151件	3件	0件	陳情受付件数	8件			

事業名： 議会運営に要する経費

議会事務局 議会総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
01	01	01	11	本年	50,741		13,265		37,476		34,019	90.8
				前年	50,211		9,960		40,251		35,240	87.6
				比較	530		3,305		2,775		1,221	-
【参考】前々年度					47,063		7,940		39,123		33,996	86.9

目的	議会運営を円滑に進め、議会活動の周知と議会に対する市民意識の向上を図るため											
概要及び成果	1 市民へ議会活動を周知するため、「市議会だより」を定例会ごと及び正月号の年5回(5/15,8/15,11/15,1/1,2/15)発行して、議案等の審議状況,議決結果及び一般質問内容等を広報している。配布は,ポスティングによる各戸配布を行っている。 【成果】 ポスティングにより,ほぼ全世帯に「市議会だより」が配布されることで,より一層議会活動の周知が図れた。発行部数は,各号とも93,000部(うち約90,000部をポスティング配布,その他公共的施設等に配置)											
	2 定例会,臨時会及び各委員会の会議録を作成するとともに,市ホームページ内の市議会に掲載し公開した。 【成果】 定例会・臨時会会議録 50部(うち3部中央図書館に設置公開) 各委員会 2部											
	3 開かれた議会を目指すため,本会議の様態を生中継及び録画映像によるインターネット配信を行っている。 【成果】 映像で配信することにより,傍聴に来られない方にも議会での審議内容が伝えられる。録画配信は,生中継の翌日から起算して3日後に配信することで,迅速な情報提供を心がけた。 (視聴者数) 生中継の同時視聴者数 : 最大60人程度 録画配信の視聴者数 : 1か月当たり最大約800人(重複を除く)											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	11	本年	10,719		1,927		8,792		8,241	93.7
				前年	11,355		1,564		9,791		8,556	87.4
				比較	636		363		999		315	-
【参考】前々年度					38,892		3,783	19	35,090		33,623	95.8

目的	文書事務を適切かつ正確に行うため																							
事業の概要及び成果	1 文書事務の指導及び改善 【成果】 新規採用職員研修(1回), 文書管理主任研修(3回), 主査級文書事務研修(1回), 臨時保育所長文書事務研修(1回)及び日頃の文書事務の指導を通して, 収受, 起案, 文書ファイリングなどの事務技術の維持向上が図られた。																							
	2 文書の整理, 保管, 保存, 引継ぎ及び廃棄 【成果】 各課のファイリング文書及び豊里庁舎にある保存文書の保存年限の見直しを行い, 文書保存年限の再確認及び不要文書の適正廃棄が図られた。																							
	3 ファイリング維持管理実地指導の実施 【成果】 (1) ファイリング維持管理実地指導 平成24年9月24日から26日の3日間で, 計15課等の文書ファイリング実地指導を行い, 十分な維持管理指導が図られた。																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">午 前</th> <th style="text-align: center;">午 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月24日</td> <td>市民税課, 資産税課</td> <td>環境都市推進課, 環境保全課, 農業行政課</td> </tr> <tr> <td>9月25日</td> <td>こども課, 子育て支援室, 健康増進課</td> <td>学務課, 教育指導課</td> </tr> <tr> <td>9月26日</td> <td>交通政策課, 秘書課, 契約検査課</td> <td>国保年金課, 中央図書館</td> </tr> </tbody> </table>													午 前	午 後	9月24日	市民税課, 資産税課	環境都市推進課, 環境保全課, 農業行政課	9月25日	こども課, 子育て支援室, 健康増進課	学務課, 教育指導課	9月26日	交通政策課, 秘書課, 契約検査課	国保年金課, 中央図書館
		午 前	午 後																					
9月24日	市民税課, 資産税課	環境都市推進課, 環境保全課, 農業行政課																						
9月25日	こども課, 子育て支援室, 健康増進課	学務課, 教育指導課																						
9月26日	交通政策課, 秘書課, 契約検査課	国保年金課, 中央図書館																						
4 文書ファイリングシステムを維持管理するための用品の購入 【成果】 フォルダの再利用を徹底することで, 経費削減に努めた。																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">平成24年度</th> <th style="text-align: center;">平成23年度</th> <th style="text-align: center;">平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ファイリング用品消耗品費</td> <td style="text-align: center;">1,479 千円</td> <td style="text-align: center;">1,382 千円</td> <td style="text-align: center;">3,144 千円</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	ファイリング用品消耗品費	1,479 千円	1,382 千円	3,144 千円					
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
ファイリング用品消耗品費	1,479 千円	1,382 千円	3,144 千円																					
5 文書電子化の推進 【成果】 平成21年度から引き続き, 6課で実施しており, 専用のスキャナーを活用し申請書添付文書の電子化の推進が図れた。																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	12	本年	35,190		2,667		37,857		37,084	98.0
				前年	20,907				20,907		19,008	90.9
				比較	14,283		2,667		16,950		18,076	-
【参考】前々年度					20,599			19	20,618		18,599	90.2

目的	迅速かつ的確な文書の取扱いを実施するため											
事業の概要及び成果	1 文書の收受 【成果】 市に到着した郵便物等の文書を、本庁舎文書集配室で受領し、速やかに各部等メールボックスへ仕分けできた。また、書留(9686件)や金券(387件)は、書留等收受簿に記載し、各部等の企画監へ配布した。											
	2 文書の発送 【成果】 平成22年7月から、郵便料金計器を導入し、文書郵送の迅速化を図った。											
	3 文書の集配 【成果】 毎日、午後に各窓口センター及び消防本部を巡回し、迅速かつ的確に集配(送達)業務ができた。											
	4 郵便料金(後納料金)の管理 【成果】 (1) 郵便料金計器の導入及び総務課への一括予算計上を推進することにより、各課支出状況集計時間の短縮が図られた。 郵便料金計器使用状況											
		一般会計		平成24年度		平成23年度		平成22年度(7月導入)				
総務課		通数		79,798 通		66,200 通		45,674 通				
		金額		7,677,819 円		6,356,504 円		4,360,120 円				
(参考)全体		通数		100,222 通		96,713 通		70,945 通				
		金額		9,453,779 円		9,227,914 円		6,675,950 円				
(2) 区内特別の割引制度を利用し、経費削減に努めた。												
		一般会計		平成24年度		平成23年度						
総務課		通数		43,986 通		37,726 通						
		割引額		659,790 円		565,890 円						
(参考)全体		通数		63,468 通		67,146 通						
		割引額		952,020 円		1,007,190 円						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	13	本年	11,249				11,249		10,057	89.4
				前年	11,246				11,246		10,657	94.8
				比較	3				3		600	-
【参考】前々年度					11,354				11,354		10,459	92.1

目的	法に基づく行政の執行に寄与するため																												
概要及び成果	<p>1 条例,規則その他法令の審査,指導及び助言 【成果】</p> <p>法令審査の件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>条例</th> <th>規則</th> <th>告示</th> <th>訓令</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>42件</td> <td>88件</td> <td>51件</td> <td>14件</td> <td>20件</td> <td>215件</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>44件</td> <td>66件</td> <td>52件</td> <td>9件</td> <td>13件</td> <td>184件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>39件</td> <td>84件</td> <td>30件</td> <td>14件</td> <td>27件</td> <td>194件</td> </tr> </tbody> </table>		条例	規則	告示	訓令	その他	合計	平成24年度	42件	88件	51件	14件	20件	215件	平成23年度	44件	66件	52件	9件	13件	184件	平成22年度	39件	84件	30件	14件	27件	194件
		条例	規則	告示	訓令	その他	合計																						
	平成24年度	42件	88件	51件	14件	20件	215件																						
	平成23年度	44件	66件	52件	9件	13件	184件																						
	平成22年度	39件	84件	30件	14件	27件	194件																						
<p>2 訴訟に係る事務処理 【成果】</p> <p>平成24年度における訴訟事案</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>民事訴訟</th> <th>行政訴訟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>2件</td> <td>4件</td> </tr> </tbody> </table>		民事訴訟	行政訴訟	件数	2件	4件																							
	民事訴訟	行政訴訟																											
件数	2件	4件																											
<p>3 つくば市例規集の編集 【成果】</p> <p>つくば市例規集追録ページ数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,312 ページ</td> <td>2,677 ページ</td> <td>2,545 ページ</td> </tr> </tbody> </table>	平成24年度	平成23年度	平成22年度	2,312 ページ	2,677 ページ	2,545 ページ																							
平成24年度	平成23年度	平成22年度																											
2,312 ページ	2,677 ページ	2,545 ページ																											
<p>4 公告式の手続 【成果】</p> <p>つくば市公告式掲示場への掲示件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,054 件</td> <td>806 件</td> <td>816 件</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">                     条例 46件                      訓令 5件                      規則 71件                      外部からの掲示依頼 99件                      告示 832件                      公平委員会規則 1件                 </p>	平成24年度	平成23年度	平成22年度	1,054 件	806 件	816 件																							
平成24年度	平成23年度	平成22年度																											
1,054 件	806 件	816 件																											
<p>5 弁護士への法律相談 【成果】</p> <p>弁護士への法律相談件数 15件 意見書の件数 3件</p>																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	14	本年	3,368				3,368		3,360	99.8
				前年	3,363				3,363		3,348	99.6
				比較	5				5		12	-
【参考】前々年度					3,305				3,305		3,291	99.6

目的	<p>市が、利用者に対し施設の瑕疵や業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を保険金により補填し、市からの一時的及び多額な損害賠償金支払いを防ぎ、財政の安定性に寄与するため</p>																																																						
概要及び成果	<p>1 保険の内容</p> <p>(1) 保険の種類</p> <p style="padding-left: 20px;">賠償責任保険 市が管理する施設の瑕疵や、市が行う業務上の過失に起因する事故について、市に法律上の賠償責任が生じることによって被る損害を補填する。</p> <p style="padding-left: 20px;">補償保険 市が主催する行事又は市民団体によるボランティア活動に参加している住民の偶発的な事故について、市の法律上の賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金を補填する。</p> <p>(2) 保険期間：平成24年4月1日から平成25年3月31日までの1年間</p> <p>(3) 市の業務：加入業務、事故発生時の保険会社への連絡、事故報告書等の必要書類作成、示談等の手続</p> <p>【成果】</p> <p>平成24年度保険金の支払実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>事故発生月</th> <th>担当課</th> <th>保険金支払月</th> <th>保険種目</th> <th>保険金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>平成24年 6月</td> <td>桜保健センター</td> <td>平成24年 9月</td> <td>入院通院補償</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>平成24年 7月</td> <td>危機管理課</td> <td>平成24年12月</td> <td>対物賠償</td> <td>83,979円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>平成24年 9月</td> <td>危機管理課</td> <td>平成24年12月</td> <td>対物賠償</td> <td>103,404円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>平成24年 9月</td> <td>健康増進課</td> <td>平成25年 3月</td> <td>入院通院補償</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>平成25年 1月</td> <td>いきいきプラザ</td> <td>平成25年 3月</td> <td>入院通院補償</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: right;">5件</td> <td>237,383円</td> </tr> </tbody> </table> <p>支払実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H 2 4</th> <th>H 2 3</th> <th>H 2 2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>5件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>237,383円</td> <td>224,366円</td> <td>324,072円</td> </tr> </tbody> </table>	No.	事故発生月	担当課	保険金支払月	保険種目	保険金額	1	平成24年 6月	桜保健センター	平成24年 9月	入院通院補償	10,000円	2	平成24年 7月	危機管理課	平成24年12月	対物賠償	83,979円	3	平成24年 9月	危機管理課	平成24年12月	対物賠償	103,404円	4	平成24年 9月	健康増進課	平成25年 3月	入院通院補償	10,000円	5	平成25年 1月	いきいきプラザ	平成25年 3月	入院通院補償	30,000円	5件					237,383円	年度	H 2 4	H 2 3	H 2 2	件数	5件	3件	4件	金額	237,383円	224,366円	324,072円
No.	事故発生月	担当課	保険金支払月	保険種目	保険金額																																																		
1	平成24年 6月	桜保健センター	平成24年 9月	入院通院補償	10,000円																																																		
2	平成24年 7月	危機管理課	平成24年12月	対物賠償	83,979円																																																		
3	平成24年 9月	危機管理課	平成24年12月	対物賠償	103,404円																																																		
4	平成24年 9月	健康増進課	平成25年 3月	入院通院補償	10,000円																																																		
5	平成25年 1月	いきいきプラザ	平成25年 3月	入院通院補償	30,000円																																																		
5件					237,383円																																																		
年度	H 2 4	H 2 3	H 2 2																																																				
件数	5件	3件	4件																																																				
金額	237,383円	224,366円	324,072円																																																				

事業名： 庶務に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	15	本年	144				144		64	44.4
				前年	164				164		78	47.6
				比較	20				20		14	-
【参考】前々年度					296				296		220	74.3

目的	行政相談, 行政手続条例職員研修及び定例議会等の開催時における総合調整等の業務を行うため												
概要及び成果	1 行政相談の開催 【成果】 国・県・市総合相談(年1回・5月), 定例相談(年3回)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年 5月30日(水)</td> <td>つくば市役所</td> </tr> <tr> <td>平成24年 7月25日(水)</td> <td>豊里交流センター</td> </tr> <tr> <td>平成24年 10月25日(木)</td> <td>荃崎交流センター</td> </tr> <tr> <td>平成25年 1月24日(木)</td> <td>谷田部交流センター</td> </tr> </tbody> </table>		開催日	会場	平成24年 5月30日(水)	つくば市役所	平成24年 7月25日(水)	豊里交流センター	平成24年 10月25日(木)	荃崎交流センター	平成25年 1月24日(木)	谷田部交流センター
	開催日	会場											
	平成24年 5月30日(水)	つくば市役所											
	平成24年 7月25日(水)	豊里交流センター											
	平成24年 10月25日(木)	荃崎交流センター											
	平成25年 1月24日(木)	谷田部交流センター											
2 専決処分手続 【成果】 専決処分件数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20 件</td> <td>14 件</td> <td>11 件</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	20 件	14 件	11 件					
平成24年度	平成23年度	平成22年度											
20 件	14 件	11 件											
3 議会定例会 【成果】 4回													
4 議会臨時会 【成果】 1回													
5 不当要求防止責任者講習 【成果】 開催日:平成24年11月5日 受講者:23名													
6 行政手続条例職員研修 【成果】 受講者数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>142 名</td> <td>234 名</td> <td>- 名</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	142 名	234 名	- 名					
平成24年度	平成23年度	平成22年度											
142 名	234 名	- 名											



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	16	本年	502				502		161	32.1
				前年	502				502		72	14.3
				比較							89	-
【参考】前々年度					388				388		14	3.6

目的	情報公開条例・個人情報保護条例の施行による、情報の公開・個人情報の自己開示等の実施及び個人情報の保護を図るため。また、これにより、行政の説明責任の明確化、行政運営の透明性の向上など、地方自治の本旨に即した市政の実現に寄与するため。不服申立てが提起された場合、審査会の事務局業務を行うため													
概要及び成果	1 情報公開事務													
	(1) 情報公開請求に対する相談業務													
	(2) 公開・非公開決定の調整, 各課との連絡調整													
	(3) 不服申立書の受理													
	【成果】													
	(1) 情報公開請求書の受付件数													
			平成24年度			平成23年度			平成22年度					
	請求書受付件数		64件 (市内34件・市外30件)			50件 (市内26件・市外24件)			99件 (市内68件・市外31件)					
	請求者実人数		41人 (市内20人・市外21人)			36人 (市内17人・市外19人)			41人 (市内25人・市外16人)					
	(2) 情報公開請求に対する処理内容及び件数													
	処 理 内 容		平成24年度	平成23年度	平成22年度									
	公 開		51 件	23 件	95 件									
	一 部 公 開		51 件	41 件	48 件									
	非 公 開		9 件	2 件	7 件									
	請求却下		6 件	20 件	30 件									
合 計 (延べ)		117 件	86 件	180 件										
(3) 情報公開の実施状況														
公 開 の 方 法		平成24年度	平成23年度	平成22年度										
閲覧による公開		5 件	3 件	17 件										
写しの交付による公開		97 件	56 件	124 件										
請求取下げ		4 件	5 件	0 件										
未 来 庁		0 件	5 件	2 件										
2 個人情報保護事務														
(1) 自己開示等請求に対する相談業務														
(2) 個人情報の適正管理の届出及び指導業務														
(3) 開示・不開示等決定の調整, 各課との連絡調整														
【成果】														
(1) 個人情報開示請求書の受付件数														
		平成24年度			平成23年度			平成22年度						
請求書受付件数		44件 (市内32件・市外12件)			54件 (市内38件・市外16件)			19件 (市内10件・市外9件)						
請求者実人数		37人 (市内25人・市外12人)			52人 (市内36人・市外16人)			15人 (市内10人・市外5人)						
(2) 個人情報開示請求に対する処理内容及び件数														
処 理 内 容		平成24年度	平成23年度	平成22年度										
開 示		20 件	25 件	9 件										
一 部 開 示		12 件	26 件	9 件										
不 開 示		0 件	0 件	0 件										
請求却下(対象文書不存在)		14 件	6 件	1 件										
合 計 (延べ)		46 件	57 件	19 件										
(3) 個人情報開示の実施状況														
開 示 の 方 法		平成24年度	平成23年度	平成22年度										
閲覧による開示		2 件	0 件	0 件										
写しの交付による開示		29 件	48 件	18 件										
未来庁		0 件	3 件	0 件										

概要及び成果	3 情報公開等審査会に関する事務(不服申立てがあった場合)			
	(1) 審査会への諮問書の受理			
	(2) 審査会の調整,各課との連絡調整			
	(3) 会議録の作成			
	【成果】			
		平成24年度	平成23年度	平成22年度
	不服申立て	2件	0件	0件
	情報公開等 審査会	諮問案件 1件	0件	0件
		会議の開催回数 1回	0回	0回

事業名： 公平委員会共同設置に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	17	本年	500				500		500	100.0
				前年	505				505		504	99.8
				比較	5				5		4	-
【参考】前々年度					512				512		512	100.0

目的	地方公務員法第7条第4項の規定により共同設置したつくば市等公平委員会の経費を負担するため											
概要及び成果	<p>1 つくば市,つくばみらい市,かすみがうら市及び新治地方広域事務組合の計4団体による共同設置【成果】</p> <p>負担金:1,633人×300円(職員数割)+10,000円(均等割)=499,900円</p> <p>均等割額 団体数×10,000円</p> <p>職員数割額 各団体職員数×300円</p> <p>負担金を支出したことにより,つくば市等公平委員会の管理運営するための予算を確保し,公平委員会を共同運営することができた。</p>											

事業名： すぐ対応室に要する経費

総務部 すぐ対応室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	18	本年	5,433				5,433		4,961	91.3
				前年	4,285				4,285		4,253	99.3
				比較	1,148				1,148		708	-
【参考】前々年度					4,210				4,210		4,175	99.2

目的	現地対応については、誠意を持って対応し、市民満足度の向上を図るため															
概要及び成果	<p>1 市民からの要望・要請・苦情等に対して、速やかに対応することにより、不安・不満等をなくすよう努力し市民のサービス向上を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 要望・要請等に対して、早急に現地に出向き、市民の話をよく聞き、敏速に処理することによって、行政サービスの向上を図ることに努力した。</p> <p>(2) 道路の補修については、道路の安全確保に努めた。</p> <p>(3) 蜂の駆除要望は、その場で巣を撤去するため、市民から大変喜ばれている状況である。</p>															
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>受付件数</th> <th>うち、道路補修</th> <th>うち、蜂の処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,248 件 ( 1,004 件 )</td> <td>125 件 ( 123 件 )</td> <td>1,064 件 ( 869 件 )</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,236 件 ( 1,002 件 )</td> <td>196 件 ( 193 件 )</td> <td>967 件 ( 801 件 )</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>1,012 件 ( 847 件 )</td> <td>206 件 ( 202 件 )</td> <td>710 件 ( 613 件 )</td> </tr> </tbody> </table> <p>( )内の件数は、すぐ対応室処理件数を示す。</p>		受付件数	うち、道路補修	うち、蜂の処理	平成24年度	1,248 件 ( 1,004 件 )	125 件 ( 123 件 )	1,064 件 ( 869 件 )	平成23年度	1,236 件 ( 1,002 件 )	196 件 ( 193 件 )	967 件 ( 801 件 )	平成22年度	1,012 件 ( 847 件 )	206 件 ( 202 件 )
	受付件数	うち、道路補修	うち、蜂の処理													
平成24年度	1,248 件 ( 1,004 件 )	125 件 ( 123 件 )	1,064 件 ( 869 件 )													
平成23年度	1,236 件 ( 1,002 件 )	196 件 ( 193 件 )	967 件 ( 801 件 )													
平成22年度	1,012 件 ( 847 件 )	206 件 ( 202 件 )	710 件 ( 613 件 )													

事業名： 政治倫理審査会に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	19	本年	350				350		210	60.0
				前年	350				350		240	68.6
				比較							30	-
【参考】前々年度					350				350		210	60.0

目的	政治倫理の確立に寄与するため
概要及び成果	<p>1 会議の開催</p> <p>【成果】</p> <p>政治倫理審査会(委員6名)を年4回開催した。</p>
	<p>2 資産等報告書の審査結果の報告</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 資産等報告書の審査報告書を作成し、審査結果を市長及び議長に報告した。</p> <p>(2) 市長等の資産等報告書については、その概要を広報紙に掲載し、広く市民に公表した。</p> <p>(3) 厳正かつ正確な資産等報告書の審査を行うことで、行政運営の透明性を保ち、公正で開かれた市政の発展に寄与した。</p> <p>資産等報告書の閲覧申請 3件</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	20	本年	231				231		158	68.4
				前年	262				262		89	34.0
				比較	31				31		69	-
【参考】前々年度					416				416		112	26.9

目的	構造改革特別区域法により認定を受けた「つくば市教育特区」における株式会社立の学校の認可等及び認可校の評価を行うため														
概要及び成果	<p>1 つくば市教育特区学校審議会の運営</p> <p>(1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第4条第1項の規定による認可に係る事項</p> <p>(2) 学校教育法第13条の規定による閉鎖命令に係る事項</p> <p>(3) 学校教育法第14条の規定による変更命令に係る事項</p> <p>(4) 構造改革特別区域法第12条第5項の規定による学校の評価に関する事項</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば市教育特区学校審議会を開催し、「つくば市教育特区」における認可校の教育内容、管理状況、経営状況の把握及び指導を行った。</p> <p>(2) 平成24年10月5日付け内閣府通知により、面接指導等はつくば市教育特区区域内で行うこと及び過度な規制強化につながらないよう対応策を検討することの必要性がでたため、臨時的に審議会を開催した。</p>														
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">教育特区学 校審議会</td> <td style="text-align: center;">諮問案件</td> <td style="text-align: center;">2 件</td> <td style="text-align: center;">1 件</td> <td style="text-align: center;">1 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">会議の開催回数</td> <td style="text-align: center;">3 回</td> <td style="text-align: center;">2 回</td> <td style="text-align: center;">2 回</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">平成24年度は、臨時的に第3回審議会開催</p>			平成24年度	平成23年度	平成22年度	教育特区学 校審議会	諮問案件	2 件	1 件	1 件	会議の開催回数	3 回	2 回	2 回
		平成24年度	平成23年度	平成22年度											
教育特区学 校審議会	諮問案件	2 件	1 件	1 件											
	会議の開催回数	3 回	2 回	2 回											

事業名：（仮称）自治基本条例に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	21	本年	1,524	1,767			3,291		2,789	84.7
				前年	2,596	767			3,363	1,767	548	68.8
				比較	1,072	1,000			72	1,767	2,241	-
【参考】前々年度					4,311				4,311	767	2,950	86.2

目的	<p>地方分権への対応・自律した自治体運営の確立のため 地方分権の進展に伴い、つくば市にふさわしい自治体の在り方を総合的に形成していくための枠組みとして、自治基本条例の制定に向けて取り組み、策定過程の機会を通し、市民・職員が自治について真剣に考え、その認識・意識などが高まることが期待されるため</p>						
概要及び成果	<p>1 (仮称)自治基本条例市民・区長・自治体アンケート調査の実施及び平成25年3月議会に行政報告を行った。</p> <p>(1) アンケート調査の目的 さらに有用な条例を作るため、本条例の認知度、必要性や成果・効果、策定前と策定後の変化について、市民・区長・自治体にアンケート調査を実施することで、本市の取組や必要性・効果について検証する材料として活用するため。</p> <p>(2) 内容 市民アンケート(20歳から79歳の市民5,000人を無作為抽出し郵送により調査) 設問方針:条例の認知度,市民の役割・区会等への関わり,条例の必要性を問う 区長アンケート(地域自治の要となる全区長に区長メール便により調査) 設問方針:条例の認知度,市民の役割・区会等への関わり,条例の必要性を問う 自治体アンケート(条例制定済み230団体に電子メールにより調査) 設問方針:条例の必要性・成果・効果・策定前後の変化を問う</p> <p>【成果】 調査結果 回収率:市民アンケート41.9%,区長アンケート68.3%,自治体アンケート70.4% 調査結果:市民・区長に条例の認知度について聞いたところ、「知っている」と答えた市民が14.7%,区長が31.2%と、知っている人が少なく、まだまだ認知度が低い状況。 条例の必要性について聞いたところ、「必要がある」と答えた市民は27.1%,区長は33.2%。「必要はない」と答えた市民は4.7%,区長は4.9%。「どちらともいえない」と答えた市民は62.8%,区長は57.1%と半数を超える高い比率になっており、認知度の低さが反映していると考えられます。次に自治体アンケートは、条例策定後の具体的成果・効果としては、「パブリックコメントの実施」「市民協働の実施」「審議会等への公募委員の参加」「会議公開の促進」「市長との意見交換の実施」等があった。つくば市においては、「パブリックコメント」「市民協働ガイドライン」「審議会委員の公募」「会議公開指針」「地区懇談会」等は既に行われている状況である。今後は、この調査結果をよく分析し、丁寧に検討することとする。</p> <p>市民等の参加人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,668 名</td> <td>356 名</td> <td>403 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 平成24年度の数值は、市民・区長・自治体アンケート回答者数 (市民2,096名・区長410名・自治体162団体) 注2) 平成23年度の数值は、市民ワークショップ11回等の参加者数 注3) 平成22年度の数值は、キックオフイベントの中田宏氏講演会(300名)等の参加者数</p>	平成24年度	平成23年度	平成22年度	2,668 名	356 名	403 名
平成24年度	平成23年度	平成22年度					
2,668 名	356 名	403 名					

事業名： 土地開発公社に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	22	本年	180				180		140	77.8
				前年	200				200		139	69.5
				比較	20				20		1	-
【参考】前々年度					200				200			
目的		土地開発公社の健全な運営を確保するため										
概要及び成果		1 土地開発公社への運営費補助(事務従事者の労災保険料及び法人市・県民税分)を実施 なお、事務従事者は、財政課職員が兼任 【成果】 土地開発公社補助金										
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
					140,111円	138,904円	-					

事業名： 特別職報酬等審議会運営に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	11	本年	100				100			
				前年	100				100			
				比較								-
【参考】前々年度					100				100			
目的		議員報酬及び政務活動費の額並びに市長及び副市長の給料の額について審議し、適正な額を維持するため										
概要及び成果		1 特別職報酬等審議会の開催 【成果】 議員報酬及び政務活動費の額並びに市長及び副市長の給料の額について 改定を行わなかったため審議会を開催しなかった。										

事業名： 給与事務に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	12	本年	162				162		102	63.0
				前年	169				169		143	84.6
				比較	7				7		41	-
【参考】前々年度					128				128		84	65.6

目的	職員の生活基盤を支える給与等の支給や各種保険等控除事務を円滑に進めることで、就労意欲の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 例月給与、期末・勤勉手当、子ども手当の支給及び社会保険料等各種控除事務</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成24年度支給対象職員数:1,749人</p> <p>(2) 子ども手当支給職員数:497人</p> <p>(3) 平成23年度人事院の給与勧告に伴う給与と改定実施内容(平成24年4月1日からの適用分)</p> <p style="padding-left: 20px;">* 現給補償額からその半額(その額が10,000円を超える場合は、10,000円)を減額 対象者:380人</p> <p style="padding-left: 20px;">* 「現給補償額」:平成18年3月31日に受けていた給料月額と減額後の給料月額との差額</p> <p style="padding-left: 20px;">若年層職員の号給の調整</p> <p>人事院勧告の内容調整や給与制度の理解増進を図ることで、例月給与、期末・勤勉手当、児童手当支給及び社会保険料等各種控除事務を円滑に進めた。</p>

事業名： 職員研修に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	13	本年	12,141		1,052		11,089		10,410	93.9
				前年	11,464				11,464		9,780	85.3
				比較	677		1,052		375		630	-
【参考】前々年度					13,849				13,849		11,729	84.7

目的	高度化・多様化する市民ニーズへの的確な対応が求められており、本市を取り巻く環境の変化に即応した研修を実施し、地方分権時代に対応する質の高い、市民感覚を備えた職員の育成を図るため												
概要及び成果	<p>1 基本研修</p> <p>10課程 指定人数 334人</p> <p>各職層ごとに共通した知識及び技能の習得</p> <p>【成果】</p> <p>修了人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>310人</td> <td>365人</td> <td>415人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>92.8%</td> <td>96.8%</td> <td>95.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>各職層に応じた知識を習得させるとともに、政策形成能力の向上に努めた。また、管理職層における組織管理能力、指導職層における組織管理の補佐業務及び調整能力を養うことに効果があった。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	修了人数	310人	365人	415人	修了率	92.8%	96.8%	95.8%
		平成24年度	平成23年度	平成22年度									
修了人数	310人	365人	415人										
修了率	92.8%	96.8%	95.8%										
<p>2 特別研修</p> <p>9課程 指定人数 762人</p> <p>管理職特別(人事評価者訓練)研修、先進地調査研修、行政対象暴力等対応研修、接遇リーダー養成研修、コンプライアンス研修、公務員倫理研修、文書実務研修、法務研修、ユニバーサルデザイン研修</p> <p>【成果】</p> <p>修了人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>719人</td> <td>1,130人</td> <td>927人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>94.4%</td> <td>94.7%</td> <td>92.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>業務遂行に必要な実務能力(法務・文書)の向上や、高度な政策形成能力の養成につながった。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	修了人数	719人	1,130人	927人	修了率	94.4%	94.7%	92.9%	
	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
修了人数	719人	1,130人	927人										
修了率	94.4%	94.7%	92.9%										

3 専門研修

5課程 指定人数 618人

文書管理主任研修, 行政手続条例研修, 情報主管・情報調整主管研修, 情報セキュリティポリシー研修, 市民協働まちづくり研修

【成果】

修了人数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
修了人数	575人	-	-
修了率	93.0%	-	-

スペシャリストの養成, 管理監督者の資質の向上につながった。

4 派遣研修

(1) 国等への派遣(長期)研修

8課程 指定人数 9人

総務省, 経済産業省, 国土交通省, (財)地方自治研究機構, 茨城県企画部つくば・ひたちなか整備局, 茨城県土浦土木事務所, 荒川区職員ビジネスカレッジ, 自治大学校

(2) 外部セミナー等派遣(短期)研修

39課程 指定人数 71人

茨城県自治研修所, (財)市町村職員中央研修所, (財)全国市町村国際文化研究所, (財)公務人材開発協会, (財)行政管理研究センター, (財)日本人事行政研究所, (財)日本環境衛生センター, (財)日本産業廃棄物処理振興センター, 日本生産性本部, 安全運転中央研修所, (社)日本経営協会, (社)文教施設協会, (社)建築研究振興協会, 発達協会, みずほ総合研究所(株), (株)日本文化学社, NPO法人言語発達障害研究所, 荒川区職員ビジネスカレッジ

【成果】

修了人数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
修了人数	80人	72人	58人
修了率	100%	100%	100%

高度な専門知識の習得に効果があり, また, 他自治体・関係機関との情報交換ができた。

5 通信教育研修

12課程 指定人数 22人

新版スタート英会話(すぐに役立つ社会人の英会話), すぐに使える仕事の英語, 基本の20パターンで話せるやさしい英会話入門, ハングル講座, FP技能士2級コース, FP入門コース, 日商簿記検定2級受験, 日商簿記検定3級受験, 電検3種合格講座, ロジカルライティング&スピーキング, 論理思考で表現させる, 食品

【成果】

修了人数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
修了人数	22人	14人	8人
修了率	100%	100%	100%

自己啓発の促進・支援により, 職員の意識高揚が図られた。



事業名： 職員福利厚生に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	14	本年	19,094				19,094		17,913	93.8
				前年	20,159		1,718		18,441		16,982	92.1
				比較	1,065		1,718		653		931	-
【参考】前々年度					15,370				15,370		14,500	94.3
目的				職員が安心して公務に専念できるよう、地方公務員法第42条に定められた職員の保健、元気回復、その他の厚生事業に関する事業等を実施するため								
概要及び成果				<p>1 茨城県市町村職員共済組合、茨城県市町村総合事務組合に関する事務及び職員健康診断等の各種事業を実施、職員を側面からバックアップし公務の効率化を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 共済組合に関する事業： 年金の請求・保険給付・組合員証の更新等の事務を実施した。</p> <p>(2) 総合事務組合に関する事業： 職員の届出・退職手当金請求事務を54名分実施した。</p> <p>(3) 公務災害： 公務遂行中に発生した災害3件の補償請求事務を行った。</p> <p>(4) 作業服支給： 夏服157着、冬服127着、防寒服62着を支給した。</p> <p>(5) 健康診断等： 健康診断630人、人間ドック受診1,105人、健康教室335名参加した。</p> <p>職員及び家族の生活の安定と福祉の向上、体育事業、健康診断により健康の保持増進を図り、職務の効率的運営を図った。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	15	本年	5,103				5,103		4,285	84.0
				前年	6,762				6,762		5,377	79.5
				比較	1,659				1,659		1,092	-
【参考】前々年度					6,030				6,030		4,579	75.9

目的	概要及び成果																																								
職員の任用,分限及び懲戒,人事評価その他公務能率の向上のための施策を実施し,適切な人事管理を行うため																																									
1 職員の採用試験の実施 【成果】	<p>一次試験 平成24年9月16日(日) 場所:本庁舎 筑波大学                      二次試験 平成24年11月12日(月),13日(火),15日(木),16日(金) 場所:本庁舎                      最終試験 平成24年12月18日(火),19日(水),25日(火),26日(水) 場所:本庁舎                      採用職員数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>受験者数</th> <th>事務職 (身障含)</th> <th>建築職</th> <th>土木職</th> <th>社会福祉 士</th> <th>保育士</th> <th>保健師</th> <th>管理栄養 士</th> <th>幼稚園教 諭</th> <th>消防士</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一次試験</td> <td>397人</td> <td></td> <td>13人</td> <td>14人</td> <td>40人</td> <td>9人</td> <td>18人</td> <td>19人</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>二次試験</td> <td>96人</td> <td></td> <td>6人</td> <td>9人</td> <td>18人</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>最終試験</td> <td>53人</td> <td></td> <td>6人</td> <td>5人</td> <td>8人</td> <td>6人</td> <td>2人</td> <td>5人</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table> <p>退職者補充及び専門職の確保のため,前年度より10人多い46人を募集したところ,一次試験受験者は553人で,前年度より26人減少した。</p>	受験者数	事務職 (身障含)	建築職	土木職	社会福祉 士	保育士	保健師	管理栄養 士	幼稚園教 諭	消防士	一次試験	397人		13人	14人	40人	9人	18人	19人	43人	二次試験	96人		6人	9人	18人	7人	7人	7人	24人	最終試験	53人		6人	5人	8人	6人	2人	5人	11人
受験者数	事務職 (身障含)	建築職	土木職	社会福祉 士	保育士	保健師	管理栄養 士	幼稚園教 諭	消防士																																
一次試験	397人		13人	14人	40人	9人	18人	19人	43人																																
二次試験	96人		6人	9人	18人	7人	7人	7人	24人																																
最終試験	53人		6人	5人	8人	6人	2人	5人	11人																																
2 人事異動の実施 【成果】	人事異動については,前年度より27人少ない392人の異動(消防本部及び再任用職員を除く。)を行い,市民サービスの向上を目指した適材適所の人事配置に努めた。																																								
3 職員の分限処分及び懲戒処分 【成果】	<p>(1) 分限処分を受けた職員数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処分の種類</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>休 職</td> <td>12人</td> <td>17人</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成22年度以降,休職以外の分限処分は行われていない。</p> <p>(2) 懲戒処分を受けた職員数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処分の種類</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>免 職</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>停 職</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>減 給</td> <td></td> <td>3人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>戒 告</td> <td></td> <td>3人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	処分の種類	平成24年度	平成23年度	平成22年度	休 職	12人	17人	17人	処分の種類	平成24年度	平成23年度	平成22年度	免 職				停 職	1人	1人	1人	減 給		3人	1人	戒 告		3人													
処分の種類	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																						
休 職	12人	17人	17人																																						
処分の種類	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																						
免 職																																									
停 職	1人	1人	1人																																						
減 給		3人	1人																																						
戒 告		3人																																							
4 人事評価の実施 【成果】	<p>平成24年度人事評価の結果は次のとおり。この結果に基づき,平成25年4月1日の昇給に反映させた。今後,6月及び12月の勤勉手当成績率に反映させる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成績区分</th> <th>特に優秀</th> <th>優秀</th> <th>良好</th> <th>劣る</th> <th>特に劣る</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課長級以上の職員</td> <td></td> <td>33人(23.7%)</td> <td>106人(76.3%)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>課長補佐以下の職員</td> <td></td> <td>282人(18.0%)</td> <td>1,262人(80.6%)</td> <td>19人(1.2%)</td> <td>3人(0.2%)</td> </tr> <tr> <td>再任用職員</td> <td></td> <td>3人(21.4%)</td> <td>11人(78.6%)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成績区分	特に優秀	優秀	良好	劣る	特に劣る	課長級以上の職員		33人(23.7%)	106人(76.3%)			課長補佐以下の職員		282人(18.0%)	1,262人(80.6%)	19人(1.2%)	3人(0.2%)	再任用職員		3人(21.4%)	11人(78.6%)																		
成績区分	特に優秀	優秀	良好	劣る	特に劣る																																				
課長級以上の職員		33人(23.7%)	106人(76.3%)																																						
課長補佐以下の職員		282人(18.0%)	1,262人(80.6%)	19人(1.2%)	3人(0.2%)																																				
再任用職員		3人(21.4%)	11人(78.6%)																																						
5 人事交流の実施 【成果】	<p>職員の資質向上及び意識改革並びに組織の活性化を図るため,国や県等との人事交流を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>派遣職員数</th> <th>受入職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経済産業省,国土交通省,総務省等</td> <td>4人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>茨城県及び茨城県後期高齢者医療広域連合</td> <td>4人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>つくば都市振興財団その他の公益的法人等</td> <td>5人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>インテル,都市再生機構,つくば研究支援センター等</td> <td>4人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>		派遣職員数	受入職員数	経済産業省,国土交通省,総務省等	4人	2人	茨城県及び茨城県後期高齢者医療広域連合	4人	2人	つくば都市振興財団その他の公益的法人等	5人		インテル,都市再生機構,つくば研究支援センター等	4人	1人																									
	派遣職員数	受入職員数																																							
経済産業省,国土交通省,総務省等	4人	2人																																							
茨城県及び茨城県後期高齢者医療広域連合	4人	2人																																							
つくば都市振興財団その他の公益的法人等	5人																																								
インテル,都市再生機構,つくば研究支援センター等	4人	1人																																							

事業名： 臨時職員に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	16	本年	203,588		7,326		210,914		204,745	97.1
				前年	182,938		4,020		178,918		174,080	97.3
				比較	20,650		11,346		31,996		30,665	-
【参考】前々年度					136,150		27,724		163,874		160,413	97.9
目的		職員の補助・補充として雇用している臨時職員等の適切な管理を図るため										
概要及び成果		<p>1 臨時職員等が安心して公務に専念し、公務能率の向上が図れるよう各種保険の加入や健康診断等を実施した。 【成果】 (1) 臨時職員の社会保険資格取得・喪失届出330件、雇用保険資格取得・喪失届出550件を行った。 (2) 労災保険・非常勤公務災害補償制度に加入し、公務中に発生した災害21件の補償手続き事務を行った (3) 臨時職員420人の健康診断の実施、生活習慣病予防健診へ86人申込みを行った。</p> <p>2 年度中途に長期療養及び育児休業に入った職員の欠員補充に対処するため、臨時職員の雇用に係る予算を一元的に管理し、必要に応じて各課に予算を令達した。 【成果】 臨時職員賃金として、20課に40,584,105円を令達し、各課事務の効率化を図った。</p>										

事業名： 秘書業務に要する経費

市長公室 秘書課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	03	11	本年	13,458				13,458		8,871	65.9
				前年	14,122				14,122		10,439	73.9
				比較	664				664		1,568	-
【参考】前々年度					15,293				15,293		9,917	64.8
目的		市長統括のもと、関係各部局課相互の連携を図り、一体的に行政機能を発揮するため										
概要及び成果		<p>1 市長・副市長の秘書業務 【成果】 関係各部局課との円滑な調整に基づく市政運営を行った。</p> <p>2 交際に関すること 【成果】 市長等が、市政の円滑な運営を図るために行う、関係する個人又は団体との交際に係る支出を行った。 平成24年度実績 35件 480,000円 平成23年度実績 44件 532,500円</p> <p>3 市長会に関すること 【成果】 茨城県市長会 会議出席 3日 全国市長会 会議出席 6日 役職: 理事</p>										

事業名：表彰・褒賞・儀式関係に要する経費

市長公室 秘書課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	03	12	本年	85				85		25	29.4	
				前年	85				85				
				比較							25	-	
【参考】前々年度					85				85				

目的	市民生活と文化の向上等に特に功績のあった方を讃え、市民の福祉の増進と市政の発展に資するため																																				
概要及び成果	1 叙勲・一般表彰等に関する事務手続き 【成果】																																				
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくば名誉市民</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>死亡叙勲</td> <td>1 件</td> <td>1 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>高齢者叙勲</td> <td>1 件</td> <td>4 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>春の叙勲</td> <td>1 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>秋の叙勲</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>叙位叙勲</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>叙位</td> <td>0 件</td> <td>1 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>つくば市長賞</td> <td>12 件</td> <td>14 件</td> <td>15 件</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	つくば名誉市民	0 件	0 件	0 件	死亡叙勲	1 件	1 件	1 件	高齢者叙勲	1 件	4 件	0 件	春の叙勲	1 件	0 件	0 件	秋の叙勲	0 件	0 件	0 件	叙位叙勲	0 件	0 件	0 件	叙位	0 件	1 件	0 件	つくば市長賞	12 件	14 件	15 件
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																																	
	つくば名誉市民	0 件	0 件	0 件																																	
	死亡叙勲	1 件	1 件	1 件																																	
	高齢者叙勲	1 件	4 件	0 件																																	
	春の叙勲	1 件	0 件	0 件																																	
	秋の叙勲	0 件	0 件	0 件																																	
	叙位叙勲	0 件	0 件	0 件																																	
	叙位	0 件	1 件	0 件																																	
つくば市長賞	12 件	14 件	15 件																																		
平成24年度に高齢者叙勲を内申したケースは、受章決定前の本人死亡により内申を取下げ、平成25年度に死亡叙勲として、改めて内申するに至った。																																					

(市長公室 広報広聴課)

事業名：広報広聴活動に要する経費

市長公室 広報課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	04	11	本年	49,833		1,640		51,473		46,407	90.2
				前年	45,312		2,500		42,812		37,986	88.7
				比較	4,521		4,140		8,661		8,421	-
【参考】前々年度					45,238		2,272		42,966		37,355	86.9

目的	各種広報媒体の作成を通じ、行政情報を迅速かつ正確に提供するため。また、広聴活動を通して市民 ニーズを的確に把握し、市政に反映するとともに、市民参加がより一層進展するよう働きかけるため
概要及び成果	1 広報事業 【成果】
	印刷物や放送メディアを活用し、市政情報を的確に提供した。
	(1) 「広報つくば」の発行 発行部数：99,300～100,000部、配布部数：約95,000～95,300部、その他公的施設等に設置。毎月1回発行「広報つくば」の点訳及び録音版を作成し、視聴覚障害者に配布した。
	(2) 「つくば市民べんり帳」の発行 発行部数：110,000部 全戸配布及び公的施設等に設置。電子書籍化しパソコン等で閲覧可能 A4判、行政情報の他に、市民生活に密着した生活情報や地域情報を掲載し、利便性の高い情報誌を作成(民間事業者と協働で事業実施)
(3) 「マイシティつくば」の発行 発行部数：30,000部(改訂) 市内転入者・訪問者などに配布 A4サイズ(A1八折)で、表面に行政情報、裏面に市の施設案内を掲載し、つくば市を分かりやすく紹介するガイドとして作成	

- (4) ケーブルテレビ広報番組「つくば市広報タイム」放送  
放送回数：1回15分で、1日5回放送（毎日）
- (5) FMラジオ広報番組「つくば市広報ステーション」放送  
放送回数：1回15分で、1日1回放送（月～金）。番組収録は週1回で、内容により職員参加により作成
- (6) 情報提供スペース(庁舎1階、イーアスつくば)への刊行物設置の管理運営  
行政各課からのチラシやポスターの設置。市内研究機関のチラシなども設置し、いつでも、市内の情報が入手できるようにするため、関係各機関に呼び掛けた。
- (7) 記者会との連絡調整  
定例記者会見、臨時記者会見、記者発表の実施、庁内各部署から市政情報のプレスリリース、記者会などマスコミに情報提供を行った。プレスリリース回数：338回  
また、円滑な情報提供を行うため、マスコミと市幹部との意見交換会を2回実施した。
- (8) ホームページリニューアル業務  
5～7月にリニューアル準備として、情報分類・アクセシビリティへの配慮水準などを検討し、リニューアル後のHP仕様を決定した。また、HP作成上の注意事項を定めた「ホームページ作成ガイドライン」を定め、承認者66人、作成者87人に対し説明会を実施した。  
11～3月に、リニューアル後に必要となるテンプレートを作成し、約2,000ページについて分類分け・移行作業を実施した。また、リニューアル後のHP作成・管理の注意点について、承認者85人、作成者113人に対し説明会を実施した。4月1日に切り替え作業を実施した。

## 2 広聴事業

### 【成果】

要望等に対する回答書を通じて、市民満足度及び市政の向上を図った。

#### (1) 市民の声支援システムの運用

要望等件数は539件で、内訳は一般要望57件、市長へのたより158件、市長へのメール321件、相談カード3件、その中で、竜巻に関する要望等が多かった。

	一般要望	市長へのたより	市長へのメール	相談カード	合計
平成24年度	57件	158件	321件	3件	539件
平成23年度	60件	163件	1,583件	10件	1,816件
平成22年度	124件	109件	257件	53件	543件

#### (2) 市政地区別懇談会の開催

中学校区を単位に6回実施。延べ参加者数：149人

市長が市政の現状を説明し、参加者が市政に対する提言や地域の課題等について懇談し、市政運営の参考とした。

	開催回数	延べ参加者数	平均参加者数
平成24年度	6回	149人	24.8人
平成23年度	10回	331人	33.1人
平成22年度	7回	176人	25.1人

#### (3) 市政モニター制度の実施

モニター：8人。公募、地域・各種団体を代表する方

課題（子育て支援事業 防災に対する取組み 市民べんり帳）についての提案や市政で気がついた意見をいただき、市政運営の参考とした。

なお、いただいた意見や提案については、ホームページ等で公表した。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	11	本年	698		200	150	1,048		982	93.7
				前年	966				966		659	68.2
				比較	268		200	150	82		323	-
【参考】前々年度					1,297				1,297		705	54.4

目的	<p>つくば市総合計画に定める「健康で健全なまち・つくばの創造」の実現を目指し、適正な財政措置を講ずるため</p>																																																					
概要及び成果	<p>1 各会計(一般会計及び6特別会計)について予算編成を行う。                  (1) 現年度予算について、制度変更や財政状況の変化に対応するため、補正予算の編成を行う。                  (2) 次年度の年間総合予算としての当初予算の編成を行う。                  【成果】                  (1) 平成24年度予算について、限りある財源の効果的で効率的な活用を図りながら、補正予算を編成した。                  補正予算実施回数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">会計区分</th> <th style="text-align: center;">平成24年度</th> <th style="text-align: center;">平成23年度</th> <th style="text-align: center;">平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般会計</td> <td style="text-align: center;">10回</td> <td style="text-align: center;">5回</td> <td style="text-align: center;">7回</td> </tr> <tr> <td>国民健康保険特別会計</td> <td style="text-align: center;">3回</td> <td style="text-align: center;">3回</td> <td style="text-align: center;">3回</td> </tr> <tr> <td>下水道事業特別会計</td> <td style="text-align: center;">4回</td> <td style="text-align: center;">4回</td> <td style="text-align: center;">4回</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td style="text-align: center;">2回</td> <td style="text-align: center;">2回</td> <td style="text-align: center;">3回</td> </tr> <tr> <td>公平委員会特別会計</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> </tr> <tr> <td>介護保険事業特別会計</td> <td style="text-align: center;">3回</td> <td style="text-align: center;">3回</td> <td style="text-align: center;">4回</td> </tr> <tr> <td>老人保健特別会計</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 実施計画等との整合性を図りながら、全会計の平成25年度当初予算を編成した。                  当初予算編成スケジュール</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">時期</th> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月下旬</td> <td>予算編成通知</td> <td>予算編成方針、各種様式等を各課等に通知する</td> </tr> <tr> <td>～11月末</td> <td>各部局予算調整</td> <td>各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出</td> </tr> <tr> <td>12月末</td> <td>財務部ヒアリング</td> <td>各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整</td> </tr> <tr> <td>1月中旬</td> <td>市長・副市長説明</td> <td>財務部調整後の予算案を説明</td> </tr> <tr> <td>2月中旬</td> <td>予算案概要公表</td> <td>予算案を議案として提出、内示会で記者発表</td> </tr> <tr> <td>3月末</td> <td>予算成立</td> <td>3月定例議会において可決</td> </tr> </tbody> </table>	会計区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	一般会計	10回	5回	7回	国民健康保険特別会計	3回	3回	3回	下水道事業特別会計	4回	4回	4回	後期高齢者医療特別会計	2回	2回	3回	公平委員会特別会計	1回	1回	1回	介護保険事業特別会計	3回	3回	4回	老人保健特別会計	-	-	2回	時期	区分	概要	10月下旬	予算編成通知	予算編成方針、各種様式等を各課等に通知する	～11月末	各部局予算調整	各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出	12月末	財務部ヒアリング	各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整	1月中旬	市長・副市長説明	財務部調整後の予算案を説明	2月中旬	予算案概要公表	予算案を議案として提出、内示会で記者発表	3月末	予算成立	3月定例議会において可決
	会計区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																																		
	一般会計	10回	5回	7回																																																		
	国民健康保険特別会計	3回	3回	3回																																																		
	下水道事業特別会計	4回	4回	4回																																																		
	後期高齢者医療特別会計	2回	2回	3回																																																		
	公平委員会特別会計	1回	1回	1回																																																		
	介護保険事業特別会計	3回	3回	4回																																																		
	老人保健特別会計	-	-	2回																																																		
	時期	区分	概要																																																			
10月下旬	予算編成通知	予算編成方針、各種様式等を各課等に通知する																																																				
～11月末	各部局予算調整	各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出																																																				
12月末	財務部ヒアリング	各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整																																																				
1月中旬	市長・副市長説明	財務部調整後の予算案を説明																																																				
2月中旬	予算案概要公表	予算案を議案として提出、内示会で記者発表																																																				
3月末	予算成立	3月定例議会において可決																																																				
	<p>2 予算の推移や予算概要について、市民への情報提供を実施する。                  【成果】                  市ホームページを活用して、当初予算書、予算の経年変化に関する資料等を公開し、市民への情報提供に努めた。また、庁内情報システムに予算書データを掲示することで、予算書印刷部数を節減した。</p>																																																					
	<p>3 新たに設置した、つくば市補助金等評価委員会により、補助金の必要性、効果等の評価を行い、補助金に対する意見を求めた。                  【成果】                  議論の結果、「平成24年度つくば市補助金等に関する提言」を委員会から市長に提出した。                  (平成24年度委員会開催回数 全7回)</p>																																																					

事業名： 決算事務に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	12	本年	619			150	469		381	81.2
				前年	656				656		342	52.1
				比較	37			150	187		39	-
【参考】前々年度					709				709		367	51.8
目的		地方自治法第233号第3項及び5項の規定により、決算の概要とその資料及び主要な施策の成果を説明する資料を作成し、事業の成果、効果を明らかにすることで、議会及び市民への説明責任を果たすため										
概要 及び 成果	<p>1 地方自治法第233条第5項の規定により「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」を調製する。 会計管理者の調製する決算書と合わせて、監査委員の決算審査に付し、議会に対する決算認定の提案に係る一連の事務を行う。</p> <p>【成果】 平成23年度の全事業の実績について、「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」として取りまとめ、平成23年度歳入歳出決算認定の付属資料として9月議会に提出し、認定を受けた。また、市民への情報開示として、「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」をPDF化し、つくば市ホームページに掲載した。</p>											
	<p>2 地方財政状況調査や財政健全化比率の算定を行い、財政状況に関する資料を作成する。</p> <p>【成果】 県及び国に地方財政状況調査表や健全化判断比率算定資料を作成・提出することにより、指標や各数値を前年度と比較分析すると共に、国で作成した資料を基に他団体と比較分析することで財政運営の健全化に努めた。また、それらの資料概要を公表することで財政運営の透明性と市民による市政への理解の充実に努めた。</p>											
	<p>3 新公会計制度による連結財務諸表を作成し、市民に公表する。</p> <p>【成果】 連結財務諸表を作成し、ホームページにより公表することで、既存の決算資料では把握されていない市全体の財政状況が整理できた。</p>											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	13	本年	187				187		161	86.1
				前年	302				302		192	63.6
				比較	115				115		31	-
【参考】前々年度					299				299		200	66.9

目的	地方交付税,基金及び各種交付金など歳入の確保と資金調整に関連する事務処理を通して,財源の計画的な確保を図るため											
概要及び成果	1 市債の同意申請,借入,償還事務の執行 【成果】											
	市債(一般会計債)の借入額 (前年度繰越分を含む)											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	政府資金,銀行等からの借入額(同意要)				2,684,478千円	3,291,666千円	4,793,661千円					
	茨城県からの借入額(同意不要)				47,834千円	77,854千円	209,270千円					
	借入額合計				2,732,312千円	3,369,520千円	5,002,931千円					
	(1) 政府資金,銀行等からの借入額の前年度比減少分は,607,188千円となった。主な要因は,臨時財政対策債の人口基礎方式分の廃止により,発行可能額が大幅に減額(748,388千円)したことによる。											
	(2) 茨城県からの借入額の前年度比減少分は,TXつくばエクスプレス関連土地区画整理基本事業債の減額(27,820千円),災害援護資金貸付事業債の減額(2,200千円)による。											
	2 地方交付税(普通交付税,特別交付税),地方譲与税,交付金の管理 【成果】											
	地方交付税の交付額											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
普通交付税				1,669,162千円	1,908,975千円	1,045,322千円						
特別交付税				451,950千円	480,518千円	474,496千円						
特別交付税(震災分)				38,738千円	147,397千円	-						
震災復興特別交付税				471,897千円	808,224千円	-						
3 基金の総合調整 【成果】												
(1) 竜巻災害等の財源として基金を活用した。 (財政調整基金)												
(2) 政策的な基金について,教育施設や公共事業等の財源として積み立てた。 (公共施設整備基金,医療環境整備基金,環境都市推進基金)												
(3) 基金の適正管理に努めた。												
4 債務負担行為の管理 【成果】 債務負担行為の内容について,担当部署に確認し,台帳を更新した。												



事業名： 出納事務に要する経費

会計課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	11	本年	13,444			390	13,834		11,517	83.3
				前年	14,743				14,743		11,779	79.9
				比較	1,299			390	909		262	-
【参考】前々年度					14,284				14,284		10,662	74.6

目的	出納事務をととして、予算の適正な執行を図るため												
概要及び成果	1 会計事務の検査及び指導を行うとともに、現金の出納と保管、公金預金の管理を行う。 【成果】 収入については、速やかに収納するとともに、支出にあつては、厳正に審査し、適正で正確な支払処理を行った。												
	歳入・歳出伝票件数 (単位:件数)												

事業名： 決算事務に要する経費

会計課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	12	本年	465				465		267	57.4
				前年	494				494		270	54.7
				比較	29				29		3	-
【参考】前々年度					494				494		270	54.7

目的	歳入歳出予算の執行状況を正確に把握し、決算書を調整して行財政運営の資料とするため											
概要及び成果	1 地方自治法第233条第1項に定めるところにより、決算書を調整し必要書類と併せて市長に提出する。 【成果】 平成24年度の全歳入・歳出から決算を調整し、各課から必要となる資料を徴し、財産に関する調書及び基金運用状況報告書を作成し併せて市長に提出した。また、決算書をPDF化し、ホームページに掲載した。											

事業名： 共同物品調達に要する経費

会計課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	13	本年	14,538			390	14,148		10,050	71.0
				前年	16,568				16,568		10,203	61.6
				比較	2,030			390	2,420		153	-
【参考】前々年度					16,629				16,629		14,226	85.5

目的	共同物品(コピー用紙,封筒等)について、一括購入のメリットを生かし、コスト削減に努めるため											
概要及び成果	1 市役所で使用する共同物品の発注,保管および頒布を一元的に行う。 【成果】 共同物品購入状況 (単位:枚)											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	11	本年	589,884		113,193	893	477,584	85,151	388,991	99.3
				前年	453,469	54,000	124,315	4,205	378,949		343,347	90.6
				比較	136,415	54,000	11,122	5,098	98,635	85,151	45,644	-
【参考】前々年度					315,571	63,415	75,106	13,599	467,691	54,000	403,369	97.8

目的

各庁舎の保全と施設等の適正な維持管理を図り、庁舎内の秩序維持を保つため

概要及び成果

1 各庁舎の建物及び設備等の修繕及び維持管理

空調設備保守点検業務、清掃業務、警備業務、冷暖房運転業務、消防設備点検業務、空気環境測定業務、エレベーター保守点検業務、受水槽高架水槽清掃業務他

【成果】

各庁舎の施設を保守、修繕することで効率的に利用できるように努めた。

平成24年度より各委託業務を複数年契約することで業務の安定化が図れた。

清掃・警備委託 2年間 総合案内・電話交換業務委託 3年間 設備運転・管理業務委託 3年間  
大穂庁舎外施設維持管理委託 2年間

(1) 委託

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
清掃委託料	49,339 千円	16,052 千円	19,393 千円
警備委託料 <small>H24年度より清掃委託と併せて契約</small>		17,609 千円	24,363 千円
電気保安業務委託料	1,645 千円	1,820 千円	1,789 千円
植栽維持管理委託料	5,628 千円	6,349 千円	4,438 千円
総合案内・電話交換業務委託料	20,099 千円	19,392 千円	19,391 千円
設備運転・管理業務委託料	30,730 千円	21,673 千円	23,056 千円
ごみ収集委託料	1,958 千円	1,879 千円	1,842 千円
大穂庁舎外施設維持管理委託料	10,038 千円	11,687 千円	- 千円
合計	119,437 千円	96,461 千円	94,272 千円

(2) 庁舎及び旧庁舎の修繕

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
件数	74 件	91 件	126 件
修繕料	12,392 千円	14,273 千円	15,758 千円

(3) 谷田部庁舎の解体工事

設計・監理委託料	7,718 千円
解体工事費	138,411 千円

内85,151千円は25年度へ繰越

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	12	本年	4,114	19,352		1,560	25,026		19,778	79.0
				前年	4,850		19,352	4,526	28,728	19,352	9,049	98.9
				比較	736	19,352	19,352	2,966	3,702	19,352	10,729	-
【参考】前々年度					4,375		4,314		8,689		7,528	86.6

目的	公有財産(普通財産)を良好な状態に維持管理するとともに、経済的価値を十分に発揮するよう運用するため																
概要及び成果	1 公有財産管理委員会の開催 【成果】 開催数 平成24年3回(案件6件),平成23年度 4回(案件6件)																
	2 普通財産(土地)の管理(除草等)及び処分(払い下げ) 【成果】 (1) 市有土地の除草作業を行うことにより土地の荒廃を防止し、適切な市民生活環境の保全に努めた。 合計43か所 (2) 必要に応じて土地の貸付を行い有効活用を図ったり、売払い処分を行った。 売払い件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>筆数</th> <th>面積</th> <th>売買価格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>9 筆</td> <td>713.48 m<sup>2</sup></td> <td>3,671,986 円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>9 筆</td> <td>815.67 m<sup>2</sup></td> <td>1,453,070 円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>11 筆</td> <td>797.79 m<sup>2</sup></td> <td>4,950,000 円</td> </tr> </tbody> </table> (3) 10月より、旧上郷高等学校跡地の除草及び樹木剪定を行い、適切な維持管理に努めた。		筆数	面積	売買価格	平成24年度	9 筆	713.48 m <sup>2</sup>	3,671,986 円	平成23年度	9 筆	815.67 m <sup>2</sup>	1,453,070 円	平成22年度	11 筆	797.79 m <sup>2</sup>	4,950,000 円
		筆数	面積	売買価格													
	平成24年度	9 筆	713.48 m <sup>2</sup>	3,671,986 円													
平成23年度	9 筆	815.67 m <sup>2</sup>	1,453,070 円														
平成22年度	11 筆	797.79 m <sup>2</sup>	4,950,000 円														
3 普通財産(建物)の維持管理 【成果】 施設利用者に支障のないよう、適正に管理を行った。																	
4 土地境界立会 【成果】 隣接地権者の依頼があった場合、境界決めに立ち会って適切な市の財産管理を行った。																	

事業名： 車両管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	13	本年	115,022		300		115,322		106,687	92.5
				前年	101,208				101,208		98,279	97.1
				比較	13,814		300		14,114		8,408	-
【参考】前々年度					112,814			7,368	105,446		95,570	90.6

目的	公用自動車の維持管理を適正かつ効率的に図るため												
概要及び成果	1 車両管理												
	(1) 公用自動車の修理及び車検整備並びに老朽化の車両の廃車												
	(2) 公用自動車のリース及び購入												
	(3) 公用自動車の任意保険への加入												
	【成果】												
	公用自動車の修理及び整備,リース車の導入により,事務事業が効率的かつスムーズに遂行できた。												
	(1) 公用車の修理及び車検整備												
					平成24年度	平成23年度	平成22年度						
	公用車修理	件数	171	件	203	件	182	件					
		費用	9,814	千円	10,607	千円	6,208	千円					
	公用車車検	件数	80	件	96	件	108	件					
		費用	6,438	千円	8,495	千円	7,809	千円					
	(2) 公用自動車のリース及び購入												
					平成24年度	平成23年度	平成22年度						
	公用車購入	件数	2	件	2	件	2	件					
	費用	3,170	千円	1,499	千円	2,427	千円						
公用車リース	件数	20	件	53	件	27	件						
公用車廃車	件数	17	件	24	件	60	件						
リース件数には再リース契約を含み,廃車件数にはリースアップを含む。													
(3) 公用自動車の任意保険への加入													
				平成24年度	平成23年度	平成22年度							
公用車任意保険	件数	277	件	288	件	189	件						
	費用	4,700	千円	3,725	千円	2,299	千円						
23年度より上下水道部・地域消防課・消防総務課・警防課の車両についても管財課にて契約													

事業名： 事務機器管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	14	本年	15,735		2,169		17,904		16,008	89.4
				前年	14,956			479	15,435		15,082	97.7
				比較	779		2,169	479	2,469		926	-
【参考】前々年度					26,038			8,082	17,956		17,077	95.1

目的	事務機器を適正に管理することで,各部署の事務事業が効率的に遂行できるようにするため											
概要及び成果	1 事務機器の管理:複合機(コピー・プリンタ兼用) 30台,印刷機 3台,シュレッダー 11台											
	【成果】 事務機器の適正配置及び管理によって,効率的な事務事業の遂行に寄与した。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	15	本年	5,191				5,191		4,712	90.8
				前年	5,051				5,051		4,846	95.9
				比較	140				140		134	-
【参考】前々年度					4,868				4,868		4,305	88.4

目的	入札参加資格登録に係る受付・審査，業者情報の登録・管理，入札・契約に関する各種委員会の運営等を適正に実施するとともに，電子入札の利用促進等により，公正かつ円滑な入札・契約事務の執行を図るため																		
概要及び成果	1 入札参加資格登録の申請受付，資格審査，情報の登録及び管理 【成果】 入札参加資格審査申請受付件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> </tr> <tr> <th>24年9月(追加)</th> <th>25年2月(追加)</th> <th>23年9月(追加)</th> <th>24年2月(定期)</th> <th>22年9月(追加)</th> <th>23年2月(追加)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150社(者)</td> <td>350社(者)</td> <td>63社(者)</td> <td>3,236社(者)</td> <td>176社(者)</td> <td>405社(者)</td> </tr> </tbody> </table>	平成24年度		平成23年度		平成22年度		24年9月(追加)	25年2月(追加)	23年9月(追加)	24年2月(定期)	22年9月(追加)	23年2月(追加)	150社(者)	350社(者)	63社(者)	3,236社(者)	176社(者)	405社(者)
	平成24年度		平成23年度		平成22年度														
	24年9月(追加)	25年2月(追加)	23年9月(追加)	24年2月(定期)	22年9月(追加)	23年2月(追加)													
	150社(者)	350社(者)	63社(者)	3,236社(者)	176社(者)	405社(者)													
	2 入札審査委員会の開催 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12回(月1回)</td> <td>12回(月1回)</td> <td>12回(月1回)</td> </tr> </tbody> </table>	平成24年度	平成23年度	平成22年度	12回(月1回)	12回(月1回)	12回(月1回)												
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																
12回(月1回)	12回(月1回)	12回(月1回)																	
3 入札の実施，契約の締結 【成果】 入札実施件数〔入札不調分を除く〕 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>195件</td> <td>73件</td> <td>54件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>616件</td> <td>733件</td> <td>721件</td> </tr> </tbody> </table>	方法	平成24年度	平成23年度	平成22年度	一般競争入札	195件	73件	54件	指名競争入札	616件	733件	721件							
方法	平成24年度	平成23年度	平成22年度																
一般競争入札	195件	73件	54件																
指名競争入札	616件	733件	721件																
4 入札監視委員会の開催〔平成23年度までは入札事務評価委員会〕 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年2回(24年8月・25年2月)</td> <td>年2回(23年7月・24年1月)</td> <td>年2回(22年7月・23年2月)</td> </tr> </tbody> </table>	平成24年度	平成23年度	平成22年度	年2回(24年8月・25年2月)	年2回(23年7月・24年1月)	年2回(22年7月・23年2月)													
平成24年度	平成23年度	平成22年度																	
年2回(24年8月・25年2月)	年2回(23年7月・24年1月)	年2回(22年7月・23年2月)																	
5 いばらき電子入札共同利用システムの運営委託 【成果】 電子入札実施件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>173件</td> <td>52件</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>	方法	平成24年度	平成23年度	平成22年度	一般競争入札	173件	52件	34件	指名競争入札	0件	0件	3件							
方法	平成24年度	平成23年度	平成22年度																
一般競争入札	173件	52件	34件																
指名競争入札	0件	0件	3件																
6 業者管理システムの保守管理委託 【成果】 業者管理システムを活用して，入札・契約関係書類の作成事務，事業担当課による業者選定及び入札参加条件の設定に係る事務等の効率化を図っている。																			

事業名： 業務検査に要する経費

総務部 契約検査課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	16	本年	451				451		327	72.5
				前年	449				449		270	60.1
				比較	2				2		57	-
【参考】前々年度					453				453		231	51.0

目的	市が発注する建設工事及びこれに附随する設計の適正な履行を確認するため											
概要及び成果	1 工事請負契約約款及びつくば市工事等検査規程等に基づいた検査を実施する。契約金額が1件130万円以上の建設工事及びこれに附随する設計についての検査(完成・完了検査, 出来高検査及び中間検査)等を行う。											
	【成果】 繰越分等を除く建設工事等の検査をすべて実施した結果, 適正な履行の確認ができた。なお, 検査実施件数は, 以下のとおり。											
				建設工事			設計委託業務			合計		
				24年度	23年度	22年度	24年度	23年度	22年度	24年度	23年度	22年度
	完成・完了検査	266件	342件	288件	78件	72件	71件	344件	414件	359件		
出来高検査	2件	2件	3件	0件	2件	0件	2件	4件	3件			
中間検査	68件	26件	32件	4件	11件	2件	72件	37件	34件			
計	336件	370件	323件	82件	85件	73件	418件	455件	396件			

事業名： 駐車場維持管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	17	本年	22,230			2,453	19,778		19,392	98.0
				前年	24,902			800	24,102		22,255	92.3
				比較	2,672			1,653	4,324		2,863	-
【参考】前々年度					14,125		900	1,851	16,876		16,693	98.9

目的	つくば市庁舎駐車場条例及びつくば市職員等の駐車場の使用について(伺定)に基づき, 駐車場の適正な管理を行うため											
概要及び成果	1 来庁者・職員駐車場の維持管理及び駐車料金の徴収											
	【成果】											
	(1) 来庁者駐車場・職員駐車場について適正な管理を実施した。											
	駐車場維持管理(平成22年度より料金徴収開始)											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
	駐車場維持管理用消耗品購入			3,110千円	4,202千円	2,936千円						
	駐車場修繕料			1,575千円	1,390千円	1,399千円						
	駐車場整備工事			12,309千円	12,773千円	8,923千円						
				(37箇所)	(33箇所)	(6箇所)						
	駐車場使用料金の徴収(平成22年度より料金徴収開始)											
			平成24年度	平成23年度	平成22年度							
(来庁者駐車場分)		庁舎	439千円	332千円	383千円							
(職員駐車場分)		庁舎	20,723千円	20,799千円	18,438千円							
		出先機関	14,555千円	15,079千円	-千円							
23年度より出先機関の駐車場利用料金も徴収を開始												
(2) つくば市職員等の駐車場の使用について(伺定)の改正を行い, 今まで不明確であった基準を見直した。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	11	本年	29,784				29,784		29,120	97.8
				前年	32,038				32,038		31,572	98.5
				比較	2,254				2,254		2,452	-
【参考】前々年度					32,275				32,275		31,475	97.5

目的	東京事務所を適切に維持管理することにより、つくばエクスプレス沿線地域を中心とする都内及び首都圏に向けたつくば市のシティセールス前線拠点とするため。また、市内研究機関及び企業等関係者に打ち合わせスペースを貸し出すことにより、都内での活動を支援し、交流の促進とあわせて筑波研究学園都市の発展に資するため			
概要及び成果	1 事務所の維持管理及び拠点の確保 【成果】 事務所の賃貸借契約に基づき適切に維持管理し、都内及び首都圏での拠点としての役割を果たした。			
	2 事務所の付加価値を高めるため、事務所内に『研究交流サロン』を設置し、利用登録の受付や貸出等の運営を行う。 【成果】 『研究交流サロン』を設置運営し、市内研究者等の活動を支援した。 利用実績			
		平成24年度	平成23年度	平成22年度
	利用回数	515回	423回	288回
	利用者数	1,592人	1,206人	778人

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	12	本年	10,728				10,728		9,050	84.4
				前年	12,069		2,411		9,658		8,102	83.9
				比較	1,341		2,411		1,070		948	-
【参考】前々年度					11,711				11,711		9,585	81.8

目的	概要及び成果
<p>つくばエクスプレス開業により、首都圏からつくばへのアクセスが向上したことを最大限活用し、つくばの情報の受・発信、各種PR、保有資源の活用、及び商品の販売促進等を展開し、つくばのイメージアップ及び経済波及効果を図るため</p>	<p>1 誘客・定住促進のための情報発信PR事業                  主な誘客・定住促進事業名                  (1) つくば市観光情報、イベント情報の発信                  (2) 「昆虫の感覚と行動の不思議」の開催                  (3) ロボット出前授業                  (4) 民間事業者とのタイアップ誘客事業                  (5) ファクトブックを活用したPR事業                  (6) ケーブルテレビを活用したPR事業                  (7) つくばファンクラブの運営                  【成果】                  都内のケーブルテレビや地域情報紙、SNSなどの活用やつくばファンクラブを通して、つくばの観光情報やイベント情報などを広く発信し、つくばへの関心を高め誘客につなげた。東京事務所主催の誘客事業に806名が参加し、つくばを訪れた。また、つくばの魅力を網羅したファクトブックを改訂し、つくばブランドの向上に努めた。</p>
	<p>2 地域間交流促進事業                  主な交流事業名                  (1) 都内で開催された震災復興などの各種キャンペーン事業                  (2) 千代田区「アキバグリーンフェスティバル事業」                  (3) 荒川区「スポーツ交流事業」                  (4) 港区「商店街と地方都市との交流事業」                  (5) 首都圏自治体職員との交流                  【成果】                  都内に事務所があることにより、都、区及びTX沿線自治体等と上記の事業を含め地域間交流事業を円滑に実施することができた。また、都内を中心に開催された震災復興キャンペーンには、積極的に参加し風評被害の払拭に努めた。</p>
	<p>3 企業立地促進・産学官連携促進事業                  主な企業立地・産学官連携事業                  (1) 「第6回つくば産産学連携促進市inアキバ」                  (2) 東京都「東京都産業交流展2012」                  (3) 足立区「あだちメッセ」                  (4) 板橋区「いたばし産業見本市」                  (5) 荒川区「第34回産業展」                  (6) 企業訪問の実施                  【成果】                  市内産業と首都圏企業とのビジネスマッチングや研究機関との連携促進を目指した産産学連携促進市inアキバでは、380名が出席し受注見込み3件と見積もり2件の実績があった。また、各種産業展に出展し、つくばの産業や科学技術を広くPRし、産業交流やビジネスマッチング機会の確保に努めた。さらに、市内に事業所を持つ企業の本社訪問や旅行代理店など38社への企業訪問を行い、つくばの魅力などを広くPRした。このようにことにより、今年度は、1事業所の誘致につながった。</p>



事業名： 企画調整に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	13	本年	80,822		500		81,322		80,867	99.4
				前年								
				比較	80,822		500		81,322		80,867	-
【参考】前々年度												

目的	概要及び成果
<p>市政に関する各種重要施策の調整等を行い、市政の円滑な運営と推進を図るため</p>	<p>1 都市再生にかかる総合調整 補助金等を活用した事業を展開するために総合調整事務を執り行う。 (1) 公共施設の老朽化等を改善し、研究学園都市中心地区をつくばらしい魅力のあるまちとするための事業 (2) 平成24年度政府補正予算で計上された経済対策に対応する「地域の元気臨時交付金」を活用し、地域経済の活性化と雇用の創出を図るための事業 【成果】 (1) 春日地区、花畑地区の通学路、千現地区のペDESTリアンデッキ、花畑地区の街路灯を整備したことにより、研究学園都市中心地区の生活環境や快適さが向上した。 (2) 政府補正予算に対応し、つくば市では、平成25年度事業を可能な限り平成24年度3月補正予算に前倒し計上し、地域の元気臨時交付金514,686千円の内示を受けた。</p> <p>2 つくば市空き家等適正管理条例の制定 市内の住宅地等で地域の問題になりつつある「適正に管理されていない空き家」について、市民に適正な管理を義務付ける条例の制定を行うもの。 【成果】 平成24年9月議会で可決され、平成25年3月に施行規則及び運用ガイドラインを制定し、平成25年4月1日に施行した。</p> <p>3 つくば市・筑波大学・インテル社との地域連携 つくば市・筑波大学・インテル社の三者がそれぞれの特性を發揮し新たな取り組みを行うことにより、市民サービスの向上を図る。 【成果】 ICT健康サポート事業(健康増進課)、防災教育(教育指導課)、市民活動のひろば(市民活動課)等の事業を実施することができた。</p> <p>4 特例市、業務核都市事務 (1) 特例市事務:全国特例市市長会に関する会議等への参加、意見聴取等への対応を行う。 (2) 業務核都市事務:首都圏業務核都市首長会議及び土浦・つくば・牛久業務核都市整備推進協議会に関する会議等への参加、意見聴取等への対応を行う。 【成果】 (1) 特例市:自立可能な都市制度のあり方研究会に参加し、中核市市長会と特例市市長会との共同提言書を取りまとめ国に要望することができた。 (2) 業務核都市:業務核都市を形成する各市との意見交換や情報の共有を行い、今後の進み方について検討を行った。</p> <p>5 次期総合計画の検討 現行計画が平成26年度で終了することに伴い、次期総合計画策定について検討を行う。 【成果】 現行計画の検証や地方自治法の改正に伴う計画の位置づけ等、他市町村の調査等を行い、次期計画の策定スケジュールや作業項目等の検討を行った。</p>

概要及び成果	<p>6 つくば市と常陽銀行との産業振興に関する連携協定の締結</p> <p>つくば市と常陽銀行が相互に連携し、筑波研究学園都市の資源と可能性を活用して地域産業の振興に取り組むことにより、地域社会及び地域経済の発展に寄与することを目的とした連携協定を締結する。</p> <p>【成果】</p> <p>筑波研究学園都市の資源を活用した地域産業の活性化に関する事項、産業集積に向けた企業誘致の促進に関する事項等について連携することとし、平成25年3月15日に協定を締結した。</p>							
	<p>7 国・県に対する予算等要望</p> <p>つくば市のよりよいまちづくり推進のために、国や県に対し予算等の要望を行う。企画課は関係各課からの要望事項を取りまとめ要望先へ文書を提出する。</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市の要望を国及び県に伝えることができた。 平成24年度は社会資本整備等に加え、竜巻被害に対する新たな補助制度や給付金制度の創設を要望した。</p>							
	<p>8 上郷高等学校跡地取得</p> <p>平成23年3月末で閉校となった上郷高校跡地約7haについて、文教的環境としての利用や防災空間の確保を図るため、茨城県から取得する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成24年9月7日付けで所有権移転登記が完了し、平成24年10月1日付けで、茨城県から財産の引渡しを受けた。取得費の支払は、3箇年の分割とした。</p> <p>(参考: 納入金額) (円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80,000,000</td> <td>81,294,992</td> <td>78,251,400</td> <td>239,546,392</td> </tr> </tbody> </table>	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計	80,000,000	81,294,992	78,251,400
平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計					
80,000,000	81,294,992	78,251,400	239,546,392					

事業名： 地域振興に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	08	14	本年	477			446	923		891	96.5	
				前年									
				比較	477			446	923		891	-	
【参考】前々年度													

目的	誰もが楽しく、快適に暮らせるまちづくりの実現を目指して必要となる施策を企画・立案し、地域振興の更なる発展及び成長に資するため
概要及び成果	<p>1 鹿島アントラーズフレンドリータウンデイズ「つくばの日」の開催</p> <p>【成果】</p> <p>市民をアントラーズのホームゲームに招待・優待するとともに、スタジアム内特設ステージにおいて市の観光や特産品のPRを実施した。 観客数15,496人(うち、つくば市招待・優待者681名)</p>
	<p>2 ユニバーサルデザイン推進事業</p> <p>【成果】</p> <p>「つくば市ユニバーサルデザイン基本方針」に基づいたまちづくりを全庁的に推進するとともに、イベントユニバーサルデザインチェックシステムの維持管理を実施した。</p>
	<p>3 霞ヶ浦導水事業建設促進協議会活動</p> <p>【成果】</p> <p>構成市町村(県内37市町村)とともに、県庁等にて開催される協議会への出席及び中央要望活動を実施した。</p>
	<p>4 大子町環境連携事業</p> <p>【成果】</p> <p>環境の分野において相互協力し、大子町町有林の「つくばの森」整備事業を行うことによるカーボンオフセット事業を実施した。</p>

事業名： つくば市OB人材活動支援に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	08	15	本年	2,672			13	2,659		2,266	85.2												
				前年	2,978		344		2,634		2,462	93.5												
				比較	306		344	13	25		196	-												
【参考】前々年度					3,325				3,325		2,523	75.9												
目的		大学, 研究機関が集積し専門的能力が高い人材が多いというつくば市の特質を背景に, 退職者等の生きがい対策とともに, 一般への知識の普及を図ることにより, 人材の定着及び地域社会・経済の活性化を図るため																						
概要及び成果		<p>1 専門の支援コーディネーターを嘱託し, 子どもたちや一般市民, 企業を対象に講義をしていただけるOBの方々を登録し, 作成したリストを元に活動の場を確保, 調整する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 「シニア・エキスパート便覧」第7版(平成24年10月)を発行した。</p> <p>(2) 研究機関等へのOB人材登録依頼や社会教育施設等への事業説明, 講師等派遣を実施した。</p> <p>登録者数及び講師等派遣回数実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録者数</th> <th>講師等派遣回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>147名</td> <td>延べ171回</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>134名</td> <td>延べ167回</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>110名</td> <td>延べ63回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 登録者との意見交換会を3回開催した。</p>											年度	登録者数	講師等派遣回数	平成24年度	147名	延べ171回	平成23年度	134名	延べ167回	平成22年度	110名	延べ63回
年度	登録者数	講師等派遣回数																						
平成24年度	147名	延べ171回																						
平成23年度	134名	延べ167回																						
平成22年度	110名	延べ63回																						

事業名： アイラブつくばまちづくりに要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	16	本年	464				464		117	25.2
				前年								
				比較	464				464		117	-
【参考】前々年度												
目的		市の発展を願う方々からいただいた寄附金の活用状況や寄附者の公表などを通じて, つくばを想う方々の輪を広げるため										
概要及び成果		<p>1 高額寄附者等への表彰や各種イベントでのPR活動を通じて「アイラブつくばまちづくりキャンペーン」の周知を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市民部市民活動課と共同でキャンペーン・フォーラムを開催し, 個人2名, 企業等3団体の寄附者表彰を行った。</p> <p>(2) 寄附金の受領及び活用状況を5月, 11月の年2回, 市広報紙及びホームページに掲載し公表した。</p> <p>(3) キャンペーンPRのぼり旗及び懸垂幕を作成し, 各種イベント等で事業PRを実施した。</p>										

事業名： 研究学園地区土地利用に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	17	本年	6,135		638		6,773		5,999	88.6
				前年	11,486				11,486		10,921	95.1
				比較	5,351		638		4,713		4,922	-
【参考】前々年度					6,881				6,881		6,703	97.4

目的	<p>研究学園地区については、概成して約30年が経過し、公共施設等の老朽化や国家公務員宿舎の一部廃止への対応など新たな課題も顕在化していることから、建設時の計画標準の理念を継承し、緑豊かでゆとりある環境の保全に努めるため。また、平成21年度に策定された「新たなつくばのグランドデザイン」を基に、研究学園地区を中心とした地区の具体的なまちづくりビジョンを策定し、そのビジョンに沿ったまちづくりを進めるため</p>
概要及び成果	<p>1 研究学園地区等まちづくり検討事業 平成23年度にとりまとめた「研究学園地区まちづくりビジョン」を策定する。 【成果】 他都市にはない都市環境が形成されている研究学園地区の特徴をとらえ、研究学園地区の目指すべきまちづくりの方向性を明らかにする「研究学園地区まちづくりビジョン」についてパブリックコメントを実施し、7月に決定・公表した。</p> <p>2 公務員宿舎跡地土地利用計画事業 竹園・吾妻東部エリア全体の現況調査、住民意向調査、誘導方策の方向性の整理を行う。 国立大学法人が所有する土地の地区計画を決定する。 【成果】 竹園・吾妻東部エリア内の居住者500世帯に対し、アンケート調査を実施した結果、地域住民の意向等がある程度把握することができた。また、地域住民の意向等を勘案し、エリアの街並みガイドラインの素案を作成した。 国立大学法人が所有する宿舎跡地については、地区計画を都市計画決定した。</p> <p>3 公共空間活用検討事業 ペDESTリアンデッキや公園、広場等の公共空間の活用及び魅力向上のため、公共空間の活用手法や制度制定の検討等を行う。 【成果】 年間を通じた公共空間活用実証実験の実施により、課題等を把握し、より有効な制度の骨格を決定した。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	08	18	本年	6,788		1,263	433	5,092		4,340	85.2	
				前年									
				比較	6,788		1,263	433	5,092		4,340	-	
【参考】前々年度													

目的	内容																																								
概要及び成果	<p>市制施行25周年の節目の年に当たり、これまでのつくば市の成果を再認識するとともに未来を考える好機として、多くの市民に参加いただける記念事業や施策を実施するため</p> <p>1 つくば市制25周年記念式典の開催 市制25周年を記念し、市の功労者・関係者を招待して記念式典を開催する。また、つくば大使の委嘱状を交付する。 【成果】 (1) 開催日：平成24年8月24日 (2) 招待者出席数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会場</th> <th>招待人数</th> <th>本人出席</th> <th>代理出席</th> <th>随行者</th> <th>出席者合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1会場</td> <td>326人</td> <td>179人</td> <td>9人</td> <td>27人</td> <td>215人</td> </tr> <tr> <td>第2会場</td> <td>283人</td> <td>147人</td> <td>26人</td> <td>43人</td> <td>216人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>609人</td> <td>326人</td> <td>35人</td> <td>70人</td> <td>431人</td> </tr> </tbody> </table> <p>第1会場は庁舎201会議室、第2会場は庁舎202～204会議室</p> <p>(3) 功労者等表彰件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>表彰状贈呈</td> <td>149件</td> <td>6件</td> <td>155件</td> </tr> <tr> <td>感謝状贈呈</td> <td>7件</td> <td>0件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>156件</td> <td>6件</td> <td>162件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) つくば大使委嘱・感謝状贈呈 つくば大使6名のこれまで5年間の活動に対し感謝状を贈呈するとともに、新たに3名につくば大使を委嘱した。</p>	会場	招待人数	本人出席	代理出席	随行者	出席者合計	第1会場	326人	179人	9人	27人	215人	第2会場	283人	147人	26人	43人	216人	合計	609人	326人	35人	70人	431人	種別	個人	団体	合計	表彰状贈呈	149件	6件	155件	感謝状贈呈	7件	0件	7件	合計	156件	6件	162件
	会場	招待人数	本人出席	代理出席	随行者	出席者合計																																			
	第1会場	326人	179人	9人	27人	215人																																			
	第2会場	283人	147人	26人	43人	216人																																			
	合計	609人	326人	35人	70人	431人																																			
種別	個人	団体	合計																																						
表彰状贈呈	149件	6件	155件																																						
感謝状贈呈	7件	0件	7件																																						
合計	156件	6件	162件																																						
<p>2 市制25周年記念事業まつりつくば前夜祭の実施 市制25周年記念事業の一環として、まつりつくば実行委員会との共催により、市制25周年記念式典に合わせ、まつりつくば前夜祭・花火を実施する。 【成果】 (1) 開催日：平成24年8月24日 (2) 前夜祭会場：市役所西駐車場、花火会場：市役所北側 学園の森地内(葛城C44/45/46街区) (3) 内容：近隣学校マーチングバンド(葛城小・春日学園)、ブラックビーナス(クラシッククロスオーバー)及び結城章子(ジャズ)によるコンサート ラヂオつくば公開放送 (4) 来場者数：30,000人(まつりつくば実行委員会発表)</p>																																									
<p>3 市のシンボルキャラクター「ツクツク」の着ぐるみ作成及び各種イベント等における市のPRに活用 【成果】 「ツクツク」着ぐるみの利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>貸出回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>41回</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>27回</td> </tr> </tbody> </table>	年度	貸出回数	平成24年度	41回	平成23年度	27回																																			
年度	貸出回数																																								
平成24年度	41回																																								
平成23年度	27回																																								
<p>4 市制25周年つくば市の歩みの発行 つくば市誕生から25年の歩み等を掲載した「市制25周年 つくば市の歩み」を作成し、記念式典で配付する。 【成果】 リーフレット(A4版、4ページ)を作成し、記念式典参加者に、593部配付し、「つくば市の歩み」を周知した。</p>																																									
<p>5 広報つくば市制25周年記念特集号の発行 市政功労者等被表彰者、つくば市の25年の歩み、つくば大使からのメッセージ等を掲載した「広報つくば市制25周年記念特集」を発行し、広報つくば(平成24年10月1日号)とともに市内全戸に配布する。 【成果】 特集号100,000部(タブロイド版、4ページ)を作成し、市内全戸に配布し、「市制25周年」を市民に周知した。</p>																																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	19	本年	2,110				2,110		1,803	85.5
				前年	6,236				6,236		4,425	71.0
				比較	4,126				4,126		2,622	-
【参考】前々年度					6,965		4,300		2,665		1,357	50.9

**目的**  
長期的展望に立った効率的、効果的な行政経営を推進し、「計画、実施、評価、改善」のPDCAマネジメントサイクルの確立及び行政改革に取り組むため

概要及び成果	1 行政改革大綱実施計画の進行管理 【成果】 平成22年4月に策定した新たな行政改革大綱実施計画(計画期間:平成22~26年度までの5箇年)の平成23年度の実績・取組状況結果を確認し、公表した。(実施目標項目数 126項目 着手済項目数 121項目 着手率 96.0%)(平成23年度財政縮減効果額 1,096,182千円となる。)																
	2 行政評価の実施 【成果】 平成23年度個別事務事業(1,094事業)評価に関しては、事業所管課による自己評価を実施した。施策評価に関しては、第3次総合計画後期基本計画に基づく49施策を対象として、所管部による自己評価を実施した後に、行政経営懇談会の委員による外部評価を実施した。 さらに、外部評価結果を行政評価結果報告書として取りまとめ、指摘を受けた提言に対して取組方針をまとめるとともに、次年度の市政運営の改善や予算編成などに活用した。																
	3 パブリックコメントの実施 【成果】 意見提出のあった案件については、必要に応じて市民の意見を案件に反映させた。																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施案件数</td> <td>9案件</td> <td>6案件</td> <td>10案件</td> </tr> <tr> <td>意見提出案件数</td> <td>7案件(延べ56人,161意見)</td> <td>5案件(延べ29人,91意見)</td> <td>9案件(延べ69人,287意見)</td> </tr> <tr> <td>修正した案件数</td> <td>6案件(11箇所修正)</td> <td>4案件(14箇所修正)</td> <td>6案件(31箇所修正)</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	実施案件数	9案件	6案件	10案件	意見提出案件数	7案件(延べ56人,161意見)	5案件(延べ29人,91意見)	9案件(延べ69人,287意見)	修正した案件数	6案件(11箇所修正)	4案件(14箇所修正)	6案件(31箇所修正)
		平成24年度	平成23年度	平成22年度													
	実施案件数	9案件	6案件	10案件													
意見提出案件数	7案件(延べ56人,161意見)	5案件(延べ29人,91意見)	9案件(延べ69人,287意見)														
修正した案件数	6案件(11箇所修正)	4案件(14箇所修正)	6案件(31箇所修正)														
4 平成24年度より新たに構築したつくば市マネジメントシステムを運用して行政サービスと市民満足度の向上を図った。 【成果】 市民満足度を把握するための市民アンケート窓口調査を10月及び2月に実施し、市民満足度の向上を確認した。																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>市民満足度結果</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回目</td> <td>87.7%</td> <td>82.1%</td> <td>77.6%</td> </tr> <tr> <td>2回目</td> <td>87.4%</td> <td>87.0%</td> <td>77.6%</td> </tr> <tr> <td>3回目</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>79.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成22年度は新庁舎開庁に伴い、市民アンケート窓口調査を7月、10月及び2月の年3回実施した。</p>	市民満足度結果	平成24年度	平成23年度	平成22年度	1回目	87.7%	82.1%	77.6%	2回目	87.4%	87.0%	77.6%	3回目	-	-	79.7%	
市民満足度結果	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
1回目	87.7%	82.1%	77.6%														
2回目	87.4%	87.0%	77.6%														
3回目	-	-	79.7%														
5 指定管理者候補者の選定 【成果】 指定管理者候補者選定検討会議を開催し、平成25年4月から指定管理者として管理運営するつくば市市民活動センター、つくば市市民研修センター、つくば市立大曽根児童館、つくばウェルネスパークの4施設(更新)の指定管理者候補者を選定した。																	
6 職員提案制度 【成果】 年2回募集を行い、職員から提出された提案及び改善報告について、審査委員会を開催し、それらの結果を踏まえて市長が表彰を決定した。 全提案58件:事務事業提案 24件 努力賞3件、特別賞1件 実現数:2件 身近な提案 29件 特別賞4件 実現数:1件 業務改善報告 5件 市長賞1件、努力賞4件																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	20	本年	10,287		600		9,687		9,437	97.4
				前年	1,917	5,691			7,608	6,985	91.8	
				比較	8,370	5,691	600		2,079	2,452	-	
【参考】前々年度					9,160	9,240	1,325		17,075	5,691	10,959	97.5

目的	<p>低炭素社会を実現させる「つくば環境スタイル」構築の一環として、自動車から自転車への交通手段の転換と健康増進に寄与する自転車の普及を図るため</p>
概要及び成果	<p>1 自転車のまちつくば推進委員会の開催                      自転車のまちつくば行動計画の重点施策を実施していくため、自転車のまちつくば推進委員会に諮り、実施に向けた方向性を整理した。                      【成果】                      自転車のまちつくば推進委員会を1回開催し、計画の進捗管理・次年度に向け重点施策の方向性の協議をした。委員数:27名                      自転車利用現況調査の実施に至った。</p>
	<p>2 サイクルマップの作成                      市民・来訪者を対象とし余暇時間の自転車利用を促進させるため、県内初のペーパークラフトをベースにしたサイクルマップ3000部を作成し、市役所やつくば・研究学園駅、自転車の休憩施設等に配布した。                      【成果】                      新聞等で取り上げられたため問い合わせが多く寄せられた。県外からもマップが欲しい旨の連絡もあり、幅広くつくば市の自転車利用環境のPRにつながった。</p>
	<p>3 自転車利用現況調査(国土交通省補助事業採択)                      自転車利用実態調査を実施した。(実施期間:平成24年9月～平成25年2月)                      市内6か所においてカメラ設置による定点観測やアンケート調査を行った。                      研究学園駅周辺を中心としサイクルシェアリングの実証実験を実施した。(平成25年2月)                      5か所のサイクルポートを設置し、携帯端末を利用した無人システムを採用。                      【成果】                      自転車利用実態調査                      次年度の自転車安全利用条例(仮称)の策定作業に向けた参考となるデータの収集ができた。                      サイクルシェアリングの実証実験                      駅と商業施設間の利用で移動距離が1km以内利用が多い結果となった。この結果を次年度の実証実験に活かす。                      利用の多くは駅と市役所に集中したことから駅利用の来訪者及び市役所職員の通勤利用を確認した。また、利用料金は無料で展開したため駅等で借りた自転車で目的地へ直行するレンタサイクル的な利用がほとんどであった。</p>

事業名： 地域情報化に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	21	本年	18,726			153	18,573		16,863	90.8
				前年	19,967		2,510		22,477		20,819	92.6
				比較	1,241		2,510	153	3,904		3,956	-
【参考】前々年度					12,829				12,829		11,580	90.3

目的

つくば市情報化基本計画に策定されている各施策を推進し、電子自治体を構築するため。併せて、行政手続きの効率化、行政サービスの品質向上を図り、自治体経営の効率化及び市民生活の向上を実現するため

概要及び成果

## 1 いばらき電子申請・届出サービスの推進

【成果】

届出種類および申請・届出件数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
手続種類	14手続	15手続	16手続
申請・届出件数(うち簡易申請件数)	1,367件(983件)	819件(391件)	982件(733件)

## 2 GISの整備

茨城地域統合型GISのレイヤー管理及び各課利用支援を行う。庁内で利用する行政用と市民等が利用できる公開用がある。

【成果】

行政用GISへの庁内からの利用状況

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
庁内からのログイン件数	4,446件	3,797件	4,127件

## 3 市内ブロードバンド化

市内のブロードバンド・ゼロ地域を解消するため、関係機関へ要望活動を行う。

【成果】

平成24年6月からつくば市全域がNTT光サービス提供区域となった。

## 4 情報セキュリティの向上

庁内において、情報セキュリティ向上のため、職員に対し啓発や研修を行う。

【成果】

- (1) 職員を対象に情報リテラシー研修(新人研修・34人、情報責任者研修・175人、情報主管・情報調整主管研修・170人、ソーシャルメディア担当者講習会・26人、延べ405人)を実施した。
- (2) 庁内イントラを活用し、情報セキュリティに関する啓発を行った。(14件)
- (3) 総務課、管財課と共に情報管理にかかわる職場巡視を実施し、指導を行った。(パスワード運用1件、ワイヤーロック7件)

## 5 ホームページシステムの管理

【成果】

つくば市公式ホームページについて、市民ニーズにあった、利用しやすく、Webアクセシビリティ、ユーザビリティに配慮したものとして運営した。



概要及び成果	6 インターネットを利用した市民用システムの管理
	公共施設予約管理システム, 粗大ごみ収集受付システム, 図書館システム等, 市民が必要に応じて24時間いつでも利用できるサービスを提供するため, ネットワーク機器及び専用アプリケーションの管理運用を行う。
	【成果】 市内の公共施設(スポーツ及び文化施設等)に関してインターネットを利用した予約管理サービスを市民に提供した。
	公共施設予約状況

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
窓口受付	97,522件	89,098件	81,033件
インターネット受付(うち携帯サイト受付)	33,740件(2,144件)	28,953件(3,027件)	32,659件(4,230件)

(企画部 情報政策課)

事業名: 情報通信ネットワークシステム運用に要する経費

企画部 IT政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	22	本年	126,352				126,352		117,045	92.6
				前年	153,777				153,777		142,863	92.9
				比較	27,425				27,425		25,818	-
【参考】前々年度					151,900	498		1,780	150,618		127,601	84.7

目的	<p>市民生活の利便性に寄与するため, 情報発信の基盤となる情報ネットワークシステムを運営し, 情報発信に関する事務を推進していく。また, 庁舎及び出先機関における情報化を進めるための基盤ネットワークの維持管理を行い, 円滑な事務執行及び事務の効率化を図るため</p>
概要及び成果	<p>1 本庁舎を中心とし情報ネットワークセンターを補完施設として, 市内に点在する約200施設を広域ネットワークで結び構築した全庁ネットワークの保守及び管理運営を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) ネットワークトラブル(メンテナンス等の計画停止を除く)による市民サービスへの影響(サービス停止)時間を172分に留めることができた。</p> <p>(2) 通信速度等を考慮し, 市民開放用ネットワークの回線をADSLから光NEXTへと変更した。</p> <p>(3) サーバ・ネットワーク機器で利用している無停電電源装置9台の更改作業を行った。</p>
	<p>2 市インターネットサービスのネットワーク運用・管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>業務ネットワークシステム(総合行政ネットワーク・図書館・粗大ごみ収集受付・Webメールシステム等)の安定的な運用により, 市民サービス及び庁内業務サービスの向上を図ることが出来た。</p>
	<p>3 外部ネットワークから市ネットワークへのアクセスに対し, セキュリティシステムにより監視を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>平成24年度において, インターネット上からつくば市のネットワークへの不正侵入・攻撃等を試された件数は, 約96千件/年(前年度比1%減), コンピュータウイルス付メール約91件/年(前年度比727%増), スパムメール約2,853千件/年(前年度比39%増)で, これらに対して, セキュリティシステムは有効に機能した。</p>

項目	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
不正侵入・攻撃等の試み		96,177 件	96,848 件	88,788 件
ウイルス付きメール		91 件	11 件	1,383 件
スパムメール		2,853,418 件	2,045,904 件	1,886,600 件

## 事業名：(仮称)総合ネットワークセンターに要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	23	本年	13,219				13,219		12,050	91.2
				前年	17,037				17,037		14,233	83.5
				比較	3,818				3,818		2,183	-
【参考】前々年度					12,363			1,524	13,887		11,782	84.8

目的	(仮称)総合ネットワークセンターを整備・活用することでつくば市全体の情報化の推進及び情報ネットワークの発展を図り、並びに先端産業分野のベンチャー企業の側面支援を行うことにより産業振興を図るため
概要及び成果	<p>1 (独)情報通信研究機構が所有する「つくば連携実験施設」を賃借し、(仮称)総合ネットワークセンターとして活用している。本事業により、建物の施設賃借料の支払い、施設の清掃、植栽管理、空調点検及び電気料金の支払いなど、施設の維持管理を実施している。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 1階部分については電算バックアップ施設として、庁舎のオンラインバックアップ機能、バッチ処理及び電算業務処理を行った。</p> <p>(2) 2階部分については、つくば発のベンチャー企業等の受け皿施設の「つくば市産業振興センター」として活用し、企業の市内定着及び経営基盤強化につなげることで、市の産業活性化に寄与した。</p> <p>(3) 建物管理として、日常清掃は毎日、定期清掃は2回、除草作業は3回、空調点検を2回行い、適正な業務環境を確保した。</p> <p>(4) システムトラブルによるサーバの停止を0分にすることができた。</p>

## 事業名：情報通信技術の活用に関する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	24	本年	3,703			153	3,856		2,513	65.2
				前年								
				比較	3,703			153	3,856		2,513	-
【参考】前々年度												

目的	TwitterやFacebookなどのSNSや動画を活用した情報伝達などを、タブレット端末をはじめとするICT機器を活用し行うことでその有効性を検証しつつ、市の取り組みや市からの情報を効率よく市民に伝えるため
概要及び成果	<p>1 ICT機器の貸出と活用</p> <p>ICT技術を継続的に業務効率化や行政サービスの向上につなげていくために、ICT機器を様々な課等に貸出し、実際の業務の中で使用することや情報伝達の手段としての動画の活用など、その有効性を検証しつつ有効活用を行う。</p> <p>iPad2 Wi-Fi + 3G 13台 , iPad2 Wi-Fi 20台 , iPad mini 3台 , ビデオカメラ 1台 Ustream中継用機器 1台</p> <p>【成果】</p> <p>(1) iPadについてはイベント時のアンケートやシティセールス動画によるつくば市のPRを行った。また、庁内でのツイッターを利用した情報発信に利用した。また、竜巻災害時にはiPadのFacetimeを利用して、災害対策本部と現地対策本部を映像で結び、情報共有を行った。</p> <p>(2) 竜巻災害義捐金について、動画を作成しYouTubeを利用し3本の動画を公開した。</p> <p>(3) ビデオカメラとUstream中継用機器を利用して、まつりつくばやつくば市25周年式典イベント、総合防災訓練時などUstreamを利用した生中継を5回行い、情報発信を図った。</p>

## 事業名：情報ネットワークセンター運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	25	本年	6,061				6,061		4,394	72.5
				前年	6,948				6,948		5,778	83.2
				比較	887				887		1,384	-
【参考】前々年度					12,982				12,982		11,207	86.3
目的		地域情報化に関する計画の策定及び推進を図り、市民生活の利便性の向上及び市の情報発信に関する事務を推進するため										
概要及び成果		<p>1 情報ネットワークセンターの安定稼働</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 情報ネットワークセンターに設置される機器は、ホームページなど市の外部向けのサーバであり、建物の管理を適宜行うことにより、市民サービスの基盤としての役割を担うとともに、市民が24時間いつでもインターネットサービスを受けられる環境を整備することができた。</p> <p>(2) 施設の衛生、安全面を維持するため、エレベータの定期点検を毎月、日常清掃を毎週1回、定期清掃を年に2回、空調点検を年に2回行い、情報発信環境を維持した。</p> <p>(3) システムトラブルによるシステムの停止時間は75分であり、目標であった280分以内を達成することができた。</p>										

事業名： 科学技術振興支援に要する経費

国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	26	本年	11,678		300		11,378		6,263	55.0
				前年	13,742		2,198		11,544		6,200	53.7
				比較	2,064		1,898		166		63	-
【参考】前々年度												

目的	概要及び成果
<p>昨今、グローバルに成長が期待できる新産業の創出について国際競争が激化してきている。このような状況の中、筑波研究学園都市を有する本市としては、政府の成長戦略に資するべく、イノベーションを創出する基盤の構築を支援することで、我が国の経済成長とつくば市の成長と発展に資するため</p>	<p>1 つくば国際戦略総合特区の推進 【成果】 平成23年12月に、つくば国際戦略総合特区が地域指定を受け、その後総合特区計画の認定を受けた。これを受け、総合特区を全庁的に推進するために、庁内に国際戦略総合特区推進室を設置し、業務体制を構築、国際化の取組等を推進した。同時に企業が特区プロジェクトに参入しやすくするため、税制優遇等を盛り込んだ「つくば市認定国際戦略総合特別区域計画の推進に関する条例」を制定した。</p> <p>2 つくば市科学技術振興指針の策定 【成果】 つくば市の最大の地域資源である科学技術と人材の集積を生かしたまちづくりを進め、グローバルな環境の中でのイノベーション拠点を形成するため、科学技術振興指針策定懇話会を設置し、今後5年間の科学技術の振興に係る基本的な方向性と具体的な取組についての指針となる「科学技術振興指針」を策定した。</p> <p>3 青少年対象の科学関連イベントへの助成・表彰 【成果】 生物オリンピック、地学オリンピック、ジュニア発明展等への助成を行ったほか、各イベントにつくば市長賞を設け、表彰を行った。これにより、未来の研究者の候補となる全国の子供たちに、つくばの存在を強くアピールすることができた。</p> <p>4 財団法人茨城県科学技術振興財団への助成 【成果】 財団法人茨城県科学技術振興財団が主催する江崎玲於奈賞・つくば賞・つくば奨励賞のうち、つくば市が支援するつくば奨励賞に対して補助金(200万円)を交付した。</p> <p>5 科学関連PR事業 【成果】 横断幕8枚、懸垂幕2枚、バナーフラッグ22枚を作成、掲示し、「科学の街つくば」を広くPRすることができた。また、宇宙飛行士応援メッセージ横断幕を作成し、広くPRしたことで、野口、星出宇宙飛行士の市役所訪問につながった。</p> <p>6 市内研究機関との基本協定締結 【成果】 複数の研究機関とこれまでに包括的な協力の枠組を構築したことにより、地域住民との相互の理解・親近感等も今後醸成されていくものと期待される。</p> <p>平成24年度基本協定締結機関 ・(独)農業・食品産業技術総合研究機構(平成24年4月) ・(独)国立環境研究所(平成24年8月)</p>

事業名： 筑波山周辺ジオパーク推進に要する経費

国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)		
02	01	08	27	本年	612				612		406	66.3		
				前年										
				比較	612				612		406	-		
【参考】前々年度														

目的	概要及び成果
筑波山地域の地質資源を始めとして、歴史的、文化的、生態学的資源を維持保全し、その価値を継続して高め、ていくことを目的とし、周辺自治体や関係機関が連携しながら広域的、体系的に活動を進め、筑波山地域の日本ジオパーク認定を目指すため	
	<p>1 筑波山地域ジオパーク推進協議会設立総会の開催 【成果】 平成24年8月に、周辺自治体(石岡市、笠間市、桜川市)及び関係団体(産総研、筑波大学、筑波山神社)をメンバーとする『筑波山地域ジオパーク推進協議会』を設立し、筑波山地域の日本ジオパーク認定を目指し本格的活動を開始した。</p>
	<p>2 ジオパーク講演会の開催 【成果】 多くの方々にジオパークに対する普及・啓発活動を目的とし、平成25年1月12日に『ジオパーク講演会』を開催した。当日は90名を超える方々が参加し、ジオパークに関する情報や魅力をPRするよい機会となった。</p>
	<p>3 ジオパークパネル展の開催 【成果】 多くの方々にジオパークに対する普及・啓発活動を目的として、下記のとおり『ジオパークパネル展』を開催した。 これにより、広く市民を含め多くの方々にジオパークに関する情報や魅力をPRすることができた。 平成25年1月10日～31日：つくば市役所 3月3日～4月14日：サイエンスインフォメーションセンター</p>
	<p>4 先進事例等の調査 【成果】 平成25年2月7日に日本ジオパークに認定されている『秩父まるとジオパーク』を筑波山地域ジオパーク推進協議会事務局(11名)で視察を行った。これにより、来年度以降の日本ジオパーク認定に向けた課題や行うべきことが明確となり、筑波山地域ジオパークの推進につながった。</p>

事業名： つくばサイエンス・インフォメーションセンターに要する経費

(企画部 つくばサイエンス・インフォメーションセンター)

国際戦略総合特区推進部 つくばサイエンス・インフォメーションセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	28	本年	26,755				26,755		25,900	96.8
				前年	32,685		2,005		30,680		29,946	97.6
				比較	5,930		2,005		3,925		4,046	-
【参考】前々年度					31,788				31,788		26,096	82.1

目的

筑波研究学園都市の各種研究機関や研究内容を紹介するとともに、本市の学術及び産業の振興並びに国際化推進を目指した情報発信等をおこなうため

概要及び成果

1 つくばサイエンス・インフォメーションセンター運営事業

- (1) 筑波研究学園都市の成り立ち等に係る情報の展示・提供(年表:筑波研究学園都市50年のあゆみほか)
- (2) 市内に集積する試験研究機関等の科学技術に係る情報の展示・提供(常設展示協力 12機関ほか)
- (3) 市勢情報の提供(広報紙ほか)
- (4) 外国人への情報提供(広報紙ほか)
- (5) 交流サロン及び会議室の管理・貸出

【成果】

	来館者目標	来館者実績	会議室 利用件数	利用料金
平成24年度	33,000人	36,866人 (展示見学者 17,438人 会議室利用者 19,428人)	687件	3,577,600円
平成23年度	22,000人	31,899人 (展示見学者 17,373人 会議室利用者 14,526人)	542件	2,566,920円
平成22年度	20,000人	20,472人 (展示見学者 13,473人 会議室利用者 6,999人)	209件	1,121,800円

- (1) 展示内容が固定化していたため、展示方法や内容のリニューアルを行うと共に、展示スペースの市民への開放等を行い「科学のまちなか情報館」としての機能を果たした。
- (2) インフォメ講座や飯塚伊賀七250周年記念展を開催し、センターの認知度を高めた。また会議室利用者のリピーターも多く平成23年度実績や平成24年度の来館者目標を上回った。

## 事業名： 電子情報システムの管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	09	11	本年	110,015				110,015		102,263	93.0
				前年	99,275				99,275		98,103	98.8
				比較	10,740				10,740		4,160	-
【参考】前々年度					102,283				102,283		100,063	97.8

目的	電子市役所の実現に向け、本庁舎及び出先機関における情報化を進めるとともに、本庁舎のOA環境を活用し事務の効率化を図るため											
概要及び成果	<p>1 イン트라ネットの導入により、現在約200ヶ所の拠点をネットワークで結び、約30のシステム(掲示板、スケジュール、行事予定表、予約、個人・課メール、職員名簿、電子書庫、文書管理システム、電子決裁、休暇等請求・時間外申請、出退勤入退庁管理等)の円滑な運用・管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) イン트라ネットシステムの安定した管理、運用を行い、庁内の事務の停滞が起こらないようにした。</p> <p>(2) 課メールについて、照会時における提出期限欄を追加し、回答漏れ対策を行った。</p>											
	<p>2 庁舎内及び出先施設で使用しているイン트라ネット接続パソコン約1300台の運用・管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) イン트라ネット接続パソコンのうち主に先施設等で使用しているパソコン427台の入れ替えを行い、セキュリティ向上を図った。</p> <p>(2) 竜巻災害時に現地災害対策本部(筑波交流センター)へのイントラパソコン及び配線・IP電話を設置した。</p>											

## 事業名： 基幹電算業務の運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	10	11	本年	369,185				369,185		361,622	98.0
				前年	383,407				383,407		373,833	97.5
				比較	14,222				14,222		12,211	-
【参考】前々年度					402,417			255	402,672		391,640	97.3

目的	各課等における住民記録、税・収納等の電算業務(ハードウェア、ソフトウェア)の管理及び各種帳票出力等を行う											
概要及び成果	<p>1 基幹電算システムの管理、機器の賃借</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 本庁舎及び電算バックアップ施設として整備したつくば連携実験施設で、オンラインシステム及びバッチシステムの運用を行った。</p> <p>(2) 5月からの住民票及び印鑑登録のコンビニ交付サービスにあたってシステムを改変した。</p> <p>(3) 7月に住基法の改正に伴い、システムの改修を行った。</p> <p>(4) 固定資産税名寄帳サーバを仮想化することにより、年間積算で1,377,500円の経費を節約した。</p>											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	11	11	本年	4,109				4,109		2,179	53.0
				前年	4,333				4,333		4,049	93.4
				比較	224				224		1,870	-
【参考】前々年度					4,057				4,057		3,812	94.0

目的	<p>市民の市政に関する苦情を公平公正な立場で迅速に処理し、市民の権利利益の保護を図ることにより、開かれた市政の一層の推進と、市政に対する市民の信頼性を高めるため</p>																																																
概要及び成果	<p>1 オンブズマン2名による相談日に苦情等対応 (相談日: 毎月第1～第4木曜日の午後1時から午後5時まで)</p> <p>(1) オンブズマンが、苦情申立人に代わって苦情の内容を調査し、必要な場合は市の機関に対して、サービスの内容を是正するよう勧告や意見を言ったり、注意を喚起したりする。</p> <p>(2) 調査結果や是正措置等を、苦情申立人に通知する。</p> <p>【成果】 苦情申立、相談の受付、処理状況 (1) 受付件数 21件(前年度繰越分は含まず)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>苦情申立書によるもの</td> <td>3件</td> <td>6件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>苦情申立書によらないオンブズマン相談</td> <td>4件</td> <td>5件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>事務局への相談</td> <td>14件</td> <td>18件</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td>21件</td> <td>29件</td> <td>29件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 主な内容 除草剤散布に係わる市の対応に関すること、つくば市指定給水工事業者への対応に関すること、住民票の交付に関することなど</p> <p>(3) 処理結果(前年度繰越分を含む)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 調査結果通知件数</td> <td>2件</td> <td>7件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>改善するよう勧告したもの</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>改善に向けての意見</td> <td>1件</td> <td>4件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>申立てを棄却したもの</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>2 取り下げられたもの</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>3 次年度へ繰り越したものの</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 苦情申立により改善されたもの 市民がより活用しやすいサービスの提供や安心・安全・快適に暮らせる街づくりなどが改善された。また、各事業担当部署が業務を遂行する上で、市民との対応について十分配慮するようになり、法令遵守の徹底などが図られてきた。</p> <p>2 平成23年度における活動状況を市長及び議会に報告する。 平成23年度活動報告書を作成し、市長、議長へ報告後、地域交流センター等の公共施設に設置、また、つくば市ホームページに掲載し、一般に公表する。</p> <p>【成果】 (1) 市長への報告 4月26日 (2) 議会への報告 4月26日(議長へ報告し、報告書を6月定例会時に各議員へ配付) (3) 公表 ・地域交流センター等の公共施設に閲覧用として配布 ・つくば市ホームページに掲載</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	苦情申立書によるもの	3件	6件	3件	苦情申立書によらないオンブズマン相談	4件	5件	7件	事務局への相談	14件	18件	19件	合 計	21件	29件	29件		平成24年度	平成23年度	平成22年度	1 調査結果通知件数	2件	7件	1件	改善するよう勧告したもの	0件	1件	0件	改善に向けての意見	1件	4件	1件	申立てを棄却したもの	1件	2件	0件	2 取り下げられたもの	1件	0件	0件	3 次年度へ繰り越したものの	1件	1件	2件
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																														
苦情申立書によるもの	3件	6件	3件																																														
苦情申立書によらないオンブズマン相談	4件	5件	7件																																														
事務局への相談	14件	18件	19件																																														
合 計	21件	29件	29件																																														
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																														
1 調査結果通知件数	2件	7件	1件																																														
改善するよう勧告したもの	0件	1件	0件																																														
改善に向けての意見	1件	4件	1件																																														
申立てを棄却したもの	1件	2件	0件																																														
2 取り下げられたもの	1件	0件	0件																																														
3 次年度へ繰り越したものの	1件	1件	2件																																														



事業名： 自衛官募集事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	12	11	本年	100				100		81	81.0
				前年	148				148	94	63.5	
				比較	48				48	13	-	
【参考】前々年度					166				166		155	93.4
目的				自衛官募集に関して関係機関との連絡・調整及び情報提供、募集相談員等への協力依頼に関すること等を地方自治法第一号法定受託事務として処理するため								
概要及び成果				<p>1 自衛官募集相談員、自衛隊父兄会、自衛隊協力会との連携に関する事務を行う。法定受託事務として自衛官募集に関する広報活動を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市広報紙への自衛官募集案内の掲載(3回)</p> <p>(2) 自衛官募集相談員委嘱式の開催(1回)</p> <p>(3) 自衛官募集相談員会議の開催(1回)</p> <p>(4) まつりつくばでの航空自衛隊装備品等展示による広報活動 1日</p> <p>(5) コミュニティFMラジオを利用した募集広告放送(20日間)</p> <p>(6) 自衛隊父兄会総会及び研修開催の補助(各1回)</p> <p>(7) 自衛隊協力会役員会、総会及び研修会への参加(各1回)</p> <p>これらにより、市内から14名が自衛隊に入隊した。</p> <p>自衛隊父兄会及び自衛隊協力会との連携により現職自衛官の任務の遂行に寄与することが出来た。</p>								

事業名： 固定資産評価審査委員会に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	02	01	11	本年	1,399				1,399		556	39.7												
				前年	487				487	291	59.8													
				比較	912				912	265	-													
【参考】前々年度					852				852		84	9.9												
目的				固定資産課税台帳に登録された価格に対する審査申出について審査・決定する行政委員会を運営するため																				
概要及び成果				<p>1 固定資産評価審査委員会総会の開催</p> <p>【成果】</p> <p>1回開催</p> <p>2 審査・決定する審査会(合議体)の開催</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>審査申出</td> <td>5件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>審査会開催</td> <td>17回</td> <td>7回</td> <td>0回</td> </tr> </tbody> </table>										平成24年度	平成23年度	平成22年度	審査申出	5件	2件	0件	審査会開催	17回	7回	0回
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
審査申出	5件	2件	0件																					
審査会開催	17回	7回	0回																					

事業名： 資産税事務に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	12	本年	1,046				1,046		643	61.5
				前年	2,100				2,100		1,315	62.6
				比較	1,054				1,054		672	-
【参考】前々年度					1,715				1,715		1,466	85.5

目的	固定資産税事務の円滑な運営を図るため											
概要及び成果	1 茨城県市町村課, 県税事務所, 茨城県都市税務協議会等の県内各組織及び(財)資産評価システム研究センター等の全国組織への連絡及び調整並びに研修会への参加											
	【成果】											
	税務関係機関の総会・役員会及び各種研修会の受講状況											
	茨城県市町村課				新任税務職員研修会, 自治体職員対象セミナー				7人			
	土浦県税事務所				家屋評価研修				8人			
	茨城県都市税務協議会				総会, 税務職員研修会(個人住民税関係)				1人			
資産評価システム研究センター				固定資産評価研究大会				1人				
日本経営協会				固定資産税における土地評価と課税の実務ほか				4人				
計								延 21人				

事業名： 市民税事務に要する経費

財務部 市民税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	13	本年	15,002				15,002		12,207	81.4
				前年	15,362				15,362		12,954	84.3
				比較	360				360		747	-
【参考】前々年度					11,645				11,645		9,685	83.2

目的	関係機関との連絡調整を円滑に進めるとともに, 税務事務の一層の充実を図るため。また, 申告相談受付のスムーズな進行を図るため											
概要及び成果	1 各協議会等の役員会(幹事会), 総会, 研修会等への出席											
	【成果】											
					協議会区分				参加延べ人数			
	茨城県地方税務協会土浦支部								1人			
	土浦地区税務協議会								37人			
	茨城県都市税務協会								6人			
土浦税務署管内租税教育推進協議会								10人				
土浦税務署・茨城県土浦県税事務所								1人				
2 課税実務研修会への参加												
【成果】												
参加者 3人												
3 租税教育推進のための講師派遣												
【成果】												
租税教育推進協議会の事業による租税教育講師派遣												
		校数		平成24年度		平成23年度		平成22年度				
				3校		2校		2校				
実施学校名		田井小学校		葛城小学校		沼崎小学校						
		菅間小学校		九重小学校		栗原小学校						
		並木小学校										

事業名： 納税事務に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	14	本年	813				813		761	93.6
				前年	900				900		635	70.6
				比較	87				87		126	-
【参考】前々年度					1,513				1,513		1,146	75.7
目的		税務関係機関との連携や調整を図るとともに、税証明申請書や収税事務に必要な図書等を確保することにより納税事務の円滑な運営に資するため										
概要及び成果		1 土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会負担金 【成果】 土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会総会（1名出席） 租税教育（管内中学生作文表彰・作品集発刊） 応募：39校，3,712作品										
		2 税証明申請書及び税関係図書等の整備 【成果】 税証明申請書印刷 96,000枚 税関係図書購入 15冊										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	11	本年	108,018			826	107,192		103,245	96.3
				前年	121,341		16,622		104,719		93,950	89.7
				比較	13,323		16,622	826	2,473		9,295	-
【参考】前々年度					154,590	9,870			164,460		144,773	88.0

目的

固定資産税・都市計画税の適正かつ公平な課税，財源の安定確保に努めるため

概要及び成果

- 1 (1) 固定資産評価システム事業
- (2) 不動産鑑定評価事務
- (3) 償却資産の賦課事務
- (4) 都市計画税の賦課事務

【成果】

- (1) 固定資産評価システム事業
  - ・税務地図情報システムのデータ(地番図, 路線図, 状況類似地区等)を更新し, システムに反映することにより的確な課税事務を行った。
  - ・家屋登記簿と課税台帳を照合し, 課税台帳の正確性を向上させることによって, 正確な評価を実施した。
  - ・平成27年度評価替えに向けて, 路線価の比準作業及び個別土地の補正情報等の収集を実施した。
- (2) 不動産鑑定評価事務
  - ・土地の適正な価格を評価額に反映させるため, 市内に設定した818地点の標準宅地の価格から下落率をもとめ, 平成25年度の評価額の時点修正に活用した。
- (3) 償却資産の賦課事務
  - ・申告指導の強化及び実地調査の実施により, 申告内容の正確性が向上した。
- (4) 都市計画税の賦課事務
  - ・新たな賦課区域における対象物件の精査及び課税を実施した。
- (5) 各年度分の課税客体の数

会計年度	区分		うち都市計画 税課税対象	家屋	うち新增築棟 数	うち都市計画 税課税対象	償却資産 申告件数
	土地						
平成24年度	約395,000 筆		約70,700 筆	約95,600 棟	約1,320 棟	約72,700 棟	約5,820 件
平成23年度	約393,200 筆		約68,600 筆	約95,100 棟	約1,350 棟	約70,400 棟	約5,980 件
平成22年度	約392,200 筆		約67,000 筆	約94,400 棟	約1,360 棟	約68,400 棟	約6,070 件

- (6) 竜巻災害の対応状況

・現地調査済棟数 1,154 棟      うちり災証明発行棟数 1,041 棟

住家

区分	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	合計
居宅	89 棟	38 棟	154 棟	384 棟	665 棟
居宅以外	121 棟	12 棟	55 棟	260 棟	448 棟
合計	210 棟	50 棟	209 棟	644 棟	1,113 棟

工業団地

区分	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	合計
工場等	3 棟	2 棟	11 棟	25 棟	41 棟

・り災証明

証明書発行件数 922 件

・固定資産税の減免

減免決定件数 213 件

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	12	本年	35,250				35,250		32,088	91.0
				前年	35,871				35,871		32,093	89.5
				比較	621				621		5	-
【参考】前々年度					37,477		1,720		39,197		33,570	85.6

目的

市財源の安定的確保のため、適正かつ公平な賦課事務に努めるため

1 収集した課税資料に基づく適正な賦課

- (1) 各事業所より提出された給与支払報告書及び公的年金支払報告書の内容確認
- (2) 確定申告書電子データの処理
- (3) 申告相談
- (4) 未申告受付
- (5) 被扶養者の確認事務

【成果】

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
給与支払報告書の受付件数	218,724件	216,901件	211,261件
eLTAXでのデータ受信件数	5,313件	3,502件	978件
確定申告書電子データの処理件数	62,952件	60,579件	36,178件
期間前申告相談(2/1~2/15)	2,309件	1,976件	1,782件
申告相談(2/16~3/15)	15,707件	15,941件	16,982件
確定申告自主作成(PC)コーナー	1,836件	1,414件	1,285件
未申告相談受付	376件	374件	322件
被扶養者の確認事務(税額異動者数)	1,026件	814件	752件

2 年金特別徴収制度対象者への適正な賦課

【成果】

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
公的年金特別徴収対象者数	31,555人	30,116人	29,903人
徴収者数	8,818人	8,244人	7,250人
年金特徴中止による普通徴収への切替件数	299件	346件	301件
年金特徴過誤納付金の還付件数	1,557件	1,227件	148件

3 特別徴収実施の勧奨(市内事業所)

【成果】

勧奨チラシを市内 434事業所に送付,うち48事業所を訪問。 25事業所が特別徴収実施申出

4 5月6日に発生した竜巻災害に伴う、軽自動車税・市民税の減免

【成果】

減免者数 軽自動車税 47件 市民税 112件

5 軽自動車等課税客体の適正な把握

【成果】

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
軽自動車等の登録台数	63,251台	60,326台	59,361台
新規・廃車及び名義変更等届出数	22,185件	21,127件	21,105件

6 登録法人の申告受付,内容審査及び指導並びに現地実態調査

【成果】

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
法人市民税申告書の受付件数	8,795件	8,480件	8,522件
eLTAXでのデータ受信件数	3,170件	2,721件	318件

事業名： 訴訟に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	13	本年	512			826	1,338		1,338	100.0
				前年	736				736		8	1.1
				比較	224			826	602		1,330	-
【参考】前々年度					2,376				2,376		1,265	53.2
		目的		平成21年12月都市計画税賦課処分の取消を求める訴訟へ対応するため								
		概要及び成果		<p>1 (1) 都市計画税賦課処分の取消を求める訴訟について、平成21年12月水戸地方裁判所に提訴され、地裁から平成22年12月9日に原告の請求を棄却する旨の判決言い渡しがあった。</p> <p>(2) 原告は、これを不服として控訴をしたが、東京高等裁判所から平成23年5月25日控訴を棄却する旨の判決言い渡しがあった。</p> <p>(3) 原告は、さらにこれを不服として上告し、引き続き係争中であった。</p> <p>(4) 平成24年11月30日、最高裁第二小法廷において上告を棄却する旨の決定がなされた。</p> <p>【成果】</p> <p>1 上告が棄却されたことによって、本市における都市計画税賦課業務が適正であることが認められた。</p> <p>2 訴訟行為を弁護士に委託することによって、円滑に進めることができた。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	03	11	本年	177,434		311,263		488,697		451,951	92.5
				前年	201,931				201,931		153,401	76.0
				比較	24,497		311,263		286,766		298,550	-
【参考】前々年度					201,027				201,027		184,307	91.7

目的

市歳入の根幹をなす市税の納付の利便性を図るとともに、市税滞納者の徴収を実施することにより、税の公平の原則を維持し、納税者の税に対する信頼を確保するため

概要及び成果

1 新規滞納者対策, 累積滞納者対策

【成果】

市税滞納整理状況

項目	24年度		23年度		22年度	
	回数	延べ件数	回数	延べ件数	回数	延べ件数
新規滞納者催告	6回	37,196件	6回	30,727件	2回	8,463件
累積滞納催告書	4回	21,001件	4回	28,776件	2回	19,067件
個別催告	41回	8,970件	19回	16,737件	3回	5,916件
四税滞納整理訪問					1回	1,530件
合計	51回	67,167件	29回	76,240件	8回	34,976件

2 滞納処分対策

【成果】

差押

	24年度	23年度	22年度
差押	400件	395件	228件
参加差押	41件	24件	13件
合計	441件	419件	241件

抵当権設定

	24年度	23年度	22年度
抵当権設定	46件	30件	43件

3 口座振替制度への加入促進

【成果】

口座振替加入

	24年度	23年度	22年度
新規加入者数	3,930人	4,099人	2,685人

4 円滑な市税の還付金歳出業務

【成果】

市税還付金歳出予算執行額 1,391件 400,156千円  
(前年 107,404千円)

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	03	01	11	本年	58,879	3	12,513		71,395	10,238	59,491	97.7
				前年	54,835		20,967		75,802	3	68,827	90.8
				比較	4,044	3	8,454		4,407	10,235	9,336	-
【参考】前々年度					56,982	8,348	1,022		64,308		64,103	99.7

目的

行政サービスの基礎となる住民基本台帳事務、戸籍事務など基礎自治体の根幹となる事務を執行することにより住民の利便性を増進し行政事務の効率化を図るため。また、印鑑登録証明事務などの市民生活に不可欠な行政サービスに係る事務を執行することにより社会活動を円滑化させるため

概要及び成果

- 1 住民基本台帳法に基づき、住民票の写しなどの交付や住民異動届の受付等による居住関係の記録と公証に係る事務を執行する。
- 2 戸籍法に基づく戸籍届出の受理と戸籍の記載事務、関連市区町村への通知業務、関連する人口動態統計事務・相続税法58条事務及び戸籍関係証明書の交付事務を執行する。
- 3 外国人登録法による外国人の登録原票作成と証明書交付事務を執行し、同法の廃止に伴う住民基本台帳への円滑な移行を図る。
- 4 つくば市印鑑条例に基づく印鑑の登録・廃止申請の受付及び印鑑登録証明書の交付に関する事務を執行する。
- 5 コンビニエンスストアで住民基本台帳カードを利用した住民票の写し及び印鑑登録証明書の取得が出来るサービスの登録に係る事務を執行する。
- 6 これらの事務の他、住民基本台帳ネットワークに関する事務、電子証明書に関する事務、自動車臨時運行許可事務、木曜窓口延長事務、土日窓口開庁事務、6箇所の窓口センターの運営などにより、良質な住民サービスを提供する。

【成果】

項 目	平成24年度	平成23年度	平成22年度
住民票の写し等交付件数	126,531 件	119,734 件	130,112 件
戸籍証明書等交付件数	52,710 件	42,355 件	44,308 件
外国人登録原票記載事項証明書交付件数	1,869 件	6,712 件	7,320 件
印鑑登録証明書交付件数	82,739 件	82,026 件	83,220 件
臨時運行許可件数	1,708 件	1,803 件	1,938 件
住民基本台帳カード交付件数	2,095 件	1,040 件	1,244 件
戸籍届出事件数	9,417 件	9,310 件	9,403 件
住民異動届出件数	38,290 件	24,136 件	23,791 件
印鑑登録件数	10,246 件	10,208 件	10,308 件
電子証明書交付件数	882 件	861 件	906 件
木曜延長窓口取扱い事務件数(延べ50日)	4,971 件	4,040 件	3,974 件
土曜・日曜開庁取扱い事務件数(延べ103日)	17,890 件	14,906 件	13,415 件
窓口案内実施件数(本庁舎)	133,138 件	126,918 件	集計なし
コンビニ利用登録件数	2,602 件	未実施	未実施
コンビニエンスストアでの証明書交付件数	1,931 件	未実施	未実施



事業名： 住居表示に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
02	03	01	12	本年	1,117				1,117		1,092	97.8																
				前年	637				637		131	20.6																
				比較	480				480		961	-																
【参考】前々年度					77				77		76	98.7																
目的		住所の表示の複雑さを緩和させ、住所の周知と道案内の機能を併せ持った街区案内板等の維持管理や、住所の表示の変更証明書の交付などにより、日常生活の利便性を高め公共の福祉を増進させるため																										
概要及び成果		<p>1 街区案内板の維持管理を実施するとともに、住所の表示の変更証明書の交付を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街区案内板設置数76か所のうち、落書き消しその他の修繕を47か所実施した。</li> <li>平成23年度に区画整理事業の完了により字の名称の変更を実施した台町一丁目、台町二丁目及び台町三丁目地区に街区案内板を計3枚設置した。</li> <li>住所の表示の変更証明書の交付件数545件(市民課分)</li> </ul> <p>これらにより、地区の位置等をわかりやすく表示させ、社会活動全般のロスを軽減させ、公共の福祉を増進させることができた。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>街区案内板修繕件数</td> <td>47 件</td> <td>34 件</td> <td>9 件</td> </tr> <tr> <td>街区案内板設置件数</td> <td>3 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)</td> <td>545 件</td> <td>191 件</td> <td>集計なし</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	街区案内板修繕件数	47 件	34 件	9 件	街区案内板設置件数	3 件	0 件	0 件	住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)	545 件	191 件	集計なし
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																									
街区案内板修繕件数	47 件	34 件	9 件																									
街区案内板設置件数	3 件	0 件	0 件																									
住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)	545 件	191 件	集計なし																									

事業名： 旅券事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
02	03	01	13	本年	8,818				8,818		8,658	98.2																																
				前年	8,880				8,880		8,698	98.0																																
				比較	62				62		40	-																																
【参考】前々年度					8,880				8,880		8,666	97.6																																
目的		旅券法に基づく一般旅券の新規(切替)発給・訂正・増補申請(紛失届)の受付及び交付を市で行うことにより、日常生活の利便性を高めるため																																										
概要及び成果		<p>1 一般旅券の新規・切替申請書や訂正・増補申請書(紛失届)を慎重に審査し、受理した申請書等を茨城県旅券室に搬送し、そこで作成された新規一般旅券等を受理した日から土日・祝日を除く8日目以降に申請者に交付する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10年用一般旅券申請件数</td> <td>5,060 件</td> <td>5,948 件</td> <td>6,399 件</td> </tr> <tr> <td>5年用一般旅券申請件数</td> <td>2,563 件</td> <td>2,976 件</td> <td>2,695 件</td> </tr> <tr> <td>子供(12歳未満)旅券申請件数</td> <td>1,065 件</td> <td>1,166 件</td> <td>1,060 件</td> </tr> <tr> <td>訂正申請件数</td> <td>432 件</td> <td>496 件</td> <td>443 件</td> </tr> <tr> <td>増補申請件数</td> <td>56 件</td> <td>43 件</td> <td>28 件</td> </tr> <tr> <td>申請件数合計</td> <td>9,176 件</td> <td>10,629 件</td> <td>10,625 件</td> </tr> <tr> <td>紛失届出件数</td> <td>96 件</td> <td>98 件</td> <td>103 件</td> </tr> </tbody> </table>											項目	平成24年度	平成23年度	平成22年度	10年用一般旅券申請件数	5,060 件	5,948 件	6,399 件	5年用一般旅券申請件数	2,563 件	2,976 件	2,695 件	子供(12歳未満)旅券申請件数	1,065 件	1,166 件	1,060 件	訂正申請件数	432 件	496 件	443 件	増補申請件数	56 件	43 件	28 件	申請件数合計	9,176 件	10,629 件	10,625 件	紛失届出件数	96 件	98 件	103 件
項目	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																									
10年用一般旅券申請件数	5,060 件	5,948 件	6,399 件																																									
5年用一般旅券申請件数	2,563 件	2,976 件	2,695 件																																									
子供(12歳未満)旅券申請件数	1,065 件	1,166 件	1,060 件																																									
訂正申請件数	432 件	496 件	443 件																																									
増補申請件数	56 件	43 件	28 件																																									
申請件数合計	9,176 件	10,629 件	10,625 件																																									
紛失届出件数	96 件	98 件	103 件																																									

事業名： 委員会運営に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	01	11	本年	1,130			74	1,204		1,161	96.4
				前年	1,127				1,127		872	77.4
				比較	3			74	77		289	-
【参考】前々年度					1,195				1,195		982	82.2

目的	地方公共団体が処理する選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を行うため																																																
概要及び成果	<p>1 委員会の開催 (1) 定例の委員会の開催(6月, 9月, 12月, 3月における選挙人名簿登録抹消等) 【成果】 選挙人名簿及び在外選挙人名簿への登録抹消の適正なる処理が図られた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">選挙人名簿登録者数 (人)</th> <th colspan="4">在外選挙人名簿登録者数 (人)</th> </tr> <tr> <th>月</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> <th>月</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>84,186</td> <td>81,235</td> <td>165,421</td> <td>6月</td> <td>130</td> <td>143</td> <td>273</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>84,009</td> <td>81,371</td> <td>165,380</td> <td>9月</td> <td>132</td> <td>138</td> <td>270</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>84,309</td> <td>81,640</td> <td>165,949</td> <td>12月</td> <td>137</td> <td>140</td> <td>277</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>84,595</td> <td>81,839</td> <td>166,434</td> <td>3月</td> <td>143</td> <td>141</td> <td>284</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 臨時の委員会の開催(14回) 市長・市議選挙, 衆議院議員総選挙等に係る委員会</p>	選挙人名簿登録者数 (人)				在外選挙人名簿登録者数 (人)				月	男	女	計	月	男	女	計	6月	84,186	81,235	165,421	6月	130	143	273	9月	84,009	81,371	165,380	9月	132	138	270	12月	84,309	81,640	165,949	12月	137	140	277	3月	84,595	81,839	166,434	3月	143	141	284
選挙人名簿登録者数 (人)				在外選挙人名簿登録者数 (人)																																													
月	男	女	計	月	男	女	計																																										
6月	84,186	81,235	165,421	6月	130	143	273																																										
9月	84,009	81,371	165,380	9月	132	138	270																																										
12月	84,309	81,640	165,949	12月	137	140	277																																										
3月	84,595	81,839	166,434	3月	143	141	284																																										

事業名： 選挙啓発に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	02	11	本年	835			8	827		679	82.1
				前年	668				668		611	91.5
				比較	167			8	159		68	-
【参考】前々年度					773				773		773	100.0

目的	啓発活動を通し、選挙のことを正しく理解し大切な一票を有効に生かしていくことで、明るい選挙の推進を図るため
概要及び成果	<p>1 選挙啓発紙「白ばら」の発行 【成果】 選挙啓発紙「白ばら」を発行し、投票制度をより多くの市民に周知し選挙の啓発に努める。</p> <p>2 市内小中学校生に選挙啓発ポスターの募集 【成果】 市内小中学校生に選挙啓発ポスターを募集し、代表作品を茨城県選挙管理委員会へ進達した。 応募者数 小学校:1校 1点, 中学校:6校 19点 小中学校生への「選挙啓発ポスター募集」は、ポスターを作成することで将来選挙権を得て投票する際、「一票の大切さ」を考えるキッカケを持つ機会になる。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	04	03	11	本年	104,191			66	104,125		75,179	72.2	
				前年									
				比較	104,191			66	104,125		75,179	-	
【参考】前々年度													

目的	市長・市議会議員の任期満了に伴い、投票・開票事務の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため																																																																				
概要及び成果	<p>1 市長・市議会議員一般選挙にかかる立候補受付事務、投・開票事務及び啓発活動を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>平成24年10月28日執行 つくば市長選挙及び市議会議員一般選挙(同時選挙)</p> <p>つくば市長選挙(定数 1) 立候補者数 4人</p> <p>つくば市議会議員一般選挙(定数28) 立候補者数 35人</p> <p>投票状況</p> <p>市長選挙</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成24年10月28日執行</th> <th colspan="3">平成20年10月26日執行(前回)</th> </tr> <tr> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>82,967</td> <td>43,524</td> <td>52.46</td> <td>79,599</td> <td>44,595</td> <td>56.02</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>80,522</td> <td>45,639</td> <td>56.68</td> <td>76,585</td> <td>46,682</td> <td>60.95</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>163,489</td> <td>89,163</td> <td>54.54</td> <td>156,184</td> <td>91,277</td> <td>58.44</td> </tr> </tbody> </table> <p>市議会議員一般選挙</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成24年10月28日執行</th> <th colspan="3">平成20年10月26日執行(前回)</th> </tr> <tr> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>82,967</td> <td>43,523</td> <td>52.46</td> <td>79,599</td> <td>44,594</td> <td>56.02</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>80,522</td> <td>45,634</td> <td>56.67</td> <td>76,585</td> <td>46,678</td> <td>60.95</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>163,489</td> <td>89,157</td> <td>54.53</td> <td>156,184</td> <td>91,272</td> <td>58.44</td> </tr> </tbody> </table> <p>公営ポスター掲示場設置箇所(458箇所)</p> <p>投票所数(74投票区)</p> <p>投票時間(7時から19時)</p> <p>開票状況 開票開始:20時30分(市長選挙22時30分確定,市議会議員一般選挙 翌0時2分確定)</p>	区分	平成24年10月28日執行			平成20年10月26日執行(前回)			有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	82,967	43,524	52.46	79,599	44,595	56.02	女	80,522	45,639	56.68	76,585	46,682	60.95	計	163,489	89,163	54.54	156,184	91,277	58.44	区分	平成24年10月28日執行			平成20年10月26日執行(前回)			有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	82,967	43,523	52.46	79,599	44,594	56.02	女	80,522	45,634	56.67	76,585	46,678	60.95	計	163,489	89,157	54.53	156,184	91,272	58.44
区分	平成24年10月28日執行			平成20年10月26日執行(前回)																																																																	
	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																															
男	82,967	43,524	52.46	79,599	44,595	56.02																																																															
女	80,522	45,639	56.68	76,585	46,682	60.95																																																															
計	163,489	89,163	54.54	156,184	91,277	58.44																																																															
区分	平成24年10月28日執行			平成20年10月26日執行(前回)																																																																	
	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																															
男	82,967	43,523	52.46	79,599	44,594	56.02																																																															
女	80,522	45,634	56.67	76,585	46,678	60.95																																																															
計	163,489	89,157	54.53	156,184	91,272	58.44																																																															

事業名： 農業委員会委員選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	04	11	本年	4,868		3,582		1,286		1,280	99.5
				前年								
				比較	4,868		3,582		1,286		1,280	-
【参考】前々年度												

目的	農業委員会委員の任期満了に伴い、投票・開票事務の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため											
概要及び成果	1 農業委員会委員一般選挙にかかる立候補受付事務、投・開票事務を行う。 【成果】 平成24年4月22日執行 選挙すべき人員											
				選挙区		定数	立候補者数	名簿登録者数(24.3.31現在)				
								男	女	計		
				第1選挙区(旧大穂町の区域)		3人	3人	1,271	1,229	2,500		
				第2選挙区(旧豊里町の区域)		3人	3人	1,071	977	2,048		
				第3選挙区(旧谷田部町の区域)		6人	6人	1,668	1,419	3,087		
				第4選挙区(旧桜村の区域)		2人	2人	987	943	1,930		
				第5選挙区(旧筑波町の区域)		6人	8人	2,187	2,071	4,258		
				第6選挙区(旧荃崎町の区域)		1人	1人	498	442	940		
				計		21人	23人	7,682	7,081	14,763		
第5選挙区を除き、立候補者が選挙すべき人員を超えないため無投票となった。前回(平成21年)は全選挙区とも無投票												
第5選挙区の投票結果(投票時間 7時から18時)												
			区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)						
			男	2,174	1,574	72.40						
			女	2,066	1,327	64.23						
			計	4,240	2,901	68.42						

事業名： 筑波土地改良区総代総選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	05	11	本年	157				157		125	79.6
				前年								
				比較	157				157		125	-
【参考】前々年度												

目的	筑波土地改良区総代の任期満了に伴い、投票・開票事務の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため											
概要及び成果	1 筑波土地改良区総代総選挙にかかる立候補受付事務、投・開票事務を行う。 【成果】 平成24年4月12日執行 選挙すべき人員 57人 立候補者数 57人											
				選挙区	定数	立候補者数						
				第1選挙区	12人	12人						
				第2選挙区	9人	9人						
				第3選挙区	16人	16人						
				第4選挙区	3人	3人						
				第5選挙区	13人	13人						
				第6選挙区	4人	4人						
				計	57人	57人						
	筑波土地改良区総代は、立候補者が選挙すべき人員を超えないため投票は行わなかった。											

事業名： 荳崎村外五ヶ町村土地改良区総代総選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	04	06	11	本年	85				85		48	56.5	
				前年									
				比較	85				85		48	-	
【参考】前々年度													

目的	荳崎村外五ヶ町村土地改良区総代の任期満了に伴い、投票・開票事務の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため												
概要及び成果	<p>1 荳崎村外五ヶ町村土地改良区総代総選挙にかかる立候補受付事務、投・開票事務を行う。</p> <p>【成果】 平成24年4月12日執行 選挙すべき人員 35人 立候補者数 35人</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>選挙区</th> <th>定数</th> <th>立候補者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1選挙区</td> <td>22人</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>第2選挙区</td> <td>13人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>35人</td> <td>35人</td> </tr> </tbody> </table> <p>荳崎村外五ヶ町村土地改良区総代は、立候補者が選挙すべき人員を超えないため投票は行わなかった。</p>	選挙区	定数	立候補者数	第1選挙区	22人	22人	第2選挙区	13人	13人	計	35人	35人
選挙区	定数	立候補者数											
第1選挙区	22人	22人											
第2選挙区	13人	13人											
計	35人	35人											

事業名： 衆議院議員総選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	07	11	本年			34,517		34,517		26,007	75.3
				前年								
				比較			34,517		34,517		26,007	-
【参考】前々年度												

目的	衆議院の解散に伴い、投票・開票事務の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため																																																																				
概要及び成果	<p>1 衆議院議員総選挙にかかる投・開票事務及び啓発活動を行う。</p> <p>【成果】 平成24年12月16日執行 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査 衆議院小選挙区選出議員(茨城6区:定数1人) 立候補者6人 衆議院比例代表選出議員(名簿届出政党) 北関東選挙区9政党</p> <p>投票状況</p> <p>小選挙区</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成24年12月16日執行</th> <th colspan="3">平成21年8月30日執行(前回)</th> </tr> <tr> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>84,186</td> <td>49,255</td> <td>58.51</td> <td>81,338</td> <td>54,660</td> <td>67.20</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>81,521</td> <td>44,626</td> <td>54.74</td> <td>78,220</td> <td>51,357</td> <td>65.66</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>165,707</td> <td>93,881</td> <td>56.65</td> <td>159,558</td> <td>106,017</td> <td>66.44</td> </tr> </tbody> </table> <p>比例代表</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成24年12月16日執行</th> <th colspan="3">平成21年8月30日執行(前回)</th> </tr> <tr> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>84,186</td> <td>49,250</td> <td>58.50</td> <td>81,338</td> <td>54,653</td> <td>67.19</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>81,521</td> <td>44,634</td> <td>54.75</td> <td>78,220</td> <td>51,333</td> <td>65.63</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>165,707</td> <td>93,884</td> <td>56.66</td> <td>159,558</td> <td>105,986</td> <td>66.42</td> </tr> </tbody> </table> <p>公営ポスター掲示場設置箇所(459箇所) 投票所数(74投票区) 投票時間(7時から19時) 開票状況:開票開始20時30分(小選挙区22時25分確定,比例代表:22時50分確定,国民審査23時15分確定)</p>	区分	平成24年12月16日執行			平成21年8月30日執行(前回)			有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	84,186	49,255	58.51	81,338	54,660	67.20	女	81,521	44,626	54.74	78,220	51,357	65.66	計	165,707	93,881	56.65	159,558	106,017	66.44	区分	平成24年12月16日執行			平成21年8月30日執行(前回)			有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	84,186	49,250	58.50	81,338	54,653	67.19	女	81,521	44,634	54.75	78,220	51,333	65.63	計	165,707	93,884	56.66	159,558	105,986	66.42
区分	平成24年12月16日執行			平成21年8月30日執行(前回)																																																																	
	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																															
男	84,186	49,255	58.51	81,338	54,660	67.20																																																															
女	81,521	44,626	54.74	78,220	51,357	65.66																																																															
計	165,707	93,881	56.65	159,558	106,017	66.44																																																															
区分	平成24年12月16日執行			平成21年8月30日執行(前回)																																																																	
	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																															
男	84,186	49,250	58.50	81,338	54,653	67.19																																																															
女	81,521	44,634	54.75	78,220	51,333	65.63																																																															
計	165,707	93,884	56.66	159,558	105,986	66.42																																																															

事業名： 統計調査員に要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	01	11	本年	3,834		1,020		2,814		2,715	96.5
				前年	3,506				3,506	3,178	90.6	
				比較	328		1,020		692	463	-	
【参考】前々年度					3,498				3,498		2,331	66.6

目的	統計調査の啓発の普及に寄与すると共に、国及び県からの委任による各種統計調査が円滑に実施されるよう統計調査員の資質の向上を図るため						
概要及び成果	<p>1 つくば市統計調査員連絡協議会業務 本協議会正副会長会議において総会に提出する事業計画等の議案を決定し、総会に諮る。主な事業として研修会を開催し、調査員としての資質の向上を図る。</p> <p>【成果】 会議及び研修会 (1) つくば市統計調査員連絡協議会正副会長会議 (2) つくば市統計調査員連絡協議会総会 (3) つくば市統計調査員連絡協議会研修会</p> <p style="text-align: center;">研修会参加者数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>135名</td> <td>120名</td> <td>190名</td> </tr> </tbody> </table> <p>研修会を実施することにより、調査拒否を突破するために必要不可欠な調査員としての基本的なコミュニケーション技術や資質の向上を図った。研修会終了後のアンケート調査では、回答者の約90%から参考になったとの意見があり、後に実施された就業構造基本調査、工業統計調査、住宅・土地統計調査単位区設定において、研修内容が生かされ円滑に実施された。</p> <p>2 統計つくばの編集及び発行 市勢に関する統計資料をまとめた「統計つくば」を毎年度作成し、利用を希望する市民や、庁内外関係機関に提供する。</p> <p>【成果】 関係機関・部署から各種資料を収集、編集し、適切な統計資料の提供に努めた。 ・ ホームページに掲載 ・ 50部刊行(各地域交流センター、中央図書館に配布、来庁者に提供 200円/部)</p>	平成24年度	平成23年度	平成22年度	135名	120名	190名
平成24年度	平成23年度	平成22年度					
135名	120名	190名					

事業名： 茨城県消費者物価調査に要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	11	本年	2,348				2,348		2,271	96.7
				前年	2,378				2,378	2,336	98.2	
				比較	30				30	65	-	
【参考】前々年度					2,395				2,395		2,343	97.8

目的	商品の小売価格、各種サービス料金及び家賃を調査し、物価水準の動向を明かにし、各種行政施策の基礎資料を得るため
概要及び成果	<p>1 市内のスーパーやホームセンター、不動産会社等を巡回し、生活に必要な商品の販売価格や家賃など約250品目の価格を4人の調査員が分担して調査する。</p> <p>【成果】 (1) 旬別調査員(1名) 月の上旬、中旬、下旬の3回調査する。 (2) 月別調査員(3名) 月の中旬に1回調査する。</p> <p>調査後、各調査員から調査票を受領し、審査した後、県統計課に提出した。 この調査を基に、茨城県で消費者物価指数を算出し、総合的な物価水準の動向が明らかになる。</p>

事業名：平成24年経済センサスに要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
02	05	02	12	本年	1,070		1,016		54		53	98.1						
				前年	8,368				8,368		6,619	79.1						
				比較	7,298		1,016		8,314		6,566	-						
【参考】前々年度																		
目的		我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得るため																
概要及び成果		1 督促状の送付 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>督促状送付対象事業所数</td> <td>701 事業所</td> </tr> <tr> <td>調査票提出事業所数</td> <td>148 事業所</td> </tr> <tr> <td>回収率 (%)</td> <td>21.1 %</td> </tr> </table>											督促状送付対象事業所数	701 事業所	調査票提出事業所数	148 事業所	回収率 (%)	21.1 %
督促状送付対象事業所数	701 事業所																	
調査票提出事業所数	148 事業所																	
回収率 (%)	21.1 %																	

事業名：工業統計調査に要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)														
02	05	02	13	本年	574				574		452	78.7														
				前年																						
				比較	574				574		452	-														
【参考】前々年度																										
目的		我が国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策のための基礎資料を作成するため また、経済白書、中小企業白書などの経済分析及び各種の経済指標に資するため																								
概要及び成果		1 市内の製造業に属する全ての事業所に対して、製造品出荷額、原材料使用額等について調査を実施する。 (1) 調査員調査方式 対象事業所に対し、調査員が事業所名簿の補記・訂正を行い、また、調査票を個別に配布・回収する。 (2) 本社一括調査方式 経済産業省が指定する企業に対し、経済産業省が傘下調査対象事業所ごとの調査票等関係用品を送付し、企業が事業所ごとの調査票を作成し、経済産業省へ一括して提出する。 (3) 国直轄事業所調査方式 経済産業省が直接指定する一定規模以上の事業所を対象に、経済産業省が直接調査票等関係用品を送付・回収する。 【成果】 調査基準日:平成24年12月31日 統計調査員数:11名 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>調査員調査方式対象事業所数</td> <td>313 事業所</td> </tr> <tr> <td>従業員数4人以上の事業所数</td> <td>188 事業所</td> </tr> <tr> <td>従業員数3人以下の事業所数</td> <td>125 事業所</td> </tr> <tr> <td>本社一括調査対象事業所数</td> <td>10 事業所</td> </tr> <tr> <td>国直轄調査対象事業所数</td> <td>2 事業所</td> </tr> <tr> <td>調査票提出事業所数</td> <td>139 事業所</td> </tr> <tr> <td>回収率 (%)</td> <td>73.9 %</td> </tr> </table>											調査員調査方式対象事業所数	313 事業所	従業員数4人以上の事業所数	188 事業所	従業員数3人以下の事業所数	125 事業所	本社一括調査対象事業所数	10 事業所	国直轄調査対象事業所数	2 事業所	調査票提出事業所数	139 事業所	回収率 (%)	73.9 %
調査員調査方式対象事業所数	313 事業所																									
従業員数4人以上の事業所数	188 事業所																									
従業員数3人以下の事業所数	125 事業所																									
本社一括調査対象事業所数	10 事業所																									
国直轄調査対象事業所数	2 事業所																									
調査票提出事業所数	139 事業所																									
回収率 (%)	73.9 %																									

事業名：平成25年住宅・土地統計調査に要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	14	本年	688		72		760		721	94.9
				前年								
				比較	688		72		760		721	-
【参考】前々年度												

目的	平成25年住宅・土地統計調査の実施に先立って、調査員が担当する調査区域を明確にし、調査の円滑な実施と結果精度の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 単位区の設定 【成果】 平成22年国勢調査の調査区のうち、抽出された調査区(249調査区)において、調査単位区設定図の作成及び審査を行った。調査の結果、397の単位区が設定された。</p> <p>調査基準日:平成25年2月1日 指導員数:23名</p> <p>設定された397単位区のうち、抽出された249単位区について、平成25年10月1日現在で住宅・土地統計調査を行う。</p>

事業名：平成24年就業構造基本調査に要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	15	本年	2,409		113		2,522		2,187	86.7
				前年								
				比較	2,409		113		2,522		2,187	-
【参考】前々年度												

目的	国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得るため								
概要及び成果	<p>1 平成22年国勢調査の調査区のうち、抽出された調査区(46調査区)に居住する世帯から、抽出した15世帯の中で常住する15歳以上の世帯員に対し、調査員が調査世帯ごとに調査票を配布及び収集した。</p> <p>【成果】 調査基準日:平成24年10月1日 調査員数:46名</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>調査対象世帯数</td> <td>690 世帯</td> </tr> <tr> <td>調査票配布枚数</td> <td>1,694 枚</td> </tr> <tr> <td>調査票回収枚数</td> <td>1,650 枚</td> </tr> <tr> <td>回収率(%)</td> <td>97.4 %</td> </tr> </table> <p>調査後、各調査員から調査票を受領し、審査した後、県統計課に提出した。</p>	調査対象世帯数	690 世帯	調査票配布枚数	1,694 枚	調査票回収枚数	1,650 枚	回収率(%)	97.4 %
調査対象世帯数	690 世帯								
調査票配布枚数	1,694 枚								
調査票回収枚数	1,650 枚								
回収率(%)	97.4 %								



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	06	01	11	本年	4,136			13	4,123		3,922	95.1
				前年	4,022				4,022		3,911	97.2
				比較	114			13	101		11	-
【参考】前々年度					4,149			31	4,118		4,012	97.4

目的	地方公共団体の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理又は市の事務を監査するため																												
概要及び成果	<p>1 地方自治法, 地方公営企業法及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき, 監査委員が監査, 検査及び審査を実施する。</p> <p>また, 監査等の結果を公表するなどにより, 民主的かつ効率的な行政の執行確保に資し, 住民の福祉の増進と地方自治の本旨の実現に寄与する。</p> <p>【成果】</p> <p>監査等の種類と実施延べ日数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>監査等の種類</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 例月出納検査 会計課, 市立病院事業, 上水道事業において例月実施</td> <td>12日</td> <td>12日</td> <td>12日</td> </tr> <tr> <td>(2) 定期監査及び行政監査 行政組織全体から監査対象機関(課, 室等)を抽出して実施</td> <td>10日</td> <td>10日</td> <td>9日</td> </tr> <tr> <td>(3) 工事監査 市が行っている工事から抽出して実施</td> <td>1日</td> <td>2日</td> <td>1日</td> </tr> <tr> <td>(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 行政組織全体及び市立病院事業, 上水道事業</td> <td>7日</td> <td>7日</td> <td>6日</td> </tr> <tr> <td>(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助等をしている機関から抽出して実施</td> <td>2日</td> <td>3日</td> <td>2日</td> </tr> <tr> <td>(6) 住民監査請求</td> <td>請求 0件</td> <td>1件(結果は却下)</td> <td>1件(結果は却下)</td> </tr> </tbody> </table>	監査等の種類	平成24年度	平成23年度	平成22年度	(1) 例月出納検査 会計課, 市立病院事業, 上水道事業において例月実施	12日	12日	12日	(2) 定期監査及び行政監査 行政組織全体から監査対象機関(課, 室等)を抽出して実施	10日	10日	9日	(3) 工事監査 市が行っている工事から抽出して実施	1日	2日	1日	(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 行政組織全体及び市立病院事業, 上水道事業	7日	7日	6日	(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助等をしている機関から抽出して実施	2日	3日	2日	(6) 住民監査請求	請求 0件	1件(結果は却下)	1件(結果は却下)
	監査等の種類	平成24年度	平成23年度	平成22年度																									
	(1) 例月出納検査 会計課, 市立病院事業, 上水道事業において例月実施	12日	12日	12日																									
	(2) 定期監査及び行政監査 行政組織全体から監査対象機関(課, 室等)を抽出して実施	10日	10日	9日																									
	(3) 工事監査 市が行っている工事から抽出して実施	1日	2日	1日																									
	(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 行政組織全体及び市立病院事業, 上水道事業	7日	7日	6日																									
	(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助等をしている機関から抽出して実施	2日	3日	2日																									
	(6) 住民監査請求	請求 0件	1件(結果は却下)	1件(結果は却下)																									

事業名： 監査事務運営に要する経費

監査委員事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	06	01	12	本年	1,197			13	1,210		764	63.1
				前年	1,317				1,317		1,001	76.0
				比較	120			13	107		237	-
【参考】前々年度					1,246			31	1,277		1,142	89.4

目的	監査等業務の円滑な実施を進めるため
概要及び成果	<p>1 監査等を効率的かつ効果的に実施するため、監査方針及び年間計画を樹立する。 監査委員と事務局による定例・臨時の協議会を実施し、運営調整を諮る。 【成果】 (1) 定例協議会 12回(毎月) (2) 随時協議会 1回(4月)</p>
	<p>2 他市の監査委員との親睦や情報交換、監査委員及び事務局職員の資質向上のために各種会議等に参加する。 【成果】 (1) 総会・研修会     全国都市監査委員会総会・研修会 8月29日・30日開催     関東都市監査委員会総会・研修会 5月24日開催     茨城県都市監査委員会総会・研修会 4月17日開催     茨城県西南都市監査委員会定例会・研修会 6月21日開催  (2) 職員研修会     関東都市監査委員会職員研修会 10月12日開催     茨城県都市監査委員会事務局長及び主務者会議 10月30日開催     茨城県都市監査委員会初任者研修会 6月19日開催     茨城県都市監査委員会県西南地区職員事務研究会(第1回) 5月16日開催     茨城県都市監査委員会県西南地区職員事務研究会(第2回) 1月11日開催</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	11	本年	197,669		14,356		183,313		178,418	97.3
				前年	201,990		11,495		190,495		179,419	94.2
				比較	4,321		2,861		7,182		1,001	-
【参考】前々年度					196,996		11,563		208,559		200,507	96.1

目的

つくば市地域福祉計画に基づき、地域福祉の充実を図り、法令等に基づく援護が受けられない生活困窮者の福祉の増進を図るため。また、中国残留邦人等の老後の生活の安定を図り、地域での生き生きとした生活の実現を図ることや、住宅喪失者等の生活の安定を図るため

概要及び成果

1 つくば市地域福祉計画に基づく事業(以下の事業を社会福祉協議会に委託)

- (1) 地域ケアシステム推進事業
- (2) 地域福祉推進事業(ボランティア育成・支援研修事業, 住民参加型福祉サービス拡大事業, 福祉相談事業)
- (3) 財政基盤の安定を図るため、地域福祉推進の中核を担うつくば市社会福祉協議会及び自殺防止を目的とする茨城いのちの電話への補助金交付

【成果】

- (1) 地域ケアシステム推進事業を実施することにより、誰もが安心して暮らせる福祉コミュニティづくりの推進を図った。  
在宅ケアチーム 78チーム, 専門ケア会議 7回開催, 地域別ケア会議 8回開催
- (2) 地域福祉推進事業(ボランティア育成・支援研修事業, 住民参加型福祉サービス拡大事業, 福祉相談事業)を実施することにより、小地域単位での支え合いシステムの構築支援, ボランティア活動の支援, 市民の自発的参加・協力による在宅支援を行い、地域福祉の増進を図ることができた。

ボランティア育成・支援研修事業  
ボランティア団体登録数及び登録人数実績

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
登録団体数	142 団体	126 団体	128 団体
登録人数	8,174 人	6,285 人	5,823 人

住民参加型福祉サービス拡大事業(さわやかサービス事業)  
事業会員及び利用状況実績

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
協力会員数	27 人	30 人	22 人
利用会員数	47 人	40 人	40 人
利用回数	1,254 回	1,118 回	790 回
利用時間数	1,496 時間	1,272 時間	1,303 時間

福祉相談事業  
相談開催件数及び相談件数実績

	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	開催	相談件数	開催	相談件数	開催	相談件数
財産・相続相談(司法書士)	12回	44件	12回	52件	12回	48件
福祉法律相談(弁護士)	36回	156件	36回	150件	36回	158件
子育て・子どもの悩みごと相談(学識経験者)	28回	45件	33回	44件	26回	43件

(3) 社会福祉団体への助成による地域福祉の増進  
社会福祉団体補助金

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
社会福祉協議会	152,649,356 円	152,221,853 円	154,857,094 円
茨城いのちの電話	100,000 円	100,000 円	100,000 円

概要及び成果	<p>2 援護を求めてきた者に対し、医療費の援助や旅費等の支給          【成果】 法外援護費を支給し、生活困窮者等の人道的支援に努めた。          法外援護費支給実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">医療費</th> <th colspan="2">交通費</th> <th colspan="2">弁当代</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>支給金額</th> <th>件数</th> <th>支給金額</th> <th>件数</th> <th>支給金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>9件</td> <td>51,600円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>7件</td> <td>73,280円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6件</td> <td>39,120円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	年度	医療費		交通費		弁当代		件数	支給金額	件数	支給金額	件数	支給金額	平成24年度	-	-	9件	51,600円	-	-	平成23年度	-	-	7件	73,280円	-	-	平成22年度	-	-	6件	39,120円	-	-
	年度		医療費		交通費		弁当代																												
		件数	支給金額	件数	支給金額	件数	支給金額																												
	平成24年度	-	-	9件	51,600円	-	-																												
平成23年度	-	-	7件	73,280円	-	-																													
平成22年度	-	-	6件	39,120円	-	-																													
<p>3 中国残留邦人等支援法(「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律」平成19年法律第127号)に基づく生活相談、生活支援等          【成果】          本市に在住する中国残留邦人2名に対して生活支援給付金等を支給し、生活相談を行うことにより、安定した生活基盤の構築に努めた。平成24年度生活支援給付費 3,749,802円</p>																																			
<p>4 住宅手当緊急特別措置事業 平成21年10月から実施          支給限度額 単身世帯35,400円、複数世帯46,000円、支給期間限度 6か月間(延長3か月間)          【成果】          住宅手当緊急特別措置事業を実施し、住宅喪失者等の住宅確保に努め、常用就職に向けた就労相談を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給対象者</td> <td>18 人</td> <td>46 人</td> <td>44 人</td> </tr> <tr> <td>支給総額</td> <td>2,300,600 円</td> <td>8,817,700 円</td> <td>8,848,400 円</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	支給対象者	18 人	46 人	44 人	支給総額	2,300,600 円	8,817,700 円	8,848,400 円																							
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																
支給対象者	18 人	46 人	44 人																																
支給総額	2,300,600 円	8,817,700 円	8,848,400 円																																

事業名： 民生委員推薦会に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	12	本年	301				301		91	30.2
				前年	301				301		173	57.5
				比較							82	-
【参考】前々年度					301				301		191	63.5

目的	<p>民生委員法第5条第2項の規定に基づき、多様化する福祉ニーズや急速に進む高齢化社会、児童問題等に対応できる民生委員児童委員候補者の推薦を行うため</p>
概要及び成果	<p>1 つくば市民生委員推薦会委員は、民生委員法第8条第2項に基づき、市議会議員、民生委員、社会福祉事業の実施に関係のある者、社会福祉関係団体の代表者、教育に関係のある者、関係行政機関の職員並びに学識経験者から2名ずつ計14名で構成する。          3年に1度の一斉改選時の推薦及び任期途中で欠員補充時の推薦を行う。          【成果】          民生委員推薦会を1回開催(1月17日)し、2名の推薦を行った。</p>

事業名： 民生委員活動に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	13	本年	28,637				28,637		28,622	99.9
				前年	28,637				28,637		28,629	100.0
				比較						7	-	
【参考】前々年度					28,527				28,527		28,521	100.0
目的		民生委員児童委員の活動を援助し、資質の向上を図ることによって、多様化する福祉ニーズに的確に対応した相談、指導、援助等の民生委員活動が円滑に行えるようにするため										
概要 及び 成果	1 地区民生委員児童委員協議会の活動を支援し、民生委員児童委員の資質向上を図り、多様化する福祉ニーズに的確に対応する。 【成果】 各地区協議会とも事業計画に基づき、月1回の定例会、事項別研修等を実施し、民生委員児童委員活動が円滑に行われた。											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	民生委員児童委員の地域における相談件数				6439件	6930件	7295件					
2 各地区の会長、副会長等で構成するつくば市民生委員児童委員連絡協議会を開催し、各地区協議会の情報交換を行い連携を緊密にし、各地区協議会活動及び主任児童委員活動の向上を図る。 【成果】 つくば市民生委員児童委員連絡協議会においても、事業計画に基づき、理事会、全体研修会等を開催し、民生委員活動の向上を図った。												
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
民生委員・児童委員数				253人	255人	255人						
民生委員児童委員連絡協議会市補助金				28,550,000円	28,550,000円	28,440,000円						

事業名： 行旅死病人取扱いに要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	14	本年	1,892				1,892		363	19.2
				前年	1,892				1,892		641	33.9
				比較						278	-	
【参考】前々年度					1,892				1,892		242	12.8
目的		行旅病人及行旅死亡人取扱法の規定に基づき、行旅病人の救護及び行旅死亡人の埋火葬を行うため。また、墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定に基づき、埋火葬を行う者がいない死亡者の埋火葬を行うため										
概要 及び 成果	1 行旅病人、行旅死亡人が発生した場合、行旅病人及行旅死亡人取扱法の規定に基づき、速やかに所要の手続きを行い、行旅病人の救護又は行旅死亡人の埋火葬を行う。また、死体の埋火葬を行うものがないとき、又は判明しないときは、墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定に基づき、死体の埋火葬を行う。 【成果】 行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律の規定に基づき、2件の火葬を行った。											
	年度		平成24年度	平成23年度	平成22年度							
	火葬件数		2件	6件	1件							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	15	本年	10,674				10,674		10,242	96.0
				前年	3,282				3,282		3,098	94.4
				比較	7,392				7,392		7,144	-
【参考】前々年度					3,383				3,383		2,864	84.7

目的	概要及び成果												
<p>戦傷病者、戦没者遺族等に対する援護活動を通じて、戦没者等への追悼の意を表すとともに、恒久平和を祈念するため。また、国の給付金に係る請求受付事務、遺族連合会が行う戦没者慰霊事業への助成を通じて、戦没者遺族等の福祉の増進を図るため</p>	<p>1 戦傷病者戦没者遺族等援護法等に基づき、戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務(戦没者遺族等に対する特別弔慰金や特別給付金の請求受付事務、戦傷病者特別援護法に基づく請求書等及び戦傷病者乗車券類引換証交付請求書の受付事務等)を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務を適正に行い、戦傷病者、戦没者遺族等の福祉増進を図った。</p> <p>(1) 戦傷病者乗車券類引換証交付請求書の受付進達 5件</p> <p>(2) 第9回特別弔慰金の進達 1件</p> <p>(3) 第13回特別給付金の進達 1件</p> <p>2 遺族連合会が行っている戦没者慰霊事業に対し、補助金を交付する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1)遺族連合会が行った戦没者慰霊事業に補助金を交付し、戦没遺族の福祉増進を図った。</p> <p>つくば市戦没者慰霊事業補助金 1,000,000円</p> <p>(2)東日本大震災により被災した忠魂碑及びその付帯施設の修繕のため補助金を交付し、忠魂碑の倒壊等による二次災害防止を図った。</p> <p>被災忠魂碑等修繕補助金 6,999,300円</p> <p>3 先の大戦において尊い犠牲となられた戦没者に対し、追悼の誠を捧げるとともに、遺族の労苦に対し深い敬意を表し、併せて恒久の平和を祈念し、戦没者追悼式を挙げる。</p> <p>【成果】</p> <p>平成24年度つくば市戦没者追悼式を10月5日に市民ホールでくさぎきで挙行し、戦没者に対し、追悼の意を表すとともに、不戦の誓いを新たにすることができた。</p> <p>しかし、遺族会会員の高齢化が進み、年々参加者が減少している。</p> <p>戦没者追悼式参加者実績 来賓関係者含む</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>547人</td> <td>570人</td> <td>616人</td> </tr> <tr> <td>前年度比較</td> <td>95.96%</td> <td>92.53%</td> <td>96.10%</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	参加者数	547人	570人	616人	前年度比較	95.96%	92.53%	96.10%
	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
参加者数	547人	570人	616人										
前年度比較	95.96%	92.53%	96.10%										

## 事業名：国民健康保険事業特別会計に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	16	本年	1,498,724		304,236		1,802,960		1,802,959	100.0
				前年	1,532,902		165,870		1,698,772	1,698,771	100.0	
				比較	34,178		138,366		104,188	104,188	-	
【参考】前々年度					1,334,579		168,121		1,502,700	1,502,700	100.0	

## 目的

一般会計から繰出すことにより、国民健康保険財政の基盤の安定を図るため

## 概要及び成果

1 一般会計からの繰出金  
【成果】

年 度		平成24年度	平成23年度	平成22年度
国民健康保険特別会計繰出金		1,802,959千円	1,698,771千円	1,502,700千円
内 訳	保険基盤安定繰出	725,386千円	721,119千円	736,084千円
	職員給与費等分	142,675千円	144,316千円	156,506千円
	出産育児一時金分	89,600千円	76,000千円	76,000千円
	財政安定化支援分	50,000千円	50,000千円	50,000千円
	臨時財源補てん分	795,298千円	707,336千円	484,110千円

国民健康保険財政の安定化が図られた。

## 事業名：難病対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	17	本年	26,199		2,748		28,947		28,878	99.8
				前年	24,228		1,971		26,199	26,169	99.9	
				比較	1,971		777		2,748	2,709	-	
【参考】前々年度					22,176		2,310		24,486	23,802	97.2	

## 目的

難病に罹患した者(一般特定疾患患者に限る)の生活を支援し、福祉の増進を図るため

## 概要及び成果

## 1 つくば市難病患者福祉金支給要綱に基づき、茨城県が指定する56種類の一般特定疾患の承認を受けた者に対し、月額3,000円の福祉金を毎年9月及び3月にそれぞれ当月分までを支給する。

一般特定疾患数45種 56種(平成21年10月改訂)

## 【成果】

支給実績 平成24年度支給者数 890人

年 度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
支給総額	28,878,000円	26,169,000円	23,802,000円
前年度比較	110.35%	109.94%	116.60%

事業名： 福祉施設管理に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)		
03	01	01	18	本年	16				16		14	87.5		
				前年	16				16		16	100.0		
				比較							2	-		
【参考】前々年度					18				18					
目的		福祉部等が所管する保健福祉施設について社会福祉課において修繕工事及び保守維持管理等の業務について集約して実施することにより、各施設における円滑な事業運営を図るため												
概要及び成果		1 担当主管課の予算令達により、保健福祉施設である保育所(23ヶ所)、児童館(18ヶ所)、老人福祉センター(2ヶ所)、障害者センター(4ヶ所)、保健センター(6ヶ所)、健康増進施設(1ヶ所)の維持管理及び修繕工事等を行う。												
		【成果】 各施設の実態を良く把握し、施設の事業運営に支障が起こらないよう、早期解決に努め、効率の良い予算執行に努めた。また、予備避難所として指定をうけている保育所等の耐震診断(14施設)を実施した。 (修繕・工事件数)												
						事業名			平成24年度		平成23年度		平成22年度	
						桜老人センター管理に要する経費			9件		12件		12件	
						谷田部老人センター管理に要する経費			12件		9件		13件	
						障害者センター桜管理に要する経費			8件		15件		10件	
						障害者センター谷田部管理に要する経費			2件		2件		6件	
						障害者センター豊里管理に要する経費			8件		7件		5件	
						障害者センター筑波管理に要する経費			9件		2件		7件	
						保育所管理に要する経費			141件		155件		142件	
				児童館管理に要する経費			53件		51件		51件			
				いきいきプラザ管理に要する経費			4件		5件		6件			
				保健センター管理に要する経費			11件		24件		21件			

事業名： 福祉バスに要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	19	本年	4,527		553		3,974		3,371	84.8
				前年	4,747		1,416		3,331		2,949	88.5
				比較	220		863		643		422	-
【参考】前々年度					4,747		814		3,933		3,428	87.2
目的		保健福祉部が実施する保健福祉事業に配車することにより、高齢者の生きがい対策事業や健康増進事業の充実を図るとともに、公共施設の有効利用を図るため										
概要及び成果		1 40人乗りバス2台を福祉バスとして保有し、福祉及び行政目的に使用するため、配車・管理を行う。 運転業務は、民間業者に委託する。 契約額 1日当たり13,440円 燃料代、車検代、修繕費等経費は、平成20年度より管財課管理										
		【成果】 保健福祉部が実施する保健福祉事業に配車することにより、高齢者の生きがい対策事業や健康増進事業に活用し、保健福祉の増進に寄与した。										
		委託実績										
						年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度
				運行台数		2台		2台		2台		
				委託(運行)総額		3,353,280円		2,946,298円		3,426,150円		



事業名：在宅老人対策に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	11	本年	13,256			978	14,234		12,796	89.9
				前年	13,634		885	332	14,187	10,606	74.8	
				比較	378		885	1,310	47	2,190	-	
【参考】前々年度					14,446		3,175	10	11,261		9,300	82.6

目的	在宅のひとり暮らしや高齢者世帯の要介護高齢者に対して生活支援サービスを提供することで、自立した生活を支援するため											
概要及び成果	1 軽度生活援助事業 (経済的に困窮し介護サービスを受けられない高齢者等に軽度なサービスを提供) 【成果】											
		平成24年度	平成23年度	平成22年度								
	利用者数	1人	1人	1人								
	2 布団丸洗い乾燥事業(各人年2回まで利用可能) 【成果】											
	平成24年度	平成23年度	平成22年度									
交付者数	811人	648人	592人									
実施数	掛布団	1,101枚	1,095枚	1,030枚								
	敷布団	1,105枚	1,085枚	1,020枚								
	毛布	1,053枚	1,098枚	989枚								
貸出数	掛布団	18枚	26枚	21枚								
	敷布団	27枚	29枚	26枚								
	毛布	15枚	25枚	19枚								
3 高齢者日常生活支援事業(1世帯助成券年5枚まで利用可能,自己負担あり) 【成果】												
H24助成券交付者379名												
	平成24年度	平成23年度	平成22年度									
交付者数	379人	337人	282人									

事業名：老人ホーム入所措置に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	12	本年	9,280				9,280		9,112	98.2
				前年	9,651		1,577		8,074	7,587	94.0	
				比較	371		1,577		1,206	1,525	-	
【参考】前々年度					9,765		1,448		8,317		7,874	94.7

目的	老人福祉法に基づき、環境上の理由及び経済的理由で居宅での養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに措置入所させるため											
概要及び成果	1 老人ホーム入所措置 (1) 入所者負担分費用徴収 (2) 入所者の市負担分入所措置費の負担 (3) 入所各施設を訪問し、状況調査実施 【成果】 継続入所者5名											

事業名：ひとり暮らし老人福祉に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	13	本年	8,745		2,958		5,787		5,133	88.7
				前年	8,202				8,202		6,122	74.6
				比較	543		2,958		2,415		989	-
【参考】前々年度					8,839		1,890		6,949		4,618	66.5

目的	ひとり暮らし高齢者の病気や災害の際の不安解消と、安否の確認や孤独感の解消を図るため								
概要及び成果	1 緊急通報システム設置事業(ペンダント型無線発信機や緊急通報装置を貸与し、アズビルあんしんケアサポート株式会社に業務を委託して、24時間体制で通報を受ける。) 【成果】								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延設置台数</td> <td>260 台</td> <td>261 台</td> <td>305 台</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	延設置台数	260 台	261 台	305 台
		平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	延設置台数	260 台	261 台	305 台					
2 愛の定期便事業(牛乳販売店などの協力で、乳製品を配達し、安否確認を行う。) 【成果】									
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布世帯数</td> <td>114 件</td> <td>119 件</td> <td>136 件</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	配布世帯数	114 件	119 件	136 件	
	平成24年度	平成23年度	平成22年度						
配布世帯数	114 件	119 件	136 件						

事業名：老人生きがい対策に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	14	本年	29,869				29,869		29,122	97.5
				前年	32,727				32,727		29,827	91.1
				比較	2,858				2,858		705	-
【参考】前々年度					32,077				32,077		28,550	89.0

目的	高齢者の心身の健康保持と身体の状態を高めるため							
概要及び成果	1 いばらきねりんスポーツ大会(5種目のスポーツ大会) 【成果】 5月30日、31日: 荃崎運動公園でつくば市大会開催 358名(99チーム)参加(種目: グラウンドゴルフ, ゲートボール, クロッカー, ペタンク, 輪投げ) 11月5日: 笠松運動公園で茨城県大会実施 49名参加(グラウンドゴルフ1名が全国大会へ)							
	2 高齢者生きがい活動支援事業(社会参加活動, 生きがいと健康保持のための支援事業) 【成果】 シルバークラブ大会, いきいきまつり, シニアライフ発見物語ほか							
	3 いきいきサロン事業(生きがいと健康保持のための各種講座の開催) 【成果】 市内の老人福祉センター等で開催							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>2,285 人</td> <td>2,128 人</td> <td>2,601 人</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	参加者数	2,285 人	2,128 人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度					
参加者数	2,285 人	2,128 人	2,601 人					
4 シルバー人材センター補助(高齢者労働能力活用事業補助金) 【成果】 補助額 11,000,000円 会員数683名								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	15	本年	74,409			1,258	73,151		68,805	94.1
				前年	87,421		6,160		81,261		77,194	95.0
				比較	13,012		6,160	1,258	8,110		8,389	-
【参考】前々年度					83,894		5,020	24	78,850		75,211	95.4
目的		高齢者の長寿を祝福し敬老の意を表するため										
概要及び成果		1 敬老福祉大会 【成果】 場 所 9月17日つくば国際会議場・ノバホール 参加者 2,847名										
		2 敬老祝金の給付 【成果】 対象者 8月1日現在市内に1年以上居住し、年度内に75歳以上、88歳、100歳以上の誕生日をむかえる方 75歳以上 17,497名(商品券3,000円/人) 88歳到達者 585名(祝金 10,000円/人) 100歳達成者 28名(祝金 30,000円/人) 101歳以上 45名(祝金 20,000円/人)										
		3 長寿をたたえる事業 【成果】 対象者 8月1日現在88歳達成者及び100歳以上の方。ほう状等を贈呈 88歳到達者 596名 100歳達成者 28名 101歳以上 46名										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	16	本年	8,165			280	8,445		8,215	97.3
				前年	11,203				11,203		8,024	71.6
				比較	3,038			280	2,758		191	-
【参考】前々年度					13,739		1,745	24	15,508		11,527	74.3

目的	高齢者及び家族の経済的負担の軽減を図り、家族の扶養意識の高揚を図るため			
概要及び成果	1 あん摩、マッサージ、指圧、はり及びきゅう施術費助成事業 (70歳以上の高齢者に1,000円の助成券8枚を限度に支給)			
	【成果】			
		平成24年度	平成23年度	平成22年度
	交付者数	686 人	647 人	630 人
	2 理髪料助成事業 (ねたきり老人に対し、居宅において受ける理髪料の一部を助成、4,000円の助成券2枚を限度に支給)			
	【成果】			
		平成24年度	平成23年度	平成22年度
	交付者数	140 人	140 人	116 人
	3 高齢者タクシー助成事業 (移手段のないひとり暮らし高齢者等にタクシー初乗り料金利用券12枚を支給、利用券は、1回乗車に1枚を使用)			
	【成果】			
	平成24年度	平成23年度	平成22年度	
交付者数	1,306 人	1,285 人	1,227 人	

事業名： シルバークラブ助成に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	17	本年	13,432				13,432		12,719	94.7
				前年	13,511				13,511		13,135	97.2
				比較	79				79		416	-
【参考】前々年度					14,156				14,156		13,182	93.1

目的	単位シルバークラブ及び市シルバークラブ連合会が行う社会奉仕活動、趣味教養活動、健康増進活動などを助成し、健全なシルバークラブの育成を図るため											
概要及び成果	1 シルバークラブ連合会補助 連合会事業に必要な経費の一部を補助する。 【成果】 シルバークラブ連合会補助金 2,983,761円											
	2 単位シルバークラブ補助 単位シルバークラブ活動に必要な経費の一部を補助する。 1シルバークラブ当たり補助単価											
				会員100名以上			67,600円					
				会員50名以上100名未満			62,600円					
				会員30名以上50名未満			57,600円					
				会員30名未満			20,000円					
	【成果】											
			補助単価		平成24年度		平成23年度		平成22年度			
					クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計		
			67,600円		4	270,400円	3	202,800円	3	202,800円		
		62,600円		84	5,258,400円	85	5,321,000円	90	5,634,000円			
		57,600円		70	4,032,000円	77	4,435,200円	72	4,147,200円			
		20,000円		5	100,000円	5	100,000円	6	120,000円			
		計		163	9,660,800円	170	10,059,000円	171	10,104,000円			

事業名： ふれあい元気広場管理に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	18	本年	1,064		21,106	1,412	20,758		18,640	89.8
				前年	1,070				1,070		908	84.9
				比較	6		21,106	1,412	19,688		17,732	-
【参考】前々年度					1,070				1,070		900	84.1

目的	クロッケー及びニュースポーツを通じ、高齢者の交流促進、健康増進を図るため											
概要及び成果	1 ふれあい元気広場(クロッケーコート、管理棟など)の管理運営 【成果】 (1) クロッケーコート利用実績:毎週水曜日2団体、毎週火曜日、土曜日、日曜日各1団体 (2) クロッケー大会開催(年6回)、グラウンドゴルフ大会(年3回)											

事業名： 食事サービスに要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	02	19	本年	16,221		10,083		6,138		5,510	89.8												
				前年	16,131			332	16,463		15,928	96.8												
				比較	90		10,083	332	10,325		10,418	-												
【参考】前々年度					16,851				16,851		15,360	91.2												
目的		日常生活に支障のあるひとり暮らしや高齢者世帯の高齢者の安否確認と健康保持を図るため																						
概要及び成果		<p>1 日常生活に支障のあるひとり暮らしなどの高齢者に夕食を宅配し、安否確認を行う。 調理・配食は宅配クック・ワン・ツウ・スリーに委託。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>191 人</td> <td>190 人</td> <td>169 人</td> </tr> <tr> <td>延配食数</td> <td>21,344 食</td> <td>25,252 食</td> <td>23,017 食</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	利用者数	191 人	190 人	169 人	延配食数	21,344 食	25,252 食	23,017 食
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
利用者数	191 人	190 人	169 人																					
延配食数	21,344 食	25,252 食	23,017 食																					

(保健福祉部 高齢福祉課)

事業名： 介護保険事業特別会計に要する経費

保健医療部 介護保険課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)														
03	01	02	20	本年	1,437,965		57,807		1,495,772		1,495,772	100.0														
				前年	1,375,641		21,068		1,396,709		1,396,709	100.0														
				比較	62,324		36,739		99,063		99,063	-														
【参考】前々年度					1,314,548		2,735		1,317,283		1,317,283	100.0														
目的		平成12年度から実施している介護保険制度に係る事務を円滑に執り行うため																								
概要及び成果		<p>1 一般会計から介護保険事業特別会計への介護給付費、職員給与等、事務費及び地域支援事業費の繰り出し市町村の一般会計における負担割合は、介護保険法第124条により、介護給付及び予防給付に要する経費の12.5%、包括的支援事業等支援額の19.75%と定められている。</p> <p>【成果】 事業の安定運営を図るため、以下のとおり繰出した。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>(1) 介護給付費(介護給付費12.5%)</td> <td>1,185,731,000円</td> </tr> <tr> <td>(2) 職員給与等(平成24年度職員給与繰入分)</td> <td>125,395,000円</td> </tr> <tr> <td>(3) 事務費(平成24年度事務費繰入金)</td> <td>110,224,000円</td> </tr> <tr> <td>(4) 新予防給付職員関係経費(平成24年度新予防給付職員給与繰入分)</td> <td>7,149,000円</td> </tr> <tr> <td>(5) 介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)</td> <td>3,571,000円</td> </tr> <tr> <td>(6) 包括的支援事業・任意事業交付対象</td> <td>38,772,000円</td> </tr> <tr> <td>(7) 災害臨時特例給付</td> <td>24,930,000円</td> </tr> </tbody> </table>											(1) 介護給付費(介護給付費12.5%)	1,185,731,000円	(2) 職員給与等(平成24年度職員給与繰入分)	125,395,000円	(3) 事務費(平成24年度事務費繰入金)	110,224,000円	(4) 新予防給付職員関係経費(平成24年度新予防給付職員給与繰入分)	7,149,000円	(5) 介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)	3,571,000円	(6) 包括的支援事業・任意事業交付対象	38,772,000円	(7) 災害臨時特例給付	24,930,000円
(1) 介護給付費(介護給付費12.5%)	1,185,731,000円																									
(2) 職員給与等(平成24年度職員給与繰入分)	125,395,000円																									
(3) 事務費(平成24年度事務費繰入金)	110,224,000円																									
(4) 新予防給付職員関係経費(平成24年度新予防給付職員給与繰入分)	7,149,000円																									
(5) 介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)	3,571,000円																									
(6) 包括的支援事業・任意事業交付対象	38,772,000円																									
(7) 災害臨時特例給付	24,930,000円																									

事業名： 介護保険低所得者負担対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	21	本年	1,926				1,926		16	0.8
				前年	1,926				1,926		33	1.7
				比較							17	-
【参考】前々年度					1,926				1,926		144	7.5
目的				真に利用者負担額を負担することが困難な低所得者について、経過的に利用者負担の助成を行い、介護保険制度の円滑な導入に資するため								
概要及び成果				<p>1 国の特別対策 低所得者で特に生計が困難であるものに対して、介護サービスの提供を行う社会福祉法人が利用者負担を減免する場合の支援措置</p> <p>【成果】 利用者負担を軽減した1法人に対して補助金を交付した。 負担率:市1/4, 県・国3/4</p>								

事業名： 高齢者福祉計画の策定に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	22	本年	504				504			
				前年	5,345	2,461		249	7,557	6,783	89.8	
				比較	4,841	2,461		255	7,557	6,783	-	
【参考】前々年度					4,856				4,856	2,461	268	56.2
目的				つくば高齢者保健福祉計画及び介護保険計画を策定し、高齢者対策や介護保険等の計画的な推進を図るため								
概要及び成果				<p>1 つくば市高齢者福祉計画(第5期 平成24年度から平成26年度までの3ヵ年計画)の策定をする。</p> <p>【成果】 つくば市高齢者福祉計画(第5期 平成24年度から平成26年度までの3ヵ年計画)の策定をした。</p>								

事業名： 老人福祉施設整備に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	23	本年	1,015		14,175		15,190		14,399	94.8
				前年	50,062	122,829	23,900		196,791		192,443	97.8
				比較	49,047	122,829	9,725		181,601		178,044	-
【参考】前々年度					205,144		7,081		198,063	122,829	52,739	88.6
目的		地域密着型サービスの施設整備を進めることにより、高齢者が要介護状態となっても、できる限り住み慣れた地域で生活を継続できるようにするため、認知症ケアの充実を図り、地域に開かれた良質なサービスの提供を確保する。また、在宅介護が困難な要介護者のために必要な介護保険施設の整備を図るため										
概要及び成果		<p>1 施設整備事業</p> <p>地域密着型サービス施設整備を進めることにより、高齢者一人一人が住み慣れた地域で安全で安心して、尊厳ある生活ができるようにするためのサービス提供を確保する。また、在宅介護が困難な要介護者のために必要な介護保険施設の計画的な整備を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>事業所更新のため、地域密着型運営委員会を開催した。</p> <p>小規模特別養護老人ホーム1施設を、平成24年度公募により選定した。平成25年度中に竣工し、平成26年度に開設する。</p>										

(保健福祉部 高齢福祉課)

事業名： 認知症施策総合推進事業に要する経費

保健医療部 地域包括支援課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	24	本年	2,509		347		2,162		1,794	83.0
				前年								
				比較	2,509		347		2,162		1,794	-
【参考】前々年度												
目的		医療機関や介護サービス事業所、地域の支援機関をつなぐコーディネーターとして認知症地域支援推進員を配置し、医療と介護の連携強化や地域の支援体制の構築を図るため										
概要及び成果		<p>1 認知症を支援する関係者の連携を図るため、専門医療機関や認知症地域支援推進員を中心に地域の実情に応じた認知症やその家族を支援する事業を実施する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つくば市認知症講演会の開催 2回 147人</li> <li>・成年後見制度活用講座の開催 1回 46人</li> </ul>										

事業名： 訴訟に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	25	本年	2,296			1,916	4,212		4,157	98.7
				前年			3,112	249	3,361		1,690	50.3
				比較	2,296		3,112	1,667	851		2,467	-
【参考】前々年度								679	679		679	100.0
目的		行政訴訟に係る事務を弁護士に委任するため										
概要及び成果		<p>1 平成22年度に提起された行政訴訟に係る事務を弁護士に委任する。</p> <p>【成果】</p> <p>裁判に遺漏のない対応のため、行政訴訟に係る事務を弁護士に委任した。</p>										



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	11	本年	5,022		289		5,311		5,205	98.0
				前年	4,692		282	158	5,132		5,050	98.4
				比較	330		7	158	179		155	-
【参考】前々年度					5,044				5,044		4,889	96.9

目的

身体に障害のある方へ身体障害者手帳を交付することで、様々な援助を受けられる状態とし、障害を持つ方や介護をする方の負担を軽減し、身体障害者の自立と社会活動への参加を促進させることで、身体障害者の福祉の増進を図るため。また、精神に障害を持つ方に精神障害者保健福祉手帳を交付することで、在宅生活の支援サービスを受けやすくし、障害のある方や介護をする方の負担軽減を図るため

概要及び成果

1 身体障害者手帳の交付

- (1) 身体障害者手帳交付事務は法律上県が行うこととなっているが、茨城県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例(平成11年茨城県条例第44号)により、平成16年度から権限がつくば市に移譲されたため、現在はつくば市が行っている。
- (2) 申請者から提出された身体障害者福祉法第15条第1項に規定する指定医の診断書・意見書を審査し、身体障害者福祉法別表に該当する場合、身体障害者福祉法施行規則の別表5号の級別について審査を行い、決定した場合申請者へ手帳の交付を行う。
- (3) 市審査で認定が困難なケースについては、茨城県社会福祉審議会へ諮問し、答申を基に手帳の交付を行う。

【成果】

身体障害者手帳交付者数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
1 級	155名	162名	184名
2 級	48名	45名	59名
3 級	68名	73名	64名
4 級	89名	102名	88名
5 級	12名	6名	21名
6 級	16名	13名	28名
計	388名	401名	444名

身体障害者手帳交付に伴う制度利用

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
補装具費助成	286人	289人	292人
日常生活用具の助成	353人	336人	319人
有料道路割引申請	869人	829人	771人
特別駐車券交付者数	613人	663人	667人
住宅リフォーム補助	3件	4件	4件

2 診断書料補助

- (1) 身体障害者手帳交付申請時に、必ず指定医の診断書が必要となっており、1障害区分について1度のみ診断書料の補助を行っている。(原則として半額補助、補助上限額は3,500円)
- (2) 精神障害者保健福祉手帳取得時の診断書料に対し半額補助(上限3,500円)を行い、手帳取得時の負担の軽減を図る。

【成果】

診断書料補助

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
身体障害者	443人	438人	504人
補助額	1,448,315円	1,434,089円	1,653,365円
精神障害者	251人	243人	161人
補助額	674,310円	659,491円	442,187円

その他、公共交通機関の割引や市県民税、所得税の控除、公共施設の利用料割引などがある。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	12	本年	44,438		1,918		46,356		43,294	93.4
				前年	50,163				50,163		46,283	92.3
				比較	5,725		1,918		3,807		2,989	-
【参考】前々年度					39,150		11,146		50,296		49,794	99.0

目的	<p>身体障害者(児)に対し、補装具の交付及び修理するための費用を給付することにより、身体障害者(児)の日常生活や社会生活(職業生活)の質の向上を図るため</p>																								
概要及び成果	<p>1 障害者総合支援法第76条の規定に基づき、身体の失われた部分や障害のある部分を補って、日常生活や働くことを容易にする用具(補装具)を購入・修理するための費用を支給する。 利用者負担は原則1割で、9割が公費負担である。</p> <p>【成果】 補装具の交付・修理申請件数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肢体不自由関係</td> <td style="text-align: center;">310件</td> <td style="text-align: center;">272件</td> <td style="text-align: center;">311件</td> </tr> <tr> <td>視覚障害関係</td> <td style="text-align: center;">19件</td> <td style="text-align: center;">15件</td> <td style="text-align: center;">10件</td> </tr> <tr> <td>聴覚障害関係</td> <td style="text-align: center;">65件</td> <td style="text-align: center;">97件</td> <td style="text-align: center;">98件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">394件</td> <td style="text-align: center;">384件</td> <td style="text-align: center;">419件</td> </tr> <tr> <td>事業に係る公費負担額</td> <td style="text-align: right;">43,201,986円</td> <td style="text-align: right;">46,181,990円</td> <td style="text-align: right;">47,512,191円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 肢体不自由関係：義肢、装具、座位保持装置、車いす、電動車いす、歩行器、歩行補助つえ、重度障害者用意思伝達装置など                  (2) 視覚障害関係：盲人安全つえ、義眼、眼鏡など                  (3) 聴覚障害関係：補聴器</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	肢体不自由関係	310件	272件	311件	視覚障害関係	19件	15件	10件	聴覚障害関係	65件	97件	98件	合計	394件	384件	419件	事業に係る公費負担額	43,201,986円	46,181,990円	47,512,191円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																						
肢体不自由関係	310件	272件	311件																						
視覚障害関係	19件	15件	10件																						
聴覚障害関係	65件	97件	98件																						
合計	394件	384件	419件																						
事業に係る公費負担額	43,201,986円	46,181,990円	47,512,191円																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	13	本年	32,869				32,869		30,171	91.8
				前年	32,370		509		32,879		29,277	89.0
				比較	499		509		10		894	-
【参考】前々年度					28,375		4,393		32,768		27,452	83.8

目的	在宅の身体及び知的障害児(者)に対し、住宅改修費の助成・貸付、特殊寝台等の日常生活用具を給付、又は貸与することにより、日常生活の利便を図り、福祉の増進に資するため											
概要及び成果	1 日常生活用具給付											
	(1) 対象：身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの在宅の方。											
	(2) 給付内容：特殊寝台、便器、盲人用時計、聴覚障害者用屋内信号装置、ファクシミリ、透析液加湿器、特殊マット、頭部保護帽、ストマ用装具、紙おむつ等。 なお、各用具によって障害程度、世帯状況等により制限がある。											
	(3) 自己負担額：かかった費用の1割であるが、種目によって基準額が定められている。											
	【成果】											
	身体障害者(児)及び知的障害者の日常生活用具給付実績											
			平成24年度			平成23年度			平成22年度			
	助成件数		2,984件			2,825件			2,616件			
	公費負担額		29,376,870円			28,310,923円			26,335,494円			
	2 重度障害者(児)住宅リフォーム助成											
(1) 対象：身体障害者手帳下肢、体幹又は移動機能障害1、2級、療育手帳①をお持ちの方もしくはその方と同居する扶養義務者。												
(2) 給付内容：住宅における移動を容易にするための工事 (例)扉の変更(開戸から引戸)、扉の幅の変更、便器の変更(和式から洋式)等及びこれに付帯する工事												
(3) 自己負担額：公費負担額は、費用の4分の3に相当する額で、自己負担額はそれを除いた額である。												
【成果】												
重度障害者(児)住宅リフォーム助成(段差解消工事等)実績												
		平成24年度			平成23年度			平成22年度				
助成件数		3件			4件			4件				
公費負担額		776,018円			835,612円			1,048,000円				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	14	本年	12,512				12,512		11,863	94.8
				前年	13,998		130		13,868		13,377	96.5
				比較	1,486		130		1,356		1,514	-
【参考】前々年度					13,768				13,768		12,209	88.7

目的	概要及び成果																
<p>在宅の障害者(児)がスポ - ツやレクリエ - ション・芸術活動等を通じて、障害者自らが生きがいを高めることにより、社会参加への意欲と意識の高揚を図る。また施設整備においても、ユニバーサルデザインの実現を目指し、人にやさしいまちづくりの推進を図るため</p>	<p>1 「おひさまサンサンいきいきまつり」、「チャレンジ - トフェスティバル」の実施 【成果】</p> <p>(1) 「おひさまサンサンいきいきまつり」及び「チャレンジ - トフェスティバル」は、つくば市社会福祉協議会に委託し、事業を効率的に運営することができ、経費の縮減を図ることができた。</p> <p>(2) 「高齢者いきいきまつり」と合同開催により、「おひさまサンサンいきいきまつり」(10月13日・豊里多目的広場)として事業を実施し、参加・来場者は、合計1,800名であった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,800人</td> <td>1,861人</td> <td>2,370人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 「チャレンジ - トフェスティバル」(つくば美術館で作品展示(3月5日～10日)、つくばカピオで舞台発表(3月2日))は582点の作品の出展、18団体の舞台発表があり、合わせて2,950名の来場者があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>2,950人</td> <td>2,630人</td> <td>2,154人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	参加者数	1,800人	1,861人	2,370人	区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	参加者数	2,950人	2,630人	2,154人
区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
参加者数	1,800人	1,861人	2,370人														
区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
参加者数	2,950人	2,630人	2,154人														
	<p>2 体験乗馬療法事業 【成果】 体験乗馬療法事業は、まつりつくば会場にて、障害者(児)・一般児童合わせて、485名が参加した。</p>																
	<p>3 音声誘導装置・椅子式階段昇降機の定期的な保守点検 【成果】 市内7箇所に設置してある音声誘導装置、及び市公共施設5箇所に設置してある椅子式階段昇降機について、定期的な保守点検を実施した。</p>																
	<p>4 障害児スポ - ツ教室 【成果】 障害児のためのスポーツ教室を開催して、障害児の社会参加の促進を図り、延べ105人の参加があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>105人</td> <td>145人</td> <td>131人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	延べ参加者数	105人	145人	131人								
区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
延べ参加者数	105人	145人	131人														
	<p>5 各種奉仕員養成事業等 【成果】 障害児(者)の日常生活を支援するため、手話・要約筆記・点訳・朗読のための奉仕員を養成し、講座形式により、合計90回開催し、74名が修了した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奉仕員講座修了者</td> <td>74人</td> <td>75人</td> <td>56人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	奉仕員講座修了者	74人	75人	56人								
区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
奉仕員講座修了者	74人	75人	56人														

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	15	本年	60,834		34		60,868		58,678	96.4
				前年	61,700		2,524		59,176		58,649	99.1
				比較	866		2,558		1,692		29	-
【参考】前々年度					61,579		3,487		58,092		55,840	96.1

目的	身体または精神に重度の障害を有する在宅の障害者(児),及び障害児を養育している父母または養育者に手当を支給することで,日常生活における負担を軽減し,かつ障害者福祉の増進を図るため											
概要及び成果	1 認定請求等の各種申請の受付,認定等各種処理及び手当の支給											
	(1) 特別障害者手当		月額26,260円			支給月 2, 5, 8, 11月						
	(2) 障害児福祉手当		月額14,280円			支給月 2, 5, 8, 11月						
	(3) 経過的福祉手当		月額14,280円			支給月 2, 5, 8, 11月						
	(4) 在宅障害児福祉手当		月額 5,000円			支給月 4, 8, 12月						
	(5) 特別児童扶養手当		月額50,400円 (1級)			支給月 4, 8, 11月						
			月額33,570円 (2級)			支給月 4, 8, 11月						
	【成果】											
	受給対象者数											
					平成24年度			平成23年度			平成22年度	
(1) 特別障害者手当		66名			66名			65名				
(2) 障害児福祉手当		122名			130名			114名				
(3) 経過的福祉手当		5名			6名			6名				
(4) 在宅障害児福祉手当		248名			259名			250名				
(5) 特別児童扶養手当		327名			316名			304名				
在宅の障害者(児)及び障害児を養育している父母,または養育者に手当てを支給することにより,日常生活における負担を軽減し,かつ障害者福祉の増進がなされた。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	16	本年	1,182,924		379,617		1,562,541		1,515,817	97.0
				前年	1,182,414		107,710		1,290,124		1,277,949	99.1
				比較	510		271,907		272,417		237,868	-
【参考】前々年度					1,168,730		60,649		1,229,379		1,184,985	96.4

目的

障害者(児)が自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、障害福祉サービスに係る給付等の支援を行い、障害者(児)の福祉の増進を図るため

1 障害程度区分認定審査会事業運営状況

- (1) 障害福祉サービスの支給申請を受付、認定調査と医師意見書を基に障害程度区分認定審査会を行う。
- (2) 区分1から区分6までの判定を行い、障害福祉サービスの支給量を決定する。

【成果】

障害程度区分認定

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
審査会開催回数	13回	13回	14回
審査判定件数	218件	186件	195件

2 障害福祉サービスの種類別利用状況

- (1) サービスの内容は、大別すると介護給付と訓練等給付に分けられる。
- (2) 介護給付には、居宅介護・重度訪問介護・行動援護・重度障害者等包括支援・療養介護・生活介護・短期入所・共同生活介護・施設入所支援があり、訓練等給付には、共同生活支援・自立訓練(宿泊型)(機能)(生活)・就労移行支援・就労継続支援(雇成型)(非雇成型)がある。
- (3) 平成23年10月1日から介護給付として、同行援護サービスが開始された。
- (4) 平成24年4月1日から障害児通所支援として、児童発達支援(就学前)、放課後等デイサービス(就学時)が開始された。相談支援として、計画相談支援と地域移行支援が開始された。

【成果】

サービス支給決定件数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
居宅介護	162件	155件	142件
重度訪問介護	16件	17件	16件
行動援護	9件	7件	4件
重度障害者等包括支援	0件	0件	0件
療養介護	11件	1件	1件
生活介護	233件	206件	192件
児童デイサービス	-	257件	198件
短期入所	368件	350件	312件
共同生活介護	48件	49件	41件
施設入所支援	167件	155件	145件
共同生活援助	40件	38件	35件
自立訓練(宿泊型)	1件	2件	1件
自立訓練(機能)	2件	1件	1件
自立訓練(生活)	34件	37件	41件
就労移行支援	120件	112件	88件
就労継続支援(雇成型)	17件	12件	1件
就労継続支援(非雇成型)	167件	152件	117件
同行援護	21件	15件	-
児童発達支援	165件	-	-
放課後等デイサービス	130件	-	-
計画相談支援	95件	-	-
地域移行支援	2件	-	-
合計	1,808件	1,566件	1,335件

人数は各年度末現在

概要及び成果

事業名： 心身障害者扶養共済に要する経費

福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	17	本年	7,440				7,440		7,260	97.6
				前年	8,640		930		7,710		7,360	95.5
				比較	1,200		930		270		100	-
【参考】前々年度					8,880		930		7,950		7,440	93.6

目的	障害者(児)を扶養している保護者(加入者)の連帯と、相互扶助の精神に基づき、障害者(児)の生活の安定と福祉の増進に資するとともに、障害者(児)の将来に対し、保護者が抱く不安の軽減を図るため																
概要及び成果	<p>1 障害者(児)を扶養している保護者(加入者)が、自ら生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者(加入者)に万が一(死亡・重度障害)のことがあったとき、障害者(児)に終身一定額の年金を支給する制度で、1口加入の方は月額2万で年額24万、2口加入の方は月額4万で年額48万が支払われる。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加入者</td> <td>52人</td> <td>51名</td> <td>51名</td> </tr> <tr> <td>年金受給権者</td> <td>27人</td> <td>26名</td> <td>28名</td> </tr> <tr> <td>扶養共済年金</td> <td>600,000円</td> <td>580,000円</td> <td>620,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">数値は各年度末現在</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	加入者	52人	51名	51名	年金受給権者	27人	26名	28名	扶養共済年金	600,000円	580,000円	620,000円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
加入者	52人	51名	51名														
年金受給権者	27人	26名	28名														
扶養共済年金	600,000円	580,000円	620,000円														

事業名： 地域生活支援に要する経費

福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	18	本年	75,609		2,606		78,215		75,387	96.4
				前年	82,081		443		81,638		78,782	96.5
				比較	6,472		3,049		3,423		3,395	-
【参考】前々年度					71,845		923		72,768		71,083	97.7

目的	障害者(児)が自立した日常・社会生活を営むことができるよう、生活上必要な訓練・指導等、本人活動支援などを行うことにより、生活の質的向上を図り、障害者の自立及び社会参加を支援するため																																				
概要及び成果	<p>1 地域生活支援事業</p> <p>障害者総合支援法施行に伴い、第77条に規定する地域生活支援事業として、地域の実情により市町村が行う事業を実施している。</p> <p>(1) 訪問入浴サービス利用費助成金支給事業</p> <p>(2) 移動支援事業</p> <p>(3) 日中一時支援事業</p> <p>(4) コミュニケーション支援事業</p> <p>(5) 障害者福祉タクシー利用料金助成事業</p> <p>(6) 地域活動支援センター事業</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 訪問入浴サービス利用費助成金支給事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給決定者</td> <td>19人</td> <td>22人</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>実利用者</td> <td>19人</td> <td>21人</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>延べ回数</td> <td>1,048回</td> <td>1,092回</td> <td>897回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 移動支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給決定者</td> <td>60人</td> <td>70人</td> <td>62人</td> </tr> <tr> <td>実利用者</td> <td>31人</td> <td>34人</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>延べ時間</td> <td>2,292.5時間</td> <td>2,294時間</td> <td>2,533時間</td> </tr> <tr> <td>延べ回数</td> <td>812回</td> <td>682回</td> <td>730回</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	支給決定者	19人	22人	22人	実利用者	19人	21人	21人	延べ回数	1,048回	1,092回	897回		平成24年度	平成23年度	平成22年度	支給決定者	60人	70人	62人	実利用者	31人	34人	36人	延べ時間	2,292.5時間	2,294時間	2,533時間	延べ回数	812回	682回	730回
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																		
支給決定者	19人	22人	22人																																		
実利用者	19人	21人	21人																																		
延べ回数	1,048回	1,092回	897回																																		
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																		
支給決定者	60人	70人	62人																																		
実利用者	31人	34人	36人																																		
延べ時間	2,292.5時間	2,294時間	2,533時間																																		
延べ回数	812回	682回	730回																																		

概要及び成果	(3) 日中一時支援事業		平成24年度	平成23年度	平成22年度
		支給決定者	329人	289人	259人
		実利用者	178人	147人	131人
		延べ時間	30,034時間	25,233時間	23,655時間
		延べ回数	8,689回	7,254回	6,137回
	(4) コミュニケーション支援事業	手話通訳実績	利用延べ件数211件 派遣通訳者延べ人数277名 派遣延べ時間711時間30分		
		要約筆記実績	利用延べ件数45件 利用延べ人数69名 利用延べ時間183時間40分		
		手話通訳設置実績	利用延べ人数377名 利用延べ件数837件		
	(5) 障害者福祉タクシー利用料金助成事業	交付冊数	596冊 利用件数4,991件(枚)		
	(6) 地域活動支援センター事業	社会福祉法人2箇所と業務委託契約を締結し、精神障害者に対する日中活動の場における生産的 活動や創作的活動等の事業を実施した。			
	委託先： 型 社会福祉法人創志会ライフサポートセンターみどりの				
	区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	
	1日あたり実利用者数	24人	23人	21人	
	延べ利用者数	6,428人	6,241人	6,241人	
	委託先： 型 社会福祉法人ゆっくら地域活動支援センターわかば				
	区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	
	1日あたり実利用者数	25人	21人	18人	
	延べ利用者数	6,017人	5,200人	4,418人	

事業名： 自立支援医療等に要する経費

福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	19	本年	108,036		2,839		110,875		108,630	98.0
				前年	100,836		4,075		104,911		96,012	91.5
				比較	7,200		1,236		5,964		12,618	-
【参考】前々年度					120,036		14,533		105,503		102,349	97.0

目的

身体障害者に対して、その障害を軽減するための医療費を助成することにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことを推進し、もって福祉の増進を図るため

概要及び成果

- 1 身体障害者手帳に記載されている障害原因と因果関係があり、医療を行うことによってその障害が改善・機能の維持が保たれるなどの効果が期待されるものについて、医療費の助成を行う。  
 具体的には、 (1) 視覚障害者 水晶体摘出・網膜剥離手術等  
 (2) 聴覚障害者 鼓膜剥離・耳管開通処置等  
 (3) 言語障害者 形成術・暗示療法等  
 (4) 肢体不自由者 人工関節置換術・切断形成術等  
 (5) 内部障害 人工透析・ペースメーカー埋め込み術等が該当となる。

【成果】

自立支援医療(更正)の給付実績

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
助成件数	39件	36件	45件
公費負担額	105,814,725円	91,908,119円	96,850,075円



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	20	本年	20,121		2,103		22,224		18,744	84.3
				前年	13,433		1,785		11,648		11,129	95.5
				比較	6,688		3,888		10,576		7,615	-
【参考】前々年度					9,281		217		9,064		8,402	92.7

目的

障害福祉課相談係において、多岐・複雑な福祉全般の相談を受け、問題・課題の整理や提供可能な制度・窓口の案内等相談のワンストップサービスをするため

概要及び成果

1 福祉相談事業

- (1) 社会福祉士、精神保健福祉士、看護師などの専門職員を配置し、地域の民生委員・児童委員や各種相談員及び保健センター等の関係部署や関係機関との庁舎内外のネットワーク化を図り、福祉全般の相談事業を促進する。
- (2) 障害者(児)の自立した日常生活や社会生活を支援するため、障害者や介護者などからの相談に応じ、必要な情報を提供しながら相談窓口体制の充実に努める。
- (3) 相談支援事業者による相談窓口の機能強化や障害者自立支援懇談会と連携して、地域の相談支援体制と関係機関等のネットワークを活用し相談支援の充実に努める。
- (4) 発達障害児の早期発見・早期療育の推進のため、臨床心理士による個別相談の他、関係施設等での巡回相談を実施し、発達障害児等の福祉の向上を図る。
- (5) 障害者虐待防止ネットワークの運営により、地域における関係機関等の協力体制の整備・充実に努める。また普及啓発事業・家庭訪問等個別支援事業を実施し、障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援を行う。

【成果】

窓口相談、訪問相談件数

		平成24年度	平成23年度	平成22年度
窓 口	来所	246 件	327 件	376 件
	電話	846 件	1,419 件	1,460 件
	その他(メール等)	4 件	1 件	2 件
訪 問		53 件	81 件	147 件
計		1,149 件	1,828 件	1,985 件

発達障害巡回相談件数

	平成24年度	平成23年度
来庁・電話相談(延べ人数)	102 件	199 件
巡回相談(延べ人数)	683 件	151 件
合計(延べ人数)	785 件	350 件
(発達検査・知能検査数)	110 件	118 件

事業名： 後期高齢者医療に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	04	11	本年	1,615,697		21,468		1,637,165		1,622,203	99.1
				前年	1,508,926		55,217		1,564,143		1,559,713	99.7
				比較	106,771		33,749		73,022		62,490	-
【参考】前々年度					1,415,471		43,743		1,459,214		1,444,490	99.0

目的	後期高齢者医療の円滑な運営を目的とし、公費負担金を繰り出すなどして制度の安定化を図るため												
概要及び成果	1 後期高齢者医療特別会計への繰出金の支出及び茨城県後期高齢者医療広域連合への負担金の支出 【成果】 後期高齢者医療に関して、円滑に事務を執行することができた。												
		平成24年度			平成23年度			平成22年度					
	後期高齢者医療特別会計への繰出金	298,795,000円			286,958,000円			275,922,000円					
	後期高齢者医療広域連合負担金	1,288,961,565円			1,240,145,370円			1,145,466,317円					
	被保険者数	17,448人			16,938人			16,595人					

事業名： 旧老人保健医療制度清算に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	04	12	本年	6,300				6,300		6,298	100.0
				前年	3,711		7,476		11,187		10,774	96.3
				比較	2,589		7,476		4,887		4,476	-
【参考】前々年度												

目的	老人保健医療制度の、診療報酬の支払いや国庫・県負担金、支払基金交付金の精算をするため												
概要及び成果	1 後期高齢者医療制度の以前の制度である老人保健医療制度において、医療機関における診療報酬の請求に係る消滅時効は平成23年3月までであったが、消滅時効の中断により、平成23年4月以降も老人保健に係る診療報酬の支払いが生じ、老人保健の拠出金について各保険者からの拠出が引き続き国庫負担の対象となったため、精算が必要となった。 平成23年度以降は会計規模や事務処理の利便性等を勘案し、老人保健特別会計より、一般会計に変更した。 【成果】												
		平成24年度			平成23年度								
	国庫負担金返還金	2,290,034円			3,278,276円								
	県負担金返還金	572,508円			819,568円								
支払基金交付金返還金	3,435,052円			6,676,366円									

事業名： 医療福祉費支給に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	05	11	本年	1,317,587		48,598		1,366,185		1,318,586	96.5
				前年	1,351,242				1,351,242		1,320,355	97.7
				比較	33,655		48,598		14,943		1,769	-
【参考】前々年度					1,325,458		4,050		1,329,508		1,265,089	95.2

目的

医療費の一部を助成し、経済的な負担の軽減を図ることにより、疾病の早期発見・早期治療を促進し、健康の保持増進を図るため

概要及び成果

1 医療費助成

- (1) 小児(0歳から小学校3年生まで)・ひとり親家庭・妊産婦・重度心身障害者等の医療費の一部を助成する茨城県の制度(所得制限あり)
- (2) 0歳から小学校就学前の小児で、所得制限により茨城県制度が該当にならない方について、つくば市独自制度により助成をしている。
- (3) 市独自制度により、外来自己負担金の助成をしている。
- (4) 医療機関から請求となるレセプト(診療報酬明細書)の審査及び医療福祉費の支払いを審査支払機関に委託し、それに伴う手数料の支払いをしている。

【成果】

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
県制度受給者数	22,448 人	22,283 人	21,241 人
県制度助成額	1,040,794,342 円	1,047,945,973 円	982,605,058 円
審査支払手数料	23,655,979 円	25,099,730 円	23,862,167 円

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
市制度受給者数	5,038 人	4,838 人	4,936 人
市制度助成額	234,798,556 円	227,833,883 円	235,224,138 円
審査支払手数料	5,845,270 円	6,340,132 円	6,924,834 円

少子化対策充実また子育てしやすい環境づくりのため、未就学児については所得制限を撤廃し、申請すれば受給できる制度となっており、医療費にかかる経済的負担を軽減し、疾病の早期発見・早期治療を促進し健康の保持増進を図っている。

事業名： 国民年金に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	06	11	本年	5,419		1,016		6,435		6,140	95.4
				前年	6,503		778		5,725	5,224	91.2	
				比較	1,084		1,794		710	916	-	
【参考】前々年度					5,261		630		4,631		4,130	89.2

目的	国民年金制度の適正化を推進するとともに、国民年金受給権の確保と制度の基盤強化を図るため											
概要及び成果	1 適用対策事務 第1号・若年層に対する適用促進 【成果】											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
				14,331件	14,331件	13,476件						
	2 裁定請求事務 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金、寡婦年金、死亡一時金 【成果】											
			老齢基礎年金	障害基礎年金	遺族基礎年金	寡婦年金	死亡一時金					
		平成24年度	90件	73件	0件	1件	31件					
		平成23年度	103件	80件	2件	4件	29件					
		平成22年度	55件	83件	6件	2件	26件					
3 一般免除事務 【成果】												
			平成24年度	平成23年度	平成22年度							
			4,203件	3,637件	3,429件							
4 学生納付特例申請事務 【成果】												
			平成24年度	平成23年度	平成22年度							
			3,809件	3,845件	3,981件							

事業名： 民間団体活動に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	07	11	本年	4,250				4,250		4,150	97.6
				前年	4,339				4,339	4,339	100.0	
				比較	89				89	189	-	
【参考】前々年度					4,389				4,389		4,389	100.0

目的	部落の完全解放と基本的人権の確立のために同和問題の正しい理解と認識を深める啓発活動を推進する民間運動団体に対し支援を行い、人権・同和問題の早期解決と差別意識の解消に寄与するため											
概要及び成果	1 民間運動団体の実施する啓発活動等に対し積極的に支援する。 【成果】											
	民間運動団体補助											
				運動団体(支部)名		補助金額						
				部落解放愛する会茨城県連合会つくば支部		2,150,000円						
				全日本同和会茨城県連合会谷田部支部		900,000円						
			全日本同和会茨城県連合会桜支部		900,000円							
			茨城県地域人権運動連合会つくば支部		200,000円							

事業名： 地域改善対策に要する経費

市民部 市民活動課 地域改善対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	07	12	本年	2,441				2,441		1,982	81.2
				前年	1,577				1,577		1,131	71.7
				比較	864				864		851	-
【参考】前々年度					1,577				1,577		1,119	71.0
目的		人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消)を図り、差別のない明るい社会を創出するため。 また、市職員等の人権意識の高揚を図り、もって人権・同和問題の早期解決に寄与するため										
概要及び成果		1 啓発活動 人権・同和問題の早期解決を図る啓発活動を推進する。 【成果】 (1) 人権・同和問題研修会 (2) 同和問題に関する相談 (3) 人権啓発ポスター掲示 (4) 同和問題啓発リーフレット・えせ同和行為対応冊子配布等  2 全職員を対象として各種研修会等へ参加し、人権・同和問題に対する理解と認識を深める。 【成果】 全職員を対象に同和問題の早期解決と差別意識解消に向けて、下記の研修会に積極的に参加 (1) 部落解放愛する会主催 6回 46名 (2) 全国人権連(茨城県地域人権運動連合会)主催 2回 12名 (3) 全日本同和会主催 3回 5名 (4) 部落解放同盟全国連合会主催 1回 2名 (5) その他 国・県・市町村主催 研修会・学習会・講演会に参加										

事業名： 桜老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	11	本年	21,397				21,397		20,066	93.8								
				前年	24,645		1,800		22,845		20,912	91.5								
				比較	3,248		1,800		1,448		846	-								
【参考】前々年度					25,661				25,661		22,642	88.2								
目的		高齢者の健康増進,教養の向上,レクリエーション活動及び利用者同士のコミュニケーションを図る場として提供するとともに、施設を良好な状態に維持し、利用者への利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		1 老人福祉センター施設の管理運営,各種活動団体等への施設貸出し 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>15,658人</td> <td>14,812人</td> <td>22,029人</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	延利用者数	15,658人	14,812人	22,029人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																	
延利用者数	15,658人	14,812人	22,029人																	

事業名： 谷田部老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	12	本年	41,495		4,190		45,685		43,925	96.1								
				前年	38,690				38,690		36,343	93.9								
				比較	2,805		4,190		6,995		7,582	-								
【参考】前々年度					39,136		39,395		78,531		75,951	96.7								
目的		高齢者の健康増進, 教養の向上, レクリエーション活動の場を提供や各種相談の対応を図るため。また, 施設を良好な状態に維持し, 利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		1 老人福祉センターの管理運営 各種活動等への施設貸出し 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>59,944人</td> <td>52,060人</td> <td>48,579人</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	延利用者数	59,944人	52,060人	48,579人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																	
延利用者数	59,944人	52,060人	48,579人																	

事業名： 荳崎憩いの家管理に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	13	本年	4,699				4,699		4,167	88.7								
				前年	4,678				4,678		2,718	58.1								
				比較	21				21		1,449	-								
【参考】前々年度					4,922				4,922		4,646	94.4								
目的		高齢者の健康増進, 教養の向上, レクリエーション活動の場を提供するとともに, 施設を良好な状態に維持し, 利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		1 憩いの家の管理運営, 憩いの家貸し出し業務 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,469人</td> <td>199人</td> <td>1,318人</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	延利用者数	1,469人	199人	1,318人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																	
延利用者数	1,469人	199人	1,318人																	

事業名： 荳崎老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	14	本年	22,426				22,426		20,373	90.8								
				前年	22,100				22,100		21,541	97.5								
				比較	326				326		1,168	-								
【参考】前々年度					21,890		263		22,153		20,648	93.2								
目的		高齢者の健康増進, 教養の向上, レクリエーション活動の場の提供や各種相談の対応を図るため。また施設を良好な状態に維持し, 利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		1 荳崎老人福祉センター(障害者センター荳崎を含む)及び荳崎農村高齢者交流センターの管理運営 各種活動等への施設貸出し 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>19,911人</td> <td>23,867人</td> <td>25,274人</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	延利用者数	19,911人	23,867人	25,274人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																	
延利用者数	19,911人	23,867人	25,274人																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	11	本年	54,190		3,988	536	49,667		46,279	93.2
				前年	51,124		1,800		49,324		46,347	94.0
				比較	3,066		2,188	536	343		68	-
【参考】前々年度					55,069		1,408		53,661		50,688	94.5

目的	在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいをづくりを支援し、福祉の増進を図るため。また、児童発達支援事業は、在宅の言葉に遅れがある児童、コミュニケーションをとるのが苦手な児童、肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、言語訓練等の各種サービスを提供し福祉の増進を図るため											
概要及び成果	1 地域活動支援サービス 障害者総合支援法に規定される地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスの実施 事業実施日数 237日 定員 45名 利用登録者(身体)24名,(知的)13名 送迎バス 2台 送迎サービス利用登録者 23名 入浴サービス登録者 6名 【成果】 サービスの提供実績											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	地域活動支援サービス				4,576人	5,117人	4,918人					
	(内訳)身体障害者				2,233人	2,256人	2,121人					
	知的障害者				2,343人	2,861人	2,797人					
	送迎サービス				2,812人	3,038人	2,146人					
	(内訳)身体障害者				1,739人	1,697人	1,347人					
	知的障害者				1,073人	1,341人	799人					
	入浴サービス				339人	377人	337人					
	2 児童発達支援 法改正により平成24年4月から児童福祉法に基づく児童発達支援の事業所の指定を受け、利用者への各種サービスを提供 事業実施日数 235日 定員 20名 利用登録者 93名 【成果】 サービスの提供実績											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
児童デイサービス				-	2,643人	2,288人						
児童発達支援				2,764人	-	-						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	12	本年	14,324		1,300		13,024		12,635	97.0
				前年	12,894		500		12,394		12,032	97.1
				比較	1,430		800		630		603	-
【参考】前々年度					14,282		202		14,080		12,586	89.4

目的	在宅の身体・知的障害者に対し、創作活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいつくりを支援し、福祉の増進を図るため																																
概要及び成果	1 地域支援サービス 障害者総合支援法に規定される地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスの実施 事業実施日数 238日 定員20名 利用登録者数 身体7名 知的9名 送迎バス1台 送迎サービス登録者 10名 入浴サービス登録者1名 【成果】 <サービスの提供実績> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域支援サービス</td> <td>2,244 人</td> <td>1,897 人</td> <td>1,899 人</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 身体障害者</td> <td>852 人</td> <td>626 人</td> <td>609 人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>1,392 人</td> <td>1,271 人</td> <td>1,290 人</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス</td> <td>1,832 人</td> <td>1,539 人</td> <td>1,677 人</td> </tr> <tr> <td>身体障害者</td> <td>1,047 人</td> <td>1,156 人</td> <td>951 人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>785 人</td> <td>383 人</td> <td>726 人</td> </tr> <tr> <td>入浴サービス(知的のみ)</td> <td>12 人</td> <td>12 人</td> <td>25 人</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	地域支援サービス	2,244 人	1,897 人	1,899 人	（内訳） 身体障害者	852 人	626 人	609 人	知的障害者	1,392 人	1,271 人	1,290 人	送迎サービス	1,832 人	1,539 人	1,677 人	身体障害者	1,047 人	1,156 人	951 人	知的障害者	785 人	383 人	726 人	入浴サービス(知的のみ)	12 人	12 人	25 人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																														
地域支援サービス	2,244 人	1,897 人	1,899 人																														
（内訳） 身体障害者	852 人	626 人	609 人																														
知的障害者	1,392 人	1,271 人	1,290 人																														
送迎サービス	1,832 人	1,539 人	1,677 人																														
身体障害者	1,047 人	1,156 人	951 人																														
知的障害者	785 人	383 人	726 人																														
入浴サービス(知的のみ)	12 人	12 人	25 人																														



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	13	本年	31,781				31,781		28,738	90.4
				前年	30,834				30,834		28,809	93.4
				比較	947				947		71	-
【参考】前々年度					32,020				32,020		28,246	88.2

目的	<p>在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し福祉の増進を図るため。また、児童発達支援は、在宅の言葉に遅れがある児童、コミュニケーションをとるのが苦手な児童、肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、個別療育指導等の各種サービスを提供し福祉の増進を図るため</p>																																								
概要及び成果	<p>1 地域活動支援サービス                  障害者総合支援法に規定される地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスの実施                  事業実施日数237日 定員 20名 利用登録者 (身体)5名, (知的) 8名                  送迎バス2台 利用登録者数 10名                  【成果】                  サービスの提供実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域活動支援サービス</td> <td>1,954人</td> <td>1,982人</td> <td>2,457人</td> </tr> <tr> <td>  (内訳)身体障害者</td> <td>714人</td> <td>593人</td> <td>373人</td> </tr> <tr> <td>  知的障害者</td> <td>1,240人</td> <td>1,389人</td> <td>2,084人</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス</td> <td>2,048人</td> <td>2,070人</td> <td>2,314人</td> </tr> <tr> <td>  (内訳)身体障害者</td> <td>962人</td> <td>588人</td> <td>74人</td> </tr> <tr> <td>  知的障害者</td> <td>1,086人</td> <td>1,482人</td> <td>2,240人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 児童発達支援                  法改正により平成24年4月より児童福祉法に基づく児童発達支援の事業所指定を受け、利用者への各種サービスを提供                  事業実施日数235日, 定員 20名, 利用登録者48名                  【成果】                  サービスの提供実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童デイサービス</td> <td>-</td> <td>2,379人</td> <td>2,212人</td> </tr> <tr> <td>児童発達支援</td> <td>2,329人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	地域活動支援サービス	1,954人	1,982人	2,457人	(内訳)身体障害者	714人	593人	373人	知的障害者	1,240人	1,389人	2,084人	送迎サービス	2,048人	2,070人	2,314人	(内訳)身体障害者	962人	588人	74人	知的障害者	1,086人	1,482人	2,240人		平成24年度	平成23年度	平成22年度	児童デイサービス	-	2,379人	2,212人	児童発達支援	2,329人	-	-
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																						
地域活動支援サービス	1,954人	1,982人	2,457人																																						
(内訳)身体障害者	714人	593人	373人																																						
知的障害者	1,240人	1,389人	2,084人																																						
送迎サービス	2,048人	2,070人	2,314人																																						
(内訳)身体障害者	962人	588人	74人																																						
知的障害者	1,086人	1,482人	2,240人																																						
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																						
児童デイサービス	-	2,379人	2,212人																																						
児童発達支援	2,329人	-	-																																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	14	本年	16,307		747	536	16,096		14,662	91.1
				前年	18,712		1,500		17,212		15,964	92.7
				比較	2,405		753	536	1,116		1,302	-
【参考】前々年度					28,278		1,512		26,766		24,342	90.9

目的	在宅の身体及び知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供と社会との交流促進その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援することで、福祉の増進を図るため																												
概要及び成果	1 地域活動支援サービス 障害者総合支援法に規定されている地域活動支援センター 型の位置づけられ、地域活動支援サービスの実施 事業実施日数: 237日, 定員: 20名, 利用登録者(身体): 1名, (知的): 13名 送迎バス2台, 利用登録者: 10名 【成果】 サービスの提供実績 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域活動支援サービス</td> <td>1,866 人</td> <td>2,030 人</td> <td>1,991 人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 身体障害者</td> <td>67 人</td> <td>84 人</td> <td>69 人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>1,799 人</td> <td>1,946 人</td> <td>1,922 人</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス</td> <td>2,129 人</td> <td>2,283 人</td> <td>2,494 人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 身体障害者</td> <td>134 人</td> <td>174 人</td> <td>138 人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>1,995 人</td> <td>2,109 人</td> <td>2,356 人</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	地域活動支援サービス	1,866 人	2,030 人	1,991 人	(内訳) 身体障害者	67 人	84 人	69 人	知的障害者	1,799 人	1,946 人	1,922 人	送迎サービス	2,129 人	2,283 人	2,494 人	(内訳) 身体障害者	134 人	174 人	138 人	知的障害者	1,995 人	2,109 人	2,356 人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																										
地域活動支援サービス	1,866 人	2,030 人	1,991 人																										
(内訳) 身体障害者	67 人	84 人	69 人																										
知的障害者	1,799 人	1,946 人	1,922 人																										
送迎サービス	2,129 人	2,283 人	2,494 人																										
(内訳) 身体障害者	134 人	174 人	138 人																										
知的障害者	1,995 人	2,109 人	2,356 人																										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	15	本年	33,547				33,547		30,813	91.9
				前年	31,347		1,100		30,247		28,444	94.0
				比較	2,200		1,100		3,300		2,369	-
【参考】前々年度					32,397		1,617		30,780		28,501	92.6

目的	在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進やその他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し福祉の増進を図るため。また、児童発達支援事業等は、在宅の言葉に遅れがある児童、コミュニケーションをとるのが苦手な児童、肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、言語訓練等の各種サービスを提供し福祉の増進を図るため											
概要及び成果	1 地域活動支援サービス 障害者総合支援法に規定される地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。 事業実施日数 238日 定員 40名 利用登録者 (身体)12名、(知的)15名 送迎車両 4台 送迎サービス登録者 27名 入浴サービス登録者 6名 【成果】 サービスの提供実績											
					平成24年度			平成23年度			平成22年度	
	地域活動支援サービス				4,074人			4,606人			4,980人	
	(内訳) 身体障害者				838人			1,077人			1,072人	
	知的障害者				3,236人			3,529人			3,908人	
	送迎サービス				7,174人			8,027人			8,453人	
	(内訳) 身体障害者				1,596人			1,986人			2,046人	
	知的障害者				5,578人			6,041人			6,407人	
	入浴サービス(身体のみ)				294人			407人			431人	
	2 障害児通所支援 児童福祉法に規定される、児童発達支援及び放課後等デイサービスの事業所指定を受け、利用者に各種サービスを提供し福祉の増進を図っている。 事業実施日数 235日、定員 10名、利用登録者37名(児童発達支援24名 放課後等デイサービス13名) 【成果】 サービスの提供実績											
				平成24年度			平成23年度			平成22年度		
児童デイサービス				/			938人			1,152人		
児童発達支援				478人			/			/		
放課後等デイサービス				239人			/			/		
法の改正により平成24年度から、障害者総合支援法に規定されている児童デイサービス事業所から児童福祉法による児童発達支援及び放課後等デイサービスの事業所指定となった。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	11	本年	8,205				8,205		7,654	93.3
				前年	9,787				9,787		9,488	96.9
				比較	1,582				1,582		1,834	-
【参考】前々年度					11,187				11,187		10,555	94.4

目的	消費生活相談及び消費者教育・啓発を通し、消費者利益の擁護と増進を図るため											
概要及び成果	1 消費生活相談 【成果】											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
	相談件数			1,340件	1,409件	1,365件						
	助言			1,024件	976件	830件						
	あっせん解決			59件	74件	103件						
	消費者からの、商品やサービスなどに係る契約トラブルを基本とした消費生活全般に関する苦情や問合せなどの消費生活相談を受け、助言・あっせん等を実施した。											
	2 消費者教育・啓発 【成果】											
	(1) 出前講座											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
	開催回数			24回	26回	35回						
参加人数			1,985人	2,076人	2,759人							
悪質商法にあわないよう、賢い消費者となるために出前講座を実施												
(2) 消費者啓発 啓発チラシの配布等(各種イベントへの出展,街頭キャンペーン) つくばフェスティバル2012,まつりつくば2012,つくば産業フェア,筑波学院大学KVA祭,高齢者向け悪質商法被害防止キャンペーン,若者向け悪質商法被害防止キャンペーン												
(3) 広報つくば掲載 多重債務相談案内 4回掲載 高齢者向け悪質商法キャンペーン 1回掲載 若者向け悪質商法キャンペーン 1回掲載 災害に便乗した悪質商法に対する注意喚起 1回掲載												
(4) 多重債務者対策 関係部署及び団体によるネットワーク会議を10月に開催し、情報の共有化及び連携を図ることができた。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	12	本年	10,610				10,610		9,523	89.8
				前年	12,483		5,000	300	7,183		6,473	90.1
				比較	1,873		5,000	300	3,427		3,050	-
【参考】前々年度					14,139				14,139		13,142	92.9

目的	つくば市内の各種市民活動(コミュニティ助成事業, 大好きいばらき県民運動, 花と緑の市民参加事業)を, 市民やNPOとの協働体制を構築しながら推進するため																									
概要及び成果	<p>1 コミュニティ助成事業</p> <p>つくば市の区会活動の支援及び発展に寄与するため, コミュニティ活動に直接必要な設備の整備に対して補助を行う「つくば市コミュニティ活動支援補助金」を交付する。ただし, 補助金の財源は, (財)自治総合センターのコミュニティ助成事業助成金であり, 交付に当たっては, 自治総合センターによる助成の決定が必要である。</p> <p>【成果】</p> <p>平成24年度 実施2団体                  椿本自治会(子供御輿, 半天の購入)                  片田1区会(会議用テーブル, 座卓, 折りたたみイスの購入)</p>																									
	<p>2 大好きいばらき県民会議</p> <p>県内各地で行われている青少年, 福祉, 環境, 生活などの様々な分野の活動を, 団体・企業・行政が手をつないで支え合い, やさしさとふれあいのある茨城を創っていく運動であり, 県内の全市町村が会員となって進めている。つくば市でも個人会員(大好きいばらきネットワーク)を推薦し, これらの運動を支援している。</p> <p>【成果】</p> <p>市内38名の県民運動推進員(ネットワーク)が, 県民運動の周知や市民団体同士の協力体制作りを図っている。また, ネットワーカー全体での情報交換や連携深化に向けて以下の取り組みを実施した。                  6/27 つくば市ネットワーク全体研修会(会場:つくば市役所), 8/30 まつりつくばにおける街頭啓発活動, 3/9 つくば市北条地区でのつくば市ネットワーク交流会</p>																									
	<p>3 花と緑の市民参加事業</p> <p>つくば市を美しく, 楽しく, 温かみのあるまちにするため, 市民を中心として企業, NPO, ボランティアと行政が協力しながら, 花や緑を通して環境美化活動を展開する。実施場所はTX4駅前花壇, 広場, 道路, 公園, 観光地, 各旧庁舎前花壇など。</p> <p>【成果】</p> <p>平成24年度は, 105団体が花壇づくりに参加し, 年間で18,930本の花苗が市内に植栽された。また, 市内花壇の一部(つくばセンター地区, TX4駅)において, 業者委託をおこなっている花壇管理について, 委託の内容を一部見直し, 平成25年度予算において, 318千円の予算削減を達成した。(前年度予算比)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加団体数</td> <td>105団体</td> <td>97団体</td> <td>90団体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>花壇管理委託費</td> <td>3,983千円</td> <td>4,410千円</td> <td>4,410千円</td> <td>税込金額</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度		参加団体数	105団体	97団体	90団体		花壇管理委託費	3,983千円	4,410千円	4,410千円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																							
参加団体数	105団体	97団体	90団体																							
花壇管理委託費	3,983千円	4,410千円	4,410千円	税込金額																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	13	本年	1,666				1,666		1,482	89.0
				前年	1,880				1,880		1,529	81.3
				比較	214				214		47	-
【参考】前々年度					2,362				2,362		1,742	73.8

目的	概要及び成果
<p>人権擁護委員法に基づき、市町村長が推薦して法務大臣が委嘱する人権擁護委員を中心として、諸活動により自由人権思想の普及拡大を図るため。また、人権擁護キャンペーンや特設人権相談所の開設などを通じ、市民の人権を守り差別のない明るい社会の実現を目指すため</p>	<p>1 特設人権相談所の開設 【成果】 4回開設：6月6日，6月13日，12月12日，12月14日 人権相談の件数 31件 今後も多様な相談に的確に応じるため、法務局主催の専門研修に積極的に参加する体制を整備していく予定である。</p> <p>2 人権擁護キャンペーン 【成果】 7月15日社会を明るくする運動と共同で講演会及び街頭キャンペーンを行った。</p> <p>3 人権教室 【成果】 開催校 高山中学校，北条小学校，東小学校，谷田部小学校，筑波小学校，九重小学校，栗原小学校，今鹿島小学校，吉沼小学校，荳崎第二小学校，竹園東小学校 人権問題は小学校でも重要な問題であり、いじめや不登校などの問題を未然に防ぐため、学校の希望日程を調整し、人権教室の開催を継続して実施している。</p> <p>4 人権講演会 12月2日 家田荘子氏を迎え、つくばカピオにて(来場者320名)「この世に生まれ、生きて、生かされて... ~あと一歩前へ踏み出したいあなたへ~」と題して講演会を行った。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	14	本年	1,321				1,321		1,286	97.4
				前年	1,396				1,396		1,280	91.7
				比較	75				75		6	-
【参考】前々年度					1,401			12	1,389		1,319	95.0
目的		犯罪や非行を犯した人達の更生改善，社会復帰を支援するとともに，犯罪のない明るい社会づくりを目指して，地域社会環境浄化等の活動を行うため										
概要及び成果		1 保護司や更生保護女性会が中心となり，行政と連携しながら活動を展開 社会を明るくする運動 各種大会への参加 更生保護活動 【成果】 (1) 社会を明るくする運動つくば市大会(7月15日) 「非行少年や犯罪を犯した人たちの社会復帰に向けて」と題し，東京保護観察所 保護観察官 里見有功氏による講演会及び啓発ビデオ上映，街頭啓発を行った。 参加者は，保護司会，更生保護女性会，人権擁護委員，青少年相談員，青少年を育てるつくば市民の会，民生委員である。 全国的な運動であり長年継続して開催しているので，その意義は浸透しつつある。今後も講演会や街頭啓発キャンペーンを多くの市民とともに，盛大に開催できるよう企画の拡大を図る。 (2) 各種大会への参加 第51回茨城県更生保護大会(10月17日) 県南ブロック更生保護関係者等連絡協議(2月15日) 茨城県更生保護女性のつどい(3月6日) 他 (3) 更生保護活動 長年継続して行われているが，社会構造の多様化や諸々の事由により，近年多くの犯罪が発生している。そのような中，保護司や更生保護女性会では青少年の健全育成活動を通して犯罪や非行の未然防止に力をいれている。										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	15	本年	71,392				71,392		59,345	83.1
				前年	76,141		2,500		73,641		67,147	91.2
				比較	4,749		2,500		2,249		7,802	-
【参考】前々年度					76,452				76,452		73,606	96.3

目的	<p>市域の文化芸術を振興することにより、創造性豊かなゆとりとうるおいを実感できる街づくりに寄与するため。また、公益財団法人として多彩な文化芸術公演事業を行う(公財)つくば文化振興財団に対し財政負担等を行い、市民が優れた芸術作品に接する機会の拡充を図るため</p>																								
概要及び成果	<p>1 つくば市芸術文化公演事業</p> <p>(1) つくば市芸術文化公演事業 芸術文化事業のノウハウのある(公財)つくば文化振興財団との共催で、幅広い芸術文化公演を行う。</p> <p>(2) つくば国際音楽祭公演事業 国際音楽祭についてもノウハウのある(公財)つくば文化振興財団との共催で、事業を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば市芸術文化公演事業 幅広いジャンルの芸術文化公演を行った結果、質の高いコンサート・舞台芸術作品等を紹介することができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場者数</td> <td>10,467人</td> <td>12,272人</td> <td>14,699人</td> </tr> <tr> <td>公演数</td> <td>14公演</td> <td>22公演</td> <td>28公演</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) つくば国際音楽祭公演事業 平成24年度で28回目を迎えた事業で、ファミリーコンサートからオーケストラまで、国内外の著名アーティストの公演を実施する。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場者数</td> <td>2,787人</td> <td>3,465人</td> <td>5,405人</td> </tr> <tr> <td>公演数</td> <td>5公演</td> <td>6公演</td> <td>10公演</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 (公財)つくば文化振興財団支援事業 芸術文化の振興活動、また市民レベルでの国際交流や在住外国人に対する支援活動等を充実させるため、同財団に行政補完的補助金を交付し、つくば市から職員2名を継続派遣している。</p> <p>【成果】 市民のニーズを把握しながら財団に蓄積するノウハウを駆使して市民の芸術文化に接する機会充実を図るとともに、愛好者の底辺拡大をすすめることができた。また補助金交付や人的支援を図る中で、平成25年4月1日の公益法人化移行に向けての体制づくりができた。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	入場者数	10,467人	12,272人	14,699人	公演数	14公演	22公演	28公演		平成24年度	平成23年度	平成22年度	入場者数	2,787人	3,465人	5,405人	公演数	5公演	6公演	10公演
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																						
入場者数	10,467人	12,272人	14,699人																						
公演数	14公演	22公演	28公演																						
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																						
入場者数	2,787人	3,465人	5,405人																						
公演数	5公演	6公演	10公演																						



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	16	本年	1,301				1,301		1,152	88.5
				前年	1,240				1,240		1,076	86.8
				比較	61				61		76	-
【参考】前々年度					1,171			12	1,183		1,101	93.1

目的	平成2年に実施した、非核平和都市宣言にもとづいて、市民に対する非核平和に関する啓発事業をととして、市民の平和擁護に対する意識の醸成及び高揚を図るため。																						
概要及び成果	<p>1 平和体験教室 市内小学生5,6年生を対象として、埼玉県平和資料館において平和学習を実施する。 【成果】 7月25日に事業を実施し、44名の参加があった。当日は、参加者に学習記録を提出してもらい、それを集約した結果を、報告書として取りまとめ、冊子とデータを市内小学校各校へ配布し、教育委員会の協力を得て、報告書の授業での活用を依頼した。 平成24年11月に市内小学校全校に利用状況に関するアンケートを実施し、38校中23校で、報告書が授業で活用されているとの回答を得た。</p>																						
	<p>2 青少年ピースフォーラム 長崎市が、全国の中高生を集めて、平和学習に関する研修をおこなう「青少年ピースフォーラム」事業に、市内中学校から生徒を募り、つくば市代表平和大使として派遣を行う。派遣大使には、研修後に、所属校及び地域において平和啓発活動を実施してもらう。 【成果】 8月8日～8月10日の期間に、市内中学校3校(桜中、高崎中、並木中)から6名の生徒を平和大使として派遣をした。8月26日には、平和大使によるつくば市長への学習の報告を実施した。  派遣後に、各校において、平和大使の学習成果の発表が、全校集会や文化祭などで実施され、大使の学びを学校全体及び地域で共有することができた。</p>																						
	<p>3 平和パネル資料展 市内公共施設において、原爆写真パネルの展示をおこない、市民に対する平和啓発活動を行う。 【成果】 11月3日～4日の期間で、つくばカピオを会場として事業を実施した。(つくば市民文化祭に出展)期間中、延べ941名の参加があった。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会場</td> <td>つくばカピオ</td> <td>つくばサイエンスインフォメーションセンター</td> <td>つくば市民ギャラリー</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>941名</td> <td>332名</td> <td>約300名</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	会場	つくばカピオ	つくばサイエンスインフォメーションセンター	つくば市民ギャラリー	来場者数	941名	332名
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																				
会場	つくばカピオ	つくばサイエンスインフォメーションセンター	つくば市民ギャラリー																				
来場者数	941名	332名	約300名																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	17	本年	147,768		1,687		146,081		144,895	99.2
				前年	142,951		6,164		149,115		148,201	99.4
				比較	4,817		7,851		3,034		3,306	-
【参考】前々年度					139,310				139,310		137,586	98.8

目的	区会は、住みよいまちづくりを進める中心的な役割を担っており、さらに大規模災害等における互助組織としても期待されるため、活発な地域コミュニティ活動ができるように支援する												
概要及び成果	1 市区会連合会及び各地区(6地区)区会連合会の総会・先進地視察研修の企画並びに実施 【成果】 各区会、区会連合会等の連携や区会間の交流、活性化がはかられた。												
	2 2012市長・区長サミット in Tsukubaの開催 【成果】 メインテーマ・サブテーマを決めて市長・区長の懇談会を開催し、活発な意見が交わされた。												
	3 地域コミュニティの活動拠点となる集会所等の修繕等に補助金を交付 【成果】 集会所建築等補助金を交付し地域の活性化がはかられた。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>35 件</td> <td>29 件</td> <td>35 件</td> </tr> <tr> <td>交付額</td> <td>26,881 千円</td> <td>28,680 千円</td> <td>20,107 千円</td> </tr> </tbody> </table> 24年度つくば市地区集会所建築等補助金交付要綱に基づき、新築2件・修繕33件で26,881千円の補助金を交付した。		平成24年度	平成23年度	平成22年度	件数	35 件	29 件	35 件	交付額	26,881 千円	28,680 千円	20,107 千円
		平成24年度	平成23年度	平成22年度									
	件数	35 件	29 件	35 件									
交付額	26,881 千円	28,680 千円	20,107 千円										
4 地区案内板撤去 【成果】 老朽化した案内板を迅速かつ計画的に撤去することができ、歩行者の安全確保及び地域景観の向上がはかれた。 撤去ヶ所数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13 箇所</td> <td>50 箇所</td> <td>66 箇所</td> </tr> </tbody> </table> 緊急雇用対策事業による撤去は23年度で終了している。	平成24年度	平成23年度	平成22年度	13 箇所	50 箇所	66 箇所							
平成24年度	平成23年度	平成22年度											
13 箇所	50 箇所	66 箇所											
5 回覧・配布等で行政に関する情報を区会へ周知 【成果】 区会への回覧・配布等を年間22回行い、地域コミュニティの活性化と市政運営への理解をはかることができた。													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	18	本年	11,921	1,457			13,378		12,287	91.8
				前年	11,658		528		11,130	1,457	8,925	93.3
				比較	263	1,457	528		2,248	1,457	3,362	-
【参考】前々年度					9,565				9,565		8,130	85.0

目的	男女が、互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、総合的な施策の推進を図るため																																															
概要及び成果	1 男女共同参画審議会 【成果】 男女共同参画推進基本計画策定のため、審議会を4回開催し審議を重ねた。委員数は20名。																																															
	2 男女共同参画指導員の配置 【成果】 つくば男女共同参画会議及び男・女(ひとひと)セミナーの企画・運営、男女共同参画室だよりの発行等の啓発活動の充実が図られた。																																															
	3 つくば男女共同参画会議「つくば男・女(みんな)のつどい2012」の開催 (1)日時 12月8日(土)10:00～13:00 (2)場所 つくばカピオ (3)参加者数 400人 (4)内容 福岡伸一氏(生物学者・青山学院大学教授)による講演、第7回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」展示・表彰式、男女共同参画推進団体による活動状況紹介ほか 【成果】 本会議の開催を通して、市民や団体、事業者など参加者相互の情報交流が図られ、男女共同参画についての理解が深まった。																																															
	4 男・女(ひとひと)セミナーの開催 【成果】 セミナーを年間12回開催し、263人(うち男性36人)が受講した。セミナーを通して男女共同参画に関する更なる理解や関心が深められた。																																															
	5 相談事業 (1)女性のための相談室																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>形態</th> <th>相談員</th> <th>H24年度件数</th> <th>H23年度件数</th> <th>H22年度件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話相談</td> <td>電話</td> <td>女性のための相談員</td> <td>197件</td> <td>231件</td> <td>174件</td> </tr> <tr> <td>一般相談</td> <td>面接</td> <td>女性のための相談員</td> <td>160件</td> <td>159件</td> <td>140件</td> </tr> <tr> <td>心と生き方相談</td> <td>面接</td> <td>カウンセラー</td> <td>180件</td> <td>170件</td> <td>176件</td> </tr> <tr> <td>法律相談</td> <td>面接</td> <td>弁護士</td> <td>62件</td> <td>76件</td> <td>56件</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合計</td> <td>599件</td> <td>636件</td> <td>546件</td> </tr> </tbody> </table>												内容	形態	相談員	H24年度件数	H23年度件数	H22年度件数	電話相談	電話	女性のための相談員	197件	231件	174件	一般相談	面接	女性のための相談員	160件	159件	140件	心と生き方相談	面接	カウンセラー	180件	170件	176件	法律相談	面接	弁護士	62件	76件	56件	合計			599件	636件	546件
	内容	形態	相談員	H24年度件数	H23年度件数	H22年度件数																																										
	電話相談	電話	女性のための相談員	197件	231件	174件																																										
一般相談	面接	女性のための相談員	160件	159件	140件																																											
心と生き方相談	面接	カウンセラー	180件	170件	176件																																											
法律相談	面接	弁護士	62件	76件	56件																																											
合計			599件	636件	546件																																											
【成果】 夫婦や親子の問題、生き方、人間関係、DVなど、女性が抱える様々な相談に応じる。相談することで、相談者自身が抱えている問題の原因に気づき、自立に向けた準備など問題の解決に向けて一定の成果はあった。																																																
(2)男性のための電話相談 【成果】 悩みを抱える男性を対象として電話相談を2回実施し、合わせて7件の相談があった。																																																
6 つくば市男女共同参画推進基本計画(つくばAPPLEプログラム2008～2012)の進行管理 【成果】 男女共同参画推進基本計画の各課等における推進状況を調査し、公表した。施策数は111である。各種施策の進行管理に努め、より一層の男女共同参画の推進を図った。また、施策の進捗状況をホームページなどで公開し、周知に努めた。																																																
7 つくば市男女共同参画推進基本計画(つくばAPPLEプログラム2013～2017)の策定 【成果】 男女共同参画のより一層の推進を図るため、市の現状や課題等を踏まえ、平成25年度～平成29年度の5箇年を計画期間とした基本計画を策定。施策数は100である。																																																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	19	本年	16,756		1,921		18,677		16,920	90.6
				前年	14,835		2,628		12,207		9,573	78.4
				比較	1,921		4,549		6,470		7,347	-
【参考】前々年度					24,323		2,433		21,890		19,408	88.7

目的	概要及び成果																																
<p>多言語による広報紙の発行、国際交流員の配置による庁舎内での多言語による行政サービスを充実させ、多文化共生社会の形成を推進する。また、姉妹・友好都市等との交流を通じて、国際理解を促進するとともに、つくば都市振興財団(つくば市国際交流協会)への補助を通じ、国際化施策を図るため</p>	<p>1 6ヵ国語(英語・中国語・韓国語・タイ語・ポルトガル語・スペイン語)による外国人向け広報紙を毎月1回発行した。編集・発行作業は「留学生交流員」として市が委嘱した外国人留学生在が担当した。</p> <p>【成果】</p> <p>市の行政や生活の情報を6ヵ国語で発行することにより、外国人住民が社会に参画する機会をつくり、また、多文化共生社会への意識啓発が図れた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>英語</th> <th>中国語</th> <th>韓国語</th> <th>タイ語</th> <th>ポルトガル語</th> <th>スペイン語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>11,179部</td> <td>6,219部</td> <td>4,178部</td> <td>2,352部</td> <td>2,646部</td> <td>2,301部</td> <td>28,875部</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>10,030部</td> <td>6,430部</td> <td>4,660部</td> <td>2,590部</td> <td>3,950部</td> <td>2,510部</td> <td>30,170部</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>12,120部</td> <td>8,160部</td> <td>5,160部</td> <td>3,000部</td> <td>5,040部</td> <td>3,120部</td> <td>36,600部</td> </tr> </tbody> </table>		英語	中国語	韓国語	タイ語	ポルトガル語	スペイン語	合計	平成24年度	11,179部	6,219部	4,178部	2,352部	2,646部	2,301部	28,875部	平成23年度	10,030部	6,430部	4,660部	2,590部	3,950部	2,510部	30,170部	平成22年度	12,120部	8,160部	5,160部	3,000部	5,040部	3,120部	36,600部
	英語	中国語	韓国語	タイ語	ポルトガル語	スペイン語	合計																										
平成24年度	11,179部	6,219部	4,178部	2,352部	2,646部	2,301部	28,875部																										
平成23年度	10,030部	6,430部	4,660部	2,590部	3,950部	2,510部	30,170部																										
平成22年度	12,120部	8,160部	5,160部	3,000部	5,040部	3,120部	36,600部																										
<p>2 国際交流員の配置</p> <p>外国人住民への対応のため、国際交流員(英語・中国語各1名)を国際・文化課内に配置し、庁舎内の通訳サポート、通知文書や冊子等の翻訳に協力した。</p> <p>【成果】</p> <p>庁舎内での通訳サポートや各種手続きの協力をし、行政サービスの向上に大きく寄与している。また、市から発行する文書や冊子等を翻訳することにより、国際化への推進が図られた。</p>																																	
<p>3 姉妹・友好都市等との交流</p> <p>ミルピタス市との電子ペンパル事業、アーバイン市との文化作品交換交流事業を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>ミルピタス市との電子ペンパル事業では市内高校生17名が参加し、アーバイン市との文化作品交換交流事業では市内小学生の作品24点を送り、友好を深め異文化を知るとともに、国際理解を深めることができた。</p>																																	
<p>4 つくば都市振興財団(つくば市国際交流協会)への補助金交付</p> <p>外国人住民への支援事業や国籍を超えた住民間交流の促進のための事業への補助金を交付した。</p> <p>【成果】</p> <p>国際交流フェアや日本語カフェ等のイベントを行うことにより、日本人と外国人の交流が図れ、また、地域社会に参画する機会をつくり、国際化の推進が図れた。</p> <p>なお平成25年2月には、組織強化のため、つくば市国際交流協会を一般財団法人化した。</p>																																	
<p>5 平成24年12月1日(土)セキショウ・チャレンジスタジアムにおいて「つくばワールドフットサル2012」開催</p> <p>外国人住民が参加しやすいフットサル大会を開催し、試合を通して交流を図ることで、多文化共生への意識啓発を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>47チーム・283人(小学生49人、中学生以上254人)の参加があり、国籍別では外国籍者は96人、23か国に及び、2011大会の75人(うち外国人42人、雨天決行)を大幅に上回る規模で実施することができた。</p>																																	
<p>6 国際バカロレア又はこれに準ずる国際基準の教育プログラムへの補助金交付</p> <p>国際化教育の環境充実を図ることにより、外国人研究員等がつくば市に赴任・在住しやすくするとともに、国際的な感覚を持った人材育成の推進を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年11月に国際バカロレア初等教育課程(PYP)実施校の正式認定を受けたつくばインターナショナルスクールのPYP課程該当部分に対し、400万円の補助金を交付した。</p>																																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	20	本年	1,888				1,888		1,553	82.3
				前年	3,731				3,731		2,965	79.5
				比較	1,843				1,843		1,412	-
【参考】前々年度					3,890				3,890		2,973	76.4

目的	<p>市内在住の外国人を対象に、自国とは異なる環境での生活から生じる疑問、悩み、困りごとについて情報提供・助言をする相談室を開設し、問題の解決や生活上の不自由・不便さを軽減するため</p>																														
概要及び成果	<p>1 在留資格、出入国、婚姻、税金、教育など生活全般について、電話や窓口面談により相談を受けた。 市が委嘱した「外国人生活相談員」により、英語・中国語・日本語の3ヵ国語で、外国人の生活相談に対応した。なお、平成22年度及び平成23年度で相談件数が月1件程度となったタイ語、韓国語は休止した。また、必要に応じて弁護士資格をもつ「外国人法律相談員」による助言を通訳した。</p> <p>相談室の概要                  毎週火曜日(祝日・年末年始を除く)英語・日本語                  毎週水曜日(祝日・年末年始を除く)中国語・日本語                  相談時間:10時から12時・13時から16時45分</p> <p>【成果】                  在留資格・出入国・婚姻・税金・教育・生活全般についての相談に対応し、適切な指導・助言を行うことによって、外国人住民がつくば市で生活するうえでの不安・悩みの軽減が図られた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>英語</th> <th>中国語</th> <th>日本語</th> <th>タイ語</th> <th>韓国語</th> <th>合計</th> <th rowspan="3">参考 134(延べ件数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>36件</td> <td>40件</td> <td>25件</td> <td>-件</td> <td>-件</td> <td>101件</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>46件</td> <td>51件</td> <td>31件</td> <td>18件</td> <td>12件</td> <td>158件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>32人</td> <td>40人</td> <td>22人</td> <td>12人</td> <td>8人</td> <td>114人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成22年度は人数で、平成23・24年度は件数でカウントした実績。                  平成24年度はタイ語、韓国語を休止</p>		英語	中国語	日本語	タイ語	韓国語	合計	参考 134(延べ件数)	平成24年度	36件	40件	25件	-件	-件	101件	平成23年度	46件	51件	31件	18件	12件	158件	平成22年度	32人	40人	22人	12人	8人	114人	
	英語	中国語	日本語	タイ語	韓国語	合計	参考 134(延べ件数)																								
平成24年度	36件	40件	25件	-件	-件	101件																									
平成23年度	46件	51件	31件	18件	12件	158件																									
平成22年度	32人	40人	22人	12人	8人	114人																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	21	本年	18,304		1,030		17,274		16,800	97.3
				前年	18,795		430	300	19,525		18,143	92.9
				比較	491		1,460	300	2,251		1,343	-
【参考】前々年度					17,745		750		16,995		15,373	90.5

目的	概要及び成果																
<p>市民協働を推進し、魅力と活力ある地域社会の発展を目指すとともに、市民活動センターを拠点としてNPOなど、社会貢献活動のための情報収集・提供、意見交換等の場を提供するほか、学習会や相談業務等を展開し、市民が行う社会貢献活動を支援し公益の増進に寄与するため</p>	<p>1 アイラブつくばまちづくり支援事業に関すること                      アイラブつくばまちづくり寄附基金に積み立てられた寄附金を活用し、市民と行政がそれぞれの特性を生かしながら知恵と労力・資金を出し合い、個性豊かで活力あるまちづくりに自主的に取り組む活動を応援する。                      【成果】                      本制度を活用し多くの市民協働事業が提案され、アイラブつくばまちづくり推進委員会による公正・公平な審査(3回)が実施された。(36件の申請中、34件の事業採択)</p> <p>2 市民協働の推進に関すること                      各部の企画監を委員とし、庁内の横断的な連絡調整機能の強化を図るため市民協働連絡調整会議を開催                      【成果】                      全6回(4/19, 8/2, 11/27, 12/27, 1/17, 1/23)開催し、市民協働事業の調整を行った。</p> <p>3 アイラブつくばまちづくりキャンペーン表彰式・フォーラムに関すること                      アイラブつくばまちづくりキャンペーンで寄附された方、また、その寄附を活用し事業を实践された団体など、社会貢献活動の推進に顕著な功績のあった方々をたたえ、市政の発展に資することを目的に表彰式を行う。また、同時に基調講演や事例発表を中心としたフォーラムの開催                      【成果】                      11月23日に開催し、92名(37団体・個人参加12名)の参加者を得た。</p> <p>4 市民活動センターの管理運営に関すること                      指定管理者制度の導入(平成22年度～平成24年度)によって管理運営(平成22年度に更新)                      市民活動フェスティバルの開催                      つくば市主催、市民活動センター企画で、つくばセンター広場において、市民団体がブースを持ち寄り、来場者と直接触れ合うイベントの開催                      【成果】                      年々利用者のサービス向上が図られている。                      市民活動団体の登録も増加した。(12団体の増加。計141団体)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来館者総数</td> <td>13,397人</td> <td>14,369人</td> <td>11,950人</td> </tr> <tr> <td>会議室利用件数</td> <td>700件(5,757人)</td> <td>718件(6,186人)</td> <td>539件(4,348人)</td> </tr> <tr> <td>講座開催回数</td> <td>38件(5,851人)</td> <td>50件(4,240人)</td> <td>46件(716人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>市民活動フェスティバルについては、11月24日に開催し、約1,250人の来場者を得た。</p> <p>5 市民活動SNS事業運営に関すること                      フェイスブックを活用し、市民活動状況を随時投稿し、市内の市民活動の活性化を図る。                      実証実験終了後、継続的に取り組むと同時に、ひろば利用者による「つくば市民活動のひろば交流会」を開催した。                      【成果】                      いいね！数は約1,600。交流会については、3月9日に開催し、36名(20団体)の参加者を得た。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	来館者総数	13,397人	14,369人	11,950人	会議室利用件数	700件(5,757人)	718件(6,186人)	539件(4,348人)	講座開催回数	38件(5,851人)	50件(4,240人)	46件(716人)
	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
来館者総数	13,397人	14,369人	11,950人														
会議室利用件数	700件(5,757人)	718件(6,186人)	539件(4,348人)														
講座開催回数	38件(5,851人)	50件(4,240人)	46件(716人)														

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	22	本年	10,187				10,187		9,538	93.6
				前年	10,201				10,201		8,463	83.0
				比較	14				14		1,075	-
【参考】前々年度					10,635		763		9,872		9,126	92.4

目的	文化芸術活動を行っている個人及び団体に発表の機会を提供することにより、自主的な活動を促すとともに、市民が文化芸術への興味をさらに高め、創造力を育み豊かな人間性を養うため												
概要及び成果	<p>1 絵画及び書などの作品展示並びに舞踊及び歌謡などの芸能発表のほか、生活文化(茶会)や国民娯楽(囲碁・将棋)を通じた市民交流、各種文化活動の紹介、小中学校芸術展などを行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市民文化祭開催(日時:11月3日、4日、会場:市内7会場 震災の影響でホール等使用不能施設があり)</p> <p>(2) 秋の恒例イベントとして23回目の開催となり、広く市民に定着している。</p> <p>(3) 参加者は、市民文化祭での出展または発表に向けて地域交流センター等で自主的に活動を展開し、達成感や満足感を味わうことができ、今後の活動意欲の向上にもつながった。</p> <p>(4) 出展・来場者の大半は、居住区近隣の会場での展示・鑑賞が定着していたが、24年度は震災の影響で使用できなかった会場が減ったにもかかわらず、参加者や参加団体の減少がみられた。来場者は増加したものの、参加団体(人)数の減少が続いていることに、非常に重要な意味があると考えます。25年度は、震災前と同じ規模で開催できる予定ですので、その際は22年度の参加団体(人)数に近づけるよう努力したいと考えています。</p> <p>(5) 小中学生が夏休みに取り組んだ絵画や書の中から優秀な作品を展示する「小中学校芸術展」をつくばカピオにおいて開催し、多くの親子連れの来場者でにぎわった。今年度は、25周年事業の一環として、市長賞・教育長賞を設け絵画・書写とも、各学年ごとに優秀作品を選定し展示することで、作品展示にメリハリがついたと感じた。</p> <p>(6) 市役所1階情報コーナーに於いて、文化祭開催前の2週間と、開催後の2週間作品展示を行った。開催前は、主に各会場で展示する一般作品をを展示し、文化祭を盛り上げる効果を考えたものである。また、開催後の作品展示は、小中学校作品展での優秀(市長賞・教育長賞)作品を展示したもので、市役所来場者に優秀な作品を見せることができた。</p>												
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>24,713人</td> <td>20,961人</td> <td>25,931人</td> </tr> <tr> <td>参加団体数(人)</td> <td>307団体(5,136人)</td> <td>314団体(5,628人)</td> <td>386団体(5,782人)</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	来場者数	24,713人	20,961人	25,931人	参加団体数(人)	307団体(5,136人)	314団体(5,628人)	386団体(5,782人)
	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
来場者数	24,713人	20,961人	25,931人										
参加団体数(人)	307団体(5,136人)	314団体(5,628人)	386団体(5,782人)										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	11	本年	16,871				16,871		16,107	95.5
				前年	17,120				17,120		16,913	98.8
				比較	249				249		806	-
【参考】前々年度					16,868				16,868		16,393	97.2

目的	交通事故発生件数は減少傾向ですが、市民が安全で安心して暮らせる交通安全環境を確保するには、交通事故を減少させるため交通安全マナー遵守の徹底等、総合的な交通対策が重要です。市においては、地域の実情や要望に応じた交通安全運動・各種交通安全教室等を展開し、市民の交通安全意識の高揚及び交通事故防止の推進を図るため																																																																						
概要及び成果	1 交通安全キャンペーン 【成果】 交通安全運動期間(春・夏・秋・年末)に、交通安全関係団体の協力を得て、つくば中央署・つくば北署各管内においてキャンペーンを実施し、交通事故防止を呼びかけた。																																																																						
	2 交通安全教室の開催 【成果】 交通安全教育指導員により、交通安全教室を開催し交通安全意識の向上に努めた。 (回数及び人数は延べ)																																																																						
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>幼稚園</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>成人</th> <th>高齢者</th> <th>児童館</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成24年度</td> <td>回数</td> <td>97回</td> <td>52回</td> <td>11回</td> <td>6回</td> <td>17回</td> <td>0回</td> <td>183回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>5,976人</td> <td>9,651人</td> <td>2,147人</td> <td>219人</td> <td>390人</td> <td>0人</td> <td>18,383人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成23年度</td> <td>回数</td> <td>97回</td> <td>41回</td> <td>11回</td> <td>4回</td> <td>22回</td> <td>3回</td> <td>178回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>6,209人</td> <td>9,215人</td> <td>2,090人</td> <td>111人</td> <td>378人</td> <td>120人</td> <td>18,123人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成22年度</td> <td>回数</td> <td>89回</td> <td>40回</td> <td>9回</td> <td>8回</td> <td>11回</td> <td>9回</td> <td>166回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>5,556人</td> <td>9,565人</td> <td>1,832人</td> <td>233人</td> <td>211人</td> <td>279人</td> <td>17,676人</td> </tr> </tbody> </table>												年度	幼稚園	小学校	中学校	成人	高齢者	児童館	合計	平成24年度	回数	97回	52回	11回	6回	17回	0回	183回	人数	5,976人	9,651人	2,147人	219人	390人	0人	18,383人	平成23年度	回数	97回	41回	11回	4回	22回	3回	178回	人数	6,209人	9,215人	2,090人	111人	378人	120人	18,123人	平成22年度	回数	89回	40回	9回	8回	11回	9回	166回	人数	5,556人	9,565人	1,832人	233人	211人	279人	17,676人
	年度	幼稚園	小学校	中学校	成人	高齢者	児童館	合計																																																															
	平成24年度	回数	97回	52回	11回	6回	17回	0回	183回																																																														
		人数	5,976人	9,651人	2,147人	219人	390人	0人	18,383人																																																														
平成23年度	回数	97回	41回	11回	4回	22回	3回	178回																																																															
	人数	6,209人	9,215人	2,090人	111人	378人	120人	18,123人																																																															
平成22年度	回数	89回	40回	9回	8回	11回	9回	166回																																																															
	人数	5,556人	9,565人	1,832人	233人	211人	279人	17,676人																																																															
3 高齢者運転免許自主返納支援 【成果】 運転免許返納者 69件 高齢者による交通事故防止対策として、65歳以上の高齢者が、自主的に運転免許の全部を返納した場合に、「つくバス」・「つくタク」の乗車券を支援し、運転免許返納の推進を図った。																																																																							
4 交通安全大会等、交通安全関係団体各種事業への参加 【成果】 交通安全県民大会・交通安全自転車競技大会・高齢者自転車競技大会・小学生自転車運転免許制度講習会等に参加協力																																																																							
5 違法駐車防止啓発活動 【成果】 チラシ「やめよう迷惑駐車」4,000枚を配布 つくば駅周辺において、交通安全マナーアップ推進員によりチラシを配布し啓発活動を実施した。																																																																							



事業名： 交通災害共済事業に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	12	本年	293				293		290	99.0
				前年	40				40		40	100.0
				比較	253				253		250	-
【参考】前々年度					40				40		40	100.0

目的	市民が交通事故により災害を受けた場合、県民交通災害共済制度を活用し生活の安定と福祉の向上を図るため																							
概要及び成果	1 県民交通災害共済加入事務, 見舞金請求受付事務 【成果】 県民交通災害共済加入者数及び見舞金請求者数																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">加入人数</th> <th rowspan="2">請求者件数</th> </tr> <tr> <th>大人</th> <th>子供</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>3,881人</td> <td>410人</td> <td>4,291人</td> <td>57件</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>4,196人</td> <td>425人</td> <td>4,621人</td> <td>62件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>4,682人</td> <td>506人</td> <td>5,188人</td> <td>59件</td> </tr> </tbody> </table>	年度	加入人数			請求者件数	大人	子供	合計	平成24年度	3,881人	410人	4,291人	57件	平成23年度	4,196人	425人	4,621人	62件	平成22年度	4,682人	506人	5,188人	59件
	年度		加入人数				請求者件数																	
		大人	子供	合計																				
平成24年度	3,881人	410人	4,291人	57件																				
平成23年度	4,196人	425人	4,621人	62件																				
平成22年度	4,682人	506人	5,188人	59件																				

事業名： 施設整備に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	13	本年	13,632			870	12,762		12,482	97.8
				前年	15,414				15,414		15,133	98.2
				比較	1,782			870	2,652		2,651	-
【参考】前々年度					13,944		3,000		10,944		9,664	88.3

目的	交通安全施設を充実することにより、交通事故発生を未然に防止し市民の安全を確保するため																																		
概要及び成果	1 交通安全施設の新設・修繕, 交通安全器材の購入 【成果】 区会や学校・PTAからの要望により交通安全施設の整備を行った。																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">カーブミラー</th> <th colspan="2">回転灯</th> <th colspan="2">路面標示</th> </tr> <tr> <th>新設</th> <th>修繕</th> <th>新設</th> <th>修繕</th> <th>新設</th> <th>再塗装</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>84基</td> <td>272箇所</td> <td>3基</td> <td>45箇所</td> <td>9箇所</td> <td>2箇所</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>83基</td> <td>248箇所</td> <td>1基</td> <td>20箇所</td> <td>8箇所</td> <td>2箇所</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>64基</td> <td>182箇所</td> <td>1基</td> <td>21箇所</td> <td>5箇所</td> <td>4箇所</td> </tr> </tbody> </table>	年度	カーブミラー		回転灯		路面標示		新設	修繕	新設	修繕	新設	再塗装	平成24年度	84基	272箇所	3基	45箇所	9箇所	2箇所	平成23年度	83基	248箇所	1基	20箇所	8箇所	2箇所	平成22年度	64基	182箇所	1基	21箇所	5箇所	4箇所
	年度		カーブミラー		回転灯		路面標示																												
		新設	修繕	新設	修繕	新設	再塗装																												
平成24年度	84基	272箇所	3基	45箇所	9箇所	2箇所																													
平成23年度	83基	248箇所	1基	20箇所	8箇所	2箇所																													
平成22年度	64基	182箇所	1基	21箇所	5箇所	4箇所																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	12	11	本年	115,425		8,543	870	124,838		122,876	98.4
				前年	109,156		2,958		106,198		105,754	99.6
				比較	6,269		11,501	870	18,640		17,122	-
【参考】前々年度					110,952		400		110,552		102,166	92.4

目的	地域住民、警察及び防犯協会と連携し、防犯サポーターの活動や自警団への支援を促進し、防犯パトロールなどによる地域の治安維持を推進し、また、防犯灯の整備充実を図り、「安全・安心なまちづくり」を推進するため																																																
概要及び成果	1 防犯運動の推進 【成果】 安全安心なまちづくりコンサートの開催(平成24年9月8日 ノバホールにおいて) 警察及び防犯協会とのキャンペーンの実施(中央、北地区ともに年4回実施)																																																
	2 防犯サポーターによる防犯パトロール, 広報活動 【成果】 防犯サポーター活動 (箇所数及び回数はいずれも延べ)																																																
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="5">パトロール活動</th> <th rowspan="2">車両広報</th> <th rowspan="2">キャンペーン参加</th> </tr> <tr> <th>金融機関</th> <th>学校</th> <th>コンビニ</th> <th>駐車場</th> <th>他事業所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>8,180箇所</td> <td>4,873箇所</td> <td>11,207箇所</td> <td>12,038箇所</td> <td>3,341箇所</td> <td>30,532回</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>8,079箇所</td> <td>4,656箇所</td> <td>11,563箇所</td> <td>12,543箇所</td> <td>3,215箇所</td> <td>22,505回</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>8,058箇所</td> <td>3,809箇所</td> <td>10,364箇所</td> <td>8,903箇所</td> <td>3,065箇所</td> <td>20,533回</td> <td>12回</td> </tr> </tbody> </table>												年度	パトロール活動					車両広報	キャンペーン参加	金融機関	学校	コンビニ	駐車場	他事業所	平成24年度	8,180箇所	4,873箇所	11,207箇所	12,038箇所	3,341箇所	30,532回	10回	平成23年度	8,079箇所	4,656箇所	11,563箇所	12,543箇所	3,215箇所	22,505回	12回	平成22年度	8,058箇所	3,809箇所	10,364箇所	8,903箇所	3,065箇所	20,533回	12回
	年度	パトロール活動					車両広報	キャンペーン参加																																									
		金融機関	学校	コンビニ	駐車場	他事業所																																											
平成24年度	8,180箇所	4,873箇所	11,207箇所	12,038箇所	3,341箇所	30,532回	10回																																										
平成23年度	8,079箇所	4,656箇所	11,563箇所	12,543箇所	3,215箇所	22,505回	12回																																										
平成22年度	8,058箇所	3,809箇所	10,364箇所	8,903箇所	3,065箇所	20,533回	12回																																										
3 自警団への防犯パトロール用ベストの支給 【成果】 10団体に対し87着支給(うち新規団体 3団体,51名)																																																	
4 住宅防犯診断 【成果】 つくば市防犯サポーターによる、戸建住宅の外周、玄関、窓等の住宅防犯診断を実施(実施回数2回)																																																	
5 防犯灯の新設設置及び維持管理 【成果】 (1) 防犯灯新設設置 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>設置数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>316基</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>312基</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>260基</td> </tr> </tbody> </table> (2) 各区会への防犯灯電気料金補助金の交付及び修繕料負担金の支給 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">電気料金補助金</th> <th colspan="2">修繕料負担金(補助金)</th> </tr> <tr> <th>区会数</th> <th>金額</th> <th>区会数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>39区会</td> <td>2,348千円</td> <td>386区会</td> <td>21,069千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>44区会</td> <td>1,845千円</td> <td>370区会</td> <td>18,632千円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>326区会</td> <td>16,132千円</td> <td>376区会</td> <td>16,507千円</td> </tr> </tbody> </table> 修繕料に関しては、平成23年度から負担金に変更												年度	設置数	平成24年度	316基	平成23年度	312基	平成22年度	260基	年度	電気料金補助金		修繕料負担金(補助金)		区会数	金額	区会数	金額	平成24年度	39区会	2,348千円	386区会	21,069千円	平成23年度	44区会	1,845千円	370区会	18,632千円	平成22年度	326区会	16,132千円	376区会	16,507千円						
年度	設置数																																																
平成24年度	316基																																																
平成23年度	312基																																																
平成22年度	260基																																																
年度	電気料金補助金		修繕料負担金(補助金)																																														
	区会数	金額	区会数	金額																																													
平成24年度	39区会	2,348千円	386区会	21,069千円																																													
平成23年度	44区会	1,845千円	370区会	18,632千円																																													
平成22年度	326区会	16,132千円	376区会	16,507千円																																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	13	11	本年	92,482		25,083		117,565	14,975	100,796	98.5
				前年	91,713				91,713	87,463	95.4	
				比較	769		25,083		25,852	14,975	13,333	-
【参考】前々年度					103,514	31,721	6,047		141,282		137,505	97.3

目的	市の芸術文化の拠点であるノバホールについて、指定管理者制度を導入し適正な運営を図るとともに、継続的に整備(修繕)を行うことにより施設の持つ機能を維持し、利用者の利便性向上と安全を確保するため																											
概要及び成果	<p>1 ノバホール維持管理事業(ノバホール指定管理事業)</p> <p>ノバホールの施設管理は、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(財)つくば都市振興財団を指定管理者として管理運営を行っている。平成24年度で3回目の指定管理者の更新をした。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市民サービスを向上しつつ、利用料収入を増加させるとともに、効率的な運営を行い維持管理経費の削減を図ることができた。特に、電気料金については、供給先を特定規模電気事業者に変えることにより、従前の東京電力と比較し、電気料金の低減を図ることができた。また、継続的に施設の通常修繕を実施し、館内設備の機能保全を図るだけでなく施設利用者のニーズにも応えることができた。</p> <p>(2) 22年8月に開館した別館小ホールの利用については、23年10月にピアノを導入したこともあり、平成24年度も利用回数や入場者数は顕著な伸びを示した。</p> <p>ノバホール貸出実績</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">利 用 率</th> <th colspan="3">利 用 者 数</th> </tr> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>78.96%</td> <td>70.17%</td> <td>75.89%</td> <td>88,895人</td> <td>81,889人</td> <td>85,908人</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>52.01%</td> <td>43.64%</td> <td>26.63%</td> <td>9,800人</td> <td>6,159人</td> <td>5,008人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 ノバホール施設整備事業</p> <p>ノバホール内の各種設備や施設の修繕について、予算の範囲内で整備を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成24年度修繕実績</p> <p>非常用発電設備修繕工事、ピアノ修繕、蓄電設備交換工事、変電設備修繕、給水管修繕、ピアノ庫改修、ロビー壁紙修繕、楽屋カーペット修繕、電気温水器修繕他</p>		利 用 率			利 用 者 数			平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	ホール	78.96%	70.17%	75.89%	88,895人	81,889人	85,908人	小ホール	52.01%	43.64%	26.63%	9,800人	6,159人	5,008人
	利 用 率			利 用 者 数																								
	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度																						
ホール	78.96%	70.17%	75.89%	88,895人	81,889人	85,908人																						
小ホール	52.01%	43.64%	26.63%	9,800人	6,159人	5,008人																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	14	11	本年	261,709		133,729		395,438	133,729	261,460	99.9
				前年	257,905				257,905		257,816	100.0
				比較	3,804		133,729		137,533	133,729	3,644	-
【参考】前々年度					251,461				251,461		249,563	99.2

目的

文化・スポーツ活動等に活用されるつくばカピオに指定管理者制度を導入し適正な運営を図るため。また、継続的に整備(修繕)を行うことにより、施設機能の維持をはじめ、利用者の利便性向上と安全を確保するため

概要及び成果

- つくばカピオ維持管理事業(つくばカピオ指定管理事業)**  
 つくばカピオの施設管理は、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(財)つくば都市振興財団を指定管理者として管理運営を行っている。平成24年度で3回目の指定管理者の更新をした。

**【成果】**  
 市民サービスを向上しつつ、利用料収入を増加させるとともに、効率的な運営、維持管理経費の削減を図った。特に、電気料金については、供給先を特定規模電気事業者に変えることにより、従前の東京電力と比較し、電気料金の低減を図ることができた。また、維持管理業務委託において入札を導入することにより委託経費の圧縮を図った。  
 継続的に施設の通常修繕を実施することによって、館内設備の機能保全を図るだけでなく施設利用者のニーズにも応えることができた。

**カピオ貸出実績**

	利 用 率			利 用 者 数		
	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
アリーナ	100.00%	99.66%	99.66%	107,025人	140,654人	143,398人
ホール	74.08%	73.08%	73.76%	34,437人	41,399人	34,321人
中会議室	97.68%	98.69%	96.68%	8,864人	9,376人	7,577人
会議室(3室平均)	97.67%	96.41%	95.33%	5,325人	4,780人	4,772人
リフレッシュルーム	98.67%	98.03%	97.00%	8,806人	9,336人	9,143人
リハーサル室(2室平均)	96.68%	98.03%	95.67%	7,720人	7,637人	7,375人
和室(2室平均)	84.89%	81.97%	80.33%	2,827人	2,186人	2,975人
- つくばカピオ施設整備事業**  
 経年劣化に伴う施設の不具合やシステムの古さが顕著化しているため、設備や施設について、予算の範囲内で継続的に修繕等の整備を実施している。

**【成果】**  
 平成24年度修繕実績  
 舞台吊り物制御設備制御ユニット修繕工事、監視カメラ修繕工事、CO2センサー修繕工事、空調設備改修工事、自動ドア改修、ロールスクリーン修繕、舞台床塗装、音響機器修繕他

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	11	本年	208,185		3,350	1,896	202,939		198,563	97.8
				前年	209,099			3,825	212,924		198,367	93.2
				比較	914		3,350	5,721	9,985		196	-
【参考】前々年度					166,321			1,259	167,580		165,502	98.8

目的	生涯学習の拠点として、地域交流センターの事業企画・職員の指揮監督等の総括的な業務及び施設利用者に対し安全で快適な利用環境を提供するため																												
概要及び成果	1 地域交流センター所長に要する経費(非常勤特別職の所長に要する経費)																												
	【成果】																												
	地域交流センターの管理運営について、共通の認識に基づき管理運営ができるよう所長会議を開催し、相互協力や情報交換の場を設け、より効率的・効果的な管理運営ができるようになった。																												
	地域交流センター16ヶ所(震災により休館中の吉沼交流センターは除く)のうち非常勤特別職の所長が11名																												
	平成24年度非常勤特別職所長																												
	大穂, 豊里, 谷田部, 松代, 二の宮, 春日, 桜, 栗原, 広岡, 吾妻, 小野川																												
	平成23年度非常勤特別職所長																												
	大穂, 吉沼, 豊里, 谷田部, 松代, 二の宮, 春日, 島名, 栗原, 広岡, 筑波, 小野川																												
	2 市内16の地域交流センターの維持管理																												
	【成果】																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">経費内訳</th> <th style="width: 60%;">事業概要</th> <th style="width: 20%;">経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>臨時職員</td> <td>12,234 千円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>16交流センターのガソリン, 灯油, 重油代等</td> <td>1,198 千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>16交流センターの電気, ガス, 上下水道代等</td> <td>44,614 千円</td> </tr> <tr> <td>施設管理委託</td> <td>16交流センターの業務委託料</td> <td>73,575 千円</td> </tr> <tr> <td>施設修繕</td> <td>16交流センターの修繕料</td> <td>15,901 千円</td> </tr> </tbody> </table>												経費内訳	事業概要	経費	賃金	臨時職員	12,234 千円	燃料費	16交流センターのガソリン, 灯油, 重油代等	1,198 千円	光熱水費	16交流センターの電気, ガス, 上下水道代等	44,614 千円	施設管理委託	16交流センターの業務委託料	73,575 千円	施設修繕	16交流センターの修繕料	15,901 千円
経費内訳	事業概要	経費																											
賃金	臨時職員	12,234 千円																											
燃料費	16交流センターのガソリン, 灯油, 重油代等	1,198 千円																											
光熱水費	16交流センターの電気, ガス, 上下水道代等	44,614 千円																											
施設管理委託	16交流センターの業務委託料	73,575 千円																											
施設修繕	16交流センターの修繕料	15,901 千円																											
利用実績																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;"></th> <th style="width: 25%;">平成24年度</th> <th style="width: 25%;">平成23年度</th> <th style="width: 25%;">平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>39,435 団体</td> <td>40,852 団体</td> <td>44,264 団体</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>477,143 人</td> <td>490,131 人</td> <td>539,874 人</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	利用件数	39,435 団体	40,852 団体	44,264 団体	利用人数	477,143 人	490,131 人	539,874 人						
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																										
利用件数	39,435 団体	40,852 団体	44,264 団体																										
利用人数	477,143 人	490,131 人	539,874 人																										

事業名： 地域交流センター行事に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	12	本年	10,430				10,430		8,371	80.3
				前年	10,646				10,646		8,173	76.8
				比較	216				216		198	-
【参考】前々年度					9,986			550	9,436		9,005	95.4

目的	地域交流センター講座や各種サークル活動をととして、地域住民に生涯学習の機会を提供し、住民の教養向上、生活文化の振興、健康や福祉の増進に寄与するため												
概要及び成果	1 市内16の地域交流センターが自主的に企画した講座の開催 【成果】												
	講座対象		平成24年度	平成23年度	平成22年度								
	小中学生	講座数	4 講座	5 講座	4 講座								
		延回数	10 回	13 回	11 回								
		延受講者数	158 人	223 人	206 人								
	一般	講座数	122 講座	135 講座	137 講座								
		延回数	501 回	634 回	546 回								
		延受講者数	7,512 人	7,324 人	8,908 人								
	高齢者	講座数	4 講座	6 講座	5 講座								
		延回数	31 回	39 回	31 回								
		延受講者数	898 人	1,042 人	865 人								
	その他	講座数	18 講座	15 講座	21 講座								
		延回数	44 回	32 回	67 回								
		延受講者数	643 人	553 人	1,135 人								
	合計	講座数	148 講座	161 講座	167 講座								
延回数		586 回	718 回	655 回									
延受講者数		9,211 人	9,142 人	11,114 人									
市民ニーズを反映した親子講座などを充実させ講座数を増やした。 今後も、多くの方が受講できるよう内容を検討していく。													

事業名： 地域交流センター図書整備に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	13	本年	29,139				29,139		24,813	85.2
				前年	29,308				29,308		28,915	98.7
				比較	169				169		4,102	-
【参考】前々年度					29,192				29,192		28,686	98.3

目的	多様化した市民の知的要求にに應えるため、図書情報及び資料の充実を図り、図書貸出サービスを提供することで、市民の自主学習と文化的向上を図るため											
概要及び成果	1 地域交流センターの図書整備											
	(1) 筑波・谷田部・小野川・荃崎の4地域交流センター図書室と中央図書館はオンライン化され、相互の貸出サービスを実施											
	(2) 他の12センター図書室は、単独で小規模の貸出を実施											
	【成果】											
			平成24年度	平成23年度	平成22年度							
	貸出件数	401,981 冊	394,628 冊	405,239 冊								
	貸出人数	100,136 人	94,984 人	101,357 人								

事業名： 地域交流センター施設整備に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)									
03	01	15	14	本年	42,918		10,790	1,896	55,604	11,829	43,086	98.8									
				前年	25,217		11,435		13,782	12,441	90.3										
				比較	17,701		22,225	1,896	41,822	11,829	30,645	-									
【参考】前々年度					37,081		600	1,315	35,166		33,916	96.4									
目的		生涯学習の拠点と位置づけられた地域交流センターにおいて、市民にサービスする学習の場を安全かつ快適な状態で提供できるようにするため																			
概要及び成果		1 地域交流センターの整備及び修繕 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の概要</th> <th>経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">桜交流センター空調設備設置工事</td> <td>5,502 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">荃崎交流センター空調機更新工事</td> <td>27,300 千円</td> </tr> </tbody> </table> 安全かつ快適な施設環境の充実に努めた。											事業の概要		経費	桜交流センター空調設備設置工事		5,502 千円	荃崎交流センター空調機更新工事		27,300 千円
事業の概要		経費																			
桜交流センター空調設備設置工事		5,502 千円																			
荃崎交流センター空調機更新工事		27,300 千円																			

事業名： 市民ホール管理に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	16	11	本年	34,503			1,282	35,785		35,707	99.8												
				前年	59,066				59,066	39,137	66.3													
				比較	24,563			1,282	23,281	3,430	-													
【参考】前々年度					57,406			1,510	58,916		58,447	99.2												
目的		地域の芸術、文化の向上を目的とし、市民が文化的な生活を営むため、また、市民の文化活動の拠点としての施設の整備・管理を行うため																						
概要及び成果		1 文化福祉施設として、市民のみならず広域的な文化圏を形成する上での自主的な文化・芸術活動の発表・鑑賞等の場として施設を提供していく。(震災被害により市民ホールくさざきのみ運営) 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>190 件</td> <td>319 件</td> <td>1,900 件</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>25,746 人</td> <td>35,170 人</td> <td>98,108 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	利用件数	190 件	319 件	1,900 件	利用人数	25,746 人	35,170 人	98,108 人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
利用件数	190 件	319 件	1,900 件																					
利用人数	25,746 人	35,170 人	98,108 人																					

事業名： 市民ホール施設整備に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	16	12	本年	131,909		48,269	1,282	82,358	14,935	58,316	88.9
				前年	6,308		3,000		3,308	2,400	72.6	
				比較	125,601		45,269	1,282	79,050	14,935	55,916	-
【参考】前々年度					7,519			904	6,615		6,615	100.0
目的		4カ所の市民ホールの適切な施設整備を行い、多様な市民活動の拠点として安心・安全な場を提供し、生活文化の振興と健康増進に寄与するため										
概要及び成果		1 市民ホールつくばね耐震補強工事 【成果】                     市民ホールつくばね耐震補強工事 128,980千円 市民ホールの施設環境の充実が図られた。										

事業名： 児童福祉対策に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	11	本年	16,164		9,915		6,249		5,439	87.0
				前年	1,564		1,202		2,766		2,342	84.7
				比較	14,600		11,117		3,483		3,097	-
【参考】前々年度					1,435		374		1,809		875	48.4
目的		母子家庭等の生活安定や自立促進を図ると共に、児童福祉の向上を図るため										
概要及び成果		<p>1 入所措置</p> <p>(1) 入院助産を受けることができない場合は助産施設への入所措置を行う。</p> <p>(2) 母子家庭世帯で生活困難や児童の養育が困難な場合、母子生活支援施設への入所措置を行う。</p> <p>2 高等技能訓練促進費等事業(平成24年度より県から委譲)</p> <p>母子家庭の母の就職の際に有利な資格の取得を促進する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成24年度、助産施設への入所申請はなかった。</p> <p>平成24年度も1世帯(母及び児童2人)を母子生活支援施設へ継続措置入所した。</p> <p>平成24年度高等技能訓練促進費事業利用者1人。</p>										

事業名： 児童扶養手当支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	12	本年	661,069				661,069		660,234	99.9
				前年	647,348		14,375		661,723		648,504	98.0
				比較	13,721		14,375		654		11,730	-
【参考】前々年度					595,037		1,205		596,242		595,447	99.9
目的		父母の離婚などで父又は母と生計を同じくしていない児童が健やかに成長するために、家庭の生活の安定・自立の促進に寄与するため										
概要及び成果		<p>1 児童扶養手当の支給</p> <p>(1) 対象児童</p> <p>国内に住所を有する18歳(障害者は20歳)までの父又は母と生計を同じくしていない児童</p> <p>(2) 手当額</p> <p>全部支給 (児童1人41,430円, 児童2人46,430円, 児童3人49,430円)</p> <p>一部支給 (41,420円～9,780円)</p> <p>【成果】</p> <p>支給対象者 1,444人 支給停止者 201人 支給額 659,286千円</p> <p>手当を支給することにより、児童が育成されている家庭の生活の安定と福祉の増進が図れた。</p>										



事業名： 子どもの遊び場設置に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	13	本年	700				700		510	72.9
				前年	700				700		571	81.6
				比較							61	-
【参考】前々年度					1,410				1,410		868	61.6

目的	子どもに安全な遊び場を与え、心身の健全な発達に資するため												
概要及び成果	<p>1 区会等が管理している遊び場の遊具の修繕及び遊具の設置に対して、事業費の2分の1を補助する。 補助限度額 修繕5万円 設置50万円</p> <p>【成果】</p> <p>(1)件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕</td> <td>1件</td> <td>7件</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>設置</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>6件</td> </tr> </tbody> </table> <p>各区会等が管理する遊具の修繕・設置を行うことにより、地域児童の交流の場ができるとともに心身とも健全育成を図ることができ、子どもたちが安全・安心に遊べる環境の整備の確保ができた。区会等においても、既存遊具の点検を実施するきっかけになり、事故防止につながる。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	修繕	1件	7件	11件	設置	2件	1件	6件
	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
修繕	1件	7件	11件										
設置	2件	1件	6件										

事業名： 要保護児童対策に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	14	本年	7,645		321	147	8,113		7,719	95.1
				前年	5,935		2,823		8,758	7,879	90.0	
				比較	1,710		2,502	147	645	160	-	
【参考】前々年度					5,586				5,586		5,184	92.8

目的

家庭児童相談の充実と、関係機関の連携による要保護児童への適切な支援をするため

概要及び成果

- 1 家庭児童相談室に家庭相談員を4人配置し、児童に関する様々な問題について相談指導を行う。

【成果】

家庭児童相談室における受付相談件数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
新規	364件	376件	385件
延べ	2,133件	2,696件	2,914件

年々多様化する家庭児童相談に、関係機関と連携を取りながら、効果的な支援が行えるように対応した。

- 2 福祉、保健医療、教育、警察関係者から構成される「つくば市要保護児童対策地域協議会」を設置し、効果的な運営を行うことにより、要保護児童の早期発見と適切な支援を図る。

【成果】

つくば市要保護児童対策地域協議会の開催件数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
代表者会議	1回	1回	1回
実務者会議	4回	3回	4回
個別ケース検討会議	19回	19回	30回

定期的また必要に応じて会議を開催することにより関係機関の連携を深めて、適切な支援を図った。

- 3 一時的に保護者が養育できない児童を、児童養護施設で養育する「子育て支援短期養育事業」を実施する。(茨城県道心園、つくば同仁会子どもセンターに委託)

【成果】

一時的に保護者が養育できない児童を児童養護施設で養育することにより、児童の安全な生活環境を整えることができた。

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
利用延べ人数	16人	8人	5人
利用延べ日数	65日	48日	40日

## 事業名：次世代育成支援対策推進に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	15	本年	8,584		1,354		9,938		9,801	98.6
				前年	9,103		1,377	190	10,290	9,733	94.6	
				比較	519		23	190	352	68	-	
【参考】前々年度					9,690		4,425	399	13,716		12,972	94.6

目的	急速な少子化の進行等を踏まえ、次世代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ育成される環境の整備を図るため																							
概要及び成果	<p>1 「つくば市次世代育成支援対策行動計画」に基づいて、各種事業の進行管理をする。関係部署や子育て支援団体と連携を図りながら、子育て支援施策の推進に取り組む。</p> <p>【成果】</p> <p>計画の適正な進行管理を図り、子育て支援施策の推進に努めた。</p> <p>つくば市次世代育成支援対策推進本部の開催 2回</p> <p>つくば市次世代育成支援対策懇談会の開催 1回</p>																							
	<p>2 地域における子育ての相互援助活動である「子育てサポートサービス事業」を実施する。(つくば市社会福祉協議会に委託)</p> <p>【成果】</p> <p>子育て家庭を支える相互扶助のサービスとして、会員の拡大や緊急対応の充実を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>1,695人</td> <td>1,610人</td> <td>1,604人</td> </tr> <tr> <td>活動回数</td> <td>4,333回</td> <td>4,109回</td> <td>4,792回</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	会員数	1,695人	1,610人	1,604人	活動回数	4,333回	4,109回	4,792回
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																				
会員数	1,695人	1,610人	1,604人																					
活動回数	4,333回	4,109回	4,792回																					
<p>3 幼児2人同乗用自転車の購入者に対して上限2万円を限度に補助を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>子育て家庭の経済的負担の軽減及び交通の安全確保を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助件数</td> <td>49件</td> <td>39件</td> <td>48件</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	補助件数	49件	39件	48件					
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
補助件数	49件	39件	48件																					

## 事業名： コミュニティづくり推進に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	02	01	16	本年	711				711		635	89.3								
				前年	759				759	555	73.1									
				比較	48				48	80	-									
【参考】前々年度					1,035		10,753	395	11,393		6,992	61.4								
目的				安全・安心な子育てしやすい環境を整備していくために、すべての市民を対象に、子育てしやすいまちづくりに対する機運の醸成及び環境整備を図るため																
概要及び成果				<p>1 大穂地区子育て応援「くすのき会」の活動支援 【成果】</p> <p>(1) あいさつ・声かけ運動 原則毎月1回実施 (2) 子育てカレンダー 毎月1回発行 (3) 大穂地区の小中学生交流会の実施 1回 (4) 大穂地区絵画コンクールの実施 1回</p> <p>様々な活動を通して、小学生と中学生、地域の方々、学校の枠を越えた保護者の交流、団体間の交流などが図れ、「子育て」を核に地域をつなぐことの一助となった。</p> <p>2 つくば市あかちゃんの駅事業の実施 【成果】</p> <p>事業者と行政が協力して、子育て家庭が外出中に授乳やオムツ替えで立ち寄ることができる施設を「あかちゃんの駅」として登録することにより、子育て家庭が外出しやすい環境を整えた。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録施設数</td> <td>45箇所</td> <td>42箇所</td> <td>38箇所</td> </tr> </tbody> </table>										平成24年度	平成23年度	平成22年度	登録施設数	45箇所	42箇所	38箇所
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																	
登録施設数	45箇所	42箇所	38箇所																	

## 事業名： 子育て支援情報システムに要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	17	本年	1,582			147	1,435		1,378	96.0
				前年	2,475				2,475	2,167	87.6	
				比較	893			147	1,040	789	-	
【参考】前々年度					2,872		4,394	165	7,101		5,994	84.4
目的				子育てしやすい環境整備の一環として、子どもや子育てに関する情報を一元的に発信し、求められる情報が的確に届くよう、充実を図るため								
概要及び成果				<p>1 子どもや子育てに関する情報の発信</p> <p>(1) 子育てに関する情報を分かりやすく提供するために、子育て支援に特化したホームページの作成管理を行う。</p> <p>(2) 紙ベースでの情報提供を充実させるため、「つくば子育てべんり帳」を発行し、子育て家庭へ配付する。</p> <p>【成果】</p> <p>多くの子育て家庭に対して、子育てサービスに関する情報提供をすることができ、子育て環境の整備の一助となった。</p> <p>(1) 「つくば市子育て支援情報システム」による情報発信 (2) 「つくば子育てべんり帳2012・2013」の配布(約17,000冊)</p>								

事業名：子育て支援拠点事業に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	18	本年	55,932				55,932		55,826	99.8
				前年	53,959			190	54,149		54,002	99.7
				比較	1,973			190	1,783		1,824	-
【参考】前々年度					37,234		2,000	527	38,707		37,375	96.6

目的

地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するため

概要及び成果

## 1 地域子育て支援拠点の開設

子育て親子の交流促進、相談・援助の実施、子育て関連情報の提供、講習等の実施

【成果】

- (1) センター型3箇所(子育て総合支援センター、かつらぎ保育園、さくら学園保育園)、ひろば型3箇所(わかば保育園、NPO法人ままとーん、つくばこどもの森保育園)で、地域子育て支援拠点を開設した。
- (2) 拠点担当者による定期的な連絡会を開催して、連携を深めながら事業に取り組み、「つくば子育てフェスティバル」を実施した。身近な地域において、子育て親子への支援を図ることができた。

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
地域子育て支援拠点利用者数(6箇所合計)	94,843人	88,415人	66,194人
つくば子育てフェスティバル来場者数	666人	674人	394人

## 2 子育て総合支援センターの運営管理

平成23年4月1日開館。大新東ヒューマンサービス(株)に運営管理を指定管理委託し、地域子育て支援拠点事業(つどいの広場)、人材の養成及び活用に関する事業、一時預かり事業、貸し室の提供を行った。

【成果】

多くの子育て親子が円滑に利用し、子育て支援サービスの充実が図れた。

	平成24年度		平成23年度	
	開設日数	利用者数	開設日数	利用者数
つどいの広場利用者数	293日	44,881人	295日	45,332人
出張子育て広場利用者数	143日	2,788人	102日	1,617人
サークル支援利用者数	1日	20人	10日	184人
一時預かり事業利用者数	293日	1,937人	281日	1,578人
貸し室利用者数	293日	2,607人	295日	939人

事業名： 子どものための手当支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	02	11	本年	4,254,300		149,181		4,105,119		4,050,110	98.7
				前年	4,932,537		21,837		4,954,374		4,683,623	94.5
				比較	678,237		171,018		849,255		633,513	-
【参考】前々年度					4,694,351	2,500	390,840		4,306,011		4,274,214	99.3
目的		次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援するため										
概要及び成果		<p>1 児童手当・子ども手当の支給</p> <p>(1) 支給対象者 児童を養育する父母等</p> <p>(2) 支給対象児童 0才から中学校修了までの児童</p> <p>(3) 支給額(児童手当) 児童1人当たりの月額                      3歳未満 一律15,000円                      3歳以上小学校修了前 10,000円 (第3子以降は15,000円)                      中学生 一律10,000円                      特例給付(所得制限額限度額以上の場合) 一律5,000円</p> <p>(4) 定期支払時期 年3回(6月, 10月, 2月)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 支給者数 19,196人(2月末)</p> <p>(2) 支給額 4,039,170千円</p> <p>次代の社会を担う児童の健全な育成が図れた。</p>										

事業名： 母子家庭等児童福祉金支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	03	11	本年	71,731				71,731		67,955	94.7
				前年	71,605				71,605		67,161	93.8
				比較	126				126		794	-
【参考】前々年度					71,659				71,659		66,816	93.2
目的		父母の離婚などで、両親またはその一方に養育されず、かつ生計を同じくしていない児童を養育している母子家庭や父子家庭及び児童の養育者に対し、児童福祉金を支給し経済的支援を図るため										
概要及び成果		<p>1 母子家庭等児童福祉金の支給</p> <p>(1) 対象児童 市内に住所を有する義務教育終了前(15歳)までの児童</p> <p>(2) 支給額 1人あたり年額30,000円 (年度途中の申請者は月額2,500円)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 支給世帯 1,793世帯</p> <p>(2) 支給額 67,805千円</p> <p>15歳(中学生)までの児童を養育している母子家庭や父子家庭・養育者家庭に対し、福祉金を支給することにより、経済的な支援が図れた。</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	11	本年	769,172		8,460		777,632		732,877	94.2
				前年	741,535		15,790		757,325		722,011	95.3
				比較	27,637		7,330		20,307		10,866	-
【参考】前々年度					693,250		34,454	423	728,127		708,328	97.3

目的	施設運営を円滑に進め、要保育児童の福祉の向上を図るため												
概要及び成果	1 乳児・幼児の一人ひとりに応じた給食やおやつを提供しながら、日々の保育を実施している公立23保育所の運営費である。												
	【成果】												
	(1) 市内公立保育所3月末現在入所児童数 1,925人。(内市外からの受託児童数 15人。)												
		平成24年度	平成23年度	平成22年度									
	3月末入所児童数	1,925人	1,885人	1,910人									
	(2) 保護者の就労形態の多様化により、保育が必要となった児童を保育所に入所させることにより、児童の福祉の向上が図れた。												
	(3) 保育所運営に必要な職員配置等を行うことで、児童の安全の確保や保育内容の充実が図れた。												
	(4) 保育料徴収率の向上に努めた。												
	(参考)市立保育所にかかる経費												
	予算科目	事業名	支出済額										
	03-02-04-05	職員給与関係経費	1,266,055千円										
	03-02-04-11	保育所運営に要する経費	732,877千円										
	03-02-04-13	保育所管理に要する経費	225,782千円										
		(合計)	2,224,714千円										

事業名： 民間保育所運営に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	12	本年	2,852,612	114,797	87,229		3,054,638		2,908,935	95.2
				前年	2,379,819		124,232		2,504,051	114,797	2,248,547	94.4
				比較	472,793	114,797	37,003		550,587	114,797	660,388	-
【参考】前々年度					2,218,316		51,470	2,027	2,271,813		2,196,096	96.7

目的	民間保育所等における運営委託及び助成を行い、児童福祉の向上を図るため施設運営を円滑に進め、要保育児童の福祉の向上を図るため																				
概要及び成果	<p>1 子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援等、安心して子育てができる環境作りを総合的に推進するために、市内民間保育園(21園)へ保育業務を委託し、各種事業補助として事業の円滑な実施を図るために補助金を交付する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市内民間保育所3月末現在入所児童数 2,412人(内市外からの受託児童数 40人)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月末入所児童数</td> <td>2,412人</td> <td>2,072人</td> <td>1,842人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市外保育所への3月末現在委託保育所は53施設で、児童数 84人</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所数</td> <td>53箇所</td> <td>63箇所</td> <td>51箇所</td> </tr> <tr> <td>児童数</td> <td>84人</td> <td>79人</td> <td>92人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 保護者の就労形態の多様化により、入所申込み件数が年々増加している。これに伴い、認可民間保育園創設及び増築等により、320人定員の拡充を図り、中心地区等の待機児童の解消に努めた。</p> <p>(4) 延長保育事業・一時預かり事業・病後児保育事業等各種事業を実施する保育所に対し補助金を交付し、事業の円滑な実施および保育サービスの充実を図ることができた。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	3月末入所児童数	2,412人	2,072人	1,842人		平成24年度	平成23年度	平成22年度	保育所数	53箇所	63箇所	51箇所	児童数	84人	79人	92人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																		
3月末入所児童数	2,412人	2,072人	1,842人																		
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																		
保育所数	53箇所	63箇所	51箇所																		
児童数	84人	79人	92人																		

事業名： 保育所管理に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	13	本年	224,346		1,650		225,996		225,782	99.9
				前年	182,131		4,628		186,759		181,117	97.0
				比較	42,215		2,978		39,237		44,665	-
【参考】前々年度					162,400		4,805		167,205		165,179	98.8

目的	保育施設を適正に管理するため												
概要及び成果	<p>1 公立保育所の光熱水費・施設管理委託及び修繕工事等</p> <p>【成果】</p> <p>保育施設の修繕等を行うことにより、保育所入所児童の保育環境の改善を図ることができた。</p> <p>(主な修繕等)</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>二の宮保育所テラス床修繕工事</td> <td>1,260,000円</td> </tr> <tr> <td>岩崎保育所テラス屋根他改修工事</td> <td>1,260,000円</td> </tr> <tr> <td>北条保育所屋根改修工事</td> <td>1,270,500円</td> </tr> <tr> <td>岩崎保育所空調設備改修工事</td> <td>7,980,000円</td> </tr> <tr> <td>大穂保育所ホール空調機改修工事</td> <td>1,281,000円</td> </tr> <tr> <td>真瀬保育所屋根改修工事</td> <td>4,830,000円</td> </tr> </table>	二の宮保育所テラス床修繕工事	1,260,000円	岩崎保育所テラス屋根他改修工事	1,260,000円	北条保育所屋根改修工事	1,270,500円	岩崎保育所空調設備改修工事	7,980,000円	大穂保育所ホール空調機改修工事	1,281,000円	真瀬保育所屋根改修工事	4,830,000円
二の宮保育所テラス床修繕工事	1,260,000円												
岩崎保育所テラス屋根他改修工事	1,260,000円												
北条保育所屋根改修工事	1,270,500円												
岩崎保育所空調設備改修工事	7,980,000円												
大穂保育所ホール空調機改修工事	1,281,000円												
真瀬保育所屋根改修工事	4,830,000円												



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	11	本年	89,280		1,898	2,465	89,847		84,885	94.5
				前年	90,507		3,600	771	86,136		81,857	95.0
				比較	1,227		1,702	3,236	3,711		3,028	-
【参考】前々年度					90,926		3,600	736	88,062		81,679	92.8

目的

地域児童の遊びの拠点となり、健全育成に資すること及び地域組織活動等の子育て支援団体の育成助長を図るため

概要及び成果

- 1 市内18児童館(内1児童館は指定管理者制度導入)において、児童の遊びの指導及び子育て支援事業等の実施をするほか、地域組織活動の子育て支援団体を助長し、児童の健全育成を図る。

【成果】

児童の健全育成及び地域組織活動の育成助長が図られた。

(1) 地域活動組織(母親クラブ) 17団体

(2) 総来館者数 429,242人(1館あたり23,847人) 1日平均 1,664人(1館あたり 92.4人)

児童館名	平成24年度	平均/日	平成23年度	平均/日
栄	16,102 人	62 人	14,777 人	57 人
九重	16,440 人	64 人	16,467 人	64 人
荃崎	12,123 人	47 人	10,841 人	42 人
松代	32,949 人	128 人	31,809 人	123 人
吾妻西	37,534 人	146 人	47,237 人	185 人
吾妻東	19,255 人	75 人	19,117 人	75 人
手代木南	26,589 人	103 人	28,223 人	111 人
二の宮	45,472 人	178 人	43,937 人	172 人
谷田部	28,348 人	110 人	27,932 人	108 人
上郷	17,532 人	67 人	18,240 人	71 人
吉沼	13,858 人	53 人	12,557 人	48 人
竹園西	26,813 人	104 人	25,458 人	99 人
竹園東	20,073 人	78 人	18,591 人	72 人
並木	33,401 人	129 人	27,409 人	107 人
東	19,178 人	74 人	18,034 人	71 人
桜南	22,397 人	86 人	21,974 人	87 人
小田	5,205 人	20 人	6,131 人	24 人
大曽根	35,973 人	140 人	37,509 人	147 人
計	429,242 人	1,664 人	426,243 人	1,665 人

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	12	本年	185,525		2,164	3,104	180,257		171,046	94.9
				前年	199,140				199,140		183,522	92.2
				比較	13,615		2,164	3,104	18,883		12,476	-
【参考】前々年度					172,494		1,936	736	169,822		159,717	94.0

目的	<p>保護者の就労等により、放課後保護者から保育が受けられない概ね小学校1年生から3年生を対象に、放課後の生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため</p>												
概要及び成果	<p>1 放課後児童対策</p> <p>(1) 放課後児童クラブ活動                  児童館で運営する児童クラブ、市が運営委託を行い児童クラブ専有施設(学校の余裕教室等の公共施設を利用して保護者会が運営)及び民間法人等が自らの施設を利用し運営する児童クラブがあり、おおむね10人以上で組織されている。</p> <p>(2) 放課後児童指導員                  児童の安全・安心な居場所を確保するため、放課後指導員を配置し生活指導等を行う。</p> <p>【成果】                  児童館児童クラブ 17ヶ所 894人                  市委託児童クラブ 23ヶ所 841人                  春日小学校児童クラブ室、島名小学校児童クラブ専有施設整備等により、児童クラブ員の環境改善が図られた。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童館</td> <td>894人</td> <td>847人</td> <td>817人</td> </tr> <tr> <td>市委託</td> <td>841人</td> <td>766人</td> <td>685人</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	児童館	894人	847人	817人	市委託	841人	766人	685人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
児童館	894人	847人	817人										
市委託	841人	766人	685人										

事業名： 児童館管理に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	13	本年	50,920				50,920		48,013	94.3
				前年	72,127				72,127		67,878	94.1
				比較	21,207				21,207		19,865	-
【参考】前々年度					44,399		9,427		53,826		50,389	93.6

目的	利用者が安全で安心して利用できるよう施設を維持・管理するため																											
概要及び成果	<p>1 市内の児童館18館の光熱水費及び修繕・維持管理 (大曽根児童館は指定管理委託料に含まれる。)</p> <p>【成果】 充実した児童健全育成活動のため、適切な施設維持管理に努めた。</p> <p>(主な修繕等)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">耐震診断業務委託(手代木南児童館, 小田児童館)</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">5,641,001円</td> </tr> <tr> <td>児童福祉施設定期点検業務委託</td> <td style="text-align: right;">1,073,463円</td> </tr> <tr> <td>松代児童館外壁改修工事</td> <td style="text-align: right;">8,284,500円</td> </tr> <tr> <td>竹園西児童館・並木児童館屋根防水工事</td> <td style="text-align: right;">3,347,400円</td> </tr> <tr> <td>上郷児童館タイルカーペット張替工事</td> <td style="text-align: right;">420,000円</td> </tr> <tr> <td>手代木南児童館外壁修繕工事</td> <td style="text-align: right;">367,500円</td> </tr> <tr> <td>吾妻西児童館他4館消防設備修繕</td> <td style="text-align: right;">189,000円</td> </tr> <tr> <td>吉沼児童館玄関タイル・カーペット修繕</td> <td style="text-align: right;">483,000円</td> </tr> </table>												耐震診断業務委託(手代木南児童館, 小田児童館)	5,641,001円	児童福祉施設定期点検業務委託	1,073,463円	松代児童館外壁改修工事	8,284,500円	竹園西児童館・並木児童館屋根防水工事	3,347,400円	上郷児童館タイルカーペット張替工事	420,000円	手代木南児童館外壁修繕工事	367,500円	吾妻西児童館他4館消防設備修繕	189,000円	吉沼児童館玄関タイル・カーペット修繕	483,000円
耐震診断業務委託(手代木南児童館, 小田児童館)	5,641,001円																											
児童福祉施設定期点検業務委託	1,073,463円																											
松代児童館外壁改修工事	8,284,500円																											
竹園西児童館・並木児童館屋根防水工事	3,347,400円																											
上郷児童館タイルカーペット張替工事	420,000円																											
手代木南児童館外壁修繕工事	367,500円																											
吾妻西児童館他4館消防設備修繕	189,000円																											
吉沼児童館玄関タイル・カーペット修繕	483,000円																											

事業名： 訴訟に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	14	本年				639	639		553	86.5
				前年				771	771		344	44.6
				比較				132	132		209	-
【参考】前々年度												

目的	行政訴訟に係る事務を弁護士に委任するため											
概要及び成果	<p>1 平成24年度に提起された行政訴訟に係る事務を弁護士に委任する。 土浦簡易裁判所 平成24年(ハ)第210号 慰謝料等請求事件 水戸地方裁判所 平成24年(レ)第138号 慰謝料等請求控訴事件</p> <p>【成果】 裁判に遺漏のない対応のため、行政訴訟に係る事務を弁護士に委任した。</p>											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	03	01	11	本年	1,718,834		12,469		1,731,303		1,695,073	97.9
				前年	1,727,972		92		1,728,064		1,661,132	96.1
				比較	9,138		12,377		3,239		33,941	-
【参考】前々年度					1,606,858		3,903		1,610,761		1,563,694	97.1

目的

生活困窮者に対し、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するため

概要及び成果

1 生活困窮者からの相談 生活保護申請 開始若しくは却下・取り下げ 開始の場合必要な援助及び指導  
【成果】

(1) 生活保護の動向

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
申請件数	130件	127件	115件
却下件数	5件	1件	4件
取下件数	5件	7件	4件
開始件数	120件	119件	107件
廃止件数	95件	94件	86件
被保護世帯	682世帯	658世帯	642世帯
被保護人員	845人	841人	816人
保護率	3.9 ‰	3.9 ‰	3.8 ‰

「被保護世帯」、「被保護人員」、「保護率」は、年度末現在の数値

(2) 生活保護費の動向

(単位:千円)

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
生活扶助費	456,535	453,643	439,682
住宅扶助費	187,006	180,376	170,555
教育扶助費	5,380	6,003	6,021
医療扶助費	933,592	924,298	859,092
介護扶助費	70,695	66,720	58,873
出産扶助費	0	1,459	237
生業扶助費	1,759	2,308	2,336
葬祭扶助費	3,142	2,287	1,403
施設事務費	11,368	9,809	11,332
合計	1,669,477	1,646,903	1,549,531

事業名： 災害救助に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	04	01	11	本年	6,364		2,244	5,100	9,220		8,930	96.9												
				前年	500		79,319		79,819		68,255	85.5												
				比較	5,864		81,563	5,100	70,599		59,325	-												
【参考】前々年度					500			140	640		640	100.0												
目的		災害(火災・自然災害)を受けた市民又はその遺族に対し、見舞金又は弔慰金を支給することにより、被災者の自立の助長を図るため																						
概要及び成果		<p>1 災害(火災・自然災害)により被害を受けた市民又は遺族に対する見舞金等の支給 災害(火災・自然災害)の程度や世帯員数により見舞金等を支給する。 【成果】 平成24年度は、20件の火災による被災者に見舞金を支給し、被災者の自立を助長した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給件数</td> <td>20 件</td> <td>13 件</td> <td>20 件</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>780,000円</td> <td>370,000円</td> <td>640,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 東日本大震災にかかる見舞金等の支給 【成果】 (1) つくば市災害弔慰金支給審査委員会 2回 64,000円 (2) 災害援護資金(貸付) 4件 6,800,000 円 (3) つくば市被災住宅復旧資金利子補給金受給制度 23件 1,224,200 円</p> <p>3 竜巻災害にかかる見舞金等の支給 【成果】 (1) つくば市被災住宅復旧資金利子補給金受給制度 1件 61,800 円</p>											年 度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	支給件数	20 件	13 件	20 件	支給金額	780,000円	370,000円	640,000円
年 度	平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
支給件数	20 件	13 件	20 件																					
支給金額	780,000円	370,000円	640,000円																					

事業名： 原発避難者等救助に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
03	04	01	12	本年	16,284				16,284		15,262	93.7						
				前年			9,933	336	10,269		7,172	69.8						
				比較	16,284		9,933	336	6,015		8,090	-						
【参考】前々年度								3,194	3,194		3,083	96.5						
目的		東日本大震災及び福島第一原発事故による避難者の救助を行うため																
概要及び成果		<p>1 民間借り上げ住宅賃貸 県外からの避難者が市内に208世帯515名(平成25年3月22日現在)滞在中。 戸別訪問や個別相談を実施するとともに、支援情報の提供を行った。さらに、避難者の交流を図るため交流サロンを5回開催した。 また、福島第一原発事故による避難者に対して、民間賃貸住宅を借り上げ、応急仮設住宅として提供した。敷金・礼金等、賃貸料、火災保険料の合計が15,262千円となった。 なお、新規入居申込みの受付は、平成24年12月28日をもって終了となっている。</p> <p>【成果】 民間借り上げ仮設住宅戸数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸数</td> <td>22戸</td> <td>18戸</td> </tr> </tbody> </table>											年 度	平成24年度	平成23年度	戸数	22戸	18戸
年 度	平成24年度	平成23年度																
戸数	22戸	18戸																

事業名： 竜巻災害救助に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	04	01	13	本年			812,830	28,115	840,945		614,241	73.0	
				前年									
				比較			812,830	28,115	840,945		614,241	-	
【参考】前々年度													
目的		竜巻により被災した市民の安全確保及び救助を行うため											
概要及び成果		1 竜巻災害救助 【成果】 平成24年5月6日に発生した竜巻のガレキ処理と被災者の救助を実施した。											
		竜巻災害救助費の内訳 (単位:千円)											
							救助事業		予算現額	支払済額			
		災害廃棄物撤去費							90,779	90,478			
		災害廃棄物処理料							411,298	237,171			
		災害廃棄物焼却残灰最終処分費							51,730	51,699			
		災害見舞金等							130,350	130,295			
		被災住宅修理費等							103,705	54,195			
		市営住宅修繕料							9,139	8,904			
		被害農業施設等整備費							25,311	24,419			
災害用消耗品等							18,633	17,080					
計							840,945	614,241					

事業名： 地震災害救助に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	04	01	14	本年			1,459		1,459		1,035	70.9	
				前年					1,553	1,553		1,552	99.9
				比較			1,459	1,553	94		517	-	
【参考】前々年度							9,339	9,339		9,296	99.5		
目的		地震災害により被災した市民の安全確保及び救助を行うため											
概要及び成果		1 登録文化財復旧費補助金 【成果】 平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した国登録文化財に対し、つくば市国県指定等文化財保存活用事業補助金を交付し、災害復旧工事を支援する。											
		平成24年度交付件数 3件											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	11	本年	420				420		285	67.9
				前年	420				420		397	94.5
				比較							112	-
【参考】前々年度					420				420		420	100.0

目的	市内研究機関・企業等への依頼による献血の推進とともに、献血の普及啓発活動に努めるため																											
概要及び成果	1 献血推進事務																											
	(1) 市内研究機関・企業等を訪問し、移動採血車による献血の協力依頼																											
	(2) 献血協力団体等への表彰推薦に係る事務																											
	(3) 献血への普及啓発, キャンペーンの実施																											
	【成果】																											
	献血実績																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">年間実施日数</th> <th style="width: 25%;">平成24年度 (延べ77日)</th> <th style="width: 25%;">平成23年度 (延べ81日)</th> <th style="width: 25%;">平成22年度 (延べ81日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>200ml</td> <td>997 人</td> <td>927 人</td> <td>876 人</td> </tr> <tr> <td>400ml</td> <td>2,927 人</td> <td>3,022 人</td> <td>3,018 人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>3,924 人</td> <td>3,949 人</td> <td>3,894 人</td> </tr> </tbody> </table>												年間実施日数	平成24年度 (延べ77日)	平成23年度 (延べ81日)	平成22年度 (延べ81日)	200ml	997 人	927 人	876 人	400ml	2,927 人	3,022 人	3,018 人	合 計	3,924 人	3,949 人	3,894 人
年間実施日数	平成24年度 (延べ77日)	平成23年度 (延べ81日)	平成22年度 (延べ81日)																									
200ml	997 人	927 人	876 人																									
400ml	2,927 人	3,022 人	3,018 人																									
合 計	3,924 人	3,949 人	3,894 人																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	12	本年	35,254				35,254		35,105	99.6
				前年	35,503				35,503		35,030	98.7
				比較	249				249		75	-
【参考】前々年度					44,963		9,398		35,565		35,374	99.5

目的

休日または夜間における地域住民の医療サービスを確保するため

1 休日緊急診療事業

休日緊急診療業務をつくば市医師会に委託し在宅当番医により休日緊急診療を実施

【成果】

(1) 休日緊急診療

一般内科

(単位:人)

年 度	当番日数	診療患者数	診療内訳				医療機関数
			内科	外科	小児科	その他	
平成24年度	72日	5,170	2,972	583	1,203	412	延べ144
平成23年度	71日	4,843	2,733	530	1,254	326	延べ146
平成22年度	71日	4,564	2,578	476	1,232	278	延べ147

歯科

(単位:人)

年 度	当番日数	診療患者数	医療機関数	備 考
平成24年度	6日	87	延べ12	
平成23年度	6日	95	延べ12	お盆の診療を廃止
平成22年度	10日	162	延べ20	

(2) 病院群輪番制

患者内訳

(単位:人)

年 度	区 分	計	内 訳					
			内科	小児科	外科	整形外科	その他	
平成24年度	患者延数	入院	2,114	346	287	85	44	1,352
		外来	16,840	1,664	5,554	668	373	8,581
		計	18,954	2,010	5,841	753	417	9,933
平成23年度	患者延数	入院	1,257	270	205	59	44	679
		外来	12,050	1,251	4,416	496	335	5,552
		計	13,307	1,521	4,621	555	379	6,231
平成22年度	患者延数	入院	1,343	299	199	67	23	755
		外来	11,636	1,713	3,664	657	408	5,194
		計	12,979	2,012	3,863	724	431	5,949

来院:方法別内訳

(単位:人)

年 度	区 分	初期救急医療施設からの転送			その他			計
		救急車	その他	計	救急車	その他	計	
平成24年度	入院	161	146	307	852	955	1,807	2,114
	外来	37	242	279	1,247	15,314	16,561	16,840
	計	198	388	586	2,099	16,269	18,368	18,954
平成23年度	入院	65	54	119	636	1,917	2,553	2,672
	外来	17	79	96	816	9,714	10,530	10,626
	計	82	133	215	1,452	11,631	13,083	13,298
平成22年度	入院	127	113	240	506	597	1,103	1,343
	外来	19	164	183	688	10,759	11,447	11,630
	計	146	277	423	1,194	11,356	12,550	12,973

概要及び成果



事業名：健康増進に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	13	本年	12,743				12,743		11,164	87.6
				前年	8,570		1,250		9,820		7,920	80.7
				比較	4,173		1,250		2,923		3,244	-
【参考】前々年度					11,194				11,194		9,002	80.4

目的	健康増進計画「健康つくば21」の推進及び健康づくり推進協議会を開催し保健衛生・健康増進事業の充実を図るため、感染症の予防及び感染患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の予防及び蔓延防止を図るため											
概要及び成果	<p>1 健康増進計画「健康つくば21」に基づく年度別重点施策及び分野別重点目標                      年度別重点施策 平成24年度「生活習慣病の予防」                      分野 1「栄養・食生活」 2「身体活動・運動」 3「休養・こころの健康」 4「喫煙・飲酒」                      5「歯と口腔の健康・歯周病」 6「健康管理」 7「医療等の提供」</p> <p>【成果】                      (1) つくばフェスティバル,まつりつくば等での啓発活動 チラシ・パンフレットの配布 約8,000部                      (2) つくば健康マイレージ事業を通じての啓発事業 健康マイレージチラシ配布数 約38,000枚                      (3) 保健事業年間予定表「ライフプランすこやか」での普及広報 配布部数 約65,000部</p>											
	<p>2 ICT健康サポート事業運動教室                      ICTを効果的に活用して、定期的な運動をする機会の提供及び日々のデータ管理支援の2本柱でのパイロット事業。                      成人期(20歳～65歳未満)の市民対象とする、平成24・25年度の2カ年の実施。                      参加者は日々の活動量を指定のサイトに入力し、各々の健康状態に応じ医師・保健師からアドバイスを送る。</p> <p>【成果】                      (1) 事業期間 平成24年9月～平成25年2月(全体交流会含め24回実施)                      (2) 参加者数 151名申込 終了時139名                      (3) 参加者の多くは、継続的に体力維持を心がける運動習慣がついた。</p>											
	<p>3 保健・医療に係る各種団体への負担金交付に係る事務</p> <p>【成果】                      負担金交付 団体数:4団体 支出額:836千円                      (前年度 団体数:4団体 支出額:891千円)</p>											

(保健福祉部 医療環境整備課)

事業名：医療環境整備に要する経費

保健医療部 健康増進課 医療環境整備室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	14	本年	428				428		226	52.8
				前年	329				329		198	60.2
				比較	99				99		28	-
【参考】前々年度												

目的	つくば市の周産期医療体制の充実を図り、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため											
概要及び成果	<p>1 つくば市周産期等医療体制懇談会の開催                      平成23年度から引き続き、医療従事者、有識者、市民等(12名)で構成するつくば市周産期等医療体制懇談会を3回開催し、筑波大学との連携による取組が提案された。                      市では、懇談会からの意見を踏まえ、筑波大学と協議を重ね、平成25年3月29日に「寄付講座に関する協定」を締結した。</p> <p>【成果】</p>											
	平成24年 5月31日 第3回つくば市周産期等医療体制懇談会の開催											
	平成24年 9月 4日 第4回つくば市周産期等医療体制懇談会の開催											
	平成24年10月 5日 第5回つくば市周産期等医療体制懇談会の開催											
	平成24年10月18日 懇談会会長から市長に意見書を提出											
	平成25年 3月29日 筑波大学と「寄附講座の設置に係る協定」を締結											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	02	11	本年	488,000		70,485	8,702	567,187		566,085	99.8
				前年	562,776		65,721		628,497		588,909	93.7
				比較	74,776		4,764	8,702	61,310		22,824	-
【参考】前々年度					296,807		97,347		394,154		306,845	77.8

目的

予防接種法に基づき、定期の予防接種を実施し、また、任意接種の予防接種についても助成を行い、感染症の予防を図るため

概要及び成果

- 1 乳幼児の予防接種  
 (1) 集団接種: 生ポリオ (桜・谷田部・大穂の保健センターで4月～7月まで実施, 19回開催。不活化ポリオに変更)  
 (2) 個別接種: BCG, 三種混合, 日本脳炎, 不活化ポリオ (9/1～導入), 4種混合 (11/1～導入)  
 つくば市医師会の協力医療機関及び契約医療機関での個別接種  
 (3) 要注意者紹介制度  
 接種する上で注意を要する方に、専門的な医療機関を紹介し、より安全な予防接種を実施する。

【成果】

対象となる前月に個人通知をしたことで、対象月齢に達すると早期に受ける児が多く見られた。

接種者数

予防接種	年度	1回目	2回目	3回目	4回目
生ポリオ	平成24年度	383 人	666 人	-	-
	平成23年度	1,706 人	1,733 人	-	-
	平成22年度	2,031 人	2,057 人	-	-
不活化ポリオ	平成24年度	2,211 人	2,620 人	2,551 人	38 人
3種混合	平成24年度	1,479 人	1,684 人	1,893 人	2,550 人
	平成23年度	2,237 人	2,248 人	2,264 人	2,444 人
	平成22年度	2,318 人	2,343 人	2,336 人	2,454 人
4種混合	平成24年度	776 人	593 人	408 人	-
BCG	平成24年度	2,039 人	-	-	-
	平成23年度	2,123 人	-	-	-
	平成22年度	2,154 人	-	-	-
日本脳炎	平成24年度	1,883 人	1,815 人	1,107 人	-
	平成23年度	2,096 人	1,975 人	788 人	-
	平成22年度	4,004 人	3,817 人	651 人	-

予防接種	年度	1回目	2回目	3回目	4回目
日本脳炎 (特例措置)	平成24年度	932 人	1,050 人	2,362 人	1,074 人
	平成23年度	2,220 人	2,342 人	3,141 人	3,244 人

2 小中学校等で実施する予防接種

- (1) 二種混合: 小学6年生 (公立小学校で実施)  
 (2) 麻しん風しん3期: 中学1年生 (公立中学校・つくば養護学校で実施)  
 (3) 麻しん風しん4期: 高校3年生 (つくば養護学校で実施)

【成果】

接種率

年度	2種混合	麻しん風しん3期	麻しん風しん4期
平成24年度	99.5%	98.8%	94.3%
平成23年度	98.8%	99.3%	97.0%
平成22年度	98.8%	99.0%	100.0%

## 3 麻しんまん延防止対策

1期から4期(1歳～高校3年生)まで、それぞれの年齢に応じた高い接種率を維持することで麻しん風しんのまん延を防止する。

【成果】

接種率

予防接種	年度	1期	2期	3期	4期
麻しん	平成24年度	102.0 %	94.4 %	98.1 %	83.0 %
	平成23年度	97.8 %	94.5 %	98.2 %	89.0 %
	平成22年度	98.0 %	95.9 %	98.4 %	81.7 %
風しん	平成24年度	102.0 %	94.4 %	98.3 %	83.4 %
	平成23年度	97.8 %	94.5 %	98.3 %	89.4 %
	平成22年度	97.9 %	95.9 %	98.7 %	82.1 %

## 4 高齢者インフルエンザ予防接種

予防接種を希望する65歳以上の方もしくは、60～64歳で心臓、腎臓または呼吸器機能、免疫機能に障害があり日常生活に極度の制限のある方に対する助成(県医師会委託)

【成果】

実施状況

年度	接種率	対象者数	接種者数
平成24年度	51.9%	37,050 人	19,252 人
平成23年度	56.0%	33,498 人	18,791 人
平成22年度	56.9%	34,006 人	19,355 人

## 5 子宮頸がん等ワクチン予防接種

「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金」を受けて実施する任意の予防接種

- (1) 子宮頸がん予防ワクチン:対象(中学1年生～高校1年生(特例対象:高校2年生)に相当する年齢の女子)  
 (2) 小児用肺炎球菌・ヒブワクチン:対象(生後2カ月～5歳未満の児)

【成果】

接種者数(前年度比較:平成22年度事業開始)

予防接種	年度	1回目	2回目	3回目	4回目
子宮頸がん予防 ワクチン	平成24年度	1,147 人	1,248 人	1,563 人	-
	平成23年度	2,820 人	2,953 人	2,433 人	-
	平成22年度	537 人	218 人	13 人	-
ヒブ	平成24年度	2,499 人	2,258 人	2,175 人	1,972 人
	平成23年度	3,096 人	2,170 人	1,830 人	864 人
	平成22年度	807 人	115 人	128 人	40 人
小児用肺炎球菌	平成24年度	2,670 人	2,408 人	2,186 人	2,048 人
	平成23年度	3,828 人	2,622 人	1,744 人	1,156 人
	平成22年度	986 人	125 人	96 人	64 人

## 6 他市町村での予防接種依頼

他市町村での予防接種を希望する市民に対し、滞在先の市区町村・医療機関宛て依頼書を発行する。

【成果】

依頼者が滞在先でスムーズに接種を受けることができた。依頼書発行:53件

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	11	本年	246,352			359	246,711		244,090	98.9
				前年	258,902			4,377	254,525		228,594	89.8
				比較	12,550			4,736	7,814		15,496	-
【参考】前々年度					270,490				270,490		227,245	84.0

目的	内容																																				
概要及び成果	<p>妊娠中からの健康管理と、乳幼児期の身体的・精神的発育及び発達を確認し、疾病の早期発見と母子共に健康な生活が送れるよう支援する。また、育児についての不安を軽減し、安心して楽しく子育てできるよう支援するため</p> <p>1 医療機関委託健康診査(茨城県医師会、つくば歯科医師会との委託契約)</p> <p>(1) 妊婦一般健康診査 (妊娠中14回の健診費用の一部補助)</p> <p>(2) 乳児一般健康診査 (生後3～6ヶ月及び9～11ヶ月に各1回の健診を助成)</p> <p>(3) 2歳歯科検診 (2歳～2歳6ヶ月に1回の検診を助成)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 妊婦一般健康診査 母子健康手帳交付時に配布する受診券は、妊婦の経済的負担軽減と定期的な受診に繋がっている。 受診結果や医療機関との連携により妊婦の健康管理を支援した。 受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受診券配布数</th> <th>受診者数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>34,496 枚</td> <td>27,105 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>33,265 枚</td> <td>26,376 人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>34,572 枚</td> <td>27,179 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 乳児一般健康診査 疾病の早期発見や健康管理、また家庭訪問や電話相談により母親の育児負担を軽減した。 受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受診券配布数</th> <th>受診者数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>5,503 枚</td> <td>3,893 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>5,273 枚</td> <td>3,918 人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>5,471 枚</td> <td>3,966 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 2歳歯科検診 事業の周知に努めた結果、受診者数が増加した。 受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,287 人</td> <td>1,399 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,371 人</td> <td>1,358 人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2,258 人</td> <td>1,228 人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	受診券配布数	受診者数(延べ)	平成24年度	34,496 枚	27,105 人	平成23年度	33,265 枚	26,376 人	平成22年度	34,572 枚	27,179 人	年度	受診券配布数	受診者数(延べ)	平成24年度	5,503 枚	3,893 人	平成23年度	5,273 枚	3,918 人	平成22年度	5,471 枚	3,966 人	年度	対象者数	受診者数	平成24年度	2,287 人	1,399 人	平成23年度	2,371 人	1,358 人	平成22年度	2,258 人	1,228 人
	年度	受診券配布数	受診者数(延べ)																																		
平成24年度	34,496 枚	27,105 人																																			
平成23年度	33,265 枚	26,376 人																																			
平成22年度	34,572 枚	27,179 人																																			
年度	受診券配布数	受診者数(延べ)																																			
平成24年度	5,503 枚	3,893 人																																			
平成23年度	5,273 枚	3,918 人																																			
平成22年度	5,471 枚	3,966 人																																			
年度	対象者数	受診者数																																			
平成24年度	2,287 人	1,399 人																																			
平成23年度	2,371 人	1,358 人																																			
平成22年度	2,258 人	1,228 人																																			
	<p>2 保健センターでの集団健康診査 1歳6ヶ月健康診査及び3歳健康診査(桜・谷田部保健センターで実施)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 1歳6ヶ月健康診査 高い受診率を維持している。聞き取りやすいアナウンスの実施や所要時間の短縮を図った。 事後フォローの延べ回数319回(電話:243回,訪問:9回,面接:9回,来所58回) 受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,302 人</td> <td>2,174 人</td> <td>94.4%</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,409 人</td> <td>2,223 人</td> <td>92.3%</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2,268 人</td> <td>2,043 人</td> <td>90.1%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)	平成24年度	2,302 人	2,174 人	94.4%	平成23年度	2,409 人	2,223 人	92.3%	平成22年度	2,268 人	2,043 人	90.1%																				
年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)																																		
平成24年度	2,302 人	2,174 人	94.4%																																		
平成23年度	2,409 人	2,223 人	92.3%																																		
平成22年度	2,268 人	2,043 人	90.1%																																		

概要及び成果	(2) 3歳健康診査		
	昨年度の受診率は過去5年間で初めて90.0%を超えた。		
	事後フォローの延べ回数380回(電話:295回,訪問:8回,来所:77回)		
	受診状況		
	年度	対象者数	受診者数
平成24年度	2,372 人	2,189 人	92.3%
平成23年度	2,344 人	2,072 人	88.4%
平成22年度	2,308 人	2,040 人	88.4%

事業名： 母子健康教育に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	12	本年	2,191			159	2,032		1,846	90.8
				前年	3,887				3,887		3,284	84.5
				比較	1,696			159	1,855		1,438	-
【参考】前々年度					3,820				3,820		3,239	84.8

目的	<p>妊娠期から心身ともに充実して過ごすことが出来るよう支援する。また、乳幼児期の健康保持・増進を図り、保護者の育児への不安を軽減し、家庭・地域の育児力を向上させるため</p>																																	
概要及び成果	<p>1 マタニティサロン</p> <p>妊娠から子育てにかけての期間を心身共に充実して過ごすことができるよう支援する。</p> <p>【成果】</p> <p>妊婦や家族同士の交流が図られ、より一層の育児支援の場として機能している。</p> <p>参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者(1回目)</th> <th>参加者(2回目)</th> <th>参加者(3回目)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>144 人</td> <td>391 人</td> <td>147 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>156 人</td> <td>372 人</td> <td>154 人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>198 人</td> <td>408 人</td> <td>188 人</td> </tr> </tbody> </table>												年度	参加者(1回目)	参加者(2回目)	参加者(3回目)	平成24年度	144 人	391 人	147 人	平成23年度	156 人	372 人	154 人	平成22年度	198 人	408 人	188 人						
	年度	参加者(1回目)	参加者(2回目)	参加者(3回目)																														
	平成24年度	144 人	391 人	147 人																														
	平成23年度	156 人	372 人	154 人																														
	平成22年度	198 人	408 人	188 人																														
	<p>2 子育て教室</p> <p>(1) あかちゃんランド:生後5～6か月児と両親のための子育て教室(離乳食教室)</p> <p>(2) のびのび子育て教室:健診等事後フォロー教室</p> <p>(3) 出前講座:各団体からの要望に沿って出向き、子育ての啓発普及に努める。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) あかちゃんランド:参加者同士の交流が図れるように配慮し、参加者の満足度が高い事業となった。</p> <p>参加者数</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>568人 (桜会場352人, 谷田部会場216人)</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>524人 (桜会場329人, 谷田部会場195人)</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>599人 (桜会場427人, 谷田部会場172人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) のびのび子育て教室</p> <p>参加者が次の段階にスムーズに進めるよう関係各機関と連携を取りながら支援した。</p> <p>実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>参加者(対象児)</th> <th>参加者(保護者)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>48回</td> <td>84人 (延べ776人)</td> <td>79人 (延べ782人)</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>48回</td> <td>84人 (延べ714人)</td> <td>84人 (延べ722人)</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>46回</td> <td>102人 (延べ750人)</td> <td>101人 (延べ746人)</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	568人 (桜会場352人, 谷田部会場216人)	平成23年度	524人 (桜会場329人, 谷田部会場195人)	平成22年度	599人 (桜会場427人, 谷田部会場172人)	年度	回数	参加者(対象児)	参加者(保護者)	平成24年度	48回	84人 (延べ776人)	79人 (延べ782人)	平成23年度	48回	84人 (延べ714人)	84人 (延べ722人)	平成22年度	46回	102人 (延べ750人)	101人 (延べ746人)
	平成24年度	568人 (桜会場352人, 谷田部会場216人)																																
	平成23年度	524人 (桜会場329人, 谷田部会場195人)																																
	平成22年度	599人 (桜会場427人, 谷田部会場172人)																																
	年度	回数	参加者(対象児)	参加者(保護者)																														
平成24年度	48回	84人 (延べ776人)	79人 (延べ782人)																															
平成23年度	48回	84人 (延べ714人)	84人 (延べ722人)																															
平成22年度	46回	102人 (延べ750人)	101人 (延べ746人)																															

(3) 出前講座

う歯予防の依頼が半数を占めている。小学校等に歯科指導用媒体の貸し出しも実施した。

実施状況

年度	回数	参加者(乳幼児・学童)	参加者(保護者)	参加者(その他)
平成24年度	52回	1,083人	662人	84人
平成23年度	42回	1,001人	380人	120人
平成22年度	43回	837人	747人	105人

3 あかちゃんふれあい体験学習

子どもたちが、あかちゃんとふれあうことで、命の尊さを知り、父性・母性を育む機会となるよう支援する。

【成果】

教室を通して命の大切さや尊さ、自分や人を大切にす気持ちを感じてもらうことができた。

参加者数

平成24年度	17人 (4年生 0人, 5年生17人)
平成23年度	30人 (4年生10人, 5年生20人)
平成22年度	28人 (4年生16人, 5年生12人)

(平成24年度は、5年生のみを対象とした。)

4 母子保健推進員活動

保育協力により、子育て支援と事業の円滑な運営の一端を担う。

【成果】

活動状況

年度	推進員数	保育協力回数	保育協力延べ人数
平成24年度	41人	123回	409人
平成23年度	42人	122回	348人
平成22年度	42人	107回	300人

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	13	本年	3,248				3,248		3,177	97.8
				前年	11,112				11,112		10,657	95.9
				比較	7,864				7,864		7,480	-
【参考】前々年度					10,742				10,742		9,175	85.4

目的

妊産婦や子育て中の家族に対し、個々に応じた情報を提供し、継続的に相談・指導することによって安心して生活を送ることができるよう支援するため

1 母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付

交付することにより、妊娠・出産・育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理・保健指導に活用できる。

【成果】

妊娠届出書提出時に妊娠に関する気持ちやサポート体制の有無を聞くことで、フォローが必要な妊婦を把握し、早期から関わることができた。

母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付状況

年度	母子健康手帳	母子健康手帳別冊
平成24年度	2,484冊	2,471冊
平成23年度	2,461冊	2,451冊
平成22年度	2,459冊	2,594冊

2 訪問事業

妊産婦・あかちゃん(新生児・未熟児・乳児)・幼児等を対象に、個々に応じた相談・支援を行う。アドバイザー派遣事業として、子育て困難ケースの家庭等への支援を行う。

【成果】

全ての母と子が健やかに生まれ成長できるよう、訪問によって不安の軽減を図り、子育てを支援した。

(1) あかちゃん訪問実施状況

年度	訪問対象者	訪問実施数	達成率
平成24年度	2,240人	2,198人	98.1%
平成23年度	2,221人	2,170人	97.7%
平成22年度	2,167人	2,100人	96.9%

(2) 子育てアドバイザー訪問対象者内訳

(延人数)

年度	妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	ハイリスク	その他	合計
平成24年度	2	33	2	5	26	5	5	1	79
平成23年度	2	38	2	1	36	36	19	0	134
平成22年度	2	74	8	5	61	22	14	4	190

3 相談事業

乳幼児を持つ親と子(妊産婦含)の相談を行い健やかに成長することを支援すると共に、保護者の悩みに対し相談を行い子育ての不安を軽減する。発達相談では、精神発達面の心配な児についての相談を行う。

【成果】

乳幼児の発育・発達の他保護者自身の悩みに対し相談できる場としても利用された。

(1) 発達相談実施状況

年度	回数	相談人数
平成24年度	48回	190人
平成23年度	60回	174人
平成22年度	46回	152人

概要及び成果

概要及び成果	(2) すこやか健康相談利用者内訳				(延人数)
	年度	乳児	幼児	その他	合計
	平成24年度	729人	439人	2人	1,170人
	平成23年度	559人	386人	1人	946人
	平成22年度	617人	367人	22人	1,006人

事業名： 不妊治療助成に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	14	本年	8,234		3,100	200	11,134		10,842	97.4
				前年	5,258			4,377	9,635	9,469	98.3	
				比較	2,976		3,100	4,577	1,499	1,373	-	
【参考】前々年度					7,770				7,770		7,322	94.2

目的

特定不妊治療を受けている夫婦に対し、費用の一部を助成することで経済的な負担の軽減を図り、もって少子化の進展の防止を図るため

概要及び成果

1 不妊治療助成

保険適用外の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦で、茨城県不妊治療助成事業の交付決定を受けた方に対して、治療費用の一部を助成する。

助成内容

- (1) 助成の回数は、1年度目は3回まで、2年度目以降は2回まで、最初に申請した年度から通算して5年間助成するが通算回数は10回までとする。
- (2) 助成の額は、治療に要した費用から茨城県不妊治療助成事業の補助金を控除した額と5万円を比較して、いずれか低いほうの額とする。

【成果】

茨城県(つくば保健所)と連携し、円滑な手続きによって不妊治療を行った夫婦の負担軽減を図った。

事業開始から3年目となり制度が浸透してきたこと、また1年度目の申請が2回から3回になったこと等により申請件数が増加した。

助成事業実施状況(平成22年度から実施)

年度	申請者(延べ)	申請者(実人数)	助成対象治療件数
平成24年度	203人	142人	227件
平成23年度	177人	128人	193件
平成22年度	133人	-	150件



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	11	本年	169,538		3,846	8,702	164,682		158,497	96.2
				前年	152,525		14,283		166,808		154,335	92.5
				比較	17,013		10,437	8,702	2,126		4,162	-
【参考】前々年度					150,420		5,435		155,855		143,159	91.9

目的

20歳から39歳の者を対象に基本健康診査, 20歳以上の者にがん検診を実施し, 生活習慣病の予防及びがんの早期発見, 早期治療を図るため

概要及び成果

1 健診事業

- (1) 集団検診 肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん  
 肝炎ウイルス検診・生活習慣病検診・結核検診  
 基本健康診査(20～39歳以下)  
 骨粗鬆症検診
- (2) 医療機関検診 乳がん・子宮がん  
 肝炎ウイルス検診・生活習慣病検診・結核検診

【成果】

- (1)乳がん検診、肺がん検診、前立腺がん、骨粗鬆症検診、結核検診で受診者が増加した。
- (2)結核検診、肝炎ウイルス検診は受診勧奨のための個人通知を実した結果受診者数が増加した。

(単位:人)

事業	平成24年度	平成23年度	平成22年度	事業	平成24年度	平成23年度	平成22年度
肺がん検診	8,915	8,681	8,618	生活習慣病健診	47	58	50
胃がん検診	4,891	5,124	4,987	基本健康診査	2,793	2,944	2,874
大腸がん検診	6,941	7,101	5,467	子宮がん検診	5,781	5,971	5,642
(無料クーポン利用)	(1,636)	(1,608)		(無料クーポン利用)	(1,680)	(1,892)	(1,869)
前立腺がん検診	2,867	2,799	2,606	乳がん検診	5,616	5,462	5,149
結核検診	9,046	8,356	8,137	(無料クーポン利用)	(1,494)	(1,794)	(1,717)
肝炎ウイルス検診	3,362	3,025	1,260	骨粗しょう症検診	289	254	266

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	12	本年	5,683				5,683		5,587	98.3
				前年	8,415				8,415		5,838	69.4
				比較	2,732				2,732		251	-
【参考】前々年度					7,457				7,457		4,470	59.9

目的	健康に関する自己管理能力を獲得することができるように支援するため。また、疾病予防及び疾病増悪を防ぐため												
概要及び成果	1 健康アップ教室：テーマ(高血圧・脂質異常症・高血糖)にそった保健師・栄養士による講話と調理実習 【成果】												
			年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度							
			申込人数	36人	88人	-							
			実施回数・参加人数	3回 28人	6回 71人	6回 94人							
	参加者の地区の偏りがあったため、会場を桜保健センターから大穂保健センターに変更し、開催回数も3回に減らして実施した。北部3地区の参加希望者は若干増えたものの、相変わらず定員には満たない状況であった。しかし、参加者からは自らの食習慣の見直しが出来、健康意識を高めることにつながったとの声が聞かれている。												
	2 普及啓発事業：乳がん・禁煙・骨粗しょう症・歯周病の予防啓発を健診会場や出前教室時に実施している 【成果】												
			年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度							
	乳がん予防	実施回数		75回	72回	58回							
		指導人数		9,373人	7,817人	6,904人							
	禁煙啓発	実施回数		79回	50回	77回							
指導人数		8,474人	8,173人	3,125人									
骨粗しょう症予防	実施回数		3回	4回	4回								
	指導人数		303人	267人	380人								
歯周病予防		指導人数	600人	183人	96人								
健康増進課事業の機会があるごとに、生活習慣病予防についての知識の普及に努めることが出来た。													
3 出前健康教室：市民団体からの依頼に応じ保健師・栄養士による健康教室の実施を行う 【成果】													
		年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度								
		実施回数	8回	11回	11回								
		指導人数	163人	204人	197人								
健康講話を通して参加者の健康への関心が高まり、知識を深めることが出来たと同時に、健康相談も行うことで個別支援も合わせて出来た。													
4 つくば健康マイレージ事業：自らの健康づくりに積極的に取り組んでもらう為に、健康マイレージを貯め応募してもらう 【成果】													
		年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度								
		応募人数	816人	586人	358人								
応募数は、前年度と比較して約40%伸びた。若い世代からの健康づくりを進めるため、保育所や幼稚園・小学生を持つ保護者向けに周知を図ったことが、効果があったと考えられる。参加者の取組として多いのは、運動面が約5割・食事面の改善が約4割を占めている。													
5 市民健康講座：生活習慣病予防講演会(つくば市医師会と協力) 【成果】													
		年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度								
		参加人数	160人	90人	87人								
演題は、「どうしたら助かる心筋梗塞・脳梗塞」とし、日常生活の注意点や早期発見のポイント等の講話があった。参加者は、70人増えた。公演終了後、医師・保健師・栄養士による健康相談の他心電図検査や動脈硬化度測定などの検査を受けることが出来、参加者の満足度は非常に高かった。													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	13	本年	2,326				2,326		2,260	97.2
				前年	2,736				2,736		2,458	89.8
				比較	410				410		198	-
【参考】前々年度					2,755				2,755		2,548	92.5

目的

生活習慣病の予防を目的とした栄養・食生活相談を行い地域住民の健康の維持・増進を図る。また、食育に対する市民の関心を高めたり、正しい食生活の普及を図るため

概要及び成果

1 栄養改善事業

- (1) 食生活改善推進員への中央研修会(必要な知識の普及)
- (2) 各事業での栄養・食生活教育事業
- (3) 各事業での栄養・食生活相談事業

【成果】

実施状況

	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
(1) 中央研修会	25回	参加延 693人	25回	参加延 701人	25回	参加延 646人
(2) 栄養・食生活教育事業 (各事業にも再記)	280回	参加延 4947人	295回	参加延 4479人	270回	参加延 4,845人
(3) 栄養・食生活相談事業 (各事業にも再記)	147回	参加延 882人	205回	参加延 663人	189回	参加延 747人

2 地区組織活動

- (1) 地区伝達講習会(学習した内容等を地区に伝達する。)
- (2) 健康増進課協力事業
- (3) その他の活動

【成果】

実施状況

	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
(1) 地区伝達講習会	218回	参加延 6,758人	202回	参加延 6,758人	155回	参加延 5,306人
(2) 健康増進課協力事業	2回	参加延 289人	10回	参加延 368人	10回	参加延 417人
(3) その他の活動	23回	参加延 3,937人	16回	参加延 2,948人	26回	参加延 5,087人

平成24年度は健康増進課が協力依頼をした事業を地区伝達講習会に含めているので、(2)の回数・参加延べ人数は減っている。

3 地区組織養成： 食生活改善推進員養成講習会実施(推進員の増加を図る。)

【成果】

実施状況

	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
実施日数	6日間					
	参加延	104人	参加延	94人	参加延	99人
	入会者	17人/修了者18人	入会者	16人/修了者16人	入会者	16人/修了者17人

4 食育普及事業： 食育普及講座(食育の普及を図る。)  
講演会(食育への市民の関心を高める。)

【成果】

実施状況

	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
食育普及講座	19回	参加延 548人	17回	参加延 559人	10回	参加延 255人
講演会	1回	参加延 159人	1回	参加延 144人	1回	参加延 143人

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	14	本年	691				691		630	91.2
				前年	2,551				2,551		2,092	82.0
				比較	1,860				1,860		1,462	-
【参考】前々年度					2,415				2,415		1,946	80.6

目的	心身の健康に関して、個別の健康相談に応じ必要な助言及び指導を行うことにより、生活習慣病の予防に寄与し、市民の「いきいきとした生活」を支援するため												
概要及び成果	<p>1 基本健診時健康相談：健診時に健診結果や日常生活についての健康相談</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>12回</td> <td>12回</td> <td>11回</td> </tr> <tr> <td>指導人数</td> <td>2,681人</td> <td>2,844人</td> <td>2,780人</td> </tr> </tbody> </table> <p>健診結果で血圧が正常高値(最高血圧130以上または最低血圧85以上)以上の方99人を重点に健康相談を行った。また、自覚症状について・脂質異常症・禁煙指導等幅広い内容で自分の生活を振り返る機会とすることが出来た。</p>	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	実施回数	12回	12回	11回	指導人数	2,681人	2,844人	2,780人
	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度									
	実施回数	12回	12回	11回									
	指導人数	2,681人	2,844人	2,780人									
	<p>2 成人健康相談：保健師・栄養士による個別健康相談(面接及び電話相談)</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導人数</td> <td>664人</td> <td>911人</td> <td>347人</td> </tr> </tbody> </table> <p>利用者は年々増えており、特に集団健診結果についての相談が増えている。利用者は食事や運動、休養などの日常生活面での振り返りが出来き、生活習慣の見直すきっかけになった。</p>	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	指導人数	664人	911人	347人				
年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
指導人数	664人	911人	347人										
<p>3 歯の健康相談：歯周病予防のために、歯科医師・歯科衛生士による個別相談</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>15回</td> <td>17回</td> <td>15回</td> </tr> <tr> <td>指導人数</td> <td>106人</td> <td>165人</td> <td>166人</td> </tr> </tbody> </table> <p>基本健診と同時に実施することで、若い方に歯の健康に関心をもってもらうよい機会となった。</p>	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	実施回数	15回	17回	15回	指導人数	106人	165人	166人	
年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
実施回数	15回	17回	15回										
指導人数	106人	165人	166人										
<p>4 家庭訪問による相談：保健師・栄養士による個別相談</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導人数</td> <td>89人</td> <td>129人</td> <td>132人</td> </tr> </tbody> </table> <p>保健指導を受けた方には、自分の生活を見直すきっかけとなり、また必要な受診につながるなどの効果がみられた。</p>	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	指導人数	89人	129人	132人					
年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
指導人数	89人	129人	132人										
<p>5 健康手帳の交付：主に40歳以上の方に健康手帳、女性には女性健康手帳を交付</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康手帳交付数</td> <td>481冊</td> <td>941冊</td> <td>1,469冊</td> </tr> <tr> <td>女性の健康手帳交付数</td> <td>473冊</td> <td>480冊</td> <td>447冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>健康手帳は、希望者に健康診査、健康相談、医療、血圧、体重等の結果を記録してもらい、自分自身の健康づくりに役立ててもらうために交付を行っているが、以前に比べてニーズは少なくなっているため、在庫分に対応している。</p>	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	健康手帳交付数	481冊	941冊	1,469冊	女性の健康手帳交付数	473冊	480冊	447冊	
年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
健康手帳交付数	481冊	941冊	1,469冊										
女性の健康手帳交付数	473冊	480冊	447冊										

事業名： 訪問事業に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	11	本年	5,463				5,463		4,442	81.3
				前年	2,188				2,188		1,649	75.4
				比較	3,275				3,275		2,793	-
【参考】前々年度					2,359				2,359		2,066	87.6

目的	在宅で生活している高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活が送れるよう、年間を通じて介護予防に視点を おいた家庭訪問を実施するため（予算額は臨時職員賃金を介護予防に要する経費から組み替えのため）											
概要 及び 成果	1 介護予防訪問 (1) 虚弱な独居高齢者やその他の関係者機関から訪問依頼のあった方への定期的な訪問指導 (2) 保健師・看護師等による家庭訪問 【成果】											
	介護予防訪問			平成24年度		平成23年度		平成22年度				
				実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数			
	保健師・看護師訪問			196人	801人	191人	888人	172人	847人			
専門職との訪問(管理栄養士)			30人	33人	34人	34人	37人	41人				

事業名： 介護予防に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	12	本年	3,484				3,484		3,275	94.0
				前年	6,546				6,546		6,236	95.3
				比較	3,062				3,062		2,961	-
【参考】前々年度					7,246				7,246		6,318	87.2

目的	中・高齢者の健康増進，体力改善や老化防止，生活習慣病を予防するため											
概要 及び 成果	1 いきいき運動教室 (1) 持久力・筋力・バランス・柔軟運動を取り入れた教室 (2) 健診結果に基づき、個別に栄養指導・生活指導・運動指導・体力測定の実施 【成果】											
				平成24年度		平成23年度		平成22年度				
				回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数
				240回	516人	7,574人	240回	463人	7,444人	254回	495人	7,455人
	2 出前健康教室 シルバークラブ等の団体の要請に応じ、健康講話 【成果】											
				平成24年度		平成23年度		平成22年度				
			回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	
			52回	726人	791人	31回	521人	586人	17回	335人	425人	
3 運動普及推進員活動 運動に関する知識の普及及び実践活動，健康増進課への協力 【成果】												
			平成24年度		平成23年度		平成22年度					
			会員数	延人数	会員数	延人数	会員数	延人数				
			84人	440人	85人	159人	55	117人				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	13	本年	3,710				3,710		3,607	97.2
				前年	3,768				3,768		3,616	96.0
				比較	58				58		9	-
【参考】前々年度					3,597				3,597		3,532	98.2
目的		健康福祉情報の共有化による効率的な健康福祉サービスの提供や市民の健康管理支援を行うため										
概要及び成果		<p>1 健康情報管理システム</p> <p>健康情報管理システムの運用による情報の共有化</p> <p>市民の健康管理のための健康情報管理システムによる情報の分析及び抽出</p> <p>パソコン設置台数 合計10台(23年度に2台増設)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康増進課 1台</li> <li>・大穂保健センター 2台</li> <li>・桜保健センター 4台</li> <li>・谷田部保健センター 2台</li> <li>・いきいきプラザ 1台</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>(1) 健康診査等の台帳のシステム化による事務処理の効率を図ることができる。</p> <p>(2) 母子健診等の長期的管理が必要な情報についても有効な利用ができる。</p> <p>(3) 健康情報が共有化され、情報の一元化・指導方法の統一化・窓口等の即時対応を図ることができる。</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	14	本年	1,395				1,395		1,334	95.6
				前年	2,423				2,423		2,262	93.4
				比較	1,028				1,028		928	-
【参考】前々年度					3,385				3,385		1,559	46.1

目的	<p>精神障害者及び精神保健上問題のある方本人及び家族等に対して、適切な指導をし、社会復帰及びその自立と、社会生活を営む上での支援を行うため。また、自殺予防対策として茨城県地域自殺対策緊急強化交付金事業費補助金事業を活用し、普及啓発事業の強化を図るため</p>																
概要及び成果	<p>1 こころの健康相談： こころの病に関して、身近な所で気軽に相談できる場の提供</p> <p>【成果】 今年度、受け入れ相談回数を12回から18回へ、受け入れ人数を24人から36人に増やした。また、事前の電話相談で相談内容の振り分けをし、医療や適切な相談機関・サービス等を紹介することができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成24度</th> <th colspan="2">平成23度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施</td> <td>17回 31人</td> <td>実施</td> <td>12回 23人</td> <td>実施</td> <td>11回 17人</td> </tr> </tbody> </table>	平成24度		平成23度		平成22年度		実施	17回 31人	実施	12回 23人	実施	11回 17人				
平成24度		平成23度		平成22年度													
実施	17回 31人	実施	12回 23人	実施	11回 17人												
	<p>2 精神保健指導： 電話・面接・訪問等での相談</p> <p>【成果】 全体数は昨年同様だが、昨年度に比べ、電話相談・面接相談について相談者数の増加がみられた。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>平成24度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>365人</td> <td>369人</td> <td>227人</td> </tr> </tbody> </table>	平成24度	平成23年度	平成22年度	365人	369人	227人										
平成24度	平成23年度	平成22年度															
365人	369人	227人															
	<p>3 精神障害者の当事者団体である精神保健福祉会組織の育成及び相談</p> <p>【成果】 つくば精神保健福祉会例会(やすらぎの会)の運営支援を行った。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>平成24度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施 12回 169人</td> <td>実施 12回 156人</td> <td>実施 12回 146人</td> </tr> </tbody> </table>	平成24度	平成23年度	平成22年度	実施 12回 169人	実施 12回 156人	実施 12回 146人										
平成24度	平成23年度	平成22年度															
実施 12回 169人	実施 12回 156人	実施 12回 146人															
	<p>4 自殺予防対策事業： (1) ゲートキーパー養成講座の実施 (2) ゲートキーパーフォローアップ講座の実施 (3) 茨城県自殺予防月間・週間にあわせての自殺予防の啓発活動の実施</p> <p>【成果】 人材育成として、ケアマネージャー・運動普及推進員を対象に養成講座を実施した。また以前の養成講座修了者を対象に講演会を実施した。メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」の内容充実を図った。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th>平成24度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゲートキーパー養成講座</td> <td>実施 3回 109人</td> <td>実施 6回 250人</td> <td>実施 7回 271人</td> </tr> <tr> <td>ゲートキーパーフォローアップ講座</td> <td>実施 1回 171人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>こころの体温計</td> <td>アクセス件数 82,339件</td> <td>アクセス件数 83,409件</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	事業名等	平成24度	平成23年度	平成22年度	ゲートキーパー養成講座	実施 3回 109人	実施 6回 250人	実施 7回 271人	ゲートキーパーフォローアップ講座	実施 1回 171人	-	-	こころの体温計	アクセス件数 82,339件	アクセス件数 83,409件	-
事業名等	平成24度	平成23年度	平成22年度														
ゲートキーパー養成講座	実施 3回 109人	実施 6回 250人	実施 7回 271人														
ゲートキーパーフォローアップ講座	実施 1回 171人	-	-														
こころの体温計	アクセス件数 82,339件	アクセス件数 83,409件	-														

事業名：健康増進施設いきいきプラザ管理に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	15	本年	7,475				7,475		6,383	85.4
				前年	7,128				7,128		6,184	86.8
				比較	347				347		199	-
【参考】前々年度					7,623				7,623		6,414	84.1

目的	運動を通じて市民の基礎体力の向上を目指し、その健康を維持し、健康で豊かな市民生活の形成を図るため
概要及び成果	<p>1 健康増進施設いきいきプラザの管理</p> <p>(1) 清掃委託・警備委託・電気保安業務委託・消防設備点検委託・空調機器保守点検委託・植栽維持管理業務委託・健康増進施設管理業務委託(高齢福祉課への令達を含む。)</p> <p>(2) 地上権設定契約を変更する契約・土地賃借権設定を更新する契約</p> <p>【成果】 適正な施設管理の結果、事業の目的(目標管理)が、おおむね達成することができた。</p>

事業名：保健センター管理に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	06	11	本年	25,949		5,129	948	32,026		30,989	96.8
				前年	31,059				31,059		29,140	93.8
				比較	5,110		5,129	948	967		1,849	-
【参考】前々年度					28,711		1,665		30,376		28,179	92.8

目的	市民の疾病予防事業及び健康保持・増進事業推進のための拠点施設である保健センターを適正に管理運営するため
概要及び成果	<p>1 6保健センターの維持管理・修繕</p> <p>(1) 維持管理委託          清掃委託          警備業務委託          電気保安業務委託          消防設備点検委託          空調機器保守点検委託          植栽維持管理委託          自動ドア保守管理委託          飲料水用機器保守業務委託          防火シャッター保守点検委託          冷暖房機清掃委託</p> <p>(2) 設計委託料          谷田部保健センター外壁改修工事設計委託          谷田部保健センター地盤調査委託</p> <p>(3) 工事          大穂保健センター空調設備設置工事</p> <p>(4) 工事修繕工事          保健センター修繕工事</p> <p>【成果】 6保健センターにおいて、施設の管理委託や修繕工事等の適正な施設維持を図ることで、各種健診や予防接種・健康教室等、市民の疾病予防事業並びに健康保持・増進事業の推進を図ることができた。</p>



事業名：環境政策に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	11	本年	4,030		4,500	962	7,568		7,260	95.9
				前年	1,027			990	2,017	1,147	56.9	
				比較	3,003		4,500	1,952	5,551	6,113	-	
【参考】前々年度					5,002				5,002		4,222	84.4
目的				市内の温室効果ガスの排出量を調査及び各種研修会への参加のため。また、市庁舎へ電気自動車用の充電器を設置して電気自動車の普及促進を図る								
概要及び成果				1 「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、市域における温室効果ガス排出量の調査をおこなった。 【成果】 市内380事業所を対象に調査し、200事業所から回答を受ける。結果は、25年度にHPで公開する。								
				2 電気自動車用の急速充電器を設置し、一般開放を開始した。 【成果】 設置基数:1基 解放開始:平成25年3月1日 3月の利用実績:延べ117回の利用実績があった。								
				3 公用車の電気自動車導入に伴い、市庁舎公用車駐車場に普通充電器を設置した。 【成果】 設置基数:1基 使用開始:平成25年3月1日 公用車EV1台、PHV1台の充電に使用している。								
				4 自然エネルギー利用総合セミナー等の研修会へ出席。 【成果】 出席回数:1回								
				5 藻類産業創成コンソーシアム会員会費 【成果】 会員年会費:100,000円								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	12	本年	3,237		687		2,550		2,480	97.3
				前年	6,554		2,151	1,280	3,123		2,867	91.8
				比較	3,317		1,464	1,280	573		387	-
【参考】前々年度					7,420		1,109	295	6,016		4,968	82.6

目的	市内の小中学校の児童生徒や市民に各種環境教育事業を通して環境問題に関する理解と関心を高めさせる。また、地域における環境教育や環境保全のリーダー的人材を育成するため																														
概要及び成果	1 市内小中学校を対象に環境教育を実施 【成果】 (1) 各小学校プール等でのヤゴ救出大作戦 (2) つくばキッズ節電大使 小学校4年生を対象に2,172人の児童が参加 (3) 環境ポスター募集及び表彰(応募作品数:312点)																														
	2 市内小中学校を対象にエコクッキング事業の実施 【成果】 (1) 市内小中学校を対象に、料理を「作りすぎない、すてない、流さない」をキーワードにエコクッキング事業を実施し、環境についての正しい知識と理解を深めさせた。 調理実習実施校:13校(31クラス) 参加者数:954人 (2) 環境スタイルサポーターズ会員限定(2回 参加者数45人)																														
	3 環境に関する正しい知識と技能を身につけた、環境教育・保全の指導者「環境マイスター」の育成事業の実施 【成果】 筑波大学と連携し、環境マイスター育成事業を実施し、下記の環境マイスターが誕生した。																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td>26名</td> <td>24名</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>1級認定者数</td> <td>4名(累計:15名)</td> <td>1名(累計:11名)</td> <td>5名(累計:10名)</td> </tr> <tr> <td>2級認定者数</td> <td>1名(累計:22名)</td> <td>5名(累計:21名)</td> <td>3名(累計:16名)</td> </tr> <tr> <td>3級認定者数</td> <td>6名(累計:37名)</td> <td>4名(累計:31名)</td> <td>5名(累計:27名)</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	受講者数	26名	24名	22名	1級認定者数	4名(累計:15名)	1名(累計:11名)	5名(累計:10名)	2級認定者数	1名(累計:22名)	5名(累計:21名)	3名(累計:16名)	3級認定者数	6名(累計:37名)	4名(累計:31名)
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																												
受講者数	26名	24名	22名																												
1級認定者数	4名(累計:15名)	1名(累計:11名)	5名(累計:10名)																												
2級認定者数	1名(累計:22名)	5名(累計:21名)	3名(累計:16名)																												
3級認定者数	6名(累計:37名)	4名(累計:31名)	5名(累計:27名)																												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	13	本年	2,919			200	2,719		2,449	90.1
				前年	2,138				2,138		1,963	91.8
				比較	781			200	581		486	-
【参考】前々年度					2,518				2,518		2,161	85.8

目的	つくば市役所が率先して環境保全活動を行い、環境に与える影響を改善する。また、その取組を市民や事業者 に示し市域全体の環境改善につなげるため								
概要及び 成果	<p>1 つくば市役所本庁舎を対象として、環境に関する国際標準規格であるISO14001の認証を維持していくための取組を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>ISO14001つくば市役所環境管理システムについて、下記の取組を行い、ISO14001の認証機関による更新審査を受審した結果、適正に運営していることが認められた。</p> <p>(1) 職員研修の実施(環境管理責任者6月, 環境管理委員6月, 推進責任者4月, 内部環境監査員4月, 新規職員4月)</p> <p>(2) 内部環境監査の実施(7月)</p> <p>(3) マネジメントレビュー(当該システムの見直し6月)</p> <p>(4) つくば市環境管理委員会の開催(6月, 11月, 2月)</p> <p>(5) 外部審査の受審(更新審査:9月)</p>								
	<p>2 つくば市役所(出先機関含む)を対象とした、地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に対する取組を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、燃料、電気等の削減に取り組んだ結果、平成14年度比で 17.4%のCO<sub>2</sub>排出削減となった。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CO<sub>2</sub>排出削減率</td> <td>17.4%</td> <td>20.9%</td> <td>19.4%</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	CO <sub>2</sub> 排出削減率	17.4%	20.9%	19.4%
		平成24年度	平成23年度	平成22年度					
CO <sub>2</sub> 排出削減率	17.4%	20.9%	19.4%						
<p>3 つくば市役所(出先機関を含む)におけるグリーン購入を推進する。</p> <p>【成果】</p> <p>市役所における物品等のグリーン購入を推進した結果、全体で99.8%の調達割合であった。</p>									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	14	本年	26,724		30,000	494	57,218		49,024	85.7
				前年	27,869		11,122		38,991		36,014	92.4
				比較	1,145		18,878	494	18,227		13,010	-
【参考】前々年度					20,786				20,786		18,130	87.2

目的

地球温暖化対策の一環として、新エネルギー導入等を普及促進し、市民等への環境・エネルギー問題に対する啓発とCO<sub>2</sub>排出量を削減するため

概要及び成果

1 住宅用太陽光発電システム設置補助事業の実施

【成果】

住宅用太陽光発電システム設置補助実績

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
設置補助件数	634件	146件	98件
補助設備の出力合計	2,800.35kw	596.49kw	379.23kw
CO <sub>2</sub> 排出削減量	約1,362.9t/年	約290.3t/年	約184.6t/年
蓄電池	8件	-	-
HEMS	35件	-	-

平成24年度より太陽光発電システムとのセット補助限定として蓄電池、単体補助としてHEMSを補助対象とした。

2 住宅用高効率給湯器設置補助事業の実施

【成果】

住宅用高効率給湯器設置補助実績

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
潜熱回収型給湯器(通称:エコジョーズ)	-	50件	41件
CO <sub>2</sub> 冷媒ヒートポンプ給湯器(通称:エコキュート)	-	127件	118件
ガスエンジン給湯器(通称:エコウィル)	-	3件	5件
燃料電池(通称:エネファーム)	48件	15件	3件
太陽熱利用温水器	9件	6件	-
空気式ソーラーシステム	2件	-	-

平成24年度より空気式ソーラーシステムを補助対象とした。

3 クリーンエネルギー自動車購入補助金の実施

【成果】

クリーンエネルギー自動車購入補助実施

	平成24年度
電気自動車(EV)	13件
プラグインハイブリッド車(PHV)	23件

4 上菅間地区生活排水路浄化施設に設置した新エネルギー発電施設の維持管理(太陽光発電及び風力発電)

【成果】

上菅間地区新エネルギー発電施設の実績

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
総発電量(A)	5,640kwh	5,225kwh	5,173kwh
施設使用電力量(B)	11,101kwh	9,832kwh	10,248kwh
使用電力に対する発電割合(A)/(B)	50.8%	53.1%	50.5%
CO <sub>2</sub> 排出削減量	約1.9t/年	約1.9t/年	約1.9t/年

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	15	本年	4,632		300	668	5,000		3,861	77.2
				前年	8,354				8,354		7,306	87.5
				比較	3,722		300	668	3,354		3,445	-
【参考】前々年度					8,303		200		8,503		5,600	65.9

**目的**  
地球温暖化の要因となっている二酸化炭素排出量の大幅削減を図るため

**概要及び成果**

1 「つくば環境スタイル」の推進を図る。  
 つくば環境スタイルは、2030年までに市民一人当たりの二酸化炭素排出量を50%削減することを目標に掲げた計画で、「市民等の協働の実践体制の構築」と「二酸化炭素削減技術の開発・実験」とを統合して国内・世界へ発信・普及を図ることを基本コンセプトにしている。

【成果】

(1) 環境モデル都市選定  
 国の環境モデル都市の追加選定の公募(9月)に対して、提案書「つくば環境スタイル“SMILe”～みんなの知恵とテクノロジーで笑顔になる街～」を提出した(10月)。追加都市として選定を受けた(3月)。

(2) つくば市環境都市推進委員会:3回  
 環境モデル都市応募のための提案書について協議検討を行った。

(3) 市内外への情報発信  
 つくば環境スタイルの取り組みのPRを行った。  
 ・ ツイッター: ツイート数 223回  
 ・ つくば環境スタイル関連事業新聞掲載件数:66件  
 ・ 記者発表: 7回(街路照明スマート化事業, 温湿度・電力量測定に関する実証実験, 国総研水素実験プロジェクト, 庁舎急速充電器設置, 「水辺に親しむ野外体験学習」標語コンクール表彰式, 環境モデル都市, 大和ハウス葛城地区C43街区構想)

・ 広報つくば: 23件, HP更新:随時, ポスター・チラシ:随時  
 ・ つくば環境スタイル“SMILe”パンフレット作成 5,000部  
 エコプロダクツ2012への出展(東京ビッグサイト12/13~12/15)

(4) 実験低炭素タウン事業  
 クリーンエネルギーを活用した低炭素交通社会システムの共同実証プロジェクト:EV公用車2台 EV移動販売トラック実証:移動販売実施(~H25.1) 荳崎地区8箇所  
 街路照明のスマート化事業:筑穂, テクノパーク桜, 中央公園, 松代にて実施 229灯  
 国総研水素実験プロジェクト:共同溝への配管(約250m)及び水素供給公開実験(12/17, 18, 19)  
 温湿度・電力量測定に関する実証実験:つくば環境スタイルサポーターズ個人会員(17件)及び公共施設(東幼稚園, 東小学校, 谷田部中学校)を対象に実施。

(5) つくば3Eフォーラム等との連携  
 つくば藻類バイオマス利用ワークショップ2012の共同開催(11月)  
 つくば3Eフォーラムへの参加(12月)

(6) 低炭素関連研究会等への参加  
 「環境未来都市」構想推進国際フォーラム参加  
 プラチナ社会研究会(事務局:三菱総研):3回  
 低炭素都市推進協議会WG:3回  
 茨城県水素・燃料電池研究会:1回

(7) 藻類産業創成コンソーシアムとの連携  
 コンソーシアムへ参加し, 情報交換を行った。

(8) グリーンカーテンキャンペーン  
 節電対策の一環としてグリーンカーテンキャンペーンを実施しサポーターズ会員へゴーヤ苗を配布。グリーンカーテン育成意欲を高めるためグリーンカーテンコンテストを実施した。  
 庁舎おける節電対策としてグリーンカーテンを庁舎南側へ設置した。

(9) つくば環境スタイルサポーターズ  
 まつりつくば等イベント時に会員募集 会員数 個人3,744人 事業所172箇所(3月末現在)  
 各種プログラムの実施:筑波山自然環境教育事業, エコ・クッキング, 温湿度・電力量測定実証実験等  
 サポーターズニュースで会員への環境関連事業の情報提供。

事業名： つくば環境フェスティバル開催に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	16	本年	3,500		435		3,065		3,061	99.9
				前年	3,500		586	290	3,204		3,187	99.5
				比較			151	290	139		126	-
【参考】前々年度					3,000				3,000		2,911	97.0

目的	市民団体、事業所等が日ごろの行っている環境に配慮した取り組みを公開し、市民の環境への意識高揚を図るため																		
概要及び成果	1 市民団体、研究所、企業を中心としたブース形式のイベント(会場:つくばカピオ北側及び大清水公園)																		
	【成果】																		
	科学フェスティバル(教育委員会)、3Eフォーラム(筑波大学)と同時に開催																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>約30,000人</td> <td>約30,000人</td> <td>約20,000人</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	来場者数	約30,000人	約30,000人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																
来場者数	約30,000人	約30,000人	約20,000人																
科学フェスティバル,3Eフォーラム来場者含む。																			

事業名： 動物愛護に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	17	本年	3,716				3,716		3,448	92.8
				前年	3,843				3,843		3,338	86.9
				比較	127				127		110	-
【参考】前々年度					3,649			295	3,944		3,470	88.0

目的	狂犬病の発生を予防し、そのまん延の防止及び撲滅する事により、公衆衛生の向上及び公共福祉の推進を図る。また、動物による危害を防止するとともに、広く動物愛護の精神を高めるため																						
概要及び成果	1 犬の登録台帳の管理(新規登録・抹消等)及び異動報告																						
	【成果】																						
	飼い犬登録件数																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録件数</td> <td>11,309 件</td> <td>11,302 件</td> <td>11,134 件</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	登録件数	11,309 件	11,302 件	11,134 件			
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																			
	登録件数	11,309 件	11,302 件	11,134 件																			
	2 狂犬病予防注射済票交付																						
	【成果】																						
	交付件数																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>8,616 件</td> <td>8,579 件</td> <td>8,557 件</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	交付件数	8,616 件	8,579 件	8,557 件			
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																				
交付件数	8,616 件	8,579 件	8,557 件																				
3 つくば市実施の狂犬病予防集合注射																							
【成果】																							
集合注射実績																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施ヶ所</td> <td>47 ヶ所</td> <td>49 ヶ所</td> <td>48 ヶ所</td> </tr> <tr> <td>実施頭数</td> <td>2,084 頭</td> <td>2,304 頭</td> <td>2,261 頭</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	実施ヶ所	47 ヶ所	49 ヶ所	48 ヶ所	実施頭数	2,084 頭	2,304 頭	2,261 頭
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																				
実施ヶ所	47 ヶ所	49 ヶ所	48 ヶ所																				
実施頭数	2,084 頭	2,304 頭	2,261 頭																				
4 犬及び猫の避妊手術費並びに去勢手術費補助金の実施																							
【成果】																							
補助金交付実績																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>避妊手術件数</td> <td>152 件</td> <td>134 件</td> <td>137 件</td> </tr> <tr> <td>去勢手術件数</td> <td>111 件</td> <td>94 件</td> <td>65 件</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	避妊手術件数	152 件	134 件	137 件	去勢手術件数	111 件	94 件	65 件
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																				
避妊手術件数	152 件	134 件	137 件																				
去勢手術件数	111 件	94 件	65 件																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	18	本年	3,145				3,145		2,783	88.5
				前年	2,637				2,637		2,459	93.2
				比較	508				508		324	-
【参考】前々年度					2,179				2,179		1,609	73.8

目的

国定公園等の優れた自然の風景地を保護するとともに、休養の場としての利用を促進し、自然環境に対する認識と愛情を育み自然保護や環境保全の精神を高めるため。また、野生鳥獣の保護繁殖並びに有害鳥獣捕獲の実施。生活環境の改善を図るため墓地等は、国民の宗教面に配慮し公衆衛生や公共の福祉の観点から適正に事務を行う

概要及び成果

1 有害鳥獣駆除のための捕獲委託

【成果】

鳥獣を保護することにより野生の生態系を確保し、また、有害鳥獣の捕獲を行なうことにより生活環境、農作物等への被害を未然に防止することができる。

イノシシ有害鳥獣捕獲許可件数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
許可件数	6 件	4 件	3 件
捕獲頭数	82 頭	35 頭	43 頭

平成24年度については、例年の有害鳥獣捕獲委託回数を3回から4回に増やしました。捕獲許可については、委託回数4回分、その他、緊急捕獲等2件の許可を含め計6件のイノシシ捕獲許可を交付しました。

2 イノシシ被害予防資材購入費補助

【成果】

イノシシ被害予防資材購入費補助件数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
	9 件	16 件	12 件

3 銃猟禁止区域の拡大更新

【成果】

平成24年度は、拡大要望が無かったため、成果無し。

4 水郷筑波国定公園地域内の自然保護

【成果】

水郷筑波国定公園特別地域内における動物の捕獲や建物の新築・改築等に関して、茨城県から意見を求められ、自然環境への影響を最小限にすることなどの意見書を8件提出した。

5 水郷筑波国定公園内の「筑波山不動峠休憩所」の除草事業

【成果】

8月及び11月の2回実施

6 墓地台帳管理及び霊園墓地・寺院墓地・共同墓地の新規または、拡張などの許可申請事務、その他墓地に関すること

【成果】

墓地の許可及び変更届等 許可6件、管理者等の変更届21件

事業名： 合併浄化槽設置に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	19	本年	43,923				43,923		42,552	96.9
				前年	48,531			580	47,951		28,815	60.1
				比較	4,608			580	4,028		13,737	-
【参考】前々年度					48,759				48,759		41,260	84.6
目的		高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に対し、市が設置費用の一部を負担することで、浄化槽の普及促進を図り、公共用水域の水質汚濁を防止し、良好な生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため										
概要 及び 成果	1 一般家庭において下水道事業認可区域外に高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に対し、設置費用の一部を助成 【成果】 高度処理型合併処理浄化槽設置補助基数											
	平成24年度			平成23年度			平成22年度					
	86 基			61 基			89 基					
2 単独浄化槽から高度処理浄化槽に切り換える場合、その撤去費の一部についても補助を行う。 【成果】 単独処理浄化槽撤去補助基数												
平成24年度			平成23年度			平成22年度						
17 基			4 基			4 基						
3 補助事業概要及び維持管理の啓発活動を行う。 【成果】 ・ 広報紙ならびホームページによる補助金制度の周知 ・ イベント等での補助金制度のチラシの配布												

事業名： 水質監視員に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	20	本年	2,563				2,563		2,179	85.0
				前年	2,660				2,660		2,400	90.2
				比較	97				97		221	-
【参考】前々年度					2,642				2,642		2,264	85.7
目的		つくば市生活排水対策推進計画に基づき、霞ヶ浦や牛久沼及びこれらの湖沼に流入している河川の水質を浄化するために、つくば市水質浄化対策推進協議会を推進母体に、茨城県をはじめ流域市町村や関係団体等と連携しつつ水質浄化意識啓発のための諸対策を推進するため。また、霞ヶ浦の水質の改善及び水質浄化に対する地域住民の意識の高揚を図るため										
概要 及び 成果	1 水質浄化推進 (1) つくば市水質浄化対策推進協議会(水質浄化活動の実施) (2) つくば市水質監視員活動(27名):巡回監視の実施 (3) 霞ヶ浦問題協議会関連事業への参加 (4) 牛久沼流域水質浄化対策協議会関連事業への参加 【成果】 市内河川27ポイントでの河川巡視を毎月実施し、水質に顕著な変化がないことを確認した。 水質浄化対策の推進及び水質浄化意識の高揚を図ることができた。 流入河川の水質浄化向上を図ることができた。											



事業名： 水質浄化施設の維持管理に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	21	本年	9,521				9,521		8,989	94.4
				前年	9,539				9,539		9,203	96.5
				比較	18				18		214	-
【参考】前々年度					9,733				9,733		8,821	90.6

目的	水環境施策として水辺環境の保全及び生活排水対策を重要な課題と位置づけ、当面下水道の整備が望めない市内3箇所生活排水路浄化施設を設置した。これら施設の維持管理を行い公共水域の水質の改善を図るとともに、地域住民の水環境に関する意識を高めるため
概要及び成果	<p>1 生活排水路浄化施設の維持管理</p> <p>(1) 佐地区及び上菅間地区並びに仕出地区に設置した生活排水路浄化施設の運転管理及び水質検査</p> <p>(2) 生活排水路浄化施設場内管理 年間(2回×3箇所 施設場内の草刈・花卉植栽等)</p> <p>【成果】 生活排水の水質汚濁物質を除去し、河川の汚濁防止に努めた。 施設の維持管理をととして、地域の水質浄化意識を高めた。</p>

事業名： 簡易水道事務に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	22	本年	7,765				7,765		6,396	82.4
				前年	7,890				7,890		6,605	83.7
				比較	125				125		209	-
【参考】前々年度					7,910				7,910		7,016	88.7

目的	非公営水道施設が円滑に運営できるよう助成し、安定した安全な水の供給及び上水道へ切り替え可能な組合に対しては切替促進をするため																							
概要及び成果	<p>1 各地区の124水道組合で共同給水組合連絡協議会を組織し、総会、役員会及び研修会等を開催する。</p> <p>【成果】 共同給水組合の適正な運営と安心・安全な水の供給を図ることができた。 簡易水道施設へつくば市保健所との合同立入り(谷田部・大穂地区 10カ所)</p>																							
	<p>2 各地区水道組合への補助金交付</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水質検査補助</td> <td>124 組合</td> <td>126 組合</td> <td>129 組合</td> </tr> <tr> <td>滅菌機購入補助</td> <td>7 組合</td> <td>5 組合</td> <td>4 組合</td> </tr> <tr> <td>消毒液購入補助</td> <td>96 組合</td> <td>95 組合</td> <td>96 組合</td> </tr> <tr> <td>水中ポンプ取替え補助</td> <td>2 組合</td> <td>2 組合</td> <td>1 組合</td> </tr> <tr> <td>給水井戸掘削補助</td> <td>1 組合</td> <td>0 組合</td> <td>1 組合</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	水質検査補助	124 組合	126 組合	129 組合	滅菌機購入補助	7 組合	5 組合	4 組合	消毒液購入補助	96 組合	95 組合	96 組合	水中ポンプ取替え補助	2 組合	2 組合	1 組合	給水井戸掘削補助	1 組合	0 組合
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
水質検査補助	124 組合	126 組合	129 組合																					
滅菌機購入補助	7 組合	5 組合	4 組合																					
消毒液購入補助	96 組合	95 組合	96 組合																					
水中ポンプ取替え補助	2 組合	2 組合	1 組合																					
給水井戸掘削補助	1 組合	0 組合	1 組合																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	23	本年	1,455				1,455		1,378	94.7
				前年	1,518				1,518		1,336	88.0
				比較	63				63		42	-
【参考】前々年度					1,567				1,567		1,524	97.3

目的 つくば市空き地除草条例に基づき、空き地及びその周辺地域の環境を保全し、もって市民の安全及び健康の維持を図るため

概要及び成果

1 空き地の適正な管理に関する啓発、指導

【成果】

空き地の適正管理通知件数

平成24年度	平成23年度	平成22年度
3,439 件	2,955 件	3,629 件

2 除草あっせん業務

【成果】

除草あっせん実績

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
実施面積	231,044 m <sup>2</sup>	218,252 m <sup>2</sup>	233,434 m <sup>2</sup>
筆数	1,022 筆	989 筆	1,055 筆

3 空き地除草に関する苦情対応

【成果】

苦情対応件数

平成24年度	平成23年度	平成22年度
821 件	577 件	351 件

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	24	本年	17,767				17,767		16,581	93.3
				前年	16,788			580	17,368		15,866	91.4
				比較	979			580	399		715	-
【参考】前々年度					4,414		8,668		13,082		10,689	81.7

目的

ごみのポイ捨て, ペットのふん放置, 落書きなどによるマナーの低下や市内の環境美化への影響が懸念されていることから, 「きれいなまちづくり条例」や「きれいなまちづくり行動計画」に基づき, 市民・事業者・市が協働して清潔できれいなまちを目指すため

概要及び成果

- 1 「きれいなまちづくり行動計画」に基づき, 以下の基本方針に基づいた事業を展開する。
  - (1) きれいなまちづくりのための活動の推進
  - (2) きれいなまちづくりのための意識の啓発
  - (3) 市民, 事業者及び市の相互の連携
  - (4) 自発的できれいなまちづくりのための活動に関する支援

【成果】

「きれいなまちづくり行動計画」に基づく事業

  - (1) 環境美化推進会議(7月・10月・2月開催)  
きれいなまちづくり行動計画に基づく事業の進捗確認
  - (2) ボランティア支援  
支援団体数及び人数 延べ86団体  
物品等配布数 ゴミ袋8,050枚 火ばさみ107本 軍手1,511双  
ボランティア保険 延べ 8,956人
  - (3) きれいなまちづくり啓発推進事業  
環境美化サポーター14人を雇用し, 路上喫煙者の指導及びポイ捨て吸い殻の計量  
被指導者数 307人 ポイ捨て吸い殻数 約40万本
  - (4) 啓発事業  
まつりつくば等イベント時のチラシ・啓発ティッシュ配布
  - (5) きれいなまちづくり実行委員会での環境美化(落書き対策含む)活動  
きれいきれい大作戦の実施10回

- 2 つくば市路上喫煙による被害の防止に関する条例制定
- 【成果】

環境美化等指導員による指導及び過料の徴収

平成24年度	平成23年度	平成22年度
1,275 人	1,461 人	0 人
2,550 千円	2,922 千円	0 千円

本事業は23年度より実施

事業名： 上水道整備に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
04	01	07	25	本年	399,002				399,002		398,622	99.9								
				前年	399,600		8,019		407,619		407,619	100.0								
				比較	598		8,019		8,617		8,997	-								
【参考】前々年度					309,913		146		309,767		309,743	100.0								
目的		上下水道部が実施している上水道整備事業に対し、一般会計から財源を繰り出すことで水道会計の健全な財政運営を支援するため																		
概要及び成果		1 水道部との連絡調整,整備事業費の負担 【成果】 上水道の早期整備及び普及推進につながる。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業負担額</td> <td>398,622 千円</td> <td>407,619 千円</td> <td>309,743 千円</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	事業負担額	398,622 千円	407,619 千円	309,743 千円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																	
事業負担額	398,622 千円	407,619 千円	309,743 千円																	

事業名： 公共施設再生可能エネルギー導入に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
04	01	07	26	本年			18,500		18,500		18,002	97.3	
				前年									
				比較			18,500		18,500		18,002	-	
【参考】前々年度													
目的		避難所等の防災拠点に再生可能エネルギーを活用した自立分散型電源を設置することにより、防災機能の強化を図るため											
概要及び成果		1 事業期間(平成24～26年度) 平成24年度 設計：つくば市役所庁舎(太陽光発電 9kW,蓄電池 9kWh,LED外灯 2基) 吾妻中学校(太陽光発電 10kW,蓄電池 10kWh,高所照明 10基) 大穂中・豊里中・谷田部中・桜中・筑波西中・荃崎中 各校(太陽光発電 500W,蓄電池 2kWh,LED外灯 1基) 施工：つくば市役所庁舎(太陽光発電 9kW,蓄電池 9kWh,LED外灯 2基) 【成果】 「市町村再生可能エネルギー導入促進事業費補助金(つくば市補助限度額:167,000千円)」を活用し、平成24年度は市庁舎の設計・施工及び吾妻中外6中学校の設計を実施した。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	08	11	本年	18,445		5,056		13,389		11,706	87.4
				前年	20,934			4,315	16,619	13,735	82.6	
				比較	2,489		5,056	4,315	3,230	2,029	-	
【参考】前々年度					20,005		8,949		11,056		10,281	93.0

目的	公害法令に基づき、各種規制、状況把握及び対策措置を実施し、現在及び将来における市民の健康を保護するとともに生活環境の保全を図るため
概要及び成果	<p>1 公害法令の施行</p> <p>(1) 所管法令 大気汚染防止法、水質汚濁防止法、湖沼水質保全特別措置法、土壌汚染対策法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、県生活環境の保全等に関する条例、県霞ヶ浦水質保全条例等</p> <p>(2) 事務内容 所管法令に基づく届出受理、立入検査(排水水分分析)、行政指導、行政処分の実施及び水質事故、公害苦情等の対応 法定環境調査 自動車騒音常時監視(騒音・交通量・車速24時間測定、面的評価、年1回) 公共用水域常時監視(河川・調整池等21地点、調査項目46物質、年12回) 地下水常時監視(井戸34地点、調査項目26物質、年1回)</p> <p>【成果】 公害法令の施行を適切に実施することにより、公害の発生及び市民の健康被害を防止することができた。また、環境調査結果を環境白書等にて市民に公表することにより、市内環境の現況を周知し、環境問題・環境汚染に対する啓発、意識高揚を図れた。</p>
	<p>2 公害防止の推進</p> <p>(1) 公害防止協定書・確認書の運用(計画調整・事前協議・自己監視測定状況確認等)</p> <p>(2) 各実験安全委員会等の調整</p> <p>【成果】 公害防止の推進事業を適切に実施することにより、公害の発生及び市民の健康被害を防止することができた。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	08	12	本年	40,709		21,422		62,131		59,100	95.1
				前年			8,166	4,315	12,481		11,612	93.0
				比較	40,709		13,256	4,315	49,650		47,488	-
【参考】前々年度												

目的	つくば市除染実施計画に基づく除染実施区域内の除染作業，空間放射線量及び食品中の放射能の測定，放射線に関する講演会の開催などにより，市民が放射線に対して抱いている不安の払拭を図るため															
概要及び成果	<p>1 つくば市除染実施計画に基づく除染実施区域内の除染 公共施設の除染</p> <p>除染実施区域内にある公共施設のうち，空間放射線量率の値が面的に毎時0.23マイクロシーベルトを超える，高崎中学校及び荃崎第二小学校の2校について，グラウンドの除染を実施した。</p> <p>【成果】 除染の結果，下記のとおり空間放射線量率の低減が確認された。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>除染前</th> <th>除染後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高崎中学校</td> <td>0.23 μSv/h (平均)</td> <td>0.11 μSv/h (平均)</td> </tr> <tr> <td>荃崎第二小学校</td> <td>0.26 μSv/h (平均)</td> <td>0.08 μSv/h (平均)</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	除染前	除染後	高崎中学校	0.23 μSv/h (平均)	0.11 μSv/h (平均)	荃崎第二小学校	0.26 μSv/h (平均)	0.08 μSv/h (平均)						
	学校名	除染前	除染後													
	高崎中学校	0.23 μSv/h (平均)	0.11 μSv/h (平均)													
	荃崎第二小学校	0.26 μSv/h (平均)	0.08 μSv/h (平均)													
	<p>2 放射線測定器等の購入</p> <p>市民からの測定機器の高精度化を望む声に応え，国の基準等に対応した測定機器を購入した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>型式</th> <th>台数</th> <th>使用用途</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Nalサーベイメータ</td> <td>TCS-172B</td> <td>15</td> <td>空間放射線量率の測定</td> </tr> <tr> <td>GMサーベイメータ</td> <td>TGS-146B</td> <td>1</td> <td>汚染源(場所)の確認・測定用</td> </tr> <tr> <td>Ge半導体検出器</td> <td>GC2520-7500SL-2002CSL</td> <td>1</td> <td>食品中に含まれる放射性物質の測定</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 上記機器の購入により，より高精度の測定が可能になったことと，高精度の機器で測定した結果，それでも低い放射線(能)の値しか検出されないことが確認され，市民の不安軽減に繋がった。</p>	品名	型式	台数	使用用途	Nalサーベイメータ	TCS-172B	15	空間放射線量率の測定	GMサーベイメータ	TGS-146B	1	汚染源(場所)の確認・測定用	Ge半導体検出器	GC2520-7500SL-2002CSL	1
品名	型式	台数	使用用途													
Nalサーベイメータ	TCS-172B	15	空間放射線量率の測定													
GMサーベイメータ	TGS-146B	1	汚染源(場所)の確認・測定用													
Ge半導体検出器	GC2520-7500SL-2002CSL	1	食品中に含まれる放射性物質の測定													
<p>3 放射線量調査及び放射性物質の測定</p> <p>(1) 空間放射線量率調査 小学校，幼稚園，保育所，公園等の152箇所において，毎月2回，放射線量率の定点測定を実施。また，市内全域において，汚染状況詳細調査を実施した。24年度は山口小学校を含む。</p> <p>(2) 放射性物質測定 食品測定(毎日) 学校給食等の測定(主:健康教育課，従:放射線対策室) 市内で栽培された農作物の測定(主:農業課，従:放射線対策室) 市庁舎ほか荃崎，桜地区で土壌サンプリング調査を実施(計7箇所) 土壌測定 水質測定 地下水を使用している保育所及び小・中学校(計11箇所)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>測定日</th> <th>施設名</th> <th>放射性セシウム134 (Bq/kg)</th> <th>放射性セシウム137 (Bq/kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24.12.17～18</td> <td>今鹿島保育所，上郷保育所，真瀬保育所，上郷小学校，島名小学校，菅間小学校，真瀬小学校，谷田部南小学校，吉沼小学校，高山中学校，筑波西中学校</td> <td>検出せず</td> <td>検出せず</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 市内の空間放射線量については，徐々に減少傾向にあることが確認できた。 地下水の測定結果は全て「不検出」であり，安全であることが確認された。</p>	測定日	施設名	放射性セシウム134 (Bq/kg)	放射性セシウム137 (Bq/kg)	H24.12.17～18	今鹿島保育所，上郷保育所，真瀬保育所，上郷小学校，島名小学校，菅間小学校，真瀬小学校，谷田部南小学校，吉沼小学校，高山中学校，筑波西中学校	検出せず	検出せず								
測定日	施設名	放射性セシウム134 (Bq/kg)	放射性セシウム137 (Bq/kg)													
H24.12.17～18	今鹿島保育所，上郷保育所，真瀬保育所，上郷小学校，島名小学校，菅間小学校，真瀬小学校，谷田部南小学校，吉沼小学校，高山中学校，筑波西中学校	検出せず	検出せず													
<p>4 放射線に関する講演会の開催</p> <p>講演会の開催 保護者や市民及び職員に対し，放射線についての正しい知識の普及を図るため，講演会を実施した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>講師名</th> <th>演題</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24.10.14</td> <td>細矢 雄司</td> <td>放射線の健康影響と除染について</td> <td>約70名</td> </tr> <tr> <td>H25.2.2</td> <td>田内 広</td> <td>食品の汚染状況とその健康影響をどう考えるか</td> <td>約50名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 講演会及び講演会後のQ&amp;A等により，放射線に関する市民からの疑問や不安等への回答を行った結果，放射線に対する市民の不安軽減が図られた。</p>	実施日	講師名	演題	参加者数	H24.10.14	細矢 雄司	放射線の健康影響と除染について	約70名	H25.2.2	田内 広	食品の汚染状況とその健康影響をどう考えるか	約50名				
実施日	講師名	演題	参加者数													
H24.10.14	細矢 雄司	放射線の健康影響と除染について	約70名													
H25.2.2	田内 広	食品の汚染状況とその健康影響をどう考えるか	約50名													

事業名：メモリアルホールに要する経費

市民部 メモリアルホール

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
04	01	09	11	本年	123,758		1,986		125,744		119,464	95.0												
				前年	140,907				140,907		132,544	94.1												
				比較	17,149		1,986		15,163		13,080	-												
【参考】前々年度					141,159				141,159		131,079	92.9												
目的				地域住民の公衆衛生の向上を図り、もって公共の福祉を増進させるため																				
概要及び成果				1 火葬、通夜、告別式、法事、法要等の一連の火葬業務の執行及び施設の維持管理事業 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火葬件数</td> <td>1,603件</td> <td>1,627件</td> <td>1,500件</td> </tr> <tr> <td>告別式件数</td> <td>939件</td> <td>960件</td> <td>879件</td> </tr> </tbody> </table>										平成24年度	平成23年度	平成22年度	火葬件数	1,603件	1,627件	1,500件	告別式件数	939件	960件	879件
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
火葬件数	1,603件	1,627件	1,500件																					
告別式件数	939件	960件	879件																					

事業名：清掃に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	01	11	本年	860			789	1,649		1,573	95.4
				前年	822		2,604	183	3,243		2,952	91.0
				比較	38		2,604	972	1,594		1,379	-
【参考】前々年度					230			299	529		443	83.7
目的				清掃事業に携わる職員の知識と技術の向上を図り、市の清掃事業に反映させるため。また、清掃事業に関連して、市民の安全・安心を確保するため民の安全・安心を確保するため								
概要及び成果				1 茨城県清掃協議会会員との連携を図り、研修会等へ参加することにより清掃事業に関する情報を収集する。 【成果】 茨城県清掃協議会主催研修(ひたちなか市、東海村) 清掃協議会の研修に参加し、他市町村の職員との交流を図り、先進リサイクル処理施設の視察研修を行った。								
				2 旧最終処分場跡地付近の水質検査の実施 【成果】 市内2ヵ所の地下水等水質検査(28項目)の実施 新設井戸の設置および地下水等水質検査(28項目)の実施 旧最終処分場跡地付近の地下水水質検査を実施し、全項目について基準値以下であった。								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	11	本年	11,201			141	11,060		10,213	92.3
				前年	4,427			210	4,637		4,365	94.1
				比較	6,774			351	6,423		5,848	-
【参考】前々年度					4,636			145	4,781		4,515	94.4
目的		事業廃止となった管路輸送施設の残施設を管理するため										
概要及び成果		1 管路輸送センターの警備, 消防設備点検, 植栽維持管理, 施設管理 【成果】 (1) 警備及び植栽維持管理: 通年管理業務 (2) 消防設備点検: 総合点検年1回, 機械点検年2回 (3) 施設管理: 点検清掃等(年4回)及び漏水水抜き作業適宜実施										
		2 共同溝内外の配管及びごみ投入設備の管理 【成果】 点検及び漏水水抜き作業適宜実施										
		3 地下埋設管付設状況調査 【成果】 吾妻3丁目他1か所に付設されている管路輸送施設の撤去のための状況調査を行い発注仕様書を作成した。										
		4 管路輸送センター一時利用(行政財産の使用許可)の対応 【成果】 行政財産の使用許可: 2件										



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	12	本年	506,688		1,200		507,888		504,867	99.4
				前年	503,652		4,333	138	499,181		497,706	99.7
				比較	3,036		5,533	138	8,707		7,161	-
【参考】前々年度					501,876		9,711		492,165		490,638	99.7

目的	一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物について、適正に収集運搬し処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため。また、粗大ごみについては、予約制による有料戸別収集とすることにより、公平な費用負担とごみの減量を促進するため											
概要及び成果	1 家庭ごみ集積所及び公共施設等からの一般廃棄物の収集・運搬 【成果】 一般廃棄物収集運搬量 (単位:トン)											
				可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	計				
		平成24年度		43,325	2,252	249	5,167	50,993				
		平成23年度		43,167	2,512	278	5,281	51,238				
		平成22年度		41,929	2,450	229	5,107	49,715				
	2 家庭系有害ごみ回収拠点からの収集・運搬 【成果】 有害ごみ収集運搬量 (単位:トン)											
				蛍光管・乾電池		計						
		平成24年度				43						
		平成23年度				47						
		平成22年度				41						
3 家庭系粗大ごみの有料戸別収集の受付 【成果】 粗大ごみ予約受付件数 (単位:件)												
			電話受付	インターネット受付	計							
	平成24年度		8,349	1,689	10,038							
	平成23年度		7,443	1,621	9,064							
	平成22年度		6,436	1,216	7,652							
4 道路敷等の犬・猫等の死骸回収処分 【成果】 回収処分数 (単位:体)												
			犬	猫	その他	計						
	平成24年度		35	503	284	822						
	平成23年度		43	467	256	766						
	平成22年度		38	395	285	718						
5 区会等に対するごみ集積所の設置補助(設置に要する工事費の6割,限度額6万円) 【成果】 ごみ集積所設置補助金交付												
			補助金交付件数		補助金交付金額							
	平成24年度		40件		2,146千円							
	平成23年度		20件		1,180千円							
	平成22年度		9件		528千円							
市内約4800か所の家庭ごみ集積所及び150か所の公共施設から排出される一般廃棄物を,収集運搬することにより,市民生活環境の保全及びごみの減量化・資源化を進めた。												

事業名： 可燃ごみ焼却処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
04	02	02	13	本年	1,086,138		45,852		1,131,990		1,101,198	97.3																												
				前年	1,043,617		46,465		997,152	967,501	97.0																													
				比較	42,521		92,317		134,838	133,697	-																													
【参考】前々年度					957,154	52,800	14,526		995,428		964,279	96.9																												
目的		平成9年に竣工した可燃ごみ焼却処理施設の適切な維持管理を行い、市民から排出された家庭系及び事業系の一般廃棄物を無公害かつ安定して処理することにより、市民生活の根幹をなすごみ行政の円滑な推進を図るため																																						
概要及び成果		1 可燃ごみ焼却処理施設の適切な維持管理 施設規模 375トン (125トン×3系統) 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみ処理量 可燃ごみ</td> <td>72,013 トン</td> <td>67,498 トン</td> <td>66,531 トン</td> </tr> <tr> <td>最終処分量</td> <td>15,618 トン</td> <td>12,440 トン</td> <td>12,066 トン</td> </tr> <tr> <td></td> <td>409,973 千円</td> <td>326,539 千円</td> <td>316,736 千円</td> </tr> <tr> <td>包括的運営管理委託料</td> <td>640,869 千円</td> <td>450,526 千円</td> <td>443,821 千円</td> </tr> <tr> <td>売電量</td> <td>15,336 千kwh</td> <td>15,649 千kwh</td> <td>15,461 千kwh</td> </tr> <tr> <td></td> <td>179,249 千円</td> <td>153,193 千円</td> <td>151,601 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">平成24年度における可燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの 3,477tが含まれる。</p>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	ごみ処理量 可燃ごみ	72,013 トン	67,498 トン	66,531 トン	最終処分量	15,618 トン	12,440 トン	12,066 トン		409,973 千円	326,539 千円	316,736 千円	包括的運営管理委託料	640,869 千円	450,526 千円	443,821 千円	売電量	15,336 千kwh	15,649 千kwh	15,461 千kwh		179,249 千円	153,193 千円	151,601 千円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																					
ごみ処理量 可燃ごみ	72,013 トン	67,498 トン	66,531 トン																																					
最終処分量	15,618 トン	12,440 トン	12,066 トン																																					
	409,973 千円	326,539 千円	316,736 千円																																					
包括的運営管理委託料	640,869 千円	450,526 千円	443,821 千円																																					
売電量	15,336 千kwh	15,649 千kwh	15,461 千kwh																																					
	179,249 千円	153,193 千円	151,601 千円																																					

事業名： 粗大・不燃ごみ処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
04	02	02	14	本年	168,914				168,914		162,329	96.1																																
				前年	169,565		52,185	95	117,285	111,049	94.7																																	
				比較	651		52,185	95	51,629	51,280	-																																	
【参考】前々年度					179,139		413		178,726		170,408	95.3																																
目的		市民から排出された粗大・不燃ごみを安定して処理し、生活環境の保全を図る。また、有価物回収施設により、資源の有効利用と循環型社会の形成に寄与するため																																										
概要及び成果		1 粗大・不燃ごみ処理施設の適切な維持管理 処理能力 粗大ごみ処理施設 50トン / 5H 有価物回収施設 30トン / 8H 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみ処理量 粗大・不燃ごみ</td> <td>6,009 トン</td> <td>5,423 トン</td> <td>4,871 トン</td> </tr> <tr> <td>ごみ処理量 資源ごみ</td> <td>5,353 トン</td> <td>5,490 トン</td> <td>5,389 トン</td> </tr> <tr> <td>ごみ処理量 有害ごみ</td> <td>43 トン</td> <td>47 トン</td> <td>42 トン</td> </tr> <tr> <td>運転委託料</td> <td>118,650 千円</td> <td>69,300 千円</td> <td>121,485 千円</td> </tr> <tr> <td>施設修繕工事費</td> <td>17,304 千円</td> <td>16,170 千円</td> <td>19,436 千円</td> </tr> <tr> <td>有価物売却収入</td> <td>3,344 トン</td> <td>3,634 トン</td> <td>3,541 トン</td> </tr> <tr> <td></td> <td>57,454 千円</td> <td>72,503 千円</td> <td>76,829 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">平成24年度における粗大・不燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの983トンが含まれる。</p>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	ごみ処理量 粗大・不燃ごみ	6,009 トン	5,423 トン	4,871 トン	ごみ処理量 資源ごみ	5,353 トン	5,490 トン	5,389 トン	ごみ処理量 有害ごみ	43 トン	47 トン	42 トン	運転委託料	118,650 千円	69,300 千円	121,485 千円	施設修繕工事費	17,304 千円	16,170 千円	19,436 千円	有価物売却収入	3,344 トン	3,634 トン	3,541 トン		57,454 千円	72,503 千円	76,829 千円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																									
ごみ処理量 粗大・不燃ごみ	6,009 トン	5,423 トン	4,871 トン																																									
ごみ処理量 資源ごみ	5,353 トン	5,490 トン	5,389 トン																																									
ごみ処理量 有害ごみ	43 トン	47 トン	42 トン																																									
運転委託料	118,650 千円	69,300 千円	121,485 千円																																									
施設修繕工事費	17,304 千円	16,170 千円	19,436 千円																																									
有価物売却収入	3,344 トン	3,634 トン	3,541 トン																																									
	57,454 千円	72,503 千円	76,829 千円																																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	15	本年	9,976			123	10,099		9,671	95.8
				前年	10,323				10,323		9,050	87.7
				比較	347			123	224		621	-
【参考】前々年度					10,323				10,323		8,416	81.5

目的	廃棄物不法投棄の防止や、早期発見・回収を行うことにより市内の環境保全を図るためまた、土砂等による土地の埋立て・盛土及びたい積行為等について、必要な規制を行うことにより、災害を防止し良好な生活環境を確保するため												
概要及び成果	1 不法投棄巡回監視員により、夜間を含む市内巡回監視活動及び、道路等市有地の不法投棄ごみ処理 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不法投棄発生件数</td> <td>326 件</td> <td>172 件</td> <td>184 件</td> </tr> <tr> <td>巡回監視員による回収量</td> <td>18,670 kg</td> <td>27,480 kg</td> <td>22,300 kg</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	不法投棄発生件数	326 件	172 件	184 件	巡回監視員による回収量	18,670 kg	27,480 kg	22,300 kg
		平成24年度	平成23年度	平成22年度									
	不法投棄発生件数	326 件	172 件	184 件									
	巡回監視員による回収量	18,670 kg	27,480 kg	22,300 kg									
	2 一般廃棄物不法投棄の指導・対応 【成果】 不法投棄多発地区に不法投棄防止看板の提供 400枚												
3 産業廃棄物不法投棄に伴う県との指導・対応 【成果】 茨城県との連携によるランドパトロール 1業者指導													
4 土砂等による土地の埋立て・盛土及びたい積行為の受付並びに許可事務 【成果】 土砂等による土地の埋立て申請件数 5件， 許可件数 5件													
5 無許可事業及び埋立て等事業と称しての違法行為に対する指導 【成果】 指導事案 5件 土砂等の埋立て、盛土及び堆積行為の実施箇所を定期的にパトロールし、不法な行為の改善及び指導などを実施した。また、不法に投棄されたテレビ・冷蔵庫等の家電・家具・タイヤ等の一般廃棄物及び不法投棄された産業廃棄物を早期に発見し、撤去することにより、不法投棄の拡大を阻止し環境の保全を図った。													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	16	本年	16,372			683	15,689	1,764	12,258	89.4
				前年	4,344			138	4,482		4,236	94.5
				比較	12,028			821	11,207	1,764	8,022	-
【参考】前々年度					13,671			444	13,227		12,172	92.0
目的		つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づき、廃棄物の発生抑制と再生利用を推進するとともに、持続可能な循環型社会の形成を進めるため										
概要及び成果		1 リサイクルセンター基本計画の策定および循環型社会形成推進地域計画の作成 【成果】 リサイクルセンター建設のために必要な、循環型社会形成推進交付金を受けるために、その申請条件である循環型社会形成推進地域計画を作成し国へ提出した。計画の骨子となる再資源化施策のうち、リサイクルセンターで扱う新たな資源化対象物等については一般廃棄物減量等推進審議会に諮問し、審議のために審議会を3回開催し協議をした。また、資源化対象物については、さらに専門的な検討が必要であることから、専門部会を組織し議論した。 なお、平成21年度に策定した一般廃棄物(ごみ)処理基本計画で規定された進捗状況管理については、審議会内で適宜行った。										
		2 ごみの出し方カレンダーの作成 【成果】 ごみの出し方カレンダーを14万5千部作成し、各世帯に配布した。										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	17	本年	15,658				15,658		11,255	71.9
				前年	17,042			27	17,015		13,043	76.7
				比較	1,384			27	1,357		1,788	-
【参考】前々年度					18,682				18,682		13,960	74.7

目的	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づき、有限である資源の有効活用とごみ減量とリサイクルの推進に対する市民意識の高揚に資するため																
概要及び成果	<p>1 資源物集団回収奨励金の交付(1団体につき、限度額40,000円を補助)</p> <p>【成果】</p> <p>資源物集団回収奨励金の交付</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収団体数</td> <td>139 団体</td> <td>145 団体</td> <td>148 団体</td> </tr> <tr> <td>資源物回収量</td> <td>1,448 トン</td> <td>1,521 トン</td> <td>1,552 トン</td> </tr> <tr> <td>奨励金額</td> <td>3,888 千円</td> <td>4,170 千円</td> <td>4,294 千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	回収団体数	139 団体	145 団体	148 団体	資源物回収量	1,448 トン	1,521 トン	1,552 トン	奨励金額	3,888 千円	4,170 千円	4,294 千円
		平成24年度	平成23年度	平成22年度													
	回収団体数	139 団体	145 団体	148 団体													
	資源物回収量	1,448 トン	1,521 トン	1,552 トン													
	奨励金額	3,888 千円	4,170 千円	4,294 千円													
<p>2 生ごみ処理容器等購入費の補助(容器等購入費の2分の1の額を補助 限度額は15,000円)</p> <p>【成果】</p> <p>生ごみ処理容器等購入費の補助</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンポスト式</td> <td>95 基</td> <td>167 基</td> <td>178 基</td> </tr> <tr> <td>電子式生ごみ処理機</td> <td>34 基</td> <td>41 基</td> <td>58 基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>791 千円</td> <td>1,065 千円</td> <td>1,373 千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	コンポスト式	95 基	167 基	178 基	電子式生ごみ処理機	34 基	41 基	58 基	補助金額	791 千円	1,065 千円	1,373 千円	
	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
コンポスト式	95 基	167 基	178 基														
電子式生ごみ処理機	34 基	41 基	58 基														
補助金額	791 千円	1,065 千円	1,373 千円														
<p>3 環境教育・環境学習の実施</p> <p>【成果】</p> <p>リサイクル工場見学会、牛乳パック回収、リサイクル推進標語募集などを実施。</p>																	
<p>4 市民向け啓発事業</p> <p>【成果】</p> <p>「3Rニュース」を年6回発行し、市民へのリサイクルに対する意識向上のため、ごみに関する情報を発信した。</p>																	
<p>5 家庭用廃食用油リサイクル事業</p> <p>【成果】</p> <p>家庭用廃食用油からバイオディーゼル燃料の精製を行い、公用車等で軽油の代替燃料として使用している。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>精製量</td> <td>8,473 リットル</td> <td>10,267 リットル</td> <td>17,518 リットル</td> </tr> <tr> <td>回収量</td> <td>12,893 リットル</td> <td>12,395 リットル</td> <td>18,382 リットル</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	精製量	8,473 リットル	10,267 リットル	17,518 リットル	回収量	12,893 リットル	12,395 リットル	18,382 リットル					
	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
精製量	8,473 リットル	10,267 リットル	17,518 リットル														
回収量	12,893 リットル	12,395 リットル	18,382 リットル														

事業名： し尿処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	03	11	本年	102,310				102,310		89,959	87.9
				前年	119,869			95	119,964		107,312	89.5
				比較	17,559			95	17,654		17,353	-
【参考】前々年度					99,821				99,821		86,719	86.9

目的	し尿処理施設の適正な維持管理を行い、し尿等の適正処理を行うため											
概要及び成果	1 し尿処理施設(クリーンセンター・南分所)の維持管理											
			処理能力		処 理 方 式							
	クリーンセンター		50kl/日		好気性消化処理方式							
	南分所		70kl/日		好気性消化処理方式							
	【成果】											
	し尿及び浄化槽汚泥処理量											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	クリーンセンター	し尿		4,042.5 kl		5,193.0 kl		4,935.2 kl				
		浄化槽汚泥		7,192.9 kl		6,225.6 kl		6,404.1 kl				
		計		11,235.4 kl		11,418.6 kl		11,339.3 kl				
	南分所	し尿		850.6 kl		1,072.0 kl		1,388.9 kl				
		浄化槽汚泥		9,418.1 kl		9,873.9 kl		8,696.1 kl				
		計		10,268.7 kl		10,945.9 kl		10,085.0 kl				
	合計	し尿		4,893.1 kl		6,265.0 kl		6,324.1 kl				
		浄化槽汚泥		16,611.0 kl		16,099.5 kl		15,100.2 kl				
計		21,504.1 kl		22,364.5 kl		21,424.3 kl						

事業名： 市立病院に要する経費

(保健福祉部 医療環境整備課)  
保健医療部 健康増進課 医療環境整備室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	03	01	11	本年	8,025		5,000		3,025		3,025	100.0
				前年	17,402		8,902		8,500		8,500	100.0
				比較	9,377		3,902		5,475		5,475	-
【参考】前々年度					230,259		77,387		307,646		307,646	100.0

目的	休止中の市立病院の適正な施設管理を行うため											
概要及び成果	1 病院休止後の施設維持管理											
	【成果】											
	(1) 病院施設管理に要する決算額											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度				
	病院事業に要する経費				3,025 千円	8,500 千円	307,646 千円	230,836 千円				
	病院が休止しているため費用が減少											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	01	11	本年	6,024			704	6,728		6,530	97.1
				前年	6,134				6,134		6,029	98.3
				比較	110			704	594		501	-
【参考】前々年度					5,574				5,574		5,396	96.8

目的

女性勤労者及び勤労者家庭の主婦等の福祉の増進を図り、職業生活と家庭生活に必要な指導・実習等を行い、教養・知識の向上と休養及びレクリエーションの場と機会を提供するため

概要及び成果

- 1 女性勤労者の仕事と家庭生活の両立による、充実した職業生活を送れるような機会を提供する主催講座を開設し、その後サークル活動団体へと育成し、充実した生活を送れるようにする。  
 【成果】  
 勤労者の受講しやすい環境として、平日以外に土曜日や日曜日にも実施した。なお、地域との連携を図り、幅広い年代の受講者増に努めたが、受講者数は減少となった。

延べ受講者数と開催講座数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
延べ受講者数	742人	1,108人	942人
主催講座回数	62回	81回	56回
平日実施講座	42回	48回	49回
土曜日、休日実施講座回数	12回	33回	7回
夜間実施講座回数	0回	12回	8回
親子・子供対象講座回数	8回	10回	4回

- 2 団体サークル活動の支援と施設利用者の促進を図る  
 【成果】

施設利用者の対象である女性に限らず、女性を支援する高齢者や男性などにも利用を呼びかけており、施設での活動団体と利用者が増え職業生活と家庭生活の向上が図れた。

	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数
利用者合計(講座除く)	45団体	6,713人	38団体	5,649人	21団体	4,916人
自主サークル	35団体	3,985人	27団体	2,880人	11団体	1,200人
育成サークル	10団体	1,754人	11団体	1,577人	10団体	2,006人
その他		974人		1,192人		1,710人

- 3 働く婦人の家運営委員会開催  
 【成果】

年2回、8月と2月に運営委員会を開催し、働く婦人の家の運営状況、行動方針等の決定を行う。

事業名： 勤労者福祉の促進に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	02	11	本年	625				625		624	99.8
				前年	594		1,321		1,915		1,881	98.2
				比較	31		1,321		1,290		1,257	-
【参考】前々年度					594				594		585	98.5

目的	勤労者の生活の安定と福祉の増進を図り、勤労者のライフスタイルに応じた支援を行い、余暇時間の積極的な活用に資するため
概要及び成果	<p>1 「勤労者福祉の増進」、「中小企業集団労務改善事業の推進」及び勤労者青少年福祉法に沿った「勤労者青少年福祉の増進」を行うため、各関係機関との連携を図り、勤労者福祉の向上に努める。</p> <p>(1) 土浦地区雇用対策協議会との連携強化</p> <p>(2) 茨城県労働者福祉協議会との連携強化</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 茨城県労働者福祉協議会主催の結婚相談の開催及び土浦地区雇用対策協議会における雇用主懇談会や学卒求人受理説明会の開催等を周知し、雇用におけるミスマッチの防止等に寄与した。</p> <p>(2) ワーク・ライフ・バランスの向上を目指し、子育てと職場生活の両立を図るよう茨城県等関係機関と連絡調整を図り、勤労者福祉関係の事業の普及・啓発を行った。</p>

事業名： 雇用促進対策に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	02	12	本年	4,182				4,182		3,971	95.0
				前年	4,182				4,182		3,965	94.8
				比較							6	-
【参考】前々年度					5,404				5,404		5,025	93.0

目的	ハローワーク土浦と連携し、国で行っている職業相談、職業紹介サービスを市内で行うために、つくば市ふるさとハローワークを設置し、市民の就職促進及び利便性の向上を図るため																												
概要及び成果	<p>1 大穂庁舎2階において、相談、紹介業務を実施</p> <p>(1) 体制 相談員7名(国4名,市3名)</p> <p>(2) 業務時間 月曜日から金曜日の午前9時～午後5時(土・日曜日,祝日及び年末年始を除く。)</p> <p>(3) 業務内容 職業相談や職業紹介の補助 求人自己検索機等による求人情報の提供・案内 職業紹介業務等の制度、業務の周知や関連機関との連携等</p> <p>【成果】 市内にハローワークと同様の施設を設置していることで、市民の就職促進に寄与している。月平均65名の方が就職されている。</p> <p>つくば市ふるさとハローワーク相談実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 相談件数</td> <td>8,693件</td> <td>9,705件</td> <td>11,822件</td> </tr> <tr> <td>(2) 来所者数</td> <td>15,869人</td> <td>17,061人</td> <td>20,360人</td> </tr> <tr> <td>(3) 1日平均来所者数</td> <td>65人</td> <td>70人</td> <td>92人</td> </tr> <tr> <td>(4) 紹介件数</td> <td>5,077件</td> <td>6,239件</td> <td>7,389件</td> </tr> <tr> <td>(5) 紹介人数</td> <td>3,814人</td> <td>4,529人</td> <td>5,299人</td> </tr> <tr> <td>(6) 就職者数</td> <td>779人</td> <td>838人</td> <td>812人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	(1) 相談件数	8,693件	9,705件	11,822件	(2) 来所者数	15,869人	17,061人	20,360人	(3) 1日平均来所者数	65人	70人	92人	(4) 紹介件数	5,077件	6,239件	7,389件	(5) 紹介人数	3,814人	4,529人	5,299人	(6) 就職者数	779人	838人	812人
区 分	平成24年度	平成23年度	平成22年度																										
(1) 相談件数	8,693件	9,705件	11,822件																										
(2) 来所者数	15,869人	17,061人	20,360人																										
(3) 1日平均来所者数	65人	70人	92人																										
(4) 紹介件数	5,077件	6,239件	7,389件																										
(5) 紹介人数	3,814人	4,529人	5,299人																										
(6) 就職者数	779人	838人	812人																										



事業名： 緊急雇用創出に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	02	13	本年	204,517	6,125	1,702		212,344	1,598	167,592	79.7
				前年	195,867		39,667		235,534	6,125	200,531	87.7
				比較	8,650	6,125	37,965		23,190	4,527	32,939	-
【参考】前々年度					10,157		59,075		69,232		52,946	76.5

目的	<p>地域の雇用失業情勢が厳しい中で、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出する事業を実施し、失業者等の生活の安定を図るとともに地域の雇用再生に資するため</p>																																																																																							
概要及び成果	<p>1 国の交付金を財源に茨城県において造成された「茨城県雇用創出等基金」を活用した「緊急雇用創出事業」の実施 【成果】 「緊急雇用創出事業」として29事業(直接事業, 委託事業)を実施し、121人の新規雇用を図るとともに地域経済及び市民生活の向上に寄与した。</p> <p>事業名及び新規雇用者数</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 避難者生活支援事業</td><td>2人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(2) コンビニにおける証明書交付事業</td><td>3人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(3) 市民課業務調整事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(4) 中小企業支援活性化事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(5) 市民向けロボット体験事業</td><td>2人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(6) 住民基本台帳実態調査事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(7) 貸出し図書返却サービス向上事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(8) 介護予防支援事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(9) JSTシーズ紹介事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(10) 医療福祉業務サービス向上事業</td><td>2人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(11) 伝統文化教育支援事業</td><td>2人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(12) 低炭素スマートライフ事業</td><td>3人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(13) 防犯灯現地調査事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(14) 環境保全指導事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(15) 大震災災害見舞金支給事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(16) 木造住宅耐震改修補助事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(17) 地域振興事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(18) 食品放射能測定事業</td><td>3人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(19) 放射線量詳細測定事業</td><td>6人</td><td>(委託事業)</td></tr> <tr><td>(20) ICT健康サポートパイロット事業</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(21) 新成長産業拠点化形成事業</td><td>4人</td><td>(委託事業)</td></tr> <tr><td>(22) 農産物等放射性物質測定事業</td><td>5人</td><td>(委託事業)</td></tr> <tr><td>(23) 交通安全マナーアップ推進事業</td><td>19人</td><td>(委託事業)</td></tr> <tr><td>(24) 環境保全対策パトロール事業</td><td>38人</td><td>(委託事業)</td></tr> <tr><td>(25) 飼い犬飼養適正化普及・啓発事業</td><td>16人</td><td>(委託事業)</td></tr> <tr><td>(26) ゆかりの森里山環境整備事業</td><td>2人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(27) 災害救助法に基づく竜巻災害対策事業による事務補助</td><td>1人</td><td>(直接事業)</td></tr> <tr><td>(28) つくば市買い物弱者対策事業</td><td>1人</td><td>(委託事業)</td></tr> <tr><td>(29) つくば市地域産業育成事業</td><td>0人</td><td>(委託事業)</td></tr> </table>	(1) 避難者生活支援事業	2人	(直接事業)	(2) コンビニにおける証明書交付事業	3人	(直接事業)	(3) 市民課業務調整事業	1人	(直接事業)	(4) 中小企業支援活性化事業	1人	(直接事業)	(5) 市民向けロボット体験事業	2人	(直接事業)	(6) 住民基本台帳実態調査事業	1人	(直接事業)	(7) 貸出し図書返却サービス向上事業	1人	(直接事業)	(8) 介護予防支援事業	1人	(直接事業)	(9) JSTシーズ紹介事業	1人	(直接事業)	(10) 医療福祉業務サービス向上事業	2人	(直接事業)	(11) 伝統文化教育支援事業	2人	(直接事業)	(12) 低炭素スマートライフ事業	3人	(直接事業)	(13) 防犯灯現地調査事業	1人	(直接事業)	(14) 環境保全指導事業	1人	(直接事業)	(15) 大震災災害見舞金支給事業	1人	(直接事業)	(16) 木造住宅耐震改修補助事業	1人	(直接事業)	(17) 地域振興事業	1人	(直接事業)	(18) 食品放射能測定事業	3人	(直接事業)	(19) 放射線量詳細測定事業	6人	(委託事業)	(20) ICT健康サポートパイロット事業	1人	(直接事業)	(21) 新成長産業拠点化形成事業	4人	(委託事業)	(22) 農産物等放射性物質測定事業	5人	(委託事業)	(23) 交通安全マナーアップ推進事業	19人	(委託事業)	(24) 環境保全対策パトロール事業	38人	(委託事業)	(25) 飼い犬飼養適正化普及・啓発事業	16人	(委託事業)	(26) ゆかりの森里山環境整備事業	2人	(直接事業)	(27) 災害救助法に基づく竜巻災害対策事業による事務補助	1人	(直接事業)	(28) つくば市買い物弱者対策事業	1人	(委託事業)	(29) つくば市地域産業育成事業	0人	(委託事業)
(1) 避難者生活支援事業	2人	(直接事業)																																																																																						
(2) コンビニにおける証明書交付事業	3人	(直接事業)																																																																																						
(3) 市民課業務調整事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(4) 中小企業支援活性化事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(5) 市民向けロボット体験事業	2人	(直接事業)																																																																																						
(6) 住民基本台帳実態調査事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(7) 貸出し図書返却サービス向上事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(8) 介護予防支援事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(9) JSTシーズ紹介事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(10) 医療福祉業務サービス向上事業	2人	(直接事業)																																																																																						
(11) 伝統文化教育支援事業	2人	(直接事業)																																																																																						
(12) 低炭素スマートライフ事業	3人	(直接事業)																																																																																						
(13) 防犯灯現地調査事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(14) 環境保全指導事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(15) 大震災災害見舞金支給事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(16) 木造住宅耐震改修補助事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(17) 地域振興事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(18) 食品放射能測定事業	3人	(直接事業)																																																																																						
(19) 放射線量詳細測定事業	6人	(委託事業)																																																																																						
(20) ICT健康サポートパイロット事業	1人	(直接事業)																																																																																						
(21) 新成長産業拠点化形成事業	4人	(委託事業)																																																																																						
(22) 農産物等放射性物質測定事業	5人	(委託事業)																																																																																						
(23) 交通安全マナーアップ推進事業	19人	(委託事業)																																																																																						
(24) 環境保全対策パトロール事業	38人	(委託事業)																																																																																						
(25) 飼い犬飼養適正化普及・啓発事業	16人	(委託事業)																																																																																						
(26) ゆかりの森里山環境整備事業	2人	(直接事業)																																																																																						
(27) 災害救助法に基づく竜巻災害対策事業による事務補助	1人	(直接事業)																																																																																						
(28) つくば市買い物弱者対策事業	1人	(委託事業)																																																																																						
(29) つくば市地域産業育成事業	0人	(委託事業)																																																																																						

事業名： 農業委員に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	11	本年	26,734				26,734		24,873	93.0
				前年	31,972				31,972		30,017	93.9
				比較	5,238				5,238		5,144	-
【参考】前々年度					35,936				35,936		32,956	91.7
目的		農業・農業者を代表する行政機関である農業委員会組織の運営を適正に行うため										
概要及び成果		<p>1 農業委員会委員 28人（選挙委員21人，選任委員7人）</p> <p>(1) 毎月の定例調査会</p> <p>(2) 総会，運営委員会</p> <p>(3) 専門委員会</p> <p>【成果】</p> <p>農業委員会の法令に基づく業務を滞りなく処理し，農地の権利調整や農業経営の合理化など農業振興についての対策を進めた。</p> <p>(1) 毎月の定例調査会 (各地区ごとに12回開催)</p> <p>(2) 総会，運営委員会 (総会13回，運営委員会13回開催)</p> <p>(3) 専門委員会 (専門委員会14回)</p>										

事業名： 農業委員会事務局に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	12	本年	6,901				6,901		5,873	85.1
				前年	8,801				8,801		7,450	84.6
				比較	1,900				1,900		1,577	-
【参考】前々年度					5,989		1,612		7,601		6,555	86.2
目的		農業委員会の所掌事務処理を適正に行うため										
概要及び成果		<p>1 農業委員会事務処理電算システムの保守委託</p> <p>【成果】</p> <p>農業行政システムにより，円滑で効率的な事務処理ができた。</p> <p>2 農業委員会広報紙「農委だよりつくば」の発行（年2回）</p> <p>【成果】</p> <p>広報紙は，農業委員会活動や農政情報を農家に周知できた。</p> <p>農業委員会広報紙「農委だよりつくば」：11,000部×2回発行</p>										

事業名： 農業者年金に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	13	本年	461				461		429	93.1
				前年	490				490		441	90.0
				比較	29				29		12	-
【参考】前々年度					436				436		431	98.9
目的		農業者年金制度にかかわる事務を適正に行うため										
概要及び 成果	1 農協から送付を受けた農業者年金の資格取得、喪失、死亡、受給等各種諸届の受理点検、記載内容の事実の確認と農業者年金基金への送付 【成果】 農業者年金基金、県農業会議、農協と連携し、事務執行が適正に行われた(届出処理221件)。また、年金加入者、受給権者に対しても適正な指導ができた。											
	2 農業者年金の加入推進活動 【成果】 加入推進については、認定農業者及び認定農業者の後継者等に対して農年パンフレットを送付。その後、農業委員、JA、職員合同で戸別訪問を実施した結果、13人の新規加入があった。											
	3 農業者年金基金、県農業会議への調査報告 【成果】 円滑迅速に調査・報告を行った。											
	4 農業者年金の受給相談 【成果】 受給期を迎える方に受給相談に関する文書を発送した。また、受給に関する相談指導を行った。											

事業名： 農業担い手対策に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																											
06	01	01	14	本年	673				673		535	79.5																											
				前年	525				525		208	39.6																											
				比較	148				148		327	-																											
【参考】前々年度					541				541		209	38.6																											
目的		兼業農家を含めた農家後継者の結婚に対する支援を行い、自立経営農家の育成と安定を図り、担い手である農業後継者を確保するため																																					
概要及び 成果	1 市内の独身男性農家後継者と独身女性との出会いと交流の場を提供するため、男女の交流会を開催した。 【成果】																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者</td> <td>17人</td> <td>13人</td> <td>8人</td> <td>6人</td> <td>8人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>交流会</td> <td colspan="2">1回</td> <td colspan="2">4回</td> <td colspan="2">5回</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度		平成23年度		平成22年度		男	女	男	女	男	女	参加者	17人	13人	8人	6人	8人	9人	交流会	1回		4回		5回	
		平成24年度		平成23年度		平成22年度																																	
男		女	男	女	男	女																																	
参加者	17人	13人	8人	6人	8人	9人																																	
交流会	1回		4回		5回																																		
平成24年度はイベント交流会を開催し、参加者(男性17名、女性13名)で成婚は無かったが、平成23年度の参加者一組が成婚した。																																							

事業名： 農業推進等に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
06	01	02	11	本年	16,682				16,682		14,647	87.8																
				前年	18,343		1,633		16,710		15,643	93.6																
				比較	1,661		1,633		28		996	-																
【参考】前々年度					26,146		1,288		24,858		23,288	93.7																
<p><b>目的</b> 農家と行政とのパイプ役となる農業推進委員と連携し、農業振興事業を円滑に推進するため。また、農業近代化資金等の融資を受けた経営体に対し利子助成を行うことにより、農業経営の近代化、改善等における負担軽減を図るため</p>																												
<p><b>概要及び成果</b></p> <p>1 農業推進委員活用による農家との連絡調整 【成果】 農家への円滑な各種農業施策の情報提供等が図れた。</p> <p>2 認定農業者等が借り入れる農業近代化資金等の融資に対する利子助成 【成果】 利子助成実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資金名</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業近代化資金</td> <td>3金融機関(24件) 1,343千円</td> <td>3金融機関(29件) 1,558千円</td> <td>3金融機関(28件) 2,047千円</td> </tr> <tr> <td>農業経営基盤強化 資金</td> <td>上期8金融機関(14経営体) 下期8金融機関(16経営体)</td> <td>上期8金融機関(13経営体) 下期8金融機関(19経営体)</td> <td>上期7金融機関(8経営体) 下期9金融機関(15経営体)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4,022千円</td> <td>4,588千円</td> <td>5,275千円</td> </tr> </tbody> </table>													資金名	平成24年度	平成23年度	平成22年度	農業近代化資金	3金融機関(24件) 1,343千円	3金融機関(29件) 1,558千円	3金融機関(28件) 2,047千円	農業経営基盤強化 資金	上期8金融機関(14経営体) 下期8金融機関(16経営体)	上期8金融機関(13経営体) 下期8金融機関(19経営体)	上期7金融機関(8経営体) 下期9金融機関(15経営体)		4,022千円	4,588千円	5,275千円
資金名	平成24年度	平成23年度	平成22年度																									
農業近代化資金	3金融機関(24件) 1,343千円	3金融機関(29件) 1,558千円	3金融機関(28件) 2,047千円																									
農業経営基盤強化 資金	上期8金融機関(14経営体) 下期8金融機関(16経営体)	上期8金融機関(13経営体) 下期8金融機関(19経営体)	上期7金融機関(8経営体) 下期9金融機関(15経営体)																									
	4,022千円	4,588千円	5,275千円																									

事業名： 農業振興地域整備促進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																										
06	01	03	11	本年	2,076				2,076		1,599	77.0																																										
				前年	3,823				3,823		3,446	90.1																																										
				比較	1,747				1,747		1,847	-																																										
【参考】前々年度					2,742		1,050		1,692		1,561	92.3																																										
<p><b>目的</b> 農業振興地域整備計画について、自然的、経済的社会的諸条件を考慮した変更を行うため</p>																																																						
<p><b>概要及び成果</b></p> <p>1 農業振興地域整備計画変更申請の受付業務 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受付</th> <th>件数</th> <th>編入</th> <th>除外</th> <th>却下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成24年度</td> <td>第1回(H24.8)</td> <td>9件</td> <td>0件</td> <td>9件</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>第2回(H24.12)</td> <td>7件</td> <td>-</td> <td>7件</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成23年度</td> <td>第1回(H23.8)</td> <td>25件</td> <td>0件</td> <td>24件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>第2回(H24.2)</td> <td>11件</td> <td>-</td> <td>11件</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>第1回(H22.9)</td> <td>20件</td> <td>1件</td> <td>17件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 農業振興地域整備計画変更申請にかかる現地調査会 【成果】 現地調査会:平成24年9月(4地区),平成25年2月(3地区)</p> <p>3 農振農用地区域内外証明交付業務 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>289件</td> <td>230件</td> <td>229件</td> </tr> </tbody> </table>													年度	受付	件数	編入	除外	却下	平成24年度	第1回(H24.8)	9件	0件	9件	-	第2回(H24.12)	7件	-	7件	-	平成23年度	第1回(H23.8)	25件	0件	24件	1件	第2回(H24.2)	11件	-	11件	-	平成22年度	第1回(H22.9)	20件	1件	17件	2件		平成24年度	平成23年度	平成22年度	交付件数	289件	230件	229件
年度	受付	件数	編入	除外	却下																																																	
平成24年度	第1回(H24.8)	9件	0件	9件	-																																																	
	第2回(H24.12)	7件	-	7件	-																																																	
平成23年度	第1回(H23.8)	25件	0件	24件	1件																																																	
	第2回(H24.2)	11件	-	11件	-																																																	
平成22年度	第1回(H22.9)	20件	1件	17件	2件																																																	
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																																			
交付件数	289件	230件	229件																																																			

事業名： 農業・農村男女共同参画社会推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	12	本年	1,066				1,066		614	57.6
				前年	1,193		511		682		471	69.1
				比較	127		511		384		143	-
【参考】前々年度					1,322		462		860		534	62.1

目的	農業・農村における男女共同参画社会の形成に向けて、担い手として女性が農業経営や関連する活動へ積極的に参画するための支援を行うため。また、商工・観光業をはじめとする地域の異業種との交流の場を作り、女性の技術や知恵と絡めた新たな取組みを促すとともに、経営向上につながる農産加工などのアグリビジネス分野への進出をサポートするため																
概要及び成果	1 農業農村男女共同参画行動計画「虹のプラン2010」(推進期間:平成22～26年度)の実行 【成果】 つくば市農業農村男女共同参画社会推進委員会の開催 4回																
	2 家族経営協定の締結推進 【成果】 家族経営協定の新規締結及び見直し件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>7件</td> <td>7件</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>見直し</td> <td>3件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>総数</td> <td>171件</td> <td>164件</td> <td>157件</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	新規	7件	7件	12件	見直し	3件	3件	4件	総数	171件	164件	157件
		平成24年度	平成23年度	平成22年度													
	新規	7件	7件	12件													
	見直し	3件	3件	4件													
総数	171件	164件	157件														
3 女性農業者組織への支援 【成果】 地域における農業女性組織の研修会、交流会などの開催支援を行った。 2組織(谷田部地区主婦農業講座,ドリームワークウーマンズ)																	
4 農業者が生産する加工品の販路開拓等,6次産業化への取り組みに対する支援 【成果】 6次産業化セミナーの開催 3回																	
5 農産物を活用した加工品の試作や商品化に向けた技術的アドバイス支援 【成果】 県工業技術センターへの委託1件,県農産加工指導センター等への相談5件																	

事業名： 都市農村交流推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	13	本年	3,635				3,635		2,745	75.5
				前年	3,539		800		2,739		1,733	63.3
				比較	96		800		896		1,012	-
【参考】前々年度					2,574		103		2,471		1,908	77.2

目的	農業体験等を通して、自然や農業に興味を持つ市内外の都市住民と農家との交流を深め、市内の農業や農産物をPRし、農村地域の活性化を図るため											
概要及び成果	1 都市農村交流イベント つくばの農と食を知るツアー(4回)及び棚田オーナー制度による田植え体験等を実施した。 【成果】											
2 農産物オーナー制度 市内農産物のオーナーを募り、収穫体験等を実施し、生産者との交流を図った。 【成果】												
3 農業サポーター制度 繁忙期の人手不足解消のため、農業サポーター(ボランティア)が軽作業を手伝うことにより、生産者の負担軽減と相互交流を図った。 【成果】												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	04	11	本年	2,623				2,623		2,313	88.2
				前年	1,522				1,522		1,192	78.3
				比較	1,101				1,101		1,121	-
【参考】前々年度					2,396		678		3,074		1,296	42.2

目的	<p>家畜伝染病予防法に基づき、家畜の伝染性疾患の発生及び蔓延を予防・防止し、高品質で安全性の高い畜産物を安定供給することにより、畜産の振興及び経営の健全な発展を図るため</p>																																			
概要及び成果	<p>1 家畜伝染性疾患予防の検査 【成果】 各種の検査・注射を県南家畜保健衛生所と連携して実施し、伝染性疾患予防を図った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蜜蜂ふそ病検査</td> <td>9件</td> <td>365群</td> <td>7件</td> <td>470群</td> <td>7件</td> <td>436群</td> </tr> <tr> <td>馬伝染性貧血検査</td> <td>7件</td> <td>121頭</td> <td>7件</td> <td>116頭</td> <td>6件</td> <td>101頭</td> </tr> <tr> <td>牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病</td> <td>4件</td> <td>143頭</td> <td>0件</td> <td>0頭</td> <td>0件</td> <td>0頭</td> </tr> <tr> <td>豚オーエスキー病予防ワクチン摂取</td> <td>0件</td> <td>0頭</td> <td>2件</td> <td>240頭</td> <td>8件</td> <td>1,122頭</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度		平成23年度		平成22年度		蜜蜂ふそ病検査	9件	365群	7件	470群	7件	436群	馬伝染性貧血検査	7件	121頭	7件	116頭	6件	101頭	牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病	4件	143頭	0件	0頭	0件	0頭	豚オーエスキー病予防ワクチン摂取	0件	0頭	2件	240頭	8件	1,122頭
		平成24年度		平成23年度		平成22年度																														
	蜜蜂ふそ病検査	9件	365群	7件	470群	7件	436群																													
	馬伝染性貧血検査	7件	121頭	7件	116頭	6件	101頭																													
	牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病	4件	143頭	0件	0頭	0件	0頭																													
豚オーエスキー病予防ワクチン摂取	0件	0頭	2件	240頭	8件	1,122頭																														
<p>2 検査・指導による防疫衛生の徹底 【成果】 畜舎の衛生指導の強化により、家畜伝染病の防疫徹底を図った。</p>																																				
<p>3 畜産共進会事業への参加 【成果】 共進会や共励会へ参加し、畜産農家の生産意欲向上を図った。 (種豚共進会へ1組, 9頭出品。県南肉用牛枝肉共励会へ9名, 14頭出品(黒毛和牛の部))</p>																																				
<p>4 畜産団体への衛生指導・支援 【成果】 つくば市畜産協会への支援を通じて、衛生強化による防疫徹底を図った。 (畜産協会が畜産農家に対して、八工の発生抑制, 衛生害虫駆除, 消臭等を目的に薬剤購入費の約1/2を補助)</p>																																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	11	本年	501,674		10,343		512,017	85,061	421,390	98.9
				前年	565,895	22,180	4,735	1,602	581,738	579,589	99.6	
				比較	64,221	22,180	15,078	1,602	69,721	158,199	-	
【参考】前々年度					573,251		29,549		602,800	22,180	579,506	99.8

概要及び成果	<b>目的</b> 農業生産性の向上や農業経営安定化に向けた生産基盤の整備を図るため											
	1 一般単独排水路整備事業 【成果】 中別府地区排水路整備外13地区											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	事業費				98,155 千円	176,096 千円	174,969 千円					
	整備延長				2,802 m	6,216 m	6,233 m					
	2 県営畑地帯総合整備事業 【成果】 谷田部北部地区・遠東地区・蓮沼地区・下手地区土地改良事業											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	事業負担金				32,155 千円	28,091 千円	34,660 千円					
整備面積				14.6 ha	14.1 ha	9.7 ha						
3 県営ため池整備事業 【成果】 西高野地区ため池整備事業 安全施設工一式												
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
事業負担金				500 千円	24,500 千円	15,000 千円						
4 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業 【成果】 吉沼揚水機場補修一式												
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
事業負担金				1,730 千円	5,700 千円	6,000 千円						
5 県営かんがい排水事業 【成果】 北条地区用排水路整備												
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
事業負担金				3,876 千円	10,000 千円	5,625 千円						
6 県営土地改良総合整備事業償還金補助 【成果】 川口地区排水路整備等												
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
補助金				23,673 千円	23,673 千円	23,673 千円						
7 団体営基幹水利施設補修事業償還金補助 【成果】 山下地区排水機場補修												
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
補助金				2,103 千円	2,103 千円	2,103 千円						



概要及び成果	8 かんがい排水整備事業償還金補助 【成果】 国松地区排水路整備外26件	平成24年度	平成23年度	平成22年度
	補助金	240,181 千円	254,565 千円	272,536 千円
	・農地の基盤整備を実施することにより、労力の軽減及び計画的な生産等、農業経営の安定化と農村環境の改善が図られた。			

事業名： 霞ヶ浦用水建設に要する経費

経済部 土地改良課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	12	本年	178,883				178,883		174,507	97.6
				前年	191,446	1,169			192,615		186,798	97.0
				比較	12,563	1,169			13,732		12,291	-
【参考】前々年度					207,218		4,232		202,986	1,169	201,814	100.0

目的

霞ヶ浦から用水を取水し、茨城県西南地域の関係13市町を対象として農業用水を安定的に供給する体制を確立し、豊かな地域づくりを推進するとともに、農業基盤の充実を図るため

概要及び成果

1 霞ヶ浦用水建設事業に対する建設負担金

【成果】

事業負担金

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
霞ヶ浦用水建設推進協議会運営負担金	1,500 千円	1,500 千円	1,650 千円
霞ヶ浦用水県営かんがい排水事業負担金	8,655 千円	8,156 千円	9,834 千円
霞ヶ浦用水団体営かんがい排水事業負担金	10,192 千円	11,270 千円	15,138 千円
霞ヶ浦用水水資源機構営事業負担金	38,393 千円	43,668 千円	49,176 千円
霞ヶ浦用水国営事業負担金	115,767 千円	122,205 千円	126,017 千円

・霞ヶ浦から安定的に農業用水を供給することで、慢性的な水不足が解消され生産性の向上が図られた。なお、市内においては受益面積3,106haの内、平成24年度現在約1,654haの農地に通水された。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	13	本年	60,781				60,781		59,277	97.5
				前年	52,024		54,576	1,602	108,202		105,193	97.2
				比較	8,757		54,576	1,602	47,421		45,916	-
【参考】前々年度					51,677				51,677		51,238	99.2

目的	土地改良事業で造成された施設の維持管理や、老朽化した施設の整備等に対して補助を行うことにより、生産基盤の確立と農業生産性の向上を図るため											
概要及び成果	1 施設管理委託 【成果】 植栽維持管理委託 大曾根池外3箇所 北条地区排水路管理委託											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	委託費				1,502 千円	1,848 千円	1,987 千円					
	2 施設管理負担金 【成果】 鍋沼機場外1地区・桜川機場運営外2地区											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
負担金				5,318 千円	5,318 千円	5,318 千円						
3 農地・水・農村環境保全向上対策事業 【成果】 農地・水・農村環境保全向上対策事業負担金 作谷外9地区												
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
負担金				4,353 千円	5,713 千円	5,713 千円						
4 霞ヶ浦用水国営造成施設管理体制整備促進事業補助 【成果】 国営造成施設管理体制整備強化支援事業補助金・負担金												
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
補助金				29,287 千円	29,287 千円	29,287 千円						
負担金				1,451 千円	1,451 千円	1,451 千円						
5 土地改良施設工事補助 【成果】 維持管理適正化事業10件 県単土地改良事業1件 農業体質強化基盤整備促進事業6件												
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
補助金				16,571 千円	8,397 千円	6,458 千円						
・土地改良区等が事業主体となって実施する維持補修工事や施設管理に対し補助を行うことにより、円滑な管理運営事業の推進及び受益者の負担軽減が図られた。												

事業名： 農業用廃プラスチック処理対策に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
06	01	06	11	本年	781				781		726	93.0	
				前年	784				784		657	83.8	
				比較	3				3		69	-	
【参考】前々年度					823				823		501	60.9	
目的		施設園芸農家から排出される使用済プラスチックの適正な処理の推進と農村環境の保全を図るため											
概要及び成果		1 農業用廃プラスチックの適正処理に関する啓発, 指導 【成果】 農業者に対し, 使用済プラスチックの適正処理について, チラシ・ホームページ等により啓発指導を行い, 環境等への意識の向上が図れた。											
		2 農業用使用済ビニール・ポリエチレンの回収 【成果】											
			平成24年度	平成23年度	平成22年度								
		使用済ビニール回収実績	16,690kg	22,140kg	9,860kg								
使用済ポリエチレン回収実績	30,290kg	25,040kg	29,120kg										
登録人数	126名	111名	92名										

事業名：園芸振興に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	06	12	本年	17,998				17,998		13,850	77.0
				前年	17,403		824	4,883	23,110		20,167	87.3
				比較	595		824	4,883	5,112		6,317	-
【参考】前々年度					18,387		7,705		10,682		10,076	94.3

目的	農業経営の安定と活性化を目指し、生産・経営技術の高度化を支援するとともに、消費者ニーズに対応する環境保全型農業の普及拡大を図るため																								
概要及び成果	<p>1 地産地消の推進 【成果】</p> <p>(1) 学校給食への地域農産物導入 全地区(6地区) 統一食材(パン用小麦コムシホウと米粉のパン、ブルーベリータルト)地区別(しいたけ、トマト、とうもろこし等計25品目)</p> <p>(2) パン用小麦「コムシホウ」の栽培に対する補助</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数等</td> <td>4名</td> <td>4名</td> <td>1団体</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>10ha</td> <td>10ha</td> <td>7ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 農産物フェア開催(平成24年10月20・21日大清水公園で開催)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加団体数</td> <td>27団体</td> <td>26団体</td> <td>27団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>約44,000人</td> <td>約42,000人</td> <td>約3,500人</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	補助した人数等	4名	4名	1団体	補助した面積	10ha	10ha	7ha		平成24年度	平成23年度	平成22年度	参加団体数	27団体	26団体	27団体	来場者数	約44,000人	約42,000人	約3,500人
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
	補助した人数等	4名	4名	1団体																					
	補助した面積	10ha	10ha	7ha																					
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
参加団体数	27団体	26団体	27団体																						
来場者数	約44,000人	約42,000人	約3,500人																						
	<p>2 果樹振興 【成果】</p> <p>果樹園の面積拡大に対する補助(苗木・資材代等)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した件数</td> <td>5件</td> <td>11件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>92a</td> <td>221a</td> <td>156a</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	補助した件数	5件	11件	4件	補助した面積	92a	221a	156a												
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																						
補助した件数	5件	11件	4件																						
補助した面積	92a	221a	156a																						
	<p>3 つくば芝振興 【成果】</p> <p>市内で生産されている芝新品種及び在来芝をPRすることにより普及拡大を図り、また、新品種等の原種管理により、高品質な芝の生産を促進した。</p>																								
	<p>4 特別栽培の推進 【成果】</p> <p>市の推奨シール及び県の認証シール発行枚数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推奨・認証シール発行枚数</td> <td>41,070枚</td> <td>28,200枚</td> <td>41,400枚</td> </tr> <tr> <td>特別栽培取組面積</td> <td>185ha</td> <td>229ha</td> <td>169ha</td> </tr> <tr> <td>推奨・認証シール発行農家数</td> <td>8団体・6名の農業者</td> <td>8団体・6名の農業者</td> <td>7団体・8名の農業者</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	推奨・認証シール発行枚数	41,070枚	28,200枚	41,400枚	特別栽培取組面積	185ha	229ha	169ha	推奨・認証シール発行農家数	8団体・6名の農業者	8団体・6名の農業者	7団体・8名の農業者								
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																						
推奨・認証シール発行枚数	41,070枚	28,200枚	41,400枚																						
特別栽培取組面積	185ha	229ha	169ha																						
推奨・認証シール発行農家数	8団体・6名の農業者	8団体・6名の農業者	7団体・8名の農業者																						
	<p>5 遺伝子組換え作物栽培連絡会の開催 【成果】</p> <p>遺伝子組換え作物栽培連絡会における遺伝子組換え作物の栽培実験計画の公表(市HP)により、市民の不安や混乱を未然に防ぎ、情報の共有化及び相互理解の促進を図った。</p>																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	07	11	本年	246,735		10,785		235,950	3,390	228,891	98.4
				前年	309,012	7,245			316,257		314,864	99.6
				比較	62,277	7,245	10,785		80,307	3,390	85,973	-
【参考】前々年度					388,917		1,597		390,514	7,245	381,243	99.5

目的	農業生産性の向上や農業経営安定化に向けた生産基盤の整備を図るため												
概要及び成果	1 一般単独農道整備事業												
	【成果】												
	野畑地区農道整備外7地区												
						平成24年度				平成23年度		平成22年度	
					事業費	67,820 千円				86,657 千円		67,158 千円	
					整備延長	2,286 m				2,717 m		1,461 m	
	2 農道維持補修工事												
	【成果】												
	田水山地区農道維持補修外7地区												
						平成24年度				平成23年度		平成22年度	
				事業費	4,163 千円				4,938 千円		4,419 千円		
3 県営農道整備事業負担金													
【成果】													
つくば下総広域農道整備事業 用地買収一式 取付道路一式													
					平成24年度				平成23年度		平成22年度		
				事業負担金	7,397 千円				8,189 千円		14,173 千円		
4 農道整備事業償還金補助													
【成果】													
前野地区農道整備外19件													
					平成24年度				平成23年度		平成22年度		
				補助金	149,450 千円				215,019 千円		295,416 千円		
・未舗装農道の整備により、農作物の荷崩れや砂塵による減産防止を防ぐとともに輸送の円滑化と、農業経営の安定・農村環境の改善が図られた。													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	08	11	本年	33,578		16,516		17,062		12,015	70.4
				前年	8,252		3,167		5,085		3,576	70.3
				比較	25,326		13,349		11,977		8,439	-
【参考】前々年度					5,991		2,438		3,553		3,241	91.2

目的	農業従事者の高齢化に伴う担い手不足や耕作放棄地の増加などの課題に対応するため、認定農業者等の担い手確保・育成を図り、グリーンバンク制度等により、意欲ある農業者への農地集積を促進するため。												
概要 及び 成果	1 担い手育成総合支援協議会の開催や普及センター等の関係機関と連携した担い手の確保・育成 【成果】												
2 新規就農者に対する支援 【成果】 青年就農給付金(国)や新規就農者経営支援補助金(市単)の交付を行い経営の安定化を図った。													
3 生産現場からの企画提案による創意工夫ある新たな取り組みに対する支援 【成果】 食と農のチャレンジ事業費補助金(県単) 24年度は実績なし													
4 利用権設定面積(新規分) 【成果】													
5 グリーンバンク登録及び仲介事務 【成果】													
6 グリーンバンク契約成立地の除草等委託業務 【成果】													
7 グリーンバンク契約成立地の土壌改良補助金 【成果】 土壌改良面積:0ha													
8 グリーンバンク制度,市民ファーマー制度の推進 【成果】 パンフレットの作成,配布及び市ホームページ掲載													
9 人・農地プランの作成(H24~) 【成果】 市内23地区(農林業センサス上の地区分け)のうち,10地区を作成した。													

事業名： 水田農業構造改革推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	09	11	本年	18,000		1,000		17,000		15,137	89.0
				前年	1,000		1,000					
				比較	17,000				17,000	15,137	-	
【参考】前々年度					7,400		6,839		561		533	95.0
目的		販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象にその差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保及び食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを図るため										
概要及び成果		1 つくば市農業再生協議会への助成 国の施策である農業者戸別所得補償制度の推進活動や要件確認等必要となる経費を助成 【成果】 農業者戸別所得補償制度の円滑な推進が図られた。										

事業名： 市単水田農業構造改革対策事業に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
06	01	09	12	本年	144,477				144,477		130,015	90.0																
				前年	151,282			4,883	146,399	128,399	87.7																	
				比較	6,805			4,883	1,922	1,616	-																	
【参考】前々年度					151,282		19,709	65	131,638		131,638	100.0																
目的		転作作物の作付による米の生産調整により、水田を有効に活用して食料自給率の向上を図るとともに農家の経営安定を図るため																										
概要及び成果		1 水稻の生産調整の推進 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転作配分面積</td> <td>1,665 ha</td> <td>1,581 ha</td> <td>1,671 ha</td> </tr> <tr> <td>転作実施面積</td> <td>1,333 ha</td> <td>1,317 ha</td> <td>1,326 ha</td> </tr> <tr> <td>生産調整達成率</td> <td>80%</td> <td>83%</td> <td>79%</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	転作配分面積	1,665 ha	1,581 ha	1,671 ha	転作実施面積	1,333 ha	1,317 ha	1,326 ha	生産調整達成率	80%	83%	79%
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																									
転作配分面積	1,665 ha	1,581 ha	1,671 ha																									
転作実施面積	1,333 ha	1,317 ha	1,326 ha																									
生産調整達成率	80%	83%	79%																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	09	13	本年	10,826				10,826		7,451	68.8
				前年	12,038		1,397		10,641		7,388	69.4
				比較	1,212		1,397		185		63	-
【参考】前々年度					16,976		2,884	65	14,027		11,861	84.6

目的	霞ヶ浦富栄養化防止基本計画に基づき、農業面においても施肥田植機の導入、休耕農地への被覆植物の作付推進、有機肥料への財政的支援を行い、環境保全型農業の推進を図るため																																			
概要及び成果	<p>1 カバークロップ(被覆植物)種子の配布 【成果】 カバークロップ(被覆植物)種子を160名に配布</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エンバク</td> <td>44.3 ha</td> <td>3,544 kg</td> <td>40.3 ha</td> <td>3,268 kg</td> <td>32.2 ha</td> <td>2,576 kg</td> </tr> <tr> <td>ハゼリソウ</td> <td>11.1 ha</td> <td>222 kg</td> <td>7.7 ha</td> <td>154 kg</td> <td>10.9 ha</td> <td>218 kg</td> </tr> <tr> <td>ヘアリーベッチ</td> <td>31.1 ha</td> <td>1,243 kg</td> <td>24.9 ha</td> <td>997 kg</td> <td>16.2 ha</td> <td>649 kg</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>86.5 ha</td> <td>5,009 kg</td> <td>72.9 ha</td> <td>4,419 kg</td> <td>59.3 ha</td> <td>3,443 kg</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度		平成23年度		平成22年度		エンバク	44.3 ha	3,544 kg	40.3 ha	3,268 kg	32.2 ha	2,576 kg	ハゼリソウ	11.1 ha	222 kg	7.7 ha	154 kg	10.9 ha	218 kg	ヘアリーベッチ	31.1 ha	1,243 kg	24.9 ha	997 kg	16.2 ha	649 kg	合計	86.5 ha	5,009 kg	72.9 ha	4,419 kg	59.3 ha	3,443 kg
		平成24年度		平成23年度		平成22年度																														
	エンバク	44.3 ha	3,544 kg	40.3 ha	3,268 kg	32.2 ha	2,576 kg																													
	ハゼリソウ	11.1 ha	222 kg	7.7 ha	154 kg	10.9 ha	218 kg																													
ヘアリーベッチ	31.1 ha	1,243 kg	24.9 ha	997 kg	16.2 ha	649 kg																														
合計	86.5 ha	5,009 kg	72.9 ha	4,419 kg	59.3 ha	3,443 kg																														
<p>2 有機資材に対する補助 【成果】 茨城県特別栽培農産物”の認証作物またはJAS有機に対して、掛かり増し経費の一部を助成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数</td> <td>19名</td> <td>20名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>293 ha</td> <td>326 ha</td> <td>10 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	補助した人数	19名	20名	2名	補助した面積	293 ha	326 ha	10 ha																								
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																	
補助した人数	19名	20名	2名																																	
補助した面積	293 ha	326 ha	10 ha																																	
<p>3 水田緑肥に対する補助 【成果】 水田における緑肥による減化学肥料の取組みに対して、種子購入費の一部を補助</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数</td> <td>0名</td> <td>3名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>0 ha</td> <td>13 ha</td> <td>14 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	補助した人数	0名	3名	3名	補助した面積	0 ha	13 ha	14 ha																								
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																	
補助した人数	0名	3名	3名																																	
補助した面積	0 ha	13 ha	14 ha																																	
<p>4 環境保全型農業直接支援対策に対する補助 【成果】 化学合成農薬と化学肥料を慣行栽培に対して50%以上削減したうえで、カバークロップや草生栽培等の環境に配慮した栽培を実施した者及び有機農業に取り組む者に対して補助</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数</td> <td>9名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>22 ha</td> <td>10 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	補助した人数	9名	3名	補助した面積	22 ha	10 ha																											
	平成24年度	平成23年度																																		
補助した人数	9名	3名																																		
補助した面積	22 ha	10 ha																																		



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	10	11	本年	69,951				69,951		65,036	93.0
				前年	68,377		1,743		70,120		64,549	92.1
				比較	1,574		1,743		169		487	-
【参考】前々年度					68,860				68,860		64,817	94.1

目的	筑波山麓の豊かな自然環境の保全や活用を通じて、学童、都市生活者及び市民等が農業に対する理解を深め都市と農村の交流を図るため															
概要及び成果	1 憩いの場の整備及び維持管理 【成果】 施設整備 (1) 敷地内の各所に花壇の設置や案内看板の増設を実施した。 (2) 老朽化による危険な箇所を修繕し、利用者へのサービス向上に努めた。 (3) 実習館のボイラー貯湯槽の交換、浄化槽改修工事を行い、施設の維持管理に努めた。 施設利用状況															
							平成24年度	平成23年度	平成22年度							
	実習館(宿泊施設)				4,318人				3,114人				3,769人			
	コテージ				4,099人				3,894人				3,872人			
	キャンプ場				1,066人				700人				846人			
	伝習施設				1,183人				817人				1,029人			
	管理施設				891人				432人				544人			
	バーベキュー施設				6,344人				5,828人				5,431人			
	研修室				1,889人				1,502人				1,125人			
	食堂利用者				3,035人				2,354人				2,922人			
合計				22,825人				18,641人				19,538人				
施設使用料																
平成24年度				平成23年度				平成22年度								
30,981千円				24,803千円				27,256千円								
2 筑波山麓自然学校 開校より11年目を迎えた筑波山麓自然学校は、充実したプログラムを親子や児童に提供することにより、筑波山麓の自然への理解を深めることや自然環境の保全を担う人材の育成、自然資源の有効活用と地域の活性化を目指して活動を行う。 【成果】																
							平成24年度	平成23年度	平成22年度							
開催数				11回				11回				11回				
参加者				464人				344人				382人				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	11	11	本年	52,589				52,589		48,663	92.5
				前年	54,133				54,133		50,129	92.6
				比較	1,544				1,544		1,466	-
【参考】前々年度					53,814				53,814		49,516	92.0

目的

豊かな自然環境(植物・昆虫・野鳥等とふれあう環境)と体験・宿泊余暇活動の場を良好な環境で提供することにより、利用者の安らぎと自然環境保護思想の普及及び向上に寄与するため

概要及び成果

1 ゆかりの森施設管理運営に要する経費

平地林に付帯する施設、工芸館(陶芸・そば打ち体験や織物・ガーデニング教室等を行っている)・宿舎「あかまつ」(宿泊者60名収容の宿泊施設)・昆虫館(5000点の標本が展示)・テントサイト(バーベキューやキャンプができる)・屋外ステージ・フィールドアスレチックス・テニスコートの維持管理運営をおこなっている。

【成果】

- (1) 敷地内平地林の除草及び、枯れ枝の撤去また下枝の選定などを行うことにより、利用者に良好な環境を提供することができた。
- (2) バーベキュー場屋根の改修を行い、雨天時などでも良好な環境で利用できるようにした。
- (3) 工芸館・宿舎「あかまつ」のデッキ改修をし、利用者に良好な環境が提供できた。

【施設利用状況】

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
昆虫館	10,865 人	12,253 人	13,972 人
テニスコート	2,575 人	2,845 人	3,337 人
キャンプ場	29,590 人	29,150 人	27,828 人
屋外ステージ	646 人	2,187 人	1,330 人
宿舎「あかまつ」	8,906 人	6,689 人	6,786 人
工芸館	5,836 人	3,120 人	4,581 人
各種イベント	606 人	1,050 人	437 人
合計	59,024 人	57,294 人	58,271 人

【年度別収入額】

平成24年度	平成23年度	平成22年度
21,138千円	20,641千円	19,749千円

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	11	本年	16,238		3,042		13,196	3,759	9,175	98.0
				前年	19,233		2,980		16,253	15,910	97.9	
				比較	2,995		62		3,057	6,735	-	
【参考】前々年度					29,646		2,396		27,250		26,693	98.0

目的	森林の適正な保全と森林施業をの推進, 治山事業の効率的な施行により, 森林の有する多面的な公益機能を持 続的に発揮させるとともに, 年々増加する観光客の安全な通行を確保するため																										
概要及び成果	1 筑波山林道4路線及び市有林管理道の維持管理 【成果】 安全な利用と森林施業の推進, 土砂災害の防止を目的に適正な維持管理に努めた。 (1) 除草 L=4,650m × 両側1m (2) 側溝清掃 L=1,420m × 2回 (3) 路面清掃 L=6,285m × 3回																										
	2 筑波山林道4路線及び市有林管理道の維持補修 【成果】 森林の公益的機能の発揮を図るため, 森林施業者の安全な通行を確保した。 市有林管理道他(路面・排水施設補修3ヶ所, 安全柵設置2ヶ所等)																										
	3 筑波山林道の改良事業 【成果】 県単林道改良事業を活用して, 森林の公益的機能の発揮を図るため, 森林管理者の安全な通行を確保 を図ったが, 平成25年度へ事業繰越となった。(L=38.8m) (補助率4/10)																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田新田酒寄線</td> <td></td> <td>L=70m(当初)</td> <td>L=117.5m</td> </tr> <tr> <td>白滝線</td> <td></td> <td>L=106.8m(実施)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	沼田新田酒寄線		L=70m(当初)	L=117.5m	白滝線		L=106.8m(実施)				
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																								
沼田新田酒寄線		L=70m(当初)	L=117.5m																								
白滝線		L=106.8m(実施)																									
4 林道の台帳整備 【成果】 3の筑波山林道の改良工事が繰越となったため, 台帳整備実績無し。																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田新田酒寄線</td> <td></td> <td></td> <td>L=1,800m</td> </tr> <tr> <td>白滝線</td> <td></td> <td>L=1,300m</td> <td>L=1,500m</td> </tr> <tr> <td>筑野線</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	沼田新田酒寄線			L=1,800m	白滝線		L=1,300m	L=1,500m	筑野線			
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																								
沼田新田酒寄線			L=1,800m																								
白滝線		L=1,300m	L=1,500m																								
筑野線																											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	12	本年	33,052		19,048		52,100		51,133	98.1
				前年	49,643		134		49,777		48,983	98.4
				比較	16,591		18,914		2,323		2,150	-
【参考】前々年度					55,091		538		54,553		53,792	98.6

目的	里山や平地林の保全整備を推進し、森林の有する多様な公益的機能を持続的に発揮させ、機能豊かな森林の育成、林業生産活動の活性を図り、木材需要の拡大と地球環境に対する貢献を高めるため																											
概要及び成果	1 筑波山市有林(生活環境保全林)の保全整備 森林面積約40ha 【成果】 森林整備を実施し、地球温暖化防止など森林が有する公益的機能を確保することができた。 整備面積 2.1ha×1回 計2.1ha																											
	2 森林環境湖沼税を活用して、里山・平地林の保全整備、森林管理作業路の開設 【成果】 身近なみどり整備事業により、荒廃した民有林を健全な状態に回復した。また、筑波山市有林管理作業路を整備し、困難であったボランティアによる森林整備が実施可能となった。																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林整備面積</td> <td>33.5ha</td> <td>34.3ha</td> <td>38.6ha</td> </tr> <tr> <td>森林整備件数</td> <td>69件</td> <td>60件</td> <td>39件</td> </tr> <tr> <td>作業路整備延長</td> <td>L=161.5m</td> <td>L=160m</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	森林整備面積	33.5ha	34.3ha	38.6ha	森林整備件数	69件	60件	39件	作業路整備延長	L=161.5m	L=160m	
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																								
	森林整備面積	33.5ha	34.3ha	38.6ha																								
森林整備件数	69件	60件	39件																									
作業路整備延長	L=161.5m	L=160m																										
3 森林資源の造成整備を推進 【成果】 健全な森林の育成を推進し、森林の有する公益的機能を確保することができた。																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造林面積</td> <td>1.09ha</td> <td>0.18ha</td> <td>0.35ha</td> <td>苗木植栽の補助</td> </tr> <tr> <td>保育面積</td> <td>1.68ha</td> <td>0.74ha</td> <td>0.77ha</td> <td>下草刈りの補助</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	備考	造林面積	1.09ha	0.18ha	0.35ha	苗木植栽の補助	保育面積	1.68ha	0.74ha	0.77ha	下草刈りの補助		
	平成24年度	平成23年度	平成22年度	備考																								
造林面積	1.09ha	0.18ha	0.35ha	苗木植栽の補助																								
保育面積	1.68ha	0.74ha	0.77ha	下草刈りの補助																								
4 筑波山市有林で行う市民参加型森林ボランティア活動支援・推進(保全・活用協定) 【成果】 ボランティアによる森林整備を実施し、森林が有する公益的機能を確保することができた。 また、初心者でも気軽に活動に参加できる機会を提供することができた。 ボランティア活動																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動回数</td> <td>11回/年間</td> <td>12回/年間</td> <td>12回/年間</td> </tr> <tr> <td>整備面積</td> <td>6ha/年間</td> <td>6ha/年間</td> <td>6ha/年間</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	活動回数	11回/年間	12回/年間	12回/年間	整備面積	6ha/年間	6ha/年間	6ha/年間					
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																									
活動回数	11回/年間	12回/年間	12回/年間																									
整備面積	6ha/年間	6ha/年間	6ha/年間																									
5 森林学習や森林愛護活動などの緑化関連に取り組む子供たちへの活動支援 【成果】 子どもたちの緑を守り育てる心を育み、緑の少年団活動の充実を図ることができた。																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>4団体</td> <td>4団体</td> <td>4団体</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>30,000円/1団体</td> <td>40,000円/1団体</td> <td>40,000円/1団体</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	団体数	4団体	4団体	4団体	補助額	30,000円/1団体	40,000円/1団体	40,000円/1団体					
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																									
団体数	4団体	4団体	4団体																									
補助額	30,000円/1団体	40,000円/1団体	40,000円/1団体																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	13	本年	15,026				15,026		14,364	95.6
				前年	15,204				15,204		14,505	95.4
				比較	178				178		141	-
【参考】前々年度					16,181				16,181		15,336	94.8

目的	概要及び成果																																																																									
<p>自然環境の保全と緑の育成を図り、人と自然とのふれあいの場を提供するとともに、恵まれた自然環境や森林資源を活用した自然環境教育や森づくり体験、農業体験などにより、市民等が森林が持つ公益機能の理解や自然環境保全の取り組みについて学ぶことができる機会を提供するため</p>	<p>1 施設の清掃, 除草等の維持管理 (供用面積 約16.5ha 管理棟・トイレ・休憩施設・散策路・水辺・花畑・芝生広場などの維持管理) 【成果】</p> <p>(1) 利用者に快適で良好な自然環境を提供するため、管理計画と作業内容を見直し、効率的な維持管理に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>経費名</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間管理業務委託費</td> <td>3,874千円/年</td> <td>3,777千円/年</td> <td>3,971千円/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 利活用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>利用形態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体</td> <td>13団体/84回</td> <td>11団体/90回</td> <td>10団体/85回</td> <td>競技会・遠足・撮影・野外活動他</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>約41,000人/年間</td> <td>約41,000人/年間</td> <td>約47,000人/年間</td> <td>散策・レジャー等</td> </tr> </tbody> </table> <p>イベント, 森林ボランティア活動は除く</p> <p>2 森林ボランティアとの協定による森林の保全整備 【成果】</p> <p>良好な森林環境の創出と里山の保全整備により、地球温暖化防止などの環境に対する貢献となった。</p> <p>(1) 活動森林ボランティア団体 4団体 (2) 森林整備面積 約2ha/年(各団体) (3) 活動回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ボランティア団体名</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふれあい筑波</td> <td>2回/年間</td> <td>3回/年間</td> <td>2回/年間</td> </tr> <tr> <td>つくば森林クラブ</td> <td>1回/年間</td> <td>2回/年間</td> <td>2回/年間</td> </tr> <tr> <td>つくば樹楽会</td> <td>7回/年間</td> <td>8回/年間</td> <td>8回/年間</td> </tr> <tr> <td>フォレストクラブ</td> <td>1回/年間</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>活動に関する機械燃料, 消耗品, 飲み物支給</p> <p>3 里山の自然環境を活用した農山村体験事業(イベント) 【成果】</p> <p>恵まれた自然環境と体験農園を活用して、NPO団体や農業者団体等との協働により、市民や親子等へ様々な農林体験や身近な自然で学習する機会を提供できた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルーベリー園事業</td> <td>11回/年間(615人)</td> <td>11回/年間(734人)</td> <td>10回/年間(773人)</td> <td>摘み取り・剪定体験等</td> </tr> <tr> <td>いなか体験事業</td> <td>1回/年間(68家族)</td> <td>1回/年間(53家族)</td> <td>1回/年間(54家族)</td> <td>栗収穫体験・昔あそび等</td> </tr> <tr> <td>森づくり体験事業</td> <td></td> <td></td> <td>1回/年間(33家族)</td> <td>植樹・手入れ体験等</td> </tr> <tr> <td>自然体験事業</td> <td>6回/年間(276人)</td> <td>6回/年間(240人)</td> <td>4回/年間(176人)</td> <td>自然観察・環境学習等</td> </tr> <tr> <td>体験料収入</td> <td>147,400</td> <td>63,000円</td> <td>69,000円</td> <td>各事業合計</td> </tr> </tbody> </table> <p>ブルーベリー園事業は、来場者のうち体験参加者のみ(来場者は体験者の約1.5倍)</p>	経費名	平成24年度	平成23年度	平成22年度	年間管理業務委託費	3,874千円/年	3,777千円/年	3,971千円/年		平成24年度	平成23年度	平成22年度	利用形態	団体	13団体/84回	11団体/90回	10団体/85回	競技会・遠足・撮影・野外活動他	一般	約41,000人/年間	約41,000人/年間	約47,000人/年間	散策・レジャー等	ボランティア団体名	平成24年度	平成23年度	平成22年度	ふれあい筑波	2回/年間	3回/年間	2回/年間	つくば森林クラブ	1回/年間	2回/年間	2回/年間	つくば樹楽会	7回/年間	8回/年間	8回/年間	フォレストクラブ	1回/年間			事業名	平成24年度	平成23年度	平成22年度	備考	ブルーベリー園事業	11回/年間(615人)	11回/年間(734人)	10回/年間(773人)	摘み取り・剪定体験等	いなか体験事業	1回/年間(68家族)	1回/年間(53家族)	1回/年間(54家族)	栗収穫体験・昔あそび等	森づくり体験事業			1回/年間(33家族)	植樹・手入れ体験等	自然体験事業	6回/年間(276人)	6回/年間(240人)	4回/年間(176人)	自然観察・環境学習等	体験料収入	147,400	63,000円	69,000円	各事業合計
経費名	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																																																							
年間管理業務委託費	3,874千円/年	3,777千円/年	3,971千円/年																																																																							
	平成24年度	平成23年度	平成22年度	利用形態																																																																						
団体	13団体/84回	11団体/90回	10団体/85回	競技会・遠足・撮影・野外活動他																																																																						
一般	約41,000人/年間	約41,000人/年間	約47,000人/年間	散策・レジャー等																																																																						
ボランティア団体名	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																																																							
ふれあい筑波	2回/年間	3回/年間	2回/年間																																																																							
つくば森林クラブ	1回/年間	2回/年間	2回/年間																																																																							
つくば樹楽会	7回/年間	8回/年間	8回/年間																																																																							
フォレストクラブ	1回/年間																																																																									
事業名	平成24年度	平成23年度	平成22年度	備考																																																																						
ブルーベリー園事業	11回/年間(615人)	11回/年間(734人)	10回/年間(773人)	摘み取り・剪定体験等																																																																						
いなか体験事業	1回/年間(68家族)	1回/年間(53家族)	1回/年間(54家族)	栗収穫体験・昔あそび等																																																																						
森づくり体験事業			1回/年間(33家族)	植樹・手入れ体験等																																																																						
自然体験事業	6回/年間(276人)	6回/年間(240人)	4回/年間(176人)	自然観察・環境学習等																																																																						
体験料収入	147,400	63,000円	69,000円	各事業合計																																																																						

事業名： 商工事務に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	01	11	本年	354			74	428		349	81.5
				前年	839				839		676	80.6
				比較	485			74	411		327	-
【参考】前々年度					1,039			243	1,282		1,147	89.5
目的		商工行政事務を円滑に進めるため										
概要及び成果		1 商工会との連絡調整会議の開催 【成果】 商工会との連携強化が図られ、商工事務の充実に努めた。										

事業名： 商工業振興に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	11	本年	47,866		4,000	74	51,792		42,703	82.5
				前年	51,043				51,043		41,637	81.6
				比較	3,177		4,000	74	749		1,066	-
【参考】前々年度					45,626				45,626		44,938	98.5
目的		地域の指導的立場である商工会との連携を図るため。また、中小企業の経営安定・強化を目指した地域振興を図るため										
概要及び成果		1 地域振興を図るために、県内及び市内商工業関係機関・団体との連携強化並びに事業の実施 【成果】 つくば市商工会との調整会議の開催及び商工会主催事業等(つくば道を歩く会等)の後援										
		2 市内工業団地企業連絡協議会の運営 【成果】 総会(5月開催)、役員会6回、セミナー1回、視察研修1回、交流会2回、市長懇談会1回、賀詞交換会										
		3 権限委譲事務の適正管理 【成果】 火薬類取締法に規定する許可事務：煙火・火薬消費12件、火薬類譲受・消費10件、火薬類譲渡2件 商工会法に規定する事務：事業報告書受理1件、定款変更許可0件 協同組合法に規定する事務：事業報告書受理3件、休眠組合指導1件										
		4 各商工団体への補助 【成果】 (1) つくば市商工会事業補助金 31,095,000円 商工会法に基づき商工会が実施する経営改善普及事業及び地域総合支援事業への支援をすることにより、市内中小企業者の経営基盤の強化と安定を図った。 (2) つくば光の森事業補助金 4,000,000円 期間：平成24年11月17日から平成25年1月14日まで実施 場所：つくば駅前ペDESTリアンデッキ及び中央公園 他のイルミネーション事業実施団体との協働体制が確立されたことで、一体感のある演出と相乗効果が生まれ、来訪者数が約30万人となり、賑わいのある事業が展開された。										

概要及び成果	<p>5 既存商店街の活性化への支援 【成果】</p> <p>(1) 既存商店街空き店舗活用補助金 家賃補助:2件(130,000円)</p> <p>(2) 北条商店街活性化プロジェクト補助金額:465,000円 歴史ある北条商店街の特性を生かし、「北条市ふたたび!北条商店街活性化プロジェクト」として、夏・秋・冬の「北条市」を実施した。(春は竜巻災害により中止) (夏)出店者数:37団体,来場者数:約3,900名 (秋)出店者数:47団体,来場者数:約7,200名 (冬)出店者数:33団体,来場者数:約2,100名</p> <p>(3) 北条ふれあい館再整備・活用事業費補助金 総事業費 4,701,920円) 補助額:(県)1,880,000円,(市)1,880,000円,(商工会)941,920円 茨城県の支援制度を活用した竜巻災害復興事業として,また,北条商店街への来街者及び地域内外の多様な活動拠点としての機能を担う中核施設として再整備・活用が図れた。</p>
	<p>6 その他法令(大規模小売店舗立地法,砂利採取及び採石法)に基づく事務 【成果】</p> <p>(1) 大規模小売店舗立地法の整備 新規・変更届出に係る意見書提出10件,県大規模小売店舗立地調整会議2回</p> <p>(2) 砂利採取及び採石法に基づく事務 砂利採取及び採石法 許認可事務 2件,立入検査 2社,安全パトロール 1回 宝篋山ふるさと山づくり懇談会 懇談会3回</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	12	本年	179,041		30,151		148,890		113,318	76.1
				前年	190,496		27,394		163,102		117,568	72.1
				比較	11,455		2,757		14,212		4,250	-
【参考】前々年度					199,693		22,786		176,907		135,438	76.6

目的	中小企業の金融の円滑化及び経営基盤の安定化に努めるため																											
概要及び成果	1 中小企業事業資金融資あっせん審査会の開催 【成果】 毎月1回開催(計12回)																											
	2 自治金融, 振興金融の融資あっせん 【成果】 あっせん制度の利用件数および金額																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>あっせん件数</th> <th>あっせん金額</th> <th>融資残高(3月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>264件</td> <td>936,300千円</td> <td>2,658,040千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>256件</td> <td>914,600千円</td> <td>3,001,283千円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>341件</td> <td>1,155,950千円</td> <td>3,497,974千円</td> </tr> </tbody> </table>													あっせん件数	あっせん金額	融資残高(3月)	平成24年度	264件	936,300千円	2,658,040千円	平成23年度	256件	914,600千円	3,001,283千円	平成22年度	341件	1,155,950千円	3,497,974千円
		あっせん件数	あっせん金額	融資残高(3月)																								
	平成24年度	264件	936,300千円	2,658,040千円																								
	平成23年度	256件	914,600千円	3,001,283千円																								
平成22年度	341件	1,155,950千円	3,497,974千円																									
3 中小企業事業資金信用保証料補助 市融資制度利用者への保証料補助を行う(茨城県信用保証協会に間接補助) 【成果】 信用保証料補助制度における該当件数および金額																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>262件</td> <td>23,665千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>270件</td> <td>22,373千円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>337件</td> <td>28,770千円</td> </tr> </tbody> </table>													補助件数	補助金額	平成24年度	262件	23,665千円	平成23年度	270件	22,373千円	平成22年度	337件	28,770千円					
	補助件数	補助金額																										
平成24年度	262件	23,665千円																										
平成23年度	270件	22,373千円																										
平成22年度	337件	28,770千円																										
4 中小企業経営対策事業融資資金利子補給補助 市融資制度利用者へ36ヶ月分利子補助:上限1.25% 【成果】 利子補給制度における該当件数および金額																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,040件</td> <td>22,883千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,177件</td> <td>26,688千円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>1,420件</td> <td>32,656千円</td> </tr> </tbody> </table>													補助件数	補助金額	平成24年度	1,040件	22,883千円	平成23年度	1,177件	26,688千円	平成22年度	1,420件	32,656千円					
	補助件数	補助金額																										
平成24年度	1,040件	22,883千円																										
平成23年度	1,177件	26,688千円																										
平成22年度	1,420件	32,656千円																										
5 自治金融管理システム保守管理業務委託(委託先:茨城計算センター) 【成果】機能のカスタマイズなどを通して,各種受付事務及び申請事務の効率化が図られた。																												
6 自治金融, 振興金融の受付業務委託(委託先:つくば市商工会) 【成果】中小企業事業資金融資事務の円滑化と利用者の利便性の向上が図られた。																												



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	13	本年	58,864		829		59,693		51,285	85.9
				前年	60,566				60,566		53,887	89.0
				比較	1,702		829		873		2,602	-
【参考】前々年度					53,852		4,260	46	58,158		45,736	78.6

目的	「つくば市産業振興マスタープラン」に基づき、「産学官連携の推進」、「既存企業の躍進」、「企業立地の促進」、「新規創業の促進」を目標とした環境整備を推進し、市内における研究機能の集積を活かした産業創造を図るため																																																												
概要及び成果	1 「つくば市産業振興マスタープラン」に基づく産業の推進 【成果】 「つくば市産業振興マスタープラン」に基づき、産業推進を図るため、産業戦略会議や産業戦略推進委員会を開催し、今後の産業振興施策立案に反映させるよう産業活性化のための提言・要望等を議論した。  (1) 産学官連携の推進(筑波大・産総研・物材機構・高エネ研などとの連携) (2) つくば産業戦略会議を開催(会議の開催回数:3回) (3) つくば産業戦略推進委員会を開催し、地域商業連携(第1部会)と地域の暮らしを支える連携(第2部会)をテーマに検討(会議の回数:全体会2回,各部会:第1部会6回,第2部会5回) (4) 地域情報持ち帰りイベント「つくばパーティー」の企画・開催(会議及び事業実施回数:4回,場所:イーアスつくば等)																																																												
	2 産業コーディネーターによる企業訪問や技術相談支援 【成果】 (1) つくば産業セミナーの開催(2回) (2) つくば人材企業情報コーディネーター(産業コーディネーター)による情報収集・相談・アドバイス (3) つくば産業情報ネットワークを活用して、産業支援情報等を発信																																																												
	3 つくば市産業創出支援補助金の運用 【成果】																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃貸型企業立地推進奨励補助金</td> <td>11 件</td> <td>2,937 千円</td> <td>8 件</td> <td>2,414 千円</td> <td>11 件</td> <td>2,698 千円</td> </tr> <tr> <td>新製品等販路拡大支援補助金</td> <td>8 件</td> <td>1,524 千円</td> <td>5 件</td> <td>861 千円</td> <td>7 件</td> <td>1,601 千円</td> </tr> <tr> <td>経営革新計画承認奨励補助金</td> <td>10 件</td> <td>2,999 千円</td> <td>13 件</td> <td>3,756 千円</td> <td>8 件</td> <td>2,400 千円</td> </tr> <tr> <td>創造的研究開発補助金</td> <td>2 件</td> <td>2,000 千円</td> <td>1 件</td> <td>1,000 千円</td> <td>2 件</td> <td>1,445 千円</td> </tr> <tr> <td>産業創出奨励補助金</td> <td>0 件</td> <td>0 千円</td> <td>0 件</td> <td>0 千円</td> <td>0 件</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>31 件</td> <td>9,460 千円</td> <td>27 件</td> <td>8,031 千円</td> <td>28 件</td> <td>8,144 千円</td> </tr> </tbody> </table>												区 分	平成24年度		平成23年度		平成22年度		賃貸型企業立地推進奨励補助金	11 件	2,937 千円	8 件	2,414 千円	11 件	2,698 千円	新製品等販路拡大支援補助金	8 件	1,524 千円	5 件	861 千円	7 件	1,601 千円	経営革新計画承認奨励補助金	10 件	2,999 千円	13 件	3,756 千円	8 件	2,400 千円	創造的研究開発補助金	2 件	2,000 千円	1 件	1,000 千円	2 件	1,445 千円	産業創出奨励補助金	0 件	0 千円	0 件	0 千円	0 件	0 千円	合 計	31 件	9,460 千円	27 件	8,031 千円	28 件	8,144 千円
	区 分	平成24年度		平成23年度		平成22年度																																																							
賃貸型企業立地推進奨励補助金	11 件	2,937 千円	8 件	2,414 千円	11 件	2,698 千円																																																							
新製品等販路拡大支援補助金	8 件	1,524 千円	5 件	861 千円	7 件	1,601 千円																																																							
経営革新計画承認奨励補助金	10 件	2,999 千円	13 件	3,756 千円	8 件	2,400 千円																																																							
創造的研究開発補助金	2 件	2,000 千円	1 件	1,000 千円	2 件	1,445 千円																																																							
産業創出奨励補助金	0 件	0 千円	0 件	0 千円	0 件	0 千円																																																							
合 計	31 件	9,460 千円	27 件	8,031 千円	28 件	8,144 千円																																																							
4 市内企業の紹介や販路開拓支援 【成果】 (1) つくば産業フェアの開催(延べ50,000人来場) (2) ものづくり技術展示キャラバンの開催(8回) 産業技術総合研究所,物質・材料研究機構,宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター,高エネルギー加速器研究機構,日本自動車研究所ほか																																																													
5 ロボットの街つくばの推進 【成果】 日本初「つくばモビリティロボット実験特区」の認定を受け、各種モビリティロボットの公道実験を行った。日本で初めての取り組みであることから、各種メディアでの露出が非常に多く、「ロボットの街つくば」を日本全国に広くPRすることができた。また「つくばチャレンジ」を開催することで多くのロボット関連研究者のつくばへの関心を高めることができた。 (1) 日本初「つくばモビリティロボット実験特区」の認定および公道実験の実施 公道実験日数 延べ 149日 各種イベント等での試乗体験会の実施協力、視察対応・取材協力等 (2) つくば国際総合特区フォーラム「つくばロボットバレーを目指して」(ビッグサイト,参加者:約400名) (3) つくばチャレンジ2012(エントリー数35チーム) (4) 生活支援ロボット実用化プロジェクトの推進																																																													

概要及び成果	6 つくば市産業振興センターの管理運営及び入居企業支援 【成果】 (1) つくば市産業振興センター入居企業数4社 (2) つくば市産業振興センター入居企業審査会の開催(1回) (3) 入居者支援事業業務委託
	7 第2次つくば市産業振興マスタープランの策定 【成果】 平成20年度に策定した「つくば市産業振興マスタープラン」を、その後の経済状況等の変化に即したものに 見直し、つくば市がこれまでに実施してきた施策の成果や課題を総括するとともに、「つくば国際総合戦略 特区」の指定を踏まえ、より一層の地域経済の循環と財政基盤の充実を図るために、今後において取り組む 産業施策の方向性と実現方策をまとめたものとして、「第2次つくば市産業振興マスタープラン」を策定するも の。このため、以下の会議において議論するとともに、策定業務を業務委託することにより「第2次つくば市産 業振興マスタープラン」(案)を作成することができた。  (1) つくば市産業振興マスタープラン策定会議(4回開催) (2) つくば市産業戦略会議(3回開催) (3) 24つくば市産業振興マスタープラン策定業務委託

事業名： 計量法事務に要する経費

市民部 消費生活センター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	14	本年	1,104				1,104		763	69.1
				前年	1,906				1,906		1,007	52.8
				比較	802				802		244	-
【参考】前々年度					986				986		756	76.7

目的	適正な計量の実施を確保することにより、消費者利益を保護し、経済の発展及び文化の向上に寄与するため																
概要及び成果	1 特定計量器定期検査 【成果】 集合検査により4日間実施 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象地区</th> <th>検査個数</th> <th>内不合格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>豊里・谷田部・荃崎</td> <td>354個</td> <td>1個</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>筑波・大穂・桜</td> <td>371個</td> <td>1個</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>豊里・谷田部・荃崎</td> <td>364個</td> <td>1個</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">定期検査を実施することにより、適正な計量が確保され、消費者の利益保護に寄与した。</p>	年度	対象地区	検査個数	内不合格	平成24年度	豊里・谷田部・荃崎	354個	1個	平成23年度	筑波・大穂・桜	371個	1個	平成22年度	豊里・谷田部・荃崎	364個	1個
	年度	対象地区	検査個数	内不合格													
	平成24年度	豊里・谷田部・荃崎	354個	1個													
	平成23年度	筑波・大穂・桜	371個	1個													
	平成22年度	豊里・谷田部・荃崎	364個	1個													
2 商品量目立入検査 【成果】 商品量目立入検査 7件(スーパー7店舗)																	
3 計量に関する啓発 【成果】 10月20日～21日の2日間、つくばカピオにて計量ブースを設置 産業技術総合研究所の協力により、『重さ当てゲーム』等を実施。同時に作成した計量に関するパンフレット を配布し、普及・啓発活動を行ったことにより、市民の計量法に対する関心向上の一助となった。																	
4 特定市計量行政会議・協議会への参加 【成果】 平成25年2月、全国特定市計量行政会議・協議会へ参加し、意見交換を行った。																	
5 計量技術講習会 【成果】 産業技術総合研究所主催の短期計量教習(7月10日～8月7日)を受講し、検査技術の習得を図った。そのこ とにより、市が実施する定期検査が適正に行われた。																	

事業名： 企業誘致推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	15	本年	14,246		6,927		7,319		5,531	75.6
				前年	6,917				6,917		5,906	85.4
				比較	7,329		6,927		402		375	-
【参考】前々年度					3,443		497	289	2,657		1,911	71.9

目的

市内外の事業者に対して各種PR活動や企業訪問活動を行うことにより、技術的・経済的に波及効果を持つものづくり中堅企業やロボット・IT等のハイテク企業を誘致するため。さらに、つくばの大学や研究機関のポテンシャルを活かしてものづくり企業の技術開発支援を推進することにより、ものづくり企業の誘致、既存企業の事業拡大及び雇用基盤の強化を図るため

概要及び成果

## 1 技術開発支援プラットフォーム事業

ものづくり企業が研究機関や大手・中堅企業と連携して、技術開発を支援する体制として構築した「つくば技術開発クラブ」を、つくば国際戦略総合特区の推進に寄与できる組織として発展させるべく、企業の経営力基盤強化を目指す「技術開発支援」、大手企業とのマッチング等により経済活性化を目指す「販路拡大支援」、つくばをフィールドとした「実証実験の推進」などを行ってきた。

【成果】

## (1) 訪問及び面談企業数

区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度
訪問企業数	159 社	154 社	12社

## (2) 販路拡大支援として、企業が国内外の展示会4会場に出展する際の支援 延べ28社

## (3) 企業のスキルアップのための講演会 4回開催 延べ350名参加

## 2 企業誘致推進・立地企業フォローアップ

【成果】

## 平成24年度の新規立地企業数(工業団地内)

区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度
立地企業数	2社	2 社	1 社

## (1) 市内企業フォローアップ訪問

区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度
訪問企業数	11 社	13 社	41 社

## (2) 空き用地(事業用地)の情報収集及び提供

## (3) 東京都産業交流展(東京ビッグサイト)、CEATECジャパン(幕張メッセ)等への出展による誘致活動

## 3 つくば産業活性化奨励金制度に基づく奨励金の交付及び事業計画の認定

【成果】

奨励金交付数 1件 1,326千円

事業計画の認定数 3件

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	11	本年	80,120	11,550			91,670	54,939	34,346	97.4
				前年	159,228		1,079		158,149	11,550	99,937	70.5
				比較	79,108	11,550	1,079		66,479	43,389	65,591	-
【参考】前々年度					42,491	3,885	8,162	383	38,597		37,818	98.0

**目的** 筑波山周辺観光整備基本構想に基づき、山麓山裾観光振興を図るため

**概要及び成果**

1 山麓山裾観光施設整備の実施  
 (1) 梅林南駐車場進入路整備工事・工事費積算・施工管理  
 (2) ポケットパーク駐車場整備事業  
 【成果】  
 (1) 梅林南駐車場進入路整備を進めることにより、筑波山観光における渋滞対策として、山麓山裾観光施設整備に寄与することができている。

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
内容	・工事(第1期) 道路工事延長 L = 164m W = 8.5m 車線数2 橋梁下部工事(逆T式橋台)2 基 コンクリート量 322m <sup>3</sup> 路体盛土工 V = 1319m <sup>3</sup> ボックスカルバート設置工 2.5m × 2m L = 3.63m 側溝工 U型側溝 L = 16m 車道舗装工 A = 1070m <sup>2</sup> ・工事施工監理一式	・用地買収 11筆24,262m <sup>2</sup> ・測量詳細設計 11筆24,262m <sup>2</sup> ・平成24年度工事費 積算	

(2) 平沢地区にポケットパークを整備することにより、筑波山周辺の駐車場不足が解消され、平沢周辺地区の地域振興に繋がる。H25年度は2期工事を実施する。  
 (平沢ポケットパーク)

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
内容	・農振除外申請 1筆 890m <sup>2</sup> (2期)	・用地測量(1期・2期) 5筆 2259m <sup>2</sup> ・用地賃貸借契約(1期) 4筆 1369m <sup>2</sup> ・駐車場造成工事(1期)	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	12	本年	64,808		313		65,121		62,074	95.3
				前年	69,031		11,297		57,734		53,688	93.0
				比較	4,223		11,610		7,387		8,386	-
【参考】前々年度					79,005		579	383	78,043		74,525	95.5

目的	快適で安全な観光施設を観光者に提供し、魅力ある観光地形成に寄与するため																															
概要及び成果	1 筑波山頂施設の維持管理 【成果】 (1)山頂公衆トイレ2ヶ所の適正な維持管理により、快適性を確保した。 (2)ケーブルカー山頂駅2階空きスペースを借用し、休憩所や展示スペースとして活用した。																															
	2 筑波山麓施設の維持管理 【成果】 (1)市営第2,第3駐車場公衆トイレの適正な維持管理により、快適性を確保した。 (2)つつじヶ丘公衆トイレの適正な維持管理により、快適性を確保した。 (3)つつじヶ丘登山コースの除草を実施し、登山者の安全を確保した。																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>おたつ石コース</td> <td>L=300m × 4m</td> <td>L=300m × 4m</td> <td>L=300m × 4m</td> </tr> <tr> <td>つつじヶ丘高原</td> <td>L=200m × 50m</td> <td>L=200m × 50m</td> <td>L=200m × 50m</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	おたつ石コース	L=300m × 4m	L=300m × 4m	L=300m × 4m	つつじヶ丘高原	L=200m × 50m	L=200m × 50m	L=200m × 50m								
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																												
	おたつ石コース	L=300m × 4m	L=300m × 4m	L=300m × 4m																												
	つつじヶ丘高原	L=200m × 50m	L=200m × 50m	L=200m × 50m																												
	(4)市営駐車場のスムーズな料金徴収体制の維持により、快適性と適正な料金収入を確保した。																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通車(台/単位)</td> <td>70,195</td> <td>61,297</td> <td>66,096</td> </tr> <tr> <td>大型車(台/単位)</td> <td>1,315</td> <td>785</td> <td>1,485</td> </tr> <tr> <td>二輪車(台/単位)</td> <td>784</td> <td>735</td> <td>637</td> </tr> <tr> <td>収入</td> <td>37,923千円</td> <td>32,455千円</td> <td>36,226千円</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	普通車(台/単位)	70,195	61,297	66,096	大型車(台/単位)	1,315	785	1,485	二輪車(台/単位)	784	735	637	収入	37,923千円	32,455千円	36,226千円
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																												
	普通車(台/単位)	70,195	61,297	66,096																												
大型車(台/単位)	1,315	785	1,485																													
二輪車(台/単位)	784	735	637																													
収入	37,923千円	32,455千円	36,226千円																													
H23年度は震災(放射線等)の不評被害、登山規制により利用減																																
3 筑波山梅林の維持管理 【成果】 (1)梅木の適正な剪定管理により、梅まつり来訪者へ魅力を提供した。 (2)梅林木道の改修により、利用者の安全を確保し、魅力ある景観を維持した。																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木道</td> <td>L=46m</td> <td>スポット補修</td> <td>L=19m</td> </tr> <tr> <td>踊り場・橋</td> <td>26m<sup>2</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	木道	L=46m	スポット補修	L=19m	踊り場・橋	26m <sup>2</sup>											
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																													
木道	L=46m	スポット補修	L=19m																													
踊り場・橋	26m <sup>2</sup>																															
4 宝篋山(小田)休憩所の維持管理 【成果】 休憩所の維持管理を地元NPOに委託し、観光資源の活用を図り、登山者へ魅力を発信することができた。また、新たな誘客とりピーターの確保に大きく貢献した。																																
5 観光総合案内所・筑波山観光案内所の維持管理 【成果】 (一社)観光コンベンション協会に施設の維持管理を委託し、快適な利用空間を提供することができた。																																
6 こもればい六斗の森の維持管理 【成果】 指定管理者制度を採用し、民間のノウハウによる自主事業を提供することにより、誘客拡大に寄与した。																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キャビン利用</td> <td>1,832人</td> <td>1,768人</td> <td>1,804人</td> </tr> <tr> <td>キャンプ・BBQ利用</td> <td>7,534人</td> <td>6,954人</td> <td>6,823人</td> </tr> <tr> <td>収入</td> <td>6,120千円</td> <td>6,082千円</td> <td>6,165千円</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	キャビン利用	1,832人	1,768人	1,804人	キャンプ・BBQ利用	7,534人	6,954人	6,823人	収入	6,120千円	6,082千円	6,165千円					
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																													
キャビン利用	1,832人	1,768人	1,804人																													
キャンプ・BBQ利用	7,534人	6,954人	6,823人																													
収入	6,120千円	6,082千円	6,165千円																													
24年度からキャビン収容人数変更あり(「8人×2棟,6人×1棟」「8人×3棟」)																																
7 水辺広場の維持管理 【成果】 高齢者の雇用機会を提供し、適正な維持管理を実施することにより、快適な利用空間を確保した。																																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	13	本年	45,724		2,616		43,108		41,515	96.3
				前年	45,668		7,000		38,668		36,438	94.2
				比較	56		4,384		4,440		5,077	-
【参考】前々年度					47,658				47,658		45,111	94.7

目的

各種イベントを主催・共催することで観光産業や地域経済の活性化を図り、さらなる観光客誘致を促進するため

概要及び成果

1 つくば物語2012の開催

【成果】

開催内容： オカリナ奏者「善久」の演奏をメインとし、自然生クラブ・スイスヨーデル エンツィアンによるコンサートを実施した。筑波山麓秋祭りとの連携を図り、筑波山麓周遊バスの運行を行い集客に努めた。

開催場所： 平沢官衙遺跡歴史広場

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
開催日	平成24年11月3日(土)	平成23年10月29日(土)	平成22年10月30日(土)
来場者数	8,000人	9,000人	600人

2 補助事業 まつりつくば、つくばフェスティバル、ひまわりまつりへの補助

【成果】

今年度は、「つくば市市制25周年記念」と「つくば市竜巻災害復興支援」を踏まえて実施した。季節ごとに行われるイベントに対し補助することで、イベントの内容をより充実させ、多くの観光客誘致することができ、観光振興及び地域経済の活性化が図られた。

(1) まつりつくば補助金 29,578,798円

開催内容： 「市制25周年記念及び竜巻災害復興支援」をテーマに前夜祭を含め3日間としてつくば(24年度) 市最大のまつりとして開催した。前夜祭は、市役所西側ステージイベントおよび市役所北側学園の森にて盛大に花火大会を実施。本祭はつくば駅周辺各会場で、バザー広場・センターステージ・ふれあい広場・アートタウン・まつりパレード・クレオスクエアわくわく広場の各部門を実施し多くの来場者を迎えることができた。

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
開催日	平成24年8月24日(金) ～26日(日)	平成23年8月27日(土) ～28日(日)	平成22年8月28日(土) ～29日(日)
開催場所	TXつくば駅周辺各会場 市役所西側・学園の森	TXつくば駅周辺各会場	TXつくば駅周辺各会場 及び研究学園駅前公園
来場者数	49万人	44万人	49万人

(2) つくばフェスティバル補助金 3,848,246円

開催内容： つくば市を襲った竜巻災害から1週間後、「がんばろうつくば いま私たちにできること」をスローガンに切り替え「つくば市竜巻災害復興支援」を目的としたつくばの科学と国際交流を体験できるイベントとして開催した。たくさんの義援金が集まり、多くの来場者でにぎわった。

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
開催日	平成24年5月12日(土) ～13日(日)	平成23年5月14日(土) ～15日(日)	平成22年5月15日(土) ～16日(日)
開催場所	つくばセンター広場・ 中央公園・中央図書館	つくばセンター広場・ 中央公園・中央図書館	つくば市役所駐車場
来場者数	約12万人	約12万人	延べ8万人

(3) ひまわりまつり補助金 1,096,829円

開催内容： つくば・茎崎合併記念事業としてスタート。つくば市南部のまつりとして地域に密着した世代間交流、地域愛着を目的に実施した。

開催場所： 茎崎交流センター前芝生広場

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
開催日	平成24年11月3日(土)	平成23年11月5日(土)	平成22年11月6日(土)
来場者数	延べ8千人	延べ8千人	延べ8千人

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	14	本年	86,230		2,956		83,274		69,204	83.1
				前年	93,668		6,599		87,069		81,067	93.1
				比較	7,438		3,643		3,795		11,863	-
【参考】前々年度					70,474		2,230		68,244		62,014	90.9

目的	観光振興団体や関係機関と連携を図り、つくば市への誘客強化に努め、東日本大震災により減少した観光客の回復を図るため												
概要及び成果	1 観光基本計画の策定 【成果】 平成24年6月につくば市観光基本計画策定。 事業実施ロードマップ(主要施策)を策定。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報媒体づくり</li> <li>・アフターコンベンションの充実</li> <li>・フットパス空間の整備</li> <li>・スポーツツーリズムの展開</li> <li>・特産品を活用した商品開発</li> <li>・駐車場・休憩所の整備</li> <li>・おもてなし研修の実施</li> <li>・筑波山神社前の交通整備</li> <li>・観光コンシェルジェの育成</li> </ul>												
	2 つくば観光コンベンション協会補助事業 【成果】												
			平成24年度				平成23年度						
	(1)観光宣伝誘客事業		メディア掲載43件,キャンペーン実施14件,関係機関連携事業9件等				メディア掲載29件,キャンペーン実施30件,関係機関連携事業23件等						
	(2)イベント事業		筑波山梅まつりほか5件,表敬訪問・キャンペーン12件,				筑波山梅まつりほか4件,表敬訪問・キャンペーン13件,						
	(3)コンベンション事業		会議数641件・参加者89,637名(うち国際会議64件,国内会議349件,その他228件)				会議数468件・参加者79,206名(うち国際会議51件,国内会議349件,その他68件)						
	(4)フィルムコミッション事業		問合せ507件,下見50件,撮影81件,撮影日数128日,撮影隊数4,690人				問合せ546件,下見71件,撮影60件,撮影日数120日,撮影隊数3,950人						
	(5)広報宣伝事業		ホームページアクセス数3,466,218件,パンナー応募件数17件,観光ガイド発行等				ホームページアクセス数3,112,241件,観光DVD作成等						
	3 筑波山麓秋祭り補助事業 【成果】 筑波山麓5地区(筑波・田井・北条・平沢・小田)による地域に根ざしたイベント 主催:筑波山麓地域づくり団体連絡協議会												
			平成24年度				平成23年度				平成22年度		
開催期間		11月3日(土)~11月11日(日)までの9日間				10月22日(土)~11月6日(日)までの16日間				10月23日(土)~11月23日(日)までの12日間			

4 レンタサイクル事業  
【成果】

		平成24年度	平成23年度	平成22年度
つくば駅	所有台数	30台	30台	30台
	利用台数	2,839台	2,508台	2,844台
	貸出期間	年未年始以外	年未年始以外	年未年始以外
筑波山口	所有台数	18台	18台	16台
	利用台数	367台	533台	578台
	貸出期間	4月～11月の全日	4月～11月の全日	4月～11月の全日

5 観光案内業務  
【成果】

		平成24年度	平成23年度	平成22年度
つくば市総合案内所	窓口案内	35,298件	30,072件	41,960件
	うち外国人	1,443件	1,152件	1,782件
	電話案内	909件	994件	1,458件
筑波山観光案内所	窓口案内	7,464件	6,326件	7,774件
	電話案内	3,777件	3,723件	4,556件
	休憩室利用	37,511件	29,077件	36,878件

6 学術会議支援補助事業  
【成果】

- (1) 申請件数25件(交付確定件数11件,申請取下げ件数14件)  
(2) コンベンション貸付金:なし

7 筑波山渋滞緩和対策の実施  
【成果】

- (1) GW及び秋の行楽シーズンに、関係機関と連携し交通混雑の情報発信や臨時駐車場の案内、交通誘導等を実施し、事故防止に努めた。  
(2) 筑波山麓周遊バス:筑波山渋滞対策の一環として山麓周遊コースを展開する。

		平成24年度	平成23年度	平成22年度
山麓周遊バス	期間	11月4日～11日まで秋祭り期間中毎日,17～25日までの土日祝	10月22日～11月23日までの土日祝	10月23日～11月23日までの土日祝
	営業日数	13日間	12日間	12日間

8 誘客に向けた事業の展開  
【成果】

- 震災により冷え込んだ観光客回復に向けたPR事業の展開  
・メディアツアーの開催  
・スタンプラリーの開催(筑波山スターダスト・イルミネーションスタンプラリー)



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	15	本年	24,033				24,033		22,614	94.1
				前年	11,950		2,239		9,711		8,186	84.3
				比較	12,083		2,239		14,322		14,428	-
【参考】前々年度					13,256				13,256		10,311	77.8

目的	関係機関と連携し積極的につくば市の観光PRを行うことで、誘客強化を図ると共に、つくば市の知名度向上、関連業種への経済波及効果の向上を図るため																														
概要及び成果	<p>1 観光パンフレットの作成・配布</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 震災で落ち込んだ観光客の誘客をめざし、より効果的な観光宣伝を行うため、知名度の高い「るぶ」の特別編集版を作成した。また、JTBを通じ関東一円に配布することで旅行に関心のあるターゲットに絞って宣伝を行うことができた。るぶ特別編集つくば 45,000部</p> <p>(2) 宝篋山ハイキングマップは登山者に対し、より見やすいマップへ内容を改訂した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 25%;">発行した観光パンフレットの種類</td> <td>宝篋山マップ るぶ特別編集つくば</td> <td>まるごとつくば まるごと筑波山 宝篋山マップ</td> <td>まるごとつくば まるごとつくば英語版 まるごと筑波山 宝篋山マップ</td> </tr> </tbody> </table>														平成24年度	平成23年度	平成22年度	発行した観光パンフレットの種類	宝篋山マップ るぶ特別編集つくば	まるごとつくば まるごと筑波山 宝篋山マップ	まるごとつくば まるごとつくば英語版 まるごと筑波山 宝篋山マップ										
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																											
	発行した観光パンフレットの種類	宝篋山マップ るぶ特別編集つくば	まるごとつくば まるごと筑波山 宝篋山マップ	まるごとつくば まるごとつくば英語版 まるごと筑波山 宝篋山マップ																											
<p>2 観光キャンペーンへの参加</p> <p>【成果】</p> <p>観光コンベンション協会や東京事務所、茨城県観光物産課等と連携を図りながら、積極的に観光キャンペーンへ参加し誘客強化を図った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 25%;">キャンペーン実施場所</td> <td>夏の観光キャンペーン(秋葉原,品川,横浜)梅まつりキャンペーン(つくば,秋葉原,池袋,上野,伊勢崎,宇都宮,羽生,荒川区,足立区,台東区等),都庁PRキャンペーン,その他キャンペーン(守谷,流山,大宮)等</td> <td>赤坂サカス,夏の観光キャンペーン,梅まつりキャンペーン,上野駅キャンペーン等</td> <td>赤坂サカス,夏の観光キャンペーン,梅まつりキャンペーン,上野駅キャンペーン等</td> </tr> </tbody> </table>														平成24年度	平成23年度	平成22年度	キャンペーン実施場所	夏の観光キャンペーン(秋葉原,品川,横浜)梅まつりキャンペーン(つくば,秋葉原,池袋,上野,伊勢崎,宇都宮,羽生,荒川区,足立区,台東区等),都庁PRキャンペーン,その他キャンペーン(守谷,流山,大宮)等	赤坂サカス,夏の観光キャンペーン,梅まつりキャンペーン,上野駅キャンペーン等	赤坂サカス,夏の観光キャンペーン,梅まつりキャンペーン,上野駅キャンペーン等											
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																												
キャンペーン実施場所	夏の観光キャンペーン(秋葉原,品川,横浜)梅まつりキャンペーン(つくば,秋葉原,池袋,上野,伊勢崎,宇都宮,羽生,荒川区,足立区,台東区等),都庁PRキャンペーン,その他キャンペーン(守谷,流山,大宮)等	赤坂サカス,夏の観光キャンペーン,梅まつりキャンペーン,上野駅キャンペーン等	赤坂サカス,夏の観光キャンペーン,梅まつりキャンペーン,上野駅キャンペーン等																												
<p>3 ウォーキングイベント事業</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年度までJRの駅からハイキング事業を展開し、土浦駅を基点にJRからの誘客を図っていたが、平成24年度は独自に筑波山口を起点としたウォーキングイベントを行い、TXつくば駅からの誘客も含めた事業展開を図ることができた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>ウォーキングイベント</th> <th>ウォーキングイベント</th> <th>JR駅からハイキング</th> </tr> <tr> <th>鉄道</th> <td>TX</td> <td>TX</td> <td>JR東日本水戸支社</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="width: 25%;">開催内容</td> <td>3月9日(土) 参加人数:304名</td> <td>10月20日(土) 参加人数:87名</td> <td>開催日:3月10日(土) 参加者:83名(雨天キャンセル多数有)</td> </tr> <tr> <td>3月:筑波山梅まつり会場を経由するコースを設定 起点終点:筑波山口-梅まつりイベントと連携</td> <td>10月:筑波山口を基点に筑波山神社から山口に戻るコース 神社から筑波交流センターまでの2コースを設定</td> <td>参加者:83名(雨天により当日キャンセル多数有) 筑波山梅まつり会場を経由するコースを設定することで、筑波山の安心・安全をPRした。</td> </tr> </tbody> </table>														平成24年度		平成23年度	名称	ウォーキングイベント	ウォーキングイベント	JR駅からハイキング	鉄道	TX	TX	JR東日本水戸支社	開催内容	3月9日(土) 参加人数:304名	10月20日(土) 参加人数:87名	開催日:3月10日(土) 参加者:83名(雨天キャンセル多数有)	3月:筑波山梅まつり会場を経由するコースを設定 起点終点:筑波山口-梅まつりイベントと連携	10月:筑波山口を基点に筑波山神社から山口に戻るコース 神社から筑波交流センターまでの2コースを設定	参加者:83名(雨天により当日キャンセル多数有) 筑波山梅まつり会場を経由するコースを設定することで、筑波山の安心・安全をPRした。
	平成24年度		平成23年度																												
名称	ウォーキングイベント	ウォーキングイベント	JR駅からハイキング																												
鉄道	TX	TX	JR東日本水戸支社																												
開催内容	3月9日(土) 参加人数:304名	10月20日(土) 参加人数:87名	開催日:3月10日(土) 参加者:83名(雨天キャンセル多数有)																												
	3月:筑波山梅まつり会場を経由するコースを設定 起点終点:筑波山口-梅まつりイベントと連携	10月:筑波山口を基点に筑波山神社から山口に戻るコース 神社から筑波交流センターまでの2コースを設定	参加者:83名(雨天により当日キャンセル多数有) 筑波山梅まつり会場を経由するコースを設定することで、筑波山の安心・安全をPRした。																												

概要及び成果	<p>4 情報発信 【成果】</p> <p>(1) 新聞、雑誌等に、イベントや観光情報などの情報提供を行うとともに、つくばの安心・安全に関しても、積極的に情報提供を図った。</p> <p>(2) 常磐道守谷SA下り線への観光パンフレット等設置 設置期間:4月～5月,7月～12月,2月～3月の10ヶ月間 つくばの観光ガイドをはじめ,まつりつくばや筑波山梅まつりなど,つくば市誘客に向けたチラシ等を設置しつくば市観光情報のPRを図る。</p>															
	<p>5 関係団体との連携 【成果】</p> <p>(1)漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会へ負担金を拠出し,広報強化を図った。</p> <p>(2)JR東日本水戸観光連盟へ負担金を拠出し,広報強化を図った。</p> <p>(3)つくばサイエンスツアー実行委員会へ負担金を拠出し,つくばサイエンスツアーオフィスを通じて誘客を図った。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th colspan="3">サイエンスツアーバス</th> </tr> <tr> <th></th> <th>利用者数</th> <th>団体受け入れ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>6,268人</td> <td>247団体</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>4,218人</td> <td>194団体</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>6,238人</td> <td>271団体</td> </tr> </tbody> </table>	サイエンスツアーバス				利用者数	団体受け入れ数	平成24年度	6,268人	247団体	平成23年度	4,218人	194団体	平成22年度	6,238人	271団体
	サイエンスツアーバス															
	利用者数	団体受け入れ数														
平成24年度	6,268人	247団体														
平成23年度	4,218人	194団体														
平成22年度	6,238人	271団体														
<p>6 観光宣伝補助事業 【成果】</p> <p>今まで市と観光コンベンション協会それぞれで作成していた観光パンフレットをひとつに集約し,観光客にとってわかりやすいパンフレットを作成することができた。</p> <p>パンフレット名:つくば道しるべ 部数:15万部 パンフレット名:つくばウォッチング 部数:10万部</p>																

事業名：観光客動態調査に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	16	本年	305				305		268	87.9
				前年	394				394	251	63.7	
				比較	89				89	17	-	
【参考】前々年度					394				394		328	83.2

目的	茨城県からの事務委託により,観光レクリエーション地域における観光客の動態を把握し,観光施策の実施及び推進に必要な基礎資料の収集を行うため																
概要及び成果	<p>1 つくば市観光入込数の調査 観光客動態調査結果をつくば市全体及び筑波山の区分で集計する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>期間</th> <th>つくば市全体</th> <th>うち筑波山</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>H24.1月～12月</td> <td>3,454,400人</td> <td>1,997,700人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>H23.1月～12月</td> <td>3,160,600人</td> <td>1,963,900人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>H22.4月～H23.3月</td> <td>3,541,600人</td> <td>2,363,900人</td> </tr> </tbody> </table>		期間	つくば市全体	うち筑波山	平成24年度	H24.1月～12月	3,454,400人	1,997,700人	平成23年度	H23.1月～12月	3,160,600人	1,963,900人	平成22年度	H22.4月～H23.3月	3,541,600人	2,363,900人
	期間	つくば市全体	うち筑波山														
平成24年度	H24.1月～12月	3,454,400人	1,997,700人														
平成23年度	H23.1月～12月	3,160,600人	1,963,900人														
平成22年度	H22.4月～H23.3月	3,541,600人	2,363,900人														

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
07	01	03	17	本年	2,555				2,555		2,499	97.8	
				前年									
				比較	2,555				2,555		2,499	-	
【参考】前々年度													

目的	市内外へつくば市の特産品の普及及び定着を図り、もって本市の宣伝の強化および地域産業の振興に資するため。また、市内の物産品をブランド化することにより、観光の振興、お土産品の販売促進、つくば市のイメージアップを図るため											
概要及び成果	1 つくば市物産品認証事業 【成果】 物産品の公募を行い、選定委員会を開催してつくばコレクションを決定、PRを展開した。											
	(1) 選定委員会の開催、つくばコレクションの決定 「つくばコレクション認証要項」を作成し、物産品の公募を実施 12月3日、選定委員会を実施。16申請者25品目の中から、7品目のつくばコレクションを決定 12月7日、つくばコレクション認証式を開催											
					コレクション認定		平成24年度		平成23年度		平成22年度	
					当該年度認証申請事業者数		16事業者		23事業者			
					当該年度認証申請品目		25品目		38品目			
					当該年度決定事業者数		6事業者		7事業者			
					当該年度決定品目数		7品目		7品目			
					(累計)認証事業者数		11事業者		7事業者			
					(累計)認証品目数		14品目		7品目			
	(2) PRの実施 広報・ホームページへの掲載、チラシ・のぼりの作成 各キャンペーンでの販売を実施											
2 つくば市物産品開発材料支給事業 つくばにふさわしい物産品開発及び物産品の販売促進を図ろうとする者に対し開発材料となる消耗品の一部を支給し物産品の開発・改良を支援し物産品の質的向上を目指す。												
						平成24年度		平成23年度		平成22年度		
				支援件数		6件						

事業名： 道路整備事務に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	11	本年	933				933		915	98.1
				前年	971				971		836	86.1
				比較	38				38		79	-
【参考】前々年度					971				971		825	85.0
目的		市民生活,経済活動の基盤として道路体系を確立し,広域幹線,地方幹線道となる国・県道の整備促進を推進するため。また,地域住民の生活圏形成に重要な役割を果たす市道の整備について,関係機関との調整を図るため										
概要及び成果		1 茨城県,近隣市町による道路整備に関する協議会等の調整(14団体) 【成果】 道路整備に関する関係機関との調整,事業の推進が図られた。										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	12	本年	45,144	9,905	10,000		45,049	2,759	39,861	94.6
				前年	46,758	4,515			51,273	9,905	38,551	94.5
				比較	1,614	5,390	10,000		6,224	7,146	1,310	-
【参考】前々年度					52,319		3,700		48,619	4,515	41,625	94.9

目的	道路管理の円滑化と充実を図るため											
概要及び成果	1 道路の認定・廃止 【成果】											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
		認定		131 路線	228 路線	323 路線						
		廃止		162 路線	115 路線	109 路線						
	2 道路台帳の整備 【成果】 適切に道路台帳を整備した。											
	3 道路占用許可 【成果】											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
				1,134 件	1,259 件	1,170 件						
	4 道路の承認工事 【成果】											
			平成24年度	平成23年度	平成22年度							
			184 件	171 件	161 件							
5 道路の境界確認 【成果】												
			平成24年度	平成23年度	平成22年度							
			475 件	413 件	399 件							
6 放置車両の撤去 【成果】												
			平成24年度	平成23年度	平成22年度							
			0 件	0 件	0 件							
7 道路情報便覧 【成果】 適切な情報を掲載した。												
8 法定外公共物の管理 【成果】												
			平成24年度	平成23年度	平成22年度							
			8 件	4 件	7 件							
道路の有効, 適正なる管理が図られる。												

事業名： 登記事務に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	13	本年	7,731				7,731		7,310	94.6
				前年	7,577				7,577		7,456	98.4
				比較	154				154		146	-
【参考】前々年度					7,764				7,764		7,610	98.0

目的	道路買収用地の登記申請を行い、未登記物件の解消を図るため												
概要及び成果	1 未登記道路用地及び当年度買収用地の登記申請 【成果】												
		平成24年度	平成23年度	平成22年度									
		343 件	326 件	367 件									
	2 市道の廃止に伴う払い下げ申請 【成果】												
	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
	1 件	1 件	9 件										
買収用地の登記がなされることにより、土地の状態、管理権が明確になり私権の制限が図られた。													

事業名： 営繕事務に要する経費

都市建設部 営繕・住宅課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	14	本年	484				484		457	94.4
				前年	610				610		518	84.9
				比較	126				126		61	-
【参考】前々年度					636				636		347	54.6

目的	市有建築物に係わる建築工事の総合調整及び設計・施工監理により、適正かつ円滑に工事を行うため											
概要及び成果	1 各主管課からの予算令達により、市有建築物の新築、改築、増築若しくは模様替えであって、当該設計工事額が1,000万円を超える建築工事の設計協議及び工事監理 【成果】											
	(1) 工事の適正かつ円滑な工事監理を行い、主管課の事業スケジュールに支障が生じないよう工事の完成・引渡しに努め、施設利用者の環境の向上に寄与した。											
	(2) 事業経費の執行については、コストの縮減を念頭に適正な予算執行に努めた。											
		平成24年度事業						平成23年度事業				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・23国補桜中学校校舎耐震補強工事</li> <li>・23国補沼崎小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・23国補今鹿島小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・23国補手代木中学校校舎耐震補強工事</li> <li>・23国補小野川小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・23国補栗原小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・24国補吉沼小学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・24吉沼小学校屋内運動場焼修繕工事</li> <li>・24国補高山中学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・24国補大穂中学校校舎増築工事</li> <li>・24国補大穂中学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・23国補(仮称)中部豊里学校給食センター-建築工事</li> <li>・24庁舎駐車場屋根設置工事</li> <li>・24国補北消防署庁舎耐震補強及び改修工事</li> <li>・24国補市民ホールつくばね耐震補強工事</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・22国補九重小学校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・22国補桜南小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・22国補谷田部小学校校舎耐震補強工事</li> <li>・22国補並木中学校校舎耐震補強工事</li> <li>・22国補大穂中学校校舎耐震補強工事</li> <li>・22国補大穂中学校校舎耐震補強工事(外部改修工事)</li> <li>・23国補沼崎小学校校舎増築工事</li> <li>・23島名小学校児童クラブ施設新築工事</li> <li>・23大曾根児童館多世代交流施設新築工事</li> <li>・23社整交市営駒形団地給水施設改修工事</li> <li>・22国債(仮称)春日小学校・春日中学校建設工事</li> <li>・23市単(仮称)春日小学校・春日中学校映像・音響設備設置工事</li> </ul>					

事業名： 道路維持管理に要する経費

都市建設部 都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	01	11	本年	655,150	9,104	281,150		945,404	266,754	676,518	99.8
				前年	561,655	34,346			596,001	9,104	583,805	99.5
				比較	93,495	25,242	281,150		349,403	257,650	92,713	-
【参考】前々年度					528,599	77,178	103,540	64	709,252	34,346	667,979	99.0

目的	市民生活の基盤となる道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するため											
概要及び成果	1 道路の維持管理											
	(1) 小規模な道路補修・維持工事											
	(2) 通学路等の除草											
	(3) 舗装打替え工事											
	【成果】											
	(1) 緊急対応が必要な道路補修・維持工事を随時行った。											
	(2) 通学路等の除草											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
	小学校区			18 小学校区	18 小学校区	18 小学校区						
	除草面積			253,356 m <sup>2</sup>	253,356 m <sup>2</sup>	253,356 m <sup>2</sup>						
(3) 舗装打替え工事												
			平成24年度	平成23年度	平成22年度							
路線数			25 路線	23 路線	18 路線							
施工延長			7,989 m	5,763 m	7,617 m							
施工面積			54,419 m <sup>2</sup>	22,579 m <sup>2</sup>	48,405 m <sup>2</sup>							
舗装補修、側溝の改修、交通安全施設の設置・改修及び通学路等の除草を行い、道路通行上の安全を確保した。												

事業名： 道路新設改良に要する経費

都市建設部 都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	02	11	本年	451,525	56,731	142,880		651,136	234,237	413,857	99.5
				前年	436,300	94,806			531,106	56,731	469,180	99.0
				比較	15,225	38,075	142,880		120,030	177,506	55,323	-
【参考】前々年度					424,381	196,990	21,309	64	642,744	94,806	537,868	98.4

目的	市民生活の基盤となる道路の改良を行い、良好な道路環境を図るため											
概要及び成果	1 道路環境の整備											
	(1) 道路改良											
	(2) 排水整備											
	【成果】											
	(1) 道路改良											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
	路線数			36 路線	26 路線	24 路線						
	施工延長			5,321.0 m	3,897.3 m	3,175.0 m						
	平成24年度の39路線のうち22路線(施工延長3,163m)については、平成25年度へ繰越(契約済)											
	(2) 排水整備											
			平成24年度	平成23年度	平成22年度							
路線数			0 路線	1 路線	3 路線							
施工延長			0.0 m	205.0 m	389.0 m							
幅員の狭い道路の解消、雨水の処理が行われ、歩行者及び車輛の安全が確保され、良好な道路環境が確保された。また、蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替えることにより、通学路の安全性が確保された。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	03	11	本年	359,569	75,111	84,500		350,180	74,370	271,306	98.7
				前年	320,406	74,018	41,150		353,274	75,111	270,056	97.7
				比較	39,163	1,093	43,350		3,094	741	1,250	-
【参考】前々年度					327,814	96,996	11,798		413,012	74,018	338,746	99.9

目的

国、県の補助事業を導入し市内幹線道路の整備を行い、道路網の確立を図るため

概要及び成果

1 市内幹線道路の整備

国庫補助事業

(1) 用地取得, 工事(市道1-18号線, 市道6-3106号線, 葛城北線, 酒丸上沢線)

(2) 委託(橋梁長寿命化修繕計画策定業務)

【成果】

(1) 用地取得, 工事

市道1-18号線(道路改良舗装工事)

用地取得済区間 L = 280mを施工し, 全体計画延長の約91%を完了した。

ほか, L = 203.2mについて, 平成25年度へ繰越(契約済)し平成25年6月全線開通予定。

市道6-3106号線(道路改良舗装工事・用地買収)

用地取得済区間 L = 214.5mを施工し, 全体計画延長の約51%を完了した。

用地買収1件A=23.99㎡を行った。

葛城北線(橋梁下部工事・用地買収)

蓮沼川左岸側の橋梁下部工事を施工し完了した。

用地買収1件A=486.62㎡を行った。

酒丸上沢線(道路改良舗装工事)

用地取得済区間 L = 80mを施工し, 全体計画延長の約10%を完了した。

	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	用地取得	工事	用地取得	工事	用地取得	工事
市道1-18号線	0.00 m <sup>2</sup>	483.2 m	330.00 m <sup>2</sup>	468.2 m	25.00 m <sup>2</sup>	698.8 m
市道6-3106号線	23.99 m <sup>2</sup>	214.5 m	410.00 m <sup>2</sup>	320.0 m	0.00 m <sup>2</sup>	0.0 m
葛城北線	486.62 m <sup>2</sup>	橋梁下部1基	1,492.86 m <sup>2</sup>	80.0 m	3,381.43 m <sup>2</sup>	0.0 m
酒丸上沢線	0.00 m <sup>2</sup>	80.0 m	0.00 m <sup>2</sup>	80.0 m	3,294.11 m <sup>2</sup>	0.0 m
葛城東光台線	-	- m	全線開通	114.5 m	1,657.23 m <sup>2</sup>	100.2 m

(2) 委託 84橋梁(15m以上の道路橋)橋梁長寿命化修繕計画策定業務



事業名： 河川維持管理に要する経費

都市建設部 都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	03	01	11	本年	43,419				43,419	26,860	16,003	98.7
				前年	33,949	15,750			49,699	45,706	92.0	
				比較	9,470	15,750			6,280	29,703	-	
【参考】前々年度					33,951		4,000		29,951	15,750	12,008	92.7

目的	市内主要河川の整備について、県・近隣市町と協議を行い、整備の促進を図り河川による災害を防止するため								
概要及び成果	<p>1 河川の整備</p> <p>(1) 小貝川樋管操作点検委託</p> <p>(2) 八幡川護岸工事</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 小貝川樋管操作点検委託 9か所</p> <p>(2) 八幡川護岸工事</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工延長</td> <td>85.0 m</td> <td>82.2 m</td> <td>82.2 m</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">平成25年度へ繰越(契約済)</p> <p>河川清掃活動への参加により、河川に対する関心の高まりと親近感が増した。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	施工延長	85.0 m	82.2 m	82.2 m
	平成24年度	平成23年度	平成22年度						
施工延長	85.0 m	82.2 m	82.2 m						

事業名： 都市計画審議会に要する経費

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	11	本年	692		369		323		260	80.5
				前年	775		476		299	298	99.7	
				比較	83		107		24	38	-	
【参考】前々年度					737		413		324		128	39.5

目的	都市のあり方を決定する重要事項を都市計画決定するにあたり、都市計画法第77条の2第1項に基づく都市計画審議会を設置し、調査・審議を行うため
概要及び成果	<p>1 都市計画審議会を開催し、都市計画決定案件等について審議する。</p> <p>つくば市都市計画審議会委員:15名(定員15名)</p> <p>(委員の内訳)</p> <p>学識経験者:7名,市議会議員:2名,関係行政機関の職員:2名,茨城県の職員:1名,市民:3名</p> <p>【成果】</p> <p>次の内容で2回開催した。</p> <p>(1)第1回(4月27日)</p> <p>案件名 つくば市景観計画第1回変更の意見聴取について</p> <p>内容 景観形成重点地区の追加及びつくば市屋外広告物条例制定に向けた記載内容の変更について諮問し可決された。</p> <p>(2)第2回(3月22日)</p> <p>案件名 公務員宿舍跡地の地区計画決定について</p> <p>内容 公務員宿舍跡地(竹園第二地区(竹園三丁目)約1.7ha)について、研究学園地区の良好な都市環境との調和を図るため、地区計画の決定を諮問し可決された。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	12	本年	29,069		7,412		21,657		20,664	95.4
				前年	15,481	4,169	6,180		13,470	11,184	83.0	
				比較	13,588	4,169	1,232		8,187	9,480	-	
【参考】前々年度					16,039		2,091		13,948	4,169	8,667	92.0

目的	概要及び成果
つくば市として、望ましい都市像に向け都市計画事業の推進を図るため	
	<p>1 都市計画情報システム管理業務 【成果】 市ホームページよりインターネット配信している都市計画マップにおいて、都市計画関連データ(用途地域、地区計画、都市計画施設、市道認定道路、建築基準法指定道路、区域指定対象区域等)の情報提供を行った。また、窓口における都市計画情報検索システムのデータ更新により、問い合わせに対する最新情報の提供を行った。</p>
	<p>2 各種都市計画の決定 【成果】 竹園第二地区地区計画の決定を行った。(H25.3.26)</p>
	<p>3 つくば市都市計画図印刷 【成果】 1/10,000の白図を250部作成した。</p>
	<p>4 都市計画基礎調査 【成果】 都市計画法第6条に基づき5年ごとに実施する調査であり、都市の現況及び動向を把握するため、市内全域について、土地利用現況、建物現況、都市施設・市街地整備の状況等を調査した。</p>
	<p>5 茨城県都市計画協会への加入 【成果】 協会が主催する都市計画に関する講習会、講演会及び先進地視察研修に参加した。</p>
	<p>6 全国地区計画推進協議会への加入 【成果】 全国の地方公共団体間の情報交換、制度活用の検討等を行うための研究会及び地区計画制度を活用したまちづくりに関する研修会に参加した。</p>
	<p>7 パンフレットの作成 【成果】 「つくば市の都市計画」及び「研究教育施設地区(1地区～12地区)地区計画のあらまし」を各300部、「高度地区のあらまし」を2,000部作成した。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	13	本年	6,966		787		6,179		5,953	96.3
				前年	7,054		2,825		4,229		4,112	97.2
				比較	88		2,038		1,950		1,841	-
【参考】前々年度					9,885		334		9,551		9,529	99.8

目的

屋外広告物条例に基づく許可制度の適切な運用を図るとともに、違法に設置された立看板、はり紙、はり札等を撤去し、市内の良好な景観の形成、風致の維持を図り、講習に対する危害を防止するため

概要及び成果

1 茨城県屋外広告物条例、つくば市屋外広告物条例に基づく許可

【成果】

許可件数

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
新設許可	302 (217) 件	150 件	126 件
更新許可	3,806 (3,540) 件	3,288 件	3,396 件
変更・改造	39 (31) 件	24 件	54 件

平成24年9月30日までは茨城県屋外広告物条例、同年10月1日からは、つくば市屋外広告物条例が適用された。

件数の( )内数字はつくば市屋外広告物条例施行後の件数(内数)

2 違反広告物の撤去

【成果】

(1) 業務委託による簡易除去広告物(はり紙、はり札、立看板等)違反広告物の撤去

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
撤去件数	784 件	839 件	2,105 件
実施回数	36 回	36 回	36 回

(2) 茨城県まちの違反広告物追放団体による簡易除去広告物の撤去(市内15団体)

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
撤去件数	291 件	156 件	234 件
実施回数	77 回	39 回	67 回

3 つくば市屋外広告物条例の制定

【成果】

市独自の屋外広告物の規制誘導を図るため、市条例を7月5日に公布し、10月1日から施行した。

事業名： 下水道事業特別会計繰出金

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	14	本年	2,646,975	67,528	72,983		2,641,520	52,603	2,588,917	100.0
				前年	2,596,816	10,728	85,509		2,693,053	67,528	2,625,525	100.0
				比較	50,159	56,800	158,492		51,533	14,925	36,608	-
【参考】前々年度					2,518,991	98,850			2,617,841	10,728	2,607,113	100.0

目的	一般会計から下水道特別会計への繰出しにより、つくば市における下水道事業の推進を図るため																				
概要及び成果	<p>1 一般会計から下水道特別会計への繰出し 【成果】</p> <p>一般会計から下水道特別会計への繰出金</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,465,957 千円</td> <td>2,554,325 千円</td> <td>2,473,991 千円</td> </tr> <tr> <td>地域住宅交付金</td> <td>-</td> <td>10,728 千円</td> <td>133,122 千円</td> </tr> <tr> <td>社会資本整備交付金</td> <td>122,960 千円</td> <td>60,472 千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,588,917 千円</td> <td>2,625,525 千円</td> <td>2,607,113 千円</td> </tr> </tbody> </table>	内 訳	平成24年度	平成23年度	平成22年度	一般財源	2,465,957 千円	2,554,325 千円	2,473,991 千円	地域住宅交付金	-	10,728 千円	133,122 千円	社会資本整備交付金	122,960 千円	60,472 千円	-	合 計	2,588,917 千円	2,625,525 千円	2,607,113 千円
内 訳	平成24年度	平成23年度	平成22年度																		
一般財源	2,465,957 千円	2,554,325 千円	2,473,991 千円																		
地域住宅交付金	-	10,728 千円	133,122 千円																		
社会資本整備交付金	122,960 千円	60,472 千円	-																		
合 計	2,588,917 千円	2,625,525 千円	2,607,113 千円																		

事業名： 特定地域開発に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	15	本年	13				13		10	76.9
				前年	21				21		13	61.9
				比較	8				8		3	-
【参考】前々年度					13				13		9	69.2

目的	旧北条団地等の開発計画の推進に関し、茨城県及び関係する機関と連携し、健全な発展を図るため
概要及び成果	<p>1 北条団地の開発に関する協議や調整</p> <p>旧北条団地については、茨城県住宅供給公社が住宅団地建設を目的に事業を進めてきたが、同公社の破産手続きの中で、一括で(株)カドヤカンパニーと不動産売買契約を締結した。このことから、茨城県との調整業務に加え、(株)カドヤカンパニーと同社による開発計画についての協議を進める。</p> <p>【成果】</p> <p>(株)カドヤカンパニーが土地を取得する際、茨城県と約束した一部区画道路の整備及び用地交換を完了した。また、同社が取りまとめた事業コンセプトについて庁内関係課と協議し、調整を図った。</p>

事業名： 土地対策に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	16	本年	98				98		78	79.6
				前年	98				98		96	98.0
				比較							18	-
【参考】前々年度					113				113		85	75.2
目的		国土利用計画法第23条に基づき、一定規模以上の土地売買等取引を届出させることにより、土地の投機的取引や地価高騰の抑制、乱開発を防止するため										
概要及び成果		<p>1 土地対策事業</p> <p>(1)国土利用計画法第23条に基づく土地売買等届出書の県への進達事務及び意見書の提出 (2)土地利用動向調査の実施及び県への報告等</p> <p>【成果】</p> <p>適正かつ合理的な土地利用の確保を図り、土地取引の規制に関する措置の強化が図られた。 (平成24年1月～12月の届出件数:9件)</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	17	本年	357,133		20,012		377,145		359,663	95.4
				前年	362,018	455	34,187		396,660		386,384	97.4
				比較	4,885	455	14,175		19,515		26,721	-
【参考】前々年度					363,231		48,680		411,911	455	389,548	94.7

目的	概要及び成果																
つくば市の都市構造とまちづくりの観点から持続可能な公共交通の整備推進を図るため	<p>1 つくバス(コミュニティバス)とつくたく(デマンド型乗合いタクシー)の運行                      運行開始後2年目となる運行において、市民からの要望や実績等を検証し、年2回の運行見直しを行った。また、市民周知として出前講座を実施した。                      【成果】                      市民への周知活動と4月と10月に運行の一部見直しを行った結果「つくバス」「つくたく」とも利用者が増加した。                      利用実績(年間利用者数:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>増減(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくバス</td> <td>744,531</td> <td>619,442</td> <td>125,089</td> </tr> <tr> <td>つくたく</td> <td>46,720</td> <td>34,120</td> <td>12,600</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>791,251</td> <td>653,562</td> <td>137,689</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	増減(人)	つくバス	744,531	619,442	125,089	つくたく	46,720	34,120	12,600	計	791,251	653,562	137,689
	平成24年度	平成23年度	増減(人)														
つくバス	744,531	619,442	125,089														
つくたく	46,720	34,120	12,600														
計	791,251	653,562	137,689														
	<p>2 つくば市公共交通活性化協議会の運営                      つくバス(コミュニティバス)とつくたく(デマンド型乗合いタクシー)の運行計画の進捗管理と改善において協議・承認を得るために開催した。                      つくば市公共交通活性化協議会幹事会2回                      つくば市公共交通活性化協議会3回                      【成果】                      運行の改善手続において、協議会の承認が、運輸局の認可を迅速に得ることができた。                      また、4月と10月に行った運行改善の効果が利用者の増加に至った。</p>																
	<p>3 つくバスとつくたつの周知活動                      区会回覧・市広報紙・市ホームページ・出前講座・つくバスマップ・つくたくのご案内などを活用した市民・利用者への情報提供を行った。                      【成果】                      つくバスマップ30000部、つくたくのご案内7000部、市役所・窓口センター・交流センター等で配布                      市ホームページ掲載、市広報紙掲載5回、区会回覧2回、出前講座7回                      周知効果として、利用者が増加した。</p>																
	<p>4 各種鉄道期成同盟会等各種団体への参加                      利用促進のための要望や啓発活動を行った。                      【成果】                      平成26年度から常磐線が東京駅に乗り入れる見込みとなったことを受け、常磐線の東京駅乗り入れ本数の増加を目指すための要望を国やJRに提出した。</p>																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	18	本年	3,236		1,056		2,180		1,345	61.7
				前年	5,550		2,037		3,513		3,370	95.9
				比較	2,314		981		1,333		2,025	-
【参考】前々年度					1,696		899		797		401	50.3

目的	地域の特性を活かした景観形成のために施策を総合的、計画的に推進し、潤いと安らぎを享受できる魅力的な景観創出に資するため																
概要及び成果	<p>1 つくば市景観条例及びつくば市景観計画に基づく行為の届出 【成果】</p> <p>つくば市景観条例に基づき、一定規模以上の建築行為等の届出について、審査指導等を行い、つくば市景観計画による景観形成基準の遵守、周辺景観への配慮を求めた。</p> <p>届出件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築物</td> <td>31 件</td> <td>30 件</td> <td>28 件</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>4 件</td> <td>5 件</td> <td>14 件</td> </tr> <tr> <td>開発行為</td> <td>4 件</td> <td>3 件</td> <td>2 件</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	建築物	31 件	30 件	28 件	工作物	4 件	5 件	14 件	開発行為	4 件	3 件	2 件
		平成24年度	平成23年度	平成22年度													
	建築物	31 件	30 件	28 件													
	工作物	4 件	5 件	14 件													
開発行為	4 件	3 件	2 件														
<p>2 つくば市景観計画の第1回変更 【成果】</p> <p>景観形成重点地区の追加及び屋外広告物に関する事項の見直し等を行い、6月1日に景観計画を変更した。</p>																	
<p>3 つくば市景観審議会の運営 【成果】</p> <p>次の内容で3回開催した。</p> <p>(1)第1回(5月9日)</p> <p>    諮問事項　つくば市景観計画第1回変更(案)について</p> <p>    報告事項　つくば市屋外広告物条例(案)について</p> <p>(2)第2回(11月1日)</p> <p>    報告事項　茨城県屋外広告物条例に基づく市内の特例許可について</p> <p>                つくば市屋外広告物条例第12条に基づく特例許可の手續について</p> <p>                審議予定案件について((仮称)イオンモールつくば新築に伴う屋外広告物の設置)</p> <p>(3)第3回(12月25日)</p> <p>    諮問事項　つくば市屋外広告物条例第12条に基づく許可について</p> <p>                ((仮称)イオンモールつくば新築に伴う屋外広告物の特例許可)</p>																	
<p>4 つくば市景観まちづくりシンポジウム 【成果】</p> <p>つくば市景観まちづくりシンポジウムをつくば国際会議場に於いて平成25年3月16日に開催した。</p>																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	19	本年	1,025		390	34	601		564	93.8
				前年	1,245		457		788		602	76.4
				比較	220		67	34	187		38	-
【参考】前々年度					1,205		470		735		677	92.1

目的	開発許可処分についての審査請求等に対する裁決及び都市計画法第34条第14号に該当する事案についての審査議決を行うため。また、開発許可にあたり、無秩序な開発を抑制し、地域の実情に合った公平かつ適正な制度の運用を図るため																															
概要及び成果	<p>1 開発審査会(7名構成)の開催 【成果】 平成24年度 開催回数:6回(4月,5月,6月,9月,12月,3月)</p> <p>(1) 審査案件 提案基準6 既存施設の土地利用変更の取扱い <span style="float: right;">4 件</span></p> <p>(2) 報告案件 <span style="margin-left: 20px;">包括承認基準許可報告</span>  <span style="margin-left: 40px;">包括承認基準1 (一身専属的許可を受けて建築した住宅の譲渡) <span style="float: right;">9 件</span></span>  <span style="margin-left: 40px;">包括承認基準3 (指定路線区域における大規模な流通業務施設) <span style="float: right;">1 件</span></span>  <span style="margin-left: 40px;">包括承認基準5 (小規模作業所等) <span style="float: right;">3 件</span></span>  <span style="float: right;">計 <u>13 件</u></span></p> <p>(3) その他 区域指定許可状況報告 127件</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>6回</td> <td>7回</td> <td>8回</td> </tr> <tr> <td>(1)審査案件</td> <td>4件</td> <td>8件</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>(2)報告案件</td> <td>13件</td> <td>10件</td> <td>36件</td> </tr> <tr> <td>(3)その他</td> <td>127件</td> <td>94件</td> <td>107件</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	開催回数	6回	7回	8回	(1)審査案件	4件	8件	10件	(2)報告案件	13件	10件	36件	(3)その他	127件	94件	107件
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																													
開催回数	6回	7回	8回																													
(1)審査案件	4件	8件	10件																													
(2)報告案件	13件	10件	36件																													
(3)その他	127件	94件	107件																													



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	20	本年	681			34	715		713	99.7
				前年	868		131		737		711	96.5
				比較	187		131	34	22		2	-
【参考】前々年度					1,054		112		942		885	93.9

目的	市の開発に関する条例及び開発指導要綱に基づき、許可、指導を行うことにより、無秩序な開発の防止と、良好な自然環境の保全及び都市環境の整備促進を図るため																
概要及び成果	<p>1 開発許可等に関する事務</p> <p>(1) 都市計画法第29条の許可(開発許可等の各種都市計画法に基づく許可及び指導)</p> <p>(2) 都市計画法第43条の許可(開発許可を受けた土地以外の土地における建築等の制限)</p> <p>(3) 都市計画法省令第60条証明</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 都市計画法第29条の許可</td> <td>250件</td> <td>238件</td> <td>260件</td> </tr> <tr> <td>(2) 都市計画法第43条の許可</td> <td>98件</td> <td>101件</td> <td>110件</td> </tr> <tr> <td>(3) 都市計画法省令第60条証明</td> <td>42件</td> <td>57件</td> <td>31件</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	(1) 都市計画法第29条の許可	250件	238件	260件	(2) 都市計画法第43条の許可	98件	101件	110件	(3) 都市計画法省令第60条証明	42件	57件	31件
		平成24年度	平成23年度	平成22年度													
	(1) 都市計画法第29条の許可	250件	238件	260件													
(2) 都市計画法第43条の許可	98件	101件	110件														
(3) 都市計画法省令第60条証明	42件	57件	31件														
<p>2 開発許可等に関する県との調整事務</p> <p>【成果】</p> <p>茨城県開発許可等連絡調整会議 12回</p> <p>茨城県開発許可等連絡調整会議分科会 16回</p> <p>茨城県開発許可等連絡調整会議ワーキング委員会 6回</p> <p>関東甲信越ブロック開発許可会議(長野県長野市開催)</p> <p>北関東三県・中核市・特例市開発許可連絡協議会(群馬県前橋市開催)</p> <p>茨城県宅地開発協議会先進地視察</p>																	
<p>3 区域指定データ管理作業</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 区域指定を告示するに当たり、都市計画課のGIS(地理情報システム)に連動させ、区域指定を詳細地図まで拡大出来るようにすること、広域図にして市内全域を一度にスクロールしたり、移動させたりすることが出来るメリットがある。</p> <p>(2) 都市計画課専用のサーバを介して運用しているので、市のメインサーバがダウンしたとしても被害が被らないで済むことのメリットがある。</p>																	

事業名： つくばスタイルまちづくり支援に要する経費

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	21	本年	2,250		854		1,396		931	66.7
				前年	2,778		1,654		1,124		1,028	91.5
				比較	528		800		272		97	-
【参考】前々年度					3,677		1,204		2,473		1,953	79.0
目的		「つくば市地域まちづくり活動への支援に関する規則」に基づき、市民等による自発的な地域まちづくり活動に対して支援を行うことで、市民等と行政が相互に補完し合い、連携・協力により「協働による地域まちづくり」を推進し、魅力的な地域社会の構築を図るため										
概要及び成果		1 活動状況を初期段階から4段階に分類し、段階に応じた支援を行い、市民協働のまちづくりを推進する。 【成果】 (1) 地域まちづくりグループの登録(登録数4団体) (2) まちづくりアドバイザーの登録及び派遣 まちづくりアドバイザー登録者数6名 まちづくりアドバイザーをグループ勉強会へ派遣した。(2回) (3) コンサルタントの登録(登録数7社) (4) 事業周知活動 市民対象のまちづくり実践講座を開催した。(2日間を1回) 各窓口センターや交流センターにパンフレットを配布した。(6月,12月) (5) 地域まちづくりグループの勉強会を開催した。 松見商店会(1回) テクノパーク桜まちづくりを考える会(1回) 登録団体合同のまちづくり勉強会(1回) (6) 筑波大学との連携に基づく協働事業の実施 筑波大学と学術指導契約を締結し、まちづくりグループへの支援実施の指導を受けた。 筑波大学大学院との共催によるまちづくり提案発表会を実施した。										

事業名： 組合土地区画整理事業に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	02	11	本年	364,313				364,313		364,179	100.0
				前年	531				531		341	64.2
				比較	363,782				363,782		363,838	-
【参考】前々年度					725		9,835		10,560		10,409	98.6
目的		土地区画整理事業により、都市計画道路など公共施設の整備を行い、スプロール化を防止するとともに、土地利用の増進を図り、健全な市街地を建設するため										
概要及び成果		1 土地区画整理事業を計画的に推進するため、茨城県や事業主体等(組合等)関係機関と協議及び調整を行う。 【成果】 (1) 台町土地区画整理事業 平成24年6月1日に、裁判所による調停条項の条件(換地処分の完了、金融機関からの債務免除書面の提出、助成金交付申請)が成就したため、つくば市は6月22日に組合に対し、補助金3億6,400万円を交付した。 また、台町組合は平成26年3月末解散を目指し、賦課金の滞納処分や清算金の徴収を進めており、その解散の条件等について茨城県、つくば市、組合の3者で協議を進めている。 (2) 花室西部土地区画整理事業 花室西部土地区画整理組合としての事業は平成23年度に完了。つくば市に対し解散認可申請が出され市は解散を認可。これを受け同組合は、清算法人へと移行し、清算事務結了に向け業務を進めてきたが、平成24年5月に結了し、事業が完全に終了した。										

事業名： 街路整備に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
08	04	03	11	本年	21,048	26,460	52,000		99,508	62,820	33,318	96.6						
				前年	51,048				51,048	26,460	18,493	88.1						
				比較	30,000	26,460	52,000		48,460	36,360	14,825	-						
【参考】前々年度					21,048	60,255			81,303		78,649	96.7						
目的		市域の根幹を形成している街路について、関係機関との協議、整備促進を図るため																
概要及び成果		1 街路事業について、関係機関との協議を行う。また、つくばエクスプレス関連開発に伴い事業者との協議を行う。 【成果】 関係機関との協議により、各事業者の施工が円滑に行われた。																
		2 街路樹の根上がりによる凹凸、滑りやすい陶板舗装の解消のための舗装工事 【成果】 舗装改修工事を実施したことにより、安全で安心なペDESTリアンデッキにリニューアル出来た。																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工延長</td> <td>241.0 m</td> <td>290.0 m</td> <td>835.0 m</td> </tr> </tbody> </table>					平成24年度	平成23年度	平成22年度	施工延長	241.0 m	290.0 m	835.0 m	平成24年度の施工延長 241.0mについては、平成24年度へ繰越(契約済)				
	平成24年度	平成23年度	平成22年度															
施工延長	241.0 m	290.0 m	835.0 m															

事業名： 街路維持管理に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
08	04	04	11	本年	483,934	22,955	426,520		933,409	334,004	583,268	98.3												
				前年	433,934	5,355			439,289	22,955	397,251	95.7												
				比較	50,000	17,600	426,520		494,120	311,049	186,017	-												
【参考】前々年度					375,098	10,889	6,000		391,987	5,355	374,105	96.8												
目的		景観を重視し整備された学園地区の街路や工業団地内の道路の維持管理を行い、街路環境の維持管理を図るため																						
概要及び成果		1 街路管理委託 (1) 学園地区内街路管理委託 (2) 工業団地内街路管理委託 【成果】 整備された街路の維持管理により、良好な都市環境が保たれた。																						
		2 街路灯交換工事 【成果】 街路灯再整備によりペDESTリアンデッキの照度が確保され、歩行者の安全が保たれた。 街路灯交換工事																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置数</td> <td>27 基</td> <td>34 基</td> <td>50 基</td> </tr> </tbody> </table>					平成24年度	平成23年度	平成22年度	設置数	27 基	34 基	50 基											
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
設置数	27 基	34 基	50 基																					
概要及び成果		3 蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替え 【成果】 蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替えすることにより、通学路の安全性が確保された。 通学路整備																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線数</td> <td>5 路線</td> <td>5 路線</td> <td>2 路線</td> </tr> <tr> <td>施工延長</td> <td>1,113.3 m</td> <td>748.0 m</td> <td>419.7 m</td> </tr> </tbody> </table>					平成24年度	平成23年度	平成22年度	路線数	5 路線	5 路線	2 路線	施工延長	1,113.3 m	748.0 m	419.7 m							
			平成24年度	平成23年度	平成22年度																			
路線数	5 路線	5 路線	2 路線																					
施工延長	1,113.3 m	748.0 m	419.7 m																					

事業名： 公園建設に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	05	11	本年	260,172		68,032		192,140		190,894	99.4
				前年	4,883	4,875	3,238		6,520		5,582	85.6
				比較	255,289	4,875	64,794		185,620		185,312	-
【参考】前々年度					163,597	12,255	1,050		174,802	4,875	160,115	94.4

目的	市民の憩いの場, スポーツ, レクリエーションの場として重要な機能を持つ公園整備を行い, 健康で文化的な市民生活の実現を図るため
概要及び成果	<p>1 公園整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園台帳整備委託</li> <li>葛城1号近隣公園整備工事監理委託</li> <li>葛城1号近隣公園整備工事</li> <li>生け垣設置奨励補助金</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>公園施設の新設及び再整備等の整備を行い, 利用者が安全で安心できる快適な癒しの空間環境の提供を図った。</p>

事業名： 公園維持管理に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	06	11	本年	486,939			494	486,445		484,993	99.7
				前年	484,446	9,975			494,421		491,814	99.5
				比較	2,493	9,975		494	7,976		6,821	-
【参考】前々年度					499,595	85,930	7,907		593,432	9,975	574,756	98.5

目的	都市公園, その他の公園及びそれらの付帯施設の維持管理や修繕を実施し, 景観及び機能を維持するため。																																									
概要及び成果	<p>1 公園の維持管理, 修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 都市公園及びその他の公園等の維持管理委託</li> <li>(2) 公園設備の保守点検</li> <li>(3) 都市公園等の施設(電気・給排水設備・遊具・運動施設等)の修繕</li> <li>(4) 運動施設及び管理用備品の購入</li> <li>(5) 指定管理者による公園管理</li> <li>(6) 公園施設改修工事</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>利用人数</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">テニスコート</td> <td>件数</td> <td>37,969 件</td> <td>31,567 件</td> <td>31,196 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>185,315 人</td> <td>182,032 人</td> <td>179,697 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">野球場</td> <td>件数</td> <td>2,695 件</td> <td>2,694 件</td> <td>2,627 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>77,758 人</td> <td>73,854 人</td> <td>78,209 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">多目的広場</td> <td>件数</td> <td>197 件</td> <td>165 件</td> <td>165 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>18,788 人</td> <td>12,818 人</td> <td>12,818 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合計</td> <td>件数</td> <td>40,861 件</td> <td>34,426 件</td> <td>33,988 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>281,861 人</td> <td>268,704 人</td> <td>270,724 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】</p> <p>都市公園, その他の公園及びそれらの付帯施設を良好に維持管理することにより, 市民に安らぎ, 潤いと憩いの場を提供した。</p>	施設	利用人数	平成24年度	平成23年度	平成22年度	テニスコート	件数	37,969 件	31,567 件	31,196 件	人数	185,315 人	182,032 人	179,697 人	野球場	件数	2,695 件	2,694 件	2,627 件	人数	77,758 人	73,854 人	78,209 人	多目的広場	件数	197 件	165 件	165 件	人数	18,788 人	12,818 人	12,818 人	総合計	件数	40,861 件	34,426 件	33,988 件	人数	281,861 人	268,704 人	270,724 人
施設	利用人数	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																						
テニスコート	件数	37,969 件	31,567 件	31,196 件																																						
	人数	185,315 人	182,032 人	179,697 人																																						
野球場	件数	2,695 件	2,694 件	2,627 件																																						
	人数	77,758 人	73,854 人	78,209 人																																						
多目的広場	件数	197 件	165 件	165 件																																						
	人数	18,788 人	12,818 人	12,818 人																																						
総合計	件数	40,861 件	34,426 件	33,988 件																																						
	人数	281,861 人	268,704 人	270,724 人																																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
08	04	06	12	本年	7,297		5,636		1,661	1,500	2	90.4	
				前年									
				比較	7,297		5,636		1,661	1,500	2	-	
【参考】前々年度													

目的	<p>土地所有者と協働で進めてきた「景観緑地のある住宅地」の実現に向け、土地所有者と「地上権設定契約」を行い、市が景観緑地を設置することにより、美しい緑があふれる新しいまちづくりを図るため</p>
概要及び成果	<p>1 地上権設定の土地賃借料について 土地所有者(管理組合)が整備した緑地について、市が「地上権設定契約」をし、景観緑地として設置。なお、土地賃借料は「固定資産税相当額」とし、土地所有者が組織する管理組合が土地賃借料などを基に景観緑地を管理する。</p> <p>2 地上権設定の登記業務委託について 市が契約する地上権設定の登記業務委託</p> <p>【成果】</p> <p>1 地上権設定の土地賃借料について 景観緑地における整備基準、管理方法等について、土地所有者との合意が得られず、地上権設定契約区画は、当初見込み画数の約1/2となることとなったため、契約を見送った。 (当初見込み契約区画数:84区画 実績0区画)</p> <p>2 地上権設定の登記業務委託について 地上権設定の契約が見送りになったことから登記は行えなかったが、平成25年度の契約に向け引き続き登記に係る書類作成が必要であるため、予算を繰り越した。 (当初見込み登記筆数:89筆 実績0筆)</p>

事業名： 地籍調査に要する経費

都市建設部 地籍調査課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	07	11	本年	33,475				33,475		27,265	81.4
				前年	29,298				29,298		24,973	85.2
				比較	4,177				4,177		2,292	-
【参考】前々年度					25,191		3,349		21,842		20,219	92.6

目的	<p>法務局に備え付けられている地図は、明治時代に作成された公図(字切図)に加除訂正を加えたものであるため、不完全な箇所が極めて多い。また、測量技術も未熟であったため実際の土地に比べ形など整合しない欠点がある。国土調査法に基づき事業を実施することにより、これらの解消を図るため</p>																												
概要及び成果	<p>1 国土調査法に基づく事業の実施</p> <p>(1) 調査区域の一筆土地ごとに所有者及び地番並びに地目の調査・測量を行い地籍簿・地籍図(縮尺500分の1)を作成し、その写し(小野崎 地区)を法務局に送付する。</p> <p>(2) 法務局では登記事項の記載の変更を行うとともに新たに地籍図を備え付ける。</p> <p>小野崎 地区(約0.41K㎡) * 成果の認証・登記 平成22年度～継続                  下河原崎地区(約0.33K㎡) * 成果の閲覧 平成23年度～継続                  小野川 地区(約0.48K㎡) * 一筆地調査・測量 平成24年度～新規</p> <p>【成果】                  事業完了</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>地区名</th> <th>面積</th> <th>筆数</th> <th>地権者数</th> <th>地籍図</th> <th>地籍簿</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24</td> <td>小野崎 地区</td> <td>約0.41km<sup>2</sup></td> <td>628筆</td> <td>約320名</td> <td>43枚</td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td>平成23</td> <td>小野崎 地区</td> <td>約0.42km<sup>2</sup></td> <td>426筆</td> <td>約200名</td> <td>42枚</td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td>平成22</td> <td>小野崎 地区</td> <td>約0.42km<sup>2</sup></td> <td>618筆</td> <td>約250名</td> <td>38枚</td> <td>1冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 公共事業の円滑化                  精度の高い地籍図に基づき事業計画・設計・用地買収等が円滑に行える。</p> <p>(2) 土地の権利関係の明確化                  一筆毎の筆界・面積が登記事務に反映されるため、所有権が確実に保護される。</p> <p>(3) 公租・公課の負担の公平化                  土地の正確な地番・地目・地積の測定が行われるので課税等の公平化が図られる。</p>	年度	地区名	面積	筆数	地権者数	地籍図	地籍簿	平成24	小野崎 地区	約0.41km <sup>2</sup>	628筆	約320名	43枚	1冊	平成23	小野崎 地区	約0.42km <sup>2</sup>	426筆	約200名	42枚	1冊	平成22	小野崎 地区	約0.42km <sup>2</sup>	618筆	約250名	38枚	1冊
年度	地区名	面積	筆数	地権者数	地籍図	地籍簿																							
平成24	小野崎 地区	約0.41km <sup>2</sup>	628筆	約320名	43枚	1冊																							
平成23	小野崎 地区	約0.42km <sup>2</sup>	426筆	約200名	42枚	1冊																							
平成22	小野崎 地区	約0.42km <sup>2</sup>	618筆	約250名	38枚	1冊																							

事業名： 共同溝維持管理に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	08	11	本年	15,537		746		16,283		16,220	99.6
				前年	15,537		499		16,036		15,257	95.1
				比較			247		247		963	-
【参考】前々年度					35,538		752		36,290		35,733	98.5

目的	<p>学園地区内に整備されている共同溝を適正に維持するため</p>
概要及び成果	<p>1 市中心部に設置されている共同溝の維持管理及び各占用企業者間の調整 (占用企業者 8者)</p> <p>【成果】                  共同溝の機能が保たれた。</p>

事業名： センター広場・駅前広場維持管理に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	09	11	本年	40,062			125	39,937		39,314	98.4
				前年	41,172				41,172		39,313	95.5
				比較	1,110			125	1,235		1	-
【参考】前々年度					39,620			96	39,524		37,277	94.3
目的		各広場機能の維持及び環境の整備を図り、市民及びつくば市を訪れる人々に憩いと安らぎの空間を提供するため										
概要及び成果		1 センター広場・駅前広場の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ センター広場設備等の保守管理及び施設の清掃、植栽等の維持管理業務委託</li> <li>・ センター広場の平板舗装修繕及び施設修繕</li> <li>・ TX各駅前広場設備等保守管理及び施設清掃、植栽等の維持管理業務委託</li> </ul> 【成果】 各広場施設の適正な維持管理や施設修繕等を行い、快適な環境を提供した。										

事業名： 建築確認事務に要する経費

都市建設部建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																												
08	04	10	11	本年	12,447	720	2,428		10,739		8,215	76.5																																																												
				前年	19,315	312	3,532		16,095	720	12,825	84.2																																																												
				比較	6,868	408	1,104		5,356	720	4,610	-																																																												
【参考】前々年度					17,627	1,020	4,684		13,963	312	10,212	75.4																																																												
目的		建築基準法に規定する特定行政庁として、建築物の安全性確保のため、中間・完了検査の受検を誘導するとともに、違反建築物の是正の強化を推進し、建築規制の実効性を確保することにより、きめ細かな建築行政を推進するため																																																																						
概要及び成果		1 建築確認等事務事業 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築確認件数(民間機関)</td> <td>112(1,620)</td> <td>88(1,567)</td> <td>131(1,466)</td> </tr> <tr> <td>建築物の完了検査受検件数(民間機関)</td> <td>81(1,470)</td> <td>82(1,193)</td> <td>111(1,154)</td> </tr> <tr> <td>建築基準法許可件数(48条・43条等)</td> <td>21</td> <td>25</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>長期優良住宅認定件数</td> <td>515</td> <td>454</td> <td>430</td> </tr> <tr> <td>中高層建築物協議件数</td> <td>120</td> <td>96</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>敷地認定件数</td> <td>247</td> <td>234</td> <td>232</td> </tr> <tr> <td>門塀等撤去補助事業申請(完了件数)</td> <td>25(23)</td> <td>19(17)</td> <td>11(11)</td> </tr> <tr> <td>建設リサイクル法届出件数(通知件数)</td> <td>410(76)</td> <td>436(74)</td> <td>367(99)</td> </tr> <tr> <td>ひとにやさしいまちづくり条例届出件数(審査済)</td> <td>9(8)</td> <td>7(14)</td> <td>10(9)</td> </tr> <tr> <td>バリアフリー法認定件数</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>省エネルギー法届出件数(定期報告)</td> <td>147(5)</td> <td>114(6)</td> <td>148(12)</td> </tr> <tr> <td>各種証明書及び概要書の写しの発行件数</td> <td>1,792</td> <td>1,559</td> <td>1,391</td> </tr> <tr> <td>地区計画届出件数</td> <td>742</td> <td>717</td> <td></td> </tr> <tr> <td>違反建築物調査パトロール回数</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table> 建築物の中間・完了検査お知らせがきの送付や違反建築物調査パトロールの実施により、「中間・完了検査の受検」及び「違反建築物対策」に関し一定の成果がみられた。											事業名	平成24年度	平成23年度	平成22年度	建築確認件数(民間機関)	112(1,620)	88(1,567)	131(1,466)	建築物の完了検査受検件数(民間機関)	81(1,470)	82(1,193)	111(1,154)	建築基準法許可件数(48条・43条等)	21	25	17	長期優良住宅認定件数	515	454	430	中高層建築物協議件数	120	96	129	敷地認定件数	247	234	232	門塀等撤去補助事業申請(完了件数)	25(23)	19(17)	11(11)	建設リサイクル法届出件数(通知件数)	410(76)	436(74)	367(99)	ひとにやさしいまちづくり条例届出件数(審査済)	9(8)	7(14)	10(9)	バリアフリー法認定件数	1	0	0	省エネルギー法届出件数(定期報告)	147(5)	114(6)	148(12)	各種証明書及び概要書の写しの発行件数	1,792	1,559	1,391	地区計画届出件数	742	717		違反建築物調査パトロール回数	4回	4回	4回
事業名	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																																																					
建築確認件数(民間機関)	112(1,620)	88(1,567)	131(1,466)																																																																					
建築物の完了検査受検件数(民間機関)	81(1,470)	82(1,193)	111(1,154)																																																																					
建築基準法許可件数(48条・43条等)	21	25	17																																																																					
長期優良住宅認定件数	515	454	430																																																																					
中高層建築物協議件数	120	96	129																																																																					
敷地認定件数	247	234	232																																																																					
門塀等撤去補助事業申請(完了件数)	25(23)	19(17)	11(11)																																																																					
建設リサイクル法届出件数(通知件数)	410(76)	436(74)	367(99)																																																																					
ひとにやさしいまちづくり条例届出件数(審査済)	9(8)	7(14)	10(9)																																																																					
バリアフリー法認定件数	1	0	0																																																																					
省エネルギー法届出件数(定期報告)	147(5)	114(6)	148(12)																																																																					
各種証明書及び概要書の写しの発行件数	1,792	1,559	1,391																																																																					
地区計画届出件数	742	717																																																																						
違反建築物調査パトロール回数	4回	4回	4回																																																																					

事業名： 建築審査会に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	10	12	本年	841				841		584	69.4
				前年	1,057		321		736		653	88.7
				比較	216		321		105		69	-
【参考】前々年度					1,024		510		514		354	68.9

目的	建築基準法に規定する同意や審査請求に基づく審議等を行うため、建築基準法第78条に基づき設置された建築審査会の円滑な運営を図るため												
概要及び成果	<p>1 建築審査会の開催 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>4回</td> <td>建築同意:3件, 建築報告:8件, 産業技術総合研究所つくば視察</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>5回</td> <td>建築同意:3件, 建築報告:17件, 建築基準法第43条第1項ただし書き許可における包括同意基準の一部改正</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2回</td> <td>建築同意:2件, 建築報告:3件</td> </tr> </tbody> </table> <p>建築基準法に規定する委員7名(都市計画・法律・経済・建築・公衆衛生・行政分野)により構成された建築審査会で、建築基準法に規定する同意が得られ、地域の特性を反映した建築行政の役割を果たした。</p>	年度	開催回数	内 容	平成24年度	4回	建築同意:3件, 建築報告:8件, 産業技術総合研究所つくば視察	平成23年度	5回	建築同意:3件, 建築報告:17件, 建築基準法第43条第1項ただし書き許可における包括同意基準の一部改正	平成22年度	2回	建築同意:2件, 建築報告:3件
年度	開催回数	内 容											
平成24年度	4回	建築同意:3件, 建築報告:8件, 産業技術総合研究所つくば視察											
平成23年度	5回	建築同意:3件, 建築報告:17件, 建築基準法第43条第1項ただし書き許可における包括同意基準の一部改正											
平成22年度	2回	建築同意:2件, 建築報告:3件											

事業名： ホテル等建築審議会に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	10	13	本年	227		120		107		84	78.5
				前年	359		261		98		85	86.7
				比較	132		141		9		1	-
【参考】前々年度					471		186		285		146	51.2

目的	市民の健全な生活環境の保全及び青少年の健全な育成を図ることを目的として制定された、「つくば市ラブホテルの建築等規制条例」第16条に基づいて設置された「つくば市ホテル等建築審議会」の円滑な運営を図るため								
概要及び成果	<p>1 ホテル等建築審議会の開催 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table> <p>委員7名(都市計画・建築・法律・経済・衛生・教育の分野)により構成されたホテル等建築審議会にて、調査審議をし、意見を聴くことにより、建築等規制条例の適正な運用がはかられた。</p>	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	開催回数	1回	1回	1回
年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度						
開催回数	1回	1回	1回						



事業名： 建築物の耐震化の促進に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
08	04	10	14	本年	5,325		2,905		2,420		2,373	98.1																				
				前年	2,908				2,908		2,889	99.3																				
				比較	2,417		2,905		488		516	-																				
【参考】前々年度																																
目的		過去に起きた大規模地震の教訓を踏まえ、市所有の公共建築物の耐震化を推進していくことを目的とした「耐震改修促進計画」の期間である平成27年度までに、住宅及び特定建築物の耐震化率を90%に引き上げるため																														
概要及び成果		<p>1 建築物の耐震化の促進事業 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木造住宅耐震診断士派遣事業</td> <td>22件</td> <td>45件</td> <td>13件</td> </tr> <tr> <td>木造住宅耐震改修補助事業</td> <td>1棟</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>耐震改修に関する啓発活動及び木造住宅耐震診断士派遣事業などを実施し、市民自らが地震に対する意識を高め、建築物の耐震化に取り組んでいききっかけになった。</p> <p>2 市有建築物の耐震化事業 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市有建築物の耐震診断(学校を除く)</td> <td>17棟</td> <td>4棟</td> <td>3棟</td> </tr> </tbody> </table>											年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	木造住宅耐震診断士派遣事業	22件	45件	13件	木造住宅耐震改修補助事業	1棟			年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	市有建築物の耐震診断(学校を除く)	17棟	4棟	3棟
年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度																													
木造住宅耐震診断士派遣事業	22件	45件	13件																													
木造住宅耐震改修補助事業	1棟																															
年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度																													
市有建築物の耐震診断(学校を除く)	17棟	4棟	3棟																													

事業名： 駐車場・駐輪場に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
08	04	11	11	本年	59,673		58,400	574	117,499	58,400	57,672	98.8																												
				前年	73,597		2,611		70,986		69,360	97.7																												
				比較	13,924		61,011	574	46,513	58,400	11,688	-																												
【参考】前々年度					81,829				81,829		72,926	89.1																												
目的		駐車場及び駐輪場の適正な管理を図り、市民の円滑な利用を促すため																																						
概要及び成果		<p>1 駐車場及び駐輪場の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>つくばセンタービル地下駐車場の維持管理業務委託</li> <li>駐車場施設管理及び施設清掃、設備保守点検等業務委託</li> <li>放置自転車等の防止指導及び撤去業務委託</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>施設の適正な維持管理や施設修繕等を行い、TX各駅利用者に快適な環境を提供した。</p> <p>放置自転車等の防止指導業務実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>警告件数</th> <th>口頭指導件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>25,238件</td> <td>984件</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>10,106件</td> <td>466件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>8,769件</td> <td>631件</td> </tr> </tbody> </table> <p>つくば駅周辺自転車駐車場利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>収容台数</th> <th>利用台数</th> <th>利用率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2,989台</td> <td>2,314台</td> <td>77%</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,989台</td> <td>2,394台</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,989台</td> <td>2,455台</td> <td>82%</td> </tr> </tbody> </table>												警告件数	口頭指導件数	平成22年度	25,238件	984件	平成23年度	10,106件	466件	平成24年度	8,769件	631件		収容台数	利用台数	利用率	平成22年度	2,989台	2,314台	77%	平成23年度	2,989台	2,394台	80%	平成24年度	2,989台	2,455台	82%
	警告件数	口頭指導件数																																						
平成22年度	25,238件	984件																																						
平成23年度	10,106件	466件																																						
平成24年度	8,769件	631件																																						
	収容台数	利用台数	利用率																																					
平成22年度	2,989台	2,314台	77%																																					
平成23年度	2,989台	2,394台	80%																																					
平成24年度	2,989台	2,455台	82%																																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	12	11	本年	9,726		9,526		200		126	63.0
				前年	9,983	9,209	2,623		16,569		16,504	99.6
				比較	257	9,209	6,903		16,369		16,378	-
【参考】前々年度					19,187	2,625	2,240		19,572	9,209	9,280	94.5
目的				<p>中根・金田台地区、上河原崎・中西地区の「景観緑地のある住宅地」において、景観緑地の維持管理の制度化等について地権者との合意形成を図る支援を行うため                  圏央道と市西部を縦断するつくば真岡線バイパスとが交差する付近へスマートインターチェンジを設置することにより、周辺区画整理事業への効果はもとより、周辺交通の利便性向上と産業の活性化を図るため</p>								
概要及び成果				<p>1 景観緑地のある住宅地                  中根金田台地区では、景観緑地制度の制定のため、関係機関及び地元組織と協議し、地上権設定契約、緑地協定及び景観ガイドライン策定等により、長期にわたって緑地が担保される仕組みづくりを進める。                  上河原崎・中西地区では、地権者・茨城県・市との懇談会のなかで、緑地の整備、管理方法、地上権設定等について意見交換を実施する。                  【成果】                  中根金田台では、地元説明会開催等により、景観緑地の理解が深まるとともに、地元組織により「景観緑地のある住宅地」の管理計画が策定された。                  上河原崎・中西地区では、懇談会を開催するなかで事業に対する地権者の理解が深まり、地権者の意向も取り入れた枠組みの修正を行った。</p> <p>2 スマートインターチェンジの設置                  スマートインターチェンジの設置を計画する部分の圏央道本線が供用されていないため、本線の整備進捗を念頭に置きつつ、関係機関協議を進めた。                  【成果】                  圏央道整備に関わる情報交換を行うとともに、スマートインターチェンジについては、既往成果について国やNEXCO東日本、交通管理者や道路管理者等への説明を行い、設置実現に向けて課題の抽出を図った。</p>								

事業名： 定住促進に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
08	04	12	12	本年	5,903		675		5,228		4,941	94.5												
				前年	3,673		420		3,253		3,078	94.6												
				比較	2,230		255		1,975		1,863	-												
【参考】前々年度																								
目的				「大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法」に基づき進められている土地 区画整理事業地域内への転入者の増加を図るため																				
概要及び 成果				1 つくば市ならではのまちづくりの魅力をPRする目的で、市外在住者を対象とした定住促進バスツアーを開催し、 TX沿線開発エリアの見学を行う。 【成果】																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1回</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1回</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2回</td> <td>延べ 52人</td> </tr> </tbody> </table> <p>つくばの魅力や特徴を実体験として理解してもらうことができた。</p>									年度	開催回数	参加者数	平成24年度	1回	40人	平成23年度	1回	40人	平成22年度	2回	延べ 52人
年度	開催回数	参加者数																						
平成24年度	1回	40人																						
平成23年度	1回	40人																						
平成22年度	2回	延べ 52人																						
概要及び 成果				2 つくば市のイメージアップを図る定住促進PR誌の作製及び配布。 【成果】																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>新規作成部数</th> <th>増刷部数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>55,000部(くらすむver2)</td> <td></td> <td>55,000部</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>20,000部(くらすむ)</td> <td>40,000部(くらすむ)</td> <td>60,000部</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>20,000部(くらすむ)</td> <td></td> <td>20,000部</td> </tr> </tbody> </table> <p>つくばマラソン参加者や首都圏を中心としたシティホテル、空港、高速道路サービスエリア、道の駅などで配布した。</p>									年度	新規作成部数	増刷部数	合計	平成24年度	55,000部(くらすむver2)		55,000部	平成23年度	20,000部(くらすむ)	40,000部(くらすむ)	60,000部
年度	新規作成部数	増刷部数	合計																					
平成24年度	55,000部(くらすむver2)		55,000部																					
平成23年度	20,000部(くらすむ)	40,000部(くらすむ)	60,000部																					
平成22年度	20,000部(くらすむ)		20,000部																					

事業名： 沿線コミュニティ支援に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	12	13	本年	3,905		150		3,755		3,451	91.9
				前年	3,913				3,913		3,616	92.4
				比較	8		150		158		165	-
【参考】前々年度												
目的				まちづくり協議会の活動、及び駅周辺の住民同士が交流する取り組みを支援することにより、地域コミュニティの 形成を図るとともに、安心・安全な地域づくりを進めるため								
概要及び 成果				1 沿線コミュニティ支援事業 つくばエクスプレス沿線区域、及び周辺に居住する住民が住みよいまちづくりを進めるにあたり、各地区のまち づくり協議会が実施する勉強会や美化活動等、及びまちづくり協議会が共催となり、近隣住民の交流の場を創出 する駅前イルミネーション事業へ支援を行う。 【成果】 視察や勉強会を通じて、住みよいまちづくりに向けたまちづくり協議会の理解が深められたほか、駅前イルミ ネーション事業において、地域住民の交流が図られた。								

事業名： 圏央道推進に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	13	11	本年	47				47		47	100.0
				前年	53				53		47	88.7
				比較	6				6			-
【参考】前々年度					53	3,896			3,949		3,949	100.0

目的	事業者、地元、地権者の調整を図りながら、首都圏中央連絡自動車道の整備を推進するため
概要及び成果	<p>1 事業主体である国土交通省に対して、県、関係市町、地元及び関係地権者等と連絡・調整を図りながら要望活動を実施する。</p> <p>【成果】 平成23年6月8日に、事業中区間の「東北道～つくば中央IC間及び稲敷IC～東関道間」について、国土交通大臣から東日本高速道路(株)に有料道路事業の許可がされ、整備財源が「国の直轄事業費」と「東日本高速道路(株)の建設資金」の二つになり、早期供用が可能となった。 また、共同事業者が確定したことにより、土地収用手続きが進められ、用地難航案件の解決が図られるようになり、本年2月21日に土地収用法の規定による手続きが開始された。</p>

事業名： つくばエクスプレス関連土地区画整理事業に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	14	11	本年	388,687	28,341	82,335		334,693	150,696	183,995	100.0
				前年	274,166	99,192	24,144		349,214	28,341	320,871	100.0
				比較	114,521	70,851	58,191		14,521	122,355	136,876	-
【参考】前々年度					707,062	301,127	150,270		857,919	99,192	758,726	100.0

目的	TX沿線開発の各土地区画整理事業者が行う都市計画道路の整備について、つくば市道整備分の事業費の一部を茨城県等との「覚書及び協定書」に基づき市が負担し、円滑な事業推進を図るため																								
概要及び成果	<p>1 茨城県が施行する「島名・福田坪地区」、「上河原崎・中西地区」やUR都市機構が施行する「萱丸地区」、「葛城地区」及び「中根・金田台地区」の土地区画整理事業の国庫補助事業費に対し、協定書等に基づき事業費の一部を負担する。</p> <p>【成果】 都市計画道路の市道分に必要な事業費の一部負担を行った結果、円滑な事業の推進が図られた。</p> <p>地区別土地区画整理事業負担金</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>島名・福田坪</th> <th>上河原崎・中西</th> <th>葛城</th> <th>萱丸</th> <th>中根・金田台</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,260,000円</td> <td>16,529,325円</td> <td>0円</td> <td>108,158,038円</td> <td>58,048,000円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>58,079,230円</td> <td>25,680,500円</td> <td>29,500,000円</td> <td>58,000,000円</td> <td>149,597,000円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>39,924,450円</td> <td>117,940,800円</td> <td>378,600,000円</td> <td>102,750,000円</td> <td>119,500,000円</td> </tr> </tbody> </table>	地区名	島名・福田坪	上河原崎・中西	葛城	萱丸	中根・金田台	平成24年度	1,260,000円	16,529,325円	0円	108,158,038円	58,048,000円	平成23年度	58,079,230円	25,680,500円	29,500,000円	58,000,000円	149,597,000円	平成22年度	39,924,450円	117,940,800円	378,600,000円	102,750,000円	119,500,000円
地区名	島名・福田坪	上河原崎・中西	葛城	萱丸	中根・金田台																				
平成24年度	1,260,000円	16,529,325円	0円	108,158,038円	58,048,000円																				
平成23年度	58,079,230円	25,680,500円	29,500,000円	58,000,000円	149,597,000円																				
平成22年度	39,924,450円	117,940,800円	378,600,000円	102,750,000円	119,500,000円																				

事業名： つくばセンター地区再整備に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	15	11	本年	8,900			1,193	10,093		9,777	96.9
				前年	9,130				9,130		8,129	89.0
				比較	230			1,193	963		1,648	-
【参考】前々年度					18,000	696,968	499,952	96	1,215,016		1,214,700	100.0
目的				TXの開業に伴う、駅前機能の充実や施設の老朽化等の諸問題の解決に向け、円滑な交通処理機能やにぎわい機能、施設の案内誘導機能、ユニバーサルデザイン対応のセンター地区として再構築するため								
概要及び成果				<p>1 つくば駅前広場とセンター広場の連携をスムーズにし、ターミナル機能の強化などセンター街区全体の活気と魅力づくりのための再整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ つくばターミナルビル建設予定地の取得</li> <li>・ つくばターミナルビル建設予定地の維持管理</li> </ul> <p>【成果】 つくばの顔として、市の玄関口に新たなにぎわいと交流をもたらす複合施設を建設することで、周辺の商業施設と協調し、広域交通の拠点性が高まる。 当該地の維持管理(草刈りやプランターによる花植えなど)を行い、バスターミナル利用者に快適な環境を提供した。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	05	01	11	本年	121,317		9,969	368	130,919		128,531	98.2
				前年	160,727				160,727		152,559	94.9
				比較	39,410		9,969	368	29,808		24,028	-
【参考】前々年度					163,472				163,472		152,758	93.4

目的	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で市営住宅を賃貸または転貸し、その入居者の良好な住環境を図るための維持管理を実施することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与するため											
概要及び成果	1 申込みから入居に至るまでの事務全般 【成果】 申込及び入居件数											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	入居申込件数				70 件	71 件	84 件					
	新規入居件数				28 件	31 件	47 件					
	24年度後期より随時から定期に切替えて入居募集を実施した。											
	2 入居後の家賃徴収に伴う事務全般 【成果】 家賃滞納者対応											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	訪問等による滞納家賃納付指導件数				1,237 件	1,223 件	1,030 件					
	住宅使用料督促状送付件数				2,102 件	2,076 件	2,233 件					
	納付指導、督促を行うことで家賃収納率向上に努めた。											
	3 定期的に住宅及び関連施設等の維持管理業務を委託にて実施 【成果】 業務委託件数											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	住宅等の維持管理業務委託件数				36 件	27 件	27 件					
	良好な住環境確保のために住宅及び関連施設の維持管理業務を実施した。											
	4 住宅及び関連施設等の機能回復または維持のための修繕を実施 【成果】 修繕件数											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
	住宅等の修繕件数				338 件	283 件	296 件					
	良好な住環境確保のために住宅及び関連施設の修繕を実施した。											
	5 退去時の検査及び空き部屋の経年劣化部修繕を実施 【成果】 退去件数											
					平成24年度	平成23年度	平成22年度					
住宅退去件数				39 件	46 件	59 件						
退去検査及び新規入居のための居室内修繕を実施した。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	05	02	11	本年	7,142		6,268	368	1,242		1,132	91.1
				前年	4,114				4,114		3,851	93.6
				比較	3,028		6,268	368	2,872		2,719	-
【参考】前々年度					55,512				55,512		51,727	93.2

目的	<p>「住生活基本計画」(全国計画)及び「茨城県住生活基本計画」の基づき、つくば市における住宅政策に係る現状、課題等を把握し、住宅施策を総合的かつ計画的に推進し、住宅セーフティネットの確保や住生活の質の向上を図るため</p>
概要及び成果	<p>1 民間賃貸住宅情報提供事業 【成果】 平成24年12月10日より情報提供の開始。 平成25年3月31日現在 窓口対応件数 29件 登録物件 18件</p> <p>2 空き家有効活用施策の検討 【成果】 筑波大学と学術指導委託契約を結び、2カ年で計画をしている。 4月 筑波大学院生と森の里団地の見学・調査を実施。 7月 まちづくり提案発表会にて、森の里団地を対象とした団地の活性化、空き家活用施策について、大学院生の発表が行われた。 5～8月 荃崎地区に立地する旧宅団地の区長を訪問しアンケート調査実施(12団地中 11団地実施)。 1月 空き家有効活用施策の計画案を作成し、今年度の成果として市長に報告。</p> <p>3 つくば市マンション連絡会の発足 【成果】 つくば市内の分譲マンションが5,000戸を越えるまでに増加しており、マンション相互の情報交換の場となるようつくば市マンション連絡会を発足する。 10月 第2回マンションセミナー開催 (マンション連絡会の発起人募集)。 11～3月 発起人会を5回開催。 3月 つくば市マンション連絡会の発足。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	11	本年	28,356				28,356		26,527	93.5
				前年	35,770		2,803		32,967		30,846	93.6
				比較	7,414		2,803		4,611		4,319	-
【参考】前々年度					32,897				32,897		31,739	96.5

目的	消防活動や消防事務の円滑な推進と、災害の実情に応じた質の高い消防防災能力を有した消防職員を育成し、市民の生命・身体及び財産を守ることを使命とする消防責務の一層の向上を図るため																																					
概要及び成果	1 消防の職務を遂行するうえで必要な高度で専門的な知識と技術を修得する研修教育の実施 【成果】 研修職員(26名) 実践的な研修教育を通じ、高度で専門的な知識と技術を修得させ、使命感及び士気の高揚、規律の保時、協調精神のかん養などを図り、市民の期待に十分に答えることができるよう、26名の職員を各種研修に入校させた。 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">研修教育先</th> <th style="width: 40%;">科目</th> <th style="width: 20%;">人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防庁消防大学校</td> <td>緊急消防援助隊教育科(NBCコース)</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>救急救命東京研修所</td> <td>救急救命士研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">県立消防学校</td> <td>初任科</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>特殊災害科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>救急科</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>救助科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>初級幹部科</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>気管挿管再教育研修講習会</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>消防庁</td> <td>消防職員安全衛生研修会</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>茨城県公安委員会</td> <td>安全運転管理者講習会</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>陸上自衛隊化学学校</td> <td>化学災害担当職員等教育訓練</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>全国市町村国際文化研修所</td> <td>消防職員コース</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>26名</td> </tr> </tbody> </table>	研修教育先	科目	人員	消防庁消防大学校	緊急消防援助隊教育科(NBCコース)	1名	救急救命東京研修所	救急救命士研修	1名	県立消防学校	初任科	3名	特殊災害科	1名	救急科	6名	救助科	1名	初級幹部科	2名	気管挿管再教育研修講習会	4名	消防庁	消防職員安全衛生研修会	2名	茨城県公安委員会	安全運転管理者講習会	3名	陸上自衛隊化学学校	化学災害担当職員等教育訓練	1名	全国市町村国際文化研修所	消防職員コース	1名	合 計		26名
研修教育先	科目	人員																																				
消防庁消防大学校	緊急消防援助隊教育科(NBCコース)	1名																																				
救急救命東京研修所	救急救命士研修	1名																																				
県立消防学校	初任科	3名																																				
	特殊災害科	1名																																				
	救急科	6名																																				
	救助科	1名																																				
	初級幹部科	2名																																				
	気管挿管再教育研修講習会	4名																																				
消防庁	消防職員安全衛生研修会	2名																																				
茨城県公安委員会	安全運転管理者講習会	3名																																				
陸上自衛隊化学学校	化学災害担当職員等教育訓練	1名																																				
全国市町村国際文化研修所	消防職員コース	1名																																				
合 計		26名																																				
	2 24時間の交替制勤務に必要な日用品及び消防で使用する共有消耗品等の計画的な執行 【成果】 物品調達計画に基づき、年度3回の調達事務が効率的かつスムーズに執行でき、また、各所属の消耗品予算執行の明確化及び在庫管理の適正化が図られた。																																					



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	12	本年	5,136				5,136		4,918	95.8
				前年	5,071				5,071		4,762	93.9
				比較	65				65		156	-
【参考】前々年度					5,176				5,176		4,859	93.9

目的	消防法令に基づき、消防機関が実施すべき許可、認可、同意、検査等の事務により防火対象物及び危険物施設を法令に適合した秩序ある状態に維持管理し、並びに市民に対する火災予防広報等の事業を実施することにより市民生活の安全と安心を確保するため															
概要及び成果	1 建築確認申請における建築主事等に対する消防同意事務 【成果】															
													平成24年度	平成23年度	平成22年度	
													397件	361件	428件	
	2 防火対象物への消防用設備等の設置指導及び検査 【成果】															
														平成24年度	平成23年度	平成22年度
														285件	323件	336件
	3 危険物施設に対する設置及び変更許可並びに検査 【成果】															
														平成24年度	平成23年度	平成22年度
														75件	72件	31件
														67件	72件	25件
	4 防火対象物及び危険物施設への立入検査及び違反事項に対する是正指導 【成果】															
														平成24年度	平成23年度	平成22年度
														1234件	1219件	987件
														388件	372件	387件
	5 防火管理者及び防災管理者の資格取得講習並びに甲種防火管理者に対する再講習 【成果】															
														平成24年度	平成23年度	平成22年度
														533人	291人	345人
														64人	49人	49人
														263人	62人	87人
														45人	174人	25人
6 事業所、自治会、区会等に対する防火及び防災指導 【成果】																
													平成24年度	平成23年度	平成22年度	
													576件	389件	331件	
7 各種イベント等による火災予防広報活動 【成果】																
													(1) イーアスつくば、ララ・ガーデンつくば、筑波山観光案内所、梅まつり、文化祭等における火災予防広報活動			
													(2) つくばフェスティバル、まつりつくば、ひまわりまつり等における住宅用火災警報器の普及啓発活動			
													(3) 消防車両による火災予防広報、のぼり旗、看板及び横断幕の掲出による火災予防広報並びに広報つくばへの掲載			

8 火災調査, 火災統計, 火災証明書の交付等の事務

【成果】

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
火災調査及び火災統計件数	100件	79件	67件
火災証明書交付件数	151件	109件	79件

9 消防音楽隊の育成及び火災予防広報

【成果】

まつりつくば, ひまわりまつりその他の火災予防イベントで演奏を行い, 防火思想の普及啓発事業に貢献した。

10 幼年, 少年, 婦人防火委員会の運営(事務局)

【成果】

- (1) 幼年消防クラブ(全11クラブ)で花火教室を実施し, 及び火災予防啓発用物品を交付した。
- (2) 幼年消防クラブ員が消防署見学をとおして消防のしごとへの理解及び火災予防に対する知識の習得が図られた。
- (3) 茨城県防火大会でクラブ及びクラブの指導者が表彰された。(クラブ表彰が1団体, 個人表彰が1名)

上記のとおり, 消防業務上重要となる防火対象物及び危険物施設に対する火災予防に効果が認められたほか, 火災予防広報活動により市民の防火・防災意識の高揚を図ることができ, 市民に対する安全で安心な生活環境を提供することができた。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	13	本年	20,551				20,551		18,721	91.1
				前年	38,786		14,676	1,410	52,052		50,684	97.4
				比較	18,235		14,676	1,410	31,501		31,963	-
【参考】前々年度					25,807			91	25,898		24,402	94.2

目的	概要及び成果																																																																														
消防法に定められている消防活動、救急活動及び救助活動等の業務全般(警防業務)について人員、施設を効果的に活用し、併せて火災等の災害防除活動を円滑に実施することにより、災害等から市民を守る消防業務を遂行するため	<p>1 つくば市、常磐道及び圏央道(分担区域)に発生した火災等の災害(救急を含む)に出動 【効果】 災害等出動状況(4月1日から3月31日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>火災</th> <th>救急</th> <th>救助</th> <th>災害</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>110件</td> <td>8,168件</td> <td>121件</td> <td>269件</td> <td>8,668件</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>69件</td> <td>7,930件</td> <td>97件</td> <td>294件</td> <td>8,390件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>91件</td> <td>7,571件</td> <td>143件</td> <td>917件</td> <td>8,722件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 応急処置を市民に普及啓もうするため救急講習会の開催 【成果】 救命率の向上を図るため救急車が到着するまでの間、心肺停止患者に対する心肺蘇生法(人工呼吸、心臓マッサージ)、AED操作を含む応急手当要領を習得する救急講習会を通年で開催した。 救急講習実施状況(4月1日から3月31日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">種別</th> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="2">普通</th> <th rowspan="2">その他</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>人員</th> <th>件数</th> <th>人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成24年度</td> <td>14件</td> <td>207人</td> <td rowspan="2">普通</td> <td>199件</td> <td>3,972人</td> <td>2件</td> <td>92件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>普通</td> <td>23人</td> <td>2,469人</td> <td>6,671人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成23年度</td> <td>9件</td> <td>152人</td> <td rowspan="2">普通</td> <td>195件</td> <td>3,557人</td> <td>3件</td> <td>81件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>普通</td> <td>33人</td> <td>1,908人</td> <td>5,670人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成22年度</td> <td>12件</td> <td>204人</td> <td rowspan="2">一般</td> <td>173件</td> <td>3,334人</td> <td>1件</td> <td>108件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市職員</td> <td>22人</td> <td>2,432人</td> <td>5,992人</td> </tr> </tbody> </table> <p>その他とは、上級及び普通講習の修了証を交付できない短時間講習を指す。</p> <p>3 救急搬送を必要とする傷病者(市民)に対して、市民等が心肺蘇生法などの応急手当を実施し、救急救命士等による高度な応急処置を実施しながら、医療行為を行なう医師(医療機関)に引き継ぐ一連の流れが確保でき、一層の救急高度化を見込まれる。救急車が現場到着前に市民より実施される適切な応急手当による、救命率の向上を図るための人材育成 【成果】 応急手当の基準であるガイドラインが24年度からガイドライン2010に変わり新たな応急手当を普及させることにより、市民が積極的に救急車到着前の応急救護にかかわり、救急高度化の理解が深まりつつある。</p> <p>4 TX鉄道人身障害事故合同訓練の実施 【成果】 実際に運行しているTX車両を使用する実践的訓練を車両基地で実施し、実災害時の隣接の常総広域消防本部、鉄道会社、警察との通報、連携体制の再確認が図れた。</p>		火災	救急	救助	災害	合計	平成24年度	110件	8,168件	121件	269件	8,668件	平成23年度	69件	7,930件	97件	294件	8,390件	平成22年度	91件	7,571件	143件	917件	8,722件	年度	種別		種別	普通		その他	合計	件数	人員	件数	人員	平成24年度	14件	207人	普通	199件	3,972人	2件	92件			普通	23人	2,469人	6,671人	平成23年度	9件	152人	普通	195件	3,557人	3件	81件			普通	33人	1,908人	5,670人	平成22年度	12件	204人	一般	173件	3,334人	1件	108件			市職員	22人	2,432人	5,992人
	火災	救急	救助	災害	合計																																																																										
平成24年度	110件	8,168件	121件	269件	8,668件																																																																										
平成23年度	69件	7,930件	97件	294件	8,390件																																																																										
平成22年度	91件	7,571件	143件	917件	8,722件																																																																										
年度	種別		種別	普通		その他	合計																																																																								
	件数	人員		件数	人員																																																																										
平成24年度	14件	207人	普通	199件	3,972人	2件	92件																																																																								
				普通	23人	2,469人	6,671人																																																																								
平成23年度	9件	152人	普通	195件	3,557人	3件	81件																																																																								
				普通	33人	1,908人	5,670人																																																																								
平成22年度	12件	204人	一般	173件	3,334人	1件	108件																																																																								
				市職員	22人	2,432人	5,992人																																																																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	14	本年	39,024			1,559	40,583		39,903	98.3
				前年	71,898	2,205	630	700	74,033	71,813	97.0	
				比較	32,874	2,205	630	2,259	33,450	31,910	-	
【参考】前々年度					39,634		1,501		38,133	2,205	34,015	95.0

目的

市民の生命,身体,財産を火災から保護するとともに,災害による被害を軽減し,「安全で安心なまち」で市民が暮らせるよう消防通信体制の維持強化を図るため

概要及び成果

- 119番通報者の位置情報を特定するための通知システム(統合型)改修事業  
【成果】  
加入電話,携帯電話からの119番通報は異なった位置情報システムにより通知されていたが,統合型への改修により一元化され,通信指令業務の効率及び使用料,保守管理費の削減が図れた。

(119番着信件数) (単位:件)

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
火災	112	144	84
救急	7,957	7,754	7,203
救助	39	37	53
災害	209	220	192
病院案内	621	540	522
まちがい	886	796	786
同報	486	519	66
問い合わせ	1,063	1,440	1,436
その他	1,589	1,531	1,515
計	12,962	12,981	11,857

(平成24年度・消防無線配置状況) (単位:台)

	車載無線機	携帯無線機	計
消防本部	2	4	6
中央消防署	13	10	23
豊里分署	3	3	6
桜分署	3	3	6
並木分署	3	4	7
北消防署	5	6	11
筑波分署	4	4	8
南消防署	5	6	11
荃崎分署	3	3	6
計	41	43	84
- 119番の日に伴うPR活動  
【成果】  
11月1日～9日まで横断幕を消防本部西側(国道408号線)歩道橋南側に掲示するとともに,つくば市ホームページへ掲載することにより,市民の119番に対する認識と理解が深められた。
- 地図データ更新事業  
【成果】  
最新の地図データを取得することにより,現場到着までの時間短縮が図られ,初動体制が強化された。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	11	本年	168,734	6,034	131	3,471	178,108		177,890	99.9
				前年	167,630		8,253		175,883	6,034	164,528	97.0
				比較	1,104	6,034	8,384	3,471	2,225	6,034	13,362	-
【参考】前々年度					166,427		3,271	1,272	164,428		164,176	99.8

目的	消防団員の強固な消防精神を養成し、厳正な規律と旺盛な士気のもとに教育訓練を行い、消防技術の向上と技能の高度化に努め、消防体制を強化する。また、つくば市消防団の円滑な運営を図り、市民の安全安心に寄与するため												
概要及び成果	1 消防技術向上事業 【成果】												
				実施日	内 容						参加人数		
				平成24年6月10日(日)	幹部規律訓練(班長以上)						250人		
				平成24年5月～10月	消防ポンプ操法訓練						延3,240人		
				平成24年10月14日(日)	消防ポンプ操法県南北部地区大会						14チーム		
				平成24年11月11日(日)	つくば市消防団秋季点検						1,000人		
				平成25年1月6日(日)	つくば市消防団出初式						1,200人		
	(1) 消防ポンプ操法訓練は、消火活動の基本訓練であり、この訓練において分団の組織強化が図れるとともに、有事の際における円滑な消防体制の確立を図ることができた。 (2) 第63回茨城県消防ポンプ操法競技大会県南北部地区大会に「つくば市、つくばみらい市、土浦市、石岡市、かすみがうら市」の14チームが参加し、消防技術の向上が図られた。 (3) 全国火災予防運動週間に合わせて、各支団毎に秋季点検を実施し、団員の火災予防の意識高揚を図った。 (4) 消防団出初式においては、訓示・永年勤続等の表彰・観閲式を実施し消防体制の強化が図られた。 (5) 竜巻災害のためガレキ撤去等の災害活動を実施した。												
	2 消防団運営事業 【成果】 定数 1,436人												
			24年度	23年度	22年度								
分団数		46分団	46分団	46分団									
団員数		1,223人	1,247人	1,260人									
火災件数		93件	77件	89件									
出勤人員		4,068人	3,080人	2,475人									
警戒等		387回	361回	360回									
出勤人員		1,638人	1,485人	1,440人									
消防団員報酬については、10月と3月に、活動手当等については、四半期毎に支払いを行い、適正な分団運営に寄与した。 平成24年11月から翌年2月まで、市内全域で夜間警戒パトロールを実施し、火災の未然防止に寄与した。													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	12	本年	1,785				1,785		1,564	87.6
				前年	1,772				1,772		1,643	92.7
				比較	13				13		79	-
【参考】前々年度					2,149				2,149		1,898	88.3
目的		総合防災訓練を実施し、災害時における防災活動の習熟及び関係機関相互間の緊密な協力体制を強化するとともに、市民の防災に対する理解と防災意識の高揚を図るため										
概要及び成果		<p>1 各種訓練の実施</p> <p>初動対応・災害対策本部設置、住民広報、交通規制・交通整理、避難誘導、被害情報収集、被害状況把握、拠点救護所設置、応急救護・負傷者搬送、座屈倒壊建物救出、給食・給水、緊急救援物資搬送、ガス復旧、電力復旧、電話復旧、高圧ガス・危険物災害、初期消火、総合消防演習(救出・救助、消火)</p> <p>【成果】</p> <p>関係機関等と緊密な連携及び市民の参加のもと、すべての訓練が沉着かつ迅速に行われ、当初の訓練目的を達成することができた。</p> <p>実施日 平成24年9月30日(日)</p> <p>場所 つくば市役所 防災スペース</p> <p>参加団体 37</p> <p>参加者数 542人 見学者を含めると約930名</p> <p>参加車両 46台</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	13	本年	13,236	2,909	16,938	654	33,737		33,169	98.3
				前年	13,206		2,679		15,885	2,909	12,242	95.4
				比較	30	2,909	14,259	654	17,852	2,909	20,927	-
【参考】前々年度					25,530		6,211		19,319		18,882	97.7

目的	市民の生命と財産を災害から守るため、平常から周到的な地域防災計画を作成し、関係機関等と緊密な連絡調整を図り、総合的かつ実践的な防災対策を実施するため															
概要及び成果	<p>地震及び風水害等の災害に備え、災害時用備蓄品を計画的に購入する他、防災関連施設の維持管理及び新たな防災関連施設を整備。 また、災害時に被害を最小限に抑えるため、市民に対し、災害時の対応や初動活動等の啓発活動を実施。</p> <p>1 災害用備蓄品の購入 【成果】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">災害用備蓄品</td> <td style="width: 30%;">平成24年度</td> <td style="width: 30%;">総合計</td> </tr> <tr> <td>    クラッカー</td> <td>40缶(35食入り)</td> <td>140缶(35食入り)</td> </tr> <tr> <td>    アルファーム</td> <td>20箱(50食入り)</td> <td>110箱(50食入り)</td> </tr> <tr> <td>    マジックパスタ</td> <td>80箱(20食入り)</td> <td>80箱(20食入り)</td> </tr> <tr> <td>    保存水</td> <td>100箱(500ml 24本入り)</td> <td>100箱(500ml 24本入り)</td> </tr> </table>	災害用備蓄品	平成24年度	総合計	クラッカー	40缶(35食入り)	140缶(35食入り)	アルファーム	20箱(50食入り)	110箱(50食入り)	マジックパスタ	80箱(20食入り)	80箱(20食入り)	保存水	100箱(500ml 24本入り)	100箱(500ml 24本入り)
	災害用備蓄品	平成24年度	総合計													
	クラッカー	40缶(35食入り)	140缶(35食入り)													
	アルファーム	20箱(50食入り)	110箱(50食入り)													
マジックパスタ	80箱(20食入り)	80箱(20食入り)														
保存水	100箱(500ml 24本入り)	100箱(500ml 24本入り)														
<p>2 市民への啓発活動 【成果】</p> <p>防災対策パンフレット作成(わが家の防災チェックブック)          竜巻パンフレット印刷(気象庁制作「竜巻から身を守る」)          災害パンフレット配布業務委託</p>																
<p>3 防災関連施設の維持管理 【成果】</p> <p>災害用深井戸電気保安業務委託          防災行政無線保守点検委託(同報系)          災害用深井戸ポンプ点検          災害用深井戸水質検査委託          森の里広場雑草除去委託          災害用深井戸ポンプ修繕工事</p>																
<p>4 防災関連施設の整備 【成果】</p> <p>災害井戸調査業務委託          災害時情報伝達システム整備基本設計作成業務委託          防災行政無線設置工事設計委託          避難所案内看板設置工事</p>																

事業名： 国民保護に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	14	本年	110				110		29	26.4
				前年	110				110		20	18.2
				比較							9	-
【参考】前々年度					1,387	4,657	360		5,684		3,974	69.9
目的		武力攻撃事態等における有事に対処するため、つくば市国民保護計画を作成し、市民の避難、救援、復旧等の措置を実施するため										
概要及び成果		<p>1 国民保護計画に基づく訓練</p> <p>市国民保護計画に基づき、市民の協力を得つつ、他の機関と連携協力し、市民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>国民保護計画に基づく伝達訓練をすることにより、武力攻撃事態等が発生、被害が発生した場合、市民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施することが可能となる。</p>										

事業名： 常備消防施設に要する経費

消防本部 消防総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																						
09	01	03	11	本年	107,793		6,995		100,798		96,236	95.5																																																						
				前年	82,042		3,631		78,411		70,192	89.5																																																						
				比較	25,751		3,364		22,387		26,044	-																																																						
【参考】前々年度					83,058	17,079			100,137		94.7																																																							
目的		防災拠点となる消防庁舎の施設・設備及び消防事務車両の点検整備を計画的に実施することで、その機能を適正に維持管理し消防業務の円滑な運営を確保するため																																																																
概要及び成果		<p>1 消防庁舎8庁舎の床・窓清掃、空調設備・給水設備・電気工作物・浄化槽の点検を委託し、職場環境保全に努める業務</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>本部 中央署</th> <th>北消防署</th> <th>南消防署</th> <th>豊里 分署</th> <th>桜 分署</th> <th>筑波 分署</th> <th>荃崎 分署</th> <th>並木 分署</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床・窓清掃</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> </tr> <tr> <td>空調設備点検</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> </tr> <tr> <td>給水設備点検</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>月1回</td> </tr> <tr> <td>電気工作物点検</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>隔月1回</td> </tr> <tr> <td>浄化槽点検</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>月1回</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】</p> <p>庁舎及び設備の維持管理委託により、効率的で良好な職場環境を保つ事ができた。</p> <p>2 建物、設備等の工事・修繕及び機能強化に係る業務</p> <p>(1)北消防署耐震補強・改修工事</p> <p>(2)南消防署・桜分署・筑波分署エアコン交換工事</p> <p>(3)筑波分署の倉庫設置工事及び荃崎分署倉庫改修工事</p> <p>(4)荃崎分署電気設備改修工事</p> <p>(5)エアコン修繕(消防本部・中央消防署・豊里分署・桜分署・南消防署)</p> <p>(6)トイレ修繕(消防本部・桜分署・北消防署・荃崎分署)</p> <p>(7)その他、各種施設・設備修繕</p> <p>【成果】</p> <p>防災拠点としての耐震補強・改修工事及び職場環境を維持する各種工事・修繕を施工し、庁舎の機能維持や建て替え時期の延長を図るなど庁舎施設の機能強化が図れた。</p> <p>3 消防事務連絡車(バイクを含む)20台の維持管理</p> <p>【成果】</p> <p>7台の消防事務連絡車の車検整備を行うとともに、他の車両の各種修繕を行い公用車の安全運行を確保し、業務における公用車の円滑・適正な使用が図れた。</p>												本部 中央署	北消防署	南消防署	豊里 分署	桜 分署	筑波 分署	荃崎 分署	並木 分署	床・窓清掃	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	空調設備点検	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	給水設備点検	月1回	月1回	月1回	月1回				月1回	電気工作物点検	隔月1回	隔月1回	隔月1回	隔月1回				隔月1回	浄化槽点検				月1回				
	本部 中央署	北消防署	南消防署	豊里 分署	桜 分署	筑波 分署	荃崎 分署	並木 分署																																																										
床・窓清掃	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回																																																										
空調設備点検	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回																																																										
給水設備点検	月1回	月1回	月1回	月1回				月1回																																																										
電気工作物点検	隔月1回	隔月1回	隔月1回	隔月1回				隔月1回																																																										
浄化槽点検				月1回																																																														



事業名： 常備消防車両に要する経費

消防本部 警防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	12	本年	175,142		20,665	4,645	159,122	97,860	59,749	99.0
				前年	105,966		14,534	2,110	93,542	92,956	99.4	
				比較	69,176		6,131	2,535	65,580	33,207	-	
【参考】前々年度					77,558		6,551	91	70,916		69,171	97.5

目的	市民ニーズ及び各種災害の多様化に対応するため、車両の更新等を年次計画に基づき実施し、装備の充実強化を図るため。また、常に最適な状態に保ち、災害発生時にその性能を発揮するため												
概要及び成果	<p>1 消防車、救急車等の性能を常に最適な状態に保ち、災害発生時に、その性能を発揮するために、緊急車両の点検整備(車検を含む)の継続的な実施。</p> <p>【成果】</p> <p>緊急自動車の点検整備を継続的に実施することにより、早期に車両の不具合に対応し車両運用の安全確保ができた。更に、災害発生時にその性能を発揮し、火災等の被害軽減、防除につながった。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>消防車両</th> <th>救急車両</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車検整備</td> <td>17台</td> <td>5台</td> </tr> <tr> <td>定期点検整備</td> <td>30台</td> <td>10台</td> </tr> <tr> <td>日常点検</td> <td>30台</td> <td>10台</td> </tr> </tbody> </table> <p>定期点検には、毎月点検整備も含まれる。</p>		消防車両	救急車両	車検整備	17台	5台	定期点検整備	30台	10台	日常点検	30台	10台
	消防車両	救急車両											
車検整備	17台	5台											
定期点検整備	30台	10台											
日常点検	30台	10台											

事業名： 非常備消防施設に要する経費

消防本部 地域消防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	13	本年	126,281		41,860	659	83,762		83,706	99.9
				前年	108,172		52,233		55,939	53,973	96.5	
				比較	18,109		10,373	659	27,823	29,733	-	
【参考】前々年度					84,547		7,300	1,272	75,975		75,003	98.7

目的	消防組織法及び消防力の基準に基づく市町村施設整備計画により、消防水利及び消防施設を計画的に整備し、必要な管理補修を行う。地域における市民の生命財産を守ることに寄与するため																																				
概要及び成果	<p>1 消火栓新設及び補修</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消火栓新設</td> <td>16基</td> <td>24基</td> <td>5基</td> </tr> <tr> <td>消火栓修繕</td> <td>14基</td> <td>11基</td> <td>4基</td> </tr> </tbody> </table> <p>消火栓新設箇所・・・大首根, 玉取(3基), 今鹿島, 下横場(2基), 羽成(2基), 花畑, 要, 吉瀬, 城山(2基), 筑波(2基) 消火栓修繕箇所・・・水守, 柴崎, 稲荷原, 倉掛, 観音台, 大井, 谷田部, 高野, 作谷, 高見原, 小山, 筑波, 酒丸, あしび野</p> <p>2 耐震性貯水槽新設(40m<sup>3</sup>)及び防火水槽補修</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震性貯水槽新設</td> <td>7基</td> <td>3基</td> <td>7基</td> </tr> <tr> <td>防火水槽修繕</td> <td>14基</td> <td>17基</td> <td>7基</td> </tr> </tbody> </table> <p>耐震性貯水槽新設箇所・・・上大島, 上郷, 葛城(2基), 島名, 福田坪, (2基), 上河原崎・中西 防火水槽修繕箇所・・・作谷, 上ノ室, 上郷(3基), 鍋沼新田, 吉沼, 前野, 小田, 神郡, 洞下, 赤塚, 吉瀬, 横町</p> <p>3 消防施設等修繕</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰所修繕</td> <td>7箇所</td> <td>15箇所</td> <td>15箇所</td> </tr> <tr> <td>火の見櫓補修等</td> <td>4箇所</td> <td>2箇所</td> <td>2箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>詰所修繕箇所・・・苅間(3), 洞下, 前野, 筑波, 松塚 火の見櫓等補修箇所・・・今鹿島, 君島, 谷田部, 杉木</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	消火栓新設	16基	24基	5基	消火栓修繕	14基	11基	4基		平成24年度	平成23年度	平成22年度	耐震性貯水槽新設	7基	3基	7基	防火水槽修繕	14基	17基	7基		平成24年度	平成23年度	平成22年度	詰所修繕	7箇所	15箇所	15箇所	火の見櫓補修等	4箇所	2箇所	2箇所
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																		
消火栓新設	16基	24基	5基																																		
消火栓修繕	14基	11基	4基																																		
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																		
耐震性貯水槽新設	7基	3基	7基																																		
防火水槽修繕	14基	17基	7基																																		
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																		
詰所修繕	7箇所	15箇所	15箇所																																		
火の見櫓補修等	4箇所	2箇所	2箇所																																		

事業名：非常備消防車両に要する経費

消防本部 地域消防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	14	本年	71,146		1,890	2,356	66,900		66,797	99.8
				前年	35,135		1,050		34,085		33,073	97.0
				比較	36,011		840	2,356	32,815		33,724	-
【参考】前々年度					35,705				35,705		34,576	96.8

目的	円滑な消防団活動を行うため、配備している消防車両及び消防指令車について、既存の車両を点検整備し、また、耐用年数が過ぎた消防車両については新規購入し、有事の際の災害に備えるため												
概要及び成果	1 消防車両及び消防指令車等の維持管理 【成果】												
		平成24年度			平成23年度			平成22年度					
	消防ポンプ自動車	52台			52台			52台					
	消防可搬ポンプ積載車	27台			27台			27台					
	消防指令車	7台			7台			7台					
	消防連絡車	0台			1台			1台					
	ワゴン型貨物車	1台			1台			1台					
	計	87台			88台			88台					
	内車検台数	43台			42台			48台					
		2 消防ポンプ自動車購入(CD - 型 3t 900ℓ水槽付き) 【成果】											
	平成24年度			平成23年度			平成22年度						
消防ポンプ自動車	3台			1台			1台						
谷田部支団 第3分団(谷田部地区)へ配車													
谷田部支団 第9分団(真瀬地区)へ配車													
荃崎支団 第1分団(小荃地区)へ配車													

事業名：消防庁舎建設に要する経費

消防本部 消防総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
09	01	03	15	本年	95,985		53,416		42,569	37,088	4,704	98.2	
				前年									
				比較	95,985		53,416		42,569	37,088	4,704	-	
【参考】前々年度													

目的	施設の老朽化が著しく新耐震基準を満たしていない中央消防署庁舎及び本部庁舎を一体化した防災拠点の整備を実施するため											
概要及び成果	1 消防庁舎建設に関する委託事業											
	(1) 地質調査委託											
	調査場所	つくば市苅間2530番地2(研究学園D32街区2画地) 防災スペース										
	調査箇所数	3箇所(庁舎棟部分2箇所・車庫棟部分1箇所)										
	調査深度	庁舎棟(60m・54m)・車庫棟(23m)										
	調査項目	標準貫入試験・不攪乱試料採取・孔内PS検層・常時微動測定・室内土質試験										
	【成果】	基礎構造の設計及び施工に供する調査結果を設計業者に提供することで、円滑な地業計画(建物支持層・施工基礎杭の決定)が図られた。										
	(2) 建設工事設計監理委託(継続事業)											
	基本設計	基本設計図及び基本設計説明書の作成										
	実施設計	設計図書、内訳書の作成										
認定書取得	国土交通大臣認定(免震構造)											
工事監理	監理対象工事が引渡しを受ける日まで											
【成果】	高い耐震性を有した構造、規模及び機能性を重視した市の中核を担う防災拠点に相応しい、設計図書の作成が図られた。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	04	11	本年	3,072			186	2,886		2,886	100.0
				前年	2,823				2,823		2,588	91.7
				比較	249			186	63		298	-
【参考】前々年度					4,281		439		3,842		3,634	94.6

目的	台風、ゲリラ豪雨等における河川の氾濫や洪水に備え、水防資器材の備蓄、水防体制の充実強化を図るため												
概要及び成果	1 鬼怒・小貝水防連合体水防訓練 【成果】												
		平成24年度			平成23年度			平成22年度					
	開催当番	つくばみらい市			八千代町			つくば市					
	実施日	7月29日(日)			7月3日(日)			7月4日(日)					
	実施場所	小貝川河川敷			鬼怒川河川敷			小貝川河川敷					
	選手人数	90人			90人			90人					
	鬼怒川・小貝川沿岸5市町で構成される「鬼怒・小貝水防連合体」による水防訓練を、年1回市町持ち回りで開催し、有事に備える。 構成市町：(つくば市・常総市・下妻市・八千代町・つくばみらい市)												
	2 利根川水系三組合合同水防訓練 【成果】												
		平成24年度			平成23年度			平成22年度					
	開催当番	稲敷広域			震災により			県南水防					
実施日	5月20日(日)			中止			6月27日(日)						
実施場所	小貝川河川敷						小貝川河川敷						
選手人数	80人						80人						
利根川水系の三組合(利根川水系県南水防事務組合・稲敷地方広域市町村圏事務組合・常総地方広域市町村圏事務組合)による水防訓練を実施し、有事に備える。 利根川水系県南水防事務組合構成市：つくば市・取手市・龍ヶ崎市・牛久市・つくばみらい市													

事業名： 教育委員会に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	01	11	本年	3,707				3,707		3,478	93.8
				前年	3,677				3,677		3,471	94.4
				比較	30				30		7	-
【参考】前々年度					3,677				3,677		3,491	94.9

目的	教育委員会の会議等を適切に運営し、教育行政の円滑な推進を図るため
概要及び成果	<p>1 教育委員会の会議等に関わる事務 毎月1回の定例会及び必要に応じて臨時会を開催 【成果】 定例会を12回及び臨時会を2回開催した。 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針や教育委員会規則、規程等の制定を行った。 議案43件を審議する他、教育行政全般についてその権限に属する事務を行った。 学校の状況等を教育長が報告することにより、教育委員の学校に対する理解がさらに深まった。</p>
	<p>2 研修会等への参加 【成果】 県教育委員会主催の研修会等へ参加した。 小中学校の児童・生徒の発表会、研究会等へ参加した。</p>

事業名： 奨学資金に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	11	本年	1,892				1,892		1,800	95.1
				前年	1,892				1,892		1,882	99.5
				比較							82	-
【参考】前々年度					2,252				2,252		2,192	97.3

目的	高等学校に在学する者で経済的理由で修学が困難であると認められるものに対して奨学金を支給し、教育の機会均等や有用な人材育成を図るため																																												
概要及び成果	<p>1 奨学金の支給決定に際し、年1回、つくば市奨学生選考委員会の開催 (選考委員の構成 議会推薦者2名、学校代表者6名、民生委員6名、市職員1名) 【成果】 つくば市奨学生選考委員会を1回開催</p>																																												
	<p>2 奨学金の支給が決定された者(つくば市奨学生25人)に対し、高等学校在学中の正規の在学期間に、月額6,000円を支給 【成果】 選考委員会の議を経て、下記のとおり奨学金支給を決定した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>内訳</td> <td>人数</td> <td>月数</td> <td>支給額/月</td> <td>支給額</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25人 ×</td> <td>12月 ×</td> <td>6,000円 =</td> <td>1,800,000円</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">24年度</th> <th colspan="2">23年度</th> <th colspan="2">22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>24人</td> <td>1人</td> <td>25人</td> <td>20人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>月数</td> <td>12月</td> <td>4月</td> <td>12月</td> <td>12月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支給額/月</td> <td>6,000円</td> <td>6,000円</td> <td>6,000円</td> <td>9,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>1,728,000円</td> <td>24,000円</td> <td>1,800,000円</td> <td>2,160,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>24年度25名中1名が8月より辞退した。</p>	内訳	人数	月数	支給額/月	支給額		25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円		24年度		23年度		22年度		人数	24人	1人	25人	20人			月数	12月	4月	12月	12月			支給額/月	6,000円	6,000円	6,000円	9,000円			支給額	1,728,000円	24,000円	1,800,000円	2,160,000円	
内訳	人数	月数	支給額/月	支給額																																									
	25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円																																									
	24年度		23年度		22年度																																								
人数	24人	1人	25人	20人																																									
月数	12月	4月	12月	12月																																									
支給額/月	6,000円	6,000円	6,000円	9,000円																																									
支給額	1,728,000円	24,000円	1,800,000円	2,160,000円																																									

事業名： 英語指導助手に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
10	01	02	12	本年	71,334		4,806		66,528		65,901	99.1																								
				前年	63,527		3,409		60,118		59,505	99.0																								
				比較	7,807		1,397		6,410		6,396	-																								
【参考】前々年度					58,630		2,876		55,754		55,381	99.3																								
目的		外国人による英語教育を通して、児童・生徒が語学力の向上と広い視野を培うことにより、国際理解教育を推進し、実践的コミュニケーション能力の向上を図るため																																		
概要及び成果		<p>1 18人の英語指導助手を雇用し、市内の幼稚園、小学校、中学校にて授業の補助を行い、英語教育、国際理解教育を推進する。</p> <p>【成果】</p> <p>子どもたちが身近に生きた英語に接したり、外国の生活習慣を知ったりする機会を提供することができた。英語を使わなくてはならない環境をつくることで、子どもたちが英語の学習に意欲的に取り組み、コミュニケーション能力の向上を図ることができた。</p> <p>英語指導助手訪問回数(平均)</p> <table border="1"> <tr> <td>幼稚園</td> <td>1園</td> <td>×</td> <td>1.2日</td> <td>×</td> <td>17園</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>1校</td> <td>×</td> <td>58日</td> <td>×</td> <td>38校</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1校</td> <td>×</td> <td>182日</td> <td>×</td> <td>15校</td> </tr> </table> <p>英語指導助手人数実績</p> <table border="1"> <tr> <td>平成24年度</td> <td>平成23年度</td> <td>平成22年度</td> </tr> <tr> <td>18人</td> <td>16人</td> <td>15人</td> </tr> </table>											幼稚園	1園	×	1.2日	×	17園	小学校	1校	×	58日	×	38校	中学校	1校	×	182日	×	15校	平成24年度	平成23年度	平成22年度	18人	16人	15人
幼稚園	1園	×	1.2日	×	17園																															
小学校	1校	×	58日	×	38校																															
中学校	1校	×	182日	×	15校																															
平成24年度	平成23年度	平成22年度																																		
18人	16人	15人																																		

事業名： 教育施設維持管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	13	本年	1,800				1,800		1,677	93.2
				前年	2,057				2,057		1,470	71.5
				比較	257				257		207	-
【参考】前々年度					1,989				1,989		1,490	74.9
目的		教育施設を適正に管理するため										
概要及び成果		<p>1 研修会 【成果】 耐震関連等の研修会や講習会に参加し、学校施設改修計画に有効に生かせた。</p> <p>2 学校施設台帳の加除 【成果】 学校施設台帳の加除を委託し、より正確な施設状況把握により施設維持管理上有効に生かせた。</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	14	本年	6,731				6,731		5,571	82.8
				前年	6,731		1,215		5,516		5,073	92.0
				比較			1,215		1,215		498	-
【参考】前々年度					6,731		1,503		5,228		4,694	89.8

目的	学校教育専用バス(大型2台)を市内幼稚園,小中学校が実施する園外保育・校外学習等の事業において,適正かつ円滑に利用できるようにするため												
概要及び成果	1 学校教育用バス2台の運転業務委託 【成果】 市内幼小中学校が行う園外保育や校外学習等体験活動を行う機会を提供し,児童生徒の豊かな心の成長と多様な教育を受ける機会の充実を図るために,学校教育専用バスの運転業務を委託し,適正管理に努めた。 稼働日数: <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50人乗り</td> <td>148日(前年度比:-1日)</td> <td>149日</td> <td>154日</td> </tr> <tr> <td>55人乗り</td> <td>155日(前年度比:-4日)</td> <td>159日</td> <td>162日</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	50人乗り	148日(前年度比:-1日)	149日	154日	55人乗り	155日(前年度比:-4日)	159日	162日
	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
50人乗り	148日(前年度比:-1日)	149日	154日										
55人乗り	155日(前年度比:-4日)	159日	162日										
	2 教育長専用の公用車の賃借 【成果】 教育長専用の公用車を賃借し,適正管理に努めた。 賃借料 : 60,375円×12月=724,500円												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	15	本年	14,659				14,659		13,847	94.5
				前年	16,682				16,682		16,002	95.9
				比較	2,023				2,023		2,155	-
【参考】前々年度					16,286				16,286		16,020	98.4

目的	ICT機器やインターネットを活用した効果的な学習を推進することにより、児童生徒の学力の向上を図るとともに情報活用の実践力を高めるため
概要及び成果	<p>1 学校ICT教育の推進</p> <p>グループウェア「スタディノート」、つくばオンラインスタディ、テレビ会議、プロジェクタ、デジタルコンテンツ等を活用し、それらを学校ICT教育実践事例集としてまとめたり、文部科学省委託事業日本教育工学振興会アイデア実践事例集に応募したりして、学校ICT教育の推進を図る。</p> <p>【成果】 文部科学省委託事業日本教育工学振興会アイデア実践事例集につくば市の実践が数多く掲載されるなど、教育日本一の取り組みに貢献した。 市内小中学校全校でスタディノートやつくばオンラインスタディ、テレビ会議、電子黒板等を効果的に活用し、学習に役立てることができた。</p>
	<p>2 教員のICT活用指導力向上研修</p> <p>学校ICT推進訪問、学校ICT教育担当者研修会、学校ICTスキルアップ希望研修講座、学校ICTスキルアップ個別研修講座、学校ICT教育初心者研修講座、ICT教育推進委員研修、管理職研修講座、コンピュータ入替研修、スタディノートポケット活用研修等、学校訪問と各種研修を実施する。</p> <p>【成果】 教員の授業でのICT活用率 100% 市内小中学校ホームページ開設率 100% 市内小中学校ホームページ毎週更新率 90%</p>
	<p>3 ICT機器・ネットワークの維持管理</p> <p>ポータルサイト管理委託事業、ICTスタッフ派遣委託事業、コンテンツサーバー管理委託事業、図書コンテンツ貸借事業、教育用コンテンツ貸借、Webメール貸借事業等を行う。また、ICTスタッフ3人で、学校ICT教育を推進するための基盤となる、校内ネットワーク・コンピュータ教室、プロジェクタ・電子黒板、教育用コンテンツ、インタラクティブスタディ、テレビ会議システムを維持・管理し、学校ポータルサイトを運営する。</p> <p>【成果】 ネットワークやICT機器の不具合の報告に対して、迅速に対応し解決することができた。 市内全小中学校のホームページの定期的な維持管理を行うことができた。 市内全小中学校全校でスタディノートやつくばオンラインスタディを実践し、学習に役立てることができた。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	16	本年	19,892			2,578	22,470		21,613	96.2
				前年	22,593		1,400		23,993		22,949	95.6
				比較	2,701		1,400	2,578	1,523		1,336	-
【参考】前々年度					25,521		2,250		23,271		20,981	90.2

目的	概要及び成果
児童生徒及び教職員の各種活動を支援・助成することにより、児童生徒の健全な育成を図るため	<p>1 つくばスタイル科支援事業、視聴覚事業、ボランティア活動支援事業、各種団体への補助など様々な支援・助成事業を行い、子ども達の教育環境の充実を図る。 これらの支援・助成事業を行うことにより、文化・体育活動、情操教育、体験学習、教職員の研修・研究、不登校対策などを充実させ、児童生徒の健全育成を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 支援事業</p> <p>つくばスタイル科支援(315,215円) 「つくばスタイル科」の充実を図るため、外部人材を活用し、謝礼等を支払った。</p> <p>小中連携豊かな心育成事業(3,098,000円) 学園単位で芸術鑑賞会等を実施し、小中連携の推進と情操教育の充実を図った。</p> <p>ボランティア保険加入(443,760円) 学校支援ボランティアの活動を支援・促進するため、保険に加入し、事故等に備えた。</p> <p>小中学校音楽会(287,000円) 市内全小中学校が参加し、ノバホールで開催する音楽発表会を支援した。</p> <p>ゲストティーチャー事業(336,000円) 日本サッカー協会公認指導者が小学校の授業に参加し、子どもたちにスポーツの楽しさを伝える活動を支援した。</p> <p>(2) 助成事業</p> <p>教職員研修費補助金(2,474,000円) 教職員の校外研修への参加や校内研修の充実を図り、資質向上を図った。</p> <p>市小学校体育連盟補助金(700,000円) つくば市小学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに学校相互の親睦を図った。</p> <p>市中学校体育連盟補助金(3,000,000円) つくば市中学校体育の健全な普及発達に資するとともに、相互の研究と連絡を図った。</p> <p>全国大会出場補助金(5,547,030円) つくば市立小中学校の児童生徒が、学校教育の一環として行われる体育・文化などの全国及び関東大会に出場するための交通費・宿泊費を交付した。</p> <p>教育研究会補助金(2,800,000円) 市内幼稚園・小・中学校の教職員の自主的な活動としての各種専門部の研究・研修をとおして教職員の資質向上を図った。</p> <p>市PTA連絡協議会補助金(400,000円) PTA連絡協議会の育成・交流等を行い、当該事業の活性化、円滑化及び会員の資質の向上を図った。</p> <p>聴覚障害者のための講座開催補助金(200,000円) 聴覚障害児童生徒のために、情報保障技術の向上を図った講座を開催した団体に対し補助金を交付し、学習支援等を行った。</p> <p>不登校児童生徒教室運営支援補助金(1,486,000円) 不登校児童生徒を対象に、学習支援や体験活動等の事業をする団体に対し補助金を交付し、児童・生徒が再登校できるように学習支援等を行った。</p>



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	17	本年	97,977			180	98,157		96,302	98.1
				前年	98,072				98,072		96,683	98.6
				比較	95			180	85		381	-
【参考】前々年度					100,935				100,935		95,503	94.6

目的	学校訪問や研修等をととして学校教育に係る指導助言を行い、つくば市学校教育目標「夢・感動のある楽しい学校」の実現を図るため																								
概要及び成果	<p>1 指導主事・社会教育主事の配置</p> <p>学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導を行うため、指導主事を配置するとともに、学校が社会教育関係団体、地域住民その他の関係者の協力を得て教育活動を行う場合に必要の助言を行うため、社会教育主事を配置する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1)教育指導課内に指導主事を配置 教育指導課内に指導主事8人を配置し、市内小中学校の総括を行い、各学校の教育目標の達成と教育力の向上に向けて指導助言を行うとともに学校教職員の資質向上を目指し各種研修講座を実施した。</p> <p>(2) 教育指導課内に社会教育主事を配置 社会教育主事1人を教育指導課内に配置し、学校と地域社会との連携を図り、児童生徒の学校外の社会教育活動の推進を図った。</p> <p>(3) 教育相談センターに指導主事を配置 教育相談センターに指導主事1人を配置し、不登校やいじめ等に悩む子どもや保護者・教員等に対して電話相談・面接相談・学校訪問相談を実施し、不登校の児童生徒が学校に復帰するための適応指導教室を開催した。</p> <p>(4) 学校指導訪問・研修講座</p> <p>学校指導訪問</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問回数</td> <td>年間355回</td> <td>年間358回</td> <td>年間316回</td> </tr> <tr> <td>訪問種別</td> <td colspan="3">経営管理訪問・計画指導訪問・研究指定校指導訪問・要請指導訪問・生徒指導訪問・不登校対策指導訪問・学校ICT教育推進指導訪問・特別支援教育支援員配置希望校訪問・特別支援教育指導訪問 等</td> </tr> </tbody> </table> <p>研修講座</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修回数</td> <td>48回</td> <td>48回</td> <td>48回</td> </tr> <tr> <td>研修講座種別</td> <td colspan="3">管理職研修講座・学力向上研修講座・各種教育研修講座 等</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 教員の指導力・授業力向上を目指すための指導・助言を行った。 計画指導訪問は、全幼稚園・小中学校で実施した。 要請指導訪問は、各校の要請に応じて実施した。 基礎研修指導訪問は、初任者・10年経験者配置校で実施した。 各園・各小中学校の課題に対して指導助言を行ったことにより、経営の方針を明確にして教育活動を進めることができた。 特に小中学校においては、学力向上のための3つの方策( わかる授業・魅力的な授業の展開、効果的・効率的な授業のための学習習慣の形成、 確かな学力を育む家庭学習の推進)の必要性が浸透してきた。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	訪問回数	年間355回	年間358回	年間316回	訪問種別	経営管理訪問・計画指導訪問・研究指定校指導訪問・要請指導訪問・生徒指導訪問・不登校対策指導訪問・学校ICT教育推進指導訪問・特別支援教育支援員配置希望校訪問・特別支援教育指導訪問 等				平成24年度	平成23年度	平成22年度	研修回数	48回	48回	48回	研修講座種別	管理職研修講座・学力向上研修講座・各種教育研修講座 等		
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																						
訪問回数	年間355回	年間358回	年間316回																						
訪問種別	経営管理訪問・計画指導訪問・研究指定校指導訪問・要請指導訪問・生徒指導訪問・不登校対策指導訪問・学校ICT教育推進指導訪問・特別支援教育支援員配置希望校訪問・特別支援教育指導訪問 等																								
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																						
研修回数	48回	48回	48回																						
研修講座種別	管理職研修講座・学力向上研修講座・各種教育研修講座 等																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	18	本年	32,100				32,100		30,599	95.3
				前年	30,372		690		31,062		30,159	97.1
				比較	1,728		690		1,038		440	-
【参考】前々年度					31,592				31,592		30,075	95.2

目的	つくば市における教育上の諸問題に対する相談・指導・助言等を行うため																															
概要及び成果	<p>1 教育相談・適応指導教室の運営                      指導主事1名(兼任),相談員(非常勤)により相談・指導・助言等を行うとともに,適応指導教室「つくしの広場」通級性に対する援助・指導等を行った。                      【成果】                      相談内容が複雑かつ多様化し,解決困難な相談が増えつつあるが,個々のケースに親身になって相談することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数(延べ)</td> <td>1,027件</td> <td>1,091件</td> <td>1,638件</td> </tr> <tr> <td>電話相談(延べ)</td> <td>204件</td> <td>135件</td> <td>69件</td> </tr> <tr> <td>適応指導教室(通級者数)</td> <td>7名</td> <td>14名</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>つくしの広場(延べ)</td> <td>328名</td> <td>621名</td> <td>587名</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	相談件数(延べ)	1,027件	1,091件	1,638件	電話相談(延べ)	204件	135件	69件	適応指導教室(通級者数)	7名	14名	17名	つくしの広場(延べ)	328名	621名	587名
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																												
	相談件数(延べ)	1,027件	1,091件	1,638件																												
	電話相談(延べ)	204件	135件	69件																												
適応指導教室(通級者数)	7名	14名	17名																													
つくしの広場(延べ)	328名	621名	587名																													
<p>2 スクールカウンセラー                      県配置事業及び市独自事業により市内15中学校と市内4小学校にスクールカウンセラー各1名を配置し,生徒・保護者・教職員等に対する相談・指導・援助等を行った。                      【成果】                      県配置15校,市配置4校                      市内の各小・中学校で悩みを持つ児童・教職員・保護者等へのカウンセリングを通じ,問題解決に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談者数</td> <td>487名</td> <td>419名</td> <td>430名</td> </tr> <tr> <td>相談回数(延べ)</td> <td>1,120回</td> <td>1,084回</td> <td>1,048回</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	相談者数	487名	419名	430名	相談回数(延べ)	1,120回	1,084回	1,048回									
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																													
相談者数	487名	419名	430名																													
相談回数(延べ)	1,120回	1,084回	1,048回																													
<p>3 スクールサポーター                      市内15中学校にスクールサポーター各2名を配置し,学校内で苦戦をしている生徒への援助・支援を行い,ストレスの緩和や問題行動の未然防止に努めた。                      【成果】                      市配置15校                      中学校生活における悩み相談・学習支援・学校教育活動等の支援を行い,適応力をサポートした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学習支援</td> <td>2,622件</td> <td>2,654件</td> <td>2,569件</td> </tr> <tr> <td>悩み相談</td> <td>4,110件</td> <td>1,183件</td> <td>1,568件</td> </tr> <tr> <td>学校教育活動支援</td> <td>1,646件</td> <td>1,244件</td> <td>1,609件</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	学習支援	2,622件	2,654件	2,569件	悩み相談	4,110件	1,183件	1,568件	学校教育活動支援	1,646件	1,244件	1,609件					
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																													
学習支援	2,622件	2,654件	2,569件																													
悩み相談	4,110件	1,183件	1,568件																													
学校教育活動支援	1,646件	1,244件	1,609件																													
<p>4 スクールライフサポーター                      県の委託事業として市内1小学校に2名を配置し不登校の未然防止に努めた。                      【成果】                      県配置1校 年間345時間勤務                      学校内で苦戦している子供たちの話し相手になったり,遊び相手になったりして支援を行った。                      児童・生徒の心の安定と保護者及び教師の精神的負担の軽減・教育動産の充実と学校生活適応への支援が図られた。また,児童の情緒不安や不登校の解消に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度(1校)</th> <th>平成23年度(2校)</th> <th>平成22年度(3校)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭訪問</td> <td>0件</td> <td>4件</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>学習支援</td> <td>225件</td> <td>256件</td> <td>530件</td> </tr> <tr> <td>学校教育活動支援</td> <td>274件</td> <td>310件</td> <td>723件</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度(1校)	平成23年度(2校)	平成22年度(3校)	家庭訪問	0件	4件	9件	学習支援	225件	256件	530件	学校教育活動支援	274件	310件	723件					
	平成24年度(1校)	平成23年度(2校)	平成22年度(3校)																													
家庭訪問	0件	4件	9件																													
学習支援	225件	256件	530件																													
学校教育活動支援	274件	310件	723件																													

概要及び成果	5 緊急スクールカウンセラー											
	県配置事業(国委託事業)により,市内37小学校と市内2中学校にスクールカウンセラー各1名を配置し,東日本大震災や竜巻等により被災した児童生徒等の心のケア,教職員・保護者等への助言・援助等様々な課題に対応し,被災した児童・生徒等が安心して学校生活を送れるよう相談体制整備に努めた。											
	【成果】 市内37小学校,市内2中学校 市内の各小・中学校を訪問し,東日本大震災及び竜巻等により被災した児童生徒・教職員・保護者等のカウンセリングや心のケアについての研修を行い,児童生徒が安心して学校生活を送れるよう努めた。											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校訪問回数・時間数</td> <td>49回・196時間</td> <td>49回・196時間</td> </tr> <tr> <td>中学校訪問回数・時間数</td> <td>4回・14時間</td> <td>4回・18時間</td> </tr> <tr> <td>総訪問回数・時間数</td> <td>53回・210時間</td> <td>53回・214時間</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	小学校訪問回数・時間数	49回・196時間	49回・196時間	中学校訪問回数・時間数	4回・14時間	4回・18時間	総訪問回数・時間数	53回・210時間
	平成24年度	平成23年度										
小学校訪問回数・時間数	49回・196時間	49回・196時間										
中学校訪問回数・時間数	4回・14時間	4回・18時間										
総訪問回数・時間数	53回・210時間	53回・214時間										

事業名： 学校災害賠償保険に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	19	本年	5,361				5,361		5,121	95.5
				前年	6,244		950		5,294		5,162	97.5
				比較	883		950		67		41	-
【参考】前々年度					6,191				6,191		6,070	98.0

目的 市が、園児・児童・生徒または第三者に対し、学校施設の構造上欠陥や管理上の不備による事故あるいは学校業務を遂行中の不注意による事故に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を保険金により補填するため。また、偶然の事故により学校施設の物件に傷害が生じたとき、その損害を補填するため

概要及び成果	1 損害賠償保険等の加入事務及び保険金請求事務															
	【成果】															
	(1) 学校災害賠償補償保険 学校施設の構造上の欠陥や管理上の不備による事故あるいは学校業務を遂行中に不注意による事故に起因して、児童生徒または第三者が身体を害しまたは財物の損壊を被ったことにより、市が法律上の賠償責任が生じることによって被る損害を補填															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>児童・生徒数</th> <th>保険料分担金率</th> <th>保険料分担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校(39)</td> <td>12,674 人 ×</td> <td>84.23 円 × =</td> <td>1,067,531 円</td> </tr> <tr> <td>中学校(15)</td> <td>5,536 人 ×</td> <td>84.23 円 × =</td> <td>466,297 円</td> </tr> <tr> <td>幼稚園(18)</td> <td>1,176 人 ×</td> <td>84.23 円 × =</td> <td>99,054 円</td> </tr> </tbody> </table>		児童・生徒数	保険料分担金率	保険料分担金	小学校(39)	12,674 人 ×	84.23 円 × =	1,067,531 円	中学校(15)	5,536 人 ×	84.23 円 × =	466,297 円	幼稚園(18)	1,176 人 ×	84.23 円 × =
	児童・生徒数	保険料分担金率	保険料分担金													
小学校(39)	12,674 人 ×	84.23 円 × =	1,067,531 円													
中学校(15)	5,536 人 ×	84.23 円 × =	466,297 円													
幼稚園(18)	1,176 人 ×	84.23 円 × =	99,054 円													

(2) 建物総合損害共済  
学校施設の物件が、偶然の事故(災害等)による損害が生じたとき、その損害を補填  
幼稚園18園 現幼稚園,真瀬幼稚園(休園)  
小学校39校 現小学校,旧大形小学校(廃校)  
中学校15校  
吾妻教職員住宅

(3) 建物総合損害共済保険請求申請  
竜巻災害申請  
北条小学校 1,071,000 円  
筑波幼稚園 1,381,101 円  
火災申請  
吉沼小学校 1,575,000 円  
筑波小学校 69,300 円

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	20	本年	26,681				26,681		26,497	99.3
				前年	24,775				24,775		24,481	98.8
				比較	1,906				1,906		2,016	-
【参考】前々年度					26,681		800		25,881		25,142	97.1

目的

ひとりひとりの個性や習熟度等に応じたきめ細やかな学習指導を充実させることによって、小中学校における教育内容の多様化・複雑化や教育上の今日的な問題に対応し、児童・生徒の学力の向上や学級運営の強化を図るため

概要及び成果

1 学力向上等の視点から特に強化が必要と考えられる学校に対して、市独自に雇用した非常勤講師(つくば市立学校市費負担非常勤講師)を配置し、担任教員とのチーム・ティーチングによる学習指導及び学級運営の補助業務等にあたらせることにより、当該校における児童・生徒の学力を向上させるとともに、よりスムーズに学校生活に適應できるようサポートすることを図る。

【成果】

(1) 市内14の小中学校に各1名の市費負担非常勤講師を配置した。

配置校の内訳は次のとおり: 栄小学校, 栗原小学校, 島名小学校, 柳橋小学校, 今鹿島小学校, 田水山小学校, 筑波小学校, 田井小学校, 北条小学校, 小田小学校, 菅間小学校, 前野小学校, 吉沼小学校, 谷田部南小学校

年度	配置人員数		
	小学校	中学校	合計
平成24年度	14人	0人	14人
平成23年度	12人	1人	13人
平成22年度	14人	0人	14人

21～23年度にかけての配置人数減の要因として、県による加配人員の増加, また学級編成の弾力化による少人数学級の増加が挙げられる。

(2) 市費負担非常勤講師の配置により、配置校ごとの課題項目を補強し、学習指導面・生活指導面の双方で効果を得ることができた。報告されている主な効果は以下のとおり。

算数(数学)を中心としたチーム・ティーチングによる特定科目の学力強化

きめ細かい学習指導による基礎・基本の定着, 学力の向上

個に応じた指導が行われることで、児童が落ち着いた態度で学習に臨めるようになった

学習の習熟度が遅れている児童, つまづきのある児童への素早くきめ細かい対応ができた

配慮を要する児童に対するきめ細かい指導・支援

児童との信頼関係を背景とした生活指導面での効果

なお、本事業は県の学校活性化支援事業費補助金の対象となり、14名の非常勤講師のうち1名分の配置に要する経費相当額が補助金として交付された。

事業名： 特別支援教育支援員配置に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	21	本年	31,303				31,303		29,469	94.1
				前年	29,954			683	30,637		30,588	99.8
				比較	1,349			683	666		1,119	-
【参考】前々年度					29,818				29,818		27,532	92.3

目的	発達障害、知的障害、肢体不自由など障害のある児童生徒が在籍する学校に、担任教諭を補助する特別支援教育支援員を配置して、適切な生活支援等を行い、円滑な教育活動が推進できるようにするため												
概要及び成果	1 特別支援教育支援員配置事業 発達障害のある児童生徒を含め障害のある児童生徒に対する学校生活上の介助や学習活動上の支援など行う特別支援教育支援員を配置して、活用する事業。該当する児童生徒がいれば特別支援教育支援員の配置要請を出してもらい、学校訪問や巡回相談等を勘案し協議後、特別支援教育支援員を配置する。各種訪問の際に活用状況を点検し、十分活用できるようにする。 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置校数</td> <td>23校</td> <td>25校</td> <td>24校</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>54人</td> <td>57人</td> <td>54人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">学級等を担任する教員の負担が軽減され、児童生徒の安全確保及び学級の運営の改善が図られた。生活安全の確保に加え、集団への参加や学習への取り組みが増し、円滑な教育活動を推進することができた。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	配置校数	23校	25校	24校	配置人数	54人	57人	54人
		平成24年度	平成23年度	平成22年度									
	配置校数	23校	25校	24校									
配置人数	54人	57人	54人										
2 特別支援教育教員・支援員研修会の実施 【成果】 幼稚園・小中学校の教職員、特別支援教育支援員等を対象とした、専門的な研修会を3回ずつ実施した。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教諭</td> <td>教育課程編成の留意点確認</td> <td>WISC 検査の実技研修と分析</td> <td>校内支援体制整備</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育支援員</td> <td>業務内容説明</td> <td>障害特性の理解</td> <td>気になる児童生徒への対応</td> </tr> </tbody> </table>	対象	1回目	2回目	3回目	教諭	教育課程編成の留意点確認	WISC 検査の実技研修と分析	校内支援体制整備	特別支援教育支援員	業務内容説明	障害特性の理解	気になる児童生徒への対応	
対象	1回目	2回目	3回目										
教諭	教育課程編成の留意点確認	WISC 検査の実技研修と分析	校内支援体制整備										
特別支援教育支援員	業務内容説明	障害特性の理解	気になる児童生徒への対応										

事業名： 学校管理に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	22	本年	2,042				2,042		2,042	100.0
				前年	2,065				2,065		2,043	98.9
				比較	23				23		1	-
【参考】前々年度					2,062				2,062		2,038	98.8

目的	システムにより就学や就学援助に関する事務を迅速かつ正確に遂行するため
概要及び成果	1 消耗品一式購入, 就学事務電算処理委託, 就学援助事務電算処理委託 【成果】 住民基本台帳・個人住民税のデータとリンクしたシステムの使用により、事務を正確かつ効率的に進めることができた。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	23	本年	10,813		840		9,973		8,519	85.4
				前年	19,878		1,886		17,992		17,203	95.6
				比較	9,065		1,046		8,019		8,684	-
【参考】前々年度					17,347		633		16,714		15,795	94.5

目的	事務局全般に関する事務を適正に実施するため。
概要及び成果	<p>1 人権教育関係研修, 社会科副読本及びつくばの教育概要の編集印刷, 教育委員会関係事務機器の管理 【成果】 社会科副読本及びつくばの教育概要の印刷, 配布等適切に処理した。</p>
	<p>2 教育広報「つくばの学び舎」の発行 【成果】 教育広報「つくばの学び舎」を年3回発行し, 市立の小中学校, 幼稚園の教育活動や教育委員会の取り組みなどの情報を発信した。</p>
	<p>3 教育日本一キャンペーンの開催 【成果】 11月をつくば市の教育月間とし「つくば市教育日本一キャンペーン」を開催。幼稚園, 小中学校, 教育委員会のこれまでの取り組みとこれからの展望を広く周知し, 教育に対する関心と理解を深める機会とした。</p>
	<p>4 つくば市教育行政懇談会の開催 【成果】 教育に関し学識経験を有する者からなる「つくば市教育行政懇談会」(委員5名)を設置し, 教育委員会の事務の管理及び執行の状況について, 知見の活用を図りながら, 点検・評価を実施した。また, その結果に関する報告書を作成し, 議会に提出するとともに, 公表した。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	24	本年	2,646		2,747		5,393		4,962	92.0
				前年	2,662				2,662		2,191	82.3
				比較	16		2,747		2,731		2,771	-
【参考】前々年度					1,307		1,110		2,417		1,974	81.7

目的	学習指導法や教材の研究開発を行い、その教職員の指導力の向上を図るため							
概要及び成果	<p>1 研究指定校支援事業</p> <p>市内全幼稚園・小学校・中学校を対象に公募制で教育研究校を指定する。学校の実態を活かしながら指導主事による訪問指導をする。</p> <p>教育委員会主催の各種研修講座に専門家の招聘や視察研修をする。</p> <p>【成果】</p> <p>研究指定校として5学園を指定した。各教科・領域にわたり指導法の研究を行い研究開発を図るとともに平成24年度は2年次にあたるつくば竹園学園、さくら学園が研究発表会を開催した。1年次のつくば豊学園、つくば紫峰学園、春日学園で小中一貫教育の研究を推進し、成果をあげた。</p>							
	<p>2 学びの広場サポーター派遣事業</p> <p>市内全小学校で夏休み(5日間)を利用して、小学校4・5年生を対象に全クラスに学びの広場サポーター(大学生等)を派遣し、担任とともに補習授業を行い、児童の基礎学力の向上を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>学びの広場サポーターの派遣</p> <p>市内 小学校38校 4年生76学級、5年生69学級にサポーターを派遣した</p> <p>算数の学習教材を使用し、補充的な学習の場を充実することにより、知識・技能の定着を図ることができた。児童のつまずきが解消され、学習意欲を高めることにつながった。</p>							
	<p>3 エネルギー教育推進事業</p> <p>【成果】</p> <p>市内中学校全校にエネルギーに関する実験器を整備し、原子力・エネルギー教育の充実を図った。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">放射線測定器</td> <td style="padding-right: 20px;">15台</td> <td style="padding-right: 20px;">火力発電実験器</td> <td>15台</td> </tr> <tr> <td>風力発電機</td> <td>15台</td> <td>水力発電実験器</td> <td>15台</td> </tr> </table>	放射線測定器	15台	火力発電実験器	15台	風力発電機	15台	水力発電実験器
放射線測定器	15台	火力発電実験器	15台					
風力発電機	15台	水力発電実験器	15台					

事業名： 国際理解教育推進に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	25	本年	1,800				1,800		1,411	78.4
				前年	1,982				1,982		1,346	67.9
				比較	182				182		65	-
【参考】前々年度					1,782				1,782		1,171	65.7

目的	小学校における外国語活動の指導方法の確立を図るとともに、国際理解教育を推進するため
概要及び成果	<p>1 小学校外国語活動推進事業</p> <p>校内組織を充実させることにより研修を推進し、教員の指導力の向上・効果的な指導方法の工夫改善に向けて取り組む。また、地域の人材等を活用した国際理解教育を推進する。</p> <p>【成果】</p> <p>つくばスタイル科外国語活動(年間38時間)の充実のために、英語指導助手を活用した職員研修を76時間実施した。また、地域の人材を活用して全38小学校で国際理解集会を開催し、多文化理解と共生を目指した国際理解教育の充実が図られた。</p>
	<p>2 日本語ボランティア派遣事業</p> <p>日本語の理解が十分でない児童生徒は、通常学級での学習や生活に支障なく取り組むことができるようになるために支援が必要である。日本語力は児童生徒により程度が異なり、個に対応する支援を充実させるため、支援が必要な学校に日本語指導ボランティアを派遣した。</p> <p>【成果】</p> <p>日本語指導ボランティアを市内8校に派遣した。</p> <p>市内 8校 延べ659時間</p>

事業名： つくばスタイル科振興に要する経費

教育委員会事務局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	26	本年	1,965				1,965		1,597	81.3
				前年	1,833				1,833		1,074	58.6
				比較	132				132		523	-
【参考】前々年度					2,904		954		1,950		1,585	81.3

目的	環境教育、キャリア教育、歴史・文化教育を柱とし、児童生徒の発達段階に応じたつくばスタイル科を推進し、「知と心の調和とグローバルな視点とを兼ね備えたつくば市民」を育成していくため
概要及び成果	<p>1 つくばスタイル科推進事業</p> <p>(1) つくばスタイル科単元プランシート作成 (ワーキングチームを立ち上げ、つくばスタイル科の単元プランの改定を実施。)</p> <p>(2) つくばスタイル科推進モデル学園を3学園指定し、単元プランの自校化に関する研究実践を行う。</p> <p>(3) 教職員に対したつくばスタイル科の研修会を実施</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくばスタイル科の単元プランを作成した。</p> <p>(2) モデル3学園の実践研究を行い、作成したカリキュラムを試行した。</p> <p>(3) 教職員に対して実践に向けた研修会を4回実施した。</p>



事業名： 幼保小連携教育推進に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	27	本年	675				675		667	98.8
				前年	810				810		672	83.0
				比較	135				135		5	-
【参考】前々年度					710				710		548	77.2

目的	幼稚園、保育所及び小学校が連携して交流事業を実施し、幼児教育から小学校教育へのスムーズな接続を図るため
概要及び成果	<p>1 幼稚園、保育所及び小学校が連携して交流事業などを実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>幼児が児童や小学校教員と交流することで、小学校入学への不安感が軽減できた。また、幼児施設及び小学校の教員が、相互の課題を共有し検討することによって、幼保小連携に対する意識の高揚が図られた。</p> <p>(1) 実施校: 要小学校, 小野川小学校, 九重小学校, 小田小学校, 東小学校を推進校として実施した。</p> <p>(2) 小学校での運動遊びや木の実パーティー, 小学校の一日体験, 餅つき体験等を実施し, 幼稚園児・保育所児童と小学生の交流を図る事ができた。</p> <p>(3) 教師間においても合同研修会を実施し, 新一年生の情報収集ができた。</p>

事業名： 研究奨励助成に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	28	本年	500				500		489	97.8
				前年	500				500		498	99.6
				比較							9	-
【参考】前々年度					500				500		479	95.8

目的	自主的・組織的な研究を進め、成果が上がっている学校に対して、研究助成をし、当該校だけでなく市全体の教育レベルの向上を図るため																		
概要及び成果	<p>1 小中学校のうち、自主的・組織的に研究に取り組み成果をあげている学校に対する研究奨励費助成をした。</p> <p>【成果】</p> <p>市内5校(学園)が研究成果をあげ、市内の学校の教育レベル向上に資した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 30%;">学校名</th> <th style="width: 60%;">研究テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>手代木南小学校</td> <td>児童が主体的に生き生きと学ぶ環境・エネルギー教育の工夫</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>手代木中学校</td> <td>研究機関との連携における生徒の科学研究プロジェクト</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>桜中学校</td> <td>地域の研究機関と共同で進める科学部活動の充実</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>高崎しいの木学園</td> <td>児童生徒の連続的な学びをはぐくむ小中一環教育の在り方</td> </tr> <tr> <td>(5)</td> <td>つくば輝翔学園</td> <td>小中一貫教育におけるつくば次世代型スキルの育成 ～グローバルな視点から広がりのあるつくばスタイル科の指導を通して～</td> </tr> </tbody> </table>		学校名	研究テーマ	(1)	手代木南小学校	児童が主体的に生き生きと学ぶ環境・エネルギー教育の工夫	(2)	手代木中学校	研究機関との連携における生徒の科学研究プロジェクト	(3)	桜中学校	地域の研究機関と共同で進める科学部活動の充実	(4)	高崎しいの木学園	児童生徒の連続的な学びをはぐくむ小中一環教育の在り方	(5)	つくば輝翔学園	小中一貫教育におけるつくば次世代型スキルの育成 ～グローバルな視点から広がりのあるつくばスタイル科の指導を通して～
	学校名	研究テーマ																	
(1)	手代木南小学校	児童が主体的に生き生きと学ぶ環境・エネルギー教育の工夫																	
(2)	手代木中学校	研究機関との連携における生徒の科学研究プロジェクト																	
(3)	桜中学校	地域の研究機関と共同で進める科学部活動の充実																	
(4)	高崎しいの木学園	児童生徒の連続的な学びをはぐくむ小中一環教育の在り方																	
(5)	つくば輝翔学園	小中一貫教育におけるつくば次世代型スキルの育成 ～グローバルな視点から広がりのあるつくばスタイル科の指導を通して～																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	29	本年	21,154		179		21,333		18,922	88.7
				前年	15,321			600	15,921		13,651	85.7
				比較	5,833		179	600	5,412		5,271	-
【参考】前々年度					10,259	21,262	564		30,957		28,080	90.7

目的	つくば市学校教育における諸問題の調査・研究,教職員の研修,教育情報の収集・提供,各学校(園)の課題や要請に対応した的確な助言・指導等を総合的・効果的に推進し,本市学校教育の充実と進行を図るため																				
概要及び成果	<p>1 教職員を対象に研修の場の提供,つくば市教育の特色であるICT教育の拠点として機器操作等のサポート等,教職員の資質向上,指導力向上のための事業推進</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 総合教育研究所主催の研修講座を実施し,市内教職員の研修の場として利用した。 また,教育指導課主催の研修講座も併せて実施した。</p> <p>(2) 市小中学校長会,教頭会,教務主任会等の会議・研修会,教育研究会等の発表会場として施設が利用されるなど,研修所としての機能を発揮した。</p> <p>(3) 学校ICT教育の推進として,各教科におけるICTを活用した授業を推進するため,ICT指導員による各学校からの電話対応や訪問指導等,学校の教職員に対して分かりやすい適切な対応に努めた。また,ポータルサイト作成では全校のホームページ,学習ポータルサイトの管理運営を行い,充実させることができた。</p> <p style="text-align: center;">総合教育研究所施設使用実績 (平成22年8月開所)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>研修等使用回数</th> <th>延べ人数</th> <th>総研主催研修</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>129 回</td> <td>5,136 人</td> <td>41 回</td> <td>1087 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>123 回</td> <td>4,166 人</td> <td>28 回</td> <td>800 人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>70 回</td> <td>2,023 人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	年度	研修等使用回数	延べ人数	総研主催研修	延べ人数	平成24年度	129 回	5,136 人	41 回	1087 人	平成23年度	123 回	4,166 人	28 回	800 人	平成22年度	70 回	2,023 人	-	-
	年度	研修等使用回数	延べ人数	総研主催研修	延べ人数																
平成24年度	129 回	5,136 人	41 回	1087 人																	
平成23年度	123 回	4,166 人	28 回	800 人																	
平成22年度	70 回	2,023 人	-	-																	
	<p>2 教育の手法等に関する研究</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 小中一貫教育推進訪問の実施(10学園)</p> <p>(2) 教育委員会教育指導課と連携を図り,つくばスタイル科と教科等協力員の実践報告を一冊の冊子にまとめた「研究報告書『怒』～教科等協力員の提言と新教科つくばスタイル科の実践～」を発行した。</p> <p>(3) 筑波大学との連携『未来の子どもの育ち総合調査』</p>																				

事業名： 障害児就学指導に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	03	11	本年	10,060				10,060		8,553	85.0
				前年	10,266				10,266		9,912	96.6
				比較	206				206		1,359	-
【参考】前々年度					10,002				10,002		9,619	96.2

目的	障害のある未就学児の就学指導及び児童生徒一人一人のニーズに合った適正な就学を図るため																
概要及びその成果	<p>1 関係機関との連携を持ち、就学前の早期からの障害を持った幼児の把握と就学相談 【成果】 関係機関との連携を密に取り合い、訪問することにより、障害のある未就学児の個々について把握することができた。 また、関係機関に就学相談のチラシを配布し、周知を図ったため、電話による相談件数が増えた。 電話相談件数1,061件で昨年より111件増となっている。 年間相談延べ件数 224件</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H23年度</th> <th>H22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話相談件数</td> <td>1,061件</td> <td>950件</td> <td>869件</td> </tr> <tr> <td>年間相談件数</td> <td>延224件</td> <td>延338件</td> <td>延181件</td> </tr> <tr> <td>調査・訪問件数</td> <td>延392件</td> <td>延467件</td> <td>延401件</td> </tr> </tbody> </table>		H24年度	H23年度	H22年度	電話相談件数	1,061件	950件	869件	年間相談件数	延224件	延338件	延181件	調査・訪問件数	延392件	延467件	延401件
		H24年度	H23年度	H22年度													
電話相談件数	1,061件	950件	869件														
年間相談件数	延224件	延338件	延181件														
調査・訪問件数	延392件	延467件	延401件														
	<p>2 障害児就学指導委員会による審議 障害児就学指導委員会の審議後の就学指導 【成果】 就学指導委員会の審議は、今年度は審議件数162件で10回開催した。 就学児及び児童生徒の審議判定結果(判定)どおりに就学することができるよう就学指導を行った。</p>																

事業名： 特別支援教育相談に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	03	12	本年	4,085				4,085		3,719	91.0
				前年	4,094				4,094		3,986	97.4
				比較	9				9		267	-
【参考】前々年度					4,118				4,118		3,997	97.1

目的	障害のある幼児・児童・生徒への支援について、困難を抱える幼稚園・小中学校に対し、特別支援教育に関する専門家を派遣して特別支援教育の充実を図るため												
概要及びその成果	<p>1 幼稚園・小中学校の要請に応じて訪問する。幼児・児童生徒の様子を観察して当該学校の教員に予想される背景や対応の仕方を助言・指導する。 必要に応じては、学校と支援を必要とする保護者との相談等に同席し、助言する。 【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援教育相談員人数</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>相談回数</td> <td>190回</td> <td>229回</td> <td>225回</td> </tr> </tbody> </table> <p>本年度は特別支援教育相談員を2名体制とした。 特別支援教育相談の相談件数は、579件であった。 必要に応じて、つくば特別支援学校の地域支援センターの教員とともに巡回相談を実施した。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	特別支援教育相談員人数	2名	2名	2名	相談回数	190回	229回	225回
		平成24年度	平成23年度	平成22年度									
特別支援教育相談員人数	2名	2名	2名										
相談回数	190回	229回	225回										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	11	本年	93,121		21,271		114,392	21,271	90,343	97.6
				前年	117,352		12,899		104,453	104,316	99.9	
				比較	24,231		34,170		9,939	21,271	13,973	-
【参考】前々年度					88,258	16,641	1,500		106,399		103,363	97.1

目的	小学校施設における教育環境の維持・向上を図るため												
概要及び成果	<p>1 小学校施設の整備</p> <p>(1) 小学校施設の改修工事, 土木, 修繕工事の実施</p> <p>(2) 改修工事等の設計業務委託</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 各小学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図れた。</p> <p style="padding-left: 20px;">実施件数</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築工事, 土木工事, 修繕工事</td> <td>75件</td> <td>68件</td> <td>71件</td> </tr> <tr> <td>工事の設計委託</td> <td>6件</td> <td>3件</td> <td>9件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 荃崎第二小学校の校舎トイレ改修工事の実施 校舎トイレの改修工事を行い衛生上良好な環境が図られた。</p> <p>(3) 柳橋小学校体育館他外壁塗装工事の実施 体育館他外壁の塗装工事を行い良好な環境が図られた。</p> <p>(4) 筑波小学校, 真瀬小学校, 島名小学校, 谷田部南小学校の高圧負荷開閉器 (PAS) 設置工事の実施 高圧負荷開閉器 (PAS) 設置工事を行い落雷事故等時の学校施設外への波及事故の未然防止策が図られた。</p> <p>(5) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 小野川小学校, 吉沼小学校, 葛城小学校・・・門扉の設置 東小学校, 並木小学校, 松代小学校・・・センサーライトの設置 手代木南小学校・・・外周フェンス, 防犯カメラの設置 竹園東小学校・・・門扉, 外周フェンス, センサーライト設置 防犯対策工事を行い学校施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ, 安全安心な学校環境が図られた。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	建築工事, 土木工事, 修繕工事	75件	68件	71件	工事の設計委託	6件	3件	9件
	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
建築工事, 土木工事, 修繕工事	75件	68件	71件										
工事の設計委託	6件	3件	9件										

事業名： 学校管理運営に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	12	本年	252,846		7,191	132	260,169		250,160	96.2
				前年	228,921		4,800	4,271	237,992		234,799	98.7
				比較	23,925		2,391	4,139	22,177		15,361	-
【参考】前々年度					233,015		3,093		236,108		227,551	96.4
目的		やさしくしなやかでたくましい児童の育成に関わる教育環境の整備を図るため										
概要及びその成果		<p>1 学校管理用消耗品,光熱水費等の学校管理費の執行管理 【成果】 学校管理に必要な経費の支払い及び必要な消耗品等の購入により,より良い環境での学校教育推進に寄与した。</p> <p>2 正職員の用務員がいない学校への臨時用務員の配置 【成果】 臨時用務員を26校配置した。</p> <p>3 田水山小学校,菅間小学校のプール授業実施のための施設使用及び自動車借上 【成果】 田水山小,菅間小でプール使用が不可能となったため代替措置として,民営施設を使用し,授業を実施した。</p>										

事業名： 学校保健管理に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	13	本年	58,605				58,605		57,220	97.6
				前年	57,028				57,028		55,565	97.4
				比較	1,577				1,577		1,655	-
【参考】前々年度					60,012			89	59,923		57,432	95.8
目的		小学校に学校医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに,災害共済の加入により,学校管理下における児童の災害に対して治療費などの給付を行うことで,心身共に健全な児童の育成を図るため										
概要及びその成果		<p>1 小学校の学校医等の配置:設置人数 一般医 51名, 歯科医 51名, 眼科医 38名, 薬剤師 38名 (1) 学校医及び学校歯科医による定期健康診断の実施 (2) 就学時健康診断の実施 (3) 定期的な学校環境衛生検査の実施(プール水及び飲料水の水質,換気,採光,照明,保温,清潔保持等) 【成果】 各学校及び学校医等との連携により児童の健康の保持増進を図ることができた。</p> <p>2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き 【成果】 学校管理下における児童の災害に対して,給付金の支給を円滑にすすめることができた。 加入者:12,884人 給付件数:1,127件</p> <p>3 小学校体力・運動能力調査集計業務電算処理委託 【成果】 電算処理を委託をすることによって集計作業の統一と迅速化を図ることができた。 体力・運動能力調査実施者 12,909人</p>										

事業名： 備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	14	本年	22,620				22,620		21,569	95.4
				前年	28,058				28,058		23,576	84.0
				比較	5,438				5,438		2,007	-
【参考】前々年度					26,946		4,980		31,926		28,803	90.2
目的		小学校の管理備品を整備することにより、教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		1 各小学校の備品整備 (1) 各小学校の備品の修繕、複写機のパフォーマンスチャージ料 (2) 各小学校管理備品の整備 【成果】 各小学校の管理備品を整備することで、教育環境の向上が図れた。 管理備品の修繕(複写機のパフォーマンスチャージを含む)を行った。 学校管理備品を購入(38校)した。(机・椅子・棚など)										

事業名： 学校施設取得に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	15	本年	303,534				303,534		303,524	100.0
				前年	333,738		182,104		515,842		515,830	100.0
				比較	30,204		182,104		212,308		212,306	-
【参考】前々年度					339,229				339,229		337,226	99.4
目的		都市再生機構への償還のため										
概要及び成果		1 都市再生機構における立替施行分の償還金 【成果】 償還金は竹園東小学校外9校分										

事業名： 施設管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
10	02	01	16	本年	118,518				118,518		118,011	99.6																												
				前年	114,365		1,963		112,402		111,151	98.9																												
				比較	4,153		1,963		6,116		6,860	-																												
【参考】前々年度					113,086				113,086		112,090	99.1																												
目的		法令等に基づく施設の点検等の実施により、安心安全な学校環境を維持する。また、施設の適切な維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため																																						
概要及び成果		<p>1 施設管理</p> <p>(1) 小学校施設の小規模な修繕や不具合の解消</p> <p>(2) 浄化槽法定点検手数料</p> <p>(3) 法令に基づく機器点検及び施設の維持管理のための点検等の実施</p> <p>(4) 学校用地の借上げ</p> <p>(5) 芝管理委託</p> <p>(6) 校内植栽の維持管理等</p> <p>【成果】</p> <p>適切な維持管理を行うことで教育環境の維持が図れた。</p> <p>実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 修繕</td> <td>87件</td> <td>159件</td> <td>126件</td> </tr> <tr> <td>(2) 浄化槽法定点検</td> <td>5校</td> <td>7校</td> <td>7校</td> </tr> <tr> <td>(3) 通常点検委託</td> <td>59件</td> <td>66件</td> <td>66件</td> </tr> <tr> <td>(4) 用地借上げ</td> <td>8件</td> <td>8件</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>(5) 芝管理委託</td> <td>6校</td> <td>6校</td> <td>7校</td> </tr> <tr> <td>(6) 植栽剪定等</td> <td>16校</td> <td>21校</td> <td>27校</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	(1) 修繕	87件	159件	126件	(2) 浄化槽法定点検	5校	7校	7校	(3) 通常点検委託	59件	66件	66件	(4) 用地借上げ	8件	8件	8件	(5) 芝管理委託	6校	6校	7校	(6) 植栽剪定等	16校	21校	27校
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																					
(1) 修繕	87件	159件	126件																																					
(2) 浄化槽法定点検	5校	7校	7校																																					
(3) 通常点検委託	59件	66件	66件																																					
(4) 用地借上げ	8件	8件	8件																																					
(5) 芝管理委託	6校	6校	7校																																					
(6) 植栽剪定等	16校	21校	27校																																					

事業名： 情報機器整備に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	17	本年	44,427			2,578	41,849		40,853	97.6
				前年	35,662		2,500		33,162		32,898	99.2
				比較	8,765		2,500	2,578	8,687		7,955	-
【参考】前々年度					31,345				31,345		29,038	92.6
目的		事務機器のリース導入による小学校事務の利便性の向上と効率化を図るため										
概要及び成果		<p>1 小学校の情報機器の整備</p> <p>(1) 市内公立小学校における、校務用パソコン・複写機及び印刷機の継続分の賃借</p> <p>(2) 市内公立小学校における、校務用パソコン・複写機及び印刷機のリース期間満了に伴う入替事業</p> <p>【成果】</p> <p>全小学校において、校務用パソコン・複写機及び印刷機を賃借し、適正管理に努めた。</p> <p>新規リース導入により事務の効率化及び、校務情報の一元化を図った。</p> <p>(24年度導入) 複写機1台、印刷機7台 リース期間:平成24年12月～平成29年11月 校務用コンピュータ 274台 リース期間:平成24年7月～平成30年6月</p>										

事業名： 特別支援教育就学奨励に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	11	本年	2,817			270	3,087		3,049	98.8
				前年	2,817				2,817		2,747	97.5
				比較				270	270		302	-
【参考】前々年度					2,383			320	2,703		2,661	98.4

目的	小学校の特別支援学級に就学する児童の保護者の経済的な負担を軽減するとともに、児童の就学を奨励するために特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図るため												
概要及び成果	<p>1 認定児童の保護者に対して、各学期の終了時期に奨励費を支給する。 支給費目：学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費、修学旅行費、学校給食費</p> <p>【成果】 特別支援教育就学奨励補助金の支給人数及び支給額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>107人</td> <td>100人</td> <td>89人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>3,049,777円</td> <td>2,746,749円</td> <td>2,383,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成24年度は、前年度に比べ、認定数及び支給額共に増加したが、過不足なく支給した。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	支給人数	107人	100人	89人	支給金額	3,049,777円	2,746,749円	2,383,000円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
支給人数	107人	100人	89人										
支給金額	3,049,777円	2,746,749円	2,383,000円										

事業名： 要保護等児童就学援助に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	12	本年	48,989		3,671		52,660		52,644	100.0
				前年	48,766				48,766		46,348	95.0
				比較	223		3,671		3,894		6,296	-
【参考】前々年度					46,777			2,050	48,827		48,325	99.0

目的	小学校に就学する児童の保護者が、児童への就学義務を最優先に履行していることを前提として、経済的理由により児童の就学に支障をきたしている場合に、就学援助費を支給することにより義務教育の円滑な実施を図るため																
概要及び成果	<p>1 要保護等児童就学援助</p> <p>(1) 要保護認定児童(生活保護世帯)の保護者に対して修学旅行費を支給 (2) 準要保護認定児童(要保護に準ずる程度に困窮していると認定された児童)の保護者に対して次の費目を支給 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費、修学旅行費、学校給食費、トレシャツ費、医療費</p> <p>【成果】 要保護・準要保護認定者の支給人数及び支給額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護支給人数</td> <td>4人</td> <td>3人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>準要保護支給人数</td> <td>815人</td> <td>766人</td> <td>752人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>52,644,462円</td> <td>46,348,347円</td> <td>48,324,832円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成24年度は、竜巻による被害児童58人を準要保護児童として認定し、3,981,920円を支給した。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	要保護支給人数	4人	3人	5人	準要保護支給人数	815人	766人	752人	支給金額	52,644,462円	46,348,347円	48,324,832円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
要保護支給人数	4人	3人	5人														
準要保護支給人数	815人	766人	752人														
支給金額	52,644,462円	46,348,347円	48,324,832円														



事業名： 教材整備に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	13	本年	32,532			436	32,096		31,381	97.8
				前年	116,323	5,550		1,388	120,485		117,775	97.8
				比較	83,791	5,550		952	88,389		86,394	-
【参考】前々年度					34,075		5,550	2,050	37,575	5,550	31,656	99.0
目的		市立小学校38校の教材や図書備品を整備し、一人一人の児童の素質を生かす学習指導を進めるため										
概要及びその成果		1 教材整備に要する経費 (1)図書の購入(学校教育指導方針,教師用図書,教師用指導書) (2)理科実験用薬品等購入 (3)図書室用図書備品の購入 (4)教材用消耗品購入(プリント教材用紙,理科実験用消耗品等) 【成果】 図書備品や教材の購入を行い,個々の児童にあった授業の実施に寄与した。										

事業名： 特別活動等に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	14	本年	10,729		893	34	11,656		11,339	97.3
				前年	10,556			24	10,580		10,205	96.5
				比較	173		893	10	1,076		1,134	-
【参考】前々年度					10,555				10,555		10,276	97.4
目的		小学校における行事活動や陸上記録会等による児童の健全育成に寄与するため										
概要及びその成果		1 特別活動等助成 (1)卒業記念品や行事用消耗品の購入 (2)陸上競技会大会,音楽会参加に係るバス等の自動車賃借 (3)山口小学校閉校に伴う記念誌等の作成,閉校式典時の演奏者謝礼など 【成果】 行事活動や陸上記録会を通して,児童の心身の育成が図れた。 山口小学校閉校記念式典を円滑に実施することができた。										

事業名： 教育振興助成に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	15	本年	4,312				4,312		4,120	95.5
				前年	4,610				4,610		4,068	88.2
				比較	298				298		52	-
【参考】前々年度					3,880				3,880		3,347	86.3
		目的		児童の学力向上, 自転車通学児童の安全確保及び遠距離通学児童の保護者の経済的負担軽減を図るため								
		概要及びその成果		1 学力診断テスト用紙の購入 【成果】 児童の学力把握に寄与した。								
				2 自転車通学をする新1年生及び転入生に自転車用ヘルメットを配付 【成果】 小野川小学校12人, 荃崎第二小学校9人 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。								
				3 片道の通学距離が4kmを超える遠距離通学児童の保護者に対する通学費補助 【成果】 谷田部小学校9人, 小野川小学校5人, 吾妻小学校8人, 北条小学校2人(竜巻被害による避難) 荃崎第一小学校50人, 荃崎第二小学校4人 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。								

事業名： 教材備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	16	本年	24,129				24,129		23,087	95.7
				前年	26,136				26,136		25,309	96.8
				比較	2,007				2,007		2,222	-
【参考】前々年度					26,636	27,360	2,279		56,275		51,706	91.9
		目的		小学校の教材備品を良好に維持することにより, 教育環境の向上を図るため								
		概要及びその成果		1 教材備品整備に要する経費 (1) 教材備品の修繕及び整備 (2) 予算は学校に配分し, 学校要望に沿って購入する。 【成果】 各学校の教科用備品を整備し, 教育の向上が図られた。 (1) 各小学校の教材備品の修繕 (2) 各小学校の教材備品の整備(38校) 理科・算数・体育教材など								

事業名： ICT教育推進に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	17	本年	149,012				149,012		146,898	98.6
				前年	164,459		323	2,907	161,229		159,566	99.0
				比較	15,447		323	2,907	12,217		12,668	-
【参考】前々年度					160,965				160,965		156,546	97.3
目的				パソコンの老朽化及びリース期間満了に伴い、新学習指導要領にあったソフトやインターネットの環境に対応するコンピュータを導入するとともに、教育情報ネットワークの安定運用及び、教育環境の維持・向上を図るため								
概要及び成果				1 小学校ICT機器の整備 教育用、インターネット用コンピュータの賃借料及び、教育用コンピュータソフト継続分の賃借料 【成果】 (1) 市内全小学校の安定運用が図られた。 (2) コンピュータ教室の入替えを実施(6校) リース期間:平成24年10月～平成30年9月								

事業名： 学校図書館司書教諭補助員に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	18	本年	14,098				14,098		13,596	96.4
				前年	13,855				13,855		13,358	96.4
				比較	243				243		238	-
【参考】前々年度					13,677				13,677		12,878	94.2
目的				小学校に学校図書館司書教諭の補助を行う司書教諭補助員を 配置して、学校図書館の環境整備や読書活動の推進を図るため								
概要及び成果				1 小学校図書館の環境整備 (1) 学校経営方針に基づき司書教諭の指示により、司書教諭を補助して学校図書館の環境整備を行う。 (2) 新刊本の紹介や書架の整理、休み時間の図書の貸し出し返却業務を行う。 (3) 読書を好きにする活動などを行う。 【成果】 20学級以上の小学校12校には年間135日(週4日)、20学級未満の小学校26校には年間70日(週2日)配置した。司書教諭補助員は学校図書館内の環境整備や読書活動の推進の補助にあたった結果、学校図書館に対する意識が高まり各学校の教育目標達成に効果を上げた。 (1) 学校図書館の環境が整備された。 (2) 蔵書の整理が行われ、本を選びやすい環境が整えられた。 (3) 読み聞かせなどの活動が行われ、読書意欲が高まった。 (4) 学校図書館の稼働率が高まった。								

事業名： 理科支援員等配置に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	19	本年	2,783				2,783		2,533	91.0
				前年	2,828				2,828		2,638	93.3
				比較	45				45		105	-
【参考】前々年度					2,828				2,828		2,356	83.3

目的	外部人材を理科支援員として活用することにより、授業における観察・実験活動の充実を図ると共に、教員の資質向上を図り、小学校理科教育の充実に資するため																				
概要及び成果	<p>1 理科支援員派遣</p> <p>理科教育の向上という観点から、専門性のある理科支援員の配置を強く希望する小学校及び昨年度までの未配置小学校に、授業の準備・片づけ・実験の補助等を行う理科支援員を配置する。</p> <p>【成果】</p> <p>理科支援員の配置により、実験・観察等の体験的な授業が充実し、児童の意欲が向上した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校数</td> <td>15校</td> <td>15校</td> <td>13校</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>46学級</td> <td>40学級</td> <td>41学級</td> </tr> <tr> <td>時間数</td> <td>1,997時間</td> <td>1,964時間</td> <td>1,780時間</td> </tr> <tr> <td>支援員配置人数</td> <td>9名</td> <td>13名</td> <td>9名</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	小学校数	15校	15校	13校	学級数	46学級	40学級	41学級	時間数	1,997時間	1,964時間	1,780時間	支援員配置人数	9名	13名	9名
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																		
小学校数	15校	15校	13校																		
学級数	46学級	40学級	41学級																		
時間数	1,997時間	1,964時間	1,780時間																		
支援員配置人数	9名	13名	9名																		

事業名： 小学校建設に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	03	11	本年	183,969	580,119	1,585,292		2,349,380	1,538,512	695,436	95.1
				前年	1,271,438	307,377	568,157		2,146,972	580,119	1,489,558	96.4
				比較	1,087,469	272,742	1,017,135		202,408	958,393	794,122	-
【参考】前々年度					1,423,599	601,268	256,553		1,768,314	307,377	1,314,751	91.7

目的	小学校施設の新築・増改築・耐震補強等を行い、教育環境の充実を図るため																
概要及び成果	<p>1 小学校耐震事業</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震診断</td> <td>11校</td> <td>16校</td> <td>6校</td> </tr> <tr> <td>耐震補強設計</td> <td>10校</td> <td>5校</td> <td>3校</td> </tr> <tr> <td>耐震補強工事</td> <td>5校</td> <td>3校</td> <td>6校</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 小学校校舎賃貸借事業 リース校舎は葛城小学校外2校分</p> <p>児童数増に伴う新增築事業と耐震化事業を実施し、教育環境の充実と安全性が図れた。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	耐震診断	11校	16校	6校	耐震補強設計	10校	5校	3校	耐震補強工事	5校	3校	6校
	平成24年度	平成23年度	平成22年度														
耐震診断	11校	16校	6校														
耐震補強設計	10校	5校	3校														
耐震補強工事	5校	3校	6校														

事業名： 施設整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	11	本年	72,338		30,114		102,452	30,114	69,284	97.0
				前年	80,163		1,900		78,263	78,160	99.9	
				比較	7,825		32,014		24,189	30,114	8,876	-
【参考】前々年度					45,279		660		45,939		43,359	94.4

目的	中学校施設における教育環境の維持・向上を図るため											
概要及び成果	1 中学校施設の整備 (1) 中学校施設の改修工事, 土木, 修繕工事の実施 (2) 改修工事等の設計業務委託 【成果】 各中学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図れた。 実施件数											
				平成24年度	平成23年度	平成22年度						
	建築工事, 土木工事, 修繕工事			50件	48件	37件						
	工事の設計委託			7件	3件	3件						
	(1) 大穂中学校, 豊里中学校, 谷田部中学校, 高山中学校, 手代木中学校, 谷田部東中学校, 桜中学校, 筑波東中学校, 筑波西中学校, 吾妻中学校, 荃崎中学校, 高崎中学校扇風機設置工事の実施 猛暑前に普通教室へ扇風機を設置する工事が行えたため, 熱中症等の予防が図られた。 (2) 並木中学校校舎トイレ改修工事の実施 校舎トイレの改修工事を行い衛生上良好な環境が図られた。 (3) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 谷田部東中学校, 並木中学校…門扉, 外周フェンスの設置 竹園東中学校…門扉, センサーライトの設置 筑波西中学校, 荃崎中学校…防犯カメラ, センサーライトの設置 防犯対策工事が行えたため, 学校施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ, 安全安心な学校環境が図られた。											

事業名： 学校管理運営に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	12	本年	142,922		3,446		146,368		135,797	92.8
				前年	127,381			1,109	128,490	123,670	96.2	
				比較	15,541		3,446	1,109	17,878	12,127	-	
【参考】前々年度					134,869				134,869		128,013	94.9

目的	やさしくしなやかでたくましい生徒の育成に関わる教育環境の整備を図るため											
概要及びその成果	1 光熱水費, 消耗品等の学校管理費の執行管理 【成果】 教育環境を整備し, 学校教育推進に奇与した。											
	2 正職員の用務員がない学校への臨時用務員の配置 【成果】 臨時用務員を14校配置した。											
	3 筑波東中学校・豊里中学校のプール授業実施のための施設使用及び自動車借上 【成果】 筑波東中・豊里中でプール使用が不可能となったため代替措置として, 民営施設を使用し, 授業を実施した。											

事業名： 学校保健管理に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	13	本年	24,868				24,868		24,092	96.9
				前年	23,841				23,841		23,201	97.3
				比較	1,027				1,027		891	-
【参考】前々年度					25,540				25,540		24,818	97.2
目的				中学校に学校医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに、災害共済への加入により、学校管理下における生徒の災害に対して治療費などの給付を行うことで、心身共に健全な生徒の育成を図るため								
概要及び成果				1 中学校の学校医等の配置:設置人数 一般医 21名, 歯科医 21名, 眼科医 15名, 薬剤師 15名 (1) 学校医及び学校歯科医による定期健康診断の実施 (2) 定期的な学校環境衛生検査の実施(プール水及び飲料水の水質, 換気, 採光, 照明, 保温, 清潔保持等) 【成果】 各学校及び学校医等との連携により生徒の健康の保持増進を図ることができた。								
				2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き 【成果】 学校管理下における生徒の災害に対して、給付金の支給を円滑にすすめることができた。 加入者:5,626人 給付件数:1,243件								
				3 中学校体力・運動能力調査集計業務電算処理委託 【成果】 電算処理を委託をすることによって集計作業の円滑化を図ることができた。 体力・運動能力調査実施者 5,631人								

事業名： 備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	14	本年	15,316			385	14,931		14,151	94.8
				前年	14,091				14,091		11,990	85.1
				比較	1,225			385	840		2,161	-
【参考】前々年度					15,411		2,740		18,151		16,634	91.6
目的				中学校の管理備品を整備することにより、教育環境の充実を図るため								
概要及び成果				1 中学校備品の整備 (1) 管理備品の修繕, 複写機のパフォーマンスチャージ料 (2) 学校管理備品の整備 【成果】 各中学校の管理備品を整備することで教育環境の向上が図れた。 管理備品の修繕(複写機のパフォーマンスチャージを含む)を行った。 学校管理備品を購入(15校)した。(机・椅子・棚など)								

事業名： 学校施設取得に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	15	本年	206,562				206,562		206,557	100.0
				前年	257,847		325,566		583,413		583,404	100.0
				比較	51,285		325,566		376,851		376,847	-
【参考】前々年度					261,576				261,576		261,571	100.0
目的		都市再生機構への償還のため										
概要及び成果		1 都市再生機構における立替施行分の償還金 【成果】 償還金は並木中学校外5校分										

事業名： 施設管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	16	本年	51,811				51,811		51,627	99.6
				前年	53,480		1,452		52,028		50,684	97.4
				比較	1,669		1,452		217		943	-
【参考】前々年度					48,958				48,958		48,548	99.2
目的		法令等に基づく施設の点検等の実施により、安心安全な学校環境を維持するため。また、施設の適切な維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため										
概要及び成果		1 施設管理 (1) 中学校施設の小規模な修繕や不具合の解消 (2) 浄化槽法定検査手数料 (3) 法令に基づく機器点検及び施設の維持管理のための点検等の実施 (4) 学校用地の借上げ (5) 校内植栽の維持管理等 【成果】 各中学校の適切な維持管理を行うことで教育環境の維持が図れた。 実施件数										
							平成24年度	平成23年度	平成22年度			
(1) 修繕							51件	42件	46件			
(2) 浄化槽法定点検							2校	2校	2校			
(3) 通常点検委託							34件	35件	31件			
(4) 用地借上げ							5件	5件	5件			
(5) 植栽剪定等							14校	20校	10校			

事業名： 情報機器整備に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	17	本年	18,389		1,332		17,057		16,829	98.7
				前年	16,044		958		15,086		14,841	98.4
				比較	2,345		374		1,971		1,988	-
【参考】前々年度					14,759				14,759		14,163	96.0

目的	事務機器のリース導入による中学校事務の利便性の向上と効率化を図るため
概要及び成果	<p>1 中学校の情報機器の整備</p> <p>(1) 市内公立中学校における、校務用パソコン・複写機及び印刷機の継続分の賃借</p> <p>(2) 市内公立中学校における、校務用パソコン・複写機及び印刷機のリース期間満了に伴う入替事業</p> <p>【成果】</p> <p>全中学校において、校務用パソコン・複写機及び印刷機を賃借し、適正管理に努めた。 新規リース導入により事務の効率化及び、校務情報の一元化を図った。</p> <p>(24年度導入) 複写機1台、印刷機3台 リース期間:平成24年12月～平成29年11月 校務用コンピュータ 76台 リース期間:平成24年7月～平成30年6月</p>

事業名： 特別支援教育就学奨励に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	11	本年	1,719				1,719		1,451	84.4
				前年	1,373			270	1,643		1,632	99.3
				比較	346			270	76		181	-
【参考】前々年度					1,356			230	1,126		1,083	96.2

目的	中学校の特別支援学級に就学する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するとともに、生徒の就学を奨励するために特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図るため												
概要及びその成果	<p>1 認定生徒の保護者に対して、各学期の終了時期に奨励費を支給する。</p> <p>支給費目:学用品費,通学用品費,校外活動費,新入学生徒学用品費,修学旅行費,学校給食費</p> <p>【成果】</p> <p>特別支援教育就学奨励補助金の支給人数及び支給額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>33人</td> <td>36人</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>1,450,645円</td> <td>1,632,160円</td> <td>1,082,545円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成24年度は、前年度に比べ、認定数及び支給額共に減少した。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	支給人数	33人	36人	25人	支給金額	1,450,645円	1,632,160円	1,082,545円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度										
支給人数	33人	36人	25人										
支給金額	1,450,645円	1,632,160円	1,082,545円										



事業名： 要保護等生徒就学援助に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
10	03	02	12	本年	54,144		1,377		55,521		55,024	99.1																
				前年	54,182				54,182		52,228	96.4																
				比較	38		1,377		1,339		2,796	-																
【参考】前々年度					51,889			1,400	53,289		52,695	98.9																
目的		中学校に就学する生徒の保護者が、生徒への就学義務を最優先に履行していることを前提として、経済的理由により生徒の就学に支障をきたしている場合に、就学援助費を支給することにより義務教育の円滑な実施を図るため																										
概要及びその成果		1 要保護等生徒就学援助 (1) 要保護認定生徒(生活保護世帯)の保護者に対して修学旅行費を支給 (2) 準要保護認定生徒(要保護に準ずる程度に困窮していると認定された生徒)の保護者に対して次の費目を支給 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費、修学旅行費、学校給食費、トレシャツ費、医療費 【成果】 要保護・準要保護認定者の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護支給人数</td> <td>5人</td> <td>7人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>準要保護支給人数</td> <td>501人</td> <td>487人</td> <td>484人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>55,024,227円</td> <td>52,227,994円</td> <td>52,695,289円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">平成24年度は、竜巻による被害生徒27人を準要保護生徒として認定し、3,057,030円を支給した。</p>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	要保護支給人数	5人	7人	3人	準要保護支給人数	501人	487人	484人	支給金額	55,024,227円	52,227,994円	52,695,289円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																									
要保護支給人数	5人	7人	3人																									
準要保護支給人数	501人	487人	484人																									
支給金額	55,024,227円	52,227,994円	52,695,289円																									

事業名： 教材整備に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	13	本年	54,655				54,655		48,159	88.1
				前年	26,483	7,000		270	33,213		31,266	94.1
				比較	28,172	7,000		270	21,442		16,893	-
【参考】前々年度					17,220		7,000	800	23,420	7,000	15,953	98.0
目的		市立中学校15校の教材を整備し、一人一人の生徒の素質を生かす学習指導を進めるため										
概要及びその成果		1 教材整備 (1) 図書の購入(学校教育指導方針, 教師用図書, 教師用指導書) (2) 理科実験用薬品等購入 (3) 図書室用図書備品の購入 (4) 教材用消耗品購入(理科実験用消耗品等) 【成果】 図書備品や教材の購入を行い、個々の児童にあった授業の実施に寄与した。										

事業名： 特別活動等に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	14	本年	17,925				17,925		17,456	97.4
				前年	17,922				17,922		17,346	96.8
				比較	3				3		110	-
【参考】前々年度					17,762				17,762		17,575	98.9
目的		行事等を実施するために必要な消耗品等の購入及び部活動に必要な経費を助成し教育環境の整備に努めるため										
概要及びその成果		1 特別活動等助成 (1) 卒業記念品や行事用消耗品の購入 (2) 市立中学校15校への部活動費の配当(バス賃借料・消耗品費) 【成果】 行事活動や部活動を通して、生徒の心身の育成に寄与した。また、保護者の負担軽減を図ることができた。										

事業名： 教育振興助成に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	15	本年	12,302				12,302		11,179	90.9
				前年	11,682				11,682		10,417	89.2
				比較	620				620		762	-
【参考】前々年度					11,367			370	10,997		10,445	95.0
目的		生徒の学力向上、自転車通学児童の安全確保及び遠距離通学生徒の保護者の経済的負担軽減を図るため										
概要及びその成果		1 学力診断テスト用紙の購入 【成果】 生徒の学力把握に寄与した。 2 自転車通学をする新1年生及び転入生に自転車用ヘルメットを配付 【成果】 中学校15校へ1,804個を配付 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。 3 片道の通学距離が6kmを超える遠距離通学生徒の保護者に対する通学費補助 【成果】 大穂中学校40人、谷田部中学校2人、谷田部東中学校1人、筑波東中学校40人 荻崎中学校6人 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。										

事業名： 教材備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	16	本年	12,159			770	11,389		8,798	77.2
				前年	12,825				12,825		11,360	88.6
				比較	666			770	1,436		2,562	-
【参考】前々年度					13,130	10,395	800		24,325		20,740	85.3

目的	中学校の教材備品を良好に維持することにより、教育環境の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 教材備品整備</p> <p>(1) 教材備品の修繕及び整備</p> <p>(2) 予算は学校に配分し、学校要望に沿って購入する。</p> <p>【成果】</p> <p>中学校の教科用備品を整備することで、学習環境の向上を図った。</p> <p>(1) 各中学校の教材備品の修繕</p> <p>(2) 各中学校の教材備品の整備(15校) 理科・算数・体育教材など</p>

事業名： ICT教育推進に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	17	本年	59,576				59,576		58,343	97.9
				前年	65,208		128	1,109	63,971		63,357	99.0
				比較	5,632		128	1,109	4,395		5,014	-
【参考】前々年度					66,058				66,058		64,125	97.1

目的	パソコンの老朽化及びリース期間満了に伴い、新学習指導要領にあったソフトやインターネットの環境に対応するコンピュータを導入するとともに、教育情報ネットワークの安定運用及び、教育環境の維持・向上を図るため
概要及び成果	<p>1 中学校ICT機器の整備</p> <p>教育用、インターネット用コンピュータの賃借料及び、教育用コンピュータソフト継続分の賃借料</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市内全中学校の安定運用が図られた。</p> <p>(2) コンピュータ教室の入替えを実施(4校)</p> <p>リース期間:平成24年10月～平成30年9月</p>

事業名： 学校図書館協力員に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	18	本年	432				432		419	97.0
				前年	222				222		118	53.2
				比較	210				210		301	-
【参考】前々年度					349				349		32	9.2
目的				中学校に学校図書館司書教諭の補助を行う協力員(大学生や社会人ボランティア)を10校に配置して、学校図書館の環境整備等に努めるため								
概要及び成果				1 中学校図書館の環境整備 (1) 学校経営方針に基づき司書教諭の指示により、司書教諭に協力して学校図書館の環境整備を行う。 (2) 新刊本の紹介や書架の整理、休み時間の図書の貸し出し返却業務を行う。 【成果】 中学校10校に協力員を配置したことにより、学校図書館の業務が円滑化され読書活動が推進された。								

事業名： 放課後学習チューターに要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
10	03	02	19	本年	3,089				3,089		2,727	88.3																
				前年	2,408				2,408		2,182	90.6																
				比較	681				681		545	-																
【参考】前々年度					2,408				2,408		2,297	95.4																
目的				中学生の学力の向上を図るとともに大学生にはボランティアとしての自覚と教員を目指すための経験をしてもらい、文教都市としてのつくばの地域性を活かした特色ある教育を行うため																								
概要及び成果				1 放課後学習チューター事業 全国学力学習状況調査等の結果を分析し、各中学校の学習上の課題を明確にしたうえで、大学生ボランティア(筑波大・筑波学院大と連携)を各中学校へ派遣し、生徒の学習支援を行う。 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数</td> <td>350日</td> <td>315日</td> <td>372日</td> </tr> <tr> <td>大学生ボランティア参加人数(延べ)</td> <td>1,034人</td> <td>949人</td> <td>1,010人</td> </tr> <tr> <td>参加生徒数(延べ)</td> <td>18,340人</td> <td>30,160人</td> <td>23,102人</td> </tr> </tbody> </table> <p>参加生徒にとっては年齢の近い大学生から学習支援を受けたことにより、学習意欲の向上につながった。また大学生にとっては貴重な社会経験となり、教員志望の意欲が向上した。</p>										平成24年度	平成23年度	平成22年度	実施日数	350日	315日	372日	大学生ボランティア参加人数(延べ)	1,034人	949人	1,010人	参加生徒数(延べ)	18,340人	30,160人	23,102人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																									
実施日数	350日	315日	372日																									
大学生ボランティア参加人数(延べ)	1,034人	949人	1,010人																									
参加生徒数(延べ)	18,340人	30,160人	23,102人																									

事業名： 中学校建設に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	03	11	本年	193,403	489,631	343,249	1,155	1,027,438	226,310	696,958	89.9
				前年	836,902	354,784	514,137		1,705,823	489,631	1,077,981	91.9
				比較	643,499	134,847	170,888	1,155	678,385	263,321	381,023	-
【参考】前々年度					924,937	335,915	68,831		1,192,021	354,784	776,191	94.9

概要及び成果	目的	中学校施設の新築・増改築・耐震補強等を行い、教育環境の充実を図るため										
	1 中学校増築事業 【成果】	大穂中学校増築校舎建設の完了										
	2 中学校耐震事業 【成果】		平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度						
	耐震診断	6校	2校	3校	5校							
耐震補強設計	1校	3校	2校	2校								
耐震補強工事	3校	2校	2校	2校								
3 中学校校舎賃貸借事業 リース校舎は竹園東中学校	生徒数増に伴う新增築事業と耐震化事業を実施し、教育環境の充実と安全性が図られた。											

事業名： 施設整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	11	本年	61,430		1,580		63,010	9,082	53,783	99.8
				前年	23,602				23,602		23,032	97.6
				比較	37,828		1,580		39,408	9,082	30,751	-
【参考】前々年度					19,320	86,070	920		104,470		98,858	94.6

概要及び成果	目的	幼稚園施設における教育環境の維持・向上を図るため										
	1 幼稚園施設の整備 改修工事，土木工事，修繕工事の設計委託及び工事の実施 【成果】	各幼稚園の修繕工事等を実施することで教育環境の維持が図れた。										
	実施件数		平成24年度	平成23年度	平成22年度							
	建築工事，土木工事，修繕工事	22件	24件	27件								
工事の設計委託	2件	1件	0件									
(1) 桜南幼稚園園舎トイレ改修工事の実施 園舎トイレの改修工事を行い衛生上良好な環境が図られた。												
(2) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 東幼稚園，竹園東幼稚園，竹園西幼稚園・・・センサーライトの設置 島名幼稚園，竹園西幼稚園・・・外周フェンスの設置 防犯対策工事が行えたため、幼稚園施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ、安全安心な園内環境が図られた。												
2 幼稚園耐震事業 【成果】		平成24年度	平成23年度									
耐震診断	7園	1園										

事業名： 幼稚園管理運営に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	12	本年	136,018				136,018		128,684	94.6
				前年	144,289				144,289		137,031	95.0
				比較	8,271				8,271		8,347	-
【参考】前々年度					134,858			690	134,168		128,537	95.8

目的	幼児期にふさわしい教育環境整備や幼児教育及び保育の充実を図るため
概要及びその成果	<p>1 幼稚園管理運営</p> <p>(1) 幼稚園臨時教諭の補充(特別支援を要する園児の介助, 育休代替, 未就園児体験保育指導員等)</p> <p>(2) 幼稚園管理及び環境整備のための消耗品等の購入</p> <p>(3) 教職員の研修受講のための旅費</p> <p>(4) 通園バス運転業務委託(筑波幼稚園・谷田部幼稚園・上郷幼稚園・島名幼稚園・桜南幼稚園・高崎幼稚園・岩崎幼稚園・大穂幼稚園・桜幼稚園の9園)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 全17幼稚園で実施している未就園児体験保育は, 4,858人の参加があり, 子育ての支援と就園への意欲の向上が図られた。</p> <p>(2) 必要に応じた消耗品等を購入し適切な幼稚園管理ができた。</p>

事業名： 幼稚園保健管理に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	13	本年	8,270				8,270		8,132	98.3
				前年	8,499				8,499		7,975	93.8
				比較	229				229		157	-
【参考】前々年度					8,062				8,062		7,694	95.4

目的	幼稚園に園医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに, 災害共済への加入により, 幼稚園管理下における園児の災害に対して治療費などの給付を行うことで, 心身共に健全な園児の育成を図るため
概要及びその成果	<p>1 園医等の配置:設置人数 一般医 17名, 歯科医 17名, 薬剤師17名</p> <p>(1) 幼稚園医及び幼稚園歯科医による定期健康診断の実施</p> <p>(2) 就園児健康診断</p> <p>(3) 定期的な幼稚園環境衛生検査の実施(飲料水の水質, 換気, 採光, 照明, 保温, 清潔保持等)</p> <p>【成果】</p> <p>各幼稚園医及び幼稚園医等との連携により園児の健康の保持増進を図ることができた。</p> <p>2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き</p> <p>【成果】</p> <p>園児の災害に対して, 給付金の支給を円滑にすすめることができた。</p> <p>加入者:1,175人 給付件数:16件</p>

事業名： 私立幼稚園就園奨励に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	04	01	14	本年	124,463		15,731		108,732		107,785	99.1												
				前年	103,328		4,873		108,201		106,615	98.5												
				比較	21,135		20,604		531		1,170	-												
【参考】前々年度					126,634		23,260	784	104,158		104,158	100.0												
目的		つくば市に住所を有し、私立幼稚園に幼児を就園させている保護者へ、保護者の所得状況に応じて補助金を交付することにより経済的負担の軽減及び公立幼稚園との格差の是正を図り、幼児教育の振興に資するため																						
概要及びその成果		<p>1 つくば市に住所を有し、県知事による認可を受けた私立幼稚園に通う満3歳以上の在園児の保護者に対して、国の定める所得基準(市民税所得割額)に応じて補助金を交付する。(国庫補助事業)</p> <p>【成果】 私立幼稚園に幼児を就園させている保護者1,173名へ補助金を交付した。 私立幼稚園に幼児を就園させている保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。</p> <p>該当者及び支給額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>1,173人</td> <td>1,180人</td> <td>1,170人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>107,154,600円</td> <td>105,984,500円</td> <td>103,527,700円</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成23年度	平成22年度	支給人数	1,173人	1,180人	1,170人	支給額	107,154,600円	105,984,500円	103,527,700円
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
支給人数	1,173人	1,180人	1,170人																					
支給額	107,154,600円	105,984,500円	103,527,700円																					

事業名： 幼児教育振興に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	15	本年	5,737				5,737		5,031	87.7
				前年	5,619				5,619		4,831	86.0
				比較	118				118		200	-
【参考】前々年度					5,662			94	5,568		4,814	86.5
目的		幼稚園での教育活動や行事を通して地域に根ざした幼児教育を実践するため。また、研修機会を充実することにより教職員の資質の向上を図るため										
概要及びその成果		<p>1 教材用消耗品・行事用消耗品購入 【成果】 行事等教育活動の充実</p> <p>2 県国公立幼稚園長会等負担金、各種講習会等の受講料負担 【成果】 各種研修会及び講習会等への参加により教職員の資質の向上が図られた。</p>										

事業名： 施設管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	16	本年	18,831				18,831		18,035	95.8
				前年	19,335				19,335		18,395	95.1
				比較	504				504		360	-
【参考】前々年度					19,616				19,616		19,471	99.3

目的	法令等に基づく施設の点検等の実施により、安全安心な幼稚園環境を維持するため。また、適正に施設の維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため												
概要及び成果	1 施設管理 (1) 幼稚園施設の小規模な修繕や不具合の解消 (2) 浄化槽の法定検査の実施 (3) 施設の管理委託の実施 (4) 幼稚園用地の借上げ (5) 園内植栽の維持管理 【成果】 適切な維持管理により幼稚園環境の維持が図れた。												
	実施件数												
						平成24年度	平成23年度	平成22年度					
		(1) 修繕				77件	41件	51件					
		(2) 浄化槽法定点検検査				2園	2園	4園					
		(3) 通常点検委託				30件	25件	31件					
	(4) 用地借上げ				2園	2園	2園						
	(5) 植栽剪定等				14園	10園	6園						

事業名： 幼稚園施設取得に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	17	本年	28,916				28,916		28,914	100.0
				前年	28,906				28,906		28,904	100.0
				比較	10				10		10	-
【参考】前々年度					28,896				28,896		28,894	100.0

目的	都市再生機構への償還のため											
概要及び成果	1 都市再生機構における立替施行分の償還金 【成果】 東幼稚園外1園											



事業名： 備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	18	本年	6,125				6,125		5,706	93.2
				前年	6,945				6,945		5,469	78.7
				比較	820				820		237	-
【参考】前々年度					10,095	5,100			15,195		13,586	89.4
目的		幼稚園の備品を整備することにより、幼稚園教育の向上を図るため										
概要及び成果		1 幼稚園備品の整備 (1) 管理備品の修繕, 複写機のパフォーマンスチャージ料 (2) 幼稚園管理備品の整備 【成果】 管理備品の修繕(複写機のパフォーマンスチャージを含む)を行った。 幼稚園管理備品を購入(17園)した。(机・椅子・棚など)										

事業名： 情報機器整備に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	19	本年	3,602				3,602		3,517	97.6
				前年	3,903				3,903		3,783	96.9
				比較	301				301		266	-
【参考】前々年度					4,391				4,391		4,278	97.4
目的		事務機器のリース導入による幼稚園事務の利便性の向上と効率化を図るため										
概要及び成果		1 市内公立幼稚園における、パソコン・複写機・印刷機継続分の賃借料及び、複写機及び印刷機のリース導入 【成果】 (1) 全幼稚園において、パソコン、複写機及び印刷機の継続賃借により事務の効率化が図られた。 (24年度導入) 複写機1台, 印刷機2台 リース期間:平成24年12月~平成29年11月										

事業名：社会教育振興に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	11	本年	4,312				4,312		3,200	74.2
				前年	4,769			1,096	5,865		4,888	83.3
				比較	457			1,096	1,553		1,688	-
【参考】前々年度					3,571				3,571		2,917	81.7
目的		社会教育委員を委嘱し、社会教育に関し教育長を経て教育委員会への助言を得ること及び、生涯学習課所管の施設・専用バス等の円滑な管理運営のほか、団体育成等を行い、社会教育を振興するため										
概要 及び 成果	<p>1 社会教育事業に関し、教育委員会の諮問に応じ、意見を述べるとともに、社会教育事業の調査・研究を実施する。委員16名(任期2年)</p> <p>【成果】 会議開催2回(平成24年10月10日,平成25年3月22日,平成24年度社会教育事業に関し意見聴取)</p>											
	<p>2 社会教育振興</p> <p>(1) 生涯学習専用バスの運転業務委託</p> <p>(2) 社会教育施設の火災保険の加入</p> <p>(3) 上大島集会所の土地賃借料の支払</p> <p>(4) 環境美化コンクールの実施</p> <p>(5) 社会教育団体の育成</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 生涯学習課所管の施設及び公用車(バス含む)等を管理し、事業の円滑な運営を図ることができた。 バス利用件数 72件</p> <p>(2) 環境美化コンクール実施参加団体数 3団体</p>											

事業名： 成人式に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	12	本年	1,010				1,010		754	74.7
				前年	1,154				1,154		931	80.7
				比較	144				144		177	-
【参考】前々年度					1,179				1,179		1,088	92.3

目的	新成人としての門出を祝い、社会の一員としての自覚と責任を養うため																																		
概要及び成果	<p>1 つくば市成人の集い(成人式)                      日時 1月13日(日)                      会場 つくばカピオ                      実施にあたっては、新成人者による実行委員会(出身中学校からの推薦及び自己推薦により選出)を組織し、イベント内容等について企画してもらう。さらに式典当日も実行委員が中心となり運営にあたる。</p> <p>【成果】                      実行委員自らが協力し合い、企画・運営にあたる成人の集いが開催できた。</p> <p>(1) 新成人者40名で実行委員会を組織                      9月から実行委員会を開催(計6回)し、企画・運営等について検討、前日の準備・リハーサルと当日の受付や進行等を担当した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">対象者数</th> <th colspan="3">参加者数</th> </tr> <tr> <th>計</th> <th>うち男</th> <th>うち女</th> <th>計</th> <th>うち男</th> <th>うち女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,930 人</td> <td>1,638 人</td> <td>1,292 人</td> <td>1,409 名</td> <td>743 人</td> <td>666 人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,890 人</td> <td>1,573 人</td> <td>1,317 人</td> <td>1,463 名</td> <td>766 人</td> <td>697 人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>3,009 人</td> <td>1,668 人</td> <td>1,341 人</td> <td>1,469 名</td> <td>743 人</td> <td>726 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 式典の内容                      第一部「式典」並びに第二部ステージイベントを実施                      ステージイベント(実行委員会により次の企画を実施)                      タイムトンネルクイズ                      思い出のアルバム(スライドショー)</p>		対象者数			参加者数			計	うち男	うち女	計	うち男	うち女	平成24年度	2,930 人	1,638 人	1,292 人	1,409 名	743 人	666 人	平成23年度	2,890 人	1,573 人	1,317 人	1,463 名	766 人	697 人	平成22年度	3,009 人	1,668 人	1,341 人	1,469 名	743 人	726 人
	対象者数			参加者数																															
	計	うち男	うち女	計	うち男	うち女																													
平成24年度	2,930 人	1,638 人	1,292 人	1,409 名	743 人	666 人																													
平成23年度	2,890 人	1,573 人	1,317 人	1,463 名	766 人	697 人																													
平成22年度	3,009 人	1,668 人	1,341 人	1,469 名	743 人	726 人																													

事業名： 地域改善対策に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	13	本年	2,424			204	2,628		2,477	94.3
				前年	2,467				2,467		2,385	96.7
				比較	43			204	161		92	-
【参考】前々年度					2,557				2,557		2,393	93.6

目的	地域改善対策各種研修会への参加や、市民への啓発活動をすることで、差別のない社会作りを目指すため。また、地区集会所の適正な管理運営を図るため
概要及び成果	<p>1 各種研修会への参加、啓発活動の実施                      地区集会所の維持管理</p> <p>【成果】                      地区集会所の利用回数は95回で、延べ人数は2,773人であった。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	14	本年	25,831				25,831		24,450	94.7
				前年	25,893			60	25,833		24,597	95.2
				比較	62			60	2		147	-
【参考】前々年度					5,539				5,539		4,435	80.1

目的

保護者への学習の場を提供することで、家庭の教育力の向上を図り、子供の健全な育成に役立てるため

- 1 社会教育指導員(教育委員会委嘱)16名を社会教育施設(交流センター)(14名)と生涯学習課(2名)に配置し、家庭教育学級への指導や助言を行う。

【成果】 家庭教育の勉強会や学級生の交流が図られた。

	家庭教育学級数	参加者数(延べ)
平成24年度	77学級	22,910人
平成23年度	75学級	22,563人
平成22年度	75学級	25,460人

- 2 家庭教育セミナー(小中学校の就学時検診や入学説明会時実施、保護者対象)の実施

【成果】 市内全小中学校で実施し、家庭教育の推進を図れた。

	学校数	参加者数
平成24年度	44	3,208人
平成23年度	43	2,691人
平成22年度	37	2,055人

- 3 家庭教育学級教育講演会の開催

【成果】

H24年度 全3回の家庭教育学級講演会(保育付き)を開催した

	日付	参加者数	会場	備考
第1回	6月28日	227人	つくば市役所	子育て法
第2回	9月3日	87人	つくば市役所	ファミリー参加型
第3回	11月10日	174人	つくば市役所	いじめ問題
合計		488人		

H23年度 全4回の家庭教育講演会(保育付き)を開催した。

	日付	参加者数	会場	備考
第1回	7月4日	330人	市民ホールくさぎ	子育て法
第2回	10月8日	101人	つくば市役所	いじめ問題
第3回	10月30日	79人	つくば市役所	ファミリー参加型
第4回	11月21日	112人	つくば市役所	食育
合計		622人		

H22年度 全4回の家庭教育講演会(保育付き)を開催した。(参加者数:延べ608人)

	日付	参加者数	会場	備考
第1回	10月23日	165人	つくば市役所	子育て法
第2回	11月27日	113人	つくば市役所	メディア問題
第3回	11月30日	219人	イーアスホール	言語教育
第4回	12月5日	111人	つくば市役所	不登校問題
合計		608人		

概要及び成果

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	15	本年	2,539				2,539		2,119	83.5
				前年	3,449		1,864	748	837		625	74.7
				比較	910		1,864	748	1,702		1,494	-
【参考】前々年度					1,211				1,211		798	65.9

目的	市民が楽しく交流をしながら学習する事により、生きがいのある充実した生活を送り、その学習成果をまちづくりにも役立ててもらおうよう推進するため																										
概要及び成果	<p>1 生涯学習審議会 市長の諮問に応じ、生涯学習を振興するための施策の総合的な推進に関する事項やその他生涯学習の推進に必要な事項について調査審議し、答申する。 【成果】 21名の委員による生涯学習審議会を開催し、生涯学習主要施策についての報告、意見を求めた。 (開催回数:4回)</p>																										
	<p>2 出前講座 市政への理解を深めてもらうために市民の学習会等に市職員を講師として派遣し、出前講座を行った。 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催回数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>23回</td> <td>495人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>9回</td> <td>569人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>8回</td> <td>438人</td> </tr> </tbody> </table>													開催回数	受講者数	平成24年度	23回	495人	平成23年度	9回	569人	平成22年度	8回	438人			
		開催回数	受講者数																								
	平成24年度	23回	495人																								
平成23年度	9回	569人																									
平成22年度	8回	438人																									
<p>3 つくば人間学講座 市民が実行委員となり様々な分野の講師を招き、人間学講座を開催した。 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催回数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>5回</td> <td>451人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>5回</td> <td>256人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>5回</td> <td>374人</td> </tr> </tbody> </table>													開催回数	受講者数	平成24年度	5回	451人	平成23年度	5回	256人	平成22年度	5回	374人				
	開催回数	受講者数																									
平成24年度	5回	451人																									
平成23年度	5回	256人																									
平成22年度	5回	374人																									
<p>4 生涯学習指導者情報 生涯学習に関する指導者の登録と、市民の学習の求めに応じ指導者情報の提供 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>指導者登録数</th> <th>新規登録数</th> <th>情報提供数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>111人</td> <td>14人</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>93人</td> <td>16人</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>77人</td> <td>12人</td> <td>20人</td> </tr> </tbody> </table>													指導者登録数	新規登録数	情報提供数	平成24年度	111人	14人	27人	平成23年度	93人	16人	41人	平成22年度	77人	12人	20人
	指導者登録数	新規登録数	情報提供数																								
平成24年度	111人	14人	27人																								
平成23年度	93人	16人	41人																								
平成22年度	77人	12人	20人																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	16	本年	77,686		2,561		80,247		79,756	99.4
				前年	78,193			159	78,352		78,194	99.8
				比較	507		2,561	159	1,895		1,562	-
【参考】前々年度					77,702				77,702		77,292	99.5

目的

市民に自主的な活動・交流・憩いの場を提供し、生涯にわたる学習活動を総合的に支援することにより、豊かな生涯学習社会の実現に寄与するため

1 民家園管理

- (1) 一般開放(通年,平成20年より祝日の開園を始めました。)
- (2) 市民,団体借園申込による歌会・お茶会・展示会等の開催

【成果】

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
見学者(年間来場者数)	9,985 人	8,952 人	10,010 人
施設利用団体(年間来場者数)	33 団体	42 団体	48 団体

2 市民研修センター管理

【成果】

- (1) 施設貸出業務: 研修室(ホール,会議室,工作室,和室),浴室

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
研修室利用件数	1,673 件	1,528 件	1,525 件
研修室利用者数	17,178 人	17,536 人	18,864 人
浴室利用者数	18,256 人	14,470 人	12,105 人

- (2) 自主事業運営業務: 各種生涯学習講座及び発表会等の開催

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
講座等開催件数	33 講座	31 講座	29 講座
延受講者数	3,685 人	3,761 人	3,495 人

- (3) 施設維持管理業務

指定管理者制度の導入

市民研修センター指定管理者基本協定書 19,480,000円

3 ふれあいプラザ管理

- (1) 施設貸出業務

フィットネスプール,多目的ホール,研修室A,B,C,会議室,視聴覚室,軽運動室,調理実習室,市民活動室,保育室

- (2) 自主事業運営業務

- (3) 施設維持管理業務

指定管理者制度の導入

【成果】

- (1) 施設利用状況

		平成24年度	平成23年度	平成22年度
ホール及び研修室	施設利用件数	5,809 件	4,626 件	5,624 件
	延利用者数	60,996 人	51,773 人	56,754 人
フィットネスプール	施設利用件数	10,115 件	8,502 件	9,780 件
	延利用者数	14,109 人	11,631 人	13,861 人
合 計	施設利用件数	15,924 件	13,128 件	15,404 件
	延利用者数	75,105 人	63,404 人	70,615 人

- (2) 自主事業運営業務

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
自主事業講座数	201 講座	206 講座	184 講座
延受講者数	7,744 人	8,341 人	6,023 人

- (3) 施設維持管理業務

ふれあいプラザ指定管理者基本協定書 54,000,000円

概要及び成果

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	17	本年	10,336				10,336		9,568	92.6
				前年	10,642			683	9,959		9,430	94.7
				比較	306			683	377		138	-
【参考】前々年度					11,151		859		10,292		9,562	92.9

目的	<p>つくば市は、多くの国等の研究教育機関が立地し、民間の研究所も多数進出しており、我が国を代表する科学技術の拠点となっている。</p> <p>そこで、21世紀を担う子供達が、これらの研究機関等において科学技術に触れることにより、科学技術に対する関心を高め、夢と希望に満ちた未来を考える手がかりになることを目的として以下の科学教育推進事業を実施する</p>																												
概要及び成果	<p>1 つくばちびっ子博士</p> <p>参加資格は小中学生で、市内の協力研究機関等を、特製パスポートを持参し、スタンプラリー形式で見学する。見学期間(夏休み)終了後、パスポートを事務局に提出しその内容により、「つくばちびっ子博士」、「優秀つくばちびっ子博士」、「最優秀つくばちびっ子博士」に認定し、認定証と記念品を贈呈する。</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市の特色を活用した科学教育事業であり、年々各博士号認定希望者が増加している。また、平成24年度は、全国23都道府県の小中学生を「つくばちびっ子博士」に認定した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数(延べ人数)</td> <td>83,663人</td> <td>70,506人</td> <td>63,282人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 つくば科学フェスティバル</p> <p>市内の小中高等学校・大学・研究機関等が科学実験等を出展し、青少年を対象に科学の楽しさや不思議などを体験させ、楽しみながら科学への関心を高めさせる。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数(延べ人数)</td> <td>30,000人</td> <td>30,000人</td> <td>20,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>市内の小中学校及び高校や大学等の教育関係機関や、研究機関等の65団体が出展し、11月17日と18日の2日間に、つくばカピオにおいて開催した。来場者数は、市内外から2日間で延べ30,000人であった。来場者は、それぞれの出展ブースの企画に触れることにより、科学への興味や関心を高めさせることができた。</p> <p>3 つくば科学出前レクチャー</p> <p>学校等の希望により、事前に講師として登録した研究機関の研究員等と連絡調整し、講師派遣を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>27回</td> <td>7回</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>1753人</td> <td>472人</td> <td>611人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成24年度の登録講座は、12研究機関から156講座の登録があった。</p> <p>つくばスタイル科において、「環境」「科学技術」に関するテーマで受講申込みが多かったことや、中学校科学部の部活動の中で活用したことにより、近年に無く受講回数は伸びた。現役の研究員から、最先端の科学技術の説明や、実験等を体験することで、科学への興味・関心を大きく高揚させることができた。</p> <p>当該科学3事業を行うことにより、青少年につくば市ならではの科学教育を推進することができた。</p>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	来場者数(延べ人数)	83,663人	70,506人	63,282人		平成24年度	平成23年度	平成22年度	来場者数(延べ人数)	30,000人	30,000人	20,000人		平成24年度	平成23年度	平成22年度	実施回数	27回	7回	12回	参加者数	1753人	472人	611人
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																										
来場者数(延べ人数)	83,663人	70,506人	63,282人																										
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																										
来場者数(延べ人数)	30,000人	30,000人	20,000人																										
	平成24年度	平成23年度	平成22年度																										
実施回数	27回	7回	12回																										
参加者数	1753人	472人	611人																										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	18	本年	10,131		1,000		9,131		8,080	88.5
				前年	10,671			383	10,288		9,885	96.1
				比較	540		1,000	383	1,157		1,805	-
【参考】前々年度					9,812				9,812		9,583	97.7

目的	<p>青少年が心身ともに健やかに育つよう、家庭・学校・地域が連携をとりながら市民総ぐるみ運動を展開し、次代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的とするため</p>
概要及び成果	<p>1 青少年相談員活動 教育委員会が委嘱する青少年相談員(74人)が、青少年を取り巻く社会環境を整備するための活動を、家庭・学校・地域と連携して進めている。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 学校訪問(小中学校及び一部高校, 44校)</li> <li>(2) 巡回パトロール(長期休業期間や夏祭りなどの地域イベント, たまり場等)</li> <li>(3) 『青少年の健全育成に協力する店』への登録推進活動(青少年に関わりの深い店舗訪問, 76店舗)</li> <li>(4) 図書等自動販売機立入調査(2ヶ所6台)</li> <li>(5) あいさつ声かけ運動(小中学校及び一部の高校)</li> <li>(6) 薬物乱用防止キャンペーンでの啓発活動</li> <li>(7) まつりつくばにおける啓発活動</li> </ul> <p>2 青少年育成団体補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) つくば市子ども会育成連合会に対し補助金を交付し、団体が行う子どもたちへの健全育成活動を支援した。 本部と大穂, 豊里, 桜地区及び59の単位子ども会に補助金を交付 つくば市子ども会育成連合会: 会員数2,520人</li> <li>【成果】 異年齢の集団による仲間づくり活動や地域の保護者と共に行う活動を通して、地域コミュニティー構築の一翼を担えた。</li> <li>(2) 青少年を育てるつくば市民の会に対し補助金を交付し、団体が行う市民総ぐるみの青少年育成活動を支援した。 青少年を育てるつくば市民の会: 賛助会員約13,200世帯</li> <li>【成果】 青少年育成関係諸団体、地域や学校等と協力しながら事業を展開することにより連携が強化され、地域社会で青少年を健全に育成するという機運を高めることができたと思える。</li> </ul>



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	19	本年	973		543	204	1,312		1,250	95.3
				前年	964			64	900		727	80.8
				比較	9		543	140	412		523	-
【参考】前々年度					1,038				1,038		608	58.6

目的	子ども達が、つくば市の地域特性である自然と科学を学び活動し、研究機関等と連携して事業を推進することにより市民の参画、交流を図るため																															
概要及び成果	<p>1 つくばサイエンスラボ事業</p> <p>(1) 夏休みのシティーセールス事業として市内及び足立区・荒川区及び千代田区の4～6年生を対象に実施</p> <p>(2) 研究機関や学校等と連携して事業を推進</p> <p>【成果】</p> <p>全7日間(7月25・26・27・29日・8月3・8～9日の6コース 8月8日～9日は宿泊コース)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>内容</th> <th>参加人数 (うち市外)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">7月25日</td> <td>「光のジュースで遊ぼう！」 ～光の三原色のLEDを使って、色と光の不思議を学ぶ他～ (豊里交流センター)</td> <td rowspan="2">30名 (12名)</td> </tr> <tr> <td>「施設見学」 (地質標本館・サイエンス・スクエアつくば)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月26日</td> <td>「見て、触れて、遊んで、科学に感激!!」 ～世界最大級のプラネタリウムで美しい星空を楽しもう!～ (つくばエキスポセンター)</td> <td rowspan="2">35名 (21名)</td> </tr> <tr> <td>「ロボットと学ぼうエコとエネルギー」 ～ロボット工学や環境問題などを学ぶ～ (大穂体育館)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月27日</td> <td>「発見! 地図ってこんなにおもしろい」～施設見学・地図記号クイズラリー～ (地図と測量の科学館)</td> <td rowspan="2">22名 (13名)</td> </tr> <tr> <td>「この水、どんな水」 ～霞ヶ浦湖水と水道水や売っている水の電気の伝わり方の違いを学ぶ他～ (春日学園)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月29日</td> <td>「ブルーベリー収穫体験」 (市内農園)</td> <td rowspan="2">63名 (46名)</td> </tr> <tr> <td>「昆虫の感覚と行動の不思議」 ～最先端の技術を使って昆虫の観察と解剖～ (老人福祉センターとよさと)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">8月3日</td> <td>「電池のいらないラジオの製作」 (筑波大学)</td> <td rowspan="2">32名 (13名)</td> </tr> <tr> <td>「面白くて不思議な実験・工作」 ～身近なものを利用しての実験・工作～ (筑波大学)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">8月8日</td> <td>「筑波山登山」 (筑波山)</td> <td rowspan="3">39名 (16名)</td> </tr> <tr> <td>「飛び出せ! 3Dを科学する」 (筑波ふれあいの里)</td> </tr> <tr> <td>「天体観測・宇宙食のおはなし」 (筑波ふれあいの里)</td> </tr> <tr> <td>8月9日</td> <td>「太陽からのめぐみ」～ソーラーカーを作ろう～ ～宇宙への旅立ち・施設見学他～ (筑波宇宙センター)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>科学技術に造詣の深い市民を講師やボランティアとして活用し、市民協働による生涯学習の推進が図れた。 市内外の子どもたちの交流を図ることができた。 関係機関の方たちにも、事業の趣旨をご理解いただき、積極的な協力を得ることができた。</p>	期間	内容	参加人数 (うち市外)	7月25日	「光のジュースで遊ぼう！」 ～光の三原色のLEDを使って、色と光の不思議を学ぶ他～ (豊里交流センター)	30名 (12名)	「施設見学」 (地質標本館・サイエンス・スクエアつくば)	7月26日	「見て、触れて、遊んで、科学に感激!!」 ～世界最大級のプラネタリウムで美しい星空を楽しもう!～ (つくばエキスポセンター)	35名 (21名)	「ロボットと学ぼうエコとエネルギー」 ～ロボット工学や環境問題などを学ぶ～ (大穂体育館)	7月27日	「発見! 地図ってこんなにおもしろい」～施設見学・地図記号クイズラリー～ (地図と測量の科学館)	22名 (13名)	「この水、どんな水」 ～霞ヶ浦湖水と水道水や売っている水の電気の伝わり方の違いを学ぶ他～ (春日学園)	7月29日	「ブルーベリー収穫体験」 (市内農園)	63名 (46名)	「昆虫の感覚と行動の不思議」 ～最先端の技術を使って昆虫の観察と解剖～ (老人福祉センターとよさと)	8月3日	「電池のいらないラジオの製作」 (筑波大学)	32名 (13名)	「面白くて不思議な実験・工作」 ～身近なものを利用しての実験・工作～ (筑波大学)	8月8日	「筑波山登山」 (筑波山)	39名 (16名)	「飛び出せ! 3Dを科学する」 (筑波ふれあいの里)	「天体観測・宇宙食のおはなし」 (筑波ふれあいの里)	8月9日	「太陽からのめぐみ」～ソーラーカーを作ろう～ ～宇宙への旅立ち・施設見学他～ (筑波宇宙センター)	
期間	内容	参加人数 (うち市外)																														
7月25日	「光のジュースで遊ぼう！」 ～光の三原色のLEDを使って、色と光の不思議を学ぶ他～ (豊里交流センター)	30名 (12名)																														
	「施設見学」 (地質標本館・サイエンス・スクエアつくば)																															
7月26日	「見て、触れて、遊んで、科学に感激!!」 ～世界最大級のプラネタリウムで美しい星空を楽しもう!～ (つくばエキスポセンター)	35名 (21名)																														
	「ロボットと学ぼうエコとエネルギー」 ～ロボット工学や環境問題などを学ぶ～ (大穂体育館)																															
7月27日	「発見! 地図ってこんなにおもしろい」～施設見学・地図記号クイズラリー～ (地図と測量の科学館)	22名 (13名)																														
	「この水、どんな水」 ～霞ヶ浦湖水と水道水や売っている水の電気の伝わり方の違いを学ぶ他～ (春日学園)																															
7月29日	「ブルーベリー収穫体験」 (市内農園)	63名 (46名)																														
	「昆虫の感覚と行動の不思議」 ～最先端の技術を使って昆虫の観察と解剖～ (老人福祉センターとよさと)																															
8月3日	「電池のいらないラジオの製作」 (筑波大学)	32名 (13名)																														
	「面白くて不思議な実験・工作」 ～身近なものを利用しての実験・工作～ (筑波大学)																															
8月8日	「筑波山登山」 (筑波山)	39名 (16名)																														
	「飛び出せ! 3Dを科学する」 (筑波ふれあいの里)																															
	「天体観測・宇宙食のおはなし」 (筑波ふれあいの里)																															
8月9日	「太陽からのめぐみ」～ソーラーカーを作ろう～ ～宇宙への旅立ち・施設見学他～ (筑波宇宙センター)																															

事業名： 放課後子ども教室推進に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	20	本年	3,231				3,231		2,856	88.4
				前年	3,103				3,103		2,672	86.1
				比較	128				128		184	-
【参考】前々年度					4,468		2,942		1,526		1,069	70.1

目的	市内小学校1～6年生の児童を対象に、様々な体験活動や地域の方々との交流活動を行う。保護者をはじめとした地域の方々にスタッフとして協力をいただく中で、地域の子どもたちは地域全体で見守ろうという意識の向上と教育環境の整備を図るため																								
概要及び成果	<p>1 放課後子ども教室推進事業に要する経費</p> <p>市内小学校の余裕教室等を活用し、1～6年生の児童を対象にスポーツ・文化活動など様々な体験活動や、地域の方々との交流活動を実施する。地域の方々には、活動の指導を行う学習アドバイザーや、活動中の安全を見守る安全管理員として協力をいただき、地域住民を巻き込んだ事業運営をとおして、地域の教育力の向上を図る。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施学校数</td> <td>25校</td> <td>20校</td> <td>16校</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>97回</td> <td>73回</td> <td>45回</td> </tr> <tr> <td>参加児童数(延べ)</td> <td>4414人</td> <td>3,027人</td> <td>1,942人</td> </tr> <tr> <td>地域の方々の協力スタッフ数(延べ)</td> <td>761人</td> <td>710人</td> <td>320人</td> </tr> <tr> <td>実施内容</td> <td>スポーツ,レクリエーション,工作,科学実験,生け花,伝統音楽教室等</td> <td>スポーツ,レクリエーション,工作,科学実験,生け花,伝統音楽教室等</td> <td>おはなし会・バルーンアート・昔あそび・リズム遊び・室内ゲーム・サッカー教室等</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度	平成23年度	平成22年度	実施学校数	25校	20校	16校	実施回数	97回	73回	45回	参加児童数(延べ)	4414人	3,027人	1,942人	地域の方々の協力スタッフ数(延べ)	761人	710人	320人	実施内容	スポーツ,レクリエーション,工作,科学実験,生け花,伝統音楽教室等	スポーツ,レクリエーション,工作,科学実験,生け花,伝統音楽教室等	おはなし会・バルーンアート・昔あそび・リズム遊び・室内ゲーム・サッカー教室等
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																					
	実施学校数	25校	20校	16校																					
	実施回数	97回	73回	45回																					
	参加児童数(延べ)	4414人	3,027人	1,942人																					
地域の方々の協力スタッフ数(延べ)	761人	710人	320人																						
実施内容	スポーツ,レクリエーション,工作,科学実験,生け花,伝統音楽教室等	スポーツ,レクリエーション,工作,科学実験,生け花,伝統音楽教室等	おはなし会・バルーンアート・昔あそび・リズム遊び・室内ゲーム・サッカー教室等																						

事業名： 図書館維持管理に要する経費

教育委員会事務局 中央図書館

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	11	本年	121,291		2,653		123,944	4,536	108,928	91.5
				前年	121,878		1,900		119,978		106,434	88.7
				比較	587		4,553		3,966	4,536	2,494	-
【参考】前々年度					114,464		4,452		110,012		108,084	98.2

目的	施設及び設備の適正な維持管理を図り、安全で利便性の高い図書館としての市民の利用に供するため。
概要及び成果	<p>1 図書館の維持管理</p> <p>(1) 図書館の施設及び設備に関する修繕及び維持管理業務</p> <p>(2) 図書館情報システムの運用管理</p> <p>(3) 文化会館アルスの修繕及び維持管理業務</p> <p>【成果】</p> <p>図書館及び文化会館アルスの施設環境を充実させ、市民に快適な生涯学習の場を提供した。</p> <p>(1) 図書館関係修繕工事 アルス非常用バッテリー交換及び直流電源装置整備修繕工事, 図書館電話設備交換修繕工事</p> <p>(2) 図書館消防設備交換修繕, アルス監視カメラ改修修繕工事, アルス非常電源共用盤電磁接触器交換修繕, アルスホール防音扉用ドアクローザー本体交換修繕</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	12	本年	67,298				67,298		66,183	98.3
				前年	67,354		2,790		70,144		68,828	98.1
				比較	56		2,790		2,846		2,645	-
【参考】前々年度					71,545		2,728		74,273		72,640	97.8

目的	資料の質的充実を図り、市民の多様な情報要求に応えることで、生涯学習を支援するため。また、積極的に情報を発信し、図書館機能をさらに高めながら、市民サービスの向上に寄与するため																																	
概要及び成果	1 図書館資料・視聴覚資料の受け入れ及び貸出 【成果】 資料の充実に努め、自動車図書館運行、予約・リクエスト、インターネットからの照会・検索等のサービスで市民の利便性の向上を図った。																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間受け入れ資料点数</td> <td>20,287 点</td> <td>18,563 点</td> <td>17,084 点</td> </tr> <tr> <td>年間貸出資料点数</td> <td>1,016,383 点</td> <td>1,008,374 点</td> <td>1,001,056 点</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成23年度	平成22年度	年間受け入れ資料点数	20,287 点	18,563 点	17,084 点	年間貸出資料点数	1,016,383 点	1,008,374 点	1,001,056 点										
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																														
	年間受け入れ資料点数	20,287 点	18,563 点	17,084 点																														
年間貸出資料点数	1,016,383 点	1,008,374 点	1,001,056 点																															
2 図書館協議会の開催 【成果】 3回 (7月, 11月, 3月) 会議の主な内容：平成23年度事業報告・平成24年度事業計画、蔵書点検結果報告、中央図書館の英字新聞の廃棄分の有効利用について、南1駐車場の掲示板による情報提供について																																		
3 図書館ボランティアの活動支援 【成果】 ボランティアを積極的に受け入れ、自主的な活動を支援した。(登録ボランティア148名)																																		
概要及び成果	4 図書館自主事業の開催 【成果】 (平成24年度開催の主な事業)																																	
	(1) ジュニア図書館員：児童に図書館業務を体験してもらう事業																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">参加人数</td> <td>55人</td> <td>31人</td> <td>46人</td> </tr> </tbody> </table>														平成24年度	平成23年度	平成22年度	参加人数		55人	31人	46人												
			平成24年度	平成23年度	平成22年度																													
参加人数		55人	31人	46人																														
(2) 学校訪問ブックトーク：希望する学校に職員が出向き、テーマに沿った図書を照会する事業																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小学校</td> <td>訪問校数</td> <td>35校</td> <td>28校</td> <td>23校</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>1,903人</td> <td>1,519人</td> <td>1,450人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中学校</td> <td>訪問校数</td> <td>1校</td> <td>3校</td> <td>2校</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>51人</td> <td>304人</td> <td>151人</td> </tr> </tbody> </table>														平成24年度	平成23年度	平成22年度	小学校	訪問校数	35校	28校	23校	参加人数	1,903人	1,519人	1,450人	中学校	訪問校数	1校	3校	2校	参加人数	51人	304人	151人
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																														
小学校	訪問校数	35校	28校	23校																														
	参加人数	1,903人	1,519人	1,450人																														
中学校	訪問校数	1校	3校	2校																														
	参加人数	51人	304人	151人																														
(3) 図書リサイクル：除籍した図書を市民に無償で提供し、活用を図る事業																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">参加人数</td> <td>806人</td> <td>677人</td> <td>619人</td> </tr> </tbody> </table>														平成24年度	平成23年度	平成22年度	参加人数		806人	677人	619人													
		平成24年度	平成23年度	平成22年度																														
参加人数		806人	677人	619人																														
(4) おはなしフェスティバル：児童を対象とした読み聞かせ、パネルシアター等を講演する事業 (参加人数:362名)																																		

## 事業名：文化財保護審議会に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	11	本年	222				222		134	60.4
				前年	228				228		178	78.1
				比較	6				6		44	-
【参考】前々年度					300				300		208	69.3
目的		教育委員会の諮問などに応じて文化財の保存及び活用に関する最重要事項について調査し、教育委員会に答申などを行うため。										
概要及び成果		<p>1 文化財保護審議会</p> <p>会議・調査等を年数回実施。諮問・答申の他、文化財行政に係る重要事項について、協議・検討・報告等を行っている。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 7月12日、12月27日の2回、会議を開催した(平成23年度3回、22年度2回)</p> <p>24年度より、大学教授を委員に任命することができ、より専門的な会議が可能となった。</p> <p>継続審議となっていた、指定文化財とそれ以外の文化財の間を埋める「認定地域文化財」制度についての事務局案の長所・短所に的確な助言を得、11月30日に規則を公布できた。また、認定申請に対する慎重審議の結果、1月17日に無形民俗文化財1件の認定に至った。</p> <p>諮問・答申はなかったが、市の文化財行政全般、主要事業である小田城跡復元整備工事の整備手法、5月6日の竜巻による被災文化財や秋に枯れが目立ち始めた天然記念物の対応等の説明を行い、保存・活用に関する意見をいただくとともに、理解を得た。</p>										

事業名：文化財調査に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	12	本年	3,843			203	4,046		3,869	95.6
				前年	4,000				4,000		3,126	78.2
				比較	157			203	46		743	-
【参考】前々年度					4,660				4,660		4,073	87.4

目的	市内に所在する各種文化財(無指定を含む)の基本調査を行うことで、今後の文化財保存対策を立案するためのデータを収集するため																																				
概要及び成果	<p>1 史跡小田城跡内での個人住宅現状変更申請地や各種開発予定地内での遺跡有無照会への対応 (文献・試掘・確認調査, 調整) 【成果】</p> <p>(1) 史跡内現状変更 管理区分C地区での現状変更申請(駐車場舗装, 電柱の移設)に伴い, 関係機関と協議するとともに, 工事時に立会い等を実施した。 確認調査を要するような事案は発生しなかった(平成23年度1件, 平成22年度0件)。</p> <p>(2) 開発事業関係 埋蔵文化財所在の有無について, 各種照会に対応して保存等の諸調整を行った。 必要に応じて試掘・確認調査を実施したことで, 各種開発他事業と文化財の保存とを円滑に調整できた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項</th> <th>目</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>埋蔵文化財所在の有無照会: 文書</td> <td></td> <td>61ヶ所</td> <td>66ヶ所</td> <td>56ヶ所</td> </tr> <tr> <td>同 : 窓口・電話</td> <td></td> <td>1,158ヶ所</td> <td>950ヶ所</td> <td>771ヶ所</td> </tr> <tr> <td>試掘・確認調査(場所数)</td> <td></td> <td>12ヶ所</td> <td>4ヶ所</td> <td>6ヶ所</td> </tr> <tr> <td>同(面積)</td> <td></td> <td>914 m<sup>2</sup></td> <td>408 m<sup>2</sup></td> <td>213 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>新たに確認された遺跡の出土品等, 市の歴史を知るための学術資料が蓄積された。 各種開発等に伴う照会・調整件数は, 毎年約1.2倍ペースで増加の一途を辿っている。調査を要する事案についても, 昨年度比件数3倍, 面積2倍以上と大きく増加した。全国的に開発が減少化している中で, 各種開発等の多い本市では不可欠な事業となっている。</p>												項	目	平成24年度	平成23年度	平成22年度	埋蔵文化財所在の有無照会: 文書		61ヶ所	66ヶ所	56ヶ所	同 : 窓口・電話		1,158ヶ所	950ヶ所	771ヶ所	試掘・確認調査(場所数)		12ヶ所	4ヶ所	6ヶ所	同(面積)		914 m <sup>2</sup>	408 m <sup>2</sup>	213 m <sup>2</sup>
	項	目	平成24年度	平成23年度	平成22年度																																
埋蔵文化財所在の有無照会: 文書		61ヶ所	66ヶ所	56ヶ所																																	
同 : 窓口・電話		1,158ヶ所	950ヶ所	771ヶ所																																	
試掘・確認調査(場所数)		12ヶ所	4ヶ所	6ヶ所																																	
同(面積)		914 m <sup>2</sup>	408 m <sup>2</sup>	213 m <sup>2</sup>																																	
<p>2 市事業・個人非営利事業での記録保存に伴う本発掘調査, 未指定文化財その他各種(悉皆)調査 【成果】</p> <p>悉皆調査</p> <p>(1) 昨年度に続き都市化によって失われつつある伝統行事等の民俗文化財調査を筑波大学民俗学研究室に委託し, 実施した。</p> <p>(2) 24年度はこれまでに実施してきた詳細調査の補足調査と, これまで実施してきた調査全体の報告書原稿の作成を行った。</p>																																					

事業名：文化財維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	13	本年	15,027		500		14,527		13,987	96.3
				前年	15,756		1,602		14,154		13,458	95.1
				比較	729		1,102		373		529	-
【参考】前々年度					14,689			761	13,928		13,112	94.1

目的

市内に所在する国・県・市指定文化財等の良好な保存・管理及び活用を図るため

## 1 国・県・市の指定文化財等の保存・維持管理業務

指定文化財の民間所有・管理者の行う保存・修繕・管理事業に対する補助事業，市が所有・管理する史跡等草刈りその他の維持管理事業，指定文化財説明板等の設置等事業，市文化財専門員その他の文化財巡視(定期・臨時)等による指導・報告等の実施。なお，23年度は本事業で東日本大震災で被災した文化財の一部に対応したが，24年度は地震災害救助に要する経費で対応した。

【成果】

- (1) 有形・無形指定文化財について，民間所有者等が実施した保存・修繕・管理事業の経費の一部補助や，市管理史跡等の草刈り等維持管理業務，事故により破損した史跡案内標識の撤去工事を実施し，適切な保存・管理ができた。

事業の種類	件数			H24備考
	H22	H23	H24	
火災報知設備管理事業補助	1	1	1	重要文化財大塚家住宅
指定文化財修繕事業補助	1	2	1	市指定文化財(工芸)
指定文化財管理事業補助	2	1	2	市指定文化財(天然記念物)
無形民俗文化財保存事業補助	2	3	3	市無形民俗文化財保存団体
指定文化財草刈り等業務委託	4	4	4	国史跡小田城跡ほか3件
指定文化財管理業務委託	1	1	1	県史跡五角堂
文化財解説板設置・撤去等工事	1	1	1	国史跡小田城跡

- (2) 巡視により文化財の保存管理状況を把握し，必要に応じ国・県文化財担当部局や市文化財保護指導員からの助言・指導を受け，管理者に対する適切な指導や国・県への報告を行うことができた。また，枝切除の必要が生じた天然記念物樹木や，所有者による修理希望がある工芸品については，専門家の助言・指導を得て対応を検討した。

事業の種類	件数			H24備考
	H22	H23	H24	
定期的巡視及び県への報告	26	26	26	国・県指定史跡・建造物・埋蔵文化財
文化財の状況確認・指導	2	11	3	市指定天然記念物・工芸品

## 2 文化財保護の啓発事業

指定文化財(建造物)管理者に文化財の防火・防犯対策徹底の周知及び文化財防火デーの関連事業の実施

【成果】

事業の一環として，1月26日の文化財防火デーにあたり，指定文化財(建造物)管理者に防火・防犯対策徹底を周知，文化財防火デー関連事業を実施した。

## 3 文化財保護指導員の設置

文化財の専門的知識を有する文化財保護指導員を委嘱し，文化財の保護・活用を図る。

【成果】

- ・1名を出土文化財管理センター(竜巻による被災後は山口小学校)に配置した
- ・文化財保護指導員が，各種文化財調査の確認指導，出土物・史資料等整理作業の指導，見学者に対する解説等の業務を適切に実施した。文化財の保存や市民への文化財愛護の啓発にも寄与した。

概要及び成果

事業名：市史編纂に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	14	本年	4,411			203	4,208		3,692	87.7
				前年	4,734		270		4,464		4,375	98.0
				比較	323		270	203	256		683	-
【参考】前々年度					4,775				4,775		4,292	89.9
目的				歴史資料を体系的・分類的に調査・整理・記録し、郷土の歴史を正しく、後世へ伝えるため								
概要及び成果				<p>1 市史編纂</p> <p>本来、編纂室もしくは係を設けて本格的に取り組むべきだが、諸般の事情で厳しい状況にあり、当面は以下のように、史料散逸を防ぐための調査・解読等の作業を行い、集まり次第、資料集を刊行する。</p> <p>(1) 保有及び未発見史・資料の整理、解読作業</p> <p>(2) 史・資料集の刊行(歳入に利するため有償頒布する。)</p> <p>【成果】</p> <p>史料散逸を防ぐための調査・解読等の作業</p> <p>(1) 資料整理により、各種問い合わせに対する回答データが揃いつつある。</p> <p>(2) 『つくば市史史料集 第十編 旗本本多領』1冊を刊行した。</p> <p>(3) 既刊のものも含めた市町村史の販売を行い、年間売上げは、200,000円の予算に対して256,850円(平成23年度176,950円、22年度140,100円)と増加した。</p> <p>2 古文書講座</p> <p>収集した史料を利用し、古文書講座を開催する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度同様に前期(7～10月)・後期毎に(11～2月)各8回開催した。</li> <li>・参加者は前期30人(平成23年度30人、22年度24人)、後期27人(平成23年度27人、22年度25人)と約20人の募集を上回り、依然反応が良い。</li> </ul>								

事業名：小田城跡に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	15	本年	119,779	2,120	45,600		76,299		75,321	98.7
				前年	149,070	28,105	29,772		147,403	2,120	144,196	99.3
				比較	29,291	25,985	15,828		71,104	2,120	68,875	-
【参考】前々年度				142,236	17,702	42,367		117,571	28,105	87,623	98.4	

## 目的

中世(鎌倉・室町時代)に常陸南部の中心であった国指定史跡「小田城跡」について、土地を公有化し、発掘調査を行い、復元整備することで、史跡の保存と活用を積極的に推進する。特に、整備は、全国的に珍しい平城形式の中世城郭を体感できるように実施し、平沢官衙遺跡に続く文化財保護の拠点とするため

## 概要及び成果

## 1 保存整備委員会

委員会及び専門部会の組織において、以下の各事業についての協議等を行う。

土地公有化 発掘調査 復元整備事業 管理・活用 その他保存整備に必要な事業

【成果】

## (1) 委員会会議

2月4日に開催し、室内会議以外に発掘調査や整備工事の現地視察も行った(平成23年度は雨天のため屋内で実施、22年度は現地で視察のみを実施)。

## (2) 専門部会会議

8月6日、11月24日、3月17日の3回、開催した(平成23年度3回、22年度3回)。

本年度も、とくに専門部会において、全国レベルでの指導を受けながら、整備工事での整備手法や、確認調査での遺構や遺物の評価や位置付けにおいて貴重な助言を得ている。

## 2 復元整備

・平成20年度までに、遺構整備ゾーン(城跡中心の本丸跡を主に重点整備を行う地区)の面的本発掘調査、整備基本設計が終了している。

・平成21年度から復元整備工事を開始している(～27年度予定)。

【成果】

(1) 遺構整備ゾーン(城跡中央の本丸を中心に積極的復元整備を行う地区)内約8,500㎡を対象に、本丸の北堀・北土塁等を構築する地形復元と、本丸内南西で庭園部分西側の遺構表示(西池、石敷面、建物表示等)を施工し、合わせてこの工事の施工監理業務を委託で行った。

(2) 復元整備事業に伴い、県有地である旧鉄道跡地と市有地である現自転車道との土地交換のために分筆測量を行い、市所有地の分筆登記まで完了した。

## 3 史跡内容確認(発掘)調査

遺構保全ゾーン(本丸周辺の簡易整備を目指す地区)で確認調査を実施している(～27年度予定)。

【成果】

(1) 24年度は11月～3月までに約500㎡を調査し(平成23年度600㎡、22年度820㎡)、遺構面の深さや数、遺存状況、顕著な遺構の有無を調べ、保存・整備・活用の計画作成に必要な基礎資料を得ることができた。顕著な遺構(いこう=建物・柱跡等の総称)としては、曲輪(くるわ=堀や土塁に囲まれた区画)西端で新たに虎口(こぐち=出入口)跡を確認するとともに、堀跡と思われていた曲輪の南西と南で曲輪跡を確認した。いずれも城館最終期の城の構造について再検討を迫る重要な発見であり、貴重な資料を得ることができた。

(2) 現地説明会には、121人(平成23年度155人、22年度236人)の参加者があった。衆議院議員選挙及び前日の地震等で新聞報道が少なくなったことが影響したためか、昨年度を34人下回り、過去最少の参加人数となった。



事業名：文化財展示施設管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	16	本年	17,038		245		16,793		16,151	96.2
				前年	17,346				17,346		16,374	94.4
				比較	308		245		553		223	-
【参考】前々年度					16,442			728	17,170		16,120	93.9

概要及び成果

目的 下記の文化財展示施設3館の施設及び谷田部郷土資料館を含めた4館の展示・収蔵資料について、適切に管理しその活用を図り、来訪者に郷土の歴史と文化に関する知識と理解を深める機会を提供するため

## 1 施設や資料の管理・整理、案内・清掃業務

【成果】

施設について、定期的な清掃業務・点検業務等を実施し、全体的に良好に維持管理ができた。特に、出土文化財管理センターが5月6日の竜巻災害で大きな被害を受け休館中なものの、整理作業等は旧山口小学校に移して、ほぼ滞りなく引続き行うことができた。また、本年度も巡回企画展として飯塚伊賀七展を2箇所で開催したが、見学者の満足度は極めて高かった。

## (1) 桜歴史民俗資料館(旧桜村の歴史・産業・生活文化関係資料の保存、整理、展示)

引き続き、節電等への配慮から当面の開館日を月・火・金・土曜日の週4日にしている。  
展示・収蔵資料の保存管理のため、展示室内の燻蒸処理を実施した。

## (2) 出土文化財管理センター(市内出土文化財の保存、整理、展示や受贈図書等の管理)

竜巻災害で休館したものの、山口小学校の空き教室を利用し整理作業等を実施した。  
復旧工事の実施設計を行い、年度末までに工事の入札手続きまで行った。

## (3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば(古代の郡役所跡を復元した建物の管理、展示等の活用)

文化財の学習機会の提供のほか観光資源としても有効に活用し、一昨年までと同様、春に「特別開扉」、夏に「ライトアップ」(昨年は中止)、秋は観光物産課と共催の「つくば物語」、冬には「文化財防火デーと新春芝焼き」を開催し、安定した来客数を集めており、活用事業全体では例年以上の成果が得られた。また、ツールドつくば等の民営イベントの会場としても活用された。

## (4) 谷田部郷土資料館(交流センター3階。旧谷田部町の歴史・生活文化関係資料の保存、展示)

ホール部分の谷田部窓口センターが継続されたため、引き続き、当面の開館日を月～金曜日とした。  
展示・収蔵資料の保存管理のため、展示室内の燻蒸処理を実施した。  
飯塚伊賀七関係の巡回企画展を開催し、展示内容を一部見やすく更新した。

## (5) 各展示施設の見学等利用者数

施設名	平成24年度	平成23年度	平成22年度	備考
(1) 桜歴史民俗資料館	1,785 人	2,147 人	2,152 人	
(2) 出土文化財管理センター	8 人	288 人	305 人	
(3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば	49,358 人	37,167 人	39,498 人	催事除く
計	51,151 人	39,602 人	41,955 人	

・(2)は5月6日以降休館。

・谷田部郷土資料館の利用者数は窓口センターからの出入りが可能なため計測不能。

## (6) 巡回企画展 ... 飯塚伊賀七生誕250周年事業「からくり伊賀 つくばが生んだ奇才のエンジニア」

市役所情報コーナー(9/18～10/12)と谷田部郷土資料館(11/1～11/30)で開催。

市役所会場では担当を配置してのからくり和時計の実演、外部講師による講演会なども行い、入場者総数は2,665人(第1回目の23年度は960人)で、アンケート結果も回収数は83と少ないながらも、とても良いが60%、良いが35%と好評だった。また、講演会は鈴木一義氏(国立科学博物館理工学研究部科学技術史グループ長)を講師に、市役所会議室201で開始し、150名定員の所103名の参加だったが(今回が第1回目)、80人のアンケート結果はとても良いが41%、良いが45%とおおむね好評だった。

概要及び成果	2 小中学校の社会科学習や団体等の見学時の市文化財専門員による解説，収蔵資料や施設の利用申込みに対する許認可事務																			
	【成果】																			
	資料・遺物等貸出，閲覧，講師派遣依頼及び施設利用許可申請等を適切に事務処理した。小中学校(社会科校外学習)や一般団体からの説明依頼には，文化財専門員が各施設に出向き対応した。依頼件数は，市内小学校への説明等，全体に増加した。また，出前講座等の教材として各施設の収蔵資料を有効に活用した。																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師派遣・解説依頼・市出前講座</td> <td>39(28) 件</td> <td>43(24) 件</td> <td>25(12) 件</td> <td>( )内は小中学校</td> </tr> <tr> <td>所蔵資料利用許可申請</td> <td>27 件</td> <td>37 件</td> <td>42 件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設利用許可申請</td> <td>18(6) 件</td> <td>13(4) 件</td> <td>15(4) 件</td> <td>( )内は行政財産使用</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	平成24年度	平成23年度	平成22年度	備 考	講師派遣・解説依頼・市出前講座	39(28) 件	43(24) 件	25(12) 件	( )内は小中学校	所蔵資料利用許可申請	27 件	37 件	42 件		施設利用許可申請	18(6) 件	13(4) 件	15(4) 件
項 目	平成24年度	平成23年度	平成22年度	備 考																
講師派遣・解説依頼・市出前講座	39(28) 件	43(24) 件	25(12) 件	( )内は小中学校																
所蔵資料利用許可申請	27 件	37 件	42 件																	
施設利用許可申請	18(6) 件	13(4) 件	15(4) 件	( )内は行政財産使用																

(教育委員会事務局 教育総務課 文化財室)

事業名： 金田官衙遺跡に要する経費

教育委員会事務局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	17	本年	121,242				121,242	1,313	119,071	99.3
				前年	126,814				126,814		125,680	99.1
				比較	5,572				5,572	1,313	6,609	-
【参考】前々年度					123,666			33	123,699		123,699	100.0

目的	独立行政法人都市再生機構(以下，UR)が施行する中根・金田台特定土地区画整理事業地内に所在する奈良・平安時代の河内郡役所跡，国指定史跡「金田官衙遺跡」を公有化して保存し，将来的な活用を検討するため
概要及び成果	<p>1 平成21年度に市とURとで締結した協定書に基づき，平成22年度～33年度に市立桜中学校敷地を除く史跡指定地約7.1haを，URから計画的に買収する。土地買収は国庫補助事業として実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成24年度は買収の3年目で，URや文化庁等と買収に際しての手続きを調整し，史跡北・東部の3,980.50㎡(23年度4,166.59㎡，22年度4,134.90㎡)を保存・活用用地として購入した。購入地には管理用境界杭を設置したが，URの事情により土地購入時期が遅延したため，業務の一部を平成25年度に繰り越した。</p>

事業名： 各種委員に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	11	本年	2,934			150	2,784		1,925	69.1
				前年	3,413		802		2,611		2,433	93.2
				比較	479		802	150	173		508	-
【参考】前々年度					2,552		496		2,056		1,482	72.1
目的		市民に広くスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツをする意欲を高揚するため、生涯スポーツの普及活動及びスポーツの指導、並びに大会開催の助言等を行うため										
概要及び成果		<p>1 スポーツ推進審議会委員 スポーツ振興事業等について、審議会委員の意見等を求め、各種施策に反映させていく。 【成果】 スポーツ推進審議会を9月13日、12月6日、3月5日に開催し、実施事業の説明及びスポーツ推進計画の策定について説明を行った。平成25年度のスポーツ推進計画の策定に向け、スポーツ及びスポーツ環境について、市民のスポーツ活動調査を実施した。</p>										
		<p>2 スポーツ推進委員 市において開催する、スポーツイベント等の企画に対する助言及び補助員としての活動。つくば市体育協会スポーツ振興会活動の助言指導。茨城県生涯スポーツ指導員の資格等の取得活動。ニュースポーツ等の技術の習得及び普及活動を行う。 【成果】 市が主催する各種大会等に役員として協力し、大会運営の円滑化に貢献した。また、独自の研修により、各委員間の連携や自己啓発を行いスポーツ指導の意識向上を図った。関東大会、女性体指等の研修会に参加。</p>										

事業名： スポーツ振興に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	12	本年	20,961			300	20,661		20,659	100.0
				前年	19,427				19,427		19,092	98.3
				比較	1,534			300	1,234		1,567	-
【参考】前々年度					21,108				21,108		20,429	96.8
目的		市民がよりスポーツに親しめるよう年間スポーツ行事の広報や茨城県立学校体育施設の開放等を行うことで、スポーツをより身近なものとし、また、つくば市体育協会と共にスポーツの振興を図るため										
概要及び成果		<p>1 スポーツ事業の広報 広報紙(5月1日号)・HPにより、本市において開催しているスポーツ教室・スポーツイベント及び市内の体育施設の位置を知らせる。 【成果】 広報紙(5月1日号)に掲載した。</p>										
		<p>2 つくば市体育協会補助 スポーツ・レクリエーションの振興について市は、多種多彩な大会等を展開している現状から、市と体育協会が協力して各種事業を実施している。年間19,000千円の補助金を計上した。 【成果】 体育協会については、専門部20部門、スポーツ振興会6支部、スポーツ少年団14部門、約12,000人が登録加盟。年間を通して各種大会等を開催した。</p>										
		<p>3 つくば市全国スポーツ大会等出場報奨金 全国スポーツ大会等に出場する選手を激励すると共に、市民のスポーツ・レクリエーションの振興と競技力の向上を図る。 【成果】 平成24年度: 交付なし</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	13	本年	11,239				11,239		10,428	92.8
				前年	11,346		200		11,146		9,128	81.9
				比較	107		200		93		1,300	-
【参考】前々年度					11,062		240		10,822		2,260	20.9

目的

スポーツに対する関心及び要望が高まる中で、多くの市民に応えるべく、軽スポーツから競技スポーツまでを開催している。教室を開催することで、健康増進や多くの方とスポーツを通して交流ができる環境を提供するため

概要及び成果

1 開催しているスポーツ教室  
 (1) トレーニング (6) 硬式テニス  
 (2) オリジナルヨガ (7) チビッコスキー(群馬県2泊3日)  
 (3) ゴルフ (8) ジョギング教室  
 (4) 幼児&学童水泳(夏休み中) (9) 水中運動教室  
 (5) バドミントン (10)トレイルラン  
 各教室とも初心者及び中級者の方(在住・在勤者)を対象に基本を中心に指導を行う。また、各教室とも終了後、少グループで継続的に活動ができるよう助言・指導等も行っている。

【成果】(参加者数)

スポーツ教室名	平成24年度	平成23年度	平成22年度	備考
トレーニング	延114名	延168名	延196名	
オリジナルヨガ	延164名	延252名	延322名	
ゴルフ	延181名	延312名	延192名	
水泳	延215名	延320名	延310名	
バドミントン	延158名	延204名	延198名	
硬式テニス	延109名	延155名	延165名	
チビッコスキー	176名	161名	中止	平成22年度は震災により中止
ジョギング	延42名	延 51名	-	平成23年度より開催
水中運動	延39名	延105名	-	平成23年度より再開
トレイルラン	延112名	-	-	平成24年度より開催

事業名： スポーツ大会開催に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	14	本年	19,121				19,121		18,779	98.2
				前年	19,201				19,201		18,540	96.6
				比較	80				80		239	-
【参考】前々年度					19,794				19,794		19,176	96.9

目的	各種スポーツ大会を開催することにより、スポーツの楽しみや健康の増進、さらには技術の向上並びに参加者の交流の場を提供するため
概要及び成果	<p>1 各種スポーツ大会の開催 【成果】</p> <p>(1) U15・U18つくば市長杯サッカー大会 U18:4月1日,3日,5日開催(8チームが参加) U15:8月11~12日開催(16チームが参加)</p> <p>(2) つくば市長杯高等学校野球大会 5月25日,26日開催(近隣高等学校4校によるトーナメント戦)</p> <p>(3) つくば学園ウォークラリー大会(オープン) 5月19日開催(会場:春日学園,144組(463名)が参加)</p> <p>(4) 茨城オープンつくば市長杯テニス大会 6月23日~7月1日開催(プロ及び県内トップ選手)</p> <p>(5) 荒川区とのスポーツ交流 サッカー交流試合:9月22日開催(一般女子・中学校男子計7チームが参加) 野球交流試合:10月6日開催(スポ少4チームが参加)</p> <p>(6) つくばマラソン 11月25日開催(フル11,603名・10キロ2,541名,計14,144名が参加)</p> <p>(7) 健康マラソン大会 2月2日開催(小・中学生,高校・一般,シニア,ファミリー部門 合計1,626名が参加)</p> <p>(8) ソフトミニバレーボール大会 2月10日開催(男子5チーム・女子6チーム・混合13チームが参加)</p>

事業名： 学校保健に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	15	本年	25,645		874	1,279	25,240		24,969	98.9
				前年	24,458		375		24,833		22,757	91.6
				比較	1,187		499	1,279	407		2,212	-
【参考】前々年度					24,365			89	24,454		22,366	91.5

目的	学校保健安全法に基づく検診を実施することで、教職員・児童生徒等の健康管理、健康増進を図るため
概要及び成果	<p>1 学校保健事業                      学校保健安全法に基づく各種検診の実施</p> <p>(1) 幼児・児童・生徒： 尿検査(全園児・全児童・全生徒が対象)                      結核検査(問診等で検査が必要と認められた者が対象。)                      寄生虫検査(全園児及び小1～小3までの児童が対象)                      心臓病検査(小1,小4,中1が対象)</p> <p>(2) 教職員： 定期健康診断(結核,血圧,尿,胃,心電図等の検査)</p> <p>【成果】                      園児、児童・生徒及び教職員の健康管理と疾病異常の早期発見を行うことができた。</p> <p>尿検査(全幼・小・中学生対象)： 20,030 人                      結核検査(問診で検査が必要と認められた者が対象)： 109 人                      寄生虫検査(幼～小3対象)： 7,619 人                      心臓病一次検査(小1,小4,中1対象)： 6,166 人                      心臓病二次検査(一次の結果で必要と認められた者が対象)： 289 人                      定期健康診断(結核,血圧,尿,胃,心電図等の検査)： 344 人</p>

事業名： 体育施設維持管理に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	02	11	本年	173,885		4,452	1,000	177,337	4,452	171,764	99.4
				前年	188,775		4,000		184,775		179,445	97.1
				比較	14,890		8,452	1,000	7,438	4,452	7,681	-
【参考】前々年度					206,787	14,805	16,000		205,592		201,302	97.9

目的	利用者の利便性を確保し、利用促進に努めるため																																																																																								
概要及び成果	<p>1 市内19ヶ所の体育施設(グラウンド9,テニスコート2,体育館7,柔剣道場1)の維持管理</p> <p>【成果】                      利用者数 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> <th>施設名</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吉沼野球場</td> <td>6,627</td> <td>4,073</td> <td>4,973</td> <td>筑波総合体育館</td> <td>31,778</td> <td>16,345</td> <td>31,950</td> </tr> <tr> <td>谷田部野球場</td> <td>10,468</td> <td>10,791</td> <td>11,477</td> <td>桜総合体育館</td> <td>112,015</td> <td>131,545</td> <td>100,511</td> </tr> <tr> <td>豊里多目的広場</td> <td>10,742</td> <td>12,687</td> <td>11,573</td> <td>谷田部総合体育館</td> <td>63,038</td> <td>449</td> <td>72,231</td> </tr> <tr> <td>高崎サッカー場</td> <td>15,949</td> <td>12,940</td> <td>10,446</td> <td>大穂体育館</td> <td>15,367</td> <td>17,400</td> <td>15,235</td> </tr> <tr> <td>高見原ソフトボール場</td> <td>6,701</td> <td>5,237</td> <td>5,905</td> <td>吉沼体育館</td> <td>25,679</td> <td>26,069</td> <td>20,305</td> </tr> <tr> <td>フットボールスタジアム つくば</td> <td>56,790</td> <td>48,217</td> <td>47,135</td> <td>東光台体育館</td> <td>19,625</td> <td>20,224</td> <td>15,382</td> </tr> <tr> <td>スポーツフィールド</td> <td>9,301</td> <td>9,203</td> <td>1,129</td> <td>豊里体育館</td> <td>17,931</td> <td>10,060</td> <td>14,276</td> </tr> <tr> <td>谷田部テニスコート</td> <td>22,987</td> <td>20,532</td> <td>26,641</td> <td>体育館計</td> <td>285,433</td> <td>222,092</td> <td>269,890</td> </tr> <tr> <td>豊里テニスコート</td> <td>10,811</td> <td>9,105</td> <td>8,176</td> <td>豊里柔剣道場</td> <td>15,519</td> <td>10,497</td> <td>8,004</td> </tr> <tr> <td>屋外施設計</td> <td>150,376</td> <td>132,785</td> <td>127,455</td> <td>総合計</td> <td>451,328</td> <td>365,374</td> <td>405,349</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	24年度	23年度	22年度	施設名	24年度	23年度	22年度	吉沼野球場	6,627	4,073	4,973	筑波総合体育館	31,778	16,345	31,950	谷田部野球場	10,468	10,791	11,477	桜総合体育館	112,015	131,545	100,511	豊里多目的広場	10,742	12,687	11,573	谷田部総合体育館	63,038	449	72,231	高崎サッカー場	15,949	12,940	10,446	大穂体育館	15,367	17,400	15,235	高見原ソフトボール場	6,701	5,237	5,905	吉沼体育館	25,679	26,069	20,305	フットボールスタジアム つくば	56,790	48,217	47,135	東光台体育館	19,625	20,224	15,382	スポーツフィールド	9,301	9,203	1,129	豊里体育館	17,931	10,060	14,276	谷田部テニスコート	22,987	20,532	26,641	体育館計	285,433	222,092	269,890	豊里テニスコート	10,811	9,105	8,176	豊里柔剣道場	15,519	10,497	8,004	屋外施設計	150,376	132,785	127,455	総合計	451,328	365,374	405,349
施設名	24年度	23年度	22年度	施設名	24年度	23年度	22年度																																																																																		
吉沼野球場	6,627	4,073	4,973	筑波総合体育館	31,778	16,345	31,950																																																																																		
谷田部野球場	10,468	10,791	11,477	桜総合体育館	112,015	131,545	100,511																																																																																		
豊里多目的広場	10,742	12,687	11,573	谷田部総合体育館	63,038	449	72,231																																																																																		
高崎サッカー場	15,949	12,940	10,446	大穂体育館	15,367	17,400	15,235																																																																																		
高見原ソフトボール場	6,701	5,237	5,905	吉沼体育館	25,679	26,069	20,305																																																																																		
フットボールスタジアム つくば	56,790	48,217	47,135	東光台体育館	19,625	20,224	15,382																																																																																		
スポーツフィールド	9,301	9,203	1,129	豊里体育館	17,931	10,060	14,276																																																																																		
谷田部テニスコート	22,987	20,532	26,641	体育館計	285,433	222,092	269,890																																																																																		
豊里テニスコート	10,811	9,105	8,176	豊里柔剣道場	15,519	10,497	8,004																																																																																		
屋外施設計	150,376	132,785	127,455	総合計	451,328	365,374	405,349																																																																																		

事業名： 給食センター運営審議会に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	11	本年	516			50	466		228	48.9
				前年	344				344		300	87.2
				比較	172			50	122		72	-
【参考】前々年度					344				344		214	62.2

目的	つくば市立学校給食センター条例に基づき、教育委員会の諮問に応じ学校給食の運営に関する重要事項について審議・助言を行うことで、学校給食の適切かつ円滑な運営を図るため
概要及び成果	<p>1 給食センター運営審議会の開催 学校給食の運営に関する重要事項及び学校給食センター整備事業などについて審議等を行う。 委員21名（市議会議員5名、学校長4名、学校医1名、学校薬剤師1名、学校歯科医師1名、保健所長、保護者代表4名、学識経験者4名）</p> <p>【成果】 運営審議会は、1月21日、3月19日の計2回開催した。 (仮称)中部豊里学校給食センターの進捗状況・調理業務、学校給食費の改定、食物アレルギー対応など学校給食における諸問題について各方面からの意見をいただくことができた。</p>

事業名： 給食センター管理運営に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	12	本年	1,342,244		22,390	14,198	1,378,832		1,376,990	99.9
				前年	1,346,232		87,145	6,397	1,265,484		1,251,957	98.9
				比較	3,988		109,535	7,801	113,348		125,033	-
【参考】前々年度					1,313,517		1,800	922	1,312,639		1,274,339	97.1

目的	学校給食施設の適切な管理運営を実施し、成長段階にある子どもたちに安全で栄養バランスがとれた給食を安定して提供するため																																						
概要及び成果	<p>1 給食センター6施設において、1日当り21,630食(平成24年4月1日現在の在校生数)の給食を実施</p> <p>【成果】 (1)内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th rowspan="5">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼稚園17園</td> <td>1,265名</td> <td>幼稚園17園</td> <td>1,280名</td> <td>幼稚園17園</td> <td>1,228名</td> <td rowspan="5">中学校には県立並木中等教育学校を含む</td> </tr> <tr> <td>小学校38校</td> <td>12,877名</td> <td>小学校37校</td> <td>12,919名</td> <td>小学校37校</td> <td>12,932名</td> </tr> <tr> <td>中学校16校</td> <td>5,949名</td> <td>中学校15校</td> <td>6,064名</td> <td>中学校15校</td> <td>5,857名</td> </tr> <tr> <td>教職員等</td> <td>1,539名</td> <td>教職員等</td> <td>1,569名</td> <td>教職員等</td> <td>1,537名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>21,630名</td> <td>計</td> <td>21,832名</td> <td>計</td> <td>21,554名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 給食の年間実施回数 小・中学校で190回の実施をした。</p> <p>(3) ご飯・パン・麺及び牛乳などは(財)茨城県学校給食会と契約し、各学校に直接配達される。</p>	平成24年度		平成23年度		平成22年度		備考	幼稚園17園	1,265名	幼稚園17園	1,280名	幼稚園17園	1,228名	中学校には県立並木中等教育学校を含む	小学校38校	12,877名	小学校37校	12,919名	小学校37校	12,932名	中学校16校	5,949名	中学校15校	6,064名	中学校15校	5,857名	教職員等	1,539名	教職員等	1,569名	教職員等	1,537名	計	21,630名	計	21,832名	計	21,554名
	平成24年度		平成23年度		平成22年度		備考																																
	幼稚園17園	1,265名	幼稚園17園	1,280名	幼稚園17園	1,228名			中学校には県立並木中等教育学校を含む																														
	小学校38校	12,877名	小学校37校	12,919名	小学校37校	12,932名																																	
中学校16校	5,949名	中学校15校	6,064名	中学校15校	5,857名																																		
教職員等	1,539名	教職員等	1,569名	教職員等	1,537名																																		
計	21,630名	計	21,832名	計	21,554名																																		
<p>2 給食センターの施設管理等の委託</p> <p>【成果】 警備委託・消防設備点検委託 廃棄物収集運搬処理委託 浄化槽維持管理委託 など</p>																																							
<p>3 給食センターの厨房備品修繕、施設修繕</p> <p>【成果】 谷田部学校給食センター施設修繕(給湯配管その他) 筑波学校給食センター施設修繕(給水管その他)</p>																																							
<p>4 給食の放射能測定の実施</p> <p>【成果】 食品放射能測定システム機器(NaIシンチレーション測定器)により、給食食材の放射性物質の測定を実施</p>																																							

事業名： 給食配送業務に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	13	本年	97,683				97,683		97,682	100.0
				前年	128,942		26,000	6,397	96,545		96,502	100.0
				比較	31,259		26,000	6,397	1,138		1,180	-
【参考】前々年度					113,302				113,302		113,300	100.0

目的	給食センターで調理した給食を遅滞なく各学校等に配送するとともに、給食後の食器等の回収を行うため																															
概要及び成果	1 給食配送業務 【成果】 各学校への配送時間を設定し、給食配膳に必要な時間までに、安全で安定した学校給食の配送業務を実施することが出来た。																															
	(1) 配送事業内訳(平成24年4月1日現在の在校生数)																															
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>配送台数(2t車)</th> <th>配送学校等数</th> <th>給食対象人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大穂学校給食センター</td> <td>2台</td> <td>5校</td> <td>1,730人</td> </tr> <tr> <td>豊里学校給食センター</td> <td>2台</td> <td>6校</td> <td>1,837人</td> </tr> <tr> <td>谷田部学校給食センタ</td> <td>5台</td> <td>17校</td> <td>6,351人</td> </tr> <tr> <td>桜学校給食センター</td> <td>5台</td> <td>17校</td> <td>6,001人</td> </tr> <tr> <td>筑波学校給食センター</td> <td>4台</td> <td>13校</td> <td>2,309人</td> </tr> <tr> <td>荃崎学校給食センター</td> <td>3台</td> <td>11校</td> <td>3,402人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21台</td> <td>69校</td> <td>21,630人</td> </tr> </tbody> </table>		配送台数(2t車)	配送学校等数	給食対象人員	大穂学校給食センター	2台	5校	1,730人	豊里学校給食センター	2台	6校	1,837人	谷田部学校給食センタ	5台	17校	6,351人	桜学校給食センター	5台	17校	6,001人	筑波学校給食センター	4台	13校	2,309人	荃崎学校給食センター	3台	11校	3,402人	合計	21台	69校
	配送台数(2t車)	配送学校等数	給食対象人員																													
大穂学校給食センター	2台	5校	1,730人																													
豊里学校給食センター	2台	6校	1,837人																													
谷田部学校給食センタ	5台	17校	6,351人																													
桜学校給食センター	5台	17校	6,001人																													
筑波学校給食センター	4台	13校	2,309人																													
荃崎学校給食センター	3台	11校	3,402人																													
合計	21台	69校	21,630人																													
	(2) 年間配送回数 幼稚園:161回 小・中学校:190回																															

事業名： 給食センター施設整備に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	14	本年	21,764	26,764	4,797	295	53,030	114	52,527	99.3
				前年	54,340		243		54,583	26,764	23,768	92.6
				比較	32,576	26,764	4,554	295	1,553	26,650	28,759	-
【参考】前々年度					31,479			922	30,557		30,376	99.4

目的	学校給食センター整備基本計画に基づいた(仮称)中部豊里学校給食センター建設事業を進めるとともに各給食センターの施設や設備の整備を行い、学校給食の円滑かつ安定した提供を行うため
概要及び成果	1 (仮称)中部豊里学校給食センター整備に関する委託事業 【成果】 (1) (仮称)中部豊里学校給食センター建築工事設計監理委託 *(平成25年度までの継続事業。平成24年度から給食センター建設に要する経費へ組替え)
	2 主な修繕工事 【成果】 (1) 荃崎学校給食センター汚水処理曝気プロワ修繕工事 (2) 筑波学校給食センター駐車場舗装修繕工事 (3) 豊里学校給食センター調理室床修繕工事 (4) 谷田部学校給食センター水中ポンプ修繕工事
	3 主な購入備品 【成果】 消毒保管庫(1台) 冷凍庫(1台) リフト運搬車(3台) 回転釜(3台)



事業名：給食センター建設に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	15	本年	1,081,007	685,680	85,410	688	1,680,590	1,011,302	669,270	100.0
				前年			685,680		685,680	685,680	0	100.0
				比較	1,081,007	685,680	771,090	688	994,910	325,622	669,270	-
【参考】前々年度												
目的		施設の老朽化解消や新しい衛生管理基準への適合及び将来予想される調理能力不足に対応するために策定された、学校給食センター整備基本計画に基づき、給食センターを4箇所に再編整備を実施するため										
概要及び成果		1 (仮称)新谷田部学校給食センター整備に関する事業 【成果】 (1) 谷田部学校給食センター敷地測量業務委託 2 (仮称)中部豊里学校給食センター整備に関する事業 【成果】 (1) (仮称)中部豊里学校給食センター建築工事設計監理委託(平成25年度までの継続事業) (2) (仮称)中部豊里学校給食センター建築工事(平成25年度までの継続工事) (3) (仮称)中部豊里学校給食センター外構 期工事 (4) (仮称)中部豊里学校給食センター外構 期工事										

事業名： 災害復旧に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
11	01	01	11	本年	239,040	39,447	55,000		333,487	125,890	97,986	67.1
				前年	1	453,102	309,596		762,699	39,447	663,055	92.1
				比較	239,039	413,655	254,596		429,212	86,443	565,069	-
【参考】前々年度					1		500,000	22,241	522,242	453,102	69,140	100.0

目的	自然災害や異常気象現象により、道路、橋梁等の公共土木施設が被災した場合に、早急に被災施設を復旧させるため											
概要及び成果	1 被災した公共施設の復旧に係る予算措置 【成果】 平成23年3月11日の東日本大震災により被災した公共施設の復旧費用として、繰越分を含み333,487千円を予算措置した。その結果、被災した施設や市道等の生活関連インフラの早急な復旧が図られた。 平成24年から平成25年度へ繰り越した予算額は、市道災害復旧工事26,780千円、市民ホール災害関連99,110千円である。											
	地震災害復旧費の内訳 (単位:千円)											
					救助事業	H24支出済額	H23支出済額	支出済額計				
					教育施設		112,997	112,997				
					道路橋梁等	38,372	229,978	268,350				
					体育施設、公園施設等		80,278	80,278				
					市民ホール、交流センター等	46,625	43,709	90,334				
					保育所、児童館等		27,394	27,394				
					クリーンセンター		16,643	16,643				
					庁舎、窓口センター等		10,295	10,295				
				障害者センター、老人福祉センター等	12,989	7,483	20,472					
				その他公共施設(上記以外)		81,366	81,366					
				廃棄物処理委託等		52,912	52,912					
				計		97,986	663,055	761,041				

事業名： 竜巻復旧に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
11	01	01	12	本年			81,599	10,356	91,955	28,823	44,368	79.6	
				前年									
				比較			81,599	10,356	91,955	28,823	44,368	-	
【参考】前々年度													

目的	自然災害や異常気象現象により、道路、橋梁等の公共土木施設が被災した場合に、早急に被災施設を復旧させるため											
概要及び成果	1 被災した公共施設の復旧に係る予算措置 【成果】 平成24年5月6日の竜巻により被災した公共施設の復旧費用として、91,955千円を補正予算措置した。その結果、被災した施設や市道等の生活関連インフラの早急な復旧が図られた。											

概要及び成果	竜巻災害復旧費の内訳 (単位:千円)	
	救助事業	支出済額
	小学校, 幼稚園	17,094
	公園施設等	9,251
	消防施設	6,386
	出土文化財管理センター	2,745
	交通安全施設等	2,444
	市営住宅	2,342
	道路等	2,111
	保育施設	1,995
	計	44,368

事業名： 元金の償還に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
12	01	01	11	本年	5,518,842			7,632	5,526,474		5,526,474	100.0
				前年	5,595,508			5,595,508	5,595,505	100.0		
				比較	76,666			7,632	69,034	69,031	-	
【参考】前々年度					5,884,477		42,770		5,927,247		5,927,243	100.0

目的

道路・義務教育施設・消防施設などの社会資本の整備に充てるために借り入れた市債の元金を償還するため

概要及び成果

1 市債発行時の約定に従い,平成24年度の所要額を全額償還する。

【成果】

- (1) 茨城県市町村振興資金繰上償還 (償還額 15,243千円)
- (2) 市債残高

平成24年度末	平成23年度末	平成22年度末
54,197,010千円	56,991,172千円	59,217,157千円

事業名： 利子の償還に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
12	01	02	11	本年	826,505			7,632	818,873		803,243	98.1
				前年	911,238			911,238	885,411	97.2		
				比較	84,733			7,632	92,365	82,168	-	
【参考】前々年度					1,003,256				1,003,256		938,111	93.5

目的

道路・義務教育施設・消防施設などの社会資本の整備に充てるために借り入れた市債の利子を支払うため

概要及び成果

1 市債利子の支払い

【成果】

- (1) 平成24年度中に償還した利子の総額は,昭和62年度から平成4年度の高金利発行の市債が,償還の終了時期を迎えていることに加え,近年は1%台という低金利で市債を発行していることにより,前年度に比べ82,168千円減少した。
- (2) 利子支払予定額

平成24年度末	平成23年度末	平成22年度末
4,612,960千円	5,247,320千円	5,849,593千円

事業名： 土地取得に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	01	01	11	本年	1				1			
				前年	1				1			
				比較								-
【参考】前々年度					1				1			
目的		普通財産の取得(土地の購入)のため										
概要及び成果		1 普通財産の取得に関すること。 【成果】 普通財産の取得がなかったため、執行しなかった。										

事業名： 財政調整基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	01	11	本年	1,133		843,350	4	844,487		844,487	100.0
				前年	1,372		51,731		53,103		53,103	100.0
				比較	239		791,619	4	791,384		791,384	-
【参考】前々年度					2,690		559,759		562,449		562,449	100.0
目的		災害により生じた経費、市債の繰上償還に要する経費又は緊急に実施することが必要となった大規模な建設事業の経費その他やむを得ない理由により生じた経費の財源に充て、市財政の健全な運営に資するために設置されたつくば市財政調整基金への積立てのため										
概要及び成果		1 財政調整基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立840,822千円と預金利子3,665千円の積立てを行った。 (2) 基金を1,028,420千円取り崩し、竜巻災害救助及び竜巻災害復旧等の財源として充当した。 (3) 平成24年度末基金残高は、3,750,620千円										

事業名： 減債基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	02	11	本年	220		140		360		360	100.0
				前年	220		59		279		279	100.0
				比較			81		81		81	-
【参考】前々年度					601		106		707		707	100.0
目的		市債の償還に必要な財源を確保し、もって将来にわたる市財政の健全な運営に資するために設置されたつくば市減債基金への積立てのため										
概要及び成果		1 減債基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子360千円の積立てを行った。 (2) 基金を15,243千円取り崩し、茨城県市町村振興資金の繰上償還の財源として充当した。 (3) 平成24年度末基金残高は、717,152千円										

事業名： 土地開発基金繰出金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	03	11	本年	54		3		51		51	100.0
				前年	54		10		64		64	100.0
				比較			13		13		13	-
【参考】前々年度					126		14		112		112	100.0
目的		公用若しくは公共用に供する土地、又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るために設置されたつくば市土地開発基金への積立てのため										
概要及び成果		1 土地開発基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子51千円の積立てを行った。 (2) 平成24年度末基金残高は、土地24,706千円、預金179,907千円										

事業名： 奨学資金給付基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	04	11	本年	4		1		3		3	100.0
				前年	4				4		4	100.0
				比較			1		1		1	-
【参考】前々年度					10		4		6		6	100.0
目的		高等学校に在籍する者で経済的理由により就学が困難であると認められるものに奨学金を給付するため設置されたつくば市奨学金基金への積立てのため										
概要及び成果		1 奨学資金給付基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子3千円の積立てを行った。 (2) 基金を1,752千円取り崩し、奨学資金給付事業の財源として充当した。 (3) 平成24年度末基金残高は、8,379千円										

事業名： 公共施設整備基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	05	11	本年	492		300,073		300,565		300,565	100.0
				前年	492		64		556		556	100.0
				比較			300,009		300,009		300,009	-
【参考】前々年度					936		300,146		301,082		301,082	100.0
目的		公共施設整備資金に充てるため設置されたつくば市公共施設整備基金への積立てのため										
概要及び成果		1 公共施設整備基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立300,000千円と預金利子565千円の積立てを行った。 (2) 平成24年度末基金残高は、1,939,269千円										

## 事業名：国際交流基金積立金

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	06	11	本年	1		10,000		10,001		10,001	100.0
				前年	1				1	1	100.0	
				比較			10,000		10,000		10,000	-
【参考】前々年度					2				2		2	100.0
目的				国際交流事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市国際交流基金への積立てのため								
概要及び成果				1 国際交流基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立10,000千円と預金利子1千円の積立てを行った。 (2) 平成24年度末基金残高は、11,828千円								

## 事業名：つくばエクスプレス対策基金積立金

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	07	11	本年	20		2		18		18	100.0
				前年	19				19	19	100.0	
				比較	1		2		1	1	-	
【参考】前々年度					45		3		48		48	100.0
目的				つくばエクスプレスの建設促進及びこれに係る地域整備に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市つくばエクスプレス対策基金への積立てのため								
概要及び成果				1 つくばエクスプレス対策基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子18千円の積立てを行った。 (2) 平成24年度末基金残高は、63,355千円								

## 事業名：福祉振興基金積立金

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	08	11	本年	85		77		162		162	100.0
				前年	85		6		91	91	100.0	
				比較			71		71	71	-	
【参考】前々年度					198		35		163		163	100.0
目的				福祉事業を推進し、快適な生活環境の形成を図るために設置されたつくば市福祉振興基金への積立てのため								
概要及び成果				1 福祉振興基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子162千円の積立てを行った。 (2) 平成24年度末基金残高は、282,468千円								

事業名： ふるさと創生基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	09	11	本年	1				1		1	100.0
				前年	1				1		1	100.0
				比較								-
【参考】前々年度					2				2		2	100.0
目的		つくば市が自ら考え自ら実践する地域づくり事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市ふるさと創生基金への積立のため										
概要及び成果		1 ふるさと創生基金への積立 【成果】 (1) 預金利子1千円の積立を行った。 (2) 平成24年度末基金残高は、2,533千円										

事業名： 廃棄物管路輸送施設事業積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	10	11	本年	10				10		9	90.0
				前年	10		2		12		12	100.0
				比較			2		2		3	-
【参考】前々年度					23		2		21		21	100.0
目的		廃棄物管路輸送施設事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市廃棄物管路輸送施設事業基金への積立のため										
概要及び成果		1 廃棄物管路輸送施設事業基金への積立 【成果】 (1) 預金利子9千円の積立を行った。 (2) 平成24年度末基金残高は、32,675千円										

事業名： 南筑波土地改良区対策基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	11	11	本年	2				2		2	100.0
				前年	3				3		3	100.0
				比較	1				1		1	-
【参考】前々年度					7		3		4		4	100.0
目的		南筑波土地改良区の排水路管理に資するために設置されたつくば市南筑波土地改良区対策基金への積立のため										
概要及び成果		1 南筑波土地改良区対策基金への積立 【成果】 (1) 預金利子2千円の積立を行った。 (2) 基金を1,800千円取り崩し、南筑波土地改良区対策事業の財源として充当した。 (3) 平成24年度末基金残高は、4,055千円										

事業名： まちづくり事業基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	12	11	本年	221		1,247		1,468		1,468	100.0
				前年	220		1,253		1,473		1,473	100.0
				比較	1		6		5		5	-
【参考】前々年度					511		1,320		1,831		1,831	100.0
目的		合併まちづくり計画に定められた事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市まちづくり事業基金への積立てのため										
概要及び成果		1 まちづくり事業基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子1,468千円の積立てを行った。 (2) 平成24年度末基金残高は、737,093千円										

事業名： 学校教育施設整備基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	13	11	本年	425		714		1,139		1,139	100.0
				前年	434		720	56	1,210		1,210	100.0
				比較	9		6	56	71		71	-
【参考】前々年度					659		777,653		778,312		778,312	100.0
目的		学校教育施設の整備の財源に充てるために設置されたつくば市学校教育施設整備基金への積立てのため										
概要及び成果		1 学校教育施設整備基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子1,139千円の積立てを行った。 (2) 平成24年度末基金残高は、1,415,771千円										



事業名： アイラブつくばまちづくり寄附基金積立金

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	14	11	本年	4,004		6,139	21,008	31,151		31,150	100.0
				前年	4,004		1	499	4,502	4,502	100.0	
				比較			6,140	20,509	26,649	26,648	-	
【参考】前々年度					4,003		700	816	5,519		5,519	100.0

目的	つくば市を応援するために寄附された寄附金を適正に管理し、市が行う事業や市民活動の資金に充てるために設置したアイラブつくばまちづくり寄附基金へ積み立てるため												
概要及び成果	<p>1 アイラブつくばまちづくり寄附基金への積立て等 アイラブつくばまちづくり寄附基金条例に基づき基金へ積立て、適正に管理し、アイラブつくばまちづくり活動支援事業やつくば市が行う事業の財源へ充当する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) アイラブつくばまちづくり寄附金の積立てを行った。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>寄附実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>寄附金合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>54件</td> <td>31,147,636円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>43件</td> <td>4,499,181円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>55件</td> <td>5,518,708円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 基金を7,539千円取崩し、アイラブつくばまちづくり活動支援事業及び災害復旧事業等の財源に充当した。</p> <p>(3) 平成24年度末基金残高は、37,335千円</p>	年度	件数	寄附金合計	平成24年度	54件	31,147,636円	平成23年度	43件	4,499,181円	平成22年度	55件	5,518,708円
年度	件数	寄附金合計											
平成24年度	54件	31,147,636円											
平成23年度	43件	4,499,181円											
平成22年度	55件	5,518,708円											

事業名： 地域雇用創出推進基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	15	11	本年	94		16		78		78	100.0
				前年	94		1		95	95	100.0	
				比較			17		17	17	-	
【参考】前々年度					219		93		126		126	100.0

目的	地域における雇用の創出を推進するための事業の財源に充てるために設置したつくば市地域雇用創出推進基金への積立てのため
概要及び成果	<p>1 地域雇用創出推進基金への積立て</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 預金利子78千円の積立てを行った。</p> <p>(2) 基金を1,326千円取り崩し、産業活性化促進奨励金の財源として充当した。</p> <p>(3) 平成24年度末基金残高は、311,341千円</p>

## 事業名： 医療環境整備基金積立金

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	16	11	本年	10,003		350,000		360,003		360,003	100.0
				前年	10,000				10,000		10,000	100.0
				比較	3		350,000		350,003		350,003	-
【参考】前々年度												
目的				つくば市の周産期医療体制の充実を図り、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため								
概要及び成果				<p>1 医療環境整備基金の設置 筑波大学との「寄付講座の設置に係る協定」に基づき、寄付講座の開設と付属病院内につくば市バースセンターを整備するための基金を積み立てる。 この取組により、実際の診療を通じた研修教育等を行い、周産期医療を担う産科医、助産師の人材育成を図るとともに、市民の安全で安心な出産の場を確保し、持続的な周産期医療体制を構築する。</p> <p>【成果】 (1)政策的積立360,000千円と利子預金3千円の積立てを行った。 (2)平成24年度末基金残高は、370,003千円</p>								

## 事業名： 環境都市推進基金積立金

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	17	11	本年	10,034		99,997		110,031		110,031	100.0
				前年			123,330		123,330		123,298	100.0
				比較	10,034		23,333		13,299		13,267	-
【参考】前々年度												
目的				環境問題に対応した低炭素な環境都市づくりの推進に要する経費の財源に充てるために設置したつくば市環境都市推進基金に積立てるため								
概要及び成果				<p>1 環境都市推進基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立110,000千円と預金利子31千円の積立てを行った。 (2) 基金を16,634千円取り崩し、地域新エネルギー導入事業の財源として充当した。 (3) 平成24年度末基金残高は、216,695千円</p>								

事業名：復興まちづくり基金積立金

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	18	11	本年	34		6		28		28	100.0
				前年			111,000		111,000		111,000	100.0
				比較	34		111,006		110,972		110,972	-
【参考】前々年度												

目的	茨城県からの市町村復興まちづくり支援事業交付金を「つくば市復興まちづくり基金」として積立て、平成27年度末までに東日本大震災からの復興事業に充当するため
概要及び成果	<p>1 つくば市復興まちづくり基金への積立て等</p> <p>茨城県の復興まちづくり支援事業交付金の基金を創設し、適正に管理し計画的に事業展開を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年度に基金を創設し、111,000千円を積み立てた。                  平成24年度は、13,726千円を取り崩し、防災マップ・土砂災害ハザードマップ作成事業及び災害情報伝達システム構築・設計事業の財源として充当した。                  平成24年度末基金残高は、97,302千円</p>

事業名：予備費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
14	01	01	11	本年	100,000			83,887	16,113			
				前年	50,000			7,027	42,973			
				比較	50,000			76,860	26,860			-
【参考】前々年度					50,000			39,170	10,830			

目的	当初予測していない予算外の支出が生じた時や、歳出予算計上額が不足した時に充用するため																
概要及び成果	<p>1 必要が生じた事業へ充用する。</p> <p>【成果】</p> <p>予備費を竜巻災害救助費、竜巻災害復旧費等へ充用した。</p> <p>(充用額)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">竜巻災害救助</td> <td style="text-align: right;">33,215 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">竜巻災害復旧</td> <td style="text-align: right;">10,356 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">衛生費</td> <td style="text-align: right;">1,036 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">労働費</td> <td style="text-align: right;">704 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">消防費</td> <td style="text-align: right;">7,128 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">教育費</td> <td style="text-align: right;">10,436 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;"><u>諸支出金</u></td> <td style="text-align: right;"><u>21,012 千円</u></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">総額</td> <td style="text-align: right;">83,887 千円</td> </tr> </table>	竜巻災害救助	33,215 千円	竜巻災害復旧	10,356 千円	衛生費	1,036 千円	労働費	704 千円	消防費	7,128 千円	教育費	10,436 千円	<u>諸支出金</u>	<u>21,012 千円</u>	総額	83,887 千円
竜巻災害救助	33,215 千円																
竜巻災害復旧	10,356 千円																
衛生費	1,036 千円																
労働費	704 千円																
消防費	7,128 千円																
教育費	10,436 千円																
<u>諸支出金</u>	<u>21,012 千円</u>																
総額	83,887 千円																